

令和4年度

主要な施策の成果報告書  
基金の運用状況報告書

山形市



地方自治法第233条第5項及び同法第241条  
第5項の規定にもとづき、令和4年度におけ  
る主要な施策の成果並びに運用基金の状況に  
ついて次のとおり提出する。

令和5年10月

山形市長 佐藤孝弘



# はじめに

山形市では、山形市の持つ強みに磨きをかけるとともに、まちの総合的な魅力を高めるため、令和2年度からの5か年については、「山形市発展計画2025」を策定し、山形市基本構想に掲げた「健康医療先進都市」の確立に向けて更なる取組を進めていくこととしております。

山形市発展計画2025では、市政の基本方針を示すとともに、13の重点政策とそれに係る施策と主要事業を設定しています。

「主要な施策の成果報告書」は、山形市発展計画における主要事業（【主要】と表記）と、山形市発展計画に記載していないものの13の重点政策に関する事業（【関連】と表記）について、取組と成果を記載しております。加えて、新型コロナウイルス感染症に対応した事業、原油価格・物価高騰に対応した事業及び山形市基本構想に基づく施策分野別の主な事業についても記載しております。

令和4年度を取組と成果を踏まえ、今後も一層、山形市発展計画の推進及び市民生活の安心と向上に努めてまいります。

## 【参考】山形市発展計画2025の施策体系（抜粋）

基本方針	重点政策	施策
健康でいきいきと暮らせるまちづくり	1 健康の保持・増進	(1) SUKSK（スクスク）生活の推進 (2) 感染症に強いまちづくり (3) 身近でスポーツに親しむことができる環境の整備 (4) 疾病予防の充実・生活衛生の確保 (5) 安心して暮らせる医療体制の充実
	2 健やかな子どもの育成	(1) 教育環境の整備・次代を担う人材の育成 (2) 安心して子育てできる環境づくり (3) 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援
	3 地域共生社会の実現	(1) 地域福祉の充実 (2) 高齢福祉の充実 (3) 障がい福祉の充実
持続的発展が可能な希望あるまちづくり	4 創造都市の推進	(1) 創造都市の推進
	5 地域経済の活性化	(1) 中心市街地の賑わい向上 (2) 企業誘致・創業支援を通じた魅力的な雇用の創出 (3) 地元企業の経営支援 (4) マーケットに対応した戦略的な農林業の振興
	6 山形ブランドの浸透と交流の拡大	(1) 山形ブランドの浸透と発信 (2) ニーズに対応した観光振興 (3) 移住定着・関係人口拡大 (4) 国際化への対応 (5) スポーツツーリズムの推進
	7 都市の活動を支える基盤整備	(1) 都市の活力向上を図るまちづくり (2) 誰もが快適に利用できる公共交通網の構築 (3) 利便性を高める道路網の整備 (4) 魅力ある公園の整備 (5) 健康で快適な住環境の整備 (6) 災害に強いまちづくり
	8 環境保全	(1) 脱炭素・循環型社会の推進
発展計画を推進するための共通基盤づくり	A チャレンジできる環境の創出	(1) 若者のチャレンジ支援 (2) 市民や事業者のチャレンジ支援 (3) 市職員の意識改革
	B 広域連携の推進	(1) 連携中枢都市圏の推進 (2) 仙山連携の推進
	C 協働の推進	(1) 地域自治の推進 (2) 市民活動の推進 (3) 男女共同参画の推進
	D 行財政改革の推進	(1) 行財政改革の推進
	E アフターコロナにおける地方創生の推進	(1) スマートシティの推進 (2) 行政のデジタル化 (3) 移住・定着の促進 (4) 企業誘致 (5) 起業・創業支援 (6) 大学等との連携による若者の地元定着

※主要事業は各施策に位置づけております。

# 目 次

## ◎令和4年度主要な施策の成果報告書

### 第一 主要な施策の成果

#### I 健康でいきいきと暮らせるまちづくり

##### 1 健康の保持・増進

###### (1) SUKSK（スクスク）生活の推進

- ① SUKSK（スクスク）生活の推進に向けた情報発信（保健総務課）…………… 1
- ② SUKSK（スクスク）生活の実践による健康寿命の延伸  
（健康増進課、学校給食センター）…………… 2

###### (2) 感染症に強いまちづくり

- ① 感染症に強い社会環境の整備…………… 5
- ② 感染予防と正しい知識の普及・啓発  
（こども未来課、保育育成課、（教）管理課、商業高等学校事務局、保健総務課、  
健康増進課、母子保健課、指導監査課、山形ブランド推進課）…………… 6

###### (3) 身近でスポーツに親しむことができる環境の整備

- ① 健康な体づくりの推進（男女共同参画センター、スポーツ振興課）…………… 17
- ② 既存の公共施設等を活用した運動機会の創出（企画調整課、こども未来課）…………… 19
- ③ 身近なスポーツ施設の整備（スポーツ振興課）…………… 20

###### (4) 疾病予防の充実・生活衛生の確保

- ① 疾病予防対策の充実（健康増進課）…………… 23
- ② 疾病の早期発見対策の充実（健康増進課）…………… 25
- ③ 生活衛生の確保（市民課、生活衛生課、食肉衛生検査所）…………… 27

###### (5) 安心して暮らせる医療体制の充実

- ① 高度医療への支援（健康増進課）…………… 30
- ② 医療サービスの充実（健康増進課、通信指令課）…………… 30
- ③ 子ども医療の充実（母子保健課、障がい福祉課、こども家庭支援課）…………… 32
- ④ 高齢者の在宅医療を支える仕組づくり（長寿支援課）…………… 35

##### 2 健やかな子どもの育成

###### (1) 教育環境の整備・次代を担う人材の育成

- ① 新しい時代に必要な資質・能力の向上（学校教育課、商業高等学校事務局）…………… 37
- ② 教育活動への支援体制の充実  
（社会教育青少年課、商業高等学校事務局、学校教育課）…………… 43
- ③ 教育施設・設備の充実（（教）管理課、商業高等学校事務局）…………… 47

###### (2) 安心して子育てできる環境づくり

- ① 保育施設の整備（こども未来課）…………… 49
- ② 保育環境の充実（こども未来課、保育育成課）…………… 51
- ③ 地域における子育て支援（こども未来課、保育育成課）…………… 55
- ④ 放課後児童クラブの環境整備（保育育成課）…………… 57
- ⑤ 子育て家庭の負担の軽減（保育育成課、こども家庭支援課、母子保健課）…………… 59

###### (3) 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援

- ① 出会い・結婚新生活支援（企画調整課）…………… 65
- ② 出産に向けた支援体制の充実（母子保健課）…………… 66
- ③ 産後育児不安の解消（母子保健課）…………… 69

### 3 地域共生社会の実現

- (1) 地域福祉の充実
  - ① 地域における包括的な支援の充実（生活福祉課）…………… 72
- (2) 高齢福祉の充実
  - ① 高齢者の健やかで生きがいある生活の実現（長寿支援課、雇用創出課）…………… 76
  - ② 介護が必要になっても安心して暮らせるまちづくり（長寿支援課）…………… 79
- (3) 障がい福祉の充実
  - ① 自立した生活支援の充実（障がい福祉課）…………… 88
  - ② 社会参加の機会の確保（障がい福祉課、廃棄物指導課）…………… 91
  - ③ 障がい者福祉施設の充実（障がい福祉課）…………… 95

## II 持続的発展が可能な希望あるまちづくり

### 4 創造都市の推進

- (1) 創造都市の推進
  - ① 文化創造都市の推進（文化振興課）…………… 96
  - ② 文化財保護の充実（文化振興課）…………… 101

### 5 地域経済の活性化

- (1) 中心市街地の賑わい向上
  - ① 中心市街地グランドデザインの推進  
（山形ブランド推進課、まちづくり政策課、まちなみデザイン課）…………… 103
  - ② 歴史・文化的資源の魅力向上による賑わいづくり  
（山形ブランド推進課、農村整備課、公園緑地課、観光戦略課）…………… 107
  - ③ 中心市街地の機能性の向上（山形ブランド推進課、まちづくり政策課）…………… 111
- (2) 企業誘致・創業支援を通じた魅力的な雇用の創出
  - ① 市内企業等への就職促進による移住・定住者の確保（企画調整課、雇用創出課）…………… 114
  - ② 創業しやすい環境整備（雇用創出課）…………… 117
  - ③ 企業誘致による産業振興（雇用創出課）…………… 119
- (3) 地元企業の経営支援
  - ① 地元企業の競争力強化（雇用創出課、山形ブランド推進課）…………… 121
  - ② 地元企業の経営安定化（雇用創出課、山形ブランド推進課）…………… 124
- (4) マーケットに対応した戦略的な農林業の振興
  - ① 農畜産物の高付加価値化や安定生産による消費拡大に向けた支援  
（農政課、農村整備課、学校給食センター、地方卸売市場管理事務所）…………… 127
  - ② 多様な担い手の育成・確保（農政課）…………… 136
  - ③ 農業生産基盤の整備推進（農政課、農村整備課）…………… 140
  - ④ 林業の振興（森林整備課）…………… 142

### 6 山形ブランドの浸透と交流の拡大

- (1) 山形ブランドの浸透と発信
  - ① 山形ブランドの認知度向上に向けた情報発信  
（山形ブランド推進課、東京事務所、雇用創出課）…………… 149
  - ② 農林産物のブランド化…………… 154
- (2) ニーズに対応した観光振興
  - ① 観光拠点の整備（企画調整課、観光戦略課）…………… 155
  - ② 通年型・体験型観光の基盤づくり（観光戦略課）…………… 157
  - ③ 観光資源の魅力向上と情報発信（観光戦略課）…………… 160
  - ④ イベントの開催による交流人口拡大（観光戦略課）…………… 162
- (3) 移住定着・関係人口拡大
  - ① 移住・定着の促進（企画調整課、雇用創出課）…………… 164

② 関係人口の拡大 (企画調整課、国際交流センター、東京事務所、山形ブランド推進課) .....	167
(4) 国際化への対応	
① 海外との交流促進 (国際交流センター、観光戦略課) .....	170
② 在住外国人の支援 (国際交流センター) .....	172
(5) スポーツツーリズムの推進	
① 大型スポーツ施設の整備 .....	173
② スポーツイベントによる交流拡大 (スポーツ振興課) .....	173
<b>7 都市の活動を支える基盤整備</b>	
(1) 都市の活力向上を図るまちづくり	
① 魅力ある都市空間の形成 (まちづくり政策課) .....	176
② 景観形成の推進 (道路維持課、まちなみデザイン課) .....	178
(2) 誰もが快適に利用できる公共交通網の構築	
① ニーズに対応した公共交通網の構築 (企画調整課) .....	180
② 生活交通の確保維持 (企画調整課) .....	182
(3) 利便性を高める道路網の整備	
① 東北中央自動車道を活用した地域経済の活性化 (まちづくり政策課) .....	185
② 安全で利便性の高い道路ネットワークの構築 (まちづくり政策課、道路整備課、道路維持課) .....	186
(4) 魅力ある公園の整備	
① 憩いの場・防災拠点としての都市公園の整備 (公園緑地課) .....	188
② 都市公園の機能向上に向けた環境整備 (公園緑地課) .....	191
(5) 健康で快適な住環境の整備	
① 暮らしやすい住環境の整備 (管理住宅課、建築指導課) .....	192
② まちなか居住の推進 (管理住宅課) .....	195
(6) 災害に強いまちづくり	
① 防災体制の強化 (防災対策課、河川整備課、まちづくり政策課) .....	196
② 住宅及び大規模建築物の耐震化の促進 (建築指導課、管理住宅課) .....	202
③ 浸水被害軽減対策の推進 (河川整備課) .....	203
④ 雪に強いまちづくり (道路維持課) .....	203
⑤ 消防機能の充実 (警防課、救急救命課) .....	204
<b>8 環境保全</b>	
(1) 脱炭素・循環型社会の推進	
① 脱炭素社会の形成に向けた活動の推進 (環境課) .....	207
② 循環型社会の推進 (ごみ減量推進課、廃棄物指導課) .....	211
③ 自然との共生 (環境課) .....	215
<b>Ⅲ 発展計画を推進するための共通基盤づくり</b>	
<b>A チャレンジできる環境の創出</b>	
(1) 若者のチャレンジ支援	
① 若者のチャレンジ支援 .....	216
(2) 市民や事業者のチャレンジ支援	
① 市民や事業者のチャレンジ支援 (広報課、企画調整課) .....	216
(3) 市職員の意識改革	
① 市職員の意識改革 (行政経営課) .....	218
<b>B 広域連携の推進</b>	
(1) 連携中枢都市圏の推進	
① 連携中枢都市圏の推進 (企画調整課) .....	219
(2) 仙山連携の推進	



① 仙山連携の推進（企画調整課）	220
<b>C 協働の推進</b>	
(1) 地域自治の推進	
① 地域自治の推進（広報課）	222
(2) 市民活動の推進	
① 市民活動の推進	225
(3) 男女共同参画の推進	
① 男女共同参画社会の実現（男女共同参画センター）	225
② 性の多様性に関する理解促進（男女共同参画センター）	228
<b>D 行財政改革の推進</b>	
(1) 行財政改革の推進	
① 行財政改革の推進（行政経営課）	229
<b>E アフターコロナにおける地方創生の推進</b>	
(1) スマートシティの推進	
① スマートシティの推進に向けた基盤整備（情報企画課）	231
② 社会・産業分野における推進 （企画調整課、情報企画課、市民課、長寿支援課、保育育成課、農政課）	231
③ 教育分野における推進	235
(2) 行政のデジタル化	
① 基幹システムの標準化（情報企画課）	236
② テレワーク（分散勤務）の推進（行政経営課）	237
③ AI等の活用による行政事務の効率化（情報企画課、保育育成課）	238
④ ICT等を活用した市民サービスの向上（広報課、納税課）	239
(3) 移住・定着の促進	
① 多様な働き方による移住・定着の促進（企画調整課、文化振興課）	241
(4) 企業誘致	
① 多様な働き方や新産業の創出による企業誘致の推進	242
(5) 起業・創業支援	
① 起業・創業支援	243
(6) 大学等との連携による若者の地元定着	
① 大学等との連携による若者の地元定着	243

### 新型コロナウイルス感染症対応事業

1 市独自の事業	244
2 国の事業へ対応した事業	252
3 県の事業へ対応した事業	263

### 原油価格・物価高騰対策事業

1 市独自の事業	264
2 国の事業へ対応した事業	275
3 県の事業へ対応した事業	278

### 施策分野別の主な事業

1 福祉（子ども） （こども未来課、保育育成課、こども家庭支援課、社会教育青少年課、少年自然の家）	279
2 福祉（高齢者） （長寿支援課、介護保険課、福祉文化センター、管理住宅課）	290
3 福祉（障がい者） （障がい福祉課、福祉文化センター）	294

4	一般福祉対策 (生活福祉課、福祉文化センター、こども家庭支援課) .....	296
5	環境対策 (環境課、ごみ減量推進課、廃棄物指導課、森林整備課、公園緑地課) .....	300
6	産業振興(基盤) (農政課、森林整備課、観光戦略課、山形ブランド推進課) .....	310
7	産業振興(活動) (山形ブランド推進課、観光戦略課、農政課、農村整備課、森林整備課、 地方卸売市場管理事務所) .....	314
8	都市基盤維持・管理 (農村整備課、公園緑地課、道路維持課、河川整備課) .....	326
9	都市基盤整備 (河川整備課) .....	332
10	安全・安心の確保(一般対策) (防災対策課、管財課、市民課、消費生活センター、森林整備課、管理住宅課、 河川整備課、消防本部) .....	333
11	安全・安心の確保(東日本大震災関連対策) (広報課、防災対策課、母子保健課、環境課、保育育成課、学校教育課) .....	341
12	健康維持 (国民健康保険課、健康増進課、母子保健課、生活衛生課) .....	344
13	市民活動の促進 (広報課、市民相談課) .....	351
14	教育 (学校教育課、社会教育青少年課、図書館、学校給食センター、(教)管理課) .....	356
15	スポーツ振興 (スポーツ振興課) .....	369
16	文化振興・文化財保護 (文化振興課、雇用創出課) .....	372
17	国際・国内交流 (国際交流センター) .....	376
18	その他行政事務 (職員課、市民課、情報企画課、管理住宅課、議会事務局、学校給食センター) .....	377
<b>第二</b>	<b>税財政の施策とその状況</b> .....	<b>380</b>
	◎ <b>基金の運用状況報告書</b>	
<b>第一</b>	<b>奨学基金</b> .....	<b>400</b>
<b>第二</b>	<b>用品調達基金</b> .....	<b>401</b>
<b>第三</b>	<b>土地開発基金</b> .....	<b>402</b>

令和4年度

主要な施策の成果報告書



## 第一 主要な施策の成果



# I 健康でいきいきと暮らせるまちづくり

## 1 健康の保持・増進

### (1) SUKSK（スクスク）生活の推進

健康寿命の延伸を実現するには、健康に対する意識を高め、行動の変容につなげていく必要があります。健康に関心を持つ市民の割合を増やすため、山形市は食事(S)、運動(U)、休養(K)、社会(S)、禁煙・受動喫煙防止(K)に留意する「SUKSK（スクスク）生活」を提唱し、市民に対して積極的に情報発信を行うほか、健康ポイント事業を実施し、市民が楽しみながら健康づくりを行うための環境を整えます。併せて、市立病院済生館や学校などにおいて、健康講座の開催やヘルシーメニューの提供を行うことで、幅広い年齢層に健康に関する理解を深める活動を実践するなど、多くの市民が健康増進に向け「SUKSK（スクスク）生活」を実践するための機会を創出します。

また、保健所設置のメリットを生かすために、保健所内のシンクタンク機能を活用し、市民の健康に関するデータを科学的に分析するなど、市民の健康の保持・増進を効果的に推進していきます。

#### ① SUKSK（スクスク）生活の推進に向けた情報発信

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 SUKSK（スクスク） 生活普及啓発事業 （保健総務課）	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	129千円	129千円
	指標名	「SUKSK（スクスク）生活」を知っている市民の割合の増加	
	目標値	10%	20%
	実績値	5.7%	18.9%
	【事業内容】		
	市民の健康づくりに向けた活動の活発化を図るため、「SUKSK（スクスク）生活」や保健所に設置したシンクタンクで調査研究を行った重点項目「歯周病・減塩・腹部肥満（DEB）・フレイル」に係る普及啓発について、主に次に掲げる取組を実施した。		
	1 普及啓発用リーフレットの配布等（執行額 129千円）		
	(1) 普及啓発用リーフレット等の配布		
	「SUKSK（スクスク）生活」の普及啓発のため、これまでの調査研究を基に作成したチラシ及びリーフレットを、市民向け各種講座・イベントで配布するなど、市民への周知を図った。また、山形市公式ホームページにチラシ及びリーフレットを掲載するとともに、SNSを活用し、広く市民等への情報の発信に努めた。		
	(2) 普及啓発用動画の配信		
	「SUKSK（スクスク）生活」の普及啓発のため、東北芸術工科大学の学生と一緒に制作した普及啓発用のアニメーション動画を、市公式ホームページやSNSを通して配信するとともに、出前講座等で上映し広く周知した。		

事業名	事業内容とその成果
	<p>(3) 山形新聞での情報発信 山形新聞「市政キャンペーン」(令和4年5月28日掲載)において、「SUKSK (スクスク) 生活」の紹介及び普及啓発用動画の二次元コードを掲載した。</p> <p>(4) テレビ広報番組による情報発信 YBC「やまがた市政の目」(令和4年8月13日放送)及びYTS「やまがたCity情報」(令和4年8月19日放送)において、「SUKSK (スクスク) 生活」を紹介した。</p> <p>(5) ラジオモニターによる情報発信 ラジオモニター「ハローやまがた声の広報」(令和5年1月6日放送)において、「SUKSK (スクスク) 生活」を紹介した。</p> <p>2 健康ポイント事業 SUKSK (スクスク) の参加者の拡充 (再掲) 事業説明 1-(1)-② SUKSK (スクスク) 生活推進事業</p>

② SUKSK (スクスク) 生活の実践による健康寿命の延伸

事業名	事業内容とその成果															
<p><b>【主要】</b> 推定食塩摂取量検査事業 (健康増進課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>2,518千円</td> <td>2,636千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">食塩摂取量</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">男性 9.0g 女性8.5g</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>男性10.1g 女性9.2g</td> <td>男性10.2g 女性9.2g</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 自身の食塩摂取量を把握し、減塩の取組への意識を高めるため、公民館等で行う健診で希望者を対象に推定食塩摂取量検査を実施した。 推定食塩摂取量の高い方には、栄養改善講座を実施した。 検査人数 5,551人 栄養改善講座参加者 83人</p>		3年度	4年度	執行額	2,518千円	2,636千円	指標名	食塩摂取量		目標値	男性 9.0g 女性8.5g		実績値	男性10.1g 女性9.2g	男性10.2g 女性9.2g
	3年度	4年度														
執行額	2,518千円	2,636千円														
指標名	食塩摂取量															
目標値	男性 9.0g 女性8.5g															
実績値	男性10.1g 女性9.2g	男性10.2g 女性9.2g														



事業名	事業内容とその成果				
<b>【主要】</b> SUKSK（スクスク） 生活推進事業 （健康増進課）	<b>【執行額と成果指標】</b>				
		3年度		4年度	
	執行額	36,497千円		39,066千円	
	指標名	健康寿命の延伸			
	目標値	男性80.64年 女性84.64年		男性80.74年 女性84.75年	
	実績値	男性81.18年 女性84.42年		男性81.36年 女性84.36年	
	指標名	運動習慣のある方の割合※			
	目標値	男性54.0% 女性54.0%		男性56.0% 女性56.0%	
	実績値	男性31.3% 女性27.0%		男性30.2% 女性27.8%	
	指標名	健康ポイント事業 SUKSK（スクスク）参加者の8,000歩以上歩く人の割合			
	目標値	初年度(18%)の4%以上の増加		初年度(18%)の6%以上の増加	
	実績値	18.4%		18.6%	
	指標名	アプリを活用した参加者のうち健康ポイント対象事業を週1回以上行った人の割合			
	目標値	55.0%		57.0%	
	実績値	56.0%		58.0%	
※国保特定健診（40歳から74歳まで）の問診における1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している人の割合					
<b>【事業内容】</b>					
1 健康ポイント事業 SUKSK（スクスク）（執行額 37,805千円）					
健康医療先進都市の実現に向け、市民の健康づくりに対する意識を高めることを目的に、ウォーキングなど市が指定する SUKSK（スクスク）生活を実践することによりポイントを獲得する事業を実施した。獲得したポイントは記念品抽選に使用できる。（累計登録者数 9,859人）					
2 ウォーキングマップの作成（執行額 469千円）					
運動を日常生活の中に取り入れてもらうため、身近な場所でウォーキングができるように、市内の名所・見所を巡るウォーキングコースを新たに7種作成した。（合計21種）					
3 SUKSK（スクスク）メニュー認定事業（執行額 588千円）					
市内の飲食店から、山形市が定めた要件にあったメニューを募集し、監修後に認定。減塩をとおした市民の健康寿命延伸のための啓発を行った。（協力店舗数18店舗、87メニュー）					
4 受動喫煙防止対策の推進（執行額 204千円）					
たばこの煙がない環境づくりや子どもの受動喫煙防止対策を推進するために、飲食店経営者や小学生を対象とした出前講座等の開催、子どもの受動喫煙防止条例周知チラシや禁煙ステッカー等の作成及び配布により、受動喫煙に関する知識の普及、意識の啓発等を行い、望まない受動喫煙を防止する社会環境の整備を推進した。					

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 学校給食をととした食育推進事業 (学校給食センター)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	- 千円	- 千円
	指標名	健康増進に関する市民対象食育推進講座延べ参加者数 (累計)	
	目標値	30人	90人
	実績値	- 人	- 人
	<b>【事業内容】</b> 学校給食センターの施設見学と試食及び健康講話 学校給食センターの見学と紹介、食育に関する講話や情報提供、学校給食の試食を行う。令和3年度及び4年度については、新型コロナウイルス感染症対策として、事業の実施を見合わせている。		

## (2) 感染症に強いまちづくり

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大は、市民の生活や社会経済活動に深刻かつ大きな影響をもたらしています。また、人々の往来や社会経済活動がグローバルに展開されるようになった現代社会においては、新型コロナウイルス感染症が収束したとしても、いつその他の感染症が発生し、それが急速にまん延するか分からないため、備えをしておかなければなりません。いかなる感染症であっても感染やまん延を防いでいくため、「感染症に強いまちづくり」に取り組む必要があります。

感染症に強いまちを実現するため、学校施設や飲食店をはじめとする店舗、多くの市民が利用する市有施設、公共交通機関等、様々な社会基盤において感染を防止するためのハード整備を進めます。併せて、店舗やイベント等におけるキャッシュレス化を促進するとともに、道路空間のオープン化<sup>\*</sup>など、感染症に強い社会環境の整備にも取り組みます。

また、特に感染や重症化のリスクの高い方を中心に感染予防に資する必要な対策を講じるとともに、日常生活において感染を予防するためには市民一人ひとりの心掛けが非常に重要であることから、感染予防に関する正しい知識の普及・啓発など、ソフト面での取組も積極的に行います。

※道路空間のオープン化…道路空間を再配分して道路占用許可の特例制度等を活用することで、安全・快適な歩行空間や居心地のいい滞在空間の確保を図ること。

### ① 感染症に強い社会環境の整備

- ・山形市地域公共交通計画推進事業 7-(2)-①に掲載
- ・山形市文化創造都市推進条例及び基本計画推進事業 4-(1)-①に掲載
- ・在宅介護支援住宅改修補助事業 3-(2)-②に掲載
- ・山形市中心市街地活性化戦略推進事業 5-(1)-①に掲載
- ・中心市街地歩行者空間創出等事業 5-(1)-③に掲載
- ・粹七エリア整備事業 7-(1)-①に掲載
- ・住宅リフォーム総合支援事業 7-(5)-①に掲載

② 感染予防と正しい知識の普及・啓発

事業名	事業内容とその成果																	
<p><b>【主要】</b> 感染症対策のための物品等整備事業(保育所等) (こども未来課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 293 1410 383"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>5,576千円</td> <td>5,954千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 保育所等における感染拡大を防止するため、施設職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な物品や消毒液等の衛生用品等を市立保育所、児童館及び児童遊戯施設に整備した。</p> <p>1 支出実績 5,954千円</p> <p>(1) 市立保育所 10園 4,558千円 (2) 児童館 3館 848千円 (3) 児童遊戯施設 2施設 548千円</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	5,576千円	5,954千円									
	3年度	4年度																
執行額	5,576千円	5,954千円																
<p><b>【主要】</b> 感染症対策のための物品等整備事業(保育所等) (保育育成課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 972 1410 1189"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>40,079千円</td> <td>39,531千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">補助活用施設数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">112施設</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>100施設</td> <td>99施設</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 保育所等における感染拡大を防止するため、職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な物品や消毒液等の購入に必要な経費を補助し、安全な保育環境の維持を図った。</p> <p>1 支出実績 99施設 39,531千円</p> <p>(1) 民間立保育所 54施設 22,577千円 (2) 認定こども園 21施設 10,025千円 (3) 小規模・家庭的保育事業所 24施設 6,929千円</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	40,079千円	39,531千円	指標名	補助活用施設数		目標値	112施設		実績値	100施設	99施設
	3年度	4年度																
執行額	40,079千円	39,531千円																
指標名	補助活用施設数																	
目標値	112施設																	
実績値	100施設	99施設																

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 感染症対策のための 物品等整備事業(子 育て支援事業) (こども未来課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1410 338"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>2,561千円</td> <td>2,654千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】            保育施設における感染拡大を防止するため、施設職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な物品や消毒液等の衛生用品等を子育て支援事業を実施する市立保育所等に整備した。</p> <p>1 支出実績 2,654千円</p> <p>(1) 地域子育て支援拠点事業5事業 1,373千円            (つばさ子育て支援センター、さくら子育て支援センター、べにっこひろば子育て支援センター、コパル子育て支援センター、子育てランドあ〜べ)</p> <p>(2) 一時預かり事業4事業 1,028千円            (つばさ保育園、さくら保育園、あたご保育園、子育てランドあ〜べ)</p> <p>(3) 病児保育事業1事業 253千円            (さくら保育園)</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】            ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	2,561千円	2,654千円									
	3年度	4年度																
執行額	2,561千円	2,654千円																
<p>【主要】 感染症対策のための 物品等整備事業(子 育て支援事業) (保育育成課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1104 1410 1317"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>18,919千円</td> <td>32,575千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">補助活用事業数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>81事業</td> <td>105事業</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>67事業</td> <td>92事業</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】            子育て支援事業(病児保育事業、一時保育事業、子育て支援センター等)における感染拡大を防止するため、職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な物品や消毒液等の購入経費を補助し、安全な保育環境の維持を図った。また、新たに感染症対策のための簡易な改修に必要な経費に対する補助を行った。</p> <p>1 支出実績</p> <p>(1) 物品等整備事業            78事業 21,588千円</p> <p>ア 病児保育 4事業 1,787千円            イ 一時保育 51事業 13,726千円            ウ 地域子育て支援拠点事業 22事業 6,060千円            エ 保育育成 1事業 15千円</p>				3年度	4年度	執行額	18,919千円	32,575千円	指標名	補助活用事業数		目標値	81事業	105事業	実績値	67事業	92事業
	3年度	4年度																
執行額	18,919千円	32,575千円																
指標名	補助活用事業数																	
目標値	81事業	105事業																
実績値	67事業	92事業																

事業名	事業内容とその成果															
	<p>(2) 簡易な改修 14事業 10,987千円</p> <p>ア 一時保育 5事業 3,913千円 イ 延長保育 8事業 6,638千円 ウ 地域子育て支援拠点事業 1事業 436千円</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>															
<p>【主要】 感染症対策のための 物品等整備事業(放 課後児童クラブ) (保育育成課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 636 1409 848"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>27,934千円</td> <td>55,307千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">放課後児童クラブ支援の単位数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>92支援の単位</td> <td>93支援の単位</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>86支援の単位</td> <td>87支援の単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 放課後児童クラブにおいて、職員が新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費の支援を行うとともに、感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入及び、施設の改修等に対する経費を支援した。</p> <p>1 支出実績</p> <p>(1) 感染症対策のための物品等購入事業 87支援の単位 29,643千円</p> <p>(2) 感染症対策のための改修事業 33支援の単位 25,664千円</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>		3年度	4年度	執行額	27,934千円	55,307千円	指標名	放課後児童クラブ支援の単位数		目標値	92支援の単位	93支援の単位	実績値	86支援の単位	87支援の単位
	3年度	4年度														
執行額	27,934千円	55,307千円														
指標名	放課後児童クラブ支援の単位数															
目標値	92支援の単位	93支援の単位														
実績値	86支援の単位	87支援の単位														

事業名	事業内容とその成果								
<p>【主要】 感染症対策のための 物品等整備事業(小・ 中学校分) (教育委員会管理課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 338"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>7,954千円</td> <td>65,064千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 国の補助金等を活用して、感染症対策のための保健衛生用品等の整備を行うため、令和3年度3月補正を行ったが、令和3年度中に全ての物品の購入・納品は難しいため、予算額全額を令和4年度に繰越し、事業を実施した。 整備備品等：消毒液、空気清浄機、非接触型体温計、ホワイトボード等</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	7,954千円	65,064千円
	3年度	4年度							
執行額	7,954千円	65,064千円							
<p>【主要】 感染症対策のための 物品等整備事業(商 業高校分) (商業高等学校事務局)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 806 1409 891"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>2,700千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 国の補助金等を活用して、感染症対策のための保健衛生用品等の整備を行うため、令和3年度3月補正を行ったが、令和3年度中に全ての物品の購入・納品は難しいため、予算額全額を令和4年度に繰越し、事業を実施した。 整備備品等：アルコール手指消毒液、除菌ウエットシート、自動検温カメラ等</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	2,700千円
	3年度	4年度							
執行額	-千円	2,700千円							
<p>【主要】 新型コロナウイルス ワクチン接種事業 (保健総務課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1359 1409 1444"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,359,231千円</td> <td>810,521千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 新型コロナウイルス感染症の蔓延防止を図るため、山形大学医学部、山形市医師会、山形県看護協会、山形市薬剤師会、市内医療機関等の協力のもと新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。</p>				3年度	4年度	執行額	1,359,231千円	810,521千円
	3年度	4年度							
執行額	1,359,231千円	810,521千円							

事業名	事業内容とその成果													
	ワクチン接種記録システム（VRS）の接種実績（令和5年3月31日時点）													
	年齢区分	人口※	1回目接種		2回目接種		3回目接種							
			接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率						
0～4歳	8,406人	621人	7.4%	604人	7.2%	400人	4.8%							
5～11歳	14,141人	6,290人	44.5%	6,236人	44.1%	3,408人	24.1%							
12～19歳	17,989人	15,165人	84.3%	15,132人	84.1%	11,780人	65.5%							
20～29歳	22,336人	20,210人	90.5%	20,143人	90.2%	15,293人	68.5%							
30～39歳	26,271人	22,316人	84.9%	22,265人	84.8%	17,731人	67.5%							
40～49歳	33,880人	30,007人	88.6%	29,949人	88.4%	25,773人	76.1%							
50～59歳	31,112人	29,077人	93.5%	29,028人	93.3%	26,775人	86.1%							
60～64歳	15,314人	14,256人	93.1%	14,232人	92.9%	13,667人	89.2%							
65歳以上	72,835人	70,472人	96.8%	70,367人	96.6%	70,579人	96.9%							
計	242,284人	208,414人	86.0%	207,956人	85.8%	185,406人	76.5%							
	年齢区分	人口※	4回目接種		オミクロン株対応ワクチン									
			接種者数	接種率	接種者数	接種率								
0～4歳	8,406人	-	-	-	-									
5～11歳	14,141人	-	-	-	-									
12～19歳	17,989人	5,747人	31.9%	6,960人	38.7%									
20～29歳	22,336人	6,901人	30.9%	7,098人	31.8%									
30～39歳	26,271人	9,213人	35.1%	9,173人	34.9%									
40～49歳	33,880人	15,765人	46.5%	15,593人	46.0%									
50～59歳	31,112人	19,540人	62.8%	19,328人	62.1%									
60～64歳	15,314人	11,778人	76.9%	10,865人	70.9%									
65歳以上	72,835人	64,947人	89.2%	59,406人	81.6%									
計	242,284人	133,891人	55.3%	128,423人	53.0%									
	※人口は令和4年1月1日現在の住民基本台帳による年齢別人口													
	<p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対応事業</li> </ul>													
<p>【主要】</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業</p> <p>(保健総務課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1585 1410 1675"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,528,719千円</td> <td>1,543,246千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>国から供給される新型コロナウイルスワクチンを速やかに接種するため、「山形市新型コロナウイルスワクチン接種実施計画」に基づき、市民が安全・安心に接種できる体制を構築した。</p> <p>1 総務・広報（執行額 123,754千円）</p> <p>各接種に関する情報を市民に広く周知するため、ハガキの送付や広報やまがたへのチラシ折込等を行った(会計年度任用職員人件費、時間外手当等を含む)。</p>									3年度	4年度	執行額	1,528,719千円	1,543,246千円
	3年度	4年度												
執行額	1,528,719千円	1,543,246千円												



事業名	事業内容とその成果												
	<p>2 健康情報システムの改修（執行額 3,737千円） 接種券の発行や接種実績の管理を可能にするとともに、ワクチン接種記録システム（VRS）と接種実績の情報連携を可能とするため、健康情報システムを改修した。</p> <p>3 コールセンター等の運営（執行額 769,252千円） 市民に対するワクチン接種を円滑に行うため、接種に係る相談や問い合わせ、接種予約の支援・受付等を行う「山形市新型コロナワクチン・コールセンター」を運営した。また、個別医療機関から予診票を回収し、ワクチン接種記録システム（VRS）へ接種実績の入力を行った。併せて、ワクチン接種の予約情報や接種情報を管理するLINE連携型のWebシステム（予防接種管理システム）を改修・運用した。</p> <p>4 接種券の送付（執行額 73,686千円） 接種対象者へ接種券を順次送付した（印刷・封緘作業含む）。</p> <p>5 ワクチン・コントロールセンターの運営（執行額 17,342千円） 保健所内に設置したディープフリーザーを使用して、ワクチンの一元管理を行うとともに、市内の各医療機関等に対し、冷凍状態のままワクチンの配送を行った。</p> <p>6 集団接種の実施（執行額 555,402千円） 集団接種会場を設置し、接種を実施した。また、大規模集団接種実施の際には、会場への無料送迎バスを運行するなど、被接種者に対する移動支援を行った。 (山形市保健所、霞城公民館、江南公民館、東部公民館、山形ビッグウイングの5会場)</p> <p>7 予防接種健康被害調査委員会の開催（執行額 73千円） 新型コロナウイルスワクチン接種による健康被害発生に際し、医学的な見地から調査を行った。(令和4年度実績 3回開催、10件)</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>												
<p>【主要】 新型コロナウイルス感染症に係るこころの健康相談事業 (健康増進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1529 1412 1702"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>181千円</td> <td>215千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">コロナに関連したこころの健康相談件数</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>33件</td> <td>29件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 こころの健康相談（精神保健福祉相談等）の実施 電話や来所によるこころの健康相談を実施した。 (電話相談1,290件 来所相談122件) ※新型コロナウイルス感染症に関わる不安やストレスの相談を含む</p>		3年度	4年度	執行額	181千円	215千円	指標名	コロナに関連したこころの健康相談件数		実績値	33件	29件
	3年度	4年度											
執行額	181千円	215千円											
指標名	コロナに関連したこころの健康相談件数												
実績値	33件	29件											

事業名	事業内容とその成果															
	<p>2 こころの健康相談窓口の積極的周知</p> <p>(1) 行政の窓口、市内クリニックや薬局、相談支援機関等の関係機関約400箇所へのチラシやポスターによる周知</p> <p>(2) 市報、ホームページ等での周知</p> <p>3 関係機関との情報共有、連携強化</p> <p>(1) 事例検討会の実施 保健所や関係機関が抱える対応困難事例について精神科医師より助言を得た。(実施回数2回 参加者数32人)</p> <p>(2) 山形市自殺対策庁内推進連絡会議、いのち支える自殺対策協議会の開催 それぞれ年1回実施した。なお、協議会は書面開催とした。</p> <p>(3) 特定非営利活動法人自殺対策支援センターライフリンクとの連携 自殺対策SNS相談・電話相談事業等実績のあるライフリンクと連携協定を締結し、若者等の利用頻度が高いSNSを活用した相談環境を整備した。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>															
<p>【主要】 感染症予防に係る正しい知識の普及・啓発事業 (健康増進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 976 1410 1189"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>57千円</td> <td>-千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">施設の研修受講率</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>50%</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-%</td> <td>41.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 感染症予防のための情報発信 感染症に関する情報が市民等に広く周知されるようにホームページ等により情報発信を行った。</p> <p>2 感染症予防のための機器貸出 高齢者施設における感染拡大防止を図るために、手洗いの洗い残しがわかる手洗いチェッカーの貸出しを行った。</p> <p>(1) 保有個数：5個 (2) 貸出期間：最長1週間まで (3) 貸出数：13施設20回</p> <p>3 高齢者施設職員等を対象とした研修会の開催 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためオンライン形式とし、「感染対策の基礎」について研修会を1回開催した。</p>		3年度	4年度	執行額	57千円	-千円	指標名	施設の研修受講率		目標値	50%	60%	実績値	-%	41.8%
	3年度	4年度														
執行額	57千円	-千円														
指標名	施設の研修受講率															
目標値	50%	60%														
実績値	-%	41.8%														
<p>【主要】 PCR検査センター運営事業 (健康増進課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1872 1410 1955"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>17,148千円</td> <td>4,989千円</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	執行額	17,148千円	4,989千円									
	3年度	4年度														
執行額	17,148千円	4,989千円														

事業名	事業内容とその成果														
	<p><b>【事業内容】</b>  山形市と株式会社木下グループとの共同設置により、「新型コロナPCR検査センター山形市十日町三の丸前店」を開設・運営し、陽性者の早期発見、感染拡大防止と経済活動の両立を推進した。</p> <p>〈参考〉  開設場所  令和3年7月16日から令和4年3月29日まで 最上義光歴史館旧喫茶室  令和4年3月30日から 十日町三の丸土塁跡西側</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>  ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>														
<p><b>【主要】</b>  新型コロナウイルス感染症に係る消毒費支援補助金交付事業（健康増進課）</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 763 1410 848"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>6,140千円</td> <td>947千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b>  新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止に係る事業者及び市民の負担軽減を図るため、山形市保健所の指導に基づいて実施した消毒作業に対し補助金を交付した。（申請件数 6件）</p> <table border="1" data-bbox="448 1061 1410 1312"> <tbody> <tr> <td>補助対象者</td> <td>山形市保健所の指導に基づいて消毒を実施した事業者又は個人</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>・消毒の実施に要した業者への委託費  ・自ら消毒を実施した場合の衛生用品購入費  （他の助成制度や保険を利用した場合には、その額を除いた金額が対象）</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>補助対象経費全額（補助率10/10）  （1事業者、1家庭につき300千円を上限）</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>  ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	6,140千円	947千円	補助対象者	山形市保健所の指導に基づいて消毒を実施した事業者又は個人	補助対象経費	・消毒の実施に要した業者への委託費 ・自ら消毒を実施した場合の衛生用品購入費 （他の助成制度や保険を利用した場合には、その額を除いた金額が対象）	補助金額	補助対象経費全額（補助率10/10） （1事業者、1家庭につき300千円を上限）
	3年度	4年度													
執行額	6,140千円	947千円													
補助対象者	山形市保健所の指導に基づいて消毒を実施した事業者又は個人														
補助対象経費	・消毒の実施に要した業者への委託費 ・自ら消毒を実施した場合の衛生用品購入費 （他の助成制度や保険を利用した場合には、その額を除いた金額が対象）														
補助金額	補助対象経費全額（補助率10/10） （1事業者、1家庭につき300千円を上限）														
<p><b>【主要】</b>  育児支援サービス事業（新型コロナウイルス感染症対策）  （母子保健課）</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1525 1410 1610"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,201千円</td> <td>247千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b>  新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、里帰り出産ができなくなった妊産婦が、里帰りをしなくても、産前・産後期に安心して子育てができる環境を整えるため、育児等支援サポーターを派遣し、家事及び育児等の援助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス利用実人数 4人</li> <li>・サービス利用延回数 54回</li> </ul> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>  ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	1,201千円	247千円						
	3年度	4年度													
執行額	1,201千円	247千円													

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 妊婦への新型コロナウイルス感染症検査事業 (母子保健課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 338"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>9,500千円</td> <td>11,400千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、妊産婦は日常生活等が制約され、妊産婦自身だけではなく胎児・新生児の健康等について、強い不安を抱えて生活をしている状況にある。 このような状況下で不安を抱える妊婦が、かかりつけ産婦人科医と相談し、妊婦本人が希望する場合、分娩前（分娩予定日の概ね2週間前）に新型コロナウイルス感染症検査を実施した。 また、県外から山形市に里帰りする妊婦の不安解消と里帰り先の家族が安心して妊婦を迎えられるよう、山形市独自で里帰り時の検査を実施した。 ・検査実施件数 570件     (内訳) 分娩前の検査 453件           里帰り時の検査 117件</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	9,500千円	11,400千円									
	3年度	4年度																
執行額	9,500千円	11,400千円																
<p>【主要】 感染症予防対策事業 (福祉施設職員研修) (指導監査課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1104 1409 1317"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">福祉施設職員研修（介護保険サービス事業所等）の受講率</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">100%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-%</td> <td>63.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 介護サービス及び障がい福祉サービスは、利用者やその家族の生活を維持する上で欠かせないものであることから、そのサービス提供を行う高齢者施設等及び障がい福祉施設等の職員を対象に、感染症予防対策研修を山形市公式 YouTube チャンネルでの動画配信により実施した。 ・実施内容 「高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症対応の注意点」 ・講師 山形市保健所副所長 ※令和4年度の実績値はオンライン研修の参加事業所数を集計したもの。</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	-千円	指標名	福祉施設職員研修（介護保険サービス事業所等）の受講率		目標値	100%		実績値	-%	63.4%
	3年度	4年度																
執行額	-千円	-千円																
指標名	福祉施設職員研修（介護保険サービス事業所等）の受講率																	
目標値	100%																	
実績値	-%	63.4%																

事業名	事業内容とその成果																																			
<p><b>【主要】</b>            新・生活様式対応コロナ対策宣言店PR事業            (山形ブランド推進課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 253 1410 468"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,719千円</td> <td>4千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">コロナ対策宣言店フラッグ・ポスターの送付件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">-件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,796件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b>            新型コロナウイルス感染症対策を実施する事業者に対し、「コロナ対策宣言店」フラッグ及びポスター（事業者の自己申告による感染症対策実施チェックリスト付き）の送付やロゴデータの提供、宣言店のPRを実施した。</p> <p>事業開始年度（令和元年度）からの業種別送付数内訳</p> <table border="1" data-bbox="625 721 1235 1128"> <thead> <tr> <th>ジャンル</th> <th>送付件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飲食店</td> <td>1,740件</td> </tr> <tr> <td>宿泊・旅行</td> <td>64件</td> </tr> <tr> <td>小売</td> <td>672件</td> </tr> <tr> <td>理容業</td> <td>446件</td> </tr> <tr> <td>生活関連サービス</td> <td>367件</td> </tr> <tr> <td>交通</td> <td>79件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>492件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,860件</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	1,719千円	4千円	指標名	コロナ対策宣言店フラッグ・ポスターの送付件数		目標値	-件		実績値	1,796件	3件	ジャンル	送付件数	飲食店	1,740件	宿泊・旅行	64件	小売	672件	理容業	446件	生活関連サービス	367件	交通	79件	その他	492件	合計	3,860件
	3年度	4年度																																		
執行額	1,719千円	4千円																																		
指標名	コロナ対策宣言店フラッグ・ポスターの送付件数																																			
目標値	-件																																			
実績値	1,796件	3件																																		
ジャンル	送付件数																																			
飲食店	1,740件																																			
宿泊・旅行	64件																																			
小売	672件																																			
理容業	446件																																			
生活関連サービス	367件																																			
交通	79件																																			
その他	492件																																			
合計	3,860件																																			
<p><b>【主要】</b>            感染症対策事業            (健康増進課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1229 1410 1317"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>409,650千円</td> <td>583,977千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 PCR検査等の実施            新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる方に対し、感染症法に基づく行政検査を実施した。</p> <p>(1) 県衛生研究所における検査実績            1,621件 12,194千円</p> <p>(2) 医療機関における検査実績（保険適用分）            176,167件 352,610千円</p> <p>(3) 外部の検査機関における検査実績            6,343件 48,841千円</p> <p>2 入院医療費の公費負担            新型コロナウイルス感染症の患者に係る入院費用について、感染症法に基づき、公費負担を実施した。            2,121件 170,332千円</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>            ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	409,650千円	583,977千円																											
	3年度	4年度																																		
執行額	409,650千円	583,977千円																																		

- ・ 災害対策備蓄品整備事業 7-(6)-①に掲載
- ・ 高齢者肺炎球菌予防接種事業 1-(4)-①に掲載
- ・ 肝炎ウイルス検診事業 1-(4)-②に掲載
- ・ 高齢者インフルエンザ予防接種事業 1-(4)-①に掲載
- ・ 妊婦健康診査事業 2-(3)-②に掲載
- ・ 結核児童療育給付事業 1-(5)-③に掲載
- ・ 公衆浴場におけるレジオネラ症感染防止対策の強化事業 1-(4)-③に掲載
- ・ 介護予防・日常生活支援総合事業 3-(2)-②に掲載
- ・ チャレンジ企業応援事業 5-(3)-①に掲載

### (3) 身近でスポーツに親しむことができる環境の整備

これまで山形市では、昭和63年（1988年）のスポーツ都市宣言を踏まえ、健康な心と体をつくるスポーツを推進し、日常的に使用できる身近なスポーツ施設の整備などを推進してきました。

そうした中、健康の保持・増進のためのスポーツ活動に対する市民ニーズが高まっており、引き続き身近な場所でスポーツに親しむことができる環境の整備が求められています。

このような状況に対応するため、平成30年（2018年）に「市民のスポーツ参画による健康で活気あるまちづくり」を基本理念に掲げた「山形市スポーツ推進計画」を策定し、生涯スポーツや競技スポーツの推進に加え、市民が気軽にスポーツに親しみながら健康づくりに取り組むための環境を整えることとしています。

また、スポーツ施設の更なる充実を図るだけではなく、既存の道路や児童遊園等を活用しながら、市民がサイクリングやウォーキング、軽運動などを身近な場所で楽しむための環境整備にも取り組みます。

#### ① 健康な体づくりの推進

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 女性の健康づくり支援事業 （男女共同参画センター）	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	79千円	83千円
	指標名	健康講座の実施回数	
	目標値	4回	
	実績値	4回	4回
	<b>【事業内容】</b>		
1 女性の健康相談（執行額 10千円） 助産師による女性の思春期から更年期までの体や心の悩み相談を実施した。 ・相談件数：64件			
2 健康講座（執行額 73千円） 人生の各段階に応じた適切な健康の保持増進を目的として、健康講座を実施した。 ・実施回数：4回      参加者数：80人			
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>			
・協働の推進 C-(3)-①			
<b>【主要】</b> 生涯スポーツ・競技スポーツ推進事業 （スポーツ振興課）	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	23,991千円	32,338千円
	指標名	地区スポーツ、レクリエーション行事への参加者数	
	目標値	30,000人	
	実績値	11,360人	14,431人
	<b>【事業内容】</b>		
山形市体育・スポーツ総合推進本部に負担金を支出し、下記事業を実施する団体に交付金を交付し、スポーツの推進を図った。			

事業名	事業内容とその成果																
	1 生涯スポーツの推進 地域スポーツ奨励（各地区の体育振興会へ交付）、レクリエーションスポーツ大会開催奨励 2 競技スポーツの推進 スポーツ少年団育成、ジュニアスポーツ育成・強化、競技団体強化、スポーツ指導者育成 3 学校体育・スポーツの推進 小学校指導者育成、中学校運動部活性化（スポーツ教室開催）、中学校運動部強化、山形市立商業高校運動部活性化																
<b>【主要】</b> 山形市民スポーツフェスタ開催事業 （スポーツ振興課）	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" data-bbox="448 678 1409 893"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>3,790千円</td> <td>4,800千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形市民スポーツフェスタ参加者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">7,500人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>928人</td> <td>2,687人</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> 山形市スポーツ協会等と実行委員会を組織するとともに負担金を支出し、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら「第15回山形市民スポーツフェスタ」を開催した。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開催日 令和4年10月9日（日）</li> <li>2 内容               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 来場型プログラム 2,687人参加                    新規プログラム                        キックボクシング、スヌークボール、スピードガンによる速度計測、ストラックアウト、飲食ブースの設置                    継続プログラム                        モンテディオ山形ファミリーサッカー教室、パスラボ山形ワイヴァンズバスケ教室、トランポリン、ファミリー体力測定等                    計 20プログラム</li> <li>(2) 在宅型プログラム 250件視聴（令和5年3月現在）                    配信開始日 令和4年10月9日（日）～                        モンテディオ山形・パスラボ山形ワイヴァンズ・楽天野球団によるチャレンジ動画                    計 3プログラム</li> </ol> </li> </ol>			3年度	4年度	執行額	3,790千円	4,800千円	指標名	山形市民スポーツフェスタ参加者数		目標値	7,500人		実績値	928人	2,687人
	3年度	4年度															
執行額	3,790千円	4,800千円															
指標名	山形市民スポーツフェスタ参加者数																
目標値	7,500人																
実績値	928人	2,687人															



② 既存の公共用施設等を活用した運動機会の創出

事業名	事業内容とその成果														
<p>【主要】 健康増進ウォーキングロード及びサイクリングロード整備事業 (企画調整課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 297 1412 383"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>3,224千円</td> <td>2,259千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 「山形市ウォーキング推進計画」及び「山形市自転車活用推進計画」に掲げる目標「多様なニーズに対応したモデルコースの充実」の推進に向けて、統一的な基準により各コースの安全性や快適性を確保するため、コース設定ガイドラインの検討を行った。また、サイクリングモデルコースについて、新規ルートの検討を行った。</p>				3年度	4年度	執行額	3,224千円	2,259千円						
	3年度	4年度													
執行額	3,224千円	2,259千円													
<p>【主要】 旧双葉小学校利活用推進事業 (企画調整課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 768 1412 853"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>5,567千円</td> <td>5,233千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 旧双葉小学校の利活用に向けて、月4日程度、オープンデーとして施設を一般開放し、ウォーキングイベント等を開催した。</p>				3年度	4年度	執行額	5,567千円	5,233千円						
	3年度	4年度													
執行額	5,567千円	5,233千円													
<p>【主要】 児童遊園への健康器具等設置事業 (こども未来課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1104 1412 1279"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>9,533千円</td> <td>9,623千円</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>5箇所</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>9箇所</td> <td>7箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 少子化等に伴い利用が少なくなっている児童遊園について、地域の要望に応じて健康器具等を設置することにより、子どもだけでなく、高齢者までの幅広い年齢層が活用できる広場として整備を図った。 設置児童遊園（設置台数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度：1箇所 礫石児童遊園（2）</li> <li>・令和2年度：3箇所 つたの木児童遊園（1） 下谷柏児童遊園（4） 七浦児童遊園（4）</li> <li>・令和3年度：9箇所 福満児童遊園（1） 内表児童遊園（1） 睦児童遊園（1） 片谷地中央児童遊園（2） 鷺の森児童遊園（2） 出倉児童遊園（3） あゆみ児童遊園（1） 若木児童遊園（2） 滑川住宅児童遊園（2）</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	9,533千円	9,623千円	目標値		5箇所	実績値	9箇所	7箇所
	3年度	4年度													
執行額	9,533千円	9,623千円													
目標値		5箇所													
実績値	9箇所	7箇所													

1-(3)

事業名	事業内容とその成果		
令和4年度 ※7箇所	設置年度	児童遊園	設置器具
		南館中央児童遊園	背伸ばしベンチ
		五十鈴第3児童遊園	背伸ばしベンチ シットアップ のびのびポール
		川原児童遊園	背伸ばしベンチ ぶらぶらツリー
		花楸児童遊園	背伸ばしベンチ ぶらぶらツリー
		沼木第3児童遊園	背伸ばしベンチ ぶらぶらツリー
		青田南遊園	ステップ ツイスト
		吉野宿児童遊園	背伸ばしベンチ ぶらぶらツリー

- ・ 中心市街地歩行者空間創出等事業 5-(1)-③に掲載
- ・ 雪につよい消雪道路整備事業 7-(6)-④に掲載

### ③ 身近なスポーツ施設の整備

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 スポーツ環境整備事業 (スポーツ振興課)	【執行額】		
		3年度	4年度
	執行額	36,000千円	60,319千円
	【事業内容】		
	1 山形市グラウンド・ゴルフ場管理運営経費（執行額 30,353千円） 山形県が造成した多目的緑地広場を公認グラウンド・ゴルフ場として整備を行い、令和元年度より供用を開始し管理運営を行った。 (1) 管理運營業務委託 27,060千円 (2) その他維持管理経費 3,293千円		
	2 地域運動広場管理用備品購入事業費補助金（執行額 172千円） 市との協定に基づき地域運動広場の維持管理を行う団体が、地域運動広場の運営管理に必要な備品等を購入する事業に対して補助を実施した。		
	3 馬見ヶ崎パークゴルフ広場維持管理業務委託（執行額 3,399千円） 馬見ヶ崎河川敷に山形県が整備したパークゴルフ広場を、市民の誰もが日常的に健康な体づくりを行えるよう、山形県との管理協定に基づき、芝刈りや施肥等の管理運営を行った。		
	4 各地域運動広場整備用山砂支給等（執行額 405千円） 地域運動広場の整備に使用する山砂を支給した。		
	5 黒沢地区多目的運動広場整備事業（執行額 25,990千円） グラウンド・ゴルフコース等の整備工事を実施した。		

事業名	事業内容とその成果								
<p><b>【主要】</b> 総合スポーツセンター改修整備事業 (スポーツ振興課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 253 1410 338"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>103,818千円</td> <td>58,583千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 非常用発電設備改修工事 (執行額 24,915千円) 総合スポーツセンターの非常用発電設備が故障したことから利用者の安全を確保するため発電設備の改修工事を実施した。</p> <p>2 仮設電源設置管理業務委託 (執行額 13,286千円) 非常用発電設備の改修工事に期間を要することから発電設備が復旧するまで非常用電源を確保し管理する業務委託を実施した。</p> <p>3 給水機 (冷水機) 更新工事 (執行額 1,485千円) 経年劣化により故障している給水機をボトル給水可能な給水機に更新した。</p> <p>4 スケート場設備機器等改修事業 (執行額 1,473千円) 経年劣化による故障リスクが高まっているため、更新工事を実施した。</p> <p>(1) スケート場設備 (燃料油ポンプ等) 更新工事 1,473千円 (令和3～4年度2,453千円)</p> <p>5 競技用備品等購入 (執行額 17,424千円) 経年劣化により支障がある競技用備品や体育館等で使用する備品を購入した。</p> <p>(1) 移動式バスケットゴール 10,406千円 (2) スポーツトラクター 4,016千円 (3) 人工芝スィーパー (掃除機) 1,836千円 (4) スケート用タイム計測機器 803千円 (5) ピッチングマット 363千円</p>				3年度	4年度	執行額	103,818千円	58,583千円
	3年度	4年度							
執行額	103,818千円	58,583千円							
<p><b>【主要】</b> あかねヶ丘陸上競技場管理運営事業 (スポーツ振興課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1317 1410 1402"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>27,380千円</td> <td>36,593千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 山形県との協議により施設を無償で借り受け、令和3年度から管理運営を行った。 利用者数：78,114人</p> <p>(1) 管理運営業務委託 20,856千円 (2) フィールド芝生管理業務委託 5,808千円 (3) その他維持管理経費 9,929千円</p>				3年度	4年度	執行額	27,380千円	36,593千円
	3年度	4年度							
執行額	27,380千円	36,593千円							

事業名	事業内容とその成果		
<b>【関連】</b> 西部工業団地公園内 スポーツ施設整備事業 (スポーツ振興課)	<b>【執行額】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	- 千円	13,857千円
	<b>【事業内容】</b> 市民が幅広くスポーツに親しむことができる環境を整備するため、西部工業団地公園内へのスポーツ施設整備に向けた基本設計及び実施設計の業務委託を行った。 西部工業団地公園内スポーツ施設整備基本設計業務委託 2,387千円 西部工業団地公園内スポーツ施設整備工事実施設計業務委託 11,470千円 (令和4～5年度 38,258千円)		

## (4) 疾病予防の充実・生活衛生の確保

山形市は保健所を市民の健康に関する拠点として、県から移譲された医事・薬事、感染症対策、精神保健、食品・営業衛生などの専門的な業務と、健康増進事業や母子保健事業などの市町村が行う保健サービスを併せて実施しています。

保健所を中心に、市民の健康を保持するため、感染の恐れのある疾病のまん延防止に向けた疾病予防に取り組みます。加えて、疾病の早期発見に向け、各種健診を実施するとともに、その効果を高めるために、がん検診などの受診率向上にも努めます。

さらに、保健所をはじめ、食肉衛生検査所や動物愛護センターにおいて感染症、食品衛生、動物愛護などに関する業務を適切に実施するとともに、その内容について理解が深まるよう市民等に周知・啓発していきます。

また、斎場の老朽化や火葬需要の増加が見込まれることから、新たな斎場の整備について検討していきます。

### ① 疾病予防対策の充実

事業名	事業内容とその成果			
<b>【主要】</b> 高齢者肺炎球菌予防接種事業 (健康増進課)	<b>【執行額と成果指標】</b>			
		3年度	4年度	
	執行額	14,424千円	10,307千円	
	指標名	75歳以上の既接種率 (75歳以上既接種者数(任意+定期)/75歳以上人口)		
	目標値	50%以上を維持		
	実績値	52%	47.5%	
	<b>【事業内容】</b>			
	高齢者の肺炎球菌による肺炎を予防するため、下記のとおり予防接種費用の一部を助成し、委託医療機関での個別接種を実施した。			
		接種対象者	助成額/人	被接種者数
	定期接種	60歳～64歳の身体障がい者手帳1級(内部障害)に準ずる方及び65歳～100歳の5歳刻みの年齢にあたる方	4,000円	2,077人
任意接種	75歳以上の定期接種の対象でない方	118人		
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>				
・健康の保持・増進 1-(2)-②				
<b>【主要】</b> 高齢者インフルエンザ予防接種事業 (健康増進課)	<b>【執行額と成果指標】</b>			
		3年度	4年度	
	執行額	68,929千円	70,182千円	
	指標名	高齢者インフルエンザ予防接種率		
	目標値	60.0%		
	実績値	59.4%	60.2%	

事業名	事業内容とその成果																
	<p><b>【事業内容】</b>            季節性インフルエンザを予防するため、重症化や合併症のリスクの高い65歳以上の方及び60歳から64歳までの心臓、腎臓、呼吸器などの内部障がいのある方（身体障がい者手帳1級に準ずる）に対し予防接種費用の一部を助成し、委託医療機関での個別接種を実施した。            （被接種者数 44,100人）</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>            ・健康の保持・増進 1-(2)-②</p>																
<p><b>【主要】</b>            歯と口腔の健康づくり推進事業（唾液検査による歯周病検診）（健康増進課）</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 678 1410 904"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>24千円</td> <td>1,298千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">検診の受診者数※の25%以上を維持</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">25%以上</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>- %</td> <td>17.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※肺がん検診受診者（最も受診者数が多く、すぐに数値の把握が可能な肺がん検診のみを目標値等の対象としている。）</p> <p><b>【事業内容】</b>            歯周病のリスク判定による歯周病の予防や歯周病予防が全身の健康に繋がることに関する知識の普及啓発を目的に、特定健診等と併せて、歯科衛生士による唾液検査を実施した。            令和2～3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため事業を中止したが、令和4年度は再開した。</p>			3年度	4年度	執行額	24千円	1,298千円	指標名	検診の受診者数※の25%以上を維持		目標値	25%以上		実績値	- %	17.2%
	3年度	4年度															
執行額	24千円	1,298千円															
指標名	検診の受診者数※の25%以上を維持																
目標値	25%以上																
実績値	- %	17.2%															
<p><b>【主要】</b>            胃がんリスク層別化検査事業（ABC分類）（健康増進課）</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1388 1410 1615"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>744千円</td> <td>675千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">新規受診者累積数の増加</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>5,727人</td> <td>6,127人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>5,341人</td> <td>5,736人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">* 目標値・実績値は受診者累積数</p> <p><b>【事業内容】</b>            がん発症の抑制に向け、胃がんになりやすいかどうかのリスクを判定するため、胃部エックス線検査と同時に、血液検査による胃がんリスク層別化検査を実施した。</p>			3年度	4年度	執行額	744千円	675千円	指標名	新規受診者累積数の増加		目標値	5,727人	6,127人	実績値	5,341人	5,736人
	3年度	4年度															
執行額	744千円	675千円															
指標名	新規受診者累積数の増加																
目標値	5,727人	6,127人															
実績値	5,341人	5,736人															

事業名	事業内容とその成果	
	<p>胃がんリスク層別化検査（ABC分類）：がんそのものを見つける検査ではなく、「ヘリコバクター・ピロリ抗体検査」と「ペプシノゲン検査」を組み合わせ、胃がん発症のリスク（危険度）を判定し、その後のリスクの高さに応じた検査により胃がんの早期発見を図るとともに、かかりつけ医による経過観察を行い、胃がん発生の抑制につなげようとするもの。</p>	
	3年度	4年度
受診者数	445人	395人

## ② 疾病の早期発見対策の充実

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 胃がん検診（内視鏡検査）事業 （健康増進課）	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	10,051千円	12,117千円
	指標名	胃がん検診受診者の増加（40～69歳）	
	目標値	50%	
	実績値	21.3%	23.2%
	<p>目標値は、「山形市健康づくり21」による。</p> <p>実績値は40歳から69歳までの胃がん検診受診者数より算出。胃がん検診受診者数は胃部エックス線検査と胃内視鏡検査の受診者数の合算。（ただし、実績値は市の胃がん検診受診率のため職域での受診者を含んでいない。）</p>		
	<b>【事業内容】</b>		
	<p>国が示す「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づき、胃がんの早期発見・早期治療を図るため、令和2年度より胃内視鏡検査を実施した。</p> <p>50歳以上：胃内視鏡検査を2年に1回            ※年度末年齢で偶数歳の方が該当            個別方式でのみ実施            自己負担：3,700円（65歳以上は無料）</p> <p>40歳以上：胃部エックス線検査を年1回            集団・個別方式で実施            自己負担：集団方式1,400円、個別方式3,400円            ※集団・個別とも65歳以上は無料</p>		
	受診者数（40～69歳）	3年度	4年度
胃部エックス線検査	6,401人	6,097人	
内視鏡検査	306人	307人	
計	6,707人	6,404人	
<p>集団方式：公民館やコミュニティセンター、健診センター内で行う健診（検診）            個別方式：市内協力医療機関で行う健診（検診）</p>			

事業名	事業内容とその成果																																			
<p>【主要】 肝炎ウイルス検診事業 (健康増進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 461"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>2,590千円</td> <td>2,043千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">肝炎ウイルス検診受診者の累積数の増加</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1,000人</td> <td>1,500人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3,522人</td> <td>4,418人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">*目標値・実績値は受診者累積数</p> <p>【事業内容】</p> <p>1 目的 肝炎ウイルス陽性者の早期発見・早期治療につなげ、ウイルス性肝炎患者の重症化予防を図るため、住民健診等の際に実施した。</p> <p>2 対象者 過去に当該肝炎ウイルス検診に相当する検診を受けたことがなく、かつ本検診の受診を希望する者。</p> <table border="1" data-bbox="448 819 1078 902"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診者数</td> <td>1,108人</td> <td>896人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・健康の保持・増進 1-(2)-②</p>				3年度	4年度	執行額	2,590千円	2,043千円	指標名	肝炎ウイルス検診受診者の累積数の増加		目標値	1,000人	1,500人	実績値	3,522人	4,418人		3年度	4年度	受診者数	1,108人	896人												
	3年度	4年度																																		
執行額	2,590千円	2,043千円																																		
指標名	肝炎ウイルス検診受診者の累積数の増加																																			
目標値	1,000人	1,500人																																		
実績値	3,522人	4,418人																																		
	3年度	4年度																																		
受診者数	1,108人	896人																																		
<p>【主要】 がん検診推進事業 (健康増進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1115 1409 1570"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>10,708千円</td> <td>11,077千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">市が把握できる健診受診者における大腸がん検診受診率</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>87.0%</td> <td>88.0%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>85.4%</td> <td>84.8%</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">がん検診推進事業（子宮頸がん）受診率</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">50.0%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>27.5%</td> <td>31.8%</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">がん検診推進事業（乳がん）受診率</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">60.0%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>34.9%</td> <td>40.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>子宮頸がん・乳がん検診の目標値は、「山形市健康づくり21」による。 実績値は子宮頸がん検診は20歳から69歳までの受診者数、乳がん検診は40歳から69歳までの受診者数より算出。 (ただし、実績値は市のがん検診受診率のため、職域での受診者を含んでいない。)</p> <p>【事業内容】 がんの早期発見に向けた検診の受診促進（継続受診の動機付け）のため、特定の年齢に達した方に対して、子宮頸がん・乳がん・前立腺がん検診推進無料クーポン券を送付した。</p>				3年度	4年度	執行額	10,708千円	11,077千円	指標名	市が把握できる健診受診者における大腸がん検診受診率		目標値	87.0%	88.0%	実績値	85.4%	84.8%	指標名	がん検診推進事業（子宮頸がん）受診率		目標値	50.0%		実績値	27.5%	31.8%	指標名	がん検診推進事業（乳がん）受診率		目標値	60.0%		実績値	34.9%	40.6%
	3年度	4年度																																		
執行額	10,708千円	11,077千円																																		
指標名	市が把握できる健診受診者における大腸がん検診受診率																																			
目標値	87.0%	88.0%																																		
実績値	85.4%	84.8%																																		
指標名	がん検診推進事業（子宮頸がん）受診率																																			
目標値	50.0%																																			
実績値	27.5%	31.8%																																		
指標名	がん検診推進事業（乳がん）受診率																																			
目標値	60.0%																																			
実績値	34.9%	40.6%																																		



事業名	事業内容とその成果			
	1 子宮頸がん検診（対象21歳）			
	子宮	対象者	受診者	受診率
	20歳以上	50,965人	5,766人	*22.5%
	うち20～69歳	24,255人	3,850人	*31.8%
	うち21歳クーポン	1,180人	100人	8.5%
	2 乳がん検診（対象41歳）			
	乳	対象者	受診者	受診率
	40歳以上	43,662人	5,606人	*25.6%
	うち40～69歳	16,952人	3,424人	*40.6%
	うち41歳クーポン	1,504人	218人	14.5%
	*（前年度受診者数＋当該年度受診者数－2年連続受診者数）÷当該年度対象者数×100で算出			
	3 前立腺がん検診（対象61歳）			
	前立腺	対象者	受診者	受診率
	50歳以上	25,443人	4,644人	18.3%
	うち61歳クーポン	1,464人	425人	29.0%

- ・妊婦歯科健康診査事業 2-(3)-②に掲載
- ・妊婦健康診査事業 2-(3)-②に掲載

### ③ 生活衛生の確保

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 新広域斎場整備検討 事業 (市民課)	【執行額】		
		3年度	4年度
	執行額	2,629千円	-千円
	【事業内容】		
	新広域斎場整備基本構想の検討		
	2市1町（山形市、上山市、山辺町）の広域連携による新たな斎場の整備について、ワーキンググループ会議を立ち上げ、基本構想の策定に向けた協議を行った。		
	基本構想は令和4年度中の策定を予定していたが、2市1町による連携の枠組みや、費用負担、事業規模、整備・運営手法等について、引き続き検討及び調整を行う必要があることから、期間を1年延長し、令和5年度中の策定を目指すこととした。		

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 公衆浴場におけるレジオネラ症感染防止対策の強化事業 (生活衛生課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 468"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>70千円</td> <td>8千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">対象施設に対する立入件数の割合</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">対象施設の50%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>50%</td> <td>50%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 公衆浴場の衛生管理徹底のため監視指導を強化し、浴場利用を原因としたレジオネラ症感染の防止を図った。</p> <p>1 監視内容 監視指導計画を策定し、浴槽の清掃や塩素消毒の状況等について立入検査で確認し、衛生指導を行った。</p> <p>2 対象施設 公衆浴場法の営業許可施設のうち、旅館業の併用施設及びサウナや岩盤浴の熱気のみを利用する施設を除いた26施設。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・健康の保持・増進 1-(2)-②</p>				3年度	4年度	執行額	70千円	8千円	指標名	対象施設に対する立入件数の割合		目標値	対象施設の50%		実績値	50%	50%
	3年度	4年度																
執行額	70千円	8千円																
指標名	対象施設に対する立入件数の割合																	
目標値	対象施設の50%																	
実績値	50%	50%																
<p>【主要】 猫の不妊・去勢手術費補助金交付事業 (生活衛生課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1104 1409 1319"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>2,810千円</td> <td>3,743千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">猫のトラブルに関する苦情相談件数(年間)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>492件</td> <td>470件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>332件</td> <td>301件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 猫の不妊・去勢手術費補助金 適正に飼養されていない飼い猫や飼い主のいない猫の繁殖を抑制することで、周囲に対する危害・迷惑を未然に防ぐとともに、市民の動物の愛護に係る精神の高揚を図るため、猫の不妊又は去勢手術費の一部補助を行った。</p> <p>(1) 補助対象</p> <p>ア 対象となる猫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多頭飼育崩壊や日常的な屋外飼養により近隣住民から糞尿被害等の苦情が寄せられている飼い猫</li> <li>・市内に生息する飼い主のいない猫</li> </ul> <p>イ 補助対象者</p> <p>県内の動物病院で不妊又は去勢手術を受けさせようとする、市内に住所を有する者又は市内に事務所若しくは住所を有する団体</p>				3年度	4年度	執行額	2,810千円	3,743千円	指標名	猫のトラブルに関する苦情相談件数(年間)		目標値	492件	470件	実績値	332件	301件
	3年度	4年度																
執行額	2,810千円	3,743千円																
指標名	猫のトラブルに関する苦情相談件数(年間)																	
目標値	492件	470件																
実績値	332件	301件																

事業名	事業内容とその成果															
	<p>(2) 補助金の額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不妊手術（メス）：1件につき上限10,000円</li> <li>・去勢手術（オス）：1件につき上限 5,000円</li> </ul> <p>(3) 補助金交付実績</p> <table border="1" data-bbox="501 383 1414 555"> <thead> <tr> <th></th> <th>交付件数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不妊手術</td> <td>262件</td> <td>2,620千円</td> </tr> <tr> <td>去勢手術</td> <td>186件</td> <td>930千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>448件</td> <td>3,550千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 ガバメントクラウドファンディングの実施</p> <p>ふるさと納税制度を通じて、本市の猫の不妊・去勢手術費補助金交付事業を広く発信し、適正飼養の普及啓発等を図るとともに、市内外から財源を確保した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施期間：令和4年7月20日～令和4年10月17日</li> <li>・目標金額：2,000,000円</li> <li>・合計寄附額：1,492,000円</li> <li>・寄附件数：68件</li> </ul>		交付件数	補助金額	不妊手術	262件	2,620千円	去勢手術	186件	930千円	計	448件	3,550千円			
	交付件数	補助金額														
不妊手術	262件	2,620千円														
去勢手術	186件	930千円														
計	448件	3,550千円														
<p>【主要】</p> <p>食肉衛生周知事業 (食肉衛生検査所)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1021 1410 1247"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>8千円</td> <td>9千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">食肉衛生講座の実施回数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>食肉衛生検査所の業務を広報することで、市民に食肉衛生に対する興味を持っていただき、食中毒防止についての知識を深め、食肉に起因する健康被害の防止を図るため、令和4年度は、高校生を対象とした食肉衛生講座を実施した。</p>		3年度	4年度	執行額	8千円	9千円	指標名	食肉衛生講座の実施回数		目標値	2回	3回	実績値	1回	1回
	3年度	4年度														
執行額	8千円	9千円														
指標名	食肉衛生講座の実施回数															
目標値	2回	3回														
実績値	1回	1回														

## (5) 安心して暮らせる医療体制の充実

山形大学医学部において、東北・北海道圏で初の「次世代型医療用重粒子線照射装置施設」の整備を進めています。この装置による治療は、最先端の高度医療として多額の費用がかかるため、より多くの市民が受けられるよう、患者に対する経済的支援を行います。

また、市立病院済生館と診療所等との連携や医療相談サービスの提供などを行い、市民がいつでも安全かつ安心できる質の高い医療を受けられる環境を整えます。

障がい児や障がいの疑いのある児童が増加していることから、このような子どもが適切な治療などを受けられるよう、早期発見・早期療育の促進等により、子ども医療の充実を図ります。

さらに、高齢者が、医療や介護が必要になっても自宅等で在宅生活を続けることができるよう、地域の医療・介護の関係機関が連携し、在宅医療・介護を提供できる体制を構築します。

### ① 高度医療への支援

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 重粒子線がん治療費 助成事業 (健康増進課)	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	-千円	-千円
	指標名	重粒子線がん治療受診者	
	実績値	-件	-件
	【事業内容】		
1 重粒子線がん治療費助成 山形大学医学部において先進医療の重粒子線がん治療を行う市民に対し助成を行うことで、より多くの市民が最先端の高度医療を受ける機会を得ることを目的に予算措置を行ったが、令和4年度は申請がなかった。			
2 山形連携中枢都市圏における連携事業 山形連携中枢都市圏ワーキンググループ会議において、山形大学医学部東日本重粒子センターで重粒子線がん治療を受けた患者への支援策について、予算化の状況等の情報共有を行った。			

### ② 医療サービスの充実

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 がん患者医療用ウ イッグ・乳房補整具 購入助成事業 (健康増進課)	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	2,364千円	2,233千円
	指標名	がん患者医療用ウイッグ購入費助成申請者数	
	目標値	110人	
	実績値	119人	108人
	指標名	乳房補整具購入費助成申請者数	
	目標値	60人	
	実績値	13人	28人

事業名	事業内容とその成果																																	
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 目的 がんの治療に伴う外見の悩みに対する支援策として、医療用ウィッグ等の購入に対して助成を行い、経済的負担の軽減を図る。</p> <p>2 内容 がん患者医療用ウィッグ・乳房補整具購入費の一部を助成した。助成は、対象者1人につき1回限りで、購入対象期間を当年度及び前年度の2年間とした。</p> <p>3 助成額 (1) 医療用ウィッグ 2万円または、購入費の1/2のいずれか低い額 (2) 乳房補整具 1万円または、購入費の1/2のいずれか低い額</p>																																	
<p><b>【主要】</b> 24時間健康・医療相談サービス事業 (消防本部通信指令課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 723 1410 947"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>20,850千円</td> <td>15,444千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">24時間健康・医療相談サービス利用件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>28,583件</td> <td>31,441件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>21,043件</td> <td>23,902件</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【4年度執行額内訳】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1048 1410 1216"> <thead> <tr> <th></th> <th>執行額</th> <th>契約</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務委託額</td> <td>15,312千円</td> <td>長期継続契約</td> </tr> <tr> <td>広報費等</td> <td>132千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,444千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="448 1240 1410 1323"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コールセンターからの転送件数</td> <td>95件</td> <td>108件</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 山形市及び山辺町・中山町の住民を対象とした電話による健康・医療相談サービス業務を委託し、「けが」や「病気」等で119番通報に迷う場合や、健康や医療に関する相談に24時間365日無料でコールセンターの医師などが応じるほか、相談中に救急要請が必要と判断された場合は、相談者の電話が119番に転送され速やかに救急隊を出動させる等、119番通報の判断や健康状態等に対する不安の解消を図った。 また、普及啓発としてチラシやカードの配布、救急車両へのシールの掲示等を行った。</p>		3年度	4年度	執行額	20,850千円	15,444千円	指標名	24時間健康・医療相談サービス利用件数		目標値	28,583件	31,441件	実績値	21,043件	23,902件		執行額	契約	業務委託額	15,312千円	長期継続契約	広報費等	132千円		計	15,444千円			3年度	4年度	コールセンターからの転送件数	95件	108件
	3年度	4年度																																
執行額	20,850千円	15,444千円																																
指標名	24時間健康・医療相談サービス利用件数																																	
目標値	28,583件	31,441件																																
実績値	21,043件	23,902件																																
	執行額	契約																																
業務委託額	15,312千円	長期継続契約																																
広報費等	132千円																																	
計	15,444千円																																	
	3年度	4年度																																
コールセンターからの転送件数	95件	108件																																

1-(5)

- ・特定不妊治療費助成事業 2-(3)-②に掲載
- ・自立支援医療事業 3-(3)-①に掲載

③ 子ども医療の充実

事業名	事業内容とその成果																							
<p>【主要】 小児慢性特定疾病医療支援事業 (母子保健課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 297 1410 389"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>47,955千円</td> <td>53,766千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 国が定める小児慢性特定疾病（16疾患群788疾病）にかかっており、厚生労働大臣が定める疾病の程度である18歳未満の児童※に対し、指定医療機関で受けた小児慢性特定疾病に係る医療費の自己負担の一部を助成した。 ※18歳到達時点において対象となっており、かつ、18歳到達後も引き続き治療が必要と認められる場合には、20歳未満の方も対象となる。</p> <table border="1" data-bbox="448 701 1410 949"> <tbody> <tr> <td>受給者数（令和5年3月31日現在）</td> <td colspan="2">220人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">申請実績</td> <td>新規申請</td> <td>42件</td> </tr> <tr> <td>更新申請</td> <td>197件</td> </tr> <tr> <td>変更申請</td> <td>27件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">医療費給付実績</td> <td>給付実人数</td> <td>232人</td> </tr> <tr> <td>給付延人数</td> <td>3,321人</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	47,955千円	53,766千円	受給者数（令和5年3月31日現在）	220人		申請実績	新規申請	42件	更新申請	197件	変更申請	27件	医療費給付実績	給付実人数	232人	給付延人数	3,321人
	3年度	4年度																						
執行額	47,955千円	53,766千円																						
受給者数（令和5年3月31日現在）	220人																							
申請実績	新規申請	42件																						
	更新申請	197件																						
	変更申請	27件																						
医療費給付実績	給付実人数	232人																						
	給付延人数	3,321人																						
<p>【主要】 未熟児養育医療給付事業 (母子保健課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1052 1410 1144"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>15,380千円</td> <td>9,336千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 未熟児の乳児で、指定医療機関の医師が入院養育を必要と認めた場合、医療が必要とされる期間の医療費（保険適用分）の自己負担の一部を公費で負担した。 ・申請件数 33件 ・医療給付実人数 38人 ・医療給付延件数 87件</p>				3年度	4年度	執行額	15,380千円	9,336千円															
	3年度	4年度																						
執行額	15,380千円	9,336千円																						
<p>【主要】 結核児童療育給付事業 (母子保健課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1523 1410 1615"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 長期の入院療養を必要とする結核児童に対し、適切な医療給付を行うとともに、学校教育を受けさせ、必要な学習用品を支給し、かつ児童の療育生活の指導を行い、必要に応じ日用品を支給する。 (令和4年度の医療費等給付実績はなかった。)</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・健康の保持・増進 1-(2)-②</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	-千円															
	3年度	4年度																						
執行額	-千円	-千円																						

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 障がい児通所支援事業 (障がい福祉課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	1,156,754千円	1,259,446千円
	指標名	障がい児通所支援利用者数	
	目標値	1,037人	1,119人
	実績値	1,037人	1,150人
	<b>【事業内容】</b> 障がい児への適切な療育を支援するため、児童福祉法に基づき、障がい児通所支援事業所等において、日常生活における基本的動作の指導、自活に必要な知識技能の付与又は集団生活への適応のための訓練等のサービスを提供した。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 児童発達支援                施設において日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行った。                (実利用人数 357人)</li> <li>2 医療型児童発達支援                上肢、下肢又は体幹の機能に障がいのある児童に対し、医療機関で児童発達支援に係るサービスの内容にあわせて、治療を行った。                (実利用人数 5人)</li> <li>3 放課後等デイサービス                学校の授業終了後又は休業日に、施設において生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行った。                (実利用人数 759人)</li> <li>4 保育所等訪問支援                保育所等に通う障がい児に対し、その保育所等に訪問し、他の児童との集団生活への適応のための専門的な支援を行った。                (実利用人数 29人)</li> <li>5 障がい児相談支援給付費                障がい児相談支援事業所が障がい児の心身の状況を勘案し、サービス等利用計画案の作成や一定期間ごとにモニタリングを行い、サービスが適正かどうか検証した。                (実利用人数 1,021人)</li> </ol>		

事業名	事業内容とその成果																													
<p>【主要】 医療的ケア児受入促進事業 (障がい福祉課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 479"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>883千円</td> <td>888千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">延べ延長時間受入れ児童数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1,130人</td> <td>1,135人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2,385人</td> <td>2,334人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記執行額は、地域生活支援事業の執行額に含まれる。</p> <p>【事業内容】 医療的ケアを必要とする障がい児の受入れを行う児童通所支援事業者に対し、医療的ケア児の受入れ時間の延長について補助金を交付することで、医療的ケア児の支援体制の充実を図った。 補助事業所数（4事業所）</p>					3年度	4年度	執行額	883千円	888千円	指標名	延べ延長時間受入れ児童数		目標値	1,130人	1,135人	実績値	2,385人	2,334人											
	3年度	4年度																												
執行額	883千円	888千円																												
指標名	延べ延長時間受入れ児童数																													
目標値	1,130人	1,135人																												
実績値	2,385人	2,334人																												
<p>【主要】 重度心身障がい(児)者医療給付事業 (こども家庭支援課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 846 1409 938"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>532,684千円</td> <td>511,972千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 重度心身障がい(児)者の福祉向上を図るため、医療の給付を行った。 ○給付状況(受給対象者は年度末現在)</p> <table border="1" data-bbox="448 1106 1409 1234"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受給対象者</th> <th>受診件数</th> <th>給付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3年度</td> <td>3,904人</td> <td>109,034件</td> <td>523,326,509円</td> </tr> <tr> <td>4年度</td> <td>3,883人</td> <td>111,145件</td> <td>502,454,101円</td> </tr> </tbody> </table>					3年度	4年度	執行額	532,684千円	511,972千円	区分	受給対象者	受診件数	給付額	3年度	3,904人	109,034件	523,326,509円	4年度	3,883人	111,145件	502,454,101円								
	3年度	4年度																												
執行額	532,684千円	511,972千円																												
区分	受給対象者	受診件数	給付額																											
3年度	3,904人	109,034件	523,326,509円																											
4年度	3,883人	111,145件	502,454,101円																											
<p>【主要】 こども医療給付事業 (こども家庭支援課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1332 1409 1424"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,128,903千円</td> <td>1,157,701千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 子どもの健やかな成長への寄与と子育て支援の充実のため、子どもの医療費の無償化を進め、保護者負担の軽減を図った。 ○対象年齢 0歳～中学3年生</p> <table border="1" data-bbox="448 1632 1409 1800"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">外来</td> <td>市単独(一部負担金撤廃分)</td> <td rowspan="2">市単独 小学4年生～中学3年生</td> </tr> <tr> <td>県制度：0歳～小学3年生</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">入院</td> <td>市単独(一部負担金撤廃分)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>県制度：0歳～中学3年生</td> </tr> </tbody> </table> <p>○給付状況(受給対象者は年度末現在)</p> <p>3年度</p> <table border="1" data-bbox="448 1924 1409 2051"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受給対象者</th> <th>受診件数</th> <th>給付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市単独分</td> <td>11,918人</td> <td>148,761件</td> <td>410,724,497円</td> </tr> <tr> <td>県制度分</td> <td>17,797人</td> <td>317,360件</td> <td>673,684,777円</td> </tr> </tbody> </table>					3年度	4年度	執行額	1,128,903千円	1,157,701千円	外来	市単独(一部負担金撤廃分)	市単独 小学4年生～中学3年生	県制度：0歳～小学3年生	入院	市単独(一部負担金撤廃分)		県制度：0歳～中学3年生	区分	受給対象者	受診件数	給付額	市単独分	11,918人	148,761件	410,724,497円	県制度分	17,797人	317,360件	673,684,777円
	3年度	4年度																												
執行額	1,128,903千円	1,157,701千円																												
外来	市単独(一部負担金撤廃分)	市単独 小学4年生～中学3年生																												
	県制度：0歳～小学3年生																													
入院	市単独(一部負担金撤廃分)																													
	県制度：0歳～中学3年生																													
区分	受給対象者	受診件数	給付額																											
市単独分	11,918人	148,761件	410,724,497円																											
県制度分	17,797人	317,360件	673,684,777円																											



事業名	事業内容とその成果		
	4年度		
	区分	受給対象者	受診件数
	市単独分	12,810人	156,919件
	県制度分	16,334人	318,557件
	給付額		
			442,630,043円
			669,897,268円
	【他の重点政策等における位置づけ】		
	・健やかな子どもの育成 2-(2)-⑤		

④ 高齢者の在宅医療を支える仕組づくり

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 在宅医療・介護連携 推進事業 〈介護保険事業会計〉 (長寿支援課)	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	9,370千円	10,812千円
	指標名	人生会議（ACP）や在宅療養に関する講座等の開催件数（年間）	
	目標値	10件	20件
	実績値	14件	50件
	【事業内容】		
<p>在宅医療と介護サービスの一体的な提供を推進し、医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域・家庭で暮らし続けることができるようにするため、在宅医療・介護連携室「ポピー」を設置し、以下の取組を行うことにより、在宅医療と介護サービス事業者等の連携推進を図った。(山形市医師会へ一部委託)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 在宅医療介護連携に関する相談窓口の設置</li> <li>2 医療介護従事者への研修機会の提供</li> <li>3 在宅医療・介護サービス資源の把握と公開</li> <li>4 医療介護関係者の情報共有支援</li> <li>5 入退院支援を円滑にするためのフローの運用、普及活動</li> <li>6 地域住民への普及啓発 高齢者が自分らしくいきいきと暮らすため、早い段階で自身や家族などの将来を考え、周囲の信頼する人たちと話し合うきっかけとなるよう、令和3年度に作成した動画を活用し、地域包括支援センターやポピー等が地域住民への普及啓発を行った。</li> <li>7 相談事例などをまとめた「医療と介護の連携ブック」の作成</li> <li>8 在宅療養普及啓発リーフレット・事例集の作成と周知</li> </ol> <p>○在宅医療介護連携推進フォーラム 早いうちから将来を見据えて備えることの重要性や「在宅療養」の選択肢を市民に知ってもらうため、また、支援者にも在宅療養や人生会議についての理解を深めてもらうため実施した。</p>			

1-(5)

事業名	事業内容とその成果
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 令和4年11月17日（木）午後3時</li> <li>・講師 佐々木 淳 医師</li> <li>・演題 「この地域で自分らしく生ききるために～想いをつなぐ人生会議と在宅医療・介護～」</li> <li>・参加者人数 会場参加101名、オンライン聴講 84名</li> </ul> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域共生社会の実現 3-(2)-②</li> </ul>

・地域包括支援センター運営事業 3-(2)-②に掲載

## 2 健やかな子どもの育成

### (1) 教育環境の整備・次代を担う人材の育成

子どもたちをとりまく社会環境は、生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、大きくまた急速に変化する時代となっています。

令和2年度（2020年度）から実施される新学習指導要領では、社会の急速なグローバル化に対応するために、小学校3年生と4年生に「外国語活動」、5年生と6年生には教科として「外国語科」が導入されます。また、プログラミング的思考<sup>\*</sup>を育み、論理的に考えていく力を伸ばすことや、コンピュータ等を上手に活用してより良い社会を築いていこうとする態度を育むため、プログラミング教育<sup>\*</sup>が小学校で必修化されます。

このような変化の中で、子どもたちが様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していくなど、これからの時代に対応する資質・能力を育成することが求められています。

山形市の小中学校は、昭和40・50年代に整備されたものが約半数を占めており、老朽化が急速に進んでいるため、計画的な改修・改築等により児童生徒に対し、安全・安心な教育環境を提供する必要があります。

※プログラミング的思考…自分が意図する一連の活動を実現するため、「どのような動きの組合せが必要か」「動きに対応した記号の組合せ方」「記号の組合せをどう改善すれば、より意図した活動に近づくか」などを論理的に考えていく力。

※プログラミング教育…プログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動。中学校では技術・家庭科におけるプログラミングに関する学習を含む。

#### ① 新しい時代に必要な資質・能力の向上

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 市立小・中学校タブレット導入事業 (学校教育課)	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	157,352千円	157,352千円
	指標名	全児童生徒へのタブレット端末配備率(年間)	
	目標値	100%	
	実績値	100%	100%
	【事業内容】		
1 当初、山形市においては文部科学省の示す「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画」に基づいて令和元年度から令和4年度までに「一人1台端末」を整備する計画だった。その後打ち出された「GIGAスクール構想」により、ハード・ソフト・人材を一体とした整備が加速されたため、タブレット端末整備計画の前倒しを行い、令和2年度中の整備を実現した。			
2 学校の臨時休業等の緊急時においても、全ての子供たちの学びを保障できる環境を整備するとともにICT機器を活用した「新たな学び」に向けた体制を構築した。(執行額 157,352千円)			
【他の重点政策等における位置づけ】			
・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(1)-③			

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 退職教員の活用等による個に応じた学習支援事業 (学校教育課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1407 470"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,410千円</td> <td>2,738千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">退職教員の週あたり派遣時間数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">6時間</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>6時間</td> <td>6時間</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 事業背景と概要 複式学級を含む市内小学校で、学校規模や学校の状況に応じた学力向上、不登校対応などの課題に対応するため、専門的な知見を有する退職教員を学力向上支援員として、学力向上の支援を行った。</p> <p>2 学力向上支援員の主な業務内容 (1) 複式学級担任および児童への支援 (2) 特別な支援を必要とする児童への支援 (3) 学習指導に必要な教材作成の補助</p> <p>3 令和4年度派遣校 山寺小、蔵王第三小、西山形小、大曾根小、明治小、蔵王第二小の6校に1人ずつ派遣</p>				3年度	4年度	執行額	1,410千円	2,738千円	指標名	退職教員の週あたり派遣時間数		目標値	6時間		実績値	6時間	6時間
	3年度	4年度																
執行額	1,410千円	2,738千円																
指標名	退職教員の週あたり派遣時間数																	
目標値	6時間																	
実績値	6時間	6時間																
<p>【主要】 情報ネットワーク運用支援事業 (学校教育課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1108 1407 1326"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>28,449千円</td> <td>31,760千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">ICT支援員の配置人数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">4校に1名</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3校に1名</td> <td>3校に1名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 新学習指導要領において、情報活用能力は「全ての学習の基盤となる資質・能力」として位置づけられており、その育成のための手段としてICTに対する期待が高まっている。教職員及び児童生徒への支援体制を構築し、情報教育の一層の充実を図るため、専門知識・技能を有するICT支援員を配備した。</p> <p>2 令和元年度に小中学校51校に対して3名体制だった業務体制を見直し、令和2年度は12名のICT支援員を配備した。これにより、「教育のICT化に向けた環境整備5ヶ年計画」に示された国の基準である「4校1名体制」を達成し、情報活用能力の育成と実践事例の集約を両立する業務体制が整った。令和3年度にはさらに4名増員して16名を配備し、国の基準を上回る「3校1名体制」を実現した。</p> <p>3 令和2年度に全児童生徒に一人1台のタブレット型情報端末が整備されたことで、児童生徒の学習内容が大きく変化している。ICT支援員がICT機器の活用方法を教職員に対して助言・支援することで、児童生徒の情報活用能力の育成に効果を発揮している。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(1)-③</p>				3年度	4年度	執行額	28,449千円	31,760千円	指標名	ICT支援員の配置人数		目標値	4校に1名		実績値	3校に1名	3校に1名
	3年度	4年度																
執行額	28,449千円	31,760千円																
指標名	ICT支援員の配置人数																	
目標値	4校に1名																	
実績値	3校に1名	3校に1名																

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 外国語指導助手の増員配置事業 (学校教育課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 468"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>66,074千円</td> <td>82,898千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">1人のALTが1週間に支援する平均授業数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">20授業</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>28.32授業</td> <td>20.15授業</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、増員計画が滞っていたが、令和4年8月末までに3名の増員が完了し、20名体制の運用を開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JETプログラムALTの配置(執行額 44,420千円)</li> <li>・民間ALTの配置(執行額 38,478千円)</li> </ul> <p>2 ALTが各学校に定期的に訪問すること、授業時間のみならず活動や生活を共にすることにより、児童生徒のコミュニケーション力の向上及び国際理解教育に成果を上げた。</p>				3年度	4年度	執行額	66,074千円	82,898千円	指標名	1人のALTが1週間に支援する平均授業数		目標値	20授業		実績値	28.32授業	20.15授業
	3年度	4年度																
執行額	66,074千円	82,898千円																
指標名	1人のALTが1週間に支援する平均授業数																	
目標値	20授業																	
実績値	28.32授業	20.15授業																
<p>【主要】 新聞記事データベース活用モデル事業 (学校教育課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 934 1409 1149"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>330千円</td> <td>330千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">検証の実施校数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">5校</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>5校</td> <td>5校</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>GIGAスクール構想により各中学校の全生徒に配備されたタブレット端末を用いて、情報検索のリソースとして山形新聞「記事データベース検索」を学習場面で活用する。また、新聞を活用した教育活動への支援事業である「1学級1新聞」と併せて、郷土愛の醸成を図る。令和3年度から5年度にモデル校を5校ずつ指定し、効果検証を行った。</p> <p>令和4年度導入校：第一中、第二中、第四中、第九中、山寺中</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(1)-③</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	330千円	330千円	指標名	検証の実施校数		目標値	5校		実績値	5校	5校
	3年度	4年度																
執行額	330千円	330千円																
指標名	検証の実施校数																	
目標値	5校																	
実績値	5校	5校																
<p>【主要】 家庭学習のための通信機器整備支援事業 (学校教育課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1702 1409 1783"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>2,435千円</td> <td>3,636千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 学校の臨時休業等の緊急時においても、格差のない学習環境を保障するため、インターネット環境が未整備の家庭に引き続きモバイルルーターの貸出しを行った。</p>				3年度	4年度	執行額	2,435千円	3,636千円									
	3年度	4年度																
執行額	2,435千円	3,636千円																

2-(1)

事業名	事業内容とその成果						
	<p>2 平常時においては、学校の授業の進度に関連させたドリルソフトを活用した個別学習や、デジタル教科書（一部の学年・教科で導入）を利用した家庭内での予習・復習など、ICT機器を活用した学習環境を整備した。</p> <p>3 令和3年10月より小5から中3までを対象にタブレットの持ち帰り学習を開始した。令和4年4月より、対象を小3から中3までに拡充した。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <p>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(1)-③</p>						
<p>【主要】 統合型校務支援システム整備事業 (学校教育課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 640 1410 725"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 640 587 680"></th> <th data-bbox="587 640 999 680">3年度</th> <th data-bbox="999 640 1410 680">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 680 587 725">執行額</td> <td data-bbox="587 680 999 725">-千円</td> <td data-bbox="999 680 1410 725">21,233千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 統合型校務支援システムのソフトウェア及び運用サーバー等を導入した。</p> <p>(1) グループウェア機能 教育委員会と学校間を結び、情報と教育ノウハウの共有及びサポートを実施</p> <p>(2) 校務管理機能 入力データに関連する機能や帳票との連携による転記・集計の劇的な効率化</p> <p>(3) 学籍管理機能 児童生徒の情報を一元管理し、より多くの教師の視線で見守り育てる環境の実現</p> <p>(4) 成績管理機能 評価・評定に加え日々蓄積した成績データを様々な分析・検討資料としての活用</p> <p>(5) 保健管理機能 健康情報の一元管理により児童生徒の保健管理業務を効率化し、質の向上を支援</p> <p>(6) 出退勤管理機能 改正労働基準法に対応した出退勤システムの導入</p> <p>(7) サポート体制・保守 システムメーカーによる導入ための研修会実施、問い合わせ対応等</p> <p>(8) カスタマイズ 山形市指定の様式の各帳票等（出席簿、通知表、指導要録、調査書等）をより使いやすいインターフェイスで十分に活用するための作成及び変更作業</p>		3年度	4年度	執行額	-千円	21,233千円
	3年度	4年度					
執行額	-千円	21,233千円					

事業名	事業内容とその成果								
<p>【主要】 学校現場のICT化に向けた機器等整備事業 (学校教育課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1410 342"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>22,516千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 学習指導要領に沿った教育を実施する上で必要なICT環境を整備することで、情報技術とこれまでの教育実践とを最適に組み合わせた個別最適な学びと協働的な学びを推進する。</p> <p>(1) 電子黒板の試験導入 情報教育推進校(小学校2校、中学校1校)の普通教室に対して各校3台の計9台の試験導入を行った。</p> <p>(2) 指導者用端末の導入 小学校、中学校の授業を担当する教員1人1台分のタブレット端末の配備。</p> <p>(3) 職員室への校内無線LAN整備拡充</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	22,516千円
	3年度	4年度							
執行額	-千円	22,516千円							
<p>【主要】 学習支援ソフト導入実証事業 (学校教育課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 896 1410 985"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 国が進める「GIGAスクール構想」の一環として、「1人1台端末」環境下での学びの改革を支援するため、情報教育推進校(小学校2校、中学校1校)等を中心にEdTech※ツールを試験導入(令和4年度無償)し、効果検証を行った。</p> <p>2 対象ソフトウェアと概要</p> <p>(1) LITALICO教育ソフト 特別支援学級に在籍する児童生徒の特性に合わせた教材を提示できるソフトウェア。教育的ニーズを把握し教職員の業務効率の向上、児童生徒と向き合う時間の確保が期待できる。 (導入校:小学校4校・中学校1校、期間:令和4年7月～)</p> <p>(2) ライフイズテックレッスン ネットワークを利用した双方向コンテンツの仕組みを学ぶとともにテキストコーディングにも対応した中学校用の高度なプログラミング教材。パッケージを利用し、高度化した中学プログラミング教育の実施が可能。クラウド型であるため、授業のみならず家庭・授業時間外でも活用可能。 (導入校:中学校15校全校で実施、期間:令和4年7月～)</p> <p>(3) Qubena(キュービナ) AIが児童生徒の得意・不得意を分析し、一人ひとりに合わせた問題を出題する。基礎から応用まで様々なレベルに応じた学習が可能となる。 (導入校:小学校2校・中学校1校、期間:令和4年12月～)</p> <p>※ EdTech(エドテック) 教育(Education)と技術(Technology)を組み合わせた造語で、ICTを活用した先進的な教育アプリ・サービス・技法の総称のこと。</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	-千円
	3年度	4年度							
執行額	-千円	-千円							

事業名	事業内容とその成果																										
<p><b>【主要】</b> スマートスクール推進事業 (商業高等学校事務局)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 598"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>632千円</td> <td>795千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形市立商業高等学校における「ITパスポート試験※」合格者数(年間)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">15人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>12人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形市立商業高等学校における「基本情報技術者試験※」合格者数(年間)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">1人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-人</td> <td>-人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ITパスポート試験：ITを利活用するすべての社会人・学生が備えておくべきITに関する基礎的な知識が証明できる国家試験</p> <p>※基本情報技術者試験：ITパスポート試験の上位スキルレベルの試験 高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身につけたことを証明できる国家試験</p> <p><b>【事業内容】</b> ICT環境の整備を行い、生徒一人一人の学習データを蓄積・分析し学習支援を図る。さらに、外部専門機関と連携、協働により遠隔授業の実施やAI等の新しい技術によって地域課題の解決ができる人材の育成を目指す。 令和4年度は、情報科の生徒に対し、会津大学短期大学部産業情報学科教授による遠隔授業及び札幌国際大学准教授によるAIに関する講演会を実施した。 また、情報ビジネス担当教諭が情報技術等の指導者養成講座を受講した。</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(1)-③</p>				3年度	4年度	執行額	632千円	795千円	指標名	山形市立商業高等学校における「ITパスポート試験※」合格者数(年間)		目標値	15人		実績値	12人	18人	指標名	山形市立商業高等学校における「基本情報技術者試験※」合格者数(年間)		目標値	1人		実績値	-人	-人
	3年度	4年度																									
執行額	632千円	795千円																									
指標名	山形市立商業高等学校における「ITパスポート試験※」合格者数(年間)																										
目標値	15人																										
実績値	12人	18人																									
指標名	山形市立商業高等学校における「基本情報技術者試験※」合格者数(年間)																										
目標値	1人																										
実績値	-人	-人																									
<p><b>【関連】</b> GIGAスクール運営支援事業 (学校教育課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1406 1409 1491"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>11,525千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 1 GIGAスクール運営支援センター整備事業（公立学校情報機器整備費補助金）連携型を活用し、GIGAスクール構想によって導入された1人1台タブレット端末による教育活動を円滑に進められるように以下の事業を行った。</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	11,525千円																		
	3年度	4年度																									
執行額	-千円	11,525千円																									



事業名	事業内容とその成果
	<p>(1) ネットワークアセスメント（執行額 8,973千円）  令和5年度の全国学力・学習状況調査の中学校英語「話すこと」調査は文部科学省のC B T（Computer Based Testing の略称。コンピュータを使ったテストのこと）システムにより実施され、今後、本格実施に移行する。また、令和6年度に全教科デジタル教科書が実装されると、日常的に大容量の通信が発生することが想定される。  そのため、国からの要請を受けて通信ネットワーク環境の評価（アセスメント）を行い、回線にかかる負荷の状況を把握した。  その結果、回線速度自体に大きな問題は見られなかったが、端末の仕様上の限界による通信速度低下がみられたため、次回の端末更新時期に向けて受信ユニットの性能について検討する。</p> <p>(2) ネットワーク障害等のトラブル対応（執行額 2,552千円）  ネットワーク障害等のトラブルが各学校で発生していたが、無線LAN設備の保守もないことから、その都度教育委員会で対応しており、児童生徒の教育活動に支障が生じていた。そこで、上記アセスメントの結果を受けて、ネットワーク設定の見直しや不足する機器の補填等の応急対応を行い、安定した通信環境を整備した。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】  ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>

2-(1)

② 教育活動への支援体制の充実

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】  学校運営協議会（コミュニティ・スクール）設置事業（小・中学校分）  （社会教育青少年課）</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1317 1412 1532"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,540千円</td> <td>3,519千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">学校運営協議会設置校数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>40校</td> <td>51校</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>35校</td> <td>51校</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】  学校の運営に、保護者や地域住民が参画することを通じて、学校の教育方針の決定や教育活動の実践に、地域のニーズを反映し「地域とともにある学校づくり」を目指すため、各学校に学校運営協議会を設置した。  ・学校運営協議会の設置  令和4年度：51校設置済  〈内訳〉  ・全市立小学校 36校  ・全市立中学校 15校</p>				3年度	4年度	執行額	1,540千円	3,519千円	指標名	学校運営協議会設置校数		目標値	40校	51校	実績値	35校	51校
	3年度	4年度																
執行額	1,540千円	3,519千円																
指標名	学校運営協議会設置校数																	
目標値	40校	51校																
実績値	35校	51校																

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）設置事業（商業高校分） （商業高等学校事務局）</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 342"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>55千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 学校の運営に保護者や産業界等の有識者が参画することで、学校の教育活動の実践に対するニーズや意見を的確に反映させ、産業界等と連携・協働しながら「地域とともにある学校づくり」を目指すため、学校運営協議会を設置した。</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	55千円									
	3年度	4年度																
執行額	-千円	55千円																
<p>【主要】 教職員働き方改革支援事業 （学校教育課）</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 640 1409 853"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>4,798千円</td> <td>4,384千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">指導員配置部活動の顧問の業務軽減時間</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">3,150時間</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2,717時間</td> <td>2,529時間</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 国1／3、県1／3の補助事業を活用し、教職員の部活動指導に係る業務負担軽減を図るため、市立中学校15校（各校1名）の配置計画とした。令和4年度は、中学校14校に会計年度任用職員として部活動指導員を任用した。部活動指導員は、配置された部活動における安全管理や技術指導を行うとともに、練習試合や大会の引率、補助等を行った。</p>				3年度	4年度	執行額	4,798千円	4,384千円	指標名	指導員配置部活動の顧問の業務軽減時間		目標値	3,150時間		実績値	2,717時間	2,529時間
	3年度	4年度																
執行額	4,798千円	4,384千円																
指標名	指導員配置部活動の顧問の業務軽減時間																	
目標値	3,150時間																	
実績値	2,717時間	2,529時間																
<p>【主要】 少子化に対応した活力ある学校づくり調査・研究事業 （学校教育課）</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1238 1409 1451"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>48千円</td> <td>60千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">モデル校での検証に係る授業回数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>8回</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>10回</td> <td>13回</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】モデル校（6校）を対象</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ICTを活用した授業実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・他校との交流学习（テレビ会議等）12回 山形市内の小学校、山形市外の小学校、山形県外（沖縄県）の小学校、鶴岡市役所食文化創造都市推進課、庄内ごっこ料理人</li> </ul> </li> <li>2 バス等を活用し児童が移動して行う合同学習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育、生活科、図工の合同学習 1回</li> </ul> </li> </ol>				3年度	4年度	執行額	48千円	60千円	指標名	モデル校での検証に係る授業回数		目標値	8回	10回	実績値	10回	13回
	3年度	4年度																
執行額	48千円	60千円																
指標名	モデル校での検証に係る授業回数																	
目標値	8回	10回																
実績値	10回	13回																

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 特別支援教育支援事業 (学校教育課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1410 468"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>87,001千円</td> <td>85,438千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">巡回相談希望校数に対する実施校数の割合</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">100.0%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>43.6%</td> <td>79.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 山形市特別支援指導員40名を、小学校35校（うち4校は2名配置）・中学校1校に、特別な支援を要する児童生徒の対応のために配置した。指導員は、特別支援学級においては、当該児童・生徒が安全で安定した学校生活の中で、その持てる力を高めることができるように、通常学級においては、学習支援や社会性の育成などのために、個に応じた支援をきめ細やかに行った。</p> <p>2 山形市総合学習センターに、特別支援教育相談員を2名配置した。保護者及び学校・幼稚園・保育園からの就学や発達に関わる相談に応じ、増加する特別な支援を要する児童生徒の支援や適正就学に効果を上げた。</p> <p>3 特別な支援を必要とする児童の実態に応じた適切な支援・指導ができるよう、専門家による巡回相談を実施した。7名の専門家が市内の小中学校を訪問し、対象学級や児童の実態に即した相談を34回実施した。</p>				3年度	4年度	執行額	87,001千円	85,438千円	指標名	巡回相談希望校数に対する実施校数の割合		目標値	100.0%		実績値	43.6%	79.1%
	3年度	4年度																
執行額	87,001千円	85,438千円																
指標名	巡回相談希望校数に対する実施校数の割合																	
目標値	100.0%																	
実績値	43.6%	79.1%																
<p>【主要】 不登校児童生徒対策事業 (学校教育課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1104 1410 1319"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>43,890千円</td> <td>43,829千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">不登校児童生徒の増加率（年度末時点の前年比）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">+0.00%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>+34.84%</td> <td>+42.11%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 山形市教育相談員の配置 14名の山形市教育相談員を、小学校1校・中学校13校に配置し、児童・生徒及び保護者を対象に個別の教育相談を実施した。 相談件数 3,682件、相談人数 428人</p> <p>2 不登校児童・生徒対策事業 (1) 保護者及び教職員や教育相談員対象の研修会を実施した。 不登校対策研修会（保護者対象） 2回 （新型コロナウイルス感染症の影響により1回中止） 教育相談担当者研修会 1回 山形市教育相談員研修会 4回 （新型コロナウイルス感染症の影響により1回中止） 教育相談校内研修会（外部講師招聘）実施校 14校</p>				3年度	4年度	執行額	43,890千円	43,829千円	指標名	不登校児童生徒の増加率（年度末時点の前年比）		目標値	+0.00%		実績値	+34.84%	+42.11%
	3年度	4年度																
執行額	43,890千円	43,829千円																
指標名	不登校児童生徒の増加率（年度末時点の前年比）																	
目標値	+0.00%																	
実績値	+34.84%	+42.11%																

2-(1)

事業名	事業内容とその成果																
	<p>(2) 山形市総合学習センター内にある適応教室「風」と連携し、学校復帰・学級復帰を支援するとともに、不登校生の自立支援のための合宿教室を実施した。</p> <p>合宿教室 秋1回実施（1泊2日）</p> <table border="1" data-bbox="501 376 1362 539"> <thead> <tr> <th></th> <th>不登校出現率</th> <th>いじめ報告件数</th> <th>問題行動報告件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>1.61% 287人</td> <td>380 (319) 人</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>2.19% 387人</td> <td>515 (426) 人</td> <td>14件</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>3.21% 550人</td> <td>653 (510) 人</td> <td>41件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※いじめ報告件数（ ）は解消した件数</p> <p>教育相談員の継続配置及び研修会の充実に努めた。</p>		不登校出現率	いじめ報告件数	問題行動報告件数	令和2年度	1.61% 287人	380 (319) 人	4件	令和3年度	2.19% 387人	515 (426) 人	14件	令和4年度	3.21% 550人	653 (510) 人	41件
	不登校出現率	いじめ報告件数	問題行動報告件数														
令和2年度	1.61% 287人	380 (319) 人	4件														
令和3年度	2.19% 387人	515 (426) 人	14件														
令和4年度	3.21% 550人	653 (510) 人	41件														
<p>【主要】 地域学校協働活動事業 (社会教育青少年課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 719 1410 936"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>542千円</td> <td>1,161千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">地域学校協働活動推進員配置校数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-校</td> <td>51校</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>20校</td> <td>31校</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>子どもたちを取り巻く環境や学校・地域が抱える課題の解決、未来を担う子どもたちの豊かな成長のために、幅広い地域住民や地域の多様な機関・団体などの参画により、学校と地域が一体となって様々な支援や学校との連携・協働を実施する「地域学校協働活動事業」を推進した。</p> <p>事業実施にあたっては、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を「一つの取組」として捉え、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を併せて実現するため、下記の取組を行った。</p> <p>1 推進員の委嘱</p> <p>令和4年度：28名に委嘱し31校に配置</p> <p>※山寺中学校は山寺小学校と、蔵王第二中学校は蔵王第三小学校と併せてそれぞれ1名配置。第五小学校と第一中学校は同じ人物。</p> <p>2 研修等の実施</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教職員を対象とした「地域とともにある学校づくり研修会」の開催</li> <li>(2) 地域学校協働活動推進員及び学校運営協議会委員を対象とした「地域と学校の連携・協働研修会」の開催</li> <li>(3) 教職員や地域住民等を対象にした出前講座の実施</li> <li>(4) 各学校の取組の視察・取材の実施と、地協ニュース「ときたまご」による情報提供</li> <li>(5) 地域学校協働活動推進員情報交換会の実施</li> <li>(6) 地域学校協働活動推進員委嘱時の推進員に対する活動内容説明</li> <li>(7) 山形市ホームページへの概要掲載</li> <li>(8) 地域学校協働活動パネル展示</li> </ol>		3年度	4年度	執行額	542千円	1,161千円	指標名	地域学校協働活動推進員配置校数		目標値	-校	51校	実績値	20校	31校	
	3年度	4年度															
執行額	542千円	1,161千円															
指標名	地域学校協働活動推進員配置校数																
目標値	-校	51校															
実績値	20校	31校															

③ 教育施設・設備の充実

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 小中学校校舎・屋内 運動場大規模改造等 事業 (教育委員会管理課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 297 1410 383"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>242,335千円</td> <td>314,781千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 学校施設の教育環境の改善を図るため「山形市小中学校等施設整備方針」及び「小中学校トイレ改修計画」に基づいて整備を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校トイレ改修工事（四中、十中、金井中、高楯中） (執行額 235,075千円)</li> <li>2 金井小学校校舎西側外壁改修工事（執行額 40,986千円）</li> <li>3 高瀬小学校エコ窓設置工事（執行額 3,190千円）</li> <li>4 南沼原小学校グラウンド整備工事（執行額 21,319千円）</li> <li>5 鈴川小学校地下貯蔵タンク内面ライニング工事（執行額 3,179千円）</li> <li>6 高楯中学校地下貯蔵タンク内面ライニング工事（執行額 3,179千円）</li> <li>7 千歳小学校太陽光発電出力制御PCS装置設置工事（執行額 2,805千円）</li> <li>8 みはらしの丘小学校音楽室エアコン用電源工事（執行額 5,048千円）</li> </ol> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	242,335千円	314,781千円									
	3年度	4年度																
執行額	242,335千円	314,781千円																
<p>【主要】 西山形小学校校舎等 改築事業 (教育委員会管理課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1149 1410 1361"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>691,693千円</td> <td>805,164千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">事業進捗率（事業費ベース）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>43.1%</td> <td>84.6%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>40.6%</td> <td>83.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 活断層帯上に位置している既存校舎の耐震化を図るため地区内に移転して全面改築に取り組み、令和5年1月に校舎等が完成した。 令和4年度は、改築工事、グラウンド外構設計及び物品移動等を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 改築工事（執行額 777,076千円）</li> <li>2 グラウンド外構設計（執行額 10,835千円）</li> <li>3 新校舎への物品移動等（執行額 17,253千円）</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	691,693千円	805,164千円	指標名	事業進捗率（事業費ベース）		目標値	43.1%	84.6%	実績値	40.6%	83.9%
	3年度	4年度																
執行額	691,693千円	805,164千円																
指標名	事業進捗率（事業費ベース）																	
目標値	43.1%	84.6%																
実績値	40.6%	83.9%																

2-(1)

事業名	事業内容とその成果								
<p>【主要】 南沼原小学校校舎等 改築事業 (教育委員会管理課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 342"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>9,790千円</td> <td>3,218,694千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 校舎等の改築により過大規模による教育環境の改善を図るため、PFI事業手法により校舎等移転改築に取り組み、令和4年10月に校舎等が完成した。 令和4年度は、建設工事、解体工事、維持管理業務委託を行っており、PFI事業手法による整備のため必要となるモニタリング業務の委託及び新校舎への物品移動等を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 建築・維持管理モニタリング業務委託（執行額 13,860千円）</li> <li>2 校舎等改築事業に係るPFI割賦払等事業費（執行額 3,191,155千円）</li> <li>3 新校舎への物品移動等（執行額 13,679千円）</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	9,790千円	3,218,694千円
	3年度	4年度							
執行額	9,790千円	3,218,694千円							
<p>【主要】 商業高等学校校舎等 改築事業 (商業高等学校事務局)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 851 1409 940"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>619,345千円</td> <td>744,313千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 校舎等施設の改築により耐震化を図るため、PFI事業手法により校舎改築に取り組み、令和4年4月に校舎・体育館の供用を開始した。 令和4年度は、外構工事完成に向けて、外構工事及び維持管理・運営に係るモニタリング業務委託等を行い、関係業者等と協議・調整を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 建設・維持管理運営モニタリング業務委託他（執行額 9,964千円）</li> <li>2 校舎等改築事業に係るPFI割賦払等事業費（執行額 734,349千円）</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	619,345千円	744,313千円
	3年度	4年度							
執行額	619,345千円	744,313千円							

## (2) 安心して子育てできる環境づくり

平成29年（2017年）から3年連続で待機児童が生じており、待機児童を早急に解消するための取組が必要です。

核家族化や少子化の進展とともに、子育てへの手助けや子育てに関する情報を身近に得る機会が減少していることから、親が子育てに関する正しい知識や情報を習得する機会を提供し、さらに、地域全体で子育て家庭を支援していく環境づくりを進める必要があります。

また、就学前の保育のみならず、「小1の壁<sup>\*</sup>」を解消するために、放課後児童クラブの更なる拡充・環境改善を図る必要があります。

さらに、病児・病後児保育や障がい児保育等専門的な知識等によるケアが必要な子どもを適切に保育する体制づくりを更に進める必要があります。

※小1の壁…主に共働き世帯などで、子どもの小学校入学を期に仕事と育児の両立が困難になり、働き方の変更を強いられる問題を指す造語。

### ① 保育施設の整備

事業名	事業内容とその成果				
<b>【主要】</b> 市立保育所整備事業 (こども未来課)	<b>【執行額と成果指標】</b> (成果指標は翌年度4月1日現在の値)				
		3年度		4年度	
	執行額	-千円		-千円	
	指標名	整備完了又は着手した市立保育所の数(対象4園)(累計)			
	目標値	1園		2園	
	実績値	1園		1園	
	<b>【事業内容】</b> 「市立保育所整備計画」に基づき、耐震基準が改正された昭和56年以前に建築され老朽化の進んでいる市立保育所6箇所を東西南北4箇所の拠点保育所として統合整備し、耐震化と保育環境の改善を図る。				
<b>【主要】</b> 民間立保育所等施設 整備補助事業 (こども未来課)	<b>【執行額と成果指標】</b>				
		3年度		4年度	
	執行額	356,866千円		374,433千円	
	指標名	2・3号認定の定数(保育の必要がある0～5歳児の保育ニーズにどれだけ対応できるかを示す指標となる)			
	目標値	6,520名(公立980名含む)		6,664名(公立980名含む)	
	実績値	6,407名(公立980名含む)		6,569名(公立980名含む)	
	指標名	認定こども園への移行・創設			
	目標値	2園			
	実績値	3園		2園	
	指標名	待機児童数(毎年4月1日)			
	目標値	0人			
	実績値	0人		0人	

事業名	事業内容とその成果
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 民間立保育所施設整備事業（執行額 31,618千円）</p> <p>(1) 民間立保育所施設整備事業費補助金（31,618千円）</p> <p>認可保育所の整備に係る施設整備補助を行い、保育を必要とする児童の健全な育成を図るとともに、待機児童の解消のため受け入れ枠の拡大を図った。</p> <p>ア 新規 なし</p> <p>イ 既存 債務負担（31,618千円）</p> <p>民間立保育所の施設整備に必要な市負担分を債務負担行為により10年間で支払う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木の実保育園（H29整備） 定員 72人・増改築</li> <li>・キンダー南館保育園（H26・27整備） 定員120人・増改築</li> <li>・大谷保育園（H26整備） 定員 90人・新設</li> <li>・杉の子保育園（H23・24整備） 定員120人・増改築</li> <li>・はやぶさ保育園（H23・24整備） 定員120人・新設</li> <li>・このみ保育園（H23・24整備） 定員120人・新設</li> </ul> <p>(2) 民間立保育所施設整備事業</p> <p>民間立保育所の大規模改修に補助を行い、保育環境の改善を図る。</p> <p>※令和4年度 なし</p> <p>2 認定こども園施設整備事業費補助金（執行額 342,512千円）</p> <p>認定こども園の整備に係る施設整備補助を行い、保育に必要な児童の健全な育成を図るとともに、待機児童の解消のため受け入れ枠の拡大を図った。</p> <p>(1) 新規 認定こども園施設整備（338,606千円）</p> <p>ア 認定こども園東原幼稚園（119,248千円）</p> <p>定員92人 新設（R4整備）</p> <p>イ 認定こども園松波大谷幼稚園（219,358千円）</p> <p>定員90人 新設（R4整備）</p> <p>(2) 既存 債務負担（3,906千円）</p> <p>認定こども園の施設整備に必要な市負担分を債務負担行為により10年間で支払う。</p> <p>ア 山形聖マリアこども園（H27・28整備）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園型から幼保連携型へ移行 定員156人（保育定員96人）</li> </ul> <p>3 民間立保育所整備資金利子補給事業（執行額 303千円）</p> <p>社会福祉法人が、独立行政法人福祉医療機構から保育所等の整備に必要な借入金を行った場合に、借入金に係る利子に対し10年間補助することにより、保育所を整備した法人の経営の安定化に寄与する。</p> <p>(1) 杉の子保育園（社会福祉法人陣場福祉会）</p> <p>(2) 木の実保育園（社会福祉法人木の実会）</p>



② 保育環境の充実

事業名	事業内容とその成果						
<b>【主要】</b> 発達相談支援事業 (こども未来課)	<b>【執行額】</b>						
		3年度			4年度		
	執行額	6,433千円			6,461千円		
	<b>【事業内容】</b>						
	依頼のあった保育所等を臨床心理士等の専門職員が訪問し、発達の気になる子どもへの支援方法等について、保育所等からの相談内容に応じ、助言及び情報提供を行い、保育の質の向上を図った。 令和4年度 発達相談件数						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
民間立保育所、幼保連携型認定こども園	1件	17件	45件	88件	72件	60件	283件
公立保育所、幼稚園、幼稚園型認定こども園	0件	0件	11件	39件	28件	31件	109件
計	1件	17件	56件	127件	100件	91件	392件
<b>【主要】</b> 1歳児受入促進支援事業 (保育育成課)	<b>【執行額と成果指標】</b>						
		3年度			4年度		
	執行額	39,732千円			54,516千円		
	指標名	4月1日現在における待機児童数					
	目標値	0人					
	実績値	0人			0人		
<b>【主要】</b> 地域型保育事業 (保育育成課)	<b>【執行額と成果指標】</b>						
		3年度			4年度		
	執行額	401,201千円			390,103千円		
	指標名	利用者定員					
	目標値	248人			234人		
	実績値	215人			234人		
<b>【事業内容】</b>	地域型保育事業では、保育所とは違う小規模の異年齢保育（0～2歳児）である家庭的保育事業・小規模保育事業を実施することにより、多様な保育サービスのニーズに対応するとともに、待機児童の解消を図った。						
	市は地域型保育事業者に、受入れ児童数に応じた給付費を支払った。（負担割合：国1/2、県1/4、市1/4）						

事業名	事業内容とその成果															
	<p>利用者は、認可保育所等と同様に利用調整にて決定、利用者負担額も認可保育所等と同額の負担となる。</p> <p>1 家庭的保育事業（執行額 169,336千円） 市から認可を受けた家庭的保育事業者が、自身の居宅等において、保育給付支給認定を受けた（保護者が就労・病気・家族の介護などのため日中家庭で保育することができない）0～2歳までの乳幼児を対象に、5人までの定員で、家庭的な雰囲気のもと保育を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設数 16箇所</li> <li>・利用者定員 78人</li> <li>・利用人数 70人（3／1在籍）</li> </ul> <p>2 小規模保育事業（執行額 220,767千円） 市から認可を受けた小規模保育事業者が、保育給付支給認定を受けた0～2歳までの乳幼児を対象に6～19人までの定員で、きめ細やかな保育を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設数 9箇所</li> <li>・利用者定員 156人</li> <li>・利用人数 125人（3／1在籍）※管外利用2名を含む。</li> </ul>															
<p>【主要】 一時預かり等事業 （病児・病後児保育事業、延長保育事業、障がい児保育事業） （保育育成課）</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 981 1410 1193"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>232,328千円</td> <td>212,448千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">一時預かりを行う施設</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">31施設</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>31施設</td> <td>33施設</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 一時保育事業（執行額 107,339千円）</p> <p>(1) 非定型保育 就労や職業訓練等により断続的に保育が困難な方のための保育を実施。 施設数 34 延べ利用実績 3,050人</p> <p>(2) 緊急保育 育児疲れや冠婚葬祭等により、一時的に保育が困難な方のための保育を実施。 施設数 31 延べ利用実績 2,481人</p> <p>(3) 余裕活用型保育 地域型保育事業において、育児疲れや冠婚葬祭等により、一時的に保育が困難な方のための保育を実施。 施設数 1 延べ利用実績 12人</p>		3年度	4年度	執行額	232,328千円	212,448千円	指標名	一時預かりを行う施設		目標値	31施設		実績値	31施設	33施設
	3年度	4年度														
執行額	232,328千円	212,448千円														
指標名	一時預かりを行う施設															
目標値	31施設															
実績値	31施設	33施設														

事業名	事業内容とその成果																				
	<p>2 病児保育事業（執行額 40,910千円）</p> <p>(1) 病児対応型 回復期に至っていないが、当面症状の急変が認められない児童を保育。</p> <table border="1" data-bbox="448 338 1415 468"> <thead> <tr> <th>実施施設名</th> <th>延べ利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>おひさまルーム（山形済生病院）</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>ひなたぼっこ（山形市立病院済生館）</td> <td>51人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 病後児対応型 回復期であるが、集団保育が困難である児童を保育。</p> <table border="1" data-bbox="448 595 1415 808"> <thead> <tr> <th>実施施設名</th> <th>延べ利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キンダーこども園</td> <td>70人</td> </tr> <tr> <td>はやぶさ保育園</td> <td>213人</td> </tr> <tr> <td>キンダー南館こども園</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>ひなたぼっこ（山形市立病院済生館）</td> <td>43人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(参考) さくら保育園（市立）</p> <table border="1" data-bbox="448 893 1415 978"> <thead> <tr> <th>実施施設名</th> <th>延べ利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>さくら保育園</td> <td>77人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 延長保育事業（執行額 52,039千円） おおむね午後7時までの延長保育を実施。 標準時間：60施設 延べ利用実績 75,502人 短時間：58施設 延べ利用実績 5,853人</p> <p>4 障がい児保育事業（執行額 12,160千円） 障がい児受入にあたり、保育士を専任化するなどの見守り等の体制の強化を図った保育所等に対して補助。 施設数 28 実児童数 43人</p>	実施施設名	延べ利用人数	おひさまルーム（山形済生病院）	65人	ひなたぼっこ（山形市立病院済生館）	51人	実施施設名	延べ利用人数	キンダーこども園	70人	はやぶさ保育園	213人	キンダー南館こども園	25人	ひなたぼっこ（山形市立病院済生館）	43人	実施施設名	延べ利用人数	さくら保育園	77人
実施施設名	延べ利用人数																				
おひさまルーム（山形済生病院）	65人																				
ひなたぼっこ（山形市立病院済生館）	51人																				
実施施設名	延べ利用人数																				
キンダーこども園	70人																				
はやぶさ保育園	213人																				
キンダー南館こども園	25人																				
ひなたぼっこ（山形市立病院済生館）	43人																				
実施施設名	延べ利用人数																				
さくら保育園	77人																				
<p>【主要】 保育士確保緊急対策事業 (保育育成課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1447 1415 1659"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>65,010千円</td> <td>93,325千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">宿舍借り上げ利用人数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">60人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>58人</td> <td>61人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 安定的な雇用環境を創出することにより、保育士を確保し、質の高い保育サービスを提供する。</p> <p>1 保育士宿舍借り上げ支援事業（執行額 24,684千円） 保育士の宿舍を借り上げるための費用の全部又は一部を支援することにより、保育士の就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい環境を整備した。 認可保育所、認定こども園、小規模保育事業所の事業者が保育士用の宿舍を山形市内に借り上げた場合に、その費用の一部について補助を行った。</p>		3年度	4年度	執行額	65,010千円	93,325千円	指標名	宿舍借り上げ利用人数		目標値	60人		実績値	58人	61人					
	3年度	4年度																			
執行額	65,010千円	93,325千円																			
指標名	宿舍借り上げ利用人数																				
目標値	60人																				
実績値	58人	61人																			

事業名	事業内容とその成果																	
	<p>・補助実績 19施設61人（民間立11箇所45人 施設型7箇所15人、地域型1箇所1人）</p> <p>2 保育士人材確保研修等事業（執行額 3,500千円） 民間立認可保育所等における保育士の人材確保を図るため、山形市民間立保育園・認定こども園協議会と共催で合同就職ガイダンス及びバスツアーを開催した。</p> <table border="1" data-bbox="448 461 1414 667"> <thead> <tr> <th></th> <th>日時</th> <th>会場</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合同就職ガイダンス</td> <td>令和4年6月26日</td> <td>山形国際ホテル</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>バスツアー</td> <td>令和4年 8月2日・3日 10月27日・28日</td> <td>各保育施設</td> <td>56人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 保育補助者雇上強化事業（執行額 42,832千円） 保育士の負担軽減を図るために、保育士が行う保育業務を補助する「保育補助者」を雇用する経費（給与、手当、共済費等）の一部を補助することにより、保育所等の支援を行うとともに、保育士の持続雇用を可能とすることで待機児童の解消を図った。</p> <p>・補助実績 20施設42人（民間立11箇所22人 施設型9箇所20人）</p> <p>4 保育支援体制強化事業（執行額 22,309千円） 保育士の負担軽減を図るために、清掃や給食配膳など、保育に係る周辺業務を行う「保育支援者」を雇用する経費（給与、手当、共済費等）の一部を補助することにより、保育所等の支援を行うとともに保育士の持続雇用を可能とすることで待機児童の解消を図った。</p> <p>・補助実績 21施設30人（民間立11箇所15人 施設型10箇所15人）</p>				日時	会場	参加者	合同就職ガイダンス	令和4年6月26日	山形国際ホテル	50人	バスツアー	令和4年 8月2日・3日 10月27日・28日	各保育施設	56人			
	日時	会場	参加者															
合同就職ガイダンス	令和4年6月26日	山形国際ホテル	50人															
バスツアー	令和4年 8月2日・3日 10月27日・28日	各保育施設	56人															
<p>【主要】 病児・病後児保育予約システム導入事業 (保育育成課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1312 1414 1525"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>5,682千円</td> <td>3,036千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">導入施設数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">7施設</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>7施設</td> <td>7施設</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 病児・病後児保育に係る予約システムサービスを令和3年6月から導入し、病児保育事業の利便性向上（予約、キャンセル等）と連携中枢都市圏（7市7町）における広域利用により当該事業の利用促進を図った。</p> <p>1 対象施設</p> <p>(1) 病児保育 2施設 ( 済生館ひなたぼっこ・済生病院おひさまルーム)</p> <p>(2) 病後児保育 5施設 ( キンダーこども園・キンダー南館こども園・はやぶさ保育園・済生館ひなたぼっこ・さくら保育園(市立))</p>				3年度	4年度	執行額	5,682千円	3,036千円	指標名	導入施設数		目標値	7施設		実績値	7施設	7施設
	3年度	4年度																
執行額	5,682千円	3,036千円																
指標名	導入施設数																	
目標値	7施設																	
実績値	7施設	7施設																

事業名	事業内容とその成果		
	<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(2)-④		
<b>【関連】</b> 市立保育所及び民間立保育所医療的ケア児受入事業 (こども未来課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	-千円	4,528千円
	指標名	医療的ケア児受入実施園	
	目標値	-園	1園
	実績値	-園	1園
	<b>【事業内容】</b> 日常生活の中で恒常的に喀痰吸引や導尿等の医療行為（医療的ケア）を必要とする児童について、市立保育所1園において受入れを行えるよう、ガイドラインを策定し、令和5年1月より受入れを開始した。 市民ニーズ及び地域バランス等を考慮しながら、民間立保育所への受入れ体制の拡充を図る。		

### ③ 地域における子育て支援

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> シェルターインクルーシブプレイス コパル整備・運営事業 (こども未来課)	<b>【執行額】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	114,279千円	270,074千円
	<b>【事業内容】</b>		
	市南部への児童遊戯施設整備事業 児童遊戯施設「べにっこひろば」とともに市全域における子育て支援機能を更に強化するため、新たな支援拠点として市南部に児童遊戯施設を整備した。 施設は、「インクルーシブ」をコンセプトとし、年齢や国籍の違い、障がいの有無に関係なくすべての子どもたちが分け隔てなく楽しく遊べる場として、令和4年4月18日に開館した。 令和4年度は、PFI事業者による施設の運営・維持管理を行った。また、PFI事業の専門知識を有する業者と運営維持管理モニタリング業務の契約を締結した。		
	1 令和4年度事業費 (1) 運営維持管理モニタリング業務委託 3,102千円 (2) 立替施行分事業費 53,604千円 (3) PFI割賦払事業費（公有財産購入費） 132,039千円 (4) PFI割賦払事業費（運営・維持管理） 81,329千円 2 ネーミングライツ (1) ネーミングライツパートナー 株式会社シェルター (2) 施設名称 シェルターインクルーシブプレイス コパル (3) ネーミングライツ料 年額1,100千円 (4) 契約期間 令和4年3月25日～令和19年3月31日		

2-(2)

事業名	事業内容とその成果																																			
<p>【主要】 子育て支援施設（あ～べ）運営補助事業 （こども未来課）</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 723"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>37,286千円</td> <td>37,483千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">おやこ広場の年間利用者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">22,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>8,252人</td> <td>10,222人</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">一時預かりの年間利用者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">2,500人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,713人</td> <td>1,526人</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">親子学習会の年間参加者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">1,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>752人</td> <td>930人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 街なかコミュニティ型交流拠点「N-GATE」において運営している子育て支援施設への支援。 同施設は、特定非営利活動法人やまがた育児サークルランドが運営しており、運営費から一時預かり等による収入を差し引いた額の補助をしている。 また、平成29年度より運営費補助に加えて家賃補助も行っている。</p>				3年度	4年度	執行額	37,286千円	37,483千円	指標名	おやこ広場の年間利用者数		目標値	22,000人		実績値	8,252人	10,222人	指標名	一時預かりの年間利用者数		目標値	2,500人		実績値	1,713人	1,526人	指標名	親子学習会の年間参加者数		目標値	1,000人		実績値	752人	930人
	3年度	4年度																																		
執行額	37,286千円	37,483千円																																		
指標名	おやこ広場の年間利用者数																																			
目標値	22,000人																																			
実績値	8,252人	10,222人																																		
指標名	一時預かりの年間利用者数																																			
目標値	2,500人																																			
実績値	1,713人	1,526人																																		
指標名	親子学習会の年間参加者数																																			
目標値	1,000人																																			
実績値	752人	930人																																		
<p>【主要】 子育てサロン運営支援事業 （こども未来課）</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1108 1409 1321"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,980千円</td> <td>2,070千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">子育てサロンの年間利用者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">10,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3,046人</td> <td>5,489人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 社会福祉法人山形市社会福祉協議会が運営する地域の子育ておしゃべりサロンの助成を通じて、地域の住民が担い手となる子育て支援を促進し、地域での子育て環境の整備を図っている。 平成21年度より、おやつや教材費の経費として1サロンにつき年額60,000円の補助を行っている。 また、初回参加者への記念品代1/2の額を補助している。 (令和4年度実施状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営主体 社会福祉法人山形市社会福祉協議会</li> <li>・事業実施箇所数 32箇所</li> <li>・対象 新生児と保護者等</li> <li>・内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て相談</li> <li>・情報交換</li> <li>・遊びの提供</li> </ul> </li> <li>・実施回数 374回 参加者数5,489人</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	1,980千円	2,070千円	指標名	子育てサロンの年間利用者数		目標値	10,000人		実績値	3,046人	5,489人																		
	3年度	4年度																																		
執行額	1,980千円	2,070千円																																		
指標名	子育てサロンの年間利用者数																																			
目標値	10,000人																																			
実績値	3,046人	5,489人																																		

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 子育て支援ネットワーク事業（子育て支援センター運営支援） （保育育成課）	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	185,331千円	218,314千円
	指標名	子育て支援センター設置数（民間立）	
	目標値	22箇所	
	実績値	22箇所	22箇所
	<b>【事業内容】</b>		
	民間立子育て支援センターにおける、育児講座、体験保育、保育サービスの情報提供、制度・施設の紹介等の子育て支援事業に対して、補助金を交付した。また、令和4年度からは、重層的支援体制整備事業の地域子育て支援拠点事業として実施している。		
		利用者数	相談件数
	22施設	21,255人	2,415件
(参考) 市立子育て支援センター（4箇所）の利用状況			
	利用者数	相談件数	
つばさ	3,168人	81件	
べにっこひろば	119,447人	545件	
コパル	136,040人	234件	
さくら	1,664人	115件	
合計	260,319人	975件	

・社会全体で子育てする機運醸成事業 C-(3)-①に掲載

#### ④ 放課後児童クラブの環境整備

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 放課後児童健全育成事業（運営委託及び支援） （保育育成課）	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	976,788千円	1,040,151千円
	指標名	登録児童数	
	目標値	3,683人	3,858人
	実績値	3,674人	3,944人
	<b>【事業内容】</b>		
	留守家庭等の児童に対し、放課後及び夏休みなどにおける遊び場と生活の場を提供し、健全育成を図るため、放課後児童クラブの運営委託を行っている。令和4年度は94支援の単位に運営委託及び補助を行った。		

事業名	事業内容とその成果			
	委託料、補助金の交付状況			
	区分	団体等	金額	目的
	放課後児童健全育成事業業務委託料	各放課後児童クラブ運営委員会等	708,397,602円	・運営委託94支援の単位
	放課後児童健全育成事業費補助金	各放課後児童クラブ運営委員会等	314,226,227円	・保育料軽減補助 ・放課後児童支援員等処遇改善等事業費補助 ・放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業費補助金 ・放課後児童支援員等処遇改善(月額9,000円相当)事業費補助金(10~3月分)
	放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業費補助金	各放課後児童クラブ運営委員会等	17,026,900円	93支援の単位(4~9月分)
	児童健全育成クラブ連絡会補助金	児童健全育成クラブ連絡会	500,000円	
	計		1,040,150,729円	
<b>【主要】</b> 放課後児童健全育成事業(施設整備) (保育育成課)	<b>【執行額と成果指標】</b>			
		3年度	4年度	
	執行額	107,442千円	164,771千円	
	指標名	放課後児童クラブ支援の単位数		
	目標値	84支援の単位	89支援の単位	
	実績値	92支援の単位	93支援の単位	
	<b>【事業内容】</b>			
	令和4年度は、クラブ施設の環境整備を図るため、3支援の単位の分割による新設(小学校内の専用室を利用した分割1支援の単位、小学校の敷地を利用した分割2支援の単位)を行った。			
	工事費及び工事に係る委託料等の執行状況			
	区分	金額	件数	
	委託料	126,720円	2支援の単位	
	工事費	125,092,330円	2支援の単位	
	公有財産購入費	29,527,537円	1支援の単位	
	放課後子ども環境整備事業費補助金	10,024,468円	3支援の単位	
	計	164,771,055円		



⑤ 子育て家庭の負担の軽減

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】 幼児教育・保育の無償化事業 (保育育成課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	1,458,470千円	1,604,341千円
	指標名	保育料無償化対象世帯数	
	目標値	全世帯	
	実績値	全世帯	全世帯
	【事業内容】		
	<p>平成28年度より国の制度に合わせた第3子以降の保育料の無償化や、3歳児以上の教育・保育の無償化事業に取り組んでいる。</p>		
	<p>(国制度：国1／2、県1／4、市1／4)</p>		
	<p>1 平成28年度から</p> <p>(1) 国制度（保育料）</p> <p>ア 年収約360万円未満相当世帯の第3子以降の無料化及び第2子半額</p> <p>イ 年収約360万円未満相当のひとり親世帯等の第1子半額、第2子無料化</p> <p>(2) 【市単独事業】（保育料）</p> <p>ア 国制度以外の第3子以降の無料化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立保育所 令和4年度 実児童数26人 無料化額9,094千円</li> <li>・民間立保育所等 令和4年度 実児童数348人 無料化額137,476千円</li> </ul> <p>※無料化額は国基準保育料での算定額</p> <p>イ 一時保育（非定型）利用者の多子軽減 令和4年度 実児童数14人 軽減額2,021千円</p> <p>ウ 認可外保育施設の第3子以降の無料化 令和4年度 実児童数43人 無料化額11,620千円</p> <p>2 平成29年度から</p> <p>(1) 国制度（保育料）</p> <p>ア 年収約360万円未満相当のひとり親世帯等の第1子を非課税世帯並みに軽減</p> <p>3 令和元年10月から</p> <p>(1) 国制度（保育料）</p> <p>ア 3歳以上児の無料化</p> <p>イ 市町村民税非課税世帯の3歳未満児の無料化</p> <p>(2) 国制度（副食費）</p> <p>ア 3歳以上児の市町村民税所得割が57,700円（ひとり親・障がい児世帯及び教育認定の世帯は77,101円）未満世帯の子と年収約360万円未満相当世帯の第3子の費用を免除</p> <p>(3) 【市単独事業】（副食費）</p> <p>ア 国制度以外の第3子以降の費用を免除</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立保育所 令和4年度 実児童数56人 無料化額3,056千円</li> <li>・民間立保育所等 令和4年度 実児童数523人 無料化額25,209千円</li> </ul>		

2-(2)

事業名	事業内容とその成果																																				
	<p>イ 私学助成幼稚園において国制度以外の第3子以降の費用を補助 令和4年度 実児童数78人 補助額3,181千円</p> <p>4 令和3年9月から</p> <p>(1) 県制度（保育料） 山形県保育料負担軽減事業</p> <p>ア 3歳未満児の市町村民税所得割が97,000円未満世帯の軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立保育所 令和4年度 実児童数107人 無料化額9,426千円</li> <li>・民間立保育所等 令和4年度 実児童数857人 無料化額73,485千円</li> </ul> <p>イ 認可外保育所等を利用する世帯の軽減 令和4年度 実児童数101人 補助額9,889千円</p> <p><b>【事業による影響額】</b> 令和4年度の歳出増加額（平成30年度執行額との比較）（単位：千円）</p> <table border="1" data-bbox="448 808 1410 1308"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>歳 出</th> <th>増加額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市立保育所</td> <td>保育料（※）・副食費（※）</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>民間立保育所</td> <td>運営委託料・保育料（※）</td> <td>9,298</td> </tr> <tr> <td>新制度幼稚園・認定こども園</td> <td>施設型給付費</td> <td>1,229,890</td> </tr> <tr> <td>地域型保育施設</td> <td>地域型保育給付費</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>認可外保育施設</td> <td>利用給付費</td> <td>23,757</td> </tr> <tr> <td>私学助成幼稚園</td> <td>利用給付費</td> <td>200,562</td> </tr> <tr> <td>幼稚園預かり保育</td> <td>利用給付費</td> <td>34,506</td> </tr> <tr> <td>山形県子ども・子育て支援事業</td> <td>事務費等</td> <td>2,677</td> </tr> <tr> <td>補足給付費</td> <td>副食費補助金</td> <td>7,712</td> </tr> <tr> <td>山形県保育料負担軽減事業</td> <td>補助金、事務費等（3,139千円）</td> <td>95,939</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>1,604,341</td> </tr> </tbody> </table> <p>（※）市で徴収する保育料・副食費（歳入）が減少</p>	区 分	歳 出	増加額	市立保育所	保育料（※）・副食費（※）	-	民間立保育所	運営委託料・保育料（※）	9,298	新制度幼稚園・認定こども園	施設型給付費	1,229,890	地域型保育施設	地域型保育給付費	-	認可外保育施設	利用給付費	23,757	私学助成幼稚園	利用給付費	200,562	幼稚園預かり保育	利用給付費	34,506	山形県子ども・子育て支援事業	事務費等	2,677	補足給付費	副食費補助金	7,712	山形県保育料負担軽減事業	補助金、事務費等（3,139千円）	95,939	計		1,604,341
区 分	歳 出	増加額																																			
市立保育所	保育料（※）・副食費（※）	-																																			
民間立保育所	運営委託料・保育料（※）	9,298																																			
新制度幼稚園・認定こども園	施設型給付費	1,229,890																																			
地域型保育施設	地域型保育給付費	-																																			
認可外保育施設	利用給付費	23,757																																			
私学助成幼稚園	利用給付費	200,562																																			
幼稚園預かり保育	利用給付費	34,506																																			
山形県子ども・子育て支援事業	事務費等	2,677																																			
補足給付費	副食費補助金	7,712																																			
山形県保育料負担軽減事業	補助金、事務費等（3,139千円）	95,939																																			
計		1,604,341																																			
<p><b>【主要】</b> 認可外保育施設利用者負担軽減補助事業 （保育育成課）</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1447 1410 1532"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>20,852千円</td> <td>21,590千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 認可外保育施設を利用する世帯の負担を軽減するため、下記のいずれかに該当する場合、保護者に対し各基準に基づき保育料の補助を行った。（複数該当の場合は有利な方）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 同一世帯で2人以上の児童が認可外保育施設・認可保育所等を利用 （県1／2 一部市単） 第2子相当 13,000円 第3子以降相当 24,000円</li> <li>2 生計を一にする子のうち、第3子以降の児童が認可外保育施設を利用（市単） 第3子以降 37,000円</li> <li>3 市民税所得割額合算額が57,700円未満の世帯で、生計を一にする子のうち、第2子以降の児童が認可外保育施設を利用（市単） 第2子 18,500円 第3子以降 37,000円</li> </ol>		3年度	4年度	執行額	20,852千円	21,590千円																														
	3年度	4年度																																			
執行額	20,852千円	21,590千円																																			

事業名	事業内容とその成果															
	<p>4 市民税所得割額合算額が77,101円未満のひとり親・障がい者・生活保護世帯で、認可外保育施設を利用（市単）  第1子 18,500円 第2子以降 37,000円  ※1は平成21年度から、2～4は平成28年度から実施  ※幼児教育・保育の無償化対象児は補助対象外</p> <table border="1" data-bbox="448 427 1417 598"> <thead> <tr> <th>対象期間</th> <th>対象世帯</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上期（4～8月分）</td> <td>101世帯</td> <td>7,447,232円</td> </tr> <tr> <td>下期（9～3月分）</td> <td>135世帯</td> <td>14,142,969円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>141世帯</td> <td>21,590,201円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※対象世帯の計は実世帯数</p>	対象期間	対象世帯	交付額	上期（4～8月分）	101世帯	7,447,232円	下期（9～3月分）	135世帯	14,142,969円	計	141世帯	21,590,201円			
対象期間	対象世帯	交付額														
上期（4～8月分）	101世帯	7,447,232円														
下期（9～3月分）	135世帯	14,142,969円														
計	141世帯	21,590,201円														
<p>【主要】  子ども家庭総合支援拠点設置・運営事業（こども家庭支援課）</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 732 1417 947"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>368千円</td> <td>4,449千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">相談件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>750件</td> <td>800件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>841件</td> <td>866件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 子ども家庭総合支援拠点設置準備（執行額 819千円）  児童福祉法の改正に伴い、児童及び妊産婦の福祉に関し、実情の把握、情報提供、相談、指導、関係機関との連絡調整、その他必要な支援を行うための「子ども家庭総合支援拠点」を令和4年度より設置し相談体制の強化を図った。</p> <p>(1) 支援対象  山形市に在住する全ての児童とその家庭および妊産婦</p> <p>(2) 業務内容  総合的な支援（実情把握、情報提供、相談、調査、指導、連絡調整）  ア 子ども家庭支援全般に係る業務  イ 要支援児童及び要保護児童等並びに特定妊婦等への支援業務  ウ 関係機関との連絡調整  エ その他必要な支援（定期訪問、里親支援など）</p> <p>(3) 設置基準 専任職員を人口規模等に応じ配置  〈中規模型〉人口17万人～45万人、児童人口2.7万人～7.2万人  ア 子ども家庭支援員3名（社会福祉士、保健師、教員等）  イ 心理担当支援員1名（精神保健福祉士、公認心理師等）  ウ 虐待対応専門員2名（社会福祉士、保健師、教員等）</p> <p>2 児童相談システム構築事業（執行額 3,630千円）  子ども家庭総合支援拠点設置に伴い、国で進めている全自治体間の情報共有システム稼働に対応するため、児童相談システムを導入し、ケース管理および業務の効率化を図った。</p>		3年度	4年度	執行額	368千円	4,449千円	指標名	相談件数		目標値	750件	800件	実績値	841件	866件
	3年度	4年度														
執行額	368千円	4,449千円														
指標名	相談件数															
目標値	750件	800件														
実績値	841件	866件														

事業名	事業内容とその成果																							
<p><b>【主要】</b> 親子健やか医療給付事業 (こども家庭支援課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 338"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th colspan="2">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>119,019千円</td> <td colspan="2">122,269千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進を図るため、医療の給付を行った。 給付状況（受給対象者は年度末現在）</p> <table border="1" data-bbox="448 510 1409 636"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受給対象者</th> <th>受診件数</th> <th>給付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3年度</td> <td>2,438人</td> <td>37,294件</td> <td>115,507,442円</td> </tr> <tr> <td>4年度</td> <td>2,370人</td> <td>36,317件</td> <td>118,806,467円</td> </tr> </tbody> </table>					3年度	4年度		執行額	119,019千円	122,269千円		区分	受給対象者	受診件数	給付額	3年度	2,438人	37,294件	115,507,442円	4年度	2,370人	36,317件	118,806,467円
	3年度	4年度																						
執行額	119,019千円	122,269千円																						
区分	受給対象者	受診件数	給付額																					
3年度	2,438人	37,294件	115,507,442円																					
4年度	2,370人	36,317件	118,806,467円																					
<p><b>【主要】</b> 子どもの居場所づくり支援事業 (こども家庭支援課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 739 1409 952"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th colspan="2">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>5,794千円</td> <td colspan="2">5,713千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="3">補助金支給団体</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="3">4団体</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1団体</td> <td colspan="2">3団体</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 地域において子ども達を見守り、健やかな成長を育むため、子どもやその保護者、孤立しがちな世帯が地域住民と交流できる「子どもの居場所づくり」を推進した。</p> <p>1 子どもの居場所づくり支援事業業務委託（執行額 5,336千円） 「山形市子どもの居場所づくり支援センター」の設置 業務委託の内容 <b>【子どもの居場所づくりによる地域交流の推進・連携体制の形成】</b> (1) 居場所づくり立ち上げ支援 (2) 地域における世代間交流の推進 (3) 支援協力者と実施団体のコーディネート (4) 子どもの健やかな成長を育む連携体制（ネットワーク）の形成</p> <p><b>【研修事業】</b> 子どもの居場所づくりを推進する上で必要となる衛生管理や人材育成等の研修（年2回実施） <b>【子どもの居場所づくりに関する相談支援・情報提供】</b> (1) 相談対応 (2) 情報提供 (3) 情報発信</p> <p>2 子どもの居場所づくり支援事業費補助金（執行額 377千円） 「子どもの居場所づくり」の新規立ち上げや拡充するための費用、また、実施場所を確保するための移転費用の一部を補助した。</p> <p><b>【対象経費】</b> 設備修繕・改修・備品購入等の必要経費</p>					3年度	4年度		執行額	5,794千円	5,713千円		指標名	補助金支給団体			目標値	4団体			実績値	1団体	3団体	
	3年度	4年度																						
執行額	5,794千円	5,713千円																						
指標名	補助金支給団体																							
目標値	4団体																							
実績値	1団体	3団体																						

事業名	事業内容とその成果																	
	<p><b>【実績】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 253 1414 405"> <thead> <tr> <th>実績</th> <th>補助率</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35千円</td> <td>1 / 2</td> <td>17千円</td> </tr> <tr> <td>496千円</td> <td>2 / 3</td> <td>330千円</td> </tr> <tr> <td>60千円</td> <td>1 / 2</td> <td>30千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・原油価格・物価高騰対策事業</p>			実績	補助率	限度額	35千円	1 / 2	17千円	496千円	2 / 3	330千円	60千円	1 / 2	30千円			
実績	補助率	限度額																
35千円	1 / 2	17千円																
496千円	2 / 3	330千円																
60千円	1 / 2	30千円																
<p><b>【主要】</b> ひとり親家庭応援事業 (こども家庭支援課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 620 1414 705"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>3,120千円</td> <td>2,520千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> ひとり親家庭の自立促進を図り就職に有利な看護師や保育士等の資格取得を支援する「高等職業訓練促進給付金」(国の補助事業)に加えて、ひとり親の修学期間中の生活の負担軽減を図り、資格取得を容易にするため、給付金を上乗せして支給した。</p> <p>県単独事業(国庫補助事業への上乗せ型)(県1/2 市1/2)</p> <p>1 生活応援給付金 1,800千円(支給者 3名) 「高等職業訓練促進給付金」の受給者 月額5万円</p> <p>2 住まい応援給付金 720千円(支給者 3名) 「高等職業訓練促進給付金」の受給者で、民間賃貸住宅に居住し、公的補助を受けない者 月額上限2万円(家賃が2万円に満たない場合は、家賃額)</p> <p>3 通学応援給付金 -千円(支給者 -名) 「高等職業訓練促進給付金」の受給者で、居住地から養成機関までの通学距離が片道30km以上ある場合 月額上限2万円</p> <p>※高等職業訓練促進給付金事業(国3/4 市1/4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給対象者 児童扶養手当の受給者(同様の所得水準を含む)</li> <li>・支給額 市民税非課税者 月額10万円 + 修了時5万円 市民税課税者 月額7万5千円+ 〃 2万5千円 ※修業期間の最後の12か月は、4万円加算</li> <li>・対象資格 養成機関での修業1年以上 看護師、准看護師、保育士、介護福祉士、作業療法士、理学療法士、歯科衛生士、美容師、社会福祉士、製菓衛生師、調理師、シスコシステムズ認定資格、LP I 認定資格</li> <li>・支給対象期間 最長4年(48月)…平成31年4月1日改正</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	3,120千円	2,520千円									
	3年度	4年度																
執行額	3,120千円	2,520千円																
<p><b>【主要】</b> 支援対象児童等見守り強化事業 (こども家庭支援課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1816 1414 2029"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>24,381千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">LINEやりとり件数(月)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-件</td> <td>1,000件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-件</td> <td>1,247件</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	-千円	24,381千円	指標名	LINEやりとり件数(月)		目標値	-件	1,000件	実績値	-件	1,247件
	3年度	4年度																
執行額	-千円	24,381千円																
指標名	LINEやりとり件数(月)																	
目標値	-件	1,000件																
実績値	-件	1,247件																

事業名	事業内容とその成果						
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>児童虐待予防の観点からも子どもの見守りは重要であるが、アウトリーチにより支援の必要な世帯を把握し必要な支援につなげることが現状ではできていない。そのため、潜在的な支援対象児童の把握の必要性があるにもかかわらず行政とのつながりがない世帯に対し、LINEを活用した情報発信及びデジタルソーシャルワークの機会を作ることで必要な支援につなげることを目的に事業を実施した。</p> <p>1 支援対象 市内在住の18歳までの子ども及び子育て世帯</p> <p>2 業務内容</p> <p>(1) 支援対象児童等見守り強化事業にかかるデジタルソーシャルワーク等業務 ア LINEによる情報発信 イ デジタルソーシャルワークによる相談支援 ウ 必要に応じ、子ども見守り宅食の案内および受付</p> <p>(2) 子ども見守り宅食支援業務 (1)ウにより申込のあった世帯へ訪問し児童の見守り支援及び世帯の状況に応じた支援を行う。</p> <p>(3) 子ども見守り宅食食品調達支援業務 (2)の実施にあたり、訪問支援に必要な食材を調達する。</p>						
<p><b>【関連】</b> 出産・子育て応援事業 (母子保健課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1064 1409 1149"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>－千円</td> <td>179,034千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 妊娠期から出産・子育て期まで一貫して相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を行うとともに、妊娠届出時及び出生後に面談を実施し、「出産・子育て応援給付金」の交付を行う経済的支援を一体的に行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始日 令和5年1月18日</li> <li>・給付者数 3,538人</li> <li>・給付額 176,900,000円</li> </ul> <p>2 より身近で気軽に相談支援を受けられるDXを活用した伴走型相談支援事業のツールとして、「やまがた出産・子育てアプリ」を構築し、市民の利便性の向上とともに多様な相談支援体制の整備を図った。なお、年度内の事業完了が困難であることから事業費全額を令和5年度に繰り越した。</p> <p>(令和4年度→令和5年度繰越 2,145千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約日 令和5年3月15日</li> </ul> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原油価格・物価高騰対策事業</li> </ul>		3年度	4年度	執行額	－千円	179,034千円
	3年度	4年度					
執行額	－千円	179,034千円					

・子ども医療給付事業 1-(5)-③に掲載

### (3) 結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援

山形市においても晩婚化・非婚化は急速に進んでいることから、結婚を望む男女の結婚や出産に対する希望をかなえるため、結婚支援等の対策が必要です。

近年、出産年齢の上昇等により、健康管理がより重要となる妊婦が増加傾向にあることから、母体や胎児の健康を確保するため、妊婦の健康管理の充実を図るとともに経済的負担を軽減することで、安心して妊娠・出産ができる体制を確保することが必要です。

加えて、核家族化の進展や地域コミュニティとの関わりの変化などにより、妊娠や出産・子育てに対する不安や問題を抱えた方が地域の中で孤立するなど、子育てに対し悩みを抱えている方も増えてきています。こうした方が安心して子育てができるように、心身のケアのための相談体制や育児のサポートを充実させる必要があります。

#### ① 出会い・結婚新生活支援

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> やまがた de 愛支援 事業 (企画調整課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	1,000千円	1,050千円
	指標名	婚活支援等取組団体への支援件数	
	目標値	3件	4件
	実績値	4件	3件
	指標名	合計特殊出生率(年間) ※暦年での集計	
	目標値	1.55	1.60
	実績値	1.27	令和5年11月公表予定
	指標名	婚姻数(年間)	
	目標値	2,300件	2,350件
	実績値	1,958件	1,938件
	指標名	結婚相談会の開催回数(年間)	
	目標値	15回	20回
	実績値	15回	20回
<b>【事業内容】</b>			
人口減少対策の一環として、結婚の希望はあっても出会いの機会の少ない未婚の男女に対して行う婚活イベント等の開催や出会いの場の提供に取り組む事業を行っている市民活動団体等に対し、市民や事業者からの寄附を財源とする山形市市民活動支援基金(やまがた de 愛ファンド等)を活用して補助を行った。			
また、ボランティア仲人が実施する結婚相談会に市役所や霞城セントラル、公民館の会議室を提供し、支援を行った。			
1 山形市市民活動支援基金(やまがた de 愛ファンド等)実績 補助実績 1,050千円(3団体) *250千円×1団体、400千円×2団体 総参加者 394名(男性222名/女性172名)、連絡先等交換組数52組			
2 結婚相談会実績 開催回数73回、お見合い延262人、交際成立118人、成婚報告2人 ※相談者数は令和4年度の実績数。お見合い、交際成立、成婚報告は結婚相談会開始(平成28年度)以来の紹介希望者が対象で、令和4年度の実数。			

事業名	事業内容とその成果									
<b>【主要】</b> 結婚新生活支援事業 (企画調整課)	<b>【執行額と成果指標】</b>									
		3年度	4年度							
	執行額	28,271千円	46,034千円							
	指標名	対象世帯への補助件数								
	目標値	48件	175件							
	実績値	84件	136件							
	<b>【事業内容】</b>									
	経済的理由により結婚に踏みきれない若年層に対し、結婚に伴う新生活に必要な費用を支援することで、経済的不安を解消し、少子化対策の推進を図るもの。 対象世帯に新生活の開始に伴い必要となる費用（住宅の購入、新居の家賃、引越費用等）について補助を行った。 （国補助）地域少子化対策重点推進交付金（補助率2／3）									
	1 対象世帯（新規） 次のすべての要件を満たす世帯 (1) 新規に婚姻した世帯（令和4年1月1日～令和5年3月31日） (2) 夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下 (3) 夫婦の所得額合計が400万円未満（世帯年収540万円未満相当） (4) 対象となる住宅が山形市内									
	2 対象世帯（継続） 前年度事業の補助対象であり交付額が補助上限未満であった世帯									
3 補助上限 婚姻時の年齢が夫婦ともに29歳以下の場合は60万円、39歳以下の場合は30万円										
4 補助実績 (1) 婚姻時の年齢が29歳以下の世帯 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>新規61件</td> <td>28,234,165円</td> </tr> <tr> <td>継続28件</td> <td>6,642,894円</td> </tr> </table> (2)                    39歳以下の世帯 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>新規35件</td> <td>9,760,915円</td> </tr> <tr> <td>継続12件</td> <td>1,395,360円</td> </tr> </table>			新規61件	28,234,165円	継続28件	6,642,894円	新規35件	9,760,915円	継続12件	1,395,360円
新規61件	28,234,165円									
継続28件	6,642,894円									
新規35件	9,760,915円									
継続12件	1,395,360円									
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>										
・新型コロナウイルス感染症対応事業										

② 出産に向けた支援体制の充実

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 妊婦歯科健康診査事業 (母子保健課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	3,760千円	3,751千円
	指標名	妊婦歯科健康診査受診率	
	目標値	40%	45%
	実績値	43.6%	46.8%



事業名	事業内容とその成果																										
	<p><b>【事業内容】</b>            妊娠中に歯科健康診査及び歯科保健指導を受け、妊婦が自らの生活習慣全体を見直し、セルフケア能力向上につながるにより、生まれてくる子どもはもとより家族の生涯にわたる口腔の健康の維持・増進につながることから、妊婦の歯科受診による歯科保健向上のため、妊婦の歯科健康診査の費用を全額補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健診方式 歯科医療機関による個別健診</li> <li>・対象者数 1,464人（妊娠届をした妊婦）</li> <li>・受診者数 685人</li> </ul> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>            ・健康の保持・増進 1-(4)-②</p>																										
<p><b>【主要】</b>            特定不妊治療費助成事業            (母子保健課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 759 1410 1102"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>136,146千円</td> <td>22,297千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">前年度の治療費助成申請者の出生数の割合</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">24.0%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>20.6%</td> <td>28.2%</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">合計特殊出生率 ※暦年で集計</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1.55</td> <td>1.60</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1.27</td> <td>令和5年11月公表予定</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b>            不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けている夫婦に対して、治療費の一部を助成した。令和4年4月から特定不妊治療費の保険適用が開始され、移行期の治療計画に支障が生じないよう、令和3年度中に治療を開始し、令和4年度に治療が終了したもの（またぎ分）に対し、1回限り助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請件数 78件 ※78件中60件は経過措置（またぎ分）の申請</li> </ul> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>            ・健康の保持・増進 1-(5)-②</p>				3年度	4年度	執行額	136,146千円	22,297千円	指標名	前年度の治療費助成申請者の出生数の割合		目標値	24.0%		実績値	20.6%	28.2%	指標名	合計特殊出生率 ※暦年で集計		目標値	1.55	1.60	実績値	1.27	令和5年11月公表予定
	3年度	4年度																									
執行額	136,146千円	22,297千円																									
指標名	前年度の治療費助成申請者の出生数の割合																										
目標値	24.0%																										
実績値	20.6%	28.2%																									
指標名	合計特殊出生率 ※暦年で集計																										
目標値	1.55	1.60																									
実績値	1.27	令和5年11月公表予定																									
<p><b>【主要】</b>            妊婦健康診査事業            (母子保健課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1655 1410 1998"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>148,183千円</td> <td>138,623千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">妊婦健康診査の受診率</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">99.5%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>99.3%</td> <td>99.2%</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">合計特殊出生率 ※暦年で集計</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1.55</td> <td>1.60</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1.27</td> <td>令和5年11月公表予定</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	148,183千円	138,623千円	指標名	妊婦健康診査の受診率		目標値	99.5%		実績値	99.3%	99.2%	指標名	合計特殊出生率 ※暦年で集計		目標値	1.55	1.60	実績値	1.27	令和5年11月公表予定
	3年度	4年度																									
執行額	148,183千円	138,623千円																									
指標名	妊婦健康診査の受診率																										
目標値	99.5%																										
実績値	99.3%	99.2%																									
指標名	合計特殊出生率 ※暦年で集計																										
目標値	1.55	1.60																									
実績値	1.27	令和5年11月公表予定																									

事業名	事業内容とその成果																																																													
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査補助券(14回分)、子宮頸がん検診補助券、性器クラミジア抗原検査補助券、HTLV-1抗体検査補助券、超音波検査特定補助券(4回分)を交付した。補助券の対象となるのは、山形市指定の医療機関で妊婦健康診査を受診し、補助券に記載された検査項目を実施した場合であり、公費負担上限額を定めている。</p> <p>また、里帰り等により県外の医療機関等で妊婦健康診査を受けた場合、その費用の一部を補助した。</p> <p>1 公費負担上限額 ※公費負担額 1人あたり102,400円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦健康診査 1回目10,000円、2～14回目5,000円</li> <li>・子宮頸がん検診 3,400円</li> <li>・性器クラミジア抗原検査 2,100円</li> <li>・HTLV-1抗体検査 2,290円</li> <li>・超音波検査特定 1回目5,300円、2～4回目4,770円</li> </ul> <p>2 妊婦健康診査受診状況</p> <p>(1) 県内医療機関での妊婦健康診査受診者数</p> <table border="1" data-bbox="448 936 1414 1406"> <tbody> <tr> <td rowspan="5">妊婦健康診査</td> <td>1回目</td> <td>2回目</td> <td>3回目</td> <td>4回目</td> <td>5回目</td> </tr> <tr> <td>1,452人</td> <td>1,446人</td> <td>1,481人</td> <td>1,465人</td> <td>1,449人</td> </tr> <tr> <td>6回目</td> <td>7回目</td> <td>8回目</td> <td>9回目</td> <td>10回目</td> </tr> <tr> <td>1,432人</td> <td>1,430人</td> <td>1,406人</td> <td>1,313人</td> <td>1,318人</td> </tr> <tr> <td>11回目</td> <td>12回目</td> <td>13回目</td> <td>14回目</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,277人</td> <td>1,074人</td> <td>726人</td> <td>342人</td> <td>17,611人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん検診</td> <td>1,447人</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>性器クラミジア抗原検査</td> <td>1,445人</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>HTLV-1抗体検査</td> <td>1,463人</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">超音波検査特定</td> <td>1回目</td> <td>2回目</td> <td>3回目</td> <td>4回目</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>1,448人</td> <td>1,479人</td> <td>1,463人</td> <td>1,360人</td> <td>5,750人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 県外の医療機関等で妊婦健康診査を受けた方への健診費用の償還払</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実人数 90人</li> <li>・延件数 435件</li> </ul> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康の保持・増進 1-(2)-②、1-(4)-②</li> </ul>	妊婦健康診査	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	1,452人	1,446人	1,481人	1,465人	1,449人	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	1,432人	1,430人	1,406人	1,313人	1,318人	11回目	12回目	13回目	14回目	計		1,277人	1,074人	726人	342人	17,611人	子宮頸がん検診	1,447人					性器クラミジア抗原検査	1,445人					HTLV-1抗体検査	1,463人					超音波検査特定	1回目	2回目	3回目	4回目	計	1,448人	1,479人	1,463人	1,360人	5,750人
妊婦健康診査	1回目		2回目	3回目	4回目	5回目																																																								
	1,452人		1,446人	1,481人	1,465人	1,449人																																																								
	6回目		7回目	8回目	9回目	10回目																																																								
	1,432人		1,430人	1,406人	1,313人	1,318人																																																								
	11回目	12回目	13回目	14回目	計																																																									
	1,277人	1,074人	726人	342人	17,611人																																																									
子宮頸がん検診	1,447人																																																													
性器クラミジア抗原検査	1,445人																																																													
HTLV-1抗体検査	1,463人																																																													
超音波検査特定	1回目	2回目	3回目	4回目	計																																																									
	1,448人	1,479人	1,463人	1,360人	5,750人																																																									
<p><b>【主要】</b></p> <p>不育症検査費助成事業 (母子保健課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1787 1414 1872"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>46千円</td> <td>-千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>不育症(妊娠はするものの、流産、死産や新生児死亡などを繰り返してしまう状態)の方の経済的負担の軽減を図るため、先進医療として位置づけられている不育症検査を対象として助成を行う。(令和4年度の助成実績はなかった。)</p>		3年度	4年度	執行額	46千円	-千円																																																							
	3年度	4年度																																																												
執行額	46千円	-千円																																																												

事業名	事業内容とその成果						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象検査 流死産検体を用いた遺伝子検査 (次世代シーケンサーを用いた流死産絨毛・胎児組織染色体検査)</li> <li>助成額 対象検査1回につき、検査に要した費用(入院費・食事代等を除く。)の7割に相当する額とし、上限6万円</li> </ul>						
<b>【主要】</b> 山形県出産支援給付金給付事業 (母子保健課)	<b>【執行額】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>84,829千円</td> <td>95,982千円</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> 出産費用の負担を軽減し、子育て家庭への家計の支援を行うため、令和4年4月1日から令和5年3月31日までに出生し、山形市に出生後最初の住民登録をした新生児(妊娠満12週以後の死児の出産も含む)がいる世帯に対し、山形県事業に基づき、出産支援給付金を支給した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>給付額 新生児1人につき58,000円</li> <li>給付実績人数 1,611人</li> </ul>		3年度	4年度	執行額	84,829千円	95,982千円
	3年度	4年度					
執行額	84,829千円	95,982千円					

③ 産後育児不安の解消

事業名	事業内容とその成果																																	
<b>【主要】</b> 産後ケア事業 (母子保健課)	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>4,348千円</td> <td>5,413千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">利用者アンケートの満足度の割合</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">99.0%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>100.0%</td> <td>99.3%</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> 母親の心身の安定、育児不安の解消、児童虐待の未然防止を図るとともに、安心して子育てができる環境を整えるため、家族等から出産後の支援が受けられない等、特に支援を必要とする母子に対し、一定期間の宿泊、通所又は訪問により、心身のケア及び育児指導等の支援を実施した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービスの種類</th> <th>実人数</th> <th>延利用数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ショートステイ</td> <td>40人</td> <td>146日</td> </tr> <tr> <td>デイケア</td> <td>9人</td> <td>16日</td> </tr> <tr> <td>乳房ケア(通所型)</td> <td>127人</td> <td>212回</td> </tr> <tr> <td>乳房ケア(訪問型)</td> <td>85人</td> <td>141回</td> </tr> <tr> <td>ママサポーター</td> <td>26人</td> <td>191回</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	執行額	4,348千円	5,413千円	指標名	利用者アンケートの満足度の割合		目標値	99.0%		実績値	100.0%	99.3%	サービスの種類	実人数	延利用数	ショートステイ	40人	146日	デイケア	9人	16日	乳房ケア(通所型)	127人	212回	乳房ケア(訪問型)	85人	141回	ママサポーター	26人	191回
	3年度	4年度																																
執行額	4,348千円	5,413千円																																
指標名	利用者アンケートの満足度の割合																																	
目標値	99.0%																																	
実績値	100.0%	99.3%																																
サービスの種類	実人数	延利用数																																
ショートステイ	40人	146日																																
デイケア	9人	16日																																
乳房ケア(通所型)	127人	212回																																
乳房ケア(訪問型)	85人	141回																																
ママサポーター	26人	191回																																

事業名	事業内容とその成果					
<b>【主要】</b> 育児支援家庭訪問事業 (母子保健課)	<b>【執行額と成果指標】</b>					
	3年度		4年度			
	執行額	11,206千円		13,615千円		
	指標名	4か月児健診で育児が楽しいと思う人の割合				
	目標値	95.0%				
	実績値	94.4%		94.3%		
	<b>【事業内容】</b>					
	1 こんにちは赤ちゃん事業（執行額 5,031千円）					
	生後4か月までの乳児のいる家庭を民生委員児童委員・主任児童委員、保健師または助産師が訪問し、子育て支援に関する情報提供等を行った。また、その後も支援が必要な家庭には、育児支援家庭訪問により、母親の育児不安の解消を図った。 ※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、民生委員児童委員等による訪問は休止し、保健師等により訪問や電話にて対応した。なお、民生委員児童委員等は、「子育て情報に関するチラシ」を対象家庭に配布し、情報提供を行った。					
	対象児数	家庭訪問 件数 (電話対応含)	訪問結果			
		心配なし	育児支援 家庭訪問	電話相談	健診 確認等	
828人	805件	756件	3件	6件	40件	
2 育児支援家庭訪問事業（執行額 8,584千円）						
妊娠期からの継続的な支援を必要とする家庭、出産後間もない時期の養育者が、子育てに対して不安や孤独感を抱える家庭又は虐待のおそれやそのリスクを抱える家庭に対し、保健師や育児支援訪問指導員が訪問し、育児支援を実施した。						
対象		実件数	延件数			
新生児（出生後28日に満たない乳児）※1		12件	22件			
未熟児		126件	144件			
乳児（満1歳未満の児）※2		636件	734件			
幼児		1件	4件			
妊婦		2件	9件			
計		777件	913件			
※1 未熟児を除く						
※2 新生児・未熟児を除く						

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 母子保健相談支援事業 (母子保健課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	12,324千円	12,410千円
	指標名	4か月児健診で育児が楽しいと思う人の割合	
	目標値	95.0%	
	実績値	94.4%	94.3%
	<b>【事業内容】</b>		
	妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を行うため、母子保健コーディネーター（保健師、助産師）を配置し、妊娠届出時の状況等から全ての妊婦の状況を把握した。継続的な支援を必要とする妊婦については、個別支援計画を作成して、母子保健サービスや子育て支援福祉サービスの利用等について調整し、総合的な相談に応じ支援を行った。		
	妊婦数（妊娠届出者及び転入妊婦）	1,507人	
	支援を必要とする妊婦数	妊娠期から支援開始	474人 (31.5%)
出生後から支援開始		348人 (23.1%)	

### 3 地域共生社会の実現

#### (1) 地域福祉の充実

少子高齢化や核家族化、地域でのつながりの希薄化等が進む中、ひきこもり、生活困窮、8050問題など、地域や家庭において市民が抱える課題は増加し、その内容も複合化・複雑化してきています。

そうした課題に対し、子ども・高齢者・障がい者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいをともに創り、支え合う「地域共生社会」の実現に向け、住民の身近な圏域で住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みることができる地域づくりを進めます。

また、現状の相談支援体制では対応が困難な課題を抱えている方に対しても適確な支援ができるよう、包括的・総合的な相談支援体制の充実を図るとともに、ひきこもりや生活困窮の状態にある方々を早期に把握し、適切な支援につなげることで、社会参加と自立した生活を支援します。

##### ① 地域における包括的な支援の充実

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> ひきこもり生活者支援事業 (生活福祉課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	7,260千円	7,260千円
	指標名	ひきこもり相談支援員の支援数(新規相談件数)	
	目標値	10件	12件
	実績値	10件	31件
	指標名	一般就労に結びついた件数	
	目標値	1件	
	実績値	-件	-件
	<b>【事業内容】</b> 1 ひきこもり相談支援員の配置(執行額 7,260千円) ひきこもり生活者に対する相談支援体制を強化するため、山形市社会福祉協議会内に「ひきこもり相談支援員」を1名配置し、個別の訪問活動(アウトリーチ)等による継続的な支援を行った。 2 ひきこもり支援検討会の開催(執行額 -千円) ひきこもり相談支援員の活動内容の報告や、支援機関の役割の整理、ひきこもり生活者の居場所づくり等を協議する検討会を実施した。		

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 我が事・丸ごと地域づくり推進事業 (生活福祉課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 470"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>21,453千円※</td> <td>4,216千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">「我が事・丸ごと地域づくり推進事業」における実施拠点数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>32拠点</td> <td>35拠点</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>23拠点</td> <td>24拠点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 令和3年度までは「地域の様々な相談の受け止め・地域づくり事業」と「多機関の協働による包括的支援体制構築事業」を合わせた事業としての執行額。 令和4年度から「多機関の協働による包括的支援体制構築事業」は福祉まると支援事業に移行している。</p> <p>【事業内容】 地域の様々な相談の受け止め・地域づくり事業 集会所等を活用し、地域住民等が相互に交流を図ることができる活動拠点を設置。活動拠点において、地域住民が地域生活課題を自らの課題として主体的に捉え、解決を試みることができる体制を構築する。 令和4年度も昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動を制限、中止したことがあったが、各拠点で対策をしながら事業を実施した。</p> <p>令和4年度実施地区 第六、第十、鈴川、第二、第三、第八、樫沢、東沢、南沼原、村木沢、出羽、第一、第四、第五、第七、飯塚、金井、明治、蔵王、南山形、滝山 第十（2拠点目）、鈴川（2拠点目） 大郷（令和4年度7月に開設）</p>				3年度	4年度	執行額	21,453千円※	4,216千円	指標名	「我が事・丸ごと地域づくり推進事業」における実施拠点数		目標値	32拠点	35拠点	実績値	23拠点	24拠点
	3年度	4年度																
執行額	21,453千円※	4,216千円																
指標名	「我が事・丸ごと地域づくり推進事業」における実施拠点数																	
目標値	32拠点	35拠点																
実績値	23拠点	24拠点																
<p>【主要】 福祉の地域づくり推進費補助事業 (生活福祉課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1361 1409 1579"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>30,412千円</td> <td>30,352千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">福祉協力員の配置数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1,460名</td> <td>1,465名</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,451名</td> <td>1,439名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 地域で支援を必要とする人々が安心して生活をする事ができるよう、山形市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）及び地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という。）が、地区の住民自ら主体となって取り組む活動を支援し、促進するため実施した以下の事業に対し補助金を交付した。</p> <p>1 福祉の地域づくり推進事業費補助金（執行額 27,852千円）</p> <p>(1) 地区社協の活動の充実を図る指導及び支援に係る事業</p> <p>ア 各種会議、研修会等の開催 イ 情報提供、機材貸出し等 ウ 研修講師派遣</p>				3年度	4年度	執行額	30,412千円	30,352千円	指標名	福祉協力員の配置数		目標値	1,460名	1,465名	実績値	1,451名	1,439名
	3年度	4年度																
執行額	30,412千円	30,352千円																
指標名	福祉協力員の配置数																	
目標値	1,460名	1,465名																
実績値	1,451名	1,439名																

3-(1)

事業名	事業内容とその成果															
	<p>(2) 地区社協が行う事業</p> <p>ア 必須事業 福祉協力員活動に関する事業</p> <p>イ 選択事業</p> <p>(ア) 三者懇談会開催促進に関する事業</p> <p>(イ) 広報紙発行事業</p> <p>(ウ) 福祉マップの作成及び更新事業</p> <p>(エ) 地区住民を対象とした福祉・介護予防事業</p> <p>(オ) 地区福祉関係者を対象とした研修会等の事業</p> <p>2 地域福祉推進会議開催費補助金（執行額 2,500千円） 地区社会福祉協議会役員、町内会役員、民生委員・児童委員、福祉協力員、福祉関係者などが参加し、地域における課題を共有し解決策を話し合う、地域福祉推進会議の開催に関する事業に対し補助を行った。</p>															
<p>【主要】 子どもの学習・生活 支援事業 (生活福祉課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 853 1410 1066"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>3,093千円</td> <td>3,428千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">高校進学率</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">100%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>91.7%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 生活保護受給世帯を含む生活困窮者世帯の子どもに対し、学び直しの機会や居場所の提供、また個別学習支援の実施や進路相談を行った。さらに子どもの保護者から進学や就学資金について相談があった際、助言や情報提供を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>1 生活保護受給世帯及び支援を希望する生活困窮者世帯の子どもに延べ678回の訪問や窓口、電話などで相談や面談を実施し、助言を行った。令和5年3月末における高校進学率は100%。</p> <p>2 毎週土曜日に生活困窮者世帯の小中学生を対象とした学習会を実施し、小中学生合わせて延べ426名が参加した。</p>		3年度	4年度	執行額	3,093千円	3,428千円	指標名	高校進学率		目標値	100%		実績値	91.7%	100%
	3年度	4年度														
執行額	3,093千円	3,428千円														
指標名	高校進学率															
目標値	100%															
実績値	91.7%	100%														
<p>【主要】 福祉まるごと支援事業 (生活福祉課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1621 1410 1868"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>34,394千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td>-</td> <td>多機関協働支援センター相談員の支援数（新規相談件数）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-件</td> <td>240件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-件</td> <td>358件</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	執行額	-千円	34,394千円	指標名	-	多機関協働支援センター相談員の支援数（新規相談件数）	目標値	-件	240件	実績値	-件	358件
	3年度	4年度														
執行額	-千円	34,394千円														
指標名	-	多機関協働支援センター相談員の支援数（新規相談件数）														
目標値	-件	240件														
実績値	-件	358件														



事業名	事業内容とその成果
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 多機関協働事業（令和3年度までの「多機関の協働による包括的支援体制整備事業」を含む。）</p> <p>相談機関や多分野間との連携・調整を図り、支援が必要な人が適切な支援が受けられるようコーディネートする「多機関コーディネーター」を配置し、個別の支援制度では解決できない課題を横断的・包括的に把握・整理し、ケース全体の調整を行った。</p> <p>2 アウトリーチ等を通じた継続的相談支援事業（以下、「アウトリーチ」）</p> <p>支援関係機関との連携や地域住民とのつながりを構築し、支援が届いていない人を把握し、当該本人と信頼関係に基づくつながりを形成するために時間をかけた丁寧な働きかけを行い、関係性を作った。</p> <p>3 参加支援事業</p> <p>既存の社会参加に向けた事業では対応できない人のため、地域の社会資源や支援メニューをコーディネートし、マッチング及びフォローアップを行い、社会とのつながりづくりに向けた支援を行った。</p> <p>「1 多機関協働事業」には「多機関コーディネーター」を3名、「2 アウトリーチ」及び「3 参加支援事業」には、合わせて2名、計5名の社会福祉士等を配置し、一体的に実施した。</p>

## (2) 高齢福祉の充実

高齢化の進展により、ひとり暮らしの高齢者世帯や高齢者夫婦世帯が増加しており、要介護者や認知症高齢者も増加しています。

高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも健やかに生きがいを持って暮らすことができるよう、高齢者の見守りや声がけ、介護予防、生活支援等をNPO、住民ボランティア等、行政の多様な主体で支え合う体制を構築します。

また、高齢者が自らの能力を生かしながらいきいきと自分らしく生活ができるよう、地域活動を含めた高齢者の社会参加を支援します。

要介護状態や認知症になった場合においても、本人の希望に応じて在宅生活が継続できるよう、必要な介護サービス等の提供や権利擁護等に関する取組の充実を図ります。

### ① 高齢者の健やかで生きがいある生活の実現

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 高齢者移動支援サービス検討事業 (長寿支援課)	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	－千円	277千円
	指標名	乗車人数（延べ）	
	目標値	－人	600人
	実績値	－人	258人
【主要】 高齢者外出支援事業 (長寿支援課)	【事業内容】		
	<p>高齢化の進展やバス路線の減少等により、移動や買い物等の日常生活に支援が必要な高齢者が増加している中、既存の民間タクシー等への同乗をコーディネートする事業をはじめとした、高齢者のニーズに基づく新たな移動支援サービスの検討を令和2年度から開始し、令和4年4月から出羽地区で、10月から南沼原地区でモデル事業を開始した。</p> <p>・出羽地区 54回運行 182人利用 ・南沼原地区 31回運行 76人利用</p>		
	【他の重点政策等における位置づけ】		
	・都市の活動を支える基盤整備 7-(2)-②		
	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
執行額	104,954千円	61,896千円	
指標名	外出増加割合（バスを利用して外出した日が増加した人の割合）		
目標値	80%		
実績値	56.5%	52.9%	
【主要】 高齢者外出支援事業 (長寿支援課)	【事業内容】		
	<p>高齢者の外出機会の確保拡大を図り、閉じこもりを防止するとともに、住み慣れた地域で元気に継続して生活できるよう、山交バス(株)との共同事業として、山交バスが発行するICカードによる「山形市シルバー3か月定期券」を交付し、高齢者の外出を支援した。</p> <p>令和4年7月からは、定期券による乗車区間を山形市内とし、自己負担額を除く乗車運賃相当額を山形市が負担する事業形態とした。</p> <p>また、運転免許証自主返納者タクシー券との併用を可能とした。</p>		

事業名	事業内容とその成果																																				
	<table border="1" data-bbox="448 215 1409 300"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 215 687 255">70～74歳</th> <th data-bbox="687 215 927 255">75歳以上</th> <th data-bbox="927 215 1246 255">70歳以上免許返納者</th> <th data-bbox="1246 215 1409 255">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 255 687 300">443人</td> <td data-bbox="687 255 927 300">3,313人</td> <td data-bbox="927 255 1246 300">357人</td> <td data-bbox="1246 255 1409 300">4,113人</td> </tr> </tbody> </table>				70～74歳	75歳以上	70歳以上免許返納者	合計	443人	3,313人	357人	4,113人																									
70～74歳	75歳以上	70歳以上免許返納者	合計																																		
443人	3,313人	357人	4,113人																																		
<p>【主要】 運転免許証自主返納者タクシー券交付事業 (長寿支援課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 405 1409 490"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 405 584 445"></th> <th data-bbox="584 405 999 445">3年度</th> <th data-bbox="999 405 1409 445">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 445 584 490">執行額</td> <td data-bbox="584 445 999 490">6,397千円</td> <td data-bbox="999 445 1409 490">9,448千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 運転が難しくなった高齢者に適切に運転免許証を返納いただくとともに、高齢者の閉じこもりの防止、外出のきっかけづくりのため、運転免許証を自主返納した70歳以上の方を対象にタクシー券2万円分（500円券40枚綴り）を交付した。（1回のみ） ※令和3年度より20,000円に増額（令和2年度まで5,000円） ・交付人数 748人、使用枚数 18,600枚</p>					3年度	4年度	執行額	6,397千円	9,448千円																											
	3年度	4年度																																			
執行額	6,397千円	9,448千円																																			
<p>【主要】 高齢者の生きがいきづくり支援事業 (長寿支援課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 916 1409 1384"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 916 584 956"></th> <th data-bbox="584 916 999 956">3年度</th> <th data-bbox="999 916 1409 956">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 956 584 996">執行額</td> <td data-bbox="584 956 999 996">19,391千円</td> <td data-bbox="999 956 1409 996">19,253千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 996 584 1037">指標名</td> <td colspan="2" data-bbox="584 996 1409 1037">「老人クラブ大学」の参加者数</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1037 584 1077">目標値</td> <td colspan="2" data-bbox="584 1037 1409 1077">700人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1077 584 1117">実績値</td> <td data-bbox="584 1077 999 1117">180人</td> <td data-bbox="999 1077 1409 1117">280人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1117 584 1158">指標名</td> <td colspan="2" data-bbox="584 1117 1409 1158">シルバー人材センター会員数</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1158 584 1198">目標値</td> <td data-bbox="584 1158 999 1198">1,286人</td> <td data-bbox="999 1158 1409 1198">1,360人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1198 584 1238">実績値</td> <td data-bbox="584 1198 999 1238">1,317人</td> <td data-bbox="999 1198 1409 1238">1,312人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1238 584 1279">指標名</td> <td colspan="2" data-bbox="584 1238 1409 1279">シルバー人材センター会員の就業率</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1279 584 1319">目標値</td> <td colspan="2" data-bbox="584 1279 1409 1319">80.8%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1319 584 1384">実績値</td> <td data-bbox="584 1319 999 1384">62.6%</td> <td data-bbox="999 1319 1409 1384">67.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 シルバー人材センターの運営支援（執行額 11,251千円） 「シルバー人材センター」の運営を支援し、高齢者の豊かな経験と能力を活かした就労機会の確保を図った。 ・交付先 公益社団法人山形市シルバー人材センター ・補助金額 11,251千円</li> <li>2 老人クラブの運営支援（執行額 4,908千円） <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域を基盤とする単位老人クラブの活動を支援し、高齢者の生きがいきづくりや社会参加機会の増大、健康増進等を図った。 ・交付先 単位老人クラブ 67クラブ 2,794人 ・補助金額 1,099千円</li> <li>(2) 山形市老人クラブ連合会の活動を支援し、運営基盤強化を図った。 ・交付先 山形市老人クラブ連合会 ・補助金額 3,809千円</li> </ol> </li> </ol>					3年度	4年度	執行額	19,391千円	19,253千円	指標名	「老人クラブ大学」の参加者数		目標値	700人		実績値	180人	280人	指標名	シルバー人材センター会員数		目標値	1,286人	1,360人	実績値	1,317人	1,312人	指標名	シルバー人材センター会員の就業率		目標値	80.8%		実績値	62.6%	67.1%
	3年度	4年度																																			
執行額	19,391千円	19,253千円																																			
指標名	「老人クラブ大学」の参加者数																																				
目標値	700人																																				
実績値	180人	280人																																			
指標名	シルバー人材センター会員数																																				
目標値	1,286人	1,360人																																			
実績値	1,317人	1,312人																																			
指標名	シルバー人材センター会員の就業率																																				
目標値	80.8%																																				
実績値	62.6%	67.1%																																			

事業名	事業内容とその成果						
	<p>3 高齢者交流サロンの運営支援（執行額 2,694千円）          高齢者が気軽に参集し活動ができる場の提供と、来館者の相互交流を図るため、「高齢者交流サロン（総合福祉センター2階）」の運営を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付先 山形市老人クラブ連合会</li> <li>・補助金額 2,694千円</li> <li>・年間延べ利用者数 2,195人（9.0人／日、開館日数243日）</li> </ul>						
<p><b>【主要】</b>          生涯現役促進地域連携事業          （雇用創出課）</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 555 1410 640"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>4,000千円</td> <td>4,000千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b>          高齢者の就労等を促進するため、山形市や山形市シルバー人材センター及び商工、福祉団体等で構成する「やまがた生涯現役促進地域連携事業協議会」において国の委託事業を実施しているが、協議会に対する国委託料が支払われるまで事業が円滑に行われるよう運転資金の貸付を行った。</p> <p>なお、協議会においては、就業相談窓口事業、高年齢者を対象とした就業セミナー及び産直市等を実施した。</p> <p>令和4年度実績          来所相談者 253名          就業決定者 81名</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済の活性化 5-(2)-①</li> <li>・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</li> </ul>		3年度	4年度	執行額	4,000千円	4,000千円
	3年度	4年度					
執行額	4,000千円	4,000千円					

- ・北山形駅バリアフリー化整備補助事業 B-(2)-①に掲載
- ・北山形駅西口公衆トイレ（バリアフリースイートイレ）整備事業 3-(3)-②に掲載

② 介護が必要になっても安心して暮らせるまちづくり

事業名	事業内容とその成果																																			
<p><b>【主要】</b> 生活支援体制整備事業 (長寿支援課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 297 1410 539"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>71,463千円</td> <td>71,525千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">住民の支え合い活動（訪問型サービスB・D、通所型サービスB）の箇所数（年間）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>22箇所</td> <td>24箇所</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>19箇所</td> <td>17箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 平成27年度より、市全域のネットワーク化やニーズ把握、担い手の育成等を図るための第1層生活支援コーディネーター1名を、平成28年度より、日常生活圏域（地域包括支援センターの圏域）に第2層生活支援コーディネーターを1名ずつ配置し、以下の取組を進めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日常生活圏域（地域包括支援センターの担当圏域）での高齢者支援ニーズと地域資源の把握と情報発信（生活お役立ちガイドブックの発行等）</li> <li>地域内の情報共有やニーズ把握、課題解決策の検討等のための協議の場の設置</li> <li>地縁団体・民間企業等多様な主体への協力依頼などの働きかけ、資源開発</li> <li>生活支援の担い手を支援活動につなげるためのマッチング</li> <li>多様な活動主体の把握とネットワーク形成により、生活支援活動や住民主体の居場所・通いの場等の立ち上げを支援</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	71,463千円	71,525千円	指標名	住民の支え合い活動（訪問型サービスB・D、通所型サービスB）の箇所数（年間）		目標値	22箇所	24箇所	実績値	19箇所	17箇所																		
	3年度	4年度																																		
執行額	71,463千円	71,525千円																																		
指標名	住民の支え合い活動（訪問型サービスB・D、通所型サービスB）の箇所数（年間）																																			
目標値	22箇所	24箇所																																		
実績値	19箇所	17箇所																																		
<p><b>【主要】</b> 介護予防・日常生活支援総合事業 (介護保険事業会計) (長寿支援課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1216 1410 1771"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>633,109千円</td> <td>633,218千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">通所型サービスC（運動改善プログラム）利用後に社会参加につながった高齢者の割合</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>65%</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>55.5%</td> <td>55.4%</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">住民主体の通いの場への参加者数（令和5年2月末現在）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2,060人</td> <td>2,340人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,786人</td> <td>1,862人</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">住民の支え合い活動（訪問型サービスB・D、通所型サービスB）の箇所数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>22箇所</td> <td>24箇所</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>19箇所</td> <td>17箇所</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	633,109千円	633,218千円	指標名	通所型サービスC（運動改善プログラム）利用後に社会参加につながった高齢者の割合		目標値	65%	70%	実績値	55.5%	55.4%	指標名	住民主体の通いの場への参加者数（令和5年2月末現在）		目標値	2,060人	2,340人	実績値	1,786人	1,862人	指標名	住民の支え合い活動（訪問型サービスB・D、通所型サービスB）の箇所数		目標値	22箇所	24箇所	実績値	19箇所	17箇所
	3年度	4年度																																		
執行額	633,109千円	633,218千円																																		
指標名	通所型サービスC（運動改善プログラム）利用後に社会参加につながった高齢者の割合																																			
目標値	65%	70%																																		
実績値	55.5%	55.4%																																		
指標名	住民主体の通いの場への参加者数（令和5年2月末現在）																																			
目標値	2,060人	2,340人																																		
実績値	1,786人	1,862人																																		
指標名	住民の支え合い活動（訪問型サービスB・D、通所型サービスB）の箇所数																																			
目標値	22箇所	24箇所																																		
実績値	19箇所	17箇所																																		

事業名	事業内容とその成果																
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>一人暮らし高齢者、高齢者夫婦のみの世帯、認知症高齢者が増加していくことが予想される中、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域全体で支え合い、介護予防を進めていくことが大切である。そのために介護保険法が改正され、「介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」という。）」を市の事業として創設し、平成28年3月から実施した。</p> <p>総合事業は、「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」で構成されている。</p> <p>1 介護予防・生活支援サービス事業（執行額 611,189千円）  対象者：要支援1・2と認定されている方  基本チェックリストに基づく判定の結果、生活機能の低下がみられた方（事業対象者）</p> <p>(1) 従前相当サービス、A、C等（執行額 607,563千円）</p> <table border="1" data-bbox="472 763 1297 1106"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実人数※</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問型サービス（従前相当サービス）</td> <td>7,095人</td> </tr> <tr> <td>訪問型サービスA</td> <td>289人</td> </tr> <tr> <td>訪問型サービスC（おいしく栄養あっぷ訪問）</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>通所型サービス（従前相当サービス）</td> <td>12,941人</td> </tr> <tr> <td>通所型サービスA</td> <td>2,216人</td> </tr> <tr> <td>通所型サービスC（山形市元気あっぷ教室）</td> <td>1,141人</td> </tr> <tr> <td>介護予防ケアマネジメント</td> <td>15,027人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年4月～令和5年3月の月ごとの実人数の計</p> <p>(2) 地域支え合いボランティア活動支援事業（執行額 3,626千円）  介護予防・日常生活支援総合事業におけるサービスBとして、高齢者への買い物・掃除・ごみ出し・雪かき等の生活支援（訪問型B）や交流の居場所づくり（通所型B）、交流の居場所等への送迎や、通院・買い物など生活支援を一体的に行う移動支援（訪問型D）を行うNPO、ボランティア団体に対し、活動の立ち上げや運営に要する経費の補助を行った。</p> <p>・申請団体数  立上げ補助 80千円 1箇所（通所B 80千円）  運営補助 3,546千円 17箇所  （訪問B 1,760千円 7箇所、訪問D 100千円 1箇所、通所B 1,686千円 9箇所）</p> <p>2 一般介護予防事業（執行額 22,029千円）</p> <p>(1) 介護予防把握事業 延5,581件</p> <p>(2) 介護予防普及啓発事業  介護予防教室等 延1,554件  介護予防手帳配布 延1,260件</p> <p>(3) 地域介護予防活動支援事業  通いの場（平成26年度～）104箇所 参加者数 1,862人  （令和5年2月末現在）</p> <p>(4) 地域リハビリテーション活動支援事業 延 75件</p>	事業名	実人数※	訪問型サービス（従前相当サービス）	7,095人	訪問型サービスA	289人	訪問型サービスC（おいしく栄養あっぷ訪問）	50人	通所型サービス（従前相当サービス）	12,941人	通所型サービスA	2,216人	通所型サービスC（山形市元気あっぷ教室）	1,141人	介護予防ケアマネジメント	15,027人
事業名	実人数※																
訪問型サービス（従前相当サービス）	7,095人																
訪問型サービスA	289人																
訪問型サービスC（おいしく栄養あっぷ訪問）	50人																
通所型サービス（従前相当サービス）	12,941人																
通所型サービスA	2,216人																
通所型サービスC（山形市元気あっぷ教室）	1,141人																
介護予防ケアマネジメント	15,027人																

事業名	事業内容とその成果																	
	<p>(5) 一般介護予防事業評価事業 介護保険事業計画において定める目標値の達成状況等の検証を通じ、一般介護予防事業を含め、地域づくりの観点から総合事業全体を評価し、その評価結果に基づき事業全体の改善を目的として実施するもの。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・健康の保持・増進 1-(2)-②</p>																	
<p>【主要】 認知症サポーター等養成事業 〈介護保険事業会計〉 (長寿支援課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 598 1410 810"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>637千円</td> <td>660千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">認知症サポーター養成講座受講者累計数の山形市人口に対する割合</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>11.02%</td> <td>11.78%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>11.66%</td> <td>12.27%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 認知症高齢者が増えることが見込まれる中、より多くの方々に認知症について正しく理解していただき、地域で自分のできる範囲で活動・支援する認知症サポーターを増やしていくための養成講座を開催し、地域全体で認知症高齢者を支える支援体制づくりを推進した。</p> <p>あわせて、講師となる認知症サポーターキャラバンメイトへ講座の開催支援を行うとともに、講座を受講した認知症サポーターの各種事業等への参画・協力等を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座開催回数 37回</li> <li>・認知症サポーター養成講座受講者数 1,277人</li> <li>・受講者数累計（平成18年度～令和4年度） 29,307人</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	637千円	660千円	指標名	認知症サポーター養成講座受講者累計数の山形市人口に対する割合		目標値	11.02%	11.78%	実績値	11.66%	12.27%
	3年度	4年度																
執行額	637千円	660千円																
指標名	認知症サポーター養成講座受講者累計数の山形市人口に対する割合																	
目標値	11.02%	11.78%																
実績値	11.66%	12.27%																
<p>【主要】 在宅介護支援住宅改修補助事業 (長寿支援課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1408 1410 1621"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>2,611千円</td> <td>3,207千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">介護支援の改修工事を実施した件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">30件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>19件</td> <td>21件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 居宅内での不慮の事故を防止し、在宅での生活を続けられる環境を整備するため、高齢者、障がい者等が行う住宅改修工事（バリアフリー工事）に対し、費用の一部を助成した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 対象者 高齢者、介護認定者または障がい者がいる世帯</li> <li>2 条件 世帯員全員の所得額が400万円以下の世帯（障がい者がいる世帯は除く）</li> <li>3 対象工事 居宅内、外玄関等のバリアフリー工事、感染症対策工事等</li> <li>4 補助金の額 補助対象工事費の1/2以内の額で30万円限度</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	2,611千円	3,207千円	指標名	介護支援の改修工事を実施した件数		目標値	30件		実績値	19件	21件
	3年度	4年度																
執行額	2,611千円	3,207千円																
指標名	介護支援の改修工事を実施した件数																	
目標値	30件																	
実績値	19件	21件																

3-(2)

事業名	事業内容とその成果																	
	<p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康の保持・増進 1-(2)-①</li> <li>・都市の活動を支える基盤整備 7-(5)-①</li> </ul>																	
<p>【主要】 成年後見制度利用支援事業 〈介護保険事業会計〉 (長寿支援課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 427 1410 640"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>22,747千円</td> <td>23,648千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">成年後見市長申立て累計数(平成18年度より)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>478件</td> <td>528件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>444件</td> <td>472件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 成年後見制度利用支援事業        認知症などにより判断能力が不十分であるため成年後見制度の利用を必要とする高齢者のうち、身寄りが無い等の理由で親族による申立てが期待できない方に対して、市が代わって申立てを行うことで、本人の生活支援を図っている。        ・申立て経費 757千円        このうち、申立て費用や成年後見人等報酬が負担できない低所得高齢者等に対しては、その費用を助成することにより、より幅広い制度利用を促している。        令和3年度より親族申立案件も報酬等助成の対象とし、制度利用の拡大を図った。        ・報酬助成金 47件 7,860千円</p> <p>2 山形市成年後見センター業務委託        成年後見制度を利用する際の利用者支援を更に充実させるため、相談から利用に至るまでの一貫した支援体制の構築や、成年後見人の受任者調整機能などを目的として、平成25年度に山形市成年後見センターを設置した(山形市社会福祉協議会へ委託)。        同センターの機能には、①制度利用への相談、②相談ケースへの対応、③申立て手続きの支援、④後見人受任者調整、⑤後見人への支援、⑥広報・普及活動、⑦市民後見人養成に関する事業の実施、⑧成年後見制度利用促進法における協議会等の運営などがある。このうち⑤について、令和3年度より専門的知識が必要な困難事案を抱える後見人チームへの「専門職派遣事業」に新たに取組み、後見人支援を行った(派遣実績 6件)。        ・業務委託料 12,525千円</p>				3年度	4年度	執行額	22,747千円	23,648千円	指標名	成年後見市長申立て累計数(平成18年度より)		目標値	478件	528件	実績値	444件	472件
	3年度	4年度																
執行額	22,747千円	23,648千円																
指標名	成年後見市長申立て累計数(平成18年度より)																	
目標値	478件	528件																
実績値	444件	472件																
<p>【主要】 AIによるケアプラン作成支援モデル事業 〈介護保険事業会計〉 (長寿支援課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1749 1410 1962"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>549千円</td> <td>549千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">モデル事業におけるAIによるケアプラン作成数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>75件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>75件</td> <td>70件</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	549千円	549千円	指標名	モデル事業におけるAIによるケアプラン作成数		目標値		75件	実績値	75件	70件
	3年度	4年度																
執行額	549千円	549千円																
指標名	モデル事業におけるAIによるケアプラン作成数																	
目標値		75件																
実績値	75件	70件																



事業名	事業内容とその成果																																																			
	<p><b>【事業内容】</b>  介護予防・自立支援の推進、介護費用の増大、介護人材不足等に備えるためには、高齢者の自立支援、要介護状態の維持改善を図ること、状態の悪化防止に努めることが重要である。</p> <p>そのため、A I等の先進技術を活用したケアマネジメント支援等とおした介護の質的向上及び市民や介護関連事業者の介護予防意識の醸成を図るため、その知見と技術を有する企業と連携及び協力し、ケアプラン作成支援を行った。</p> <p>1 A Iケアプラン作成支援モデル事業の実施  協力事業所として居宅介護支援事業所5事業所から、試行的にA Iケアプランを作成してもらい、プラン作成時、担当者会議時、プラン提案時など場面ごとの効果や課題等を抽出し事業検証を行った。また、協力事業所に対し、補助金を交付した。</p> <p>2 山形市版のシステム構築  より地域に即した結果が導き出せるようにするために、協定先であり、システム関連会社であるNDソフトウェア株式会社へ山形市の介護データを提供し、山形市版A Iと従来の全国版A Iとの比較及び効果検証を行った。</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>  ・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(2)-④</p>																																																			
<p><b>【主要】</b>  高齢者福祉施設整備事業  (長寿支援課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1059 1410 1787"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>62千円</td> <td>22,484千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">特別養護老人ホームの入所者定数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1,748人</td> <td>1,768人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,748人</td> <td>1,770人</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">特定施設入所者生活介護の入所者定数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>708人</td> <td>878人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>708人</td> <td>770人</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">認知症対応型共同生活介護の入所定員数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>396人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>396人</td> <td>396人</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">認知症対応型共同生活介護の事業所数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>21施設</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>21施設</td> <td>21施設</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2施設</td> <td>1施設</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2施設</td> <td>1施設</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b>  令和3年度から令和5年度までを計画期間とする山形市高齢者保健福祉計画(第8期介護保険事業計画)に基づき、適切なサービス提供体制を構築するため、特別養護老人ホーム等への転換を推進するとともに、認知症対応型共同生活介護(1事業所18床)及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護(1事業所)の整備を行う事業者に対し、補助金を交付した。</p>		3年度	4年度	執行額	62千円	22,484千円	指標名	特別養護老人ホームの入所者定数		目標値	1,748人	1,768人	実績値	1,748人	1,770人	指標名	特定施設入所者生活介護の入所者定数		目標値	708人	878人	実績値	708人	770人	指標名	認知症対応型共同生活介護の入所定員数		目標値		396人	実績値	396人	396人	指標名	認知症対応型共同生活介護の事業所数		目標値		21施設	実績値	21施設	21施設	指標名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所数		目標値	2施設	1施設	実績値	2施設	1施設
	3年度	4年度																																																		
執行額	62千円	22,484千円																																																		
指標名	特別養護老人ホームの入所者定数																																																			
目標値	1,748人	1,768人																																																		
実績値	1,748人	1,770人																																																		
指標名	特定施設入所者生活介護の入所者定数																																																			
目標値	708人	878人																																																		
実績値	708人	770人																																																		
指標名	認知症対応型共同生活介護の入所定員数																																																			
目標値		396人																																																		
実績値	396人	396人																																																		
指標名	認知症対応型共同生活介護の事業所数																																																			
目標値		21施設																																																		
実績値	21施設	21施設																																																		
指標名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所数																																																			
目標値	2施設	1施設																																																		
実績値	2施設	1施設																																																		

3-(2)

事業名	事業内容とその成果																									
	1 転換 ・特別養護老人ホーム（短期入所生活介護からの転換） 22床 ・特定施設入所者生活介護（住宅型有料老人ホームまたはサービス付き高齢者向け住宅からの転換） 62床 2 施設整備（開設準備） ・認知症対応型共同生活介護 1事業所18床（令和5年4月開設） ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1事業所（令和5年4月開設）																									
<b>【主要】</b> 地域包括支援センター運営事業 （長寿支援課）	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" data-bbox="448 600 1409 1021"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>334,758千円</td> <td>341,178千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">相談後の連絡調整、手続き件数 （総合相談事業等の機能性を示す指標）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>106,000件</td> <td>109,000件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>105,020件</td> <td>96,801件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">地域ケア会議の開催回数 （高齢者の個別支援の充実、連携構築指標）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>112回</td> <td>126回</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>130回</td> <td>107回</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> 市内30地区を基本として14の圏域を定め、委託を受けた社会福祉法人や医療法人が各圏域にて地域包括支援センターを設置している。 高齢者やその家族等が、介護・医療などの多様なサービスを受けられるよう相談・支援を行っており、総合相談支援、高齢者等の権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防ケアマネジメントを主な業務としている。 圏域内の高齢者数等を勘案した専門職の増員配置や、65歳未満の方々の相談対応を行った場合の加算を新設するなど、体制の強化を図っている。 令和4年度は、事務職等の配置による効果的かつ効率的な業務体制を確実にものにするため、基本委託における職員配置基準に事務職等を追加した。これにより全地域包括支援センターにおいて事務職員等が配置された。 また、各地域包括支援センターの支援・指導、連絡調整、資質向上等を支援することを目的に、山形市社会福祉協議会に基幹型地域包括支援センターを設置している。 ・地域包括支援センター 14箇所 ・基幹型地域包括支援センター 1箇所  <b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・健康の保持・増進 1-(5)-④			3年度	4年度	執行額	334,758千円	341,178千円	指標名	相談後の連絡調整、手続き件数 （総合相談事業等の機能性を示す指標）		目標値	106,000件	109,000件	実績値	105,020件	96,801件	指標名	地域ケア会議の開催回数 （高齢者の個別支援の充実、連携構築指標）		目標値	112回	126回	実績値	130回	107回
	3年度	4年度																								
執行額	334,758千円	341,178千円																								
指標名	相談後の連絡調整、手続き件数 （総合相談事業等の機能性を示す指標）																									
目標値	106,000件	109,000件																								
実績値	105,020件	96,801件																								
指標名	地域ケア会議の開催回数 （高齢者の個別支援の充実、連携構築指標）																									
目標値	112回	126回																								
実績値	130回	107回																								

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 小規模法人のネットワーク化による協働推進事業 (長寿支援課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 470"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>7,086千円</td> <td>4,936千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">実施団体数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">1団体</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2団体</td> <td>2団体</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>社会福祉法改正により社会福祉法人による地域貢献事業が義務化されたことを受け、小規模法人を含めた地域の福祉サービス機関が連携し、地域貢献を図るために必要な人材確保等の環境整備に係る経費に対して、下記のとおり補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携事業実施団体 ①山形市内特別養護老人ホーム施設長連絡会 ②山形市特定施設連絡協議会</li> <li>・補助金名称 介護施設等連携協働推進事業費等補助金</li> <li>・補助基準額 4,000千円以内／1団体</li> <li>・交付額 4,936千円</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	7,086千円	4,936千円	指標名	実施団体数		目標値	1団体		実績値	2団体	2団体
	3年度	4年度																
執行額	7,086千円	4,936千円																
指標名	実施団体数																	
目標値	1団体																	
実績値	2団体	2団体																
<p>【関連】 聴こえくつきり事業 (保険者機能強化推進交付金活用による介護予防事業) (長寿支援課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1023 1409 1240"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>958千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">語音聴取率60%未満の者の補聴器相談医への受診率</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-%</td> <td>82.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>聴こえの大切さ、加齢性難聴、ヒアリングフレイルに関する普及啓発から社会活動との関連などのデータ分析までをパッケージ化し、聴こえの改善による社会参加を促進することで効果的な介護予防、認知症予防を図り、健康寿命の延伸を目指す。医、学、産、官の多機関が連携協働して実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 普及啓発       <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ヒアリングフレイルの普及啓発のためリーフレットを作成。</li> <li>(2) 75歳・80歳アンケートによる聴こえに関する状況把握。</li> <li>(3) 補聴器相談医、言語聴覚士及び認定補聴器技能者による介護予防教室の開催。(参加者44名)</li> </ul> </li> <li>2 早期発見       <ul style="list-style-type: none"> <li>みんなの聴脳力チェックアプリを活用した語音聴力チェック。</li> <li>語音聴取率60%未満の方に対し、言語聴覚士による個別相談を実施し、補聴器相談医を紹介。</li> <li>・チェック参加者…85名(うち医療機関受診勧奨者35名)</li> </ul> </li> <li>3 早期対応       <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 補聴器相談医による診察(令和5年5月末時点)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・補聴器相談医を受診した者…29名</li> <li>・補聴器処方箋が発行された者…14名</li> </ul> </li> </ul> </li> </ol>				3年度	4年度	執行額	-千円	958千円	指標名	語音聴取率60%未満の者の補聴器相談医への受診率		目標値	-%	100%	実績値	-%	82.9%
	3年度	4年度																
執行額	-千円	958千円																
指標名	語音聴取率60%未満の者の補聴器相談医への受診率																	
目標値	-%	100%																
実績値	-%	82.9%																

事業名	事業内容とその成果															
	<p>(2) 補聴器相談医と認定補聴器専門店による補聴器の使い方等の指導・調整</p> <p>(3) 補聴器購入費の一部補助（両耳で購入額の2分の1とし、4万円を上限） 2名（令和5年3月末時点）</p> <p>4 フォローアップ 令和5年度実施予定。</p> <p>5 データ分析 聴こえや活動意欲・行動等に生じた変化等を把握し、分析する。 令和5年度実施予定。</p>															
<p><b>【関連】</b> 介護予防モデル再構築事業（保険者機能強化推進交付金活用による介護予防事業）（長寿支援課）</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 640 1409 1059"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>2,471千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td>1 通所型サービスC（運動改善プログラム）利用後に社会参加につながった高齢者の割合 2 総合事業の通所型サービス新規利用者に占める通所型サービスCから始める利用者の割合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1 65% 2 65%</td> <td>1 70% 2 70%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1 55.5% 2 42.6%</td> <td>1 55.4% 2 45.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>介護予防に関するこれまでの取組成果や課題をもとに、通所型サービスCを中心とする各事業をより効果的な事業となるよう再構築することで、高齢者が健やかに生きがいをもって地域で暮らしていくビジョンの達成を図る（令和4年度から実施）。</p> <p>また、地域包括支援センターによる相談支援、元気あっぷ教室、居場所や通いの場等の地域づくりを有機的に連動させ、高齢者に対する切れ目のない支援と、支援効果が継続する事業に再構築する。</p> <p>特に、元気あっぷ教室について、対象者の「元気になりたい」という意欲を引き出す働きかけの強化や、運動機能だけでなく、口腔や栄養、社会参加の視点を踏まえた効果的な事業への見直しを行う。</p> <p>1 介護予防モデル再構築事業（執行額 2,471千円）</p> <p>(1) 介護予防の各事業における現状把握、課題抽出、分類整理 元気あっぷ教室事業所、地域包括支援センター、基幹型地域包括支援センター、生活支援コーディネーターとの対話により、現状把握と各事業の課題の明確化を行った。</p> <p>(2) 関係者の規範的統合 本事業の意義や目的についての共通認識を得るために、山形市の目指すビジョンについて、事業に従事する者との個別面談や研修会等で繰り返し対話を行った。</p> <p>(3) 記録動画、報告書作成 活動プロセスを記録し、報告書を作成。 全体研修会の動画作成。</p>		3年度	4年度	執行額	-千円	2,471千円	指標名	1 通所型サービスC（運動改善プログラム）利用後に社会参加につながった高齢者の割合 2 総合事業の通所型サービス新規利用者に占める通所型サービスCから始める利用者の割合		目標値	1 65% 2 65%	1 70% 2 70%	実績値	1 55.5% 2 42.6%	1 55.4% 2 45.7%
	3年度	4年度														
執行額	-千円	2,471千円														
指標名	1 通所型サービスC（運動改善プログラム）利用後に社会参加につながった高齢者の割合 2 総合事業の通所型サービス新規利用者に占める通所型サービスCから始める利用者の割合															
目標値	1 65% 2 65%	1 70% 2 70%														
実績値	1 55.5% 2 42.6%	1 55.4% 2 45.7%														

事業名	事業内容とその成果
	(4) 伴走支援によるモデル事業 令和5年度実施予定。

・在宅医療・介護連携推進事業 1-(5)-④に掲載

### (3) 障がい福祉の充実

山形市においても、障がいの重度化や、障がい者とその介護者の高齢化が進んでいます。

そのような中においても、障がい者が地域の中でいきいきと生活し、積極的に社会参加できるよう、自立支援や就労支援等のサービスを提供するとともに、差別解消や権利擁護に関する取組を推進します。

また、障がい者の重度化・高齢化の中にあっても安心して生活できるよう、緊急受入体制を確保するなど、地域生活支援拠点等の整備を推進します。

#### ① 自立した生活支援の充実

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 自立支援給付事業 (障がい福祉課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	3,481,319千円	3,564,257千円
	指標名	就労移行支援利用人数	
	目標値	84人	86人
	実績値	72人	84人
	指標名	施設入所者の地域生活(グループホーム等)への延べ移行者数(累計)	
	目標値※	14人 (うち3年度7人)	22人 (うち4年度8人)
	実績値	3人 (うち3年度2人)	5人 (うち4年度2人)
	※令和2年度から令和6年度までの目標値 累計38人		
<b>【事業内容】</b>			
自立支援や就労支援等のサービスを提供し、障がい者の自立した日常生活及び社会生活の支援に努めた。			
1 介護給付			
障がい児・者に居宅や施設における介護サービスを提供し、障がい福祉の充実に努めた。			
(1) 居宅介護・重度訪問介護・行動援護・同行援護 (実利用人数 415人)			
(2) 短期入所 (実利用人数 158人)			
(3) 療養介護 (実利用人数 41人)			
(4) 生活介護 (実利用人数 534人)			
(5) 施設入所支援 (実利用人数 172人)			
2 訓練等給付			
障がい者に機能訓練や福祉的就労などのサービスを提供し、障がい者の社会活動の充実に努めた。			
(1) 自立訓練 (実利用人数 18人)			
(2) 就労移行支援 (実利用人数 84人)			
(3) 就労継続支援 (実利用人数 A型:128人、B型:568人)			
(4) 就労定着支援 (実利用人数 40人)			
(5) 自立生活援助 (実利用人数 4人)			
(6) 共同生活援助 (実利用人数 273人)			

事業名	事業内容とその成果																								
	<p>3 地域相談支援 障がい者施設等に入所している障がい者などが地域生活に移行するための活動に関する相談や、単身で生活する障がい者の常時の連絡体制を確保し、緊急の事態等における相談等を行い、障がい者の自立と地域生活への移行及び定着の促進に努めた。 (実利用人数 2人)</p> <p>4 計画相談支援 相談支援事業所において、障がい福祉サービスの利用計画案の作成、サービス事業者等との調整、サービス利用状況の検証、利用計画の見直しなどを行い、障がい者の心身の状況や置かれている環境に則したサービスの提供に努めた。 (実利用人数 1,717人)</p> <p>5 補装具 障がい児・者の身体能力を補う用具の購入費等を支給し、日常生活の支援に努めた。 (支給実績 478件)</p>																								
<p>【主要】 自立支援医療事業 (障がい福祉課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 936 1410 1279"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>239,630千円</td> <td>246,386千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">更生医療の医療費請求件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">7,000件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>8,618件</td> <td>8,906件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">育成医療の医療費請求件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">120件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>124件</td> <td>117件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 自立支援医療 身体障がい者・児の更生・育成に必要な医療給付を行い、身体障がい者・児の自立促進と福祉向上に努めた。</p> <p>2 療養介護医療 重度心身障がい者に必要な医療給付を行い、重度心身障がい者の医療的ケアの確保と福祉向上に努めた。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・健康の保持・増進 1-(5)-②</p>		3年度	4年度	執行額	239,630千円	246,386千円	指標名	更生医療の医療費請求件数		目標値	7,000件		実績値	8,618件	8,906件	指標名	育成医療の医療費請求件数		目標値	120件		実績値	124件	117件
	3年度	4年度																							
執行額	239,630千円	246,386千円																							
指標名	更生医療の医療費請求件数																								
目標値	7,000件																								
実績値	8,618件	8,906件																							
指標名	育成医療の医療費請求件数																								
目標値	120件																								
実績値	124件	117件																							
<p>【主要】 特別障がい者手当等 給付事業 (障がい福祉課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1832 1410 2047"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>120,064千円</td> <td>120,101千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">特別障がい者手当等受給者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">295人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>283人</td> <td>281人</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	執行額	120,064千円	120,101千円	指標名	特別障がい者手当等受給者数		目標値	295人		実績値	283人	281人									
	3年度	4年度																							
執行額	120,064千円	120,101千円																							
指標名	特別障がい者手当等受給者数																								
目標値	295人																								
実績値	283人	281人																							

事業名	事業内容とその成果
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 重度心身障がい児・者福祉手当支給事業</p> <p>(1) 重度心身障がい児福祉手当 20歳未満の心身障がい児を監護している者で、所得制限により特別児童扶養手当を受給できない者に手当（月額4,000円）を支給した。 支給月数 延36月 実人数 3人</p> <p>(2) 重度心身障がい者福祉手当 公的年金等を受給していない重度障がい者を扶養している者に手当（月額4,000円）を支給した。 支給月数 延158月 実人数 13人</p> <p>2 特別障がい者手当等支給事業</p> <p>(1) 特別障がい者手当 常時特別な介護を必要とする20歳以上で在宅の重度障がい者に手当を支給した。（月額：令和5年4月～ 27,980円） 支給月数 延3,367月 受給者数 281人</p> <p>(2) 障がい児福祉手当 常時特別な介護を必要とする20歳未満で在宅の重度障がい児に手当を支給した。（月額：令和5年4月～ 15,220円） 支給月数 延1,819月 受給者数 159人</p> <p>(3) 福祉手当（経過措置分） 従来の福祉手当受給者で、特別障がい者手当の支給要件に該当しない者に手当を支給した。（月額：令和5年4月～ 15,220円） 支給月数 延24月 受給者数 2人</p> <p>3 特別児童扶養手当受付事務（歳入 事務委託金） 20歳未満の心身障がい児を監護している者に手当を支給するため、申請を受け付け、県に進達を行った。 1級 月額 53,700円 実人数 160人 2級 月額 35,760円 実人数 439人 月額は、令和5年4月から令和6年3月までの金額 ※実人数は、令和5年3月分受給者</p>



② 社会参加の機会の確保

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】 地域生活支援事業 (障がい福祉課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	246,749千円	245,968千円
	指標名	手話通訳者及び要約筆記者派遣件数	
	目標値	375件	380件
	実績値	447件	553件
	指標名	移動支援（個別支援）の利用時間	
	目標値	5,520時間	5,680時間
	実績値	3,340時間	3,247時間
	指標名	遠隔手話通訳サービス事業利用件数	
	目標値	35件	72件
	実績値	161件	411件
	<p>【事業内容】</p> <p>1 相談支援事業 相談支援事業者6法人に委託し、障がい児・者やその介護を行っている方などからの相談に応じた。 相談件数33,717件</p> <p>2 成年後見制度利用支援事業 知的障がい、精神障がい者のうち、親族等による成年後見等の申立が困難な場合に市長が代理して申立てを行っている。後見人の選任についても、弁護士会や司法書士会、社会福祉士会と連携しながら行っている。 成年後見利用開始申立件数0件</p> <p>3 意思疎通支援事業 聴覚障がい者との円滑な意思の疎通を図るため障がい福祉課に手話通訳者を配置(原則2名)すると共に、タブレット端末による遠隔手話通訳を行った。また、聴覚障がい者の自立と社会参加を促進するため、手話通訳者、要約筆記者を派遣した。 (1) 手話通訳者 派遣件数483件、延派遣時間1,347時間 (2) 要約筆記者 派遣件数50件、延派遣時間179時間 (3) 遠隔手話通訳 利用件数411件</p> <p>4 日常生活用具の給付 在宅の重度身体障がい児・者に、日常生活を支援するための用具を給付した。 給付件数5,283件</p> <p>5 移動支援事業（個別支援事業） 屋外での移動に困難がある障がい児・者に対して、外出のための支援を行った。 延利用人数783人、延利用時間3,247時間</p> <p>6 視覚障がい者ガイドヘルパー派遣事業 視覚障がい者の自立と社会参加を促進するため、外出時にガイドヘルパーを派遣した。 派遣件数48件、延派遣時間120時間</p>		

3-(3)

事業名	事業内容とその成果
	<p>7 訪問入浴サービス事業 訪問により居宅において入浴サービスを提供し、65歳未満の重度身体障がい者の清潔の保持を図った。 延派遣回数2,113回、実利用者数28人</p> <p>8 生活訓練等事業 障がい者に日常生活上必要な訓練・指導等のサービスを提供した。 延利用人数549人</p> <p>9 心身障がい児野外活動事業費補助事業 ボランティアを中心に実施する障がい児を対象とした野外のイベント事業へ助成を行った。 開催日 令和4年10月30日 参加者 障がい児21人、保護者等20人、ボランティア等3人</p> <p>10 心身障がい児機能訓練事業 心身障がい児の機能回復訓練を行う機能訓練教室に対して助成を行った。 助成事業所数1教室、利用障がい児（実利用者）8人</p> <p>11 障がい児学校送迎活動費補助事業 障がい児の学校送迎を支援するため、福祉有償運送事業所に対して補助金を交付した。 助成事業所数4事業所、実利用者数12人</p> <p>12 特別支援学校等通学支援事業 自宅から特別支援学校等に通学する児童生徒の学校送迎を支援するため、タクシー等を利用した運賃実費分に対して助成を行った。 助成事業所数7事業所、実利用者数13人</p> <p>13 日常生活支援事業 障がい児・者の日中における活動の場を確保し、障がい児・者の家族の就労支援及び日常介護している家族の一時的な負担軽減を図った。 日中短期入所 延利用者数93人</p> <p>14 身体障がい者運転免許取得費・自動車改造費助成（身体障がい者用自動車・重度障がい者介護用車両） 身体障がい者の社会参加を促進するため、運転免許取得費や自動車の改造費に対し、助成を行った。 運転免許取得費 助成件数0件 自動車改造費 助成件数9件</p> <p>15 障がい者虐待防止事業 障がい者の虐待防止や早期発見に向け、コミュニティバスへのラッピング広告や啓発グッズの配布による周知・広報、職員の資質向上研修等の事業を行った。</p> <p>16 障がい者地域生活支援拠点等整備事業 障がい者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、①相談、②体験の機会、③緊急時の受入れ、④専門的人材の養成、⑤地域の体制づくりの5つの機能の充実に努めた。</p>

事業名	事業内容とその成果																	
	<p>17 医療的ケア児受入促進事業</p> <p>医療的ケアを必要とする障がい児の受入れを行う児童通所支援事業者に対し、医療的ケア児の受入れ時間の延長について補助金を交付することで、医療的ケア児の支援体制の充実を図った。</p> <p>補助事業所数（4事業所）</p>																	
<p>【主要】 障がい者相談支援委託事業 (障がい福祉課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 510 1410 725"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>58,512千円</td> <td>58,512千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">相談支援・連絡調整件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>30,800件</td> <td>31,200件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>32,885件</td> <td>33,717件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記執行額は、地域生活支援事業の執行額に含まれる。</p> <p>【事業内容】</p> <p>障がい者等の身近な総合相談窓口として「山形市相談支援センター」を設置した。  (1)指定一般相談支援事業 (2)指定特定相談支援事業 (3)指定障がい児相談支援事業  の全ての事業指定を受け、かつ常勤2名の専門的職員を配置し、身体・知的・精神・児童等全ての障がいに対応でき、適切な事業実施が可能であると認められる市内相談支援事業者（6事業所）に委託した。</p> <p>※6事業所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人山形市社会福祉事業団</li> <li>・社会福祉法人山形市社会福祉協議会</li> <li>・社会福祉法人山形県社会福祉事業団</li> <li>・社会福祉法人愛泉会</li> <li>・社会福祉法人二本松会</li> <li>・社会福祉法人山形県コロニー協会</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	58,512千円	58,512千円	指標名	相談支援・連絡調整件数		目標値	30,800件	31,200件	実績値	32,885件	33,717件
	3年度	4年度																
執行額	58,512千円	58,512千円																
指標名	相談支援・連絡調整件数																	
目標値	30,800件	31,200件																
実績値	32,885件	33,717件																
<p>【主要】 障がい者差別解消推進事業 (障がい福祉課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1447 1410 1662"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>2,234千円</td> <td>1,307千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">差別解消に関する研修会の受講者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>12人</td> <td>30人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>全ての市民が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、住み慣れた地域の中で支え合いながら暮らしていくことのできる共生社会の実現を目指し「山形市障がいを理由とする差別の解消の推進に関する条例」を平成29年4月1日より施行した。</p> <p>障がい及び障がい者に対する理解を深め、障がいのある人の権利擁護と差別解消に向けて、障がいを理由とする差別解消に関する事業を行った。</p>				3年度	4年度	執行額	2,234千円	1,307千円	指標名	差別解消に関する研修会の受講者数		目標値		50人	実績値	12人	30人
	3年度	4年度																
執行額	2,234千円	1,307千円																
指標名	差別解消に関する研修会の受講者数																	
目標値		50人																
実績値	12人	30人																

事業名	事業内容とその成果															
	<p>1 周知・啓発</p> <p>(1) 「広報やまがた」への特集記事の掲載、公式ホームページへの取組状況の掲載、公民館、コミュニティセンターでの取組事業周知の資料掲示</p> <p>(2) 「障がい者アート展」を通じての啓発</p> <p>(3) 啓発用懸垂幕「障がいを理由とする差別をなくしましょう」の掲示</p> <p>(4) 山形市コミュニティバス西部循環線（ベニちゃんバス・西くるりん）2台に「障がい者を虐待から守りましょう」のラッピング広報</p> <p>2 環境の整備</p> <p>(1) ヘルプカードと啓発用チラシを作成し、家庭への啓発のため市内全ての小学5年生の児童にチラシを配布</p> <p>(2) 社会的障壁と合理的配慮の理解推進のため、山形県が実施する出前講座を活用した「心のバリアフリー推進員養成研修会」（市民講座兼職員研修）を開催</p> <p>3 相談体制の充実</p> <p>障がい福祉課及び市内6箇所の相談支援センターに相談窓口を設置するとともに、身体障がい者相談員及び知的障がい者相談員を委託し、相談に応じた。</p> <p>4 関係機関との連携</p> <p>地域の実情に応じた差別の解消に向けた取組を効果的に進めるため、当事者や家族、教育、雇用、地域福祉、国の機関等の幅広い分野の委員で構成する「山形市障がい者差別解消支援地域協議会」を開催し、情報共有や事案発生防止の取組等について協議を行った。</p>															
<p>【主要】 意思疎通支援事業 【タブレット使用による遠隔手話通訳】 (障がい福祉課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1171 1410 1384"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>8,891千円</td> <td>9,382千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">遠隔手話通訳サービス事業利用件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>35件</td> <td>72件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>161件</td> <td>411件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記執行額は、地域生活支援事業の執行額に含まれる。</p> <p>【事業内容】</p> <p>障がい福祉課窓口を設置する手話通訳者がスマートフォンやタブレット端末を介し、遠隔手話通訳を行うことで、聴覚障がい者の外出及び対面による新型コロナウイルス感染リスクの低減と日常生活における利便性の向上を図った。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <p>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(2)-④</p>		3年度	4年度	執行額	8,891千円	9,382千円	指標名	遠隔手話通訳サービス事業利用件数		目標値	35件	72件	実績値	161件	411件
	3年度	4年度														
執行額	8,891千円	9,382千円														
指標名	遠隔手話通訳サービス事業利用件数															
目標値	35件	72件														
実績値	161件	411件														
<p>【主要】 北山形駅西口公衆トイレ（バリアフリートイレ）整備事業 (廃棄物指導課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1854 1410 2067"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>8,230千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">北山形駅西口公衆トイレ（バリアフリートイレ）設置</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-基</td> <td>1基</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-基</td> <td>1基</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	執行額	-千円	8,230千円	指標名	北山形駅西口公衆トイレ（バリアフリートイレ）設置		目標値	-基	1基	実績値	-基	1基
	3年度	4年度														
執行額	-千円	8,230千円														
指標名	北山形駅西口公衆トイレ（バリアフリートイレ）設置															
目標値	-基	1基														
実績値	-基	1基														

事業名	事業内容とその成果
	<p><b>【事業内容】</b> 現在の北山形駅西口公衆トイレ(地元要望により平成23年建設)はバリアフリー化されておらず、「北山形駅周辺地区バリアフリー基本構想」の策定を受け、バリアフリースイートイレ整備を行った。 令和4年度にバリアフリースイートイレ建設工事実施、完成のため事業完了となった。</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・地域共生社会の実現 3-(2)-① ・広域連携の推進 B-(2)-①</p>

・北山形駅バリアフリー化整備補助事業 B-(2)-①に掲載

### ③ 障がい者福祉施設の充実

事業名	事業内容とその成果															
<p><b>【主要】</b> 社会福祉施設等施設整備事業 (障がい福祉課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>34,281千円</td> <td>16千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 障がい福祉の向上を図るため、社会福祉法人等が行う障がい福祉施設等の創設・改修・大規模修繕工事に対し補助を行う。</p> <p>補助対象(令和5年度への繰越) ・社会福祉法人さおう福祉会 グループホームの新設(25,200千円) 令和4年度中の事業完了が困難となったことから、繰越明許費の手続きをとり令和5年度に補助金を交付する。</p>		3年度	4年度	執行額	34,281千円	16千円									
	3年度	4年度														
執行額	34,281千円	16千円														
<p><b>【主要】</b> 障がい者地域生活支援拠点等整備事業 (障がい福祉課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>7,362千円</td> <td>7,449千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">障がい者地域生活支援拠点等整備における緊急受入施設設置箇所数(累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">1箇所</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1箇所</td> <td>1箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記執行額は、地域生活支援事業の執行額に含まれる。</p> <p><b>【事業内容】</b> 障がい者の重度化、高齢化により自立した生活を送れなくなった場合や、障がい者を支える養護者が不在の場合に、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう緊急受入れ体制を確保するなど地域生活支援拠点の充実を図った。</p> <p>地域生活支援拠点等の5つの機能(必須) ①相談、②体験の機会、③緊急時の受入れ、④専門的人材の養成、⑤地域の体制づくり。</p>		3年度	4年度	執行額	7,362千円	7,449千円	指標名	障がい者地域生活支援拠点等整備における緊急受入施設設置箇所数(累計)		目標値	1箇所		実績値	1箇所	1箇所
	3年度	4年度														
執行額	7,362千円	7,449千円														
指標名	障がい者地域生活支援拠点等整備における緊急受入施設設置箇所数(累計)															
目標値	1箇所															
実績値	1箇所	1箇所														

## II 持続的発展が可能な希望あるまちづくり

### 4 創造都市の推進

#### (1) 創造都市の推進

山形市の創造都市ネットワークへの加盟認定は、山形国際ドキュメンタリー映画祭をはじめとする、山形市の映像文化を育む環境が高く評価されたほか、山形市が育んできた多彩な文化資産などを活用することによって、持続可能な都市として発展するポテンシャルが山形市にあることが評価されたものです。

そのような中、これまで実施してきた山形国際ドキュメンタリー映画祭の開催支援やフィルムコミッションを引き続き実施するとともに、映像文化のみならずデザインや食なども含めた山形市の豊富で多彩な資源の活用も検討していきます。

また、文化財は地域の歴史や文化の理解のため大切な役割を担っており、地域への誇りや愛着を育むものであるとともに、交流人口の増加に資する重要な観光資源でもあるため、貴重な文化財を後世に継承できるように適切に保存していきます。

#### ① 文化創造都市の推進

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 文化創造都市推進事業 (文化振興課)	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	15,800千円	15,194千円
	指標名	創造都市推進事業実施数	
	目標値	12件	
	実績値	14件	13件
	【事業内容】		
<p>ユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市などとの交流を深めながら、映像文化を基軸として、多彩で豊富な文化資産や地域資産を活用し、持続的発展が可能な魅力あるまちづくりに貢献するため、以下の創造都市推進事業を実施した。</p>			
<p>1 やまがた創造都市国際会議2022 創造都市拠点施設「やまがたクリエイティブシティセンターQ1（以下、Q1と表記。）」のオープンに合わせ、「デザイン」をテーマに、ユネスコデザイン都市・神戸市と連携し、創造都市の拠点形成に関するシンポジウムを開催した。</p>			
<p>2 やまがた映画パッケージ to the world 山形の映像作品を海外に届け交流を行う事業。 当初想定していた交流先をUCCN映画都市カンヌからムンバイに変更し、「カラ・ゴダ・アーツ・フェスティバル」にて山形市で制作した映画2作品を上映し、山形市の文化やフィルム・コミッションの取組を紹介した。</p>			
<p>3 映像で山形ルネッサンス 短編映画2作品を制作し、それぞれ英語字幕版も制作した。 また、オンラインでお披露目上映を実施した。</p>			

事業名	事業内容とその成果
	<p>4 やまがたアーティスト・イン・レジデンス            新たな文化の創出や情報発信、地域活性化を目的に、音楽系人気ユーチューバーを招聘し、山形市を舞台にした作品制作・配信や市民との交流を支援した。</p> <p>5 クリエイティブカフェ            短編映画上映会やトークイベント等のオンライン配信を計4回開催した。</p> <p>6 子どもの映像教育（山形国際ドキュメンタリー映画祭との連携事業）            子どもを対象としたアニメーション制作等のワークショップを開催した。</p> <p>7 野外上映会（山形国際ドキュメンタリー映画祭との連携事業）            主に親子を対象としたアニメーション作品の野外上映会を実施した。</p> <p>8 ユネスコ創造都市の世界（新規）            「山形国際ドキュメンタリー映画祭2023」において世界のユネスコ創造都市で制作された秀逸な映像作品の上映を行うため、映画分野加盟都市（20都市）から作品を募集し、選定した8作品について日本語字幕を制作した。</p> <p>9 ぬり絵プロジェクト（新規）            山形市の四季や歴史をテーマに難易度別のぬり絵を制作、配布、展示した。            山形市在住の色鉛筆作家・音海はる氏の特別原画展に加え、市民参加型の展示会を実施した。</p> <p>10 シアター・コミセン（新規）            山形市で過去に制作した映像作品等の上映会を3回行った。</p> <p>11 創造都市ネットワーク構築事業            ユネスコ創造都市ブラッドフォード（イギリス）から映像制作者を招聘し、短編ドキュメンタリー作品を制作したほか、プサン市（韓国）で開催された「プサンインターシティ映画祭」にて、山形市で制作した映画1作品を上映した。            そのほか、国内外の会議やミーティングへのリモート参加なども行った。</p> <p>12 PR事業            パンフレット製作等をはじめ、SNSを活用した情報発信を実施した。</p> <p>13 まちなか回遊型音楽会による中心市街地活性化事業            まち歩きとアンサンブル演奏会を併せて楽しむことができる「まちなか音楽会」を開催した。</p> <p>14 「やまがた秋の芸術祭」開催事業            まち全体を文化芸術のステージに見立て、市民が多彩な文化芸術に身近に触れる機会を提供し、まちの賑わいの創出につなげる「やまがた秋の芸術祭」を開催した。</p> <p>(1) 開催期間 令和4年9月1日（木）～12月4日（日） 約3か月</p> <p>(2) 主なイベント            ア マーチングバンド、パイプオルガン・ハンドベル演奏会やぬり絵プロジェクトなど、やまがたの多彩な文化芸術に触れる機会を創出する多彩なイベント            イ まちなか音楽会や野外上映会など「やまがたクリエイティブシティセンターQ1」を活用したイベント            ウ まちなかアートなど文化芸術団体や中心市街地商店街との連携によるイベント</p> <p>(3) 参加者数 約16,300人（参加者数を把握できないイベントを除く）</p>

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> Q1プロジェクト推進事業 (文化振興課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	1,021,967千円	124,127千円
	指標名	Q1プロジェクトがきっかけで生まれたアイデアや商品、サービスの数(累計)	
	目標値	7件	
	実績値	(年間) 5件	(年間) 15件
	指標名	創造都市拠点施設(やまがたクリエイティブシティセンターQ1)の入居率	
	目標値	-	(8年度目標値) 100%
	実績値	-	91.66%
	<b>【事業内容】</b>		
<p>1 Q1の外構工事(執行額 50,941千円) Q1の供用開始に向けた外構工事を行い、Q1のシンボルとしてモニュメント制作、外構工事に伴う代替駐車場の借上げを行った。</p> <p>2 Q1の管理運営(執行額 32,734千円) 令和4年9月1日より供用を開始したQ1の維持管理を行った。</p> <p>3 クリエイティブシティプロデュース業務(執行額 2,559千円)</p> <p>(1) シティプロモーション 市内の魅力的な活動を行う企業・人・プロジェクト等を取り上げ、動画配信等により市内外に魅力発信を行った。(2回)</p> <p>(2) クリエイティブ会議 先進的な活動をしているクリエイター等をゲストに迎え、本事業へのアイデア等をディスカッションする公開型の企画会議を行った。(1回)</p> <p>(3) やまがた創造都市コンソーシアム形成業務 「やまがた創造都市ミッション・ステートメント」に共感し、協働する企業等を募集し、コンソーシアム設立に向けた検討会議を行った。</p> <p>(4) マルシェ業務 山形の魅力的な食文化等を発信するマルシェを開催した。(2回)</p> <p>4 Q1活性化業務(執行額 1,620千円) Q1のさらなる活用促進と創造都市の推進を目的に、Q1にて「国際映画祭の魅力 ～別所哲也氏と語る 映画と山形～」と題したトークセッションを行った。</p> <p>5 人材育成業務(執行額 2,038千円) テクノロジー・クリエイティブ領域で活動するクリエイターを招聘し、子ども向けのワークショップを行った。(2回)</p> <p>6 テナントリーシング業務(執行額 2,068千円) テナントとして本事業へ参画する事業者の誘致活動を行った。</p> <p>7 オープニングセレモニーの開催(執行額 1,452千円) Q1の供用開始を記念したオープニングセレモニーの開催し、併せて大型フラッグ広告を製作し、JR山形駅東西自由通路に掲出した。</p> <p>8 テレワーク環境の整備(執行額 21,947千円) やまがたクリエイティブシティセンターQ1のシェアオフィスへの入居を促進するためのテレワーク環境を整備した。</p>			



事業名	事業内容とその成果																										
	<p>9 家具備品購入等（執行額 8,768千円）</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済の活性化 5-(1)-②</li> <li>・チャレンジできる環境の創出 A-(1)-①</li> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(6)-①</li> </ul>																										
<p>【主要】 市民会館整備事業 (文化振興課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 546 1409 633"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>6,284千円</td> <td>11,668千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 市民会館整備事業 実施方針・要求水準書（案）の策定（執行額 9,083千円） 令和11年度の開館を目指し、DBO方式※で事業を進めるため、実施方針・要求水準書（案）を策定し公表した。 ※DBO方式：民間事業者が施設の設計・建設・維持管理・運営を行うが、施設の所有、資金調達については市が行う「公設民営」の事業方式。</p> <p>2 市民会館建設予定地の地質調査（執行額 2,585千円） 要求水準書（案）の付属資料とするため、建設予定地の地質調査を行った。</p>				3年度	4年度	執行額	6,284千円	11,668千円																		
	3年度	4年度																									
執行額	6,284千円	11,668千円																									
<p>【主要】 山形国際ドキュメンタリー映画祭開催費補助事業 (文化振興課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1086 1409 1431"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>98,976千円</td> <td>50,000千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形国際ドキュメンタリー映画祭入場者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>25,000人</td> <td>非開催年のため設定なし</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>21,790人</td> <td>非開催年のため設定なし</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">市内で開催された各種上映会、プレイベントの入場者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">3,200人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>617人</td> <td>1,830人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>山形市の映像文化の向上、市民と国内外からの参加者との交流を図るために2年に1度実施される山形国際ドキュメンタリー映画祭開催のための準備事業に対する補助を行った。</p> <p>運営主体である認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭では、ドキュメンタリー映画祭2023の開催期間を令和5年10月5日～12日までの8日間と決定し、プログラムの準備や作品募集をはじめ、映画祭2023の内容を広く宣伝するため、プレイベントや各種上映会を行った。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(2)-④</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	98,976千円	50,000千円	指標名	山形国際ドキュメンタリー映画祭入場者数		目標値	25,000人	非開催年のため設定なし	実績値	21,790人	非開催年のため設定なし	指標名	市内で開催された各種上映会、プレイベントの入場者数		目標値	3,200人		実績値	617人	1,830人
	3年度	4年度																									
執行額	98,976千円	50,000千円																									
指標名	山形国際ドキュメンタリー映画祭入場者数																										
目標値	25,000人	非開催年のため設定なし																									
実績値	21,790人	非開催年のため設定なし																									
指標名	市内で開催された各種上映会、プレイベントの入場者数																										
目標値	3,200人																										
実績値	617人	1,830人																									

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 フィルムコミッション推進事業 (文化振興課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1410 470"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,000千円</td> <td>1,000千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形市が誘致又は支援した映画・ドラマ等の映像作品の撮影実績件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">65件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>46件</td> <td>38件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 複数の自治体にまたがる撮影が年々増加しているため、より多くの映像作品を誘致できるよう村山地域の5市2町との連携を強化し、広域的に対応できる体制を推進した。</p> <p>令和4年度誘致件数 38件（問い合わせ61件） ○主な誘致作品 ・ドラマ「Amazon プライム作品」 ・バラエティ番組「帰れマンデー見っけ隊!!」、「マツコの知らない世界」等</p>				3年度	4年度	執行額	1,000千円	1,000千円	指標名	山形市が誘致又は支援した映画・ドラマ等の映像作品の撮影実績件数		目標値	65件		実績値	46件	38件
	3年度	4年度																
執行額	1,000千円	1,000千円																
指標名	山形市が誘致又は支援した映画・ドラマ等の映像作品の撮影実績件数																	
目標値	65件																	
実績値	46件	38件																
<p>【主要】 山形市文化創造都市推進条例及び基本計画推進事業 (文化振興課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 976 1410 1061"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,716千円</td> <td>46千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 「文化創造都市」の基本理念や市の責務等を定めた山形市文化創造都市推進条例、山形市文化創造都市推進基本計画に基づき、計画の進行管理のため、有識者による山形市文化創造都市推進懇話会を開催し、取組状況や進捗状況を報告の上、意見を聴取した。</p> <p>・懇話会のメンバー 学識経験者、文化芸術団体、商工・観光関係団体等 12名</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・健康の保持・増進 1-(2)-①</p>				3年度	4年度	執行額	1,716千円	46千円									
	3年度	4年度																
執行額	1,716千円	46千円																

- ・山形まるごと館紅の蔵運営事業 5-(1)-②に掲載
- ・東北絆まつり開催事業 6-(2)-④に掲載
- ・第6回「山の日」全国大会を活かした山岳観光振興事業 6-(2)-④に掲載
- ・五堰整備事業 5-(1)-②に掲載
- ・粹七エリア整備事業 7-(1)-①に掲載
- ・立地適正化計画策定事業 7-(1)-①に掲載
- ・景観重点地区景観形成推進事業 7-(1)-②に掲載
- ・霞城公園整備事業 7-(4)-①に掲載
- ・中心市街地活性化公園整備事業 7-(4)-①に掲載
- ・地域大学との連携による学生の街なか居住推進事業 7-(5)-②に掲載

② 文化財保護の充実

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 山形市指定文化財現況調査事業 (文化振興課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 297 1412 510"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>482千円</td> <td>-千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形市指定文化財の現況確認数(累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">88件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>40件</td> <td>50件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 社会状況の変化により文化財の滅失・散逸等の防止が課題となる中で、貴重な文化財を後世に継承するために、市指定の文化財について、所在の確認のほか、保管及び管理の状況確認と課題等についての現況把握調査を実施した。令和4年度は、市所有の文化財など市職員で実施できる文化財について調査を実施した。</p>				3年度	4年度	執行額	482千円	-千円	指標名	山形市指定文化財の現況確認数(累計)		目標値	88件		実績値	40件	50件
	3年度	4年度																
執行額	482千円	-千円																
指標名	山形市指定文化財の現況確認数(累計)																	
目標値	88件																	
実績値	40件	50件																
<p>【主要】 重要文化財「鳥居」保存修理事業 (文化振興課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 851 1412 936"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,232千円</td> <td>3,307千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 国指定重要文化財「鳥居」の保存修理を実施し、貴重な文化財を後世へ保存・継承するため、令和5年度の保存修理工事着手を目指し、重要文化財「鳥居」保存修理工事実施設計業務の委託を実施した。</p> <p>1 重要文化財「鳥居」保存修理工事実施設計業務委託(執行額 3,250千円)</p> <p>(1) 受託者 公益財団法人文化財建造物保存技術協会</p> <p>(2) 業務内容 ア 保存修理工事実施設計 イ 敷地測量及び敷地測量図作成 ウ 修理前写真撮影</p> <p>2 文化庁調査官による指導</p> <p>3 重要文化財「鳥居」保存修理検討会議(執行額 57千円)</p> <p>(1) 参加者 有識者、(公財)文化財建造物保存技術協会</p> <p>(2) 内容 保存修理工事実施設計について</p>				3年度	4年度	執行額	1,232千円	3,307千円									
	3年度	4年度																
執行額	1,232千円	3,307千円																
<p>【主要】 山形市文化財保存活用地域計画策定事業 (文化振興課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1619 1412 1704"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>936千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 創造都市の理念を踏まえ、文化財を適切に保存するとともに、地域資産と捉え関係する市民の関わり合いを促進し、また計画を策定することによって、文化財の保存活用の事業を見える化し、市民総がかりの取組を促進する。</p> <p>令和4年度は、協議会及び関連文化財群等設定委員会での検討、シンポジウムの開催、文化財の把握調査等を実施した。</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	936千円									
	3年度	4年度																
執行額	-千円	936千円																

事業名	事業内容とその成果
	<p>1 協議会の実施（執行額 228千円） 文化財の有識者やまちづくり及び観光関係者、教育関係者などからなる協議会を2回実施し、計画の内容を検討した。</p> <p>2 関連文化財群設定委員会の実施（執行額 73千円） 相互に関連しあう文化財を関連文化財群としてストーリー化する作業を、文化財の有識者からなる委員会で検討した。</p> <p>3 シンポジウムの開催（執行額 268千円） 市民を対象とした、山形市の文化財を考えるシンポジウムを実施した。</p> <p>4 文化財の把握調査及び原稿執筆（執行額 224千円） 把握されていない文化財を把握するための調査を、有識者に依頼し実施した。</p> <p>5 文化庁との協議（執行額 116千円） 計画の内容について文化庁と協議した。</p> <p>6 事務費（執行額 27千円）</p>

## 5 地域経済の活性化

### (1) 中心市街地の賑わい向上

山形市の中心市街地は、古くから商業地として発展してきており、現在は行政や医療といった機能の拠点も有しながら、小売店やサービス業等の店舗、企業の本支店が多く所在しています。

しかし、郊外への大型商業施設の進出や県外・インターネットへの買い物客の流出などに伴いその商圈は縮小傾向にあるため、商業機能のみで商圈を拡大し、発展していくことは困難な状況にあります。そのような状況に対応するため、山形市では、中心市街地における課題の整理と将来ビジョンを示すため、「山形市中心市街地グランドデザイン」を策定しました。

グランドデザインを具現化し中心市街地を活性化するためには、商業機能向上の取組に加え、居住、観光、ビジネス環境、医療・福祉・子育て、文化・芸術等様々な分野において魅力を高めていくことが重要です。

#### ① 中心市街地グランドデザインの推進

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 中心市街地活性化基本計画推進事業 (山形ブランド推進課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	7,033千円	8,704千円
	指標名	中心市街地における歩行者通行量	
	目標値	22,457人	22,487人
	実績値	18,131人	19,905人
	指標名	街なか観光客の入込数	
	目標値	897,500人	899,300人
	実績値	522,600人	674,100人
	<b>【事業内容】</b>		
	1 街なか賑わい推進事業（執行額 8,441千円） 中心市街地の魅力・地域の総力を引き出し、地域の総力を結集しながら「街なか観光イベント等の多様な交流」と「特色ある商業の振興」を結びつけた事業を展開した。		

(1) 委託先

街なか賑わい推進委員会（一般財団法人山形市都市振興公社）

(2) 事業内容

ア 情報の共有化と発信（フリーペーパーによる情報発信）

イ 街なか観光の推進（街なか観光地図の発行）

ウ 事業の連携と回遊性の向上（街なか賑わいフェスティバル・城下町やまがた雛まつりの開催）

2 中心市街地活性化協議会への参加（執行額 -千円）

中心市街地活性化協議会と連携しながら、計画の進行管理を行った。

事業名	事業内容とその成果																										
<p>【主要】 山形市中心市街地活性化戦略推進事業 (山形ブランド推進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 468"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>26,567千円</td> <td>28,286千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">中心市街地における歩行者通行量</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>22,457人</td> <td>22,487人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>18,131人</td> <td>19,905人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 「山形市中心市街地グランドデザイン」の具現化に向け、「山形エリアマネジメント協議会」において戦略プロジェクトを推進した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 戦略本部会議の開催（執行額 127千円） 開催月：9月、11月（2回）</li> <li>2 戦略プロジェクトの推進（執行額 28,126千円） <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) やまがた街なか出店サポートセンター事業</li> <li>(2) 街なか情報発信事業</li> <li>(3) すずらん商店街における老朽建物の整備改善事業</li> <li>(4) 中心市街地キャッシュレス化推進事業</li> <li>(5) 中心市街地における課題、現況把握のための調査事業 (歩行者通行量調査等)</li> <li>(6) 戦略プロジェクトの検討・戦略本部への提案</li> </ol> </li> </ol> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康の保持・増進 1-(2)-①</li> <li>・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</li> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(1)-②、E-(4)-①</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	26,567千円	28,286千円	指標名	中心市街地における歩行者通行量		目標値	22,457人	22,487人	実績値	18,131人	19,905人									
	3年度	4年度																									
執行額	26,567千円	28,286千円																									
指標名	中心市街地における歩行者通行量																										
目標値	22,457人	22,487人																									
実績値	18,131人	19,905人																									
<p>【主要】 中心市街地新規出店者サポート事業 (山形ブランド推進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1359 1409 1702"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>12,000千円</td> <td>8,426千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">新規出店数（累計）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>57件</td> <td>73件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>46件</td> <td>58件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">補助事業活用件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>6件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>5件</td> <td>6件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 中心市街地新規出店者サポート事業費補助金 中心市街地の空き店舗の解消と創業支援を目的とし、各地方公共団体や創業支援機関が実施している創業ゼミや創業塾等の受講完了証明書の交付を受けた新規出店者や多店舗展開者が、中心市街地の空き店舗を活用した新規出店をする場合に行う、施設整備に係る費用の一部を補助した。</p>				3年度	4年度	執行額	12,000千円	8,426千円	指標名	新規出店数（累計）		目標値	57件	73件	実績値	46件	58件	指標名	補助事業活用件数		目標値	6件	7件	実績値	5件	6件
	3年度	4年度																									
執行額	12,000千円	8,426千円																									
指標名	新規出店数（累計）																										
目標値	57件	73件																									
実績値	46件	58件																									
指標名	補助事業活用件数																										
目標値	6件	7件																									
実績値	5件	6件																									

事業名	事業内容とその成果																				
	<table border="1" data-bbox="448 215 995 472"> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>件数</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小売店</td> <td>1件</td> <td>1,436千円</td> </tr> <tr> <td>飲食店</td> <td>3件</td> <td>3,500千円</td> </tr> <tr> <td>美容業</td> <td>1件</td> <td>1,490千円</td> </tr> <tr> <td>娯楽業</td> <td>1件</td> <td>2,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6件</td> <td>8,426千円</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="448 510 986 584">【他の重点政策等における位置づけ】 ・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</p>			業種	件数	補助額	小売店	1件	1,436千円	飲食店	3件	3,500千円	美容業	1件	1,490千円	娯楽業	1件	2,000千円	計	6件	8,426千円
業種	件数	補助額																			
小売店	1件	1,436千円																			
飲食店	3件	3,500千円																			
美容業	1件	1,490千円																			
娯楽業	1件	2,000千円																			
計	6件	8,426千円																			
<p data-bbox="180 636 424 797">【主要】 七日町賑わい創出拠点整備事業 (山形ブランド推進課)</p>	<p data-bbox="448 636 699 669">【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 680 1410 898"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>31,844千円</td> <td>32,534千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">中心市街地における歩行者通行量</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>22,457人</td> <td>22,487人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>18,131人</td> <td>19,905人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="448 936 592 969">【事業内容】</p> <ol data-bbox="448 981 1410 1350" style="list-style-type: none"> <li>イベント等の賑わい創出事業の実施（執行額 1,142千円） 旧大沼のセットバック部分を活用して、周辺エリアや他イベントと連携しながら「街なかマルシェ」を開催し、中心市街地の賑わいの創出を行った。</li> <li>施設の利活用に向けた検討（執行額 29,730千円） 旧大沼の利活用に向けた検討を進めるとともに、施設の維持管理や緊急的に修繕が必要な設備の修繕を行った。</li> <li>先進地視察の実施（執行額 1,662千円） 今後の長期利活用検討の参考とするため、類似する再開発等整備事業の視察を行った。</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	31,844千円	32,534千円	指標名	中心市街地における歩行者通行量		目標値	22,457人	22,487人	実績値	18,131人	19,905人			
	3年度	4年度																			
執行額	31,844千円	32,534千円																			
指標名	中心市街地における歩行者通行量																				
目標値	22,457人	22,487人																			
実績値	18,131人	19,905人																			
<p data-bbox="180 1400 424 1561">【主要】 七日町第6ブロック北御殿堰整備事業 (まちづくり政策課)</p>	<p data-bbox="448 1400 568 1433">【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1444 1410 1536"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>313,711千円</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="448 1574 592 1608">【事業内容】</p> <p data-bbox="448 1619 1410 1776">七日町を魅力ある都市空間にするため、現在コンクリートで覆われた御殿堰をせせらぎが楽しめる玉石積みの堰として整備し、あわせて冬期間でも歩ける消雪歩道を整備することで、歩行者の街なか回遊性の向上を図り、中心市街地の賑いを創出する。令和4年度は、街区整備事業の用地補償及び詳細設計を実施した。</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	313,711千円												
	3年度	4年度																			
執行額	-千円	313,711千円																			

事業名	事業内容とその成果																
<p>【主要】 七日町第8ブロック南地区暮らし・にぎわい再生事業 (まちなみデザイン課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 338"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度事業費148,068千円は令和5年度に繰越</p> <p>【事業内容】</p> <p>1 七日町第8ブロック南地区暮らし・にぎわい再生事業への支援 暮らし・にぎわい再生事業により賑わい交流施設の整備を行う株式会社山形銀行に対して、事業費の一部を補助する。</p> <p>(1) 全体事業費 662,400千円 (2) 事業期間 令和4年度～令和7年度 (3) 令和4年度事業費</p> <table border="1" data-bbox="448 723 1185 882"> <thead> <tr> <th rowspan="2">4年度市補助金 (暮らし・にぎわい 再生事業費補助金)</th> <th colspan="2">負担区分</th> </tr> <tr> <th>国庫支出金</th> <th>市負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>148,068千円</td> <td>74,034千円</td> <td>74,034千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度事業費148,068千円は令和5年度に繰越</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	-千円	4年度市補助金 (暮らし・にぎわい 再生事業費補助金)	負担区分		国庫支出金	市負担額	148,068千円	74,034千円	74,034千円
	3年度	4年度															
執行額	-千円	-千円															
4年度市補助金 (暮らし・にぎわい 再生事業費補助金)	負担区分																
	国庫支出金	市負担額															
148,068千円	74,034千円	74,034千円															
<p>【主要】 本町第1ブロック南地区地域生活拠点型再開発事業 (まちなみデザイン課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1021 1409 1106"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度事業費103,300千円は令和5年度に繰越</p> <p>【事業内容】</p> <p>1 本町第1ブロック南地区地域生活拠点型再開発事業への支援 国の補助制度である「地域生活拠点型再開発事業」を活用し、建築物の整備及び公益的施設の設置を行う住友不動産(株)に対し、事業費の一部を補助する。</p> <p>(1) 全体事業費 4,663,600千円 (2) 事業期間 令和4年度～令和7年度 (3) 令和4年度事業費</p> <table border="1" data-bbox="448 1491 1185 1650"> <thead> <tr> <th rowspan="2">4年度市補助金 (スマートウェルネス 住宅等推進事業費補助金)</th> <th colspan="2">負担区分</th> </tr> <tr> <th>国庫支出金</th> <th>市負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>103,300千円</td> <td>51,650千円</td> <td>51,650千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度事業費103,300千円は令和5年度に繰越</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	-千円	4年度市補助金 (スマートウェルネス 住宅等推進事業費補助金)	負担区分		国庫支出金	市負担額	103,300千円	51,650千円	51,650千円
	3年度	4年度															
執行額	-千円	-千円															
4年度市補助金 (スマートウェルネス 住宅等推進事業費補助金)	負担区分																
	国庫支出金	市負担額															
103,300千円	51,650千円	51,650千円															



② 歴史・文化的資源の魅力向上による賑わいづくり

事業名	事業内容とその成果																																												
<p>【主要】 山形まるごと館紅の蔵運営事業 (山形ブランド推進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 293 1412 510"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>50,527千円</td> <td>50,582千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">年間入館者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">400,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>277,766人</td> <td>309,079人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 山形の魅力ある食の発信をはじめ、利用者の満足度をさらに高める質の高いおもてなしや企画展示など独自のイベント等を充実させ、集客力の向上を図った。 また、商店街や、街なかの歴史・文化観光施設等と連携した事業を行い、街なかの回遊性の向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受託者 一般財団法人山形市都市振興公社</li> <li>・運営事業者 ふるさと山形株式会社（紅山水、あがらっしゃい） ロケッツ株式会社（990） 山形農業協同組合（JAやまがたおいしさ直売所）</li> </ul> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・創造都市の推進 4-(1)-①</p>				3年度	4年度	執行額	50,527千円	50,582千円	指標名	年間入館者数		目標値	400,000人		実績値	277,766人	309,079人																											
	3年度	4年度																																											
執行額	50,527千円	50,582千円																																											
指標名	年間入館者数																																												
目標値	400,000人																																												
実績値	277,766人	309,079人																																											
<p>【主要】 五堰整備事業 (農村整備課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1187 1412 1532"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>6,757千円</td> <td>8,629千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">五堰維持管理に係る相談・苦情件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">25件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>21件</td> <td>19件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形五堰クリーン作戦参加者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">240人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-人</td> <td>214人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 山形五堰において農業用水を安定通水させるため、水路に堆積した土砂上げ、草刈、老朽化した石積水路の改修及び親水広場の改修等を実施した。また、世界かんがい施設遺産登録申請を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 1742 1412 2000"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>箇所数又は期間</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>老朽箇所修繕</td> <td>5箇所</td> <td>2,332千円</td> </tr> <tr> <td>除草等業務委託</td> <td>5月11日～10月15日</td> <td>2,420千円</td> </tr> <tr> <td>土砂浚渫</td> <td>4箇所</td> <td>1,250千円</td> </tr> <tr> <td>関連施設維持補修工事</td> <td>5箇所</td> <td>2,498千円</td> </tr> <tr> <td>その他事務費等</td> <td>-千円</td> <td>129千円</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	6,757千円	8,629千円	指標名	五堰維持管理に係る相談・苦情件数		目標値	25件		実績値	21件	19件	指標名	山形五堰クリーン作戦参加者数		目標値	240人		実績値	-人	214人	事業内容	箇所数又は期間	事業費	老朽箇所修繕	5箇所	2,332千円	除草等業務委託	5月11日～10月15日	2,420千円	土砂浚渫	4箇所	1,250千円	関連施設維持補修工事	5箇所	2,498千円	その他事務費等	-千円	129千円
	3年度	4年度																																											
執行額	6,757千円	8,629千円																																											
指標名	五堰維持管理に係る相談・苦情件数																																												
目標値	25件																																												
実績値	21件	19件																																											
指標名	山形五堰クリーン作戦参加者数																																												
目標値	240人																																												
実績値	-人	214人																																											
事業内容	箇所数又は期間	事業費																																											
老朽箇所修繕	5箇所	2,332千円																																											
除草等業務委託	5月11日～10月15日	2,420千円																																											
土砂浚渫	4箇所	1,250千円																																											
関連施設維持補修工事	5箇所	2,498千円																																											
その他事務費等	-千円	129千円																																											

事業名	事業内容とその成果																	
	<p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創造都市の推進 4-(1)-①</li> <li>・地域経済の活性化 5-(4)-③</li> </ul>																	
<p>【主要】 (仮称)花小路公園 整備事業 (公園緑地課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 423 1410 638"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>6,276千円</td> <td>484千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">整備面積 約2,400㎡</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>- ㎡</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>- ㎡</td> <td>- ㎡</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>旧千歳館の建物を活用しながら、公園を整備することで、公園空白区域の解消と山形の歴史と文化を活かしたまちなかの賑わいづくりを行う。</p> <p>令和4年度は公園と建物の基本設計を行うため、測量を行った。</p>				3年度	4年度	執行額	6,276千円	484千円	指標名	整備面積 約2,400㎡		目標値		- ㎡	実績値	- ㎡	- ㎡
	3年度	4年度																
執行額	6,276千円	484千円																
指標名	整備面積 約2,400㎡																	
目標値		- ㎡																
実績値	- ㎡	- ㎡																
<p>【関連】 旧千歳館を活用した 街なか観光活性化事業 (観光戦略課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 934 1410 1149"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>- 千円</td> <td>12,099千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">入場者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>- 人</td> <td>3,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>- 人</td> <td>4,200人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>旧千歳館の供用開始までの暫定利用として、やまがた舞子らを活用したイベントの開催やライトアップを行うことにより、中心地の賑わい創出や山形芸妓・料亭文化の継承を図った。</p> <p>1 やまがた舞子と花小路秋まつり（執行額 2,677千円）</p> <p>(1) 概要</p> <p>かつて唄や踊りといった芸事で栄えた花街「花小路」を象徴する料亭「旧千歳館」を舞台に、やまがた舞子による演舞披露をはじめ、お座敷遊び体験などさまざまなイベントを実施。主に山形市民をターゲットに、山形芸妓や料亭文化を身近に感じてもらう機会を創出した。</p> <p>(2) 期間</p> <p>令和4年11月12日（土）・13日（日） 10時～16時</p> <p>(3) 入場料</p> <p>無料（一部有料イベントあり）</p> <p>(4) 入場者数</p> <p>12日（土）1,300人、13日（日）1,000人</p> <p>2 ライトアップ事業（執行額 4,195千円）</p> <p>(1) 概要</p> <p>暫定利用イベントの開催にあわせ、旧千歳館の建物及び庭園のライトアップを実施した。建物内には間接照明や花笠の装飾を施すとともに、建物正面及び庭園には山形和傘を設置するなど、山形らしさの演出も施した。</p>				3年度	4年度	執行額	- 千円	12,099千円	指標名	入場者数		目標値	- 人	3,000人	実績値	- 人	4,200人
	3年度	4年度																
執行額	- 千円	12,099千円																
指標名	入場者数																	
目標値	- 人	3,000人																
実績値	- 人	4,200人																

事業名	事業内容とその成果															
	<p>(2) 期間 令和4年11月11日（金）～23日（水） 17時～21時</p> <p>(3) 入場料 無料</p> <p>(4) 入場者数 1,900人（13日間）</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>															
<p>【関連】 旧千歳館エリア・リノベーション事業 (観光戦略課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 678 1409 891"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>－千円</td> <td>906千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">基本設計に係る優先交渉権者の決定時期</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>－</td> <td>令和4年度</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>－</td> <td>令和4年度</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 旧千歳館の建物を保存・活用し、山形芸妓・料亭文化を次代に継承していくための拠点施設にするとともに、庭園を都市公園として整備することにより、「伝統文化の継承と癒しの空間創造による賑わい創出及び交流人口の拡大」という事業コンセプトの達成を図る。</p> <p>1 経過</p> <p>令和3年10月8日 株式会社千歳館が休業中の千歳館の建物等を山形市に寄附し、山形市が「(仮称)花小路公園」として整備・活用していく方針を共同発表</p> <p>令和4年1月24日～2月3日 民間活用の可能性や事業化の条件等を把握するため、サウンディング調査を実施</p> <p>令和4年7月25日 旧千歳館の建物等を山形市が正式に寄附受納 千歳館の土地を山形市土地開発公社が公園用地として取得(随時実施) ・関係団体・関係者との意見交換 ・庁内関係部課で編成したプロジェクトチーム会議での協議</p> <p>令和4年12月 基本構想策定</p> <p>令和4年12月23日～令和5年2月17日 基本設計業務に係る公募型プロポーザルの実施</p> <p>令和5年3月30日 優先交渉権者との連携協定締結</p>		3年度	4年度	執行額	－千円	906千円	指標名	基本設計に係る優先交渉権者の決定時期		目標値	－	令和4年度	実績値	－	令和4年度
	3年度	4年度														
執行額	－千円	906千円														
指標名	基本設計に係る優先交渉権者の決定時期															
目標値	－	令和4年度														
実績値	－	令和4年度														

事業名	事業内容とその成果
	<p>令和5年3月31日 基本設計業務に係る委託契約締結 *優先交渉権者と市との協議による事業内容の精査・検討、建物調査の実施、基本設計の作成</p> <p>令和5年度以降 ・事業実地に向けた協議（提案内容のブラッシュアップ、事業手法の確定） ・基本協定の締結 ・実施設計 ・工事着手</p> <p>2 供用開始時期（予定） 令和8年の建物・公園の供用開始を目指す。</p>

- ・ Q1プロジェクト推進事業 4-(1)-①に掲載
- ・ 粹七エリア整備事業 7-(1)-①に掲載
- ・ 霞城公園整備事業 7-(4)-①に掲載
- ・ 中心市街地活性化公園整備事業 7-(4)-①に掲載
- ・ 地域大学との連携による学生の街なか居住推進事業 7-(5)-②に掲載

③ 中心市街地の機能性の向上

事業名	事業内容とその成果																										
<p><b>【主要】</b> 中心市街地賑わいイベントパワーアップ事業 (山形ブランド推進課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 297 1410 510"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>10,000千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">街なか観光客の入込数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>897,500人</td> <td>899,300人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>522,600人</td> <td>674,100人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 山形駅東西自由通路、駅前大通りの街路灯、歌懸稲荷神社に、子どもたちが描いたちょうちんや、友好都市である台南市の人たちに描いてもらったちょうちんを展示するとともに、駅前大通りにおいて花笠音頭を流し、花笠まつりの雰囲気醸成を行った。</p> <p>1 時期 令和4年7月8日～8月20日 (花笠まつり開催日 8月5日～7日)</p> <p>2 場所 山形駅前大通り、歌懸稲荷神社、JR山形駅周辺</p> <p>3 内容 (1) 歌懸稲荷神社での願いちょうちんの展示 (2) 山形駅前大通り街路灯への願いちょうちんの展示 (3) 山形駅東西自由通路などへの願いちょうちんの展示 (4) 山形駅前大通りでの花笠音頭放送 (5) 台南市とのちょうちんの交流</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	10,000千円	指標名	街なか観光客の入込数		目標値	897,500人	899,300人	実績値	522,600人	674,100人									
	3年度	4年度																									
執行額	-千円	10,000千円																									
指標名	街なか観光客の入込数																										
目標値	897,500人	899,300人																									
実績値	522,600人	674,100人																									
<p><b>【主要】</b> 中心商店街活性化推進事業 (山形ブランド推進課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1193 1410 1532"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>6,121千円</td> <td>8,538千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">補助申請件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">8件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>7件</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">入込数(スプリングフェスティバル、花笠サマーフェスティバル、雛まつり)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">335,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4,246人</td> <td>126,245人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 花笠サマーフェスティバル事業費補助金(執行額 1,330千円) 花笠まつりの一層の盛り上がりを図るべく開催される「花笠サマーフェスティバル」を支援し、賑わいの創出を図った。</p> <p>2 スプリングフェスティバル事業費補助金(執行額 450千円) 5月5日のこどもの日に開催される「スプリングフェスティバル」を支援し、賑わいの創出を図った。</p>				3年度	4年度	執行額	6,121千円	8,538千円	指標名	補助申請件数		目標値	8件		実績値	7件	9件	指標名	入込数(スプリングフェスティバル、花笠サマーフェスティバル、雛まつり)		目標値	335,000人		実績値	4,246人	126,245人
	3年度	4年度																									
執行額	6,121千円	8,538千円																									
指標名	補助申請件数																										
目標値	8件																										
実績値	7件	9件																									
指標名	入込数(スプリングフェスティバル、花笠サマーフェスティバル、雛まつり)																										
目標値	335,000人																										
実績値	4,246人	126,245人																									

事業名	事業内容とその成果						
	<p>3 中心市街地賑わい創出支援事業費補助金（執行額 6,437千円） 中心商店街が実施する賑わい創出事業の開催を支援し賑わいの創出と商店街の活性化を図った。</p> <p>(1) 補助金交付先 山形市中心商店街街づくり協議会 (2) 実施事業 「城下町やまがた雛まつり」、「ウインターフェスティバル～山形冬の花火大会～」ほか</p> <p>4 山形駅前商業環境装飾事業費補助金（執行額 250千円） 山形駅東口ペデストリアンデッキ周辺や駅前大通りをイルミネーションで装飾することにより、街の顔としての山形駅前の賑わいを演出するとともに、山形市の中心市街地の一翼を担う山形駅前大通り商店街の活性化を図った。</p> <p>補助金交付先 山形駅前大通り商店街振興組合</p>						
<p>【主要】 中心市街地駐車場配置適正化事業 (まちづくり政策課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 763 1410 853"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>4,180千円</td> <td>12千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>「山形市立地適正化計画」におけるまちづくりの基本方針のひとつである居心地が良く歩きたくなるまちなかづくりの実現に向けた駐車場施策（駐車場関連都市計画や附置義務条例の見直し、駐車場配置適正化区域の設定など）について検討を行い、都心部への自家用車流入の抑制や安全な歩行者空間の創出、街並みの連続性の確保等に繋がる駐車場の配置適正化を推進する。</p> <p>令和4年度は、実効性の高い駐車場施策について検討のうえ、今後の駐車場施策の基本方針を位置づける「山形市まちなか駐車場適正化計画」について庁内協議・調整を行った。また、山形県や国土交通省東北地方整備局に計画素案について説明し、案に対する意見を聴取した。</p>		3年度	4年度	執行額	4,180千円	12千円
	3年度	4年度					
執行額	4,180千円	12千円					
<p>【主要】 中心市街地歩行者空間創出等事業 (まちづくり政策課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1402 1410 1491"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>36,509千円</td> <td>26,585千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>居心地が良く歩きたくなるまちなかづくりの実現に向け、すずらん通りや七日町大通りなどにおいて、道路空間や公開空地を活用した滞在空間の高質化に関する社会実験（安全・快適な歩行空間の確保や賑わいの創出等に資する什器の設置等）を実施し、恒常的な実施に向けた課題の抽出・分析を行った。さらに、得られた課題を民間組織（商店街等）にフィードバックし、民間主体による取組に移行できるよう自走化を支援した。</p> <p>また、この実験を通して効率的かつ機能的、魅力的な都市機能の在り方を検討した。</p>		3年度	4年度	執行額	36,509千円	26,585千円
	3年度	4年度					
執行額	36,509千円	26,585千円					

事業名	事業内容とその成果
	<p>〈社会実験の概要（令和4年度）〉</p> <p>すずらん商店街</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 停車帯を活用したパークレットの仮設置</li> <li>・ 歩道のテラス化、車道の歩行者天国化（商店街主体）</li> </ul> <p>七日町大通り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほこみち指定を見据えた歩道への滞在空間創出</li> <li>・ ほっとなる広場の高質化</li> </ul> <p>市役所前広場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 滞在空間の創出とあわせたマルシェの開催</li> </ul> <p>陳列所裏通線</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩道のない市道における路肩を活用したテラス化</li> </ul> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 健康の保持・増進 1-(2)-①、1-(3)-②</li> </ul>

- ・ 山形市地域公共交通計画推進事業 7-(2)-①に掲載
- ・ 公共交通運行事業 7-(2)-②に掲載
- ・ 日本一の観光案内推進事業 6-(2)-③に掲載

## (2) 企業誘致・創業支援を通じた魅力的な雇用の創出

市外転出者の回帰や市内進学者の定住、地方への移住を希望する人たちの移住を促進し、社会増による人口増加を図るためには、働く場の確保が重要です。

地方への回帰・移住を希望する人たちや地元での就職を希望する若者に安心して働ける環境を提供するため、雇用の総量はもちろんのこと、雇用の質も併せて確保できるよう、市内企業の活性化と企業誘致の両面から取組を進め、魅力的な雇用環境の創出を図ります。

### ① 市内企業等への就職促進による移住・定住者の確保

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 若者定着促進事業 (企画調整課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	5,520千円	4,752千円
	指標名	県外からの転入者数－県外への転出者数（計画期間の累計）	
	目標値	±0人	
	実績値	-1,054人	-1,947人
	<b>【事業内容】</b>		
	1 大学生と市内企業のマッチングに向けた情報発信 市内企業に関する情報を新たな視点で発信し、市内の大学生と市内企業の接点を増やすことで、大学生と市内企業とのマッチングの確度を高め、山形市への大学生の定着を促進するため、情報発信サイト「やまがたインターン」にて企業経営者及び若手社員のインタビュー記事・動画の配信を行った。		
	2 市内大学による人材育成の認知度アップ事業 市内3大学における人材育成の内容について、市内企業の認知度が低いという課題を解決するため、大卒採用を検討する市内企業20社に対し、市内3大学それぞれの教職員による取組紹介を行った。		
	3 企業と学生の交流イベント 大学生が就職を希望する業種・職種に対して、その受け皿となり得る企業が市内にあるにもかかわらず十分に認知されていないことから、大学生と市内企業が交流する機会を創出して相互の理解を深め、市内企業への就職を促進するため、企業と学生の交流イベントを開催した。		
4 企業訪問等に向けた学生向けガイダンス 大学生が就職先を検討する上で企業等を実施して欲しいこととして、社員から話を聞く機会の創出や企業訪問・インターンシップの実施が挙げられていることから、企業訪問やインターンシップの意義や準備などのノウハウを専門講師が解説するほか、企業訪問やインターンシップを経験した若手社会人の経験談を聞くトークセッションを行うセミナーを開催した。			
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(3)-①</li> <li>・チャレンジできる環境の創出 A-(1)-①</li> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(6)-①</li> </ul>			



事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 労働力確保・UIJ ターン就職応援事業 (雇用創出課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	3,812千円	5,444千円
	指標名	民営事業所の従業員数	
	目標値	126,000人	
	実績値	123,247人	123,247人
	指標名	合同企業説明会参加者数(首都圏開催分)	
	目標値	250人	
	実績値	(オンライン開催) 129人	(オンライン開催) 120人
	指標名	合同企業説明会参加者数(仙台開催分)	
	目標値	50人	
	実績値	(オンライン開催) 63人	(オンライン開催) 68人
	<b>【事業内容】</b>		
	1 人材定着支援セミナーの実施(執行額 500千円)		
	労働者の確保に苦戦する地元企業等を対象に、雇用に対する意識改革を図るとともに、人材定着を支援するためのセミナーを実施した。		
開催日 令和5年3月23日(木)			
会場 山形ビッグウイング 4階 中会議室			
参加企業 11社(15名)			
2 合同企業説明会、保護者向け説明会等の実施(執行額 3,944千円)			
(1) 合同企業説明会、就職セミナー			
ア 山形市・山形県・労働局共催のもと、企業説明会をオンラインにて開催。			
開催日 令和5年3月7日(火)～9日(木)			
開催方法 オンライン会議サービス「Zoom」			
出展企業123社、参加学生等120名			
イ 山形市・仙台市に加え、東北6県のうち参加希望都市による共催で、企業説明会をオンラインにて開催した。			
開催日 令和5年2月9日(木)～10日(金)			
開催方法 オンライン会議サービス「Zoom」			
出展企業30社、参加学生等68名			
(2) 保護者向けセミナー			
就職活動を行う子供を持った保護者向けのセミナーを開催した。			
開催日 令和4年12月10日(土) 9時～11時			
会場 テクノクオーツ蔵王南工場			
参加保護者11名			

事業名	事業内容とその成果																											
	<p>3 企業向けインターンシップ受入れ支援セミナー（執行額 500千円）  人材を採用するうえで有効なインターンシップ制度を企業側がより有効に活用する事で、必要とされる人材をより確実に採用できるよう、インターンシップ制度に対する理解を深めながら、学生を受入れする際のノウハウ等を習得できるセミナーや勉強会を開催した。  開催日 令和4年8月8日（月）13時30分～16時  会場 山形ビッグウイング 4階 研修室  参加者 20社（26名）</p> <p>4 大学生企業見学バスツアー（執行額 500千円）  大学生を対象とした山形市内の企業の見学ツアーを実施し、学生の地元就職、定着を図った。仙山連携事業の一環として、仙台市内への大学への周知に仙台市への協力を依頼した。  開催日 令和4年8月23日（火）  参加者 12名  見学企業 陸運業など2社</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】  ・チャレンジできる環境の創出 A-(1)-①  ・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(3)-①</p>																											
<p>【主要】  安定雇用促進事業  （雇用創出課）</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1106 1410 1491"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>777千円</td> <td>257千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">安定雇用スキルアップ給付金件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>16件</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>26件</td> <td>17件</td> </tr> <tr> <td>執行額</td> <td>320千円</td> <td>80千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">専門人材就職支援給付金件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">3件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 安定雇用スキルアップ給付金  求職中の市民に加え、45歳以下の者については雇用保険の受給の有無に関わらず、受講修了した教育訓練講座受講料の1/2を給付（5万円限度）した。</p> <p>2 専門人材就職支援給付金  求職者及び労働者の中長期的なキャリアアップを推進するため、国家資格の取得後1年以内に資格を活かして市内で就労する市民に8万円を給付した。給付対象資格は、看護師、作業療法士、理学療養士、理学療法士、薬剤師、介護福祉士。（令和4年度給付対象資格：介護福祉士）</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】  ・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</p>		3年度	4年度	執行額	777千円	257千円	指標名	安定雇用スキルアップ給付金件数		目標値	16件	12件	実績値	26件	17件	執行額	320千円	80千円	指標名	専門人材就職支援給付金件数		目標値	3件		実績値	4件	1件
	3年度	4年度																										
執行額	777千円	257千円																										
指標名	安定雇用スキルアップ給付金件数																											
目標値	16件	12件																										
実績値	26件	17件																										
執行額	320千円	80千円																										
指標名	専門人材就職支援給付金件数																											
目標値	3件																											
実績値	4件	1件																										

- ・生涯現役促進地域連携事業 3-(2)-①に掲載
- ・新規就農支援事業 5-(4)-②に掲載

② 創業しやすい環境整備

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】 起業家教育事業 (雇用創出課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	108千円	150千円
	指標名	受講者の起業への関心度（アンケートによる前後比較の向上率）	
	目標値	30%	
	実績値	81%	97%
	【事業内容】		
	若年層の起業促進や自身のキャリアステップの視野拡大を図るため、山形市立商業高等学校の生徒を対象に、下記の講演会を2回実施した。		
	1 第1回		
	・日時	令和4年11月30日（水）3、4校時	
・対象	山形市立商業高等学校 総合ビジネス科流通コース2年1組（40名）		
・講師	株式会社スリースマイル 代表取締役 荒井 健治 氏		
・演題	「誰かの「それな！」で年商100億円 事業計画書のいらない起業術」		
2 第2回			
・日時	令和5年2月9日（木）3、4校時		
・対象	山形市立商業高等学校 1年生全員		
・講師	ヤマガタデザイン株式会社 代表取締役 山中 大介 氏		
・演題	「地域課題を事業としてデザインして解決する」		
【他の重点政策等における位置づけ】			
・チャレンジできる環境の創出 A-(1)-①			
・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(5)-①			

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】 創業支援事業 (雇用創出課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	3,132千円	5,274千円
	指標名	山形市創業支援事業計画に基づく山形市内での創業者数(累計)	
	目標値	72名	68名
	実績値	39名	52名
	【事業内容】		
	1 山形市創業応援プロジェクト		
	(1) 創業セミナー		
	山形市内での創業を希望する方を対象として、創業マインドの育成を図るため、講演等を含むセミナーを山形及び東京の両会場で開催。		
山形会場開催 参加者 1回目30名 2回目16名			
東京会場開催 参加者 23名(仙台市と連携して開催)			
(2) 創業ゼミ(特定創業支援事業)			
経営、財務、人材育成、販路開拓の4分野について学べるゼミを山形市内、東京都内で開催。			
ア 山形会場(随時受講可能な、個別指導によるゼミ)			
受講者 14名			
イ 東京会場(スクール形式による短期集中型年1回開催)			
受講者 3名			
2 新規創業者プロモーション支援補助金			
新規創業者が行う広報・広告・販売促進等の費用を補助し、開業当初の認知度向上と売上拡大を支援することで、新規創業者の開業を後押しする。			
補助金交付件数4件 補助金合計165千円			
(市創業ゼミ修了者3件、企業振興公社創業相談修了者1件)			
3 山形市創業アワード			
山形市内での創業の機運を高めることを目的に、創業概ね10年以内の新規創業者を募集し、一般部門と飲食業部門の2部門で公開プレゼンテーションを行い、創業を志す方のモデル事例となるような優れた創業者を選出、表彰するイベントを実施。			
・開催日 令和5年2月11日(土)			
・応募者 一般部門7名 飲食業部門4名			
・共催 山形銀行、荘内銀行、きらやか銀行、山形信用金庫、日本政策金融公庫、山形県信用保証協会、山形大学、東北芸術工科大学、山形商工会議所、山形県企業振興公社、山形エリアマネジメント協議会			
【他の重点政策等における位置づけ】			
・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(3)-①			
・チャレンジできる環境の創出 A-(1)-①			
・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(5)-①			

③ 企業誘致による産業振興

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 企業誘致・立地促進事業 (雇用創出課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 293 1407 510"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>3,118,838千円</td> <td>2,371,370千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">市の誘致による市外企業のオフィス立地数(累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 融資あっせん事業(執行額 2,371,370千円) 製造業等立地促進資金 山形中央インター産業団地・蔵王産業団地・蔵王みはらしの丘(産業エリア)・西部工業団地・立谷川及び立谷川西工業団地に立地した企業を対象 利用企業数 23社 融資利用額 10,188,920千円 預託原資額 2,371,370千円</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(4)-①</p>				3年度	4年度	執行額	3,118,838千円	2,371,370千円	指標名	市の誘致による市外企業のオフィス立地数(累計)		目標値	2件	3件	実績値	1件	2件
	3年度	4年度																
執行額	3,118,838千円	2,371,370千円																
指標名	市の誘致による市外企業のオフィス立地数(累計)																	
目標値	2件	3件																
実績値	1件	2件																
<p>【主要】 企業立地促進事業費 助成金交付事業 (雇用創出課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1099 1407 1317"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>58,766千円</td> <td>101,886千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">市の誘致による市外企業のオフィス立地数(累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 1 企業立地促進事業助成金 山形中央インター産業団地等に立地し、一定規模の投資及び市民の新規雇用を行った企業に対し、助成金を交付した。 (1) 固定償却資産取得助成金 交付企業数9社 52,063千円 (2) 雇用促進助成金 交付企業数1社 3,000千円 (3) 立地環境整備助成金 交付企業数1社 40,820千円 2 オフィス立地促進事業助成金 市の誘致により、中心市街地エリア等に事務所を新設し、市民の雇用を行った市外の企業に対し、助成金を交付した。 交付企業数1社 6,003千円</p>				3年度	4年度	執行額	58,766千円	101,886千円	指標名	市の誘致による市外企業のオフィス立地数(累計)		目標値	2件	3件	実績値	1件	2件
	3年度	4年度																
執行額	58,766千円	101,886千円																
指標名	市の誘致による市外企業のオフィス立地数(累計)																	
目標値	2件	3件																
実績値	1件	2件																

事業名	事業内容とその成果								
<p><b>【主要】</b> 本社機能を移転する企業に対する税制優遇 (雇用創出課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 253 1407 338"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 地方における雇用の場の創出等を目的として、地域再生法に基づき、本社機能を移転・拡充する事業に係る固定資産税の特例措置を行うもの。「調査・企画」、「研究開発」、「管理業務」等に使用される事務所等を整備する事業に対して、県が定める地域再生計画に沿って施設整備計画を作成し、認定を受けた事業者が、認定日翌日から2年の間に建物等およびその敷地を新たに取得した場合、それらに係る固定資産税については、課税初年度から3年間、低い税率を適用する。</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	-千円
	3年度	4年度							
執行額	-千円	-千円							
<p><b>【主要】</b> (仮称)山形北インター産業団地開発事業 (雇用創出課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 763 1407 848"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>153,308千円</td> <td>8,926千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 当該開発事業については、平成29年3月に「新たな産業団地開発基本構想」、平成30年9月に「新たな産業団地開発計画」を策定し、企業誘致に優位となる立地場所や必要な用地規模などの調査・検討を行い、まちづくりの視点、交通アクセスの検証なども踏まえ総合的に評価した上で、山形北インターチェンジ隣接の寺西地区とその周辺を最終候補地として選定した。しかし、候補地は農振農用地区域を含んだ市街化調整区域であり、開発に係る関係諸法令への対応が必要であったことから、国や県など関係機関との調整・協議を行いながら、開発に向けて事業を推進した。 令和3年度は、山形県住宅供給公社と業務の立替施行に関する基本協定を締結したほか、実施設計、用地測量及び物件調査などを実施した。 令和4年度は、用地買収に係る地権者への説明会の開催や、用地・補償交渉、補償額算定のための物件調査算定、用地契約の事務手続き等を進め、事業用地の確保を進めた。</p>				3年度	4年度	執行額	153,308千円	8,926千円
	3年度	4年度							
執行額	153,308千円	8,926千円							

### (3) 地元企業の経営支援

地元企業は、下請企業、また中小企業の占める割合が大きく、取引先や親会社等の海外生産・現地調達の傾向などによる影響を受けやすい中、国内外の激しい価格競争や原材料の高騰等、非常に厳しい環境にあります。また、経営者の高齢化が進み、後継者が確保できず廃業する事業者が増えていることから、優れた技術を次世代へ残していくためにも、企業存続のための事業承継に対する支援が必要となっています。

地元企業を支援することで、利益を増やし、新たな雇用を創出することが、地域経済の活性化には必要不可欠です。

#### ① 地元企業の競争力強化

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】 山形市売上増進支援センター(Y-biz)運営事業 (雇用創出課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	68,377千円	53,597千円
	指標名	山形市売上増進支援センター(Y-biz)新規相談者数(累計)	
	目標値	576件	676件
	実績値	690件	815件
	<p>【事業内容】</p> <p>中小企業等の売上向上に特化した徹底的な伴走型支援を行うため、山形市売上増進支援センター Y-biz を運営し、地域経済の活性化及び雇用機会の創出の推進を図った。</p> <p>令和4年度は、延べ263事業者から1,199件の相談があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開設場所 山形市旅籠町三丁目5番1号 須藤ビル1階、3階</li> <li>・ 運営主体 山形市ビジネスサポート協議会</li> <li>・ Y-biz 運営体制 センター長 プロジェクトマネージャー 事務員 3名 ITアドバイザー(非常勤) 2名</li> </ul> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</li> </ul>		

事業名	事業内容とその成果																										
<p>【主要】 地域経済牽引事業者 施設整備補助金交付 事業 (雇用創出課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 595"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>3,987千円</td> <td>3,893千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">補助対象企業数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">1社</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1社</td> <td>1社</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">総生産額</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">1,060,740百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和6年3月公表予定</td> <td>令和7年3月公表予定</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 本市における産業の集積や技術、人材等の特性を活用し、地域企業に対する相当の経済効果を及ぼす地域経済牽引事業の承認を受けた事業者（以下「地域経済牽引事業者」という。）を支援し、地域経済の活性化及び雇用機会の創出を促進する。</p> <p>【助成対象】 「ものづくり基本計画」の同意日から起算して5年以内（第1期：平成29年9月29日から令和4年9月28日まで、第2期：令和4年4月1日から令和9年3月31日まで）に地域経済牽引事業計画に基づき取得した当該事業の用に供する家屋若しくは構築物及びその敷地である土地以下の資産で、取得額が1億円を超えるもの。</p> <p>【助成内容】 対象となる家屋、構築物及び土地に係る固定資産税額を3年間助成する。 《令和4年度補助金交付企業》 ・企業名 株式会社片桐製作所 ・事業実施場所 蔵王産業団地内山形事業所（本社：上市市） ・計画承認年月日 平成30年1月11日 ・補助金額 3,893千円 (令和3年度における固定資産税相当額)</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</p>				3年度	4年度	執行額	3,987千円	3,893千円	指標名	補助対象企業数		目標値	1社		実績値	1社	1社	指標名	総生産額		目標値	1,060,740百万円			令和6年3月公表予定	令和7年3月公表予定
	3年度	4年度																									
執行額	3,987千円	3,893千円																									
指標名	補助対象企業数																										
目標値	1社																										
実績値	1社	1社																									
指標名	総生産額																										
目標値	1,060,740百万円																										
	令和6年3月公表予定	令和7年3月公表予定																									
<p>【主要】 チャレンジ企業応援 事業 (雇用創出課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1659 1409 2002"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>5,561千円</td> <td>5,881千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">申請企業数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">7社</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>9社</td> <td>4社</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">総生産額</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">1,060,740百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和6年3月公表予定</td> <td>令和7年3月公表予定</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	5,561千円	5,881千円	指標名	申請企業数		目標値	7社		実績値	9社	4社	指標名	総生産額		目標値	1,060,740百万円			令和6年3月公表予定	令和7年3月公表予定
	3年度	4年度																									
執行額	5,561千円	5,881千円																									
指標名	申請企業数																										
目標値	7社																										
実績値	9社	4社																									
指標名	総生産額																										
目標値	1,060,740百万円																										
	令和6年3月公表予定	令和7年3月公表予定																									



事業名	事業内容とその成果																								
	<p><b>【事業内容】</b> 付加価値の高い新製品や新技術の研究開発により将来への飛躍を目指す中小企業等を公募し、審査会での審査を経て補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請企業数 4社</li> <li>・補助金交付企業数 4社</li> </ul> <p>株式会社 IMUZAK 株式会社弘栄ドリームワークス エンベデッドソリューション株式会社 株式会社アジアスター</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康の保持・増進 1-(2)-②</li> <li>・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</li> </ul>																								
<p><b>【主要】</b> ビジネスマッチング サポート事業 (雇用創出課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 853 1414 1193"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>3,166千円</td> <td>9,469千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">見本市等出展における商談成約数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">130件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>18件</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">総生産額</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">1,060,740百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和6年3月公表予定</td> <td>令和7年3月公表予定</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 見本市等出展支援事業（執行額 6,765千円） 販路開拓・拡大を目指し自社製品及び技術等を広く国内外に紹介するために、見本市や展示会等に出展した企業に対し補助金を交付した。 ・補助金交付企業数 17社（国内16社、国外1社）</li> <li>2 展示会共同出店事業（執行額 2,704千円） 見本市等の出展を促進するため、山形市が確保した出展ブースで出展する中小企業等を募集し、優れた製品や技術をPRする中小企業の支援を行った。 《令和4年度出展実績》 名称：第27回機械要素技術展 会期：令和4年6月22日（水）～24日（金） 会場：東京ビッグサイト 出展企業：4社（山形市枠） <ul style="list-style-type: none"> <li>・(有)江口産業（精密切削部品加工業）</li> <li>・(株)遠藤製作所（金属精密切削加工業）</li> <li>・スズキハイテック(株)（めっき加工業）</li> <li>・みよし工業(有)（板金・製缶加工業）</li> </ul>                     ※全体35社                 </li> </ol>		3年度	4年度	執行額	3,166千円	9,469千円	指標名	見本市等出展における商談成約数		目標値	130件		実績値	18件	30件	指標名	総生産額		目標値	1,060,740百万円			令和6年3月公表予定	令和7年3月公表予定
	3年度	4年度																							
執行額	3,166千円	9,469千円																							
指標名	見本市等出展における商談成約数																								
目標値	130件																								
実績値	18件	30件																							
指標名	総生産額																								
目標値	1,060,740百万円																								
	令和6年3月公表予定	令和7年3月公表予定																							

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 商店街共同施設整備 推進事業 (山形ブランド推進課)	【執行額】		
		3年度	4年度
	執行額	5,028千円	1,885千円
	【事業内容】 地域の歴史や伝統を活かしながら快適性を演出した商店街にすることにより、商店街の活性化を図るため、商店会等が行う共同施設整備に係る費用の一部を補助した。 あこやロマン通り商店振興会（執行額 1,885千円） 整備内容 老朽化した街路灯35基の改修及びLED化 事業費 3,644千円		

② 地元企業の経営安定化

事業名	事業内容とその成果				
【主要】 中小企業金融対策事業 (雇用創出課)	【執行額と成果指標】				
		3年度		4年度	
	執行額	2,034,670千円		1,886,708千円	
	指標名	信用保証料新規補給件数			
	目標値	600件			
	実績値	322件		414件	
	【事業内容】				
	1 融資あっせん事業（執行額 1,319,300千円）				
	市内の中小企業の経営基盤の安定・強化を図るため、金融機関を通じて下記のあっせんを行った。				
	融資制度名	預託金	協調倍率	年度貸付累計	年度末融資残高
産業振興資金	619,500千円	4	71件 576,200千円	275件 2,506,639千円	
経営支援資金	366,900千円	6	- 件 - 千円	11件 224,927千円	
		4	16件 251,970千円	104件 1,143,805千円	
中心市街地活性化支援資金	51,100千円	2	- 件 - 千円	21件 69,999千円	
工業等集団化経営安定資金	150,000千円	4	- 件 - 千円	- 件 - 千円	
特別経営支援資金	50,900千円	4	- 件 - 千円	12件 194,328千円	
特定創業支援資金	80,900千円	2	2件 4,500千円	32件 131,811千円	
計	1,319,300千円		89件 832,670千円	455件 4,271,509千円	

事業名	事業内容とその成果
	<p>※特別経営支援資金は平成22年度、経営支援資金(6倍協調)は平成23年度でありませんを終了した。</p> <p>2 山形県信用保証協会保証料補給事業(執行額 187,058千円)          ※うちコロナ対応分 136,093千円          中小企業が市や県の制度融資等を受けた場合、その保証料の一部を市が負担し、中小企業者の負担軽減を図った。          上記のうち、新型コロナウイルス感染症による売上減少により、山形県商工業振興資金融資制度「地域経済変動対策資金」(令和2年2月25日から令和2年8月31日までの期間)の融資を受け、信用保証協会からの債務の保証があるものに対し、コロナ対応分として保証料の一部を補給した。</p> <p>3 中小企業緊急災害等対策利子補給事業(執行額 380,351千円)          令和2年2月25日から令和2年8月31日までの間に新型コロナウイルス感染症に係る山形県商工業振興資金融資制度「地域経済変動対策資金」を利用した中小企業・小規模事業者のうち、特に売上げの減少の著しい事業者について、市(0.5%)、県(0.5%)、金融機関(0.6%)が利子を補給した。</p> <p>地域経済変動対策資金(無利子)の概要</p> <p>(1) 対象          新型コロナウイルス感染症の影響を受け、最近1か月の売上が前年同期に比して30%以上減少し、かつ以後2か月間を含む3か月間の売上が前年同期に比して30%以上減少することが想定される中小企業・小規模事業者。</p> <p>(2) 利率          1.6%→無利子          市が0.5%、県が0.5%、金融機関が0.6%負担</p> <p>(3) 限度額          50,000千円          ただし、売上が前年同期に比して50%以上減少した事業者は200,000千円</p> <p>(4) 貸付期間          10年以内(うち据置2年以内)</p> <p>(5) 取扱期間          令和2年2月25日から令和2年8月31日まで</p> <p>(6) 融資件数          1,798件</p> <p>(7) 融資総額          41,734,055千円</p> <p>※市の利子補給金に対する県補助金 190,175千円</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対応事業</li> </ul>

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 伝統的工芸産業後継者育成支援事業 (山形ブランド推進課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	2,908千円	3,257千円
	指標名	補助金交付対象修行者の3年後の定着率	
	目標値	100%	
	実績値	100%	100%
	指標名	伝統的工芸品まつりで展示販売する新たな品目数	
	目標値	5点	
	実績値	-点	-点
	<b>【事業内容】</b>		
	<p>1 伝統的工芸産業後継者育成補助金（執行額 800千円）            伝統的工芸産業の事業者が、新規学卒者または転業者等を雇用し、後継者育成事業を行った際に助成を行った。            対象者 ・(有)ツルヤ商店（2年目）            ・船越旭弘石材店（1年目）</p> <p>2 職人と学生の交流事業（執行額 403千円）            ものづくりを学ぶ学生と伝統工芸産業の職人の交流の機会の創出を目的に事業所訪問などを実施した。また、伝統的工芸品まつりにおいて学生ブースを設置し、学生のアイデアを活用した新しい伝統工芸品を展示した。</p> <p>3 伝統工芸産業修行者支援給付金（執行額 1,292千円）            後継者のいない伝統工芸産業の事業者から技術承継を図る場合にその修行者に対し、給付金を交付した。            給付対象者 1名（古内和傘店）</p> <p>4 ガバメントクラウドファンディングの実施            ふるさと納税の仕組みを利用し、寄附者に対し返礼品として伝統工芸品やフルーツ等をお送りすることで、財源の確保だけでなく、本市の伝統工芸産業に対する取組を広く周知し、伝統工芸の魅力や高い技術力の発信につながった。            目標金額 : 2,000,000円            合計寄附額 : 2,023,000円            寄附件数 : 51件</p>		
	<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>		
・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①			

#### (4) マーケットに対応した戦略的な農林業の振興

山形市では、夏と冬、昼と夜の温度差が大きく、風雪水害等の気象災害も比較的少ないことから米、野菜、果樹等がバランスよく生産され、農業が基幹産業の一つとなっており、農畜産物は高い安全性と品質を誇っています。しかし、近年、担い手の高齢化、後継者の減少等の影響により、農業を支える基盤の安定が損なわれつつあります。

そのような中、国において進める農政改革や、EPA\*やTPP、日米貿易協定の発効など、農畜産業を取り巻く環境は大きく変化しており、マーケットに対応した経営が求められています。

また、林業においては、戦後造林した人工林が本格的な利用期を迎えています。そのような状況を受け、需要に対応した農畜産物の生産体制の確立や新たな担い手の確保や農地の集約、遊休農地の活用、市産材のブランド化、効率的な森林施業を進め、収益性の向上による農林業の振興を図ることが重要です。

また、近年は山間部に生息する野生動物が、頻繁に人家近くまで出没しており、農作物被害の防止のための対策が必要となっています。

※EPA…Economic Partnership Agreement の略。日欧経済連携協定などがある。

##### ① 農畜産物の高付加価値化や安定生産による消費拡大に向けた支援

事業名	事業内容とその成果			
【主要】 小規模農家支援事業 (農政課)	【執行額と成果指標】			
		3年度		4年度
	執行額	5,880千円		5,477千円
	指標名	担い手等への農地集積割合		
	目標値	70%		
	実績値	69%	70%	
	【事業内容】			
	1 小規模農家農業機械等整備事業費補助金（執行額 3,840千円）			
	<p>農業者の減少と高齢化が進む中で、地域農業の重要な役割を担う小規模農家個人、又は、小規模農家2戸以上で組織する共同体に対して、農業生産施設の整備及び農業機械の導入に対して助成し、経済的な負担軽減を図り、農地保全と農業振興を図った。</p>			
		事業内容	件数	事業費
	水稲用機械	6件	7,235,000円	1,446,000円
	園芸用作物機械	7件	11,986,393円	2,394,000円
	計	13件	19,221,393円	3,840,000円
2 農地利用促進事業（執行額 1,637千円）				
<p>耕作放棄地の増加を防ぐため、農地中間管理機構においてマッチングされない小区画等の農地において、利用権が成立した際、受け手に対して補助を行った。</p>				
対象農地面積 1,634 a				
補助金額 1,637千円 ※中山間地域加算 6a（5千円/10a）				

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 山形まるごと活用・体験推進事業 (農 政 課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	3,221千円	5,082千円
	指標名	市内外での市産農畜産物PRイベントの開催数	
	目標値	5回	6回
	実績値	-回	5回
	指標名	グリーン・ツーリズム取組者数	
	目標値	27人	28人
	実績値	22人	22人
	<b>【事業内容】</b>		
	<p>1 山形市特産野菜・伝統野菜の振興（執行額 386千円） 本市の特産野菜・伝統野菜の付加価値を高めるため、「山形市伝統野菜を広める会」を開催し、情報交換を図った。また、蔵王かぼちゃの栽培実証圃を設置した。</p> <p>2 観光農園・直売所・農家レストラン・体験農場の振興（執行額 895千円） 山形市グリーン・ツーリズム振興協議会に助成を行い、会員マップの作成配布やバスツアー等によるPR活動を通して観光農業の推進、都市部との交流促進を図った。</p> <p>3 山形市特産農産物の消費宣伝（執行額 2,152千円） 首都圏及び関西圏における消費宣伝イベントを実施し、首都圏については、トップセールスを実施した。</p> <p>4 スーパーマーケットトレードショー 2023への出展（執行額 1,289千円） 本市の特産農産品・農産加工品の販路拡大を図るため、仙台市、福島市と連携し、千葉県で開催された食品見本市へ仙台・福島・山形三市観光・物産広域連携推進協議会の会員である山形農業協同組合と共同で出展した。</p> <p>5 花笠用スゲ栽培実証圃設置事業（執行額 360千円） 花笠まつりに用いる菅笠の原材料であるスゲの栽培実証圃を設置し、栽培技術の確立を図り、本市独自にスゲ材を確保できる体制の整備を図った。</p>		
	<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>		
・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(1)-②、6-(2)-③			

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】</p> <p>マーケットに対応するための農業戦略本部運営事業 (農 政 課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	1,336千円	1,715千円
	指標名	山形市農業戦略本部で指定する戦略農産物の転作作付面積(累計)	
	目標値	16.0ha	
	実績値	16.0ha	16.0ha
	指標名	農業産出額	
	目標値	1,200千万円	
	実績値	1,110千万円	1,049千万円
	【事業内容】		
	1 農業戦略本部の運営(執行額 473千円)		
	<p>本市農業が抱える後継者・担い手不足など根本的課題について、消費者ニーズに合った農作物の産地形成や海外に視野を広げることなど、新たな施策の展開が重要なことから、平成28年5月17日農業戦略本部を設置し、通算25回本部会議を実施した。</p> <p>本会議において、指定する振興作物として、戦略農産物(中山間地域を含む)を決定したほか、桃、シャインマスカット等の団地化、小規模農家への農業振興策や農業DXの取組等を決定し農畜産物のブランド化や地域農業の担い手の確保を図っている。</p>		
	2 農業算出額等調査研究事業(執行額 860千円)		
<p>農業の生産振興等を図る上で必要となる農業算出額にかかる調査研究を業務委託し、行った。</p>			
3 地域農業モデル地区調査研究事業(執行額 382千円)			
<p>地域農業モデルの創出を図るため、中山間地域に合う農作物について調査・分析を行うとともに、中山間地域における戦略農産物に適合する農作物の品目を選定するための検討を行った。</p>			
4 戦略農産物一覧			
①セルリー ②きゅうり ③トマト ④ネギ ⑤里芋 ⑥アスパラガス			
⑦さくらんぼ ⑧大粒ぶどう(シャインマスカット) ⑨桃			
⑩健康増進作物(薬草・山菜・ハーブ・菊芋等) ⑪ブランド化する農産物			
※今後の本部会議において追加決定される農産物あり。			
5 中山間地域における戦略農産物一覧			
①大葉 ②落花生 ③菊芋 ④梅 ⑤イチジク ⑥くるみ			
⑦ブランド化する農産物			

事業名	事業内容とその成果				
<b>【主要】</b> 農地集約化・本作化 支援事業 (農 政 課)	<b>【執行額と成果指標】</b>				
			3年度	4年度	
	執行額	204,988千円		215,669千円	
	指標名	主食用水稲作付面積			
	目標値	2,395ha		2,311.7ha	
	実績値	2,354ha		2,311.6ha	
	<b>【事業内容】</b>				
	1 転換作物作付拡大支援事業（執行額 25,602千円） 水田のフル活用を図り耕作放棄地の拡大を防止し、水田の維持保全を図るため、生産の目安に基づき主食用水稲の生産を行う農業者が転換作物を生産する場合に助成を行った。 2 土地利用型作物作付促進事業（執行額 114,771千円） 水田のフル活用を図り、土地利用型作物への転換を推進し、作物の品質向上と生産の拡大及び需要に応じた米の生産の推進を図るため、団地を形成して土地利用型作物の作付の本作化を目指す生産組合及び法人に対し助成を行った。				
	作物名	そば	大豆	小麦	枝豆
	補助金額	58,115千円	40,565千円	14,827千円	1,264千円
3 地域水田農業組織育成事業（執行額 7,699千円） 「山形市地域水田農業ビジョン」の実現のため、各地域組織の体制整備に向けた取組に対し、助成を行った。 4 地域水田農業ビジョン実践支援事業（執行額 777千円） 「地域水田農業ビジョン」の実現に向けて、各地域や各生産組合が取り組む事業に対して助成を行った。 5 地域営農推進事業（執行額 10,000千円） 生産の目安の達成に向けて転作の定着化を図るため、各農業協同組合における営農指導の強化と農協指導事業の推進経費に対して助成を行った。 6 農地集約推進活動支援報償金（執行額 3,420千円） 農地の利用状況の向上を目指し、貸し手、借り手の意向を調査するため、農地集約に係る地区活動を行う実行組合に対し謝礼を支払った。 7 農業機械導入支援事業（執行額 26,978千円） 農地の集約を目指す認定農業者及び農事組合法人や集落営農組織の農業機械の導入に対し助成を行った。 8 経営所得安定対策直接払推進事業（執行額 12,213千円） 国の補助金である経営所得安定対策等直接支払交付金の円滑な交付に向けて、交付申請書の受付、対象作物の作付確認、要件確認、データの整理等を行う山形市農業振興協議会に対して補助金を交付した。 9 航空防除機材購入支援事業（執行額 8,379千円） 山形市航空防除協議会が実施する無人ヘリコプターの更新に対し助成した。 10 産地生産基盤パワーアップ事業（執行額 4,929千円） 堆肥の施用による土づくりに取り組む農業者に助成した。					



事業名	事業内容とその成果																	
	11 その他負担金（執行額 210千円） 米まつりの開催経費として地域米消費拡大対策事業負担金を山形市農業振興協議会に助成した。 12 事務費（執行額 691千円） 需用費等																	
<b>【主要】</b> 園芸作物生産基盤整備事業 （農 政 課）	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" data-bbox="448 510 1409 723"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>29,620千円</td> <td>54,476千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形市農業戦略本部で指定する戦略農産物の転作作付面積（累計）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">16.0ha</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>16.0ha</td> <td>16.0ha</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 おうとう受粉蜂導入拡大事業（執行額 1,315千円）              おうとうの高品質・安定生産を図るため、受粉用蜜蜂の導入に対し助成を行った。              事業実施主体 2団体</li> <li>2 おうとう・ぶどう施設修繕支援事業（執行額 414千円）              高品質果実の安定生産及び生産振興を図るため、栽培ハウスの老朽化による修繕に対し助成を行った。              事業実施主体 6個人</li> <li>3 モモせん孔細菌病対策支援事業（執行額 166千円）              近年多発しているモモせん孔細菌病の被害軽減に向け、薬剤による防除に係る経費に対し助成を行った。              事業実施主体 1団体</li> <li>4 園芸やまがた所得向上支援事業（執行額 52,568千円）              所得の向上と、園芸産地をリードする競争力の高い経営体育成を実現するため、園芸栽培施設整備に対し助成を行った。              事業実施主体 7団体</li> <li>5 事務費（執行額 13千円）              報償費、消耗品費</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	29,620千円	54,476千円	指標名	山形市農業戦略本部で指定する戦略農産物の転作作付面積（累計）		目標値	16.0ha		実績値	16.0ha	16.0ha
	3年度	4年度																
執行額	29,620千円	54,476千円																
指標名	山形市農業戦略本部で指定する戦略農産物の転作作付面積（累計）																	
目標値	16.0ha																	
実績値	16.0ha	16.0ha																
<b>【主要】</b> 6次産業化促進支援事業 （農 政 課）	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" data-bbox="448 1657 1409 1870"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>540千円</td> <td>596千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">「やまがた6次産業学習塾」の受講者数（単年度）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">20人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>23人</td> <td>21人</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	540千円	596千円	指標名	「やまがた6次産業学習塾」の受講者数（単年度）		目標値	20人		実績値	23人	21人
	3年度	4年度																
執行額	540千円	596千円																
指標名	「やまがた6次産業学習塾」の受講者数（単年度）																	
目標値	20人																	
実績値	23人	21人																

事業名	事業内容とその成果																																																																				
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 やまがた6次産業学習塾の開催（執行額 62千円）  農業者等の6次産業化への関心と意欲を高め、6次産業化にかかる知識の習得や経営能力の向上を図るため、農畜産物の加工・販売等の総合産業化や経営戦略の構築等について学ぶ研修会を開催した。  ・セミナー 1回（令和5年2月8日）  ・参加者 21名</p> <p>2 6次産業化ビジネスチャレンジ支援事業（執行額 531千円）  農業者等の6次産業化を図るため、自家生産物を活用した新商品開発、販路開拓等に対し支援した。  ・事業実施主体 2経営体</p> <p>3 事務費（執行額 3千円）  消耗品費</p>																																																																				
<p><b>【主要】</b>  中山間地域農業活性化推進事業  （農政課）  （農村整備課）</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 846 1410 1189"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">3年度</th> <th colspan="2">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td colspan="2">25,134千円</td> <td colspan="2">25,637千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="4">紅花栽培実証圃の面積</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">140.0a</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td colspan="2">140.0a</td> <td colspan="2">170.0a</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="4">中山間地域の直接支払事業の実施面積</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">118.0ha</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td colspan="2">95.7ha</td> <td colspan="2">94.8ha</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 栽培実証圃設置事業（執行額 701千円）  市花である紅花の栽培技術の継承と普及拡大を図るため、紅花の展示圃を設置し、開花時期までの栽培・育成に係る管理を委託した。</p> <p>2 中山間地域戦略農産物栽培促進事業（執行額 149千円）  中山間地域の耕作放棄地の発生を防止し中山間地域の農業経営の安定化と中山間地域における特産作物及び戦略農産物の生産振興を図るため、山形市農業戦略本部において選定された中山間地域における戦略農産物の栽培促進を目指す事業に対し助成を行った。</p> <p>3 中山間地域等直接支払交付金事業（執行額 24,787千円）</p> <p>(1) 中山間地域等直接支払交付金事業  中山間地域における耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能の確保を図るため、中山間地域等直接支払制度による支払いを実施した。第5期対策（令和2～令和6年度）の3年目。</p> <table border="1" data-bbox="448 1827 1410 1984"> <thead> <tr> <th rowspan="2">集落 協定</th> <th rowspan="2">協定 人数</th> <th colspan="2">協定農用地面積</th> <th rowspan="2">交付額</th> <th colspan="3">負担区分</th> </tr> <tr> <th>田</th> <th>畑</th> <th>国費</th> <th>県費</th> <th>市費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12</td> <td>188</td> <td>94.8ha</td> <td>- ha</td> <td>24,703 千円</td> <td>11,723 千円</td> <td>6,490 千円</td> <td>6,490 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 活動推進事業（事業実施主体：市）</p>									3年度		4年度		執行額	25,134千円		25,637千円		指標名	紅花栽培実証圃の面積				目標値			140.0a		実績値	140.0a		170.0a		指標名	中山間地域の直接支払事業の実施面積				目標値			118.0ha		実績値	95.7ha		94.8ha		集落 協定	協定 人数	協定農用地面積		交付額	負担区分			田	畑	国費	県費	市費	12	188	94.8ha	- ha	24,703 千円	11,723 千円	6,490 千円	6,490 千円
	3年度		4年度																																																																		
執行額	25,134千円		25,637千円																																																																		
指標名	紅花栽培実証圃の面積																																																																				
目標値			140.0a																																																																		
実績値	140.0a		170.0a																																																																		
指標名	中山間地域の直接支払事業の実施面積																																																																				
目標値			118.0ha																																																																		
実績値	95.7ha		94.8ha																																																																		
集落 協定	協定 人数	協定農用地面積		交付額	負担区分																																																																
		田	畑		国費	県費	市費																																																														
12	188	94.8ha	- ha	24,703 千円	11,723 千円	6,490 千円	6,490 千円																																																														

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 畜産物生産振興対策事業 (農 政 課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	14,420千円	10,193千円
	指標名	肉用牛及び乳用牛の畜産農家1戸あたりの飼養数の増加	
	目標値	65頭	
	実績値	72.7頭	78.1頭
	<b>【事業内容】</b>		
	1 家畜防疫対策事業（執行額 127千円）		
	家畜伝染病の予防を図るため、山形市酪農組合に対して、予防注射料金の一部を補助した。		
	2 優良家畜生産推進事業		
(1) 種母豚導入推進事業（執行額 170千円）			
種雄豚等の導入費の一部を補助し、品質の統一と養豚農家の経営安定を図った。			
(2) 乳牛改良人工授精推進事業（執行額 245千円）			
優良精液を使った人工授精費の一部を補助し、乳質の向上と酪農家の経営安定を図った。			
3 肉用牛肥育経営安定対策支援事業（執行額 3,895千円）			
と畜料金が増額し、肉用牛肥育経営農家の負担が増加したことから、と畜料金の増額改定の一部を助成し、肉用牛肥育経営農家の経営安定を図った。			
4 肉用牛生産振興対策事業（執行額 629千円）			
肉用牛の生産振興と経営の安定化を図るため、農協制度資金の利子の一部を助成した。			
5 畜産所得向上支援事業（執行額 3,385千円）			
意欲ある畜産経営体等の規模拡大及び生産性の向上、経営の効率化等に対し助成を行った。			
6 食肉まつり実行委員会負担金（執行額 1,000千円）			
畜産物に係る知識の啓発と地場産食肉の消費拡大を目的とした「第34回山形市食肉まつり」の開催に対して負担金を支出した。			
開催日 令和4年9月11日（日）			
場 所 山形ビッグウイング国際交流広場			
参加者 約250名			
7 酪農まつり実行委員会負担金（執行額 225千円）			
消費者と酪農家の交流を通じて、牛乳・乳製品の消費拡大を目的とした「第24回山形市酪農まつり」の開催に対して負担金を支出した。			
開催日 令和4年7月23日（土）			
場 所 西藏王放牧場			
参加者 約320名			
8 事務費（執行額 517千円）			
報償費、需用費等			
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>			
・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(1)-②			

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 食育・地産地消推進事業 (農政課) (学校給食センター)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	11,230千円	11,177千円
	指標名	直売所・青空市における年間利用者数	
	目標値	107.5万人	110.0万人
	実績値	125.7万人	132.4万人
	<b>【事業内容】</b>		
	<p>1 啓発・推進事業（執行額 859千円）</p> <p>(1) 食育・地産地消推進ネットワーク会議の開催 市民団体、行政、関係機関が情報交換し意識の高揚を図った。</p> <p>(2) 食育フェアの開催 食への関心を高める機会を広く市民に提供するため、オンラインと対面による基調講演を行った。</p> <p>(3) 山形市食育・地産地消推進協議会の運営支援 山形市食育・地産地消推進協議会に対し助成し、各種団体の意見交換及び地産地消推進のための情報発信を支援した。</p> <p>(4) 山形市食育・地産地消推進懇話会の開催 有識者による第3次山形市食育・地産地消推進計画策定に係る意見交換等を実施した。</p> <p>2 地産地消推進事業（執行額 600千円） 地元農産物を使った料理講習会やPRイベントに食材を提供するとともに、農産物を紹介するパンフレットを作成した。</p> <p>3 学校給食における地産地消推進事業（執行額 7,434千円）</p> <p>(1) 学校給食食育・地産地消推進事業 学校給食において、交流給食を実施するとともに、県産の食材を使用したおかず及び県産ヨーグルトや地元産米を使用した米粉パンを提供した。</p> <p>(2) 学校給食お話し会 市産農産物（ミニトマト、にんじん、じゃがいも、里芋）の生産者が、児童と会食、交流し食農教育の推進を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止し、代替として生産者が出演する動画を制作し各学校へ配付した。</p> <p>(3) 地元農産物の栽培・購入 農業団体と栽培・購入に関する協定を締結し、市産のにんじん、じゃがいも、大根、キャベツを献立に取り入れた。</p> <p>4 第21回山形市農畜産物フェスティバルの開催（執行額 675千円） 農業・農畜産物への市民の理解の促進と農畜産物の消費拡大、地産地消の推進を図るため、令和4年10月15日に県民ふれあい広場で開催した。</p> <p>5 地産地消の店認定事業（執行額 1,479千円） 地元の農産物を食材として活用する飲食店等を「山形市地産地消の店」として認定する山形市地産地消の店認定委員会に助成を行い、地産地消の推進を図った。</p> <p>6 事務費（執行額 130千円） 需用費等</p>		

事業名	事業内容とその成果																	
	<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・環境保全 8-(1)-①																	
<b>【主要】</b> 有害鳥獣等食害対策事業 (農村整備課)	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" data-bbox="448 383 1409 595"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>52,235千円</td> <td>41,043千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">有害鳥獣(サル・イノシシ)の捕獲頭数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>794頭</td> <td>894頭</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>437頭</td> <td>239頭</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 カモシカ食害防護網設置事業(執行額 2,083千円)              特別天然記念物カモシカによる農作物の食害防止のため、防護網を設置した。              受益面積2.8ha 延長4.65km              平成元年度から実施 延べ612ha 772km</li> <li>2 農作物有害鳥獣対策事業(執行額 1,446千円)              有害鳥獣による被害防止のための設備導入を行う個人に対し、助成を行った。              事業実施主体 設備導入 17個人</li> <li>3 南奥羽鳥獣害被害防止広域対策協議会事業(執行額 7,997千円)              ニホンザルによる農作物被害を軽減するため、南奥羽鳥獣害被害防止広域対策協議会に加盟し、花火による定期的な追い払い活動や捕獲檻を購入し、被害防止体制の充実・強化を図った。</li> <li>4 山形市有害鳥獣被害防止対策協議会事業(執行額 28,666千円)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・有害鳥獣(イノシシ、クマ等)による農作物被害を軽減するため、鳥獣被害対策実施隊による捕獲活動や捕獲に伴う報償金を支払った。</li> <li>・実施隊員の負担軽減のため、ICT機器の導入や埋設溝の整備を行った。</li> <li>・地元住民による侵入防止柵の設置に対して支援を行った。</li> <li>・狩猟免許の新規取得者に対して助成を行った。</li> </ul> </li> <li>5 山形猟友会運営費補助事業(執行額 500千円)              人的被害及び農作物等被害をもたらす有害鳥獣の捕獲に努める山形猟友会の技術保持に寄与するために運営費の一部を補助した。</li> <li>6 事務費(執行額 351千円)              鳥獣被害対策実施隊報酬、需用費、旅費等</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	52,235千円	41,043千円	指標名	有害鳥獣(サル・イノシシ)の捕獲頭数		目標値	794頭	894頭	実績値	437頭	239頭
	3年度	4年度																
執行額	52,235千円	41,043千円																
指標名	有害鳥獣(サル・イノシシ)の捕獲頭数																	
目標値	794頭	894頭																
実績値	437頭	239頭																
<b>【主要】</b> 山形市公設地方卸売市場の整備に係る基本構想策定事業 (〈公設地方卸売市場事業会計〉 (地方卸売市場管理事務所))	<b>【執行額】</b> <table border="1" data-bbox="448 1697 1409 1787"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>3,733千円</td> <td>3,749千円</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> 「山形市公設地方卸売市場経営戦略(経営展望)」の行動計画である「卸売市場の再整備に向けた検討」を推進するため、整備基本構想アドバイザー業務委託を実施し、山形市公設地方卸売市場整備基本構想策定の検討を進めた。				3年度	4年度	執行額	3,733千円	3,749千円									
	3年度	4年度																
執行額	3,733千円	3,749千円																

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 戦略作物作付促進事業 (農 政 課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	746千円	2,185千円
	指標名	戦略作物のうち、ねぎ・さといも・落花生の作付け面積	
	目標値	16.0ha	
	実績値	16.0ha	16.0ha
	<b>【事業内容】</b>		
	1 機械導入助成（執行額 1,472千円）		
	米の需給安定を図るため、水田で主食用米からの作付け転換を促すため、ねぎの栽培に必要な機械を導入した農業者等に購入費の一部を助成した。		
		機械種別	作物
1	収穫機・移植機ほか	ねぎ	990,000
2	コンベア	ねぎ	57,000
3	管理機	ねぎ	59,000
4	コンプレッサ	ねぎ	69,000
5	皮むき機	ねぎ	297,000
計			1,472,000
2 作付け奨励金（執行額 713千円）			
水田へ「ねぎ」の作付けが初年度にあたる農業者へ、作付け奨励金を支給した。（3件）			

・環境保全型農業生産基盤整備事業 5-(4)-③に掲載

② 多様な担い手の育成・確保

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 認定農業者経営改善 計画支援事業 (農 政 課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	28,196千円	22,304千円
	指標名	担い手等への農地集積割合	
	目標値	70%	
	実績値	69%	70%
	<b>【事業内容】</b>		
	認定農業者の農業経営改善計画の達成を支援するため、認定農業者が行う農業生産施設の整備及び農業用機械の導入に対して助成し、効率のかつ安定的な農業経営体の育成を図った。		

事業名	事業内容とその成果			
	1 整備事業（機械・施設等の導入）			
	事業内容	件数	事業費	市補助金
	農業用機械	36	52,462,987円	15,368,000円
	農業用施設	7	15,243,855円	4,570,000円
	計	43	67,706,842円	19,938,000円
	2 オーバーホール事業（コンバイン、スピードスプレーヤー）			
	事業内容	件数	事業費	市補助金
	コンバイン	13	7,840,661円	1,969,000円
	スピードスプレーヤー	3	1,348,918円	397,000円
	計	16	9,189,579円	2,366,000円
<b>【主要】</b> 担い手育成支援事業 （農 政 課）	<b>【執行額と成果指標】</b>			
	3 年度		4 年度	
執行額	2,496千円		29,607千円	
指標名	担い手等への農地集積割合			
目標値	70%			
実績値	69%		70%	
<b>【事業内容】</b>				
1 認定農業者の認定				
経営感覚に優れた農業経営体を育成するため、農業経営基盤強化促進法に基づき認定農業者を認定した。令和4年度末390経営体。				
2 認定農業者への支援（執行額 27,514千円）				
(1) 研修会の開催、情報誌「えいのうキング」の発行				
(2) 相互の連携と研さん、情報の交換等の促進のため、認定農業者組織への助成				
(3) 機械導入等への補助				
・担い手確保・経営強化支援事業（1件：機械導入） 補助金額 23,535千円				
・元気な地域農業担い手育成支援事業（1件：女性用トイレ設置） 補助金額 500千円				
・農地利用効率化等支援事業（1件：機械導入） 補助金額 2,558千円				
3 山形市青年農業士の認定及び支援				
(1) 山形市青年農業士の認定				
地域農業のリーダーとなる人材育成と自主的活動の促進を図るため、青年農業士を認定した。（令和4年度末総数53人）				
(2) 山形市青年農業士会の研修（執行額 687千円）				
・国内視察研修：令和4年12月6日（火）～7日（水） 株式会社トマトドリームカンパニー（熊本県八代市）				
山都町役場、有機農業協議会（熊本県上益郡山都町） 参加者10名				

事業名	事業内容とその成果															
	<p>4 子どもたちの農業・農村体験学習推進事業（執行額 553千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小学三年生を対象に、社会科の参考資料として農業資料集を作成した。</li> <li>・市内小学三年生から六年生までの親子を対象に農園1区画ずつ貸し出し、種まき（苗植え）から水やり、草刈りなど全ての管理を体験する「親子農業たんけん隊」を実施した。また、食育に関する講演会を行った。</li> </ul> <p>5 農業後継者育成事業（執行額 100千円）</p> <p>有能な農業後継者の育成を図るため各農業後継者団体の研修会等事業運営を支援した。</p> <p>（山形市青年農業士会、東南村山農業士会、山形農業青年連絡協議会）</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模縮小して実施</p> <p>6 「人・農地プラン」の充実に向けた取組（執行額 364千円）</p> <p>高齢化や後継者不足が進む中、将来にわたり誰が農地を耕作していくのか「人と農地の問題」の解決に向け、令和2年度各地区の話し合いに基づいて作成した「人・農地プラン」について、農業関係機関や農業者の代表で構成する検討会を開催し、中心経営体や地区の課題等について話し合いの中で見直しを図った。</p> <p>（検討会開催回数1回、市内21地区18プラン）</p> <p>7 事務費（執行額 389千円）</p> <p>報償費、需用費等</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <p>・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</p>															
<p>【主要】 新規就農支援事業 （農 政 課）</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1234 1410 1447"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>19,236千円</td> <td>33,719千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">新規就農者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">38人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>22人</td> <td>23人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 新規就農支援事業（執行額 1,013千円）</p> <p>就農初期における負担の軽減を図るため、市内で就農した新規就農者の農地賃借料及び機械・施設の導入に対して助成した。また、施設及び付帯設備の修繕費に対して助成した。</p> <p>(1) 農地賃借料補助：就農から3年以内の新規就農者2人</p> <p>補助額 基準額に賃借面積に乗じて得た額と実際賃借料のいずれか少ない額 上限100千円/年</p> <p>補助金額 111千円</p> <p>(2) 機械・施設導入補助：就農から3年以内の新規就農者2人</p> <p>補助額 事業費の3/10以内の額 上限300千円/年</p> <p>補助金額 295千円（事業費 986,173円）</p>		3年度	4年度	執行額	19,236千円	33,719千円	指標名	新規就農者数		目標値	38人		実績値	22人	23人
	3年度	4年度														
執行額	19,236千円	33,719千円														
指標名	新規就農者数															
目標値	38人															
実績値	22人	23人														



事業名	事業内容とその成果															
	<p>(3) 住宅家賃補助：就農から5年以内の新規就農者2人 補助額 住宅家賃の1/2以内の額 上限40千円/月 補助金額 349千円（事業費 700,000円）</p> <p>(4) 施設及び付帯設備修繕補助：就農から5年以内の新規就農者2人 補助額 事業費の3/10以内の額 上限300千円/年 補助金額 258千円（事業費 864,908円）</p> <p>2 新規就農者受入協議会支援事業（執行額 999千円） 補助額 補助対象経費以内の額 補助金額 999千円（事業費 1,129,336円）</p> <p>3 農業次世代人材投資資金（執行額 5,700千円） 青年層の新規就農者確保と就農後の定着を図るため、経営が不安定な経営開始直後の新規就農者に対し資金を交付した。 交付人数 7人 交付金額 5,700千円 (750千円×6人、1,200千円×1人)</p> <p>4 新規就農者育成総合対策 経営開始資金（執行額 9,750千円） 次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営確立を支援する資金（3年以内）を交付した。 交付人数 7人 交付金額 9,750千円 (750千円×1人、1,500千円×6人)</p> <p>5 新規就農者育成総合対策 経営発展支援事業（執行額 16,257千円） 就農後の経営発展のために、機械・施設等の導入を行う新規就農者へ助成した。 助成人数 3人 補助金額 16,257千円（事業費 26,090,493円）</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・地域経済の活性化 5-(2)-① ・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</p>															
<p>【主要】 農地集約化推進モデル事業 (農 政 課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1570 1410 1787"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>1,227千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">担い手等への農地集積割合</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">70%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>69%</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 生産基盤となる農地を維持・確保するため、農業者及び関係団体等と連携し、農地集約化を推進する仕組みづくりに向け、南山形地区及び南沼原地区の2地区をモデル地区に選定した。 両地区とも、地区主導の調整委員会を立ち上げ、農地集約化推進に向けての話し合い、勉強会、先進地視察等を行った。</p>		3年度	4年度	執行額	-千円	1,227千円	指標名	担い手等への農地集積割合		目標値	70%		実績値	69%	70%
	3年度	4年度														
執行額	-千円	1,227千円														
指標名	担い手等への農地集積割合															
目標値	70%															
実績値	69%	70%														

事業名	事業内容とその成果															
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区話し合い 南山形 18回（うち12回は地区説明会） 南沼原 7回</li> <li>・勉強会（まるっと農地中間管理方式） 講師：「魅力ある地域づくり研究所」代表 可知祐一郎氏 会場：南山形コミュニティーセンター</li> <li>・先進地視察 令和5年2月13日（月）～14日（火） 岩手県滝沢市役場・志波町役場 令和5年3月6日（月） 山形県鶴岡市藤島庁舎・JAあまるめ</li> </ul>															
<b>【関連】</b> 地域農業経営基盤強化促進計画（地域計画）策定事業 （農 政 課）	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>- 千円</td> <td>6,779千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">担い手等への農地集積割合</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">70%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>69%</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> 令和4年5月農業経営基盤強化促進法の改正により、これまでの人・農地プランが法定化され、地域の課題・取組等をまとめたプランに加え、目標地図を含む「地域計画」を令和7年3月31日までに策定することになる。 令和4年度に農地の所有者、耕作者を対象に農地利用に関する意向調査の実施、広報用のチラシを作成し周知を行った。 今後は、意向調査や各地区での話し合いを基に農業委員会と連携し、目標地図を作成し、地域での話し合いを網羅した地域計画を策定していく。		3年度	4年度	執行額	- 千円	6,779千円	指標名	担い手等への農地集積割合		目標値	70%		実績値	69%	70%
	3年度	4年度														
執行額	- 千円	6,779千円														
指標名	担い手等への農地集積割合															
目標値	70%															
実績値	69%	70%														

### ③ 農業生産基盤の整備推進

事業名	事業内容とその成果																								
<b>【主要】</b> 環境保全型農業生産基盤整備事業 （農 政 課）	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>9千円</td> <td>3千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">使用済みプラスチックの回収量</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">100.0 t</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>94.9 t</td> <td>48.0 t 産業廃棄物処理事業者への直接搬入開始のため確認可能な重量減に伴う実績の減</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">化学農薬低減技術導入事業の受益面積</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">95 a</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>97 a</td> <td>97 a</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	執行額	9千円	3千円	指標名	使用済みプラスチックの回収量		目標値	100.0 t		実績値	94.9 t	48.0 t 産業廃棄物処理事業者への直接搬入開始のため確認可能な重量減に伴う実績の減	指標名	化学農薬低減技術導入事業の受益面積		目標値	95 a		実績値	97 a	97 a
	3年度	4年度																							
執行額	9千円	3千円																							
指標名	使用済みプラスチックの回収量																								
目標値	100.0 t																								
実績値	94.9 t	48.0 t 産業廃棄物処理事業者への直接搬入開始のため確認可能な重量減に伴う実績の減																							
指標名	化学農薬低減技術導入事業の受益面積																								
目標値	95 a																								
実績値	97 a	97 a																							

事業名	事業内容とその成果																																																	
	<p><b>【事業内容】</b> 環境保全型農業確立支援事業（執行額 3千円） 環境保全型農業の確立を目指すため、土づくり技術・化学肥料低減技術・化学農薬低減技術等の「持続性の高い農業生産方式」を実践する団体に支援を行った。 事業実施主体 1個人</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・地域経済の活性化 5-(4)-①</p>																																																	
<p><b>【主要】</b> ストックマネジメント事業 (農村整備課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 640 1410 853"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>51,800千円</td> <td>33,502千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">事業進捗率（事業費）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>76.09%</td> <td>44.86%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>76.09%</td> <td>44.86%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度にストックマネジメント事業の内容を見直し、農業地域防災減災事業、ため池整備事業、団体営土地改良事業をストックマネジメント事業として整理統合した。</p> <p><b>【事業内容】</b> 老朽化した水利施設について、防災減災の向上と長寿命化を図るために実施した県営事業及び団体営事業に負担金を支出した。</p> <table border="1" data-bbox="448 1151 1410 1512"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>地区名</th> <th>施設管理者</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>市負担額</th> <th>負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業地域防災減災</td> <td>南山形</td> <td>最上川中流土地改良区</td> <td>放流工</td> <td>千円 40,000</td> <td>千円 5,600</td> <td>国 55% 県 31% 市 14%</td> </tr> <tr> <td>ため池</td> <td>荒沼</td> <td>最上川中流土地改良区</td> <td>付帯工 仮設工</td> <td>千円 70,000</td> <td>千円 7,700</td> <td>国 55% 県 34% 市 11%</td> </tr> <tr> <td>農地耕作条件改善</td> <td>蔵王上野1</td> <td>龍湖土地改良区</td> <td>送水管布設工</td> <td>千円 65,052</td> <td>千円 20,202</td> <td>国 55% 県 14% 市 31%</td> </tr> </tbody> </table>								3年度	4年度	執行額	51,800千円	33,502千円	指標名	事業進捗率（事業費）		目標値	76.09%	44.86%	実績値	76.09%	44.86%	事業名	地区名	施設管理者	事業内容	事業費	市負担額	負担割合	農業地域防災減災	南山形	最上川中流土地改良区	放流工	千円 40,000	千円 5,600	国 55% 県 31% 市 14%	ため池	荒沼	最上川中流土地改良区	付帯工 仮設工	千円 70,000	千円 7,700	国 55% 県 34% 市 11%	農地耕作条件改善	蔵王上野1	龍湖土地改良区	送水管布設工	千円 65,052	千円 20,202	国 55% 県 14% 市 31%
	3年度	4年度																																																
執行額	51,800千円	33,502千円																																																
指標名	事業進捗率（事業費）																																																	
目標値	76.09%	44.86%																																																
実績値	76.09%	44.86%																																																
事業名	地区名	施設管理者	事業内容	事業費	市負担額	負担割合																																												
農業地域防災減災	南山形	最上川中流土地改良区	放流工	千円 40,000	千円 5,600	国 55% 県 31% 市 14%																																												
ため池	荒沼	最上川中流土地改良区	付帯工 仮設工	千円 70,000	千円 7,700	国 55% 県 34% 市 11%																																												
農地耕作条件改善	蔵王上野1	龍湖土地改良区	送水管布設工	千円 65,052	千円 20,202	国 55% 県 14% 市 31%																																												
<p><b>【主要】</b> 多面的機能支払交付金事業 (農村整備課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1615 1410 1827"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>205,198千円</td> <td>204,722千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">多面的機能支払交付金事業の対象農用地面積</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">3,100ha</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2,973ha</td> <td>2,946ha</td> </tr> </tbody> </table>								3年度	4年度	執行額	205,198千円	204,722千円	指標名	多面的機能支払交付金事業の対象農用地面積		目標値	3,100ha		実績値	2,973ha	2,946ha																												
	3年度	4年度																																																
執行額	205,198千円	204,722千円																																																
指標名	多面的機能支払交付金事業の対象農用地面積																																																	
目標値	3,100ha																																																	
実績値	2,973ha	2,946ha																																																

事業名	事業内容とその成果																																		
	<p><b>【事業内容】</b>            農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業者等で組織し実施する農用地、水路等の基礎的な保全管理（農地維持支払）と地域資源の質的向上を図る共同活動（資源向上支払（共同活動））、施設の長寿命化のための活動（資源向上支払（長寿命化））に対する支援を行った。また、事業の推進を図るため、事業内容・活動を周知するとともに、活動状況の現地確認等を行った。</p> <p>1 多面的機能支払交付金事業（執行額 204,252千円）</p> <p>(1) 農地維持支払</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動組織数</th> <th>交付金算定根拠 農業振興地域内農用地区域面積</th> <th>交付額</th> <th>山形市分</th> <th>負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>37</td> <td>294,624 a 内訳 田 262,896 a 畑 31,728 a</td> <td>84,616千円</td> <td>21,154千円</td> <td>国1 / 2 県1 / 4 市1 / 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 資源向上支払（共同活動）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動組織数</th> <th>交付金算定根拠 農業振興地域内農用地区域面積</th> <th>交付額</th> <th>山形市分</th> <th>負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>234,731 a 内訳 田 205,894 a 畑 28,837 a</td> <td>46,118千円</td> <td>11,529千円</td> <td>国1 / 2 県1 / 4 市1 / 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 資源向上支払（長寿命化）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動組織数</th> <th>交付金算定根拠 農業振興地域内農用地区域面積</th> <th>交付額</th> <th>山形市分</th> <th>負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32</td> <td>275,508 a 内訳 田 246,750 a 畑 28,758 a</td> <td>73,518千円</td> <td>18,380千円</td> <td>国1 / 2 県1 / 4 市1 / 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 活動推進事業（執行額 470千円）</p>					活動組織数	交付金算定根拠 農業振興地域内農用地区域面積	交付額	山形市分	負担割合	37	294,624 a 内訳 田 262,896 a 畑 31,728 a	84,616千円	21,154千円	国1 / 2 県1 / 4 市1 / 4	活動組織数	交付金算定根拠 農業振興地域内農用地区域面積	交付額	山形市分	負担割合	26	234,731 a 内訳 田 205,894 a 畑 28,837 a	46,118千円	11,529千円	国1 / 2 県1 / 4 市1 / 4	活動組織数	交付金算定根拠 農業振興地域内農用地区域面積	交付額	山形市分	負担割合	32	275,508 a 内訳 田 246,750 a 畑 28,758 a	73,518千円	18,380千円	国1 / 2 県1 / 4 市1 / 4
活動組織数	交付金算定根拠 農業振興地域内農用地区域面積	交付額	山形市分	負担割合																															
37	294,624 a 内訳 田 262,896 a 畑 31,728 a	84,616千円	21,154千円	国1 / 2 県1 / 4 市1 / 4																															
活動組織数	交付金算定根拠 農業振興地域内農用地区域面積	交付額	山形市分	負担割合																															
26	234,731 a 内訳 田 205,894 a 畑 28,837 a	46,118千円	11,529千円	国1 / 2 県1 / 4 市1 / 4																															
活動組織数	交付金算定根拠 農業振興地域内農用地区域面積	交付額	山形市分	負担割合																															
32	275,508 a 内訳 田 246,750 a 畑 28,758 a	73,518千円	18,380千円	国1 / 2 県1 / 4 市1 / 4																															

・五堰整備事業 5-(1)-②に掲載

④ 林業の振興

事業名	事業内容とその成果		
<p><b>【主要】</b>            市産材ブランド化推進事業            （森林整備課）</p>	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	6,604千円	6,212千円
	指標名	市産材活用による木造化又は木質化された公共施設（累計）	
	目標値	21施設	24施設
	実績値	18施設	22施設
	指標名	木育関連事業受給者率（受益者／市内15歳以下の人数）	
	目標値	11%	12%
	実績値	13.4%	13.0%

事業名	事業内容とその成果																														
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 市産材ブランド化検討委員会 市産材のブランド化による市産材の利用拡大を図るため、普及促進における現状と課題、ブランド化に向けた新たな施策等について森林林業関係者と意見交換を行った。 委員謝礼 115千円</p> <p>2 木育推進事業 木との触れ合いを通して木材に対する親しみや木の文化への理解促進、森林整備への関心の向上を図るため、1歳6か月児健診時に合わせて、幼児に市産材積木の贈呈を行った。 贈呈件数 1,681件 積木作製業務委託 5,940千円 ※消耗品費等 157千円</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(1)-②</p>																														
<p><b>【主要】</b> 林道整備事業 (森林整備課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 958 1410 1173"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>38,048千円</td> <td>22,780千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">王地向線：開設延長（累計）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>500m</td> <td>810m</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>- m</td> <td>380m</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 国庫補助事業を活用し、森林整備の促進と木材の搬出コスト削減を図るため林業専用道王地向線の整備を実施した。 なお、令和3年度から令和4年度に繰り越した工事は完了したが、令和4年度工事は、想定していない大型転石の影響により、切土・盛土に不測の日数を要したこと及び積雪による資材搬入の困難や雪崩の危険性により、年度内完成が困難となったことから令和5年度に繰り越した。（令和4年度→令和5年度繰越明許費9,610千円） 路線名：（継続）林業専用道王地向線 （延長L=1,120m 幅員W=3.6m） 令和4年度実績</p> <table border="1" data-bbox="448 1682 1410 1912"> <thead> <tr> <th>実施箇所</th> <th>事業内容</th> <th>事業量</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大字上宝沢</td> <td>工事 (令和3年度→ 令和4年度繰越)</td> <td>L=380m</td> <td>14,931千円</td> </tr> <tr> <td>工事(令和4年度)</td> <td>L=0m(137m)</td> <td>5,490千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>20,421千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※新規路線調査、支障木集材・搬出及び消耗品費等 2,359千円</p>		3年度	4年度	執行額	38,048千円	22,780千円	指標名	王地向線：開設延長（累計）		目標値	500m	810m	実績値	- m	380m	実施箇所	事業内容	事業量	事業費	大字上宝沢	工事 (令和3年度→ 令和4年度繰越)	L=380m	14,931千円	工事(令和4年度)	L=0m(137m)	5,490千円	計			20,421千円
	3年度	4年度																													
執行額	38,048千円	22,780千円																													
指標名	王地向線：開設延長（累計）																														
目標値	500m	810m																													
実績値	- m	380m																													
実施箇所	事業内容	事業量	事業費																												
大字上宝沢	工事 (令和3年度→ 令和4年度繰越)	L=380m	14,931千円																												
	工事(令和4年度)	L=0m(137m)	5,490千円																												
計			20,421千円																												

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 市産材利用拡大促進事業 (森林整備課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	15,828千円	15,941千円
	指標名	補助申請者の市産材利用実績	
	目標値	280.0m <sup>3</sup>	
	実績値	289.6m <sup>3</sup>	287.7m <sup>3</sup>
	指標名	市産材を活用し新築住宅を建築した上で、移住・定住した世帯数 (累計)	
	目標値	18世帯	23世帯
	実績値	8世帯	10世帯
	<b>【事業内容】</b>		
	<p>市産材の利用拡大を通じ、森林の適正な整備や木材関連産業の活性化等に資するよう市産材を8m<sup>3</sup>以上使用した新築戸建て住宅に対して1戸あたり50万円の補助を行った。移住・定着、子育て支援対策として、移住、子育て、三世帯世帯等で一定量以上の市産材を使用した場合に最大90万円の補助となる加算制度を設けている。</p>		
	<p>また、ゼロカーボンシティ実現に向けた取組として、上記加算に該当しない場合で市産材を12m<sup>3</sup>以上使用した場合をゼロカーボンシティ貢献枠とし1戸あたり60万円の補助を行った。</p>		
	<p>一般枠</p>		
	補助対象戸数	補助額	
	24戸	12,900千円	
<p>加算該当件数は、移住世帯2戸、子育て世帯1戸、三世帯等世帯2戸。</p>			
<p>ゼロカーボンシティ貢献枠</p>			
補助対象戸数	補助額		
5戸	3,000千円		
<p>※消耗品費 41千円</p>			
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(3)-①</li> </ul>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全 8-(1)-①</li> </ul>			

事業名	事業内容とその成果																																																																												
<p>【主要】 市産材安定供給に向けた森林整備促進事業 (森林整備課)</p>	【執行額と成果指標】																																																																												
	3年度		4年度																																																																										
	執行額	16,078千円		7,098千円																																																																									
	指標名	民有林における主・間伐面積																																																																											
	目標値	70ha																																																																											
	実績値	55.92ha		48.37ha																																																																									
	【事業内容】																																																																												
	<p>木材の利用促進、森林の持つ公益的機能の発揮及び森林の健全化を図るため、市有林の適正な管理を行うとともに、民有林において施業の集約化を行い、計画的に森林施業を行う林業事業体に対し支援を行った。</p>																																																																												
	<p>1 市有林造成管理事業</p>																																																																												
	<p>森林資源の造成と自然環境の保全とともに、山形市の基本財産造成を図るため、市有林の下刈り、間伐等の森林施業を行った。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>市有林名</th> <th>実施箇所(大字)</th> <th>事業の種類</th> <th>事業量</th> <th>事業費</th> <th>素材収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長峯233ホ</td> <td>神尾</td> <td>下刈り</td> <td>3.35ha</td> <td>886千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>板橋山</td> <td>門伝</td> <td>下刈り</td> <td>1.58ha</td> <td>418千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>板橋1933-14</td> <td>山辺町畑谷</td> <td>下刈り</td> <td>0.38ha</td> <td>101千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">横道山ほか</td> <td rowspan="4">釈迦堂</td> <td>間伐</td> <td>2.48ha</td> <td>908千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>作業道</td> <td>129m</td> <td>468千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>施業地調査</td> <td>2.48ha</td> <td>204千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>間伐材売払</td> <td>2.48ha</td> <td>-</td> <td>312千円</td> </tr> <tr> <td>追立</td> <td>妙見寺</td> <td>施業地調査</td> <td>6.87ha</td> <td>499千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>蛇ノ峯</td> <td>若木</td> <td>境界刈り</td> <td>0.40ha</td> <td>198千円</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>元山ノ神</td> <td>平清水</td> <td rowspan="4">材積調査</td> <td rowspan="4">117.9ha</td> <td rowspan="4">693千円</td> <td rowspan="4">-</td> </tr> <tr> <td>大塩沢</td> <td>上宝沢</td> </tr> <tr> <td>丸石田</td> <td>平清水</td> </tr> <tr> <td>追立</td> <td>妙見寺</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">合 計</td> <td>4,375千円</td> <td>312千円</td> </tr> </tbody> </table>						市有林名	実施箇所(大字)	事業の種類	事業量	事業費	素材収入	長峯233ホ	神尾	下刈り	3.35ha	886千円	-	板橋山	門伝	下刈り	1.58ha	418千円	-	板橋1933-14	山辺町畑谷	下刈り	0.38ha	101千円	-	横道山ほか	釈迦堂	間伐	2.48ha	908千円	-	作業道	129m	468千円	-	施業地調査	2.48ha	204千円	-	間伐材売払	2.48ha	-	312千円	追立	妙見寺	施業地調査	6.87ha	499千円	-	蛇ノ峯	若木	境界刈り	0.40ha	198千円	-	元山ノ神	平清水	材積調査	117.9ha	693千円	-	大塩沢	上宝沢	丸石田	平清水	追立	妙見寺	合 計				4,375千円	312千円
市有林名	実施箇所(大字)	事業の種類	事業量	事業費	素材収入																																																																								
長峯233ホ	神尾	下刈り	3.35ha	886千円	-																																																																								
板橋山	門伝	下刈り	1.58ha	418千円	-																																																																								
板橋1933-14	山辺町畑谷	下刈り	0.38ha	101千円	-																																																																								
横道山ほか	釈迦堂	間伐	2.48ha	908千円	-																																																																								
		作業道	129m	468千円	-																																																																								
		施業地調査	2.48ha	204千円	-																																																																								
		間伐材売払	2.48ha	-	312千円																																																																								
追立	妙見寺	施業地調査	6.87ha	499千円	-																																																																								
蛇ノ峯	若木	境界刈り	0.40ha	198千円	-																																																																								
元山ノ神	平清水	材積調査	117.9ha	693千円	-																																																																								
大塩沢	上宝沢																																																																												
丸石田	平清水																																																																												
追立	妙見寺																																																																												
合 計				4,375千円	312千円																																																																								
<p style="text-align: center;">山形市有林の面積 (令和5年3月31日現在)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="462 1568 877 2038"> <p>面積の内訳</p> </div> <div data-bbox="877 1568 1404 2038"> <p>樹種別内訳</p> </div> </div>																																																																													

事業名	事業内容とその成果																															
	<p>2 民有林間伐等促進事業 民有林間伐等促進事業費補助金 森林組合が森林経営計画を作成した上で実施した間伐や作業道開設等に対し、国庫補助金に市が嵩上げを行い、民有林における森林施業の促進を図った。</p> <table border="1" data-bbox="448 427 1410 768"> <thead> <tr> <th>実施箇所</th> <th>作業の種類</th> <th>数量</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大字門伝</td> <td>間伐</td> <td>6.02ha</td> <td rowspan="2">969千円</td> </tr> <tr> <td>作業道</td> <td>1,047m</td> </tr> <tr> <td>大字上東山</td> <td>作業道</td> <td>1,035m</td> <td>797千円</td> </tr> <tr> <td>蔵王成沢</td> <td>下刈り</td> <td>3.00ha</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">計</td> <td>間伐</td> <td>6.02ha</td> <td rowspan="3">1,784千円</td> </tr> <tr> <td>作業道</td> <td>2,082m</td> </tr> <tr> <td>下刈り</td> <td>3.00ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>※森林作業道補修機械借上料等 939千円</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・環境保全 8-(1)-①</p>	実施箇所	作業の種類	数量	補助金	大字門伝	間伐	6.02ha	969千円	作業道	1,047m	大字上東山	作業道	1,035m	797千円	蔵王成沢	下刈り	3.00ha	18千円	計	間伐	6.02ha	1,784千円	作業道	2,082m	下刈り	3.00ha					
実施箇所	作業の種類	数量	補助金																													
大字門伝	間伐	6.02ha	969千円																													
	作業道	1,047m																														
大字上東山	作業道	1,035m	797千円																													
蔵王成沢	下刈り	3.00ha	18千円																													
計	間伐	6.02ha	1,784千円																													
	作業道	2,082m																														
	下刈り	3.00ha																														
<p>【主要】 木質バイオマス需要 拡大支援事業 (森林整備課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1061 1410 1274"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,500千円</td> <td>1,600千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">補助金交付台数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>20台</td> <td>25台</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>15台</td> <td>16台</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 森林資源の有効活用による二酸化炭素排出抑制、循環型社会の形成を推進するため、環境にやさしい木質バイオマスを燃料とするストーブを設置する費用の一部を助成した。令和4年度より市産材利用拡大促進事業、省エネ健康促進住宅補助事業に該当する場合、優先的に補助するゼロカーボンシティ貢献枠を新たに設けた。</p> <p>薪ストーブ等利用拡大支援事業費補助金 交付額 1,600千円</p> <table border="1" data-bbox="448 1659 1410 1854"> <thead> <tr> <th></th> <th>薪ストーブ</th> <th>ペレット ストーブ</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般枠</td> <td>7台</td> <td>7台</td> <td>1,400千円</td> </tr> <tr> <td>ゼロカーボンシティ貢献枠</td> <td>2台</td> <td>0台</td> <td>200千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9台</td> <td>7台</td> <td>1,600千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・環境保全 8-(1)-①</p>		3年度	4年度	執行額	1,500千円	1,600千円	指標名	補助金交付台数		目標値	20台	25台	実績値	15台	16台		薪ストーブ	ペレット ストーブ	交付額	一般枠	7台	7台	1,400千円	ゼロカーボンシティ貢献枠	2台	0台	200千円	計	9台	7台	1,600千円
	3年度	4年度																														
執行額	1,500千円	1,600千円																														
指標名	補助金交付台数																															
目標値	20台	25台																														
実績値	15台	16台																														
	薪ストーブ	ペレット ストーブ	交付額																													
一般枠	7台	7台	1,400千円																													
ゼロカーボンシティ貢献枠	2台	0台	200千円																													
計	9台	7台	1,600千円																													



事業名	事業内容とその成果			
<b>【主要】</b> 市産材オリンピック レガシー活用事業 (森林整備課)	<b>【執行額と成果指標】</b>			
		3年度	4年度	
	執行額	7,395千円	51,010千円	
	指標名	提供市産材量		
	目標値	42m <sup>3</sup>		
	実績値	42m <sup>3</sup>	42m <sup>3</sup>	
<b>【主要】</b> 森林経営管理推進事 業 (森林整備課)	<b>【執行額と成果指標】</b>			
		3年度	4年度	
	執行額	6,910千円	24,465千円	
	指標名	意向調査対象面積(2,329ha)に対する調査実施率 ※累積(4年度:353ha)		
	目標値	7%	15%	
	実績値	7%	15%	
		<b>【事業内容】</b>		
		平成31年度より、森林環境税、森林環境譲与税が創設されたことに伴い、森林所有者の経営管理の責務を明確にした上で、所有者が経営管理できない場合は、市町村に委託することができる新たな森林経営管理制度への取組や人材育成、木材利用促進を図った。		
		1 森林経営管理推進事業 上宝沢地区(モデル地区)において、市が経営管理権を取得した森林の森林整備を実施した。また、上宝沢地区(優先順位1位の地区)において隣接地との合意形成を図るため、リモートセンシング技術を活用した森林境界確認と森林資源量の調査を実施し、調査の結果得られた詳細な森林情報を基に、経営管理権集積計画案を作成、所有者の同意を取得した。		

事業名	事業内容とその成果											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="442 212 999 253">事業内容</th> <th data-bbox="999 212 1414 253">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="442 253 999 297">受光伐作業委託（モデル地区8ha）</td> <td data-bbox="999 253 1414 297">1,165千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="442 297 999 342">間伐作業委託（モデル地区3.2ha）</td> <td data-bbox="999 297 1414 342">4,400千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="442 342 999 409">森林境界確認及び経営管理権集積計画作成業務委託（優先順位1位の地区）</td> <td data-bbox="999 342 1414 409">14,740千円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="442 409 999 454">計</td> <td data-bbox="999 409 1414 454">20,305千円</td> </tr> </tbody> </table>		事業内容	事業費	受光伐作業委託（モデル地区8ha）	1,165千円	間伐作業委託（モデル地区3.2ha）	4,400千円	森林境界確認及び経営管理権集積計画作成業務委託（優先順位1位の地区）	14,740千円	計	20,305千円
	事業内容	事業費										
	受光伐作業委託（モデル地区8ha）	1,165千円										
	間伐作業委託（モデル地区3.2ha）	4,400千円										
	森林境界確認及び経営管理権集積計画作成業務委託（優先順位1位の地区）	14,740千円										
	計	20,305千円										
	※消耗品費等 880千円											
	2 山形地方森林林業活性化協議会											
	山形市・上山市・山辺町・中山町及び山形地方森林組合で組織する山形地方森林林業活性化協議会に負担金を支出し、森林経営管理制度の推進や森林林業に関する人材育成、普及啓発を行った。											
	なお、山形市森林経営管理推進事業に関する実施方針で決定した優先順位に基づき大曽根地区及び新山地区の意向調査を実施した。											
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="442 775 724 815">地区</th> <th data-bbox="724 775 932 815">面積</th> <th data-bbox="932 775 1134 815">意向調査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="442 815 724 860">大曽根</td> <td data-bbox="724 815 932 860">42.7ha</td> <td data-bbox="932 815 1134 860">102人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="442 860 724 898">新山</td> <td data-bbox="724 860 932 898">144.8ha</td> <td data-bbox="932 860 1134 898">84人</td> </tr> </tbody> </table>		地区	面積	意向調査	大曽根	42.7ha	102人	新山	144.8ha	84人		
地区	面積	意向調査										
大曽根	42.7ha	102人										
新山	144.8ha	84人										
負担金 3,016千円												
3 クラウド型森林GISの利用												
クラウド型森林GISが持つ地図情報や森林の所有者情報、境界明確化情報を活用し森林経営管理制度の円滑な実施を図った。												
業務委託により航空写真、地番図データの追加を行った。												
システム使用料 264千円												
【他の重点政策等における位置づけ】												
・環境保全 8-(1)-①												

## 6 山形ブランドの浸透と交流の拡大

### (1) 山形ブランドの浸透と発信

山形市に数多くある豊かな農林畜産物や伝統的な地場産品など、魅力ある地域資源の認知度を更に高めるとともに、新たな地域資源の掘り起こしや地域資源を活用した新たな商品・サービスの開発などを進め、山形ブランドの醸成を図ることが必要です。

#### ① 山形ブランドの認知度向上に向けた情報発信

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> ふるさと納税推進事業 (山形ブランド推進課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	1,837,240千円	2,323,579千円
	指標名	寄附金額	
	目標値	2,000,000千円	
	実績値	3,817,239千円	4,300,184千円
	指標名	ふるさと納税のリピーター数(累計)	
	目標値	79,600人	86,400人
	実績値	131,870人	163,608人
	指標名	関係人口の人数(年間)	
	目標値	130,000人	150,000人
	実績値	137,249人	150,756人
※令和4年度の執行額には、令和3年度からの繰越明許費861,297千円を含む。			
<b>【事業内容】</b>			
ふるさと納税制度を通じて、山形市の魅力を広く発信し、本市の認知度を向上させ、より多くの寄附が寄せられるよう推進するとともに、返礼品として魅力的な特産品等をお贈りすることで、特産品等のPRと地場産業の振興を図り、市外からの財源を確保した。			
<b>【寄附の使い道】</b>			
ふるさと納税で得られた資金により山形市発展計画2025に掲げる施策事業を全体的に推進する観点から、発展計画に掲げる柱立てごとに選択肢を設定しており、寄附の申し込みの際に寄附者から寄附金の使い道を選んでいただくことにより、寄附者の意思を市政に反映させている。			
令和4年度実績 寄附件数 184,707件 寄附金額 4,300,184千円			
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>			
・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(3)-② ・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(3)-①			

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 山形まるごと推進事業 (山形ブランド推進課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	7,390千円	6,783千円
	指標名	山形ブランドを発信しているSNSフォロワー数	
	目標値	13,400人	15,600人
	実績値	11,517人	13,750人
	<b>【事業内容】</b> 山形ブランドの確立に向けて、お宝の魅力やその評価・認知度を向上させるため、お宝キャラクターである「はながたベニちゃん」を活用しながら、山形市のお宝をもっと知り、購入し、食してもらおう事業や、山形市にもっと来てもらう事業を展開した。 1 お宝宣伝広報事業（執行額 386千円） (1) 山形市のお宝紹介インターネットサイト「タカラの山ガタ」運営 生産者の情報や、はながたベニちゃんなどの山形市のお宝広報大使のお宝体験、その他動画などを通じてより魅力的なサイト運営を行った。 2 お宝キャラクター活用事業（執行額 2,158千円） (1) 各種PRイベント開催及び山形市主催イベントでのPR (2) グッズ作成、着ぐるみの貸出等 3 お宝オンデマンド事業（執行額 1,052千円） (1) なかの東北応援まつりでの山形の食・お宝・観光PR 令和4年10月29日（土）～10月30日（日） 4 四季のお宝PR事業（執行額 488千円） (1) 街なか回遊 べに街道キャンペーン 令和4年6月11日（土）～7月10日（日） (2) さくら咲くやまがた 冬のさくらキャンペーン 令和5年1月7日（土）～2月12日（日） 5 やまがた検定実施事業（執行額 2,699千円） 山形市の多彩な魅力を発見・再認識し、山形市のブランド力の向上を目的に第5回やまがた検定を実施した。 (1) 期日 令和5年2月18日（土） (2) 場所 山形市役所 (3) 内容 ア 一般検定 筆記試験50問、やまがた体験（平清水焼、こけし絵付け、味噌づくり） イ 上級検定 テーマに沿った提案書を作成し、提案内容を審査した。		

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 山形の観光と物産展 実行委員会支援事業 (山形ブランド推進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1410 495"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>6,388千円</td> <td>6,257千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形の観光と物産展売上額 (物産品が広く認知されたことと示す指標となるため)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>113,000千円</td> <td>100,000千円</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>80,638千円</td> <td>106,378千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 山形の特産品等の物産販売を通し、山形の魅力を広く発信するため、物産展等を開催する山形の観光と物産展実行委員会に支援を行った。</p> <p>1 第21回紅花の山形路物産と観光展（執行額 6,257千円）</p> <p>(1) 場 所 高島屋横浜店</p> <p>(2) 期 日 令和4年5月25日～5月31日</p> <p>(3) 事業内容</p> <p>ア 本市を中心とする特産品の販売（食料品57業者、民芸品19業者）</p> <p>イ 観光PRコーナーの設置</p> <p>ウ シティプロモーション動画の再生</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <p>・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(2)-③、6-(3)-②</p>				3年度	4年度	執行額	6,388千円	6,257千円	指標名	山形の観光と物産展売上額 (物産品が広く認知されたことと示す指標となるため)		目標値	113,000千円	100,000千円	実績値	80,638千円	106,378千円
	3年度	4年度																
執行額	6,388千円	6,257千円																
指標名	山形の観光と物産展売上額 (物産品が広く認知されたことと示す指標となるため)																	
目標値	113,000千円	100,000千円																
実績値	80,638千円	106,378千円																
<p>【主要】 台南市における山形 ブランド発信事業 (山形ブランド推進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1176 1410 1391"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>4,906千円</td> <td>4,358千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形ブランドを発信しているSNSフォロワー数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>13,400人</td> <td>15,600人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>11,517人</td> <td>13,750人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 大台南国際トラベルフェアにおいて、山形市のPRを行い、特産品を振る舞うことで、台南市における山形ブランドの価値向上及び友好交流の促進を図った。</p> <p>1 台南市における山形ブランド発信事業（執行額 4,358千円）</p> <p>(1) 場 所 大台南コンベンション&amp;エキシビジョンセンター</p> <p>(2) 期 日 令和4年11月18日～21日</p> <p>(3) 事業内容 山形市及び観光PRコーナーの設置</p> <p>ア キューブ米、ベニちゃんグッズの配布</p> <p>イ 伝統工芸品等（権之助塗盆・鉄瓶・ミニ和傘・日本酒）の展示</p> <p>ウ パンフレットの配架</p> <p>エ 観光PR動画の放映</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <p>・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(3)-②、6-(4)-①</p>				3年度	4年度	執行額	4,906千円	4,358千円	指標名	山形ブランドを発信しているSNSフォロワー数		目標値	13,400人	15,600人	実績値	11,517人	13,750人
	3年度	4年度																
執行額	4,906千円	4,358千円																
指標名	山形ブランドを発信しているSNSフォロワー数																	
目標値	13,400人	15,600人																
実績値	11,517人	13,750人																

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】 やまがたプロモーション推進事業 (東京事務所)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	2,482千円	3,808千円
	指標名	山形物産展等の開催回数	
	目標値	6回	
	実績値	10回	9回
	指標名	U I J ターンイベントの開催回数	
	目標値	3回	
	実績値	2回	4回
	【事業内容】		
	<p>1 観光及び物産宣伝事業（執行額 1,184千円） 山形市の自然環境や観光、物産など様々な魅力を発信するため、首都圏において地域をあげて開催されるイベントや集客が見込まれるイベントスペース、山形にゆかりのある飲食店等を利用して、観光・物産をPRするイベント等を開催した。主な実施イベントは以下のとおり。</p> <p>(1) 中核市東京事務所長会ご当地じまんフェア・アンテナショップラリー 期日：令和4年6月21日～7月17日 場所：霞ヶ関コモンゲート（東京都千代田区） 各都市アンテナショップ（東京都内）</p> <p>(2) なかの東北応援まつり 期日：令和4年10月29日～30日 場所：中野区役所前広場（東京都中野区）</p> <p>2 首都圏におけるU I J ターン推進事業（執行額 2,469千円） 首都圏の大学等に進学している山形出身の学生向けに、地元就職に関する情報を提供するとともに、首都圏在住者に対し山形の良好な生活環境をPRし、Uターン就職や移住を支援するためセミナーを開催した。</p> <p>(1) 仙台・山形 暮らす・働くU I J ターンセミナー 期日：令和4年10月22日 場所：ELLARE（東京都豊島区）</p> <p>(2) 山形連携中枢都市圏やまがた移住カフェ 期日：令和5年3月12日 場所：移住交流情報ガーデン（東京都中央区）</p> <p>3 企業版ふるさと納税推進事業（執行額 155千円） 首都圏の企業訪問を行い、山形市が取り組む事業を紹介し共感を得ることで、企業版ふるさと納税としての支援・寄附への協力を要請した。</p> <p>(1) 企業版ふるさと納税 1件 3,000千円 (2) サマースキージャンプ2022蔵王大会協賛 7件 1,200千円</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(2)-③、6-(2)-④、6-(3)-①、6-(3)-②</p>		

事業名	事業内容とその成果																										
<p>【主要】 台南市との経済交流事業 (雇用創出課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1412 470"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">経済訪問団の派遣回数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">1回</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-件</td> <td>-件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 《令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため派遣見送り》 台南市への経済訪問団派遣事業（執行額 -千円） 市長を団長とし、議長、議員、商工団体の代表やY-bizで構成する経済訪問団を台南市に派遣して、大台南国際トラベルフェアに出展している山形市ブースにてPR活動を盛り上げるとともに、他出展ブースの視察を行う。また、現地企業等を訪問して台湾企業への販路拡大やインバウンドの可能性について調査を行う。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(3)-(2)、6-(4)-①</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	-千円	指標名	経済訪問団の派遣回数		目標値	1回		実績値	-件	-件									
	3年度	4年度																									
執行額	-千円	-千円																									
指標名	経済訪問団の派遣回数																										
目標値	1回																										
実績値	-件	-件																									
<p>【関連】 ラーメンプロジェクト推進事業 (山形ブランド推進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1023 1412 1400"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>23,033千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">【(総)家計調査】中華そばの1世帯あたりの年間支出金額(3か年平均)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-円</td> <td>-円</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-円</td> <td>13,531円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">【(総)家計調査】中華そばの1世帯あたりの年間支出金額(3か年平均) 都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-位</td> <td>1位</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-位</td> <td>1位</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 古くから築かれたやまがたのラーメン文化の魅力を市民にも改めて再確認してもらい、市内でのラーメン消費の喚起を促すとともに更なるラーメン文化の魅力向上への機運の醸成を図った。また、それらの魅力を市外・県外へ広く周知することでやまがたラーメンをきっかけとした山形のファンを増やし、市内への誘客促進及び消費拡大による経済の好循環を図った。</p> <p>1 ポータルサイトの構築 令和3年度政策提案チャレンジ事業（ラーメンプロジェクト）により提案された、おすすめラーメン店が記載された名刺作成機能を有するポータルサイト「#推しメンやまがた」を構築及び開設した。</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	23,033千円	指標名	【(総)家計調査】中華そばの1世帯あたりの年間支出金額(3か年平均)		目標値	-円	-円	実績値	-円	13,531円	指標名	【(総)家計調査】中華そばの1世帯あたりの年間支出金額(3か年平均) 都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング		目標値	-位	1位	実績値	-位	1位
	3年度	4年度																									
執行額	-千円	23,033千円																									
指標名	【(総)家計調査】中華そばの1世帯あたりの年間支出金額(3か年平均)																										
目標値	-円	-円																									
実績値	-円	13,531円																									
指標名	【(総)家計調査】中華そばの1世帯あたりの年間支出金額(3か年平均) 都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング																										
目標値	-位	1位																									
実績値	-位	1位																									

事業名	事業内容とその成果
	<p>2 市内のラーメン店へのポスターの掲出及びのぼりの設置 市内ラーメン店主らを発起人とした「ラーメンの聖地、山形市を創る協議会」からの要望を契機とした、山形市長による「ラーメンの聖地、山形市」宣言を受け、協議会加盟ラーメン店において、周知ポスターの掲出及びのぼりの設置を行った。</p> <p>3 芋煮鍋でのラーメン調理検証 令和3年度政策提案チャレンジ事業（ラーメンプロジェクト）により提案された、大鍋で調理したラーメンの提供についての実現可能性を検証するため、ラーメン店等の協力のもと、試行的に普通サイズの芋煮鍋による調理を行い、意見交換を行った。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>

- ・映像によるシティブランディング推進事業 6-(3)-①に掲載
- ・山形ブランドメンバーズ事業 6-(3)-②に掲載

## ② 農林産物のブランド化

- ・山形まるごと活用・体験推進事業 5-(4)-①に掲載
- ・畜産物生産振興対策事業 5-(4)-①に掲載
- ・市産材ブランド化推進事業 5-(4)-④に掲載



## (2) ニーズに対応した観光振興

多様化する旅行者ニーズに対応するため、単に観光地を周遊するだけの観光から脱却し、農業や伝統工芸、歴史、文化に触れる体験等、地域自らの手でマーケティングやPRを行いながら観光客目線での旅行商品を開発し、観光客を誘客する取組を行う必要があります。

特に、現在新型コロナウイルス感染症の感染拡大により落ち込んでいるインバウンド需要については、収束後の回復とさらなる誘客に向けた迅速かつ戦略的な施策展開が不可欠です。

また、旅行者による地域経済への波及効果を拡大するため、山形市だけでなく周辺地域の観光地等と連携した周遊ルートの造成など、宿泊日数や滞在時間の増加を図る必要があります。

### ① 観光拠点の整備

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 道の駅整備事業 (企画調整課)	【執行額】		
		3年度	4年度
	執行額	109,141千円	489,508千円
	【事業内容】 蔵王をはじめ山形の地域資源の魅力を発信し、交流人口の拡大を図るため、道の駅「やまがた蔵王」の整備について、DBO方式による実施設計及び建設工事を行うとともに、アクセス道路改良工事や配水管布設工事等を行った。 1 国及び関係機関と協議・調整し、施設の実施設計を行った。 2 実施設計に基づき建設工事に着手した。 3 アクセス道路となる市道半郷住宅松尾川線、市道半郷黒沢南線の改良工事を行った。 4 配水管布設工事を行った。		
【主要】 観光地環境整備事業 (観光戦略課)	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	50,542千円	9,238千円
	指標名	観光客入込数	
	目標値	3,272千人	3,314千人
	実績値	1,609千人	2,252千人
	【事業内容】 1 国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業 (1) 目的 蔵王温泉スキー場を「国際競争力の高いスノーリゾート」へとグレードアップするため、国庫補助事業を活用し、おもてなし山形(株)が総括しながら、行政(ソフト事業)と民間事業者(ハード事業)が一体となり、事業を実施した。 (2) 実績 索道事業における自動発券機導入事業による混雑緩和を図り、また人工降雪機の増設により安定したスキーシーズンの確保と一定の積雪を維持することによるスキー場の安全確保を図った。		

事業名	事業内容とその成果
	<p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <p>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(2)-④</p>

・日本一の観光案内推進事業 6-(2)-③に掲載

② 通年型・体験型観光の基盤づくり

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> DMOさくらんぼ山形観光地域づくり推進事業 (観光戦略課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	6,537千円	13,792千円
	指標名	三市における観光客入込数	
	目標値	6,522千人	6,848千人
	実績値	3,338千人	4,902千人
	指標名	三市における入湯税	
	目標値	157,826千円	159,404千円
	実績値	66,732千円	96,932千円
	指標名	三市における宿泊客数	
	目標値	1,014千人	1,083千人
	実績値	581千人	672千人
	指標名	観光消費額	
	目標値	273億円	286億円
	実績値	102億円	217億円
	指標名	観光客入込数	
	目標値	3,272千人	3,314千人
	実績値	1,609千人	2,252千人
	指標名	宿泊施設推計稼働率	
	目標値		22.84%
実績値	10.26%	12.91%	
<b>【事業内容】</b> 1 観光統計調査事業（観光地満足度調査） 日本版DMO法人登録の要件である満足度、リピーター率及び旅行消費額を調査し、誘客戦略策定に必要なデータを収集した。 2 観光情報サイト VISIT YAMAGATA 運用業務 SEO対策※1を令和元年度から継続して実施、セッション数※2、ページビュー数※3については、100万近くとなった。 ※1 SEO対策：web ページを検索結果上位に表示させ、流入を増やすための一連の取組 ※2 セッション数：あるユーザーがサイト訪問した回数 ※3 ページビュー数：ページが表示された回数。アクセス数 3 研修等 インバウンド対応の研修やMEO※4対策研修の実施。 ※4 グーグルマップの最適化 4 7市7町アドベンチャーツーリズム（AT）推進 車で訪れることができる場所を中心に、知る人ぞ知る現地のスポット、グルメ等の情報を Instagram にて発信。 5 デジタルマップ作成 観光情報に特化したマップレイアウトでユーザーが必要な情報をシンプルかつ効果的に発信 6 「紅花」を利用した農観連携による農泊推進事業 「紅花」を利用した観光コンテンツ開発			

事業名	事業内容とその成果			
<p>【主要】 コンベンション誘致 推進事業 (観光戦略課)</p>	【執行額と成果指標】			
		3年度	4年度	
	執行額	33,680千円	43,341千円	
	指標名	コンベンション開催件数		
	目標値	70件		
	実績値	10件	59件	
	指標名	コンベンションへの参加人数		
	目標値	26,000人		
	実績値	現地： 911人 オンライン：3,684人	現地：22,472人 オンライン： 4,887人	
	【事業内容】			
<p>コンベンション誘致を積極的に推進するため、一般財団法人山形コンベンションビューローの基盤をさらに強化するとともに、コンベンション主催者に対し、補助金の給付を行った。</p>				
<p>・山形広域圏におけるコンベンション開催支援件数</p>				
年度	2年度	3年度	4年度	
件数※	3件	2件	19件	
<p>※参加者50名以上の国際・全国及び東北規模のコンベンション集計 山形広域圏＝山形市、尾花沢市、村山市、東根市、天童市、寒河江市、上山市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町の7市7町</p>				
<p>【主要】 山形・仙台・福島三市による広域観光開拓事業 (観光戦略課)</p>	【執行額と成果指標】			
		3年度	4年度	
	執行額	2,544千円	2,548千円	
	指標名	観光客入込数		
	目標値	3,272千人	3,314千人	
	実績値	1,609千人	2,252千人	
【事業内容】				
誘客促進事業				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 アドバイザーの活用</li> <li>2 フリーマガジンの制作</li> <li>3 フリーマガジン Web サイト作成</li> <li>4 Web サイトアクセス促進</li> <li>5 旅行代理店プロモーション強化事業（旅行商品造成）           <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行代理店（エイチ・アイ・エス、クラブツーリズム）と連携し、三市の旅行商品の造成、販売を推進した。</li> </ul> </li> <li>6 連携先旅行代理店への販売促進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行代理店を訪問し、送客実績や顧客ニーズを把握することで、効果的な事業実施に活用した。</li> </ul> </li> </ol>				

事業名	事業内容とその成果																	
	<p>7 旅行商品造成事業</p> <p>令和5年度の4月上旬から中旬に実施を予定している福島発山形泊と福島発仙台泊の2市を巡るツアーを1本ずつ計2本造成した。</p>																	
<p><b>【主要】</b> 山形まるごと市開催 支援事業 (観光戦略課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 427 1410 640"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>707千円</td> <td>707千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形まるごと市への入込数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">20,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>6,795人</td> <td>9,495人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 山形市内の2大観光地である蔵王と山寺を結ぶ蔵王温泉、西蔵王、山寺、高瀬地区において、地元で採れた野菜・果物・特産品の産地直売を行う「山形まるごと市」を開催し、観光地の魅力を拡大し観光誘客を行った。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止したが、これまでの活動による認知度向上の甲斐もあり、一部会場において、昨年度を上回る実績を上げた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵王温泉会場 回数：14回 入込客数：290人</li> <li>・西蔵王会場 回数：5回 入込客数：3,035人</li> <li>・山寺会場 回数：46回 入込客数：3,210人</li> <li>・高瀬会場 回数：35回 入込客数：2,520人</li> <li>・仙山交流ラサント会場 回数：1回 入込客数：440人</li> </ul> <p>負担金 700千円</p>				3年度	4年度	執行額	707千円	707千円	指標名	山形まるごと市への入込数		目標値	20,000人		実績値	6,795人	9,495人
	3年度	4年度																
執行額	707千円	707千円																
指標名	山形まるごと市への入込数																	
目標値	20,000人																	
実績値	6,795人	9,495人																
<p><b>【関連】</b> 農泊推進対策事業 (観光戦略課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1288 1410 1500"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>5,812千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">観光客入込数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-千人</td> <td>3,314千人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-千人</td> <td>2,252千人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 7市7町の素材を活用した連携旅行商品の開発するため、山形市、中山町及び河北町と連携し、「紅花」を利用した観光コンテンツを開発した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 紅花観光コンテンツワークショップ 3回</li> <li>2 紅花を軸としたモニターツアー 2回</li> <li>3 紅花を軸としたファミトリップ 1回</li> <li>4 紅花商品開発・既存商品磨き上げ：地域側ワークショップ 2回</li> <li>5 ランドオペレーターの育成 1人</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	-千円	5,812千円	指標名	観光客入込数		目標値	-千人	3,314千人	実績値	-千人	2,252千人
	3年度	4年度																
執行額	-千円	5,812千円																
指標名	観光客入込数																	
目標値	-千人	3,314千人																
実績値	-千人	2,252千人																

③ 観光資源の魅力向上と情報発信

事業名	事業内容とその成果																										
<p><b>【主要】</b> 日本一の観光案内推進事業 (観光戦略課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 297 1412 638"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>13,495千円</td> <td>21,467千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">観光客入込数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>3,272千人</td> <td>3,314千人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,609千人</td> <td>2,252千人</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">街なか観光客の入込数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>897,500人</td> <td>899,300人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>522,600人</td> <td>674,100人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 観光情報発信拠点施設として観光客誘致機能及び観光資源を開発する機能を有した「日本一の観光案内所」の設置を目指し、顔が見えるサービス、観光客に魅力的な情報を発信するサービスの提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形駅観光案内所における外国語にも対応した観光案内の実施</li> <li>・やまがた観光総合ガイドブック「やまがたり」と連携した観光案内</li> <li>・山形駅周辺施設に関する情報収集</li> <li>・AIを活用した観光案内システムの運用</li> <li>・山形駅手荷物一時預かり所の設置・運営</li> </ul> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済の活性化 5-(1)-③</li> <li>・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(2)-①</li> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(2)-④</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	13,495千円	21,467千円	指標名	観光客入込数		目標値	3,272千人	3,314千人	実績値	1,609千人	2,252千人	指標名	街なか観光客の入込数		目標値	897,500人	899,300人	実績値	522,600人	674,100人
	3年度	4年度																									
執行額	13,495千円	21,467千円																									
指標名	観光客入込数																										
目標値	3,272千人	3,314千人																									
実績値	1,609千人	2,252千人																									
指標名	街なか観光客の入込数																										
目標値	897,500人	899,300人																									
実績値	522,600人	674,100人																									
<p><b>【主要】</b> 東北六市連携観光プロモーション推進事業 (観光戦略課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1359 1412 1574"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>5,288千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">観光客入込数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-千人</td> <td>3,314千人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-千人</td> <td>2,252千人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 東北六魂祭、東北絆まつりで培った東北6都市（青森市、秋田市、盛岡市、仙台市、山形市、福島市）の連携を活かし、東北最大の魅力である夏祭りを入口とし、旅行目的地としての東北を浸透させることで、東北への来訪を促進した。また、東北の六祭りを中心に、東北各地の風土や自然、食などに広がりを持たせ、文化・観光の魅力として発信し、東北域内在住者も含め、周遊を促した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 情報発信事業</li> <li>2 周遊促進事業</li> <li>3 全国巡回プロモーション事業</li> <li>4 旅行商品造成事業</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	-千円	5,288千円	指標名	観光客入込数		目標値	-千人	3,314千人	実績値	-千人	2,252千人									
	3年度	4年度																									
執行額	-千円	5,288千円																									
指標名	観光客入込数																										
目標値	-千人	3,314千人																									
実績値	-千人	2,252千人																									

事業名	事業内容とその成果		
<b>【関連】</b> インバウンド誘客推進強化事業 (観光戦略課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	-千円	12,072千円
	指標名	村山地域外国人観光客数	
	目標値	-千人	117千人
	実績値	-千人	41千人
	<b>【事業内容】</b> 1 原宿TICプロモーション(執行額 1,000千円) 旅中に訪れたインバウンドに対し山形市へのPRを実施し、誘客を促進した。 2 トリップアドバイザーを利用した広告配信と日本航空のダイナミックパッケージ販売(執行額 6,957千円) 世界最大規模の旅行者向けサイトであるトリップアドバイザーの旅行者データを活用し、サイト広告やSNS広告を活用することにより、豪人における訪日に興味を持つ層に対し山形市への訴求を図った。また、JALダイナミックパッケージ(日本航空のホームページ販売している蔵王温泉の旅行商品で、航空券やホテル等が一体となっている)への誘導を行うことで、山形市への旅行商品の販売促進を行った。 3 現地プロモーション(旅行博出展準備)(執行額 1,000千円) オーストラリアにおける旅行博出展を行うため、出展手配実施した。 4 SNS分析(執行額 500千円) 事業効果についてSNS分析を通じて検証した。 5 山形駅手荷物一時預かり所(兼観光案内ブース)設置(執行額 2,615千円) 大型のキャリーバッグ等を預けられる所がなかったJR山形駅に観光案内所を兼ねた「手荷物一時預かり所」を設置し、2時間まで無料で荷物を預かることで、観光客が近隣店舗で飲食やお土産購入などをする際の利便性向上と観光案内サービス向上につなげた。  <b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・新型コロナウイルス感染症対応事業		

6-(2)

- ・山形の観光と物産展実行委員会支援事業 6-(1)-①に掲載
- ・やまがたプロモーション推進事業 6-(1)-①に掲載
- ・山形まるごと活用・体験推進事業 5-(4)-①に掲載

④ イベントの開催による交流人口拡大

事業名	事業内容とその成果		
<p><b>【主要】</b> 東北絆まつり開催事業 (観光戦略課)</p>	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	220,954千円	5,245千円
	指標名	東北絆まつり来場者数	
	目標値	300千人	
	実績値	8千人	110千人
	<b>【事業内容】</b>		
	<p>東北絆まつり2022秋田 秋田市で開催される東北絆まつりへ花笠踊りを派遣し、本祭りのPR及び観光客の誘客を図った。</p>		
	<b>【開催内容等】</b>		
	<p>1 開催場所及び日程 令和4年5月28日(土)、29日(日) 開催場所：秋田市八橋運動公園内</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 6祭りパレード 28日(土) 18時00分～19時30分 29日(日) 12時30分～14時00分</p> <p>(2) ステージ 開祭式・閉祭式、6祭り・県内祭り等</p> <p>(3) 展示 青森ねぶた、秋田竿燈、七夕飾り、福島大わらじ・金わらじ</p> <p>(4) イベント 県内市町村のPR・物販ブース、県内の祭り展示</p> <p>3 パレード参加団体概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青森ねぶた祭り 110名</li> <li>・秋田竿燈まつり 281名</li> <li>・盛岡さんさ踊り 130名</li> <li>・山形花笠まつり 130名</li> <li>・仙台七夕まつり 110名</li> <li>・福島わらじまつり 129名</li> </ul> <p>4 花笠派遣団体 花笠舞踊団、花笠太鼓、山形県民踊協会、民族文化サークル四方山会、山形大学サークル四面楚歌、ミス花笠</p> <p>5 令和5年度開催地 青森市</p>		
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>			
<p>・創造都市の推進 4-(1)-①</p>			



事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 第6回「山の日」全国大会を活かした山岳観光振興事業 (観光戦略課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	5,863千円	12,735千円
	指標名	蔵王登山客入込数	
	目標値	100,000人	
	実績値	98,320人	194,800人
	<b>【事業内容】</b>		
<p>山形県の「やまがた百名山」との連携で選出された山々の登山を行うことで、観光の振興、資源の保全、これらの市県民への普及啓発及び国内外へ発信し、第6回「山の日」全国大会を、山形県・上山市と共催で開催した。また、同大会の前後に開催した各種イベントや環境整備の成果を活用し、地元住民等との協業による山岳観光振興へ、ひいては山川海を活用した全県的な自然環境を活用した観光へと発展させられるよう取り組んだ。</p>			
第6回「山の日」全国大会 実行委員会における大会実施業務			
第6回「山の日」全国大会 記念登山・レセプション開催			
第6回「山の日」全国大会 記念式典・記念行事・歓迎フェスティバルの開催			
第6回「山の日」全国大会 実行委員会第11回（解散）総会開催			
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>			
・創造都市の推進 4-(1)-①			

- ・山形国際ドキュメンタリー映画祭開催費補助事業 4-(1)-①に掲載
- ・やまがたプロモーション推進事業 6-(1)-①に掲載

### (3) 移住定着・関係人口拡大

地域の活力を維持・向上していくためには、移住・定着を促進することが必要です。

特に、市内にある大学の県内就職率が低い状況にあるため、大学生等の若者が住み続けたいと思ってもらえるようなまちづくりや産業の創出に取り組んでいく必要があります。

また、移住・定着の促進に加えて、将来の移住への期待や、新たな地域づくりの担い手として、山形市に住んでいなくても山形市と継続的に関わりを持つ関係人口を増やす取組を推進する必要があります。

#### ① 移住・定着の促進

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 移住・定着促進事業 (企画調整課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	12,895千円	13,970千円
	指標名	移住相談件数	
	目標値	400件	
	実績値	148件	242件
	指標名	県外からの転入者数－県外への転出者数（計画期間の累計）	
	目標値	±0人	
	実績値	-1,054人	-1,947人
	<b>【事業内容】</b>		
1 移住に係る情報発信及び相談体制の強化 (1) 移住促進サイト「リアルローカル山形」で、定期的に情報発信を行うための取材及び記事の作成並びに移住相談の受付を行う移住コンシェルジュを設置した。 (2) 山形連携中枢都市圏を構成する市町が共同で移住促進PRを行い、圏域への移住促進を図るためのポータルサイトによる情報発信を行った。 (3) 認定NPO法人ふるさと回帰支援センターの会員となり、同センター内に山形市のブースを設け、常時チラシ等の配布を行った。 2 移住促進セミナーへの参加及び開催 (1) 認定NPO法人ふるさと回帰支援センターが主催する、「東北移住&つながり大相談会」や「第18回ふるさと回帰フェア2022」に参加し、山形市のPR及び移住相談を行った。 (2) その他、一般社団法人ふるさと山形移住・定住推進センターが主催する「くらすべ山形！移住・交流フェア」や、一般社団法人移住・交流推進機構(JOIN)が主催する「JOIN移住・交流&地域おこしフェア2023」に参加し移住相談を行うことによって移住促進に努めた。 (3) 初めてとなる山形市主催の単独移住相談会を11月と1月の2回、東京都内にて開催した。 3 オーダーメイド型移住体験ツアーの実施 (1) 山形県外在住者を対象に、山形市が往復交通費及び宿泊代を全額負担し、参加者の希望に応じた行程に沿って山形市内を職員随行的のもと案内した。 (2) 8月から受付を開始し、18組38名の参加があり、そのうち5組10名が年度内に移住を確定させた。			

事業名	事業内容とその成果																
	<p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(3)-①、E-(5)-①</li> </ul>																
<p>【主要】</p> <p>移住者対象給付事業 (企画調整課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 376 1412 589"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>2,000千円</td> <td>4,700千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">県外からの転入者数-県外への転出者数(計画期間の累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">±0人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-1,054人</td> <td>-1,947人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>国及び県と連携し、東京圏から山形市に移住し、県のマッチングサイトに掲載された求人に就職又は起業した等の要件を満たした場合、単身60万円、世帯100万円の移住支援金を交付した。</p> <p>また、令和4年4月1日以後に18歳未満の世帯員を帯同し移住した場合は、18歳未満の世帯員1人につき30万円を加算した。</p> <p>交付件数 5件 交付金額 4,700千円</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(3)-①</li> </ul>			3年度	4年度	執行額	2,000千円	4,700千円	指標名	県外からの転入者数-県外への転出者数(計画期間の累計)		目標値	±0人		実績値	-1,054人	-1,947人
	3年度	4年度															
執行額	2,000千円	4,700千円															
指標名	県外からの転入者数-県外への転出者数(計画期間の累計)																
目標値	±0人																
実績値	-1,054人	-1,947人															
<p>【主要】</p> <p>映像によるシティブランディング推進事業 (企画調整課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1182 1412 1272"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>11,465千円</td> <td>5,329千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>地方への移住や国内観光に対する注目が増している中、「ユネスコ創造都市やまがた」にふさわしい映像を発信していくことによって、山形市の認知度やイメージアップを図っていくため、令和3年度から継続して東北芸術工科大学と連携し、「自然」「文化」「伝統」「暮らし」の視点から山形市の身近な魅力を映像美と音楽で伝えるシティプロモーション動画を制作した。さらに、制作した動画を短編エッセイとともに堪能できる専用サイト「Wonderful Life Yamagata」を公開し、山形市の魅力を広く発信した。</p> <p>また、市の職員が自ら撮影し動画制作に取り組むことができるよう、全職員が自由に利用できる動画編集用のパソコンを1台導入した。職員による動画の撮影・編集にあたっては、東北芸術工科大学による制作支援を受けられるように環境を整備した。そうした取組の結果、職員により35本の動画が制作され、市公式YouTubeへの掲載等により配信・活用された。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(1)-①、6-(3)-②</li> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(2)-④、E-(3)-①</li> </ul>			3年度	4年度	執行額	11,465千円	5,329千円									
	3年度	4年度															
執行額	11,465千円	5,329千円															

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 移住支援窓口機能強化事業 (企画調整課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 465"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>5,600千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">県外からの転入者数-県外への転出者数(計画期間の累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-人</td> <td>±0人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-人</td> <td>-1,947人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 国の地方移住支援窓口機能強化事業交付金を活用し、民間企業の視点、専門知識、業務経験、人脈、ノウハウ等を取り入れ、移住支援窓口業務の従事、サポートを担う民間企業人材の受入を行った。</p> <p>1 派遣元企業名、人数 株式会社阪急交通社 1人</p> <p>2 配置所属、職名 企画調整課(移住促進係)移住窓口強化推進員</p> <p>3 主な業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住相談窓口における移住相談対応</li> <li>・移住促進施策の企画・サポート</li> <li>・移住希望者の見学先の開発及び関係構築</li> <li>・オーダーメイド型移住体験ツアーのコーディネート</li> </ul> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(3)-①</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	5,600千円	指標名	県外からの転入者数-県外への転出者数(計画期間の累計)		目標値	-人	±0人	実績値	-人	-1,947人
	3年度	4年度																
執行額	-千円	5,600千円																
指標名	県外からの転入者数-県外への転出者数(計画期間の累計)																	
目標値	-人	±0人																
実績値	-人	-1,947人																
<p>【主要】 定住者向け奨学金返還支援事業 (雇用創出課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1274 1409 1487"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>16,080千円</td> <td>9,809千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形市分候補者学生数(やまがた若者定着枠)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>40名</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>40名</td> <td>41名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 山形県奨学金返還支援基金出損金(執行額 9,809千円) 「山形県奨学金支援事業」として、山形県及び県内市町村が共同で、若者の県内回帰・定着の促進を目的に、大学等卒業後に山形県内で就業する等の要件を満たす方の奨学金返還を支援する事業を実施した。 本事業の原資とするため、山形県及び県内市町村が、平成28年に基金を造設し、候補者学生の決定の翌年から5年間分割で基金に出捐する。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(3)-①</p>				3年度	4年度	執行額	16,080千円	9,809千円	指標名	山形市分候補者学生数(やまがた若者定着枠)		目標値		40名	実績値	40名	41名
	3年度	4年度																
執行額	16,080千円	9,809千円																
指標名	山形市分候補者学生数(やまがた若者定着枠)																	
目標値		40名																
実績値	40名	41名																

- ・住宅リフォーム総合支援事業 7-(5)-①に掲載
- ・若者定着促進事業 5-(2)-①に掲載
- ・創業支援事業 5-(2)-②に掲載

- ・やまがたプロモーション推進事業 6-(1)-①に掲載
- ・市産材利用拡大促進事業 5-(4)-④に掲載
- ・地域大学との連携による学生の街なか居住推進事業 7-(5)-②に掲載

② 関係人口の拡大

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 企業版ふるさと納税 推進事業 (企画調整課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	1,070千円	84千円
	指標名	企業版ふるさと納税を活用した寄附件数(年間)	
	目標値	20件	
	実績値	11件	6件
<b>【主要】</b> 東京オリンピック・ パラリンピックレガ シー活用事業 (国際交流センター)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	-千円	346千円
	指標名	3カ国・地域との交流の回数(年間)	
	目標値	3回	
	実績値	-回	3回
<b>【事業内容】</b>			
1 サモア独立国			
(1) サモア独立60周年、JICAボランティア派遣50周年の式典へ、国際交流センター所長他市関係者4名が出席 日時：令和4年6月10日 場所：ホテルニューオータニ(東京)			
(2) サモア料理教室の開催 日時：令和5年1月22日 場所：やまがたクリエイティブシティーセンターQ1 講師：斎藤アロイシア氏(ホストタウン山形・サモア交流大使)			
(3) サモア大使が山形を訪問 市長表敬、歓迎昼食会、平清水瓶屋にて紅花染めの見学を行った。 日時：令和5年3月30日			

事業名	事業内容とその成果																	
	2 台湾 予算は「台南市との交流事業」に計上 3 タイ王国 予算は「国際親善交流に関する経費」に計上 山形県タイ友好協会と連携し、交流を継続した。(山形県タイ友好協会年会費 10千円) 4 「山形市ホストタウン応援団」運営 サモア大使山形訪問の際、サモア応援団との交流を支援した。																	
<b>【主要】</b> 地域活性化起業人交流事業 (企画調整課)	<b>【執行額】</b> <table border="1" data-bbox="448 539 1410 629"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>13,068千円</td> <td>22,400千円</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> 市の業務に民間企業の専門知識及びノウハウ等を活かすため、国の「地域活性化起業人制度（企業人材派遣制度）」を活用し、民間企業の社員の受入を行った。  ○配置所属及び派遣元企業名 <table border="1" data-bbox="448 875 1410 1088"> <thead> <tr> <th>配置所属</th> <th>派遣元企業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企画調整課</td> <td>株式会社ジャルセールス</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">観光戦略課</td> <td>株式会社ジャルセールス</td> </tr> <tr> <td>株式会社エイチ・アイ・エス</td> </tr> <tr> <td>農政課</td> <td>株式会社エイチ・アイ・エス</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	13,068千円	22,400千円	配置所属	派遣元企業名	企画調整課	株式会社ジャルセールス	観光戦略課	株式会社ジャルセールス	株式会社エイチ・アイ・エス	農政課	株式会社エイチ・アイ・エス
	3年度	4年度																
執行額	13,068千円	22,400千円																
配置所属	派遣元企業名																	
企画調整課	株式会社ジャルセールス																	
観光戦略課	株式会社ジャルセールス																	
	株式会社エイチ・アイ・エス																	
農政課	株式会社エイチ・アイ・エス																	
<b>【主要】</b> 地域おこし協力隊導入事業 (企画調整課)	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" data-bbox="448 1189 1410 1402"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>1,094千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">県外からの転入者数-県外への転出者数（計画期間の累計）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-名</td> <td>±0名</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-名</td> <td>-1,947名</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> 国の地域おこし協力隊制度を活用し、市が抱える課題の解決及び市が行う事業の推進を図るため、都市部から本市に移住し活動する隊員の募集を行った。 <ol style="list-style-type: none"> <li>募集業務（配置所属）、人数               <ul style="list-style-type: none"> <li>移住促進用プロモーション業務（企画調整課）、1人</li> <li>文化財保存活用業務（文化振興課）、1人</li> </ul> </li> <li>募集期間               <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年7月～令和5年3月末まで4回募集</li> </ul> </li> </ol> <b>【事業成果】</b> 7月から募集を開始したが、応募がなく、令和4年度内に委嘱することができなかった。しかし、年度末に各業務に1人ずつ応募があり、令和5年度から受入することができる見込みとなった。 ○委嘱時期 <ul style="list-style-type: none"> <li>移住促進用プロモーション業務：令和5年4月1日付け</li> <li>文化財保存活用業務：令和5年6月1日付け</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	-千円	1,094千円	指標名	県外からの転入者数-県外への転出者数（計画期間の累計）		目標値	-名	±0名	実績値	-名	-1,947名
	3年度	4年度																
執行額	-千円	1,094千円																
指標名	県外からの転入者数-県外への転出者数（計画期間の累計）																	
目標値	-名	±0名																
実績値	-名	-1,947名																

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 山形応援団推進事業 (東京事務所)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1412 468"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,653千円</td> <td>2,586千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形応援団会員数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">55人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>67人</td> <td>76人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 首都圏において、山形市政全般への協力や山形市のイメージアップ、ファンづくりを推進するため、山形にゆかりがあり、山形市を応援しようという意思を持った首都圏の経済人等を会員とする山形応援団を組織・運営し、山形市のPRや市政への各種協力を要請した。</p> <p>1 総会 期日：令和4年11月16日 場所：ホテル椿山荘東京 山形応援団会員76名、総会参加者61名（会員、関係者含む）</p> <p>2 応援団会員用特製名刺による山形市のPR</p> <p>3 会員への訪問による各種協力要請 山形市売上増進支援センター Y-biz 運営事業に係る企業版ふるさと納税など</p>				3年度	4年度	執行額	1,653千円	2,586千円	指標名	山形応援団会員数		目標値	55人		実績値	67人	76人
	3年度	4年度																
執行額	1,653千円	2,586千円																
指標名	山形応援団会員数																	
目標値	55人																	
実績値	67人	76人																
<p>【主要】 山形ブランドメン バーズ事業 (山形ブランド推進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1068 1412 1283"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>27,346千円</td> <td>16,672千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">アプリの各機能の利用回数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>90,775回</td> <td>131,430回</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>102,883回</td> <td>339,253回</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 ふるさと納税等を通して山形市に関わりを持った方々から山形市との関係性を深めてもらい将来的な移住につなげるため、オリジナルアプリや情報誌を制作し、本市の特産品や観光地、イベント、歴史・文化等（以下「山形ブランド等」という。）に関する情報を継続的に発信し、山形ブランド等の学習と体験を促進した。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(1)-①</li> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(3)-①</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	27,346千円	16,672千円	指標名	アプリの各機能の利用回数		目標値	90,775回	131,430回	実績値	102,883回	339,253回
	3年度	4年度																
執行額	27,346千円	16,672千円																
指標名	アプリの各機能の利用回数																	
目標値	90,775回	131,430回																
実績値	102,883回	339,253回																

- ・スワンヒル地方市との交流事業 6-(4)-①に掲載
- ・台南市との交流事業 6-(4)-①に掲載
- ・映像によるシティブランディング推進事業 6-(3)-①に掲載
- ・山形の観光と物産展実行委員会支援事業 6-(1)-①に掲載
- ・台南市における山形ブランド発信事業 6-(1)-①に掲載
- ・ふるさと納税推進事業 6-(1)-①に掲載
- ・やまがたプロモーション推進事業 6-(1)-①に掲載
- ・台南市との経済交流事業 6-(1)-①に掲載
- ・仙山連携による台南プロモーション事業 6-(4)-①に掲載

#### (4) 国際化への対応

近年、インバウンドの増加など、国際化が進展している中で、外国人と日本人がお互いに理解を深めることで、外国人にも住みよいまち、訪れたいまちとなるような取組を行う必要があります。

また、国では外国人労働者の拡大に向け、技能実習制度などについて法改正を行ったことから、受入れ体制や就労後の支援について取り組む必要があります。

##### ① 海外との交流促進

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 スワンヒル地方市との交流事業 (国際交流センター)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 595 1410 808"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">市民訪問団の派遣</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>-回</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-回</td> <td>-回</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>令和2年度に姉妹都市締結40周年を記念し、スワンヒル地方市へ市民訪問団を派遣する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった。</p> <p>往来による交流が難しい中、山形市内の小中学生が、国際交流員による英語でのアドバイスを受けながら、スワンヒル地方市のセントメアリー・マキロップ・カレッジの学生と以下のような活動を行い、交流を継続した。</p> <p>1 第五中学校でのオンライン交流</p> <p>2学年の生徒が総合学習の一つとして、クラスごとに準備したゲームやクイズなどを通して、スワンヒルの学生とオンライン交流を行った。</p> <p>実施日 令和4年5月13日(金)</p> <p>2 大郷コミュニティセンターでのクリスマスカードによる交流</p> <p>大郷コミュニティセンターで実施している「大郷笑学校(おおさとしょうがっこう)」に参加した小学生がスワンヒルの学生にクリスマスカードを送付し交流を行った。</p> <p>実施日 令和4年10月27日(木)</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <p>・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(3)-②</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	-千円	指標名	市民訪問団の派遣		目標値		-回	実績値	-回	-回
	3年度	4年度																
執行額	-千円	-千円																
指標名	市民訪問団の派遣																	
目標値		-回																
実績値	-回	-回																
<p>【主要】 台南市との交流事業 (国際交流センター)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1702 1410 1915"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>483千円</td> <td>1,249千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">台南市との交流事業実施回数(年間)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	483千円	1,249千円	指標名	台南市との交流事業実施回数(年間)		目標値		2回	実績値	4回	4回
	3年度	4年度																
執行額	483千円	1,249千円																
指標名	台南市との交流事業実施回数(年間)																	
目標値		2回																
実績値	4回	4回																



事業名	事業内容とその成果																								
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 台南フェアの開催  台南市との交流協定締結5周年を記念して、台南マンゴーの収穫時期に合わせて台南市の魅力を紹介するフェアを開催した。  開催日 令和4年7月15日（金）～17日（日）  場 所 霞城セントラル1階アトリウム</p> <p>2 台南市との提灯交流  コロナ収束後の人的交流再開を祈念した提灯を相互に寄贈し、両市における代表的な祭で展示した。  ・令和4年7・8月  台南市から山形市へ、鄭成功祖廟（台湾文化遺産）の赤ちょうちんや台南市の中学生が絵付けした提灯が贈られ、8月の「山形花笠まつり」にて展示。  ・令和5年1月  山形市から台南市へ、山形市の小学生や大学生が描いた提灯が贈られ、台南市の鄭成功祖廟で開催されたランタン祭にて展示。</p> <p>3 台湾情勢に関する講演会の開催  台湾の政治・日台関係・経済など、台湾情勢についての講演会を開催した。  実施日 令和5年2月10日（金）  講 師 山形市・台南市交流推進アドバイザー  野崎 孝男 氏</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>  ・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(3)-②</p>																								
<p><b>【主要】</b>  仙山連携による台南プロモーション事業（観光戦略課）</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1265 1410 1608"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>496千円</td> <td>497千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">蔵王温泉における台湾人観光客宿泊数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2,730人</td> <td>4,095人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2人</td> <td>14,871人</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">村山地域外国人観光客数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>78千人</td> <td>117千人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>11千人</td> <td>41千人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b>  台南市における仙山地域の知名度を向上させることで、誘客を促進することを目的に、台南市と友好協定を締結している仙台市と連携して、台南市で開催される大台南国際トラベルフェアにおいて観光プロモーションを実施した。  ※令和2年度からはトラベルフェアでの出店のみ。職員派遣なし。  ・開催日時 令和4年11月18日～21日  ・開催場所 台湾・台南市 南紡ワールドトレードセンター  ・実施内容 旅行博に観光PRブースを出展し、台南市及びその周辺の一般消費者を対象に二市の認知度向上及び二市への観光誘客促進を図るプロモーションを実施した。</p>		3年度	4年度	執行額	496千円	497千円	指標名	蔵王温泉における台湾人観光客宿泊数		目標値	2,730人	4,095人	実績値	2人	14,871人	指標名	村山地域外国人観光客数		目標値	78千人	117千人	実績値	11千人	41千人
	3年度	4年度																							
執行額	496千円	497千円																							
指標名	蔵王温泉における台湾人観光客宿泊数																								
目標値	2,730人	4,095人																							
実績値	2人	14,871人																							
指標名	村山地域外国人観光客数																								
目標値	78千人	117千人																							
実績値	11千人	41千人																							

6-(4)

事業名	事業内容とその成果
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者数 125,571人</li> </ul> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(3)-②</li> <li>・広域連携の推進 B-(2)-①</li> </ul>

- ・台南市における山形ブランド発信事業 6-(1)-①に掲載
- ・台南市との経済交流事業 6-(1)-①に掲載

## ② 在住外国人の支援

事業名	事業内容とその成果																								
<p>【主要】</p> <p>在住外国人支援事業 (国際交流センター)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>356千円</td> <td>448千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">外国人相談窓口の相談件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>50件</td> <td>60件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>85件</td> <td>157件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">外国人住民数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1,587人</td> <td>1,675人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,411人</td> <td>1,336人</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	執行額	356千円	448千円	指標名	外国人相談窓口の相談件数		目標値	50件	60件	実績値	85件	157件	指標名	外国人住民数		目標値	1,587人	1,675人	実績値	1,411人	1,336人
		3年度	4年度																						
	執行額	356千円	448千円																						
	指標名	外国人相談窓口の相談件数																							
	目標値	50件	60件																						
	実績値	85件	157件																						
	指標名	外国人住民数																							
	目標値	1,587人	1,675人																						
	実績値	1,411人	1,336人																						
		<p>【事業内容】</p> <p>1 一般相談</p> <p>在住外国人に対して、市役所での手続きや日常生活での悩みなどに対応。また、日本語教室等の情報提供なども行う。</p> <p>(1) 開設日時 火曜日から金曜日までの国際交流センター開館日 午前9時30分～午後6時まで</p> <p>(2) 場所 国際交流センター窓口</p> <p>2 専門相談</p> <p>在住外国人に対して、家族の呼び寄せや婚姻、法律、在留資格等に関する相談に対応。山形県行政書士会会員の方々の協力を得ながら実施。</p> <p>(1) 開設日時 第1、3水曜日 午前11時から午後3時まで</p> <p>(2) 場所 国際交流センター内民間団体活動室</p> <p>※1、2とも</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対応言語 英語、韓国語、中国語は随時。 ベトナム語、タイ語、タガログ語、ポルトガル語、インドネシア語は要予約。</li> <li>・相談料 無料</li> </ul>																							
	<p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(2)-④</li> </ul>																								

## (5) スポーツツーリズムの推進

大会やスポーツイベントを活用し、交流人口を拡大することで、山形市の競技スポーツの推進のみならず、文化・経済の振興や国際交流、地場製品の発信等につなげていきます。

### ① 大型スポーツ施設の整備

### ② スポーツイベントによる交流拡大

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 山形まるごとマラソン大会開催事業 (スポーツ振興課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	11,354千円	33,354千円
	指標名	山形まるごとマラソン大会及び関連イベント参加者数	
	目標値	6,000人	
	実績値	1,209人	3,614人
	<b>【事業内容】</b>		
コロナ禍において、日本陸上競技連盟が定める「ロードレース開催についてのガイドランス」や他大会の開催状況を鑑み、保健所や関係機関と協議の上、市長、市陸上競技協会会長、市スポーツ協会会長で実施判断を行い、規模を縮小し3年ぶりに実走形式による大会を開催した。			
大会概要			
開催日 令和4年10月2日(日)			
コース 山形市総合スポーツセンターをスタート・ゴールとした市街地コース			
参加者 ハーフマラソン 2,882名			
3km 732名			
計 3,614名			
<b>【主要】</b> 女子スキージャンプワールドカップ蔵王大会開催事業 (スポーツ振興課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	26,114千円	77,559千円
	指標名	大会観戦者数	
	目標値	10,000人	
	実績値	中止	3,800人
	<b>【事業内容】</b>		
国際スキー連盟(FIS)や全日本スキー連盟(SAJ)と開催に向けた協議を行い、また、保健所、関係機関の協力を得て各種感染対策を準備し、3年振りとなるワールドカップを開催した。			
1 日程 令和5年1月13日～15日 3日間			
2 会場 アリオンテック蔵王シャンツェ			
3 参加選手・コーチ 12か国98名			
(内 選手55名 ※日本選手12名)			
4 観客数 13日(個人戦第1戦)1,000人 14日(団体戦)1,400人			
15日(個人戦第2戦)1,400人 延べ3,800人			

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】 プロスポーツ連携支援事業 (スポーツ振興課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	19,174千円	18,605千円
	指標名	スポーツイベントの実施回数	
	目標値	1件	
	実績値	2件	1件
	【事業内容】		
<p>1 プロスポーツチームの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モンテディオ山形 市町村応援デー（7月23日）の実施 リボンマグネット募金による支援活動 応援パネル、横断幕の作成及び掲示</li> <li>・東北楽天ゴールデンイーグルス 支援協議会の設立と応援パートナーの募集 街なかフラッグ及び横断幕の作成及び掲示（市内商店街及び駅構内、市中央駐車場壁面）</li> <li>・パスラボ山形ワイヴァンズ 公式戦開催に対する支援</li> </ul> <p>2 その他の連携支援</p> <p>第15回山形市民スポーツフェスタにおいてスポーツ教室を実施し、さらに東北楽天ゴールデンイーグルス、モンテディオ山形、パスラボ山形ワイヴァンズと連携して在宅参加型プログラムの動画を公開した。</p>			
<p>【主要】 サマージャンプ大会 開催事業 (スポーツ振興課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	-千円	67,760千円
	指標名	観客数	
	目標値	-人	1,000人
	実績値	-人	2,100人
	【事業内容】		
<p>1 将来にわたり世界の第一線で活躍できる次世代の選手育成を目指し、更にこれまでの冬の女子スキージャンプワールドカップ大会に加え、夏の大会を多くの方々からご協力をいただき開催することにより、蔵王の賑わい創出と夏の新たなスポーツ文化、日本におけるスキージャンプの発展普及に貢献することを目的として開催した。(執行額 6,600千円)</p> <p>(1) 日程 令和4年8月19日(金)・20日(土)</p> <p>(2) 会場 アリオンテック蔵王シャンツェ</p> <p>(3) 競技種目 スペシャルジャンプ ノーマルヒル HS102</p> <p>(4) 参加選手数 男子 成年44名 少年38名 計82名、女子31名</p> <p>(5) 観客数 2,100名</p>			

事業名	事業内容とその成果							
	2 サマージャンプ大会開催に向け、風向風速発信機（ウィンドファクター）やビデオ判定カメラ等の設備を新たに整備し、着地斜面部のライン表示の変更を行った。（執行額 61,160千円） (1) リザルトシステム等整備委託 59,400千円 (2) ライン変更業務委託 1,760千円							
<b>【関連】</b> 蔵王ジャンプ台スロープカー整備事業 (スポーツ振興課)	<b>【執行額】</b> <table border="1" data-bbox="448 510 1410 595"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 510 587 555"></th> <th data-bbox="587 510 999 555">3年度</th> <th data-bbox="999 510 1410 555">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 555 587 595">執行額</td> <td data-bbox="587 555 999 595">-千円</td> <td data-bbox="999 555 1410 595">107,009千円</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> 女子スキージャンプワールドカップ等の大会における選手移動や物資の運搬等に使用されるスロープカーについて経年劣化していることから更新し車両を増設した。また、搭乗定員も増加することから観光資源としての活用を検討した。 1 実施設計 20,999千円 2 改修工事 86,010千円（令和4～5年度 215,028千円）			3年度	4年度	執行額	-千円	107,009千円
	3年度	4年度						
執行額	-千円	107,009千円						

## 7 都市の活動を支える基盤整備

### (1) 都市の活力向上を図るまちづくり

社会経済情勢の変化や山形市全体のまちづくりの方向性を踏まえながら、各地域が持つ特徴や課題等に対応した取組の推進が必要です。

平成29年度（2017年度）の山形広域都市圏パーソントリップ調査\*では、市民の自家用車による移動の依存度が非常に高い状況ですが、今後も高齢化が急速に進展すると推測される中、誰もが快適に暮らすためには、公共交通の利便性を向上させながら、地域特性に応じた都市機能の集積や将来的に人口密度を維持できる誘導区域の設定など、効率的で持続的発展が可能な都市経営を行っていく必要があります。

また、山形五堰や山寺といった歴史・文化的資源や、蔵王などの自然的資源が一体となって山形市らしい景観を形成しています。魅力的な景観は、地域活力の向上や観光地としての魅力を高めるだけでなく、風趣ある生活環境の形成にも大きく影響することから、より質の高い生活空間を形成していくためにも、地域資源の魅力に磨きをかけ良好な景観形成を推進していく必要があります。

\*パーソントリップ調査…ある1日を対象に「どのような人が」「いつ」「どのような目的で」「どこからどこへ」「どのような交通手段で」移動しているかを調べる調査で、都市計画や交通計画などこれからのまちづくりに役立てていくもの。

#### ① 魅力ある都市空間の形成

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 都市計画マスタープラン見直し事業 (まちづくり政策課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	13千円	1,355千円
	指標名	都市計画マスタープラン地域別構想策定地区数（累計）	
	目標値	25地区	
	実績値	25地区	25地区
	<b>【事業内容】</b>		
	1 山形市都市計画マスタープラン策定経過		
	平成29年3月	全体構想・分野別構想策定	
	平成30年7月	地域別構想策定 金井、楯山、高瀬、南沼原、山寺地区	
	平成30年11月	地域別構想策定 鈴川、樺沢地区	
	令和元年6月	地域別構想策定 千歳、飯塚、出羽、東沢、明治、村木沢地区	
	令和2年11月	地域別構想策定 滝山、大郷、大曾根、蔵王、西山形、本沢地区	
	令和2年12月	地域別構想策定 南山形地区	
	令和3年3月	地域別構想策定 都心地区（東西南北中央）	

事業名	事業内容とその成果															
	<p>2 山形市都市計画道路見直し業務</p> <p>都市計画道路は、都市計画運用指針の中で、計画決定されてから完成まで概ね20年を目標としているが、市内には目標年数を超えている都市計画道路が41路線あり、市民に大きな影響を与えていることから、都市計画決定されている全路線の必要性を再度検証し、新たな都市計画道路網への見直し業務を実施する。</p> <p>令和4年度は、平成28年度に策定した「山形市都市計画道路見直し計画」に位置づけられた見直しの対象となる路線のうち、都市計画決定に至っていない路線について、見直しに向けた課題の整理を行った。</p>															
<p>【主要】 立地適正化計画策定事業 (まちづくり政策課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 636 1410 851"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>46千円</td> <td>239千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形市立地適正化計画における居住誘導区域の人口密度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">53.8人/ha</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>53.9人/ha (R4.1.1)</td> <td>53.5人/ha (R5.1.1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>平成29年3月に策定した「山形市都市計画マスタープラン」で目指す将来都市構造『拠点ネットワーク型集積都市』を実現するため、都市機能（医療、福祉、商業等）と居住機能の誘導、公共交通の充実などの具体的な方向性を定める「山形市立地適正化計画」の策定を行う。</p> <p>令和4年度は、令和3年7月に公表した計画に基づき、一定の要件を満たす開発行為等に課される届出の受理を行った。</p> <p>届出受理件数 令和3年度 49件（うち市街化調整区域22件） 令和4年度 42件（うち市街化調整区域13件）</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創造都市の推進 4-(1)-①</li> <li>・都市の活動を支える基盤整備 7-(5)-②</li> </ul>		3年度	4年度	執行額	46千円	239千円	指標名	山形市立地適正化計画における居住誘導区域の人口密度		目標値	53.8人/ha		実績値	53.9人/ha (R4.1.1)	53.5人/ha (R5.1.1)
	3年度	4年度														
執行額	46千円	239千円														
指標名	山形市立地適正化計画における居住誘導区域の人口密度															
目標値	53.8人/ha															
実績値	53.9人/ha (R4.1.1)	53.5人/ha (R5.1.1)														
<p>【主要】 四日町山家町線沿線エリア（鈴川地区） 居住環境向上事業 (まちづくり政策課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1615 1410 1700"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>3,245千円</td> <td>5,258千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>都市基盤施設の整備が進んでいない鈴川地区南側エリア（双月地区や印役地区など）の居住環境向上と「都市計画マスタープラン地域別構想 鈴川地区」に記載された方針の実現に向け、「都市計画道路四日町山家町線」の街路事業と一体となった沿道周辺のまちづくりについて調査・検討を行う。令和4年度は、四日町山家町線沿線のまちづくり基本構想を行い、整備手法を検討した。</p>		3年度	4年度	執行額	3,245千円	5,258千円									
	3年度	4年度														
執行額	3,245千円	5,258千円														

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 粹七エリア整備事業 (まちづくり政策課)	【執行額】		
		3年度	4年度
	執行額	135,242千円	82,892千円
	【事業内容】		
<p>七日町地区には、歴史的建造物である料亭や歴史的観光資源の御殿塚があることから、街路事業に併せた街区整備を実施して、地域資源を活用する広場や小径の整備を行い、街なかの回遊性の向上や賑わいの創出を図る。また、画地の形成や再配置によって土地の利活用を促進して、商業活動を活性化する。令和4年度は、街区整備事業の基本設計及び換地設計を実施した。</p>			
【他の重点政策等における位置づけ】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康の保持・増進 1-(2)-①</li> <li>・創造都市の推進 4-(1)-①</li> <li>・地域経済の活性化 5-(1)-②</li> </ul>			

## ② 景観形成の推進

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 山寺地区景観形成 (無電柱化)事業 (道路維持課)	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	19,187千円	16,752千円
	指標名	山寺地区の電線地中化整備率(整備延長(m)/計画延長(m))	
	目標値	-%	16.9%
	実績値	-%	8.2%
【事業内容】			
<p>1 無電柱化に係る工事(執行額 13,749千円) 市道山寺停車場線の電線共同溝敷設工事及び舗装工事を実施した。</p> <p>2 無電柱化に係る委託(執行額 2,705千円) 電線地中化に伴う用地買収のための調査や測量等を実施した。</p> <p>3 無電柱化に係る用地買収(執行額 298千円) 地上機器を設置するための用地買収を実施した。</p>			
【主要】 さくら並木更新事業 (道路維持課)	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	3,445千円	3,239千円
	指標名	更新本数(累計)(令和6年度まで30本更新)	
	目標値	12本	18本
実績値	12本	18本	



事業名	事業内容とその成果																	
	<p><b>【事業内容】</b>  さくら並木更新工事（執行額 3,239千円）  市道馬見ヶ崎線のさくら並木を保存するため、「さくら並木更新事業計画」に基づき、樹木の更新工事を行った。</p>																	
<p><b>【主要】</b>  景観重点地区景観形成推進事業  （まちなみデザイン課）</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 465 1410 680"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>16,291千円</td> <td>58,058千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">景観重点地区指定地区数（累計）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2地区</td> <td>3地区</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2地区</td> <td>2地区</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b>  観光地などの特徴ある景観を持ち、重点的に景観まちづくりを推進する必要があると認められた地区を「景観重点地区」に指定し、歴史や文化、にぎわいの感じられる魅力ある景観まちづくりを進めている。令和2年度に指定した山寺地区及び蔵王温泉地区並びに、令和4年度以降に指定を目指す七日町御殿堰周辺地区及び山寺馬形地区（山寺地区に追加予定）について、住民主体の景観まちづくりの取組に対し、技術的・財政的な支援を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 景観重点地区景観形成事業費補助（執行額 48,070千円）  景観重点地区の景観形成を推進するため、国の交付金を活用した「景観重点地区景観形成事業費補助制度」を設け、地区独自の景観形成方針や基準に沿った建築物の改修等に係る経費について補助を行った。</li> <li>2 景観まちづくり事業費補助（執行額 54千円）  景観重点地区又は景観重点検討地区の景観まちづくり活動を支援するため、地区において行う景観まちづくりに係る経費について補助を行った。</li> <li>3 まちなみデザインアドバイザー派遣事業（執行額 512千円）  景観重点地区の指定に向けた検討や、景観重点地区指定後の景観まちづくり活動について、景観に関する専門的な知識を有する者を派遣し、必要とする意見や助言を求めた。</li> <li>4 景観重点地区啓発等事業（執行額 9,422千円）  景観形成方針や景観形成基準、屋外広告物の設置基準等について、地区住民や事業者等に広く周知・啓発又は検討するための、パンフレットやデザインガイドの作成等を行った。</li> </ol> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>  ・創造都市の推進 4-(1)-①  ・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</p>				3年度	4年度	執行額	16,291千円	58,058千円	指標名	景観重点地区指定地区数（累計）		目標値	2地区	3地区	実績値	2地区	2地区
	3年度	4年度																
執行額	16,291千円	58,058千円																
指標名	景観重点地区指定地区数（累計）																	
目標値	2地区	3地区																
実績値	2地区	2地区																

## (2) 誰もが快適に利用できる公共交通網の構築

公共交通は、地域住民の通勤・通学や通院、買い物等の日常的な移動手段のほか、観光客等の来訪者の移動手段としての役割も担う、市民生活や経済活動などを行う上での非常に重要な都市基盤となっています。

自動車の普及等により路線バス等の維持が困難となっている状況の中、高齢化の進展により自動車運転免許証の返納者も増加しており、誰もが快適に効率よく安心して移動できる、きめ細やかな公共交通網の充実が求められています。

鉄道・路線バスだけでなく、様々な移動手段を組み合わせた新たな移動サービスの提供など、地域住民はもちろんのこと、観光客等の来訪者等の多様なニーズにも対応できる環境整備が必要です。

### ① ニーズに対応した公共交通網の構築

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 山形市地域公共交通計画推進事業 (企画調整課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	34,035千円	78,239千円
	指標名	路線バス等の利用者に占める交通系ICカード利用者割合	
	目標値	50%	
	実績値	-	64.8%
	<b>【事業内容】</b>		
1 「山形市地域公共交通計画」の推進（執行額 388千円）			
<p>計画に位置づけられた取組を効率的に実施するため、各種関係機関との協議・調整、事業の評価検証を行った。併せて、連携中枢都市圏ビジョンを踏まえた広域的な公共交通ネットワークについても、ワーキンググループを開催し、関係市町と意見交換を行ったほか、市町が運行するコミュニティバス等の路線情報等のオープンデータ（GTF S-J P）の更新作業について、適切かつ効率的に行うため、連携事業として実施した。</p>			
2 モデル地区への新たな公共交通導入検討事業（執行額 3,947千円）			
<p>市内30地区の中から特に公共交通の必要性や緊急性が高い地区（金井地区、村木沢地区、滝山地区、楯山地区の4地区）を選定、地域の状況と地域住民のニーズに対応可能な移動手段を検討し、モデル事業として実証実験を実施するもの。</p>			
<p>令和4年度は、先行する金井地区及び村木沢地区において実証実験とその検証を行い、実験内容に係る課題の洗い出しを行った。また、滝山地区及び楯山地区においては事業の実施に向けた具体的な検討、関係機関との協議・調整等を行った。</p>			
3 コミュニティサイクル導入事業（執行額 48,375千円）			
<p>市民の日常利用や来訪者の観光利用など中心市街地を核とした移動環境の向上はもとより、脱炭素型のライフスタイルへの転換を図るためにコミュニティサイクルを導入するもの。</p>			
<p>令和4年度は、電動アシスト自転車を180台導入し、コミュニティサイクルのポートを市内40箇所に設置した。</p>			

事業名	事業内容とその成果
	<p>4 M a a S 導入事業（執行額 19,485千円）  鉄道や路線バス、コミュニティバス、タクシー等の複数の移動サービスを組み合わせ、アプリ等を用いて経路検索・予約・決済等を一括で行うことができるサービスであるM a a Sを導入するもの。  令和4年度は、やまがたM a a S「らくのる」のポータルサイトを開設し、路線バスとベニちゃんバス（コミュニティバス東部及び西部循環線）の共通1日乗車券（デジタルチケット）等の販売を開始した。</p> <p>5 交通結節点整備検討事業（執行額 6,044千円）  令和4年度は、交通結節点に必要な機能、整備優先度が高い候補地等について取りまとめた「交通結節点整備方針」を策定した。また、交通結節点整備方針において整備優先箇所を選定された候補地のうち周辺道路の整備やモデル事業の検討等、具体的な整理が行われている「楯山駅周辺」、「馬見ヶ崎・嶋エリア」、「イオンモール山形南付近」に係る「交通結節点整備基本構想」の策定に向けた検討を行った。</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康の保持・増進 1-(2)-①</li> <li>・地域経済の活性化 5-(1)-③</li> <li>・環境保全 8-(1)-①</li> <li>・広域連携の推進 B-(1)-①</li> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(1)-②</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対応事業</li> </ul>

② 生活交通の確保維持

事業名	事業内容とその成果				
<p>【主要】 公共交通運行事業 (企画調整課)</p>	【執行額と成果指標】				
	3年度		4年度		
	執行額	142,012千円		130,102千円	
	指標名	公共交通の利用者数(年間)			
	目標値	11,189千人			
	実績値	8,659千人		9,578千人	
	【事業内容】				
	1 山形市公共交通活性化協議会の開催(執行額 129千円)				
	「山形市地域公共交通計画」に基づく取組内容の協議のほか、地域公共交通確保維持事業に係る事業評価等を行うため開催した。構成員は交通事業者、行政関係、利用者代表、学識経験者など。				
	2 コミュニティバス東部及び西部循環線運行事業(執行額 50,145千円)				
人口密度の高さに対して、バスのサービス水準が低かった市街地の東部及び西部エリアにおいてコミュニティバスを運行し、市民の生活交通の確保と公共交通の利用促進を図った。					
平成23年10月3日より西部循環線の運行を始め、その後、平成26年度より小型ノンステップバス2台の導入及び路線に付与した愛称「ベニちゃんバス〈西くるりん〉」の活用を開始した。					
平成29年7月3日からは「ベニちゃんバス〈東くるりん〉」との愛称で新たに東部循環線の運行を開始し、これに合わせて西部循環線の運行内容を見直し、廃止となった中心市街地100円循環バスの役割を東部及び西部循環線が引き継ぐことになった。					
・運行区間 山形駅前～(東部・西部エリア)～山形駅前～(中心市街地エリア)～山形駅前					
・運行便数 1日48便(東部循環線24便・西部循環線24便)					
・運行日 元旦を除く毎日					
・運行日数 364日					
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
東部循環線	利用者数	181,858人	213,997人	250,754人	
	1便あたり	20.8人	24.5人	28.7人	
西部循環線	利用者数	146,084人	158,162人	186,616人	
	1便あたり	16.7人	18.1人	21.4人	
計	利用者数	327,942人	372,159人	437,370人	
	1便あたり	18.8人	21.3人	25.0人	

事業名	事業内容とその成果														
	<p>3 コミュニティバス高瀬線運行事業（執行額 3,228千円）</p> <p>路線バスが廃止になった高瀬地区において、通学児童生徒をはじめとする住民の生活交通を確保するため、コミュニティバス高瀬線を運行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行区間 高沢～山形駅</li> <li>・運行便数 1日5便（上り2便、循環型3便）（始発の上りは高楯中学校前まで）</li> <li>・運行日 月曜日～金曜日</li> <li>・運行日数 243日</li> </ul> <p>※運行に地域住民や利用者の声を反映させるため、学校や地域の代表者で組織する協議会との懇談を実施した。</p>														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>3,550人</td> <td>3,440人</td> <td>3,059人</td> </tr> <tr> <td>1便あたり</td> <td>3.0人</td> <td>2.9人</td> <td>2.6人</td> </tr> </tbody> </table>				令和2年度	令和3年度	令和4年度	利用者数	3,550人	3,440人	3,059人	1便あたり	3.0人	2.9人	2.6人
		令和2年度	令和3年度	令和4年度											
	利用者数	3,550人	3,440人	3,059人											
	1便あたり	3.0人	2.9人	2.6人											
	<p>4 地域交流バス南部線運行事業（執行額 982千円）</p> <p>路線バスが廃止になりバス空白地域となった市内南部地域において、住民の生活交通を確保するため、地域交流バス南部線を運行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行区間 農業試験場前（村木沢地区）～山形市役所前 ※本沢地区、南山形地区を經由</li> <li>・運行便数 2往復4便</li> <li>・運行日 火曜日</li> <li>・運行日数 49日</li> </ul>														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>477人</td> <td>414人</td> <td>369人</td> </tr> <tr> <td>1便あたり</td> <td>2.5人</td> <td>2.1人</td> <td>1.9人</td> </tr> </tbody> </table>				令和2年度	令和3年度	令和4年度	利用者数	477人	414人	369人	1便あたり	2.5人	2.1人	1.9人
		令和2年度	令和3年度	令和4年度											
	利用者数	477人	414人	369人											
	1便あたり	2.5人	2.1人	1.9人											
<p>5 自主運行支援事業（執行額 4,918千円）</p> <p>明治・大郷地区において、自主運行している予約制乗合タクシー「スマイルグリーン号」に支援を行った。平成28年10月24日からは中山町に運行区域を拡大するとともに、運行日及び運行便数も拡充している。事業主体である大郷明治交通サービス運営協議会では、積極的に利用促進に取り組み、地域の重要な生活交通手段となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体 大郷明治交通サービス運営協議会</li> <li>・事業内容 予約制乗合タクシー「スマイルグリーン号」の運行</li> <li>・運行区間 中山町～明治・大郷地区～漆山、馬見ヶ崎・嶋経由～山形駅</li> <li>・運行日 月曜日・水曜日・金曜日</li> <li>・運行便数 全日7便</li> <li>・運行日数 145日</li> </ul>															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>1,948人</td> <td>1,737人</td> <td>1,943人</td> </tr> <tr> <td>1便あたり</td> <td>2.9人</td> <td>2.6人</td> <td>3.0人</td> </tr> </tbody> </table>				令和2年度	令和3年度	令和4年度	利用者数	1,948人	1,737人	1,943人	1便あたり	2.9人	2.6人	3.0人	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度												
利用者数	1,948人	1,737人	1,943人												
1便あたり	2.9人	2.6人	3.0人												

7-(2)

事業名	事業内容とその成果																										
	<p data-bbox="448 210 1102 241">6 生活バス路線維持費補助金（執行額 70,700千円）</p> <p data-bbox="472 253 1417 454">山形市内を運行するバス路線のうち、赤字となっている生活バス路線について、通勤・通学、通院等に利用する市民の生活の足を確保・維持するため、国庫補助対象外となっている24系統を対象として、山形市バス路線維持費補助金交付要綱に基づき補助金を交付した。現在、山形市を運行するバス路線は51路線となっている。</p> <table border="1" data-bbox="448 465 1409 1032"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="448 465 1409 510">補助対象系統名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 510 927 555">山形～荻の窪</td> <td data-bbox="927 510 1409 555">山形駅前～大学病院口</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 555 927 600">山形～すげさわの丘</td> <td data-bbox="927 555 1409 600">山形市役所～長谷堂</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 600 927 645">山交ビル～（志村）～あけぼの</td> <td data-bbox="927 600 1409 645">山形～（松栄）～すげさわの丘</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 645 927 689">山形駅西口～みはらしの丘</td> <td data-bbox="927 645 1409 689">山交ビル～山寺</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 689 927 734">山交ビル～関沢</td> <td data-bbox="927 689 1409 734">山交ビル～新山</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 734 927 779">山交ビル～（桧町・嶋）～山形病院</td> <td data-bbox="927 734 1409 779">山交ビル～（県庁）～関沢</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 779 927 824">山形市役所～（末広町）～野草園</td> <td data-bbox="927 779 1409 824">山交ビル～唐松観音</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 824 927 869">山形市役所～（末広町）～芸工大</td> <td data-bbox="927 824 1409 869">山形市役所前～（末広町）～西藏王</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 869 927 913">山交ビル～（西田・瀬波）～山形病院</td> <td data-bbox="927 869 1409 913">山形市役所～（下樫沢）～西原団地</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 913 927 958">山形～（飯塚）～下原</td> <td data-bbox="927 913 1409 958">山形～蔵王温泉</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 958 927 1003">山形～（飯塚）～替所</td> <td data-bbox="927 958 1409 1003">山交ビル～（水源地）～県庁前</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1003 927 1032">山形市役所～（西原）～山辺</td> <td data-bbox="927 1003 1409 1032">山形駅～（松見町）～ヒルズサンピア</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="448 1070 890 1102">【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul data-bbox="448 1113 852 1189" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="448 1113 852 1144">・地域経済の活性化 5-(1)-③</li> <li data-bbox="448 1155 852 1189">・広域連携の推進 B-(1)-①</li> </ul>	補助対象系統名		山形～荻の窪	山形駅前～大学病院口	山形～すげさわの丘	山形市役所～長谷堂	山交ビル～（志村）～あけぼの	山形～（松栄）～すげさわの丘	山形駅西口～みはらしの丘	山交ビル～山寺	山交ビル～関沢	山交ビル～新山	山交ビル～（桧町・嶋）～山形病院	山交ビル～（県庁）～関沢	山形市役所～（末広町）～野草園	山交ビル～唐松観音	山形市役所～（末広町）～芸工大	山形市役所前～（末広町）～西藏王	山交ビル～（西田・瀬波）～山形病院	山形市役所～（下樫沢）～西原団地	山形～（飯塚）～下原	山形～蔵王温泉	山形～（飯塚）～替所	山交ビル～（水源地）～県庁前	山形市役所～（西原）～山辺	山形駅～（松見町）～ヒルズサンピア
補助対象系統名																											
山形～荻の窪	山形駅前～大学病院口																										
山形～すげさわの丘	山形市役所～長谷堂																										
山交ビル～（志村）～あけぼの	山形～（松栄）～すげさわの丘																										
山形駅西口～みはらしの丘	山交ビル～山寺																										
山交ビル～関沢	山交ビル～新山																										
山交ビル～（桧町・嶋）～山形病院	山交ビル～（県庁）～関沢																										
山形市役所～（末広町）～野草園	山交ビル～唐松観音																										
山形市役所～（末広町）～芸工大	山形市役所前～（末広町）～西藏王																										
山交ビル～（西田・瀬波）～山形病院	山形市役所～（下樫沢）～西原団地																										
山形～（飯塚）～下原	山形～蔵王温泉																										
山形～（飯塚）～替所	山交ビル～（水源地）～県庁前																										
山形市役所～（西原）～山辺	山形駅～（松見町）～ヒルズサンピア																										

・高齢者移動支援サービス検討事業 3-(2)-①に掲載

### (3) 利便性を高める道路網の整備

東北中央自動車道の南陽高島インターチェンジから山形上山インターチェンジまでの区間の開通に伴い、山形市への交通量が増加するなど、人と物の流れが大きく変化しています。このような状況を踏まえ、東北中央自動車道利活用の推進や新たな都市基盤の整備を図ることにより、雇用の創出や交流人口の拡大等を図り地域経済を活性化させていく必要があります。

現在、市内では交通渋滞が発生している道路や車道と歩道が分離されていない道路、幅の狭い道路など、安全や快適な通行に支障をきたしている道路がみられます。道路整備や改良等により安全で利便性の高い道路ネットワークを構築していく必要があります。

#### ① 東北中央自動車道を活用した地域経済の活性化

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> スマートインターチェンジ整備事業 (まちづくり政策課)	<b>【執行額】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	189,534千円	109,445千円
	<b>【事業内容】</b>		
	山形中央自動車道の山形パーキングエリアにスマートインターチェンジを設置するため、山形市とNEXCO東日本の協定に基づき、NEXCO東日本にて道路盛土工事及び側道整備を行った。併せて、本市にてスマートインターチェンジと接続する市道西部工業団地村木沢線の車道拡幅工事を実施した。		
<b>【主要】</b> パーキングエリア利活用事業 (まちづくり政策課)	<b>【執行額】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	6,444千円	10千円
	<b>【事業内容】</b>		
	東北中央自動車道に設置された山形パーキングエリアについて、隣接する西公園で導入予定のPark-PFI等と同調して利活用し、山形市の魅力発信と地域活性化を図る。令和4年度は、山形パーキングエリアと接続するために各関係機関との協議資料を整理した。		

・ Park-PFI 導入事業 7-(4)-②に掲載

② 安全で利便性の高い道路ネットワークの構築

事業名	事業内容とその成果										
【主要】 街路事業 (まちづくり政策課)	【執行額と成果指標】										
		3年度					4年度				
	執行額	1,927,907千円					1,347,946千円				
	指標名	都市計画道路整備率(%) (概成済を含む) 目標達成年度令和6年度									
	実績値	77.9%					78.9%				
	【事業内容】										
	1 都市計画道路網の整備を促進し、都市交通の円滑化と、安全な歩行空間の確保を図る。令和4年度は、継続事業を重点に下記の路線を整備した。										
路線名 (事業名)	事業概要(主なもの)								全体	進捗率	
	公 共				単 独						
	工事	用地購入	補償	その他	工事	用地購入	補償	その他			
四日町山家町線 (六日町工区)	道路改良 工事				道路改良 工事				L = 339m W = 20m	99%	
十日町双葉町線ほか1路線 (十日町工区)	道路改良 工事	242㎡	1件	物件調査	道路改良 工事			共同溝 工事委託	L = 274m W = 30m	70%	
諏訪町七日町線ほか1路線 (建昌寺前工区)		100㎡	19件	物件調査	用地 管理工事			電柱 移転	L = 249m W = 19m	20%	
旅籠町八日町線(本町工区) 周辺道路整備事業	道路改良 工事	57㎡	2件		道路改良 工事				L = 167m W = 6m	93%	
	2 県が実施した都市計画街路事業の一部について地方財政法第27条の規定に基づき下記のとおり負担した。										
路線名	区分	事業費	負担対象事業費	市負担額	区分	事業費	負担対象事業費	市負担額			
旅籠町八日町線 (本町工区)	公共	160,000千円	72,000千円	7,200千円	単独	420千円	409千円	41千円			
四日町山家町線	〃				〃	8,540千円	8,312千円	831千円			
東原村木沢線 (木の実町工区)	〃	310,000千円	139,500千円	13,950千円	〃	1,440千円	1,402千円	140千円			
				計		480,400千円	221,623千円	22,162千円			
					計画延長※	改良済※					
						延長	整備率				
					D I D (人口集中) 区域	116.62km	95.83km	82.2%			
					市街化区域 (D I D 区域外)	25.37km	23.78km	93.7%			
					市街化調整区域	90.03km	44.20km	49.1%			
					計	232.02km	163.81km	70.6%			
					令和5年3月31日現在						
					※計画延長……都市計画決定された道路延長						
					改良済……道路用地が計画幅員どおりに確保されており、一般の用に供している道路及び事業中の区間については、事業決定区間の全体事業費に対する当該年度末までの事業費の割合から算出したもの。						



事業名	事業内容とその成果				
<b>【主要】</b> 道路・橋りょう新設改良事業 (道路整備課) (道路維持課)	<b>【執行額と成果指標】</b>				
		3年度		4年度	
	執行額	993,569千円		991,576千円	
	指標名	計画期間内の道路・橋りょう新設改良延長(累計)			
	目標値	2,000m		3,000m	
	実績値	2,230m		3,740m	
	<b>【事業内容】</b>				
	1 道路・橋りょう新設改良事業(道路整備課)(執行額 953,535千円) 安心・安全な市民生活と魅力あるまちづくりを支援し、機能的な都市活動を支えるため、対象14路線について、調査・設計・用地買収・改良工事等を実施した。 令和4年度はその内、上野南線、西藏王展望広場線の2路線の整備が完了した。				
	路線名	工事等の概要			
		工事	用地購入	補償	その他
上野南線	L=1,200m、W=6.0(11.0)m				
西藏王展望広場線	L=310m、W=5.0(8.0)m				
中野南線	橋りょう下部工、落橋			電柱移設補償、道路詳細設計	
楯山停車場立谷川線	橋りょう上部工(R4~R5) 道路排水樋門工			樋門設計	
鈴川青野線 (青野工区)	L=100m、W=10.5m				
村木沢反田線	橋りょう下部工	13件	4件	用地測量	
上樫沢沼木明神前線	L=100m、W=13.5m	7件	4件		
堰神線	道路消雪工事			高欄整備	
その他6路線					
2 山形県施工河川整備事業市道附帯工事負担金事業(道路維持課) (執行額 38,041千円) (1) 山形県施工須川河川整備補助事業に伴う附帯工事(市道飯塚橋悪戸堤防線付替及び市道橋3036-1橋架替工事) (執行額 18,945千円) (2) 山形県施工野呂川河川改修事業に伴う附帯工事(市道早乙女穂積線取付及び市道橋B2462-2橋架替工事) (執行額 19,096千円)					

#### (4) 魅力ある公園の整備

都市公園は、良好な都市環境を形成し、憩い、レクリエーション、コミュニティ活動の場のために、災害発生時には地域住民の一時避難場所としての活用など防災機能としての役割も担っています。近年、全国的に自然災害等が多く発生していることから、山形市においてもそのような役割を持った都市公園の整備が求められています。

また、少子高齢化の進展やインバウンドの増加などにより、公園に求められる機能も多様化しています。従来の公園が持つ機能や公共性を確保しながら地域の状況等も踏まえ、新しい視点を取り入れるなど、より魅力のある公園整備を進めていく必要があります。

##### ① 憩いの場・防災拠点としての都市公園の整備

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> あかねヶ丘公園再整備事業 (公園緑地課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	10,054千円	5,555千円
	指標名	整備面積 約20,000㎡	
	目標値	487㎡	80㎡
	実績値	487㎡	80㎡
	<b>【事業内容】</b>		
山形商業高校の校舎改築工事に伴い、隣接する「あかねヶ丘公園」を安全・安心な公園として、また時代の変化や地域のニーズを捉えた公園として再整備を行う。 高校敷地が隣接しているため、校舎改築工事の進捗に合わせて公園の擁壁工事(重力式)を行った。			
<b>【主要】</b> 西部工業団地公園再編事業 (公園緑地課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	204,474千円	162,164千円
	指標名	整備面積	
	目標値	約5.0ha	
	実績値	- ha	- ha
	指標名	一人当たりの都市公園面積	
	目標値	16.32㎡/人	
	実績値	16.16㎡/人	16.20㎡/人
	指標名	避難所となる都市公園の想定収容人数	
	目標値	360人	- 人
	実績値	360人	- 人
	<b>【事業内容】</b>		
健康医療先進都市の実現に向けて「たかき公園」、「とがみ西公園」及び「鋳物町運動広場」を集約し、市民ニーズを踏まえた、より質の高い公園として再編整備を行う。ソフトボール場や多目的広場などの施設を整備するため、次の事業を実施した。			

事業名	事業内容とその成果																						
	1 用地購入（執行額 112,554千円） 事業用地取得（2カ年計画の2年目） 2 工事（執行額 49,610千円） (1) 盛土工事 (2) 水路移設工事																						
<b>【主要】</b> 霞城公園整備事業 （公園緑地課）	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" data-bbox="448 510 1409 725"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td></td> <td>145,963千円</td> <td>118,532千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td>整備面積</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>0.6ha</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>0.3ha</td> <td>0.3ha</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>史跡「山形城跡」の歴史・文化を活かした都市公園として復原整備を行う。市民が集う憩いの場であるとともに、市街地の中心的な観光資源として、観光誘致による中心市街地の賑わい創出と地域の活性化を図るため、次の事業を実施した。</p> <p>1 文化庁エリア（執行額 31,780千円）</p> <p>    (1) 本丸北堀土塁復原に係る発掘調査</p> <p>    (2) 本丸御殿広場整地工事</p> <p>2 国土交通省エリア（執行額 86,752千円）</p> <p>    (1) 野球場跡地及びソフトボール場跡地の発掘調査</p> <p>    (2) 二ノ丸土塁北部園路整備工事</p> <p>    (3) 二ノ丸土塁（肴町向櫓）石垣整備工事</p> <p>    (4) 野球場跡北側道路拡幅工事</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創造都市の推進 4-(1)-①</li> <li>・地域経済の活性化 5-(1)-②</li> </ul>					3年度	4年度	執行額		145,963千円	118,532千円	指標名	整備面積			目標値			0.6ha	実績値		0.3ha	0.3ha
		3年度	4年度																				
執行額		145,963千円	118,532千円																				
指標名	整備面積																						
目標値			0.6ha																				
実績値		0.3ha	0.3ha																				

事業名	事業内容とその成果																																			
<p><b>【主要】</b>            中心市街地活性化公園整備事業            (公園緑地課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 723"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,501千円</td> <td>1,001千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">中心市街地活性化基本計画内の都市公園の整備面積(累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">1.0ha</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>0.1ha</td> <td>0.1ha</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">一人当たりの都市公園面積</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">16.32㎡/人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>16.16㎡/人</td> <td>16.20㎡/人</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">避難所となる都市公園の想定収容人数(累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>360人</td> <td>-人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>360人</td> <td>-人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b>            山形市中心市街地活性化基本計画に位置付けられた区域内的の公園を、市街地の賑わい創出と利用者のニーズに応じた公園に再整備及び新設する。            第二公園再整備に係る公園施設の再配置検討を行った。</p> <p><b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>            ・創造都市の推進 4-(1)-①            ・地域経済の活性化 5-(1)-②</p>				3年度	4年度	執行額	1,501千円	1,001千円	指標名	中心市街地活性化基本計画内の都市公園の整備面積(累計)		目標値	1.0ha		実績値	0.1ha	0.1ha	指標名	一人当たりの都市公園面積		目標値	16.32㎡/人		実績値	16.16㎡/人	16.20㎡/人	指標名	避難所となる都市公園の想定収容人数(累計)		目標値	360人	-人	実績値	360人	-人
	3年度	4年度																																		
執行額	1,501千円	1,001千円																																		
指標名	中心市街地活性化基本計画内の都市公園の整備面積(累計)																																			
目標値	1.0ha																																			
実績値	0.1ha	0.1ha																																		
指標名	一人当たりの都市公園面積																																			
目標値	16.32㎡/人																																			
実績値	16.16㎡/人	16.20㎡/人																																		
指標名	避難所となる都市公園の想定収容人数(累計)																																			
目標値	360人	-人																																		
実績値	360人	-人																																		
<p><b>【関連】</b>            霞城公園プロジェクト推進事業            (公園緑地課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1193 1409 1406"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">最上義光歴史館への来館者数(人)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">-人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>6,842人</td> <td>19,529人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b>            政策提案チャレンジ事業(霞城公園プロジェクト)で採用された、ARを活用した御城印の作成を行う。            御城印は、通常版とARを活用したものの2種類を作成し、特別版のデザインは色鉛筆画家「音海はる」氏が作画する。            最上義光歴史館で令和5年10月1日より販売予定。            なお、早期着手が必要なため3月補正を行ったが、年度内の事業完了が困難であることから事業費全額を令和5年度に繰り越した。            (令和4年度→令和5年度繰越額 5,160千円)</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	-千円	指標名	最上義光歴史館への来館者数(人)		目標値	-人		実績値	6,842人	19,529人																		
	3年度	4年度																																		
執行額	-千円	-千円																																		
指標名	最上義光歴史館への来館者数(人)																																			
目標値	-人																																			
実績値	6,842人	19,529人																																		

② 都市公園の機能向上に向けた環境整備

事業名	事業内容とその成果																										
<p>【主要】 都市公園 Wi-Fi 環境整備事業 (公園緑地課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 297 1410 510"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,306千円</td> <td>1,001千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">Wi-Fi を設置する都市公園数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">5箇所</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2箇所</td> <td>3箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 都市公園の来訪者や市民の利便性を図るため、観光・防災・街づくりに欠かせない Wi-Fi 環境整備を行う。 もみじ公園内に Wi-Fi 環境整備を行った。</p>				3年度	4年度	執行額	1,306千円	1,001千円	指標名	Wi-Fi を設置する都市公園数		目標値	5箇所		実績値	2箇所	3箇所									
	3年度	4年度																									
執行額	1,306千円	1,001千円																									
指標名	Wi-Fi を設置する都市公園数																										
目標値	5箇所																										
実績値	2箇所	3箇所																									
<p>【主要】 Park-PFI導入事業 (公園緑地課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 817 1410 1160"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>6,758千円</td> <td>32千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">Park-PFI 導入公園数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">2公園</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1公園</td> <td>1公園</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">西公園の利用者数(年間)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">310,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>283,551人</td> <td>257,347人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 駅前公園において、Park-PFI 導入事業公募設置等指針の策定、及び事業者の公募を行った。 また都市公園の暫定利用を希望する事業者の提案を募集するトライアル・サウンディングを行った。 対象公園 ①西公園 ②嶋遺跡公園 ③若宮公園 ④西成沢公園 ⑤第二公園 ⑥霞城公園 ⑦南追手前広場公園</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・都市の活動を支える基盤整備 7-(3)-①</p>				3年度	4年度	執行額	6,758千円	32千円	指標名	Park-PFI 導入公園数		目標値	2公園		実績値	1公園	1公園	指標名	西公園の利用者数(年間)		目標値	310,000人		実績値	283,551人	257,347人
	3年度	4年度																									
執行額	6,758千円	32千円																									
指標名	Park-PFI 導入公園数																										
目標値	2公園																										
実績値	1公園	1公園																									
指標名	西公園の利用者数(年間)																										
目標値	310,000人																										
実績値	283,551人	257,347人																									

## (5) 健康で快適な住環境の整備

国（総務省統計局）が実施している住宅・土地統計調査の推計値によると、売却や賃貸、別荘等の二次的住宅を除いた、利用目的が明らかでない一戸建住宅の空き家は、平成25年（2013年）調査では3,530戸でしたが、平成30年（2018年）調査では4,400戸になっています。少子高齢化の進展により今後も空き家は増加していくものと推測され、空き家の状況に応じた様々な対策を講ずることが必要です。

高齢化の進展などの社会情勢の変化に対応するため、住宅の改修や新築の際には住宅のバリアフリー化や体・環境への負荷が少ない住宅にするなど居住環境の質の向上を図っていく必要があります。

近年では、価値観の多様化により郊外部で広い居住空間を求める市民がいる一方で、今後利便性の高いまちなかへの居住ニーズも更に高くなると想定されることから、まちなかへの居住推進も図っていく必要があります。

### ① 暮らしやすい住環境の整備

事業名	事業内容とその成果				
<b>【主要】</b> 住宅セーフティネット事業 (管理住宅課)	<b>【執行額と成果指標】</b>				
		3年度		4年度	
	執行額	-千円		-千円	
	指標名	空き家等を改修し住宅確保要配慮者専用住宅を供給する戸数			
	目標値	1戸			
	実績値	-戸		-戸	
	<b>【事業内容】</b>				
都市計画法に規定する市街化区域内に所在する空き家をリノベーションし、住宅確保要配慮者専用賃貸住宅の供給促進を図る。山形市は、国及び県の住宅セーフティネット制度を活用し、住宅改修に係る経費の補助を行う。					
<b>【主要】</b> 空き家等対策推進事業 (管理住宅課)	<b>【執行額と成果指標】</b>				
		3年度		4年度	
	執行額	3,799千円		6,094千円	
	指標名	空き家バンク登録物件数			
	目標値	40件		45件	
	実績値	40件		52件	
	指標名	情報提供があった空き家が問題解決に至った割合			
	目標値	40%			
	実績値	57%		73%	
	指標名	各年度の老朽危険空き家除却補助事業の実施件数			
	目標値	5件			
実績値	2件		2件		

事業名	事業内容とその成果							
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 空き家バンク事業 山形市内の空き家住宅の情報を移住希望者などに紹介し、空き家住宅の利用促進を図る制度。売却又は賃貸を希望する空き家住宅所有者から提供される情報をホームページなどで公開している。</p> <p>2 老朽危険空き家除却補助事業 山形市内の不良住宅に該当する危険な空き家を所有者等が解体する場合に補助を行う事業。毎年6月に山形市報やホームページ上で公募している。</p>							
<p><b>【主要】</b> 住生活基本計画策定事業 (管理住宅課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 638 1409 723"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 638 587 678"></th> <th data-bbox="587 638 999 678">3年度</th> <th data-bbox="999 638 1409 678">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 678 587 723">執行額</td> <td data-bbox="587 678 999 723">- 千円</td> <td data-bbox="999 678 1409 723">5,940千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 山形市住生活基本計画策定業務の委託事業 新型コロナウイルス感染症を契機とした「新たな日常」における生活様式や働き方への転換をはじめとする社会環境の大きな変化、人々の価値観の多様化に対応した豊かな住生活を実現するため、本市においても、進行している人口減少も踏まえた既存住宅中心の施策体系への転換と、ライフスタイル・ライフステージに合わせた住まいを選択できる「住宅循環システム」の構築を進めることが求められている。加えて、少子高齢化にも配慮した住宅政策と福祉政策の一体的対応によるセーフティネット機能の強化や、地域で多様な世代が支え合う地域共生社会の実現の必要性も高まっている。 このような状況を踏まえ、市民の住生活に関する安定確保及び向上を促進するとともに、安心して暮らせる社会を目指す上で、本市の特性に応じた総合的かつ計画的な住宅施策を推進するため、業務の効率性から専門の知識を有する業者へ策定業務を委託した。  令和5年3月 山形市住生活基本計画策定</p>			3年度	4年度	執行額	- 千円	5,940千円
	3年度	4年度						
執行額	- 千円	5,940千円						

事業名	事業内容とその成果										
<b>【主要】</b> 住宅リフォーム総合支援事業 (建築指導課)	<b>【執行額と成果指標】</b>										
		3年度	4年度								
	執行額	109,086千円	112,197千円								
	累計額	1,480,737千円	1,592,934千円								
	指標名	住宅リフォーム総合支援事業における補助件数（平成23年度からの累計）									
	目標値	7,675件									
	実績値	6,164件	6,712件								
		3年度	4年度								
	執行額	7,179千円	9,626千円								
	累計額	33,715千円	43,341千円								
	指標名	住宅リフォーム総合支援事業における移住世帯優先補助件数（平成27年度からの累計）と空き家バンク登録空き家優先補助件数（平成29年度からの累計）									
	目標値	117件									
	実績値	81件	120件								
	<b>【事業内容】</b>										
	市民が居住する住宅等を市内の施工業者を利用して、住宅リフォームを行う場合に以下の目的で補助を行った。										
1 市民の住環境の向上及び市内の住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化を図る。											
2 移住世帯等に補助額を加算することで、定住の促進を図る。											
3 空き家対策と融合した住まいづくりを推進する。											
<table border="0"> <tr> <td>令和4年度実績</td> <td></td> <td>令和4年度実績（優先補助）</td> </tr> <tr> <td>  県市補助</td> <td>203件 48,084千円</td> <td>  県市補助 20件 5,918千円</td> </tr> <tr> <td>  市補助</td> <td>345件 64,031千円</td> <td>  市補助 19件 3,708千円</td> </tr> </table>			令和4年度実績		令和4年度実績（優先補助）	県市補助	203件 48,084千円	県市補助 20件 5,918千円	市補助	345件 64,031千円	市補助 19件 3,708千円
令和4年度実績		令和4年度実績（優先補助）									
県市補助	203件 48,084千円	県市補助 20件 5,918千円									
市補助	345件 64,031千円	市補助 19件 3,708千円									
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>											
・健康の保持・増進 1-(2)-①											
・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(3)-①											

- ・省エネ健康促進住宅補助事業 8-(1)-①に掲載
- ・在宅介護支援住宅改修補助事業 3-(2)-②に掲載



② まちなか居住の推進

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】 地域大学との連携による学生の街なか居住推進事業 (管理住宅課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	4,046千円	34,074千円
	指標名	中心市街地における準学生寮の供給戸数	
	目標値	20戸	
	実績値	-戸	15戸
	【事業内容】		
	1 準学生寮供給促進事業費補助金（執行額 30,000千円）		
	<p>山形市及び山形大学、東北芸術工科大学、山形県、山形県住宅供給公社が連携し、山形市の中心市街地（山形市中心市街地活性化基本計画で規定している中心市街地活性化対策を必要とする区域内）に所在する空き家や空き店舗等をリノベーションし、学生専用賃貸住宅（準学生寮）を供給することにより、中心市街地の活性化を図る。令和元年度から実施している事業で、山形市は、準学生寮の供給を促進するため、国及び県の住宅セーフティネット制度を活用し、住宅供給等に係る経費の補助を行った。</p> <p>下記は令和4年度に改修した準学生寮の概要</p>		
	<p>(1) 住宅名：山形クラス「駅前大通り」                      (2) 住宅供給戸数：シェアハウス15戸                      (3) 補助対象工事等費用：59,883千円                      (4) 補助対象上限額（A）：45,000千円（一戸あたり3,000千円）                      (5) 補助金額（<math>A \times (2 / 3)</math>）：30,000千円                      (6) 供給開始：令和5年4月</p>		
2 家賃低廉化事業費補助金の交付（執行額 4,074千円）			
<p>準学生寮に、住宅確保要配慮者である収入の低い学生が円滑に入居できる環境を整備するため、当該準学生寮に係る家賃の低廉化を行う者に対し、補助金を交付した。</p> <p>令和4年度は23戸に対して家賃補助を行い、学生の街なか居住を推進した。</p> <p>令和3年度 23戸                      令和4年度 23戸</p>			
【他の重点政策等における位置づけ】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・創造都市の推進 4-(1)-①</li> <li>・地域経済の活性化 5-(1)-②</li> <li>・山形ブランドの浸透と交流の拡大 6-(3)-①</li> <li>・チャレンジできる環境の創出 A-(1)-①</li> <li>・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(6)-①</li> </ul>			

・立地適正化計画策定事業 7-(1)-①に掲載

## (6) 災害に強いまちづくり

近年、全国各地で大きな被害をもたらす自然災害が頻発していることから、想定される最大規模の災害等に備えた対策や計画、それらに基づく必要なインフラ等の整備が求められています。

近年の大雨や集中豪雨等により、河川の氾濫や市街地での浸水被害が発生していることから、これまで以上の降雨に対する対策が必要となっています。

冬期間でも安全で快適な生活を送れるよう、雪に強い道路環境が重要となっています。

市民の安全・安心の確保のため、救急需要の拡大や災害時等に対応可能な消防施設や設備、人材の育成など、より高い消防力の整備が求められています。

### ① 防災体制の強化

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 緊急時情報収集伝達 手段整備事業 (防災対策課)	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	12,394千円	12,024千円
	指標名	福祉避難所へのMCA無線配置数	
	目標値	49箇所	
	実績値	50箇所	50箇所
	指標名	防災情報メールマガジンへの登録者数	
	目標値	13,400人	15,600人
	実績値	7,297人	7,102人
	【事業内容】		
1 デジタル防災行政無線（移動系）の保守管理			
<p>一般電話が使用できない場合などの緊急時における防災拠点間の通信手段として平成26年度に整備したデジタル防災行政無線（移動系）について、有事に備え、機器等の保守管理を行うとともに、防災支部や市避難所の運営委員会等において通信訓練を行った。</p> <p>(1) 運用開始 平成27年1月30日</p> <p>(2) 設置箇所・台数</p> <p>ア 基地局 3箇所 (市庁舎、公設地方卸売市場、東消防署蔵王温泉出張所)</p> <p>イ 統制台 1台（防災対策課）</p> <p>ウ 移動局（無線機） 154台</p> <p>(ア) 半固定型 38台（防災支部、災害対策拠点施設）</p> <p>(イ) 携帯型 99台（市避難所、災害対応部署）</p> <p>(ウ) 車載型 17台（災害対応車両）</p>			
2 緊急時の情報収集伝達に資する手段の整備			
<p>電話等の通常の通信が途絶えた場合でも、避難状況に把握、要配慮者の受け入れや医療救護の要請を迅速かつ的確に実施するため、MCA無線を福祉避難所、孤立集落、医療救護関係機関に配備した。</p> <p>・MCA無線の配備65台（防災対策課2台、福祉避難所50台、山形市医師会、滝平、千手院、神尾、荻の窪、礪石、関沢、高沢、関係課4台、蔵王コミュニティセンター）</p>			

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 防災ラジオ配備事業 (防災対策課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 468"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>4,474千円</td> <td>1,862千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">防災ラジオ配付台数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>125台</td> <td>20台</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>111台</td> <td>-台</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 防災ラジオ放送業務委託（執行額 1,862千円） 緊急地震速報、噴火警報、土砂災害警戒情報、国民保護情報等の緊急情報発表時又は山形市が避難情報を発令した場合に、防災ラジオに対応する自動起動信号を発信し、緊急情報を放送する業務を委託した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>委託先 株式会社エフエム山形</li> <li>委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日</li> <li>委託業務の内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時の自動起動信号の発信及び緊急情報の放送</li> <li>・毎月1回試験放送の実施</li> </ul> </li> </ol>				3年度	4年度	執行額	4,474千円	1,862千円	指標名	防災ラジオ配付台数		目標値	125台	20台	実績値	111台	-台
	3年度	4年度																
執行額	4,474千円	1,862千円																
指標名	防災ラジオ配付台数																	
目標値	125台	20台																
実績値	111台	-台																
<p>【主要】 災害対策備蓄品整備事業 (防災対策課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1088 1409 1303"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>5,241千円</td> <td>5,116千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">食糧・生活実需品の備蓄品の整備率</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">100.0%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>100.0%</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 公助備蓄の推進（執行額 5,116千円）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>食糧及び生活実需品 自助備蓄を基本とするが、高齢者、障がい者及び乳幼児に配慮し、高齢者等用食糧と液体ミルク、毛布、非常用携帯トイレを備蓄する。消費期限があることから毎年度の購入量の平準化を図るため計画的に一定量を購入し、市避難所に分散配備する。 また、女性のニーズに配慮し、令和4年度から生理用品の備蓄を始めた。 (令和4年度～令和8年度で、目標数を備蓄予定)</li> <li>資器材 停電に対応するため、防災支部と市避難所に発電機、投光器などを平成24年度までに配備し、ガソリンの更新やメンテナンスを実施した。</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	5,241千円	5,116千円	指標名	食糧・生活実需品の備蓄品の整備率		目標値	100.0%		実績値	100.0%	93.6%
	3年度	4年度																
執行額	5,241千円	5,116千円																
指標名	食糧・生活実需品の備蓄品の整備率																	
目標値	100.0%																	
実績値	100.0%	93.6%																

事業名	事業内容とその成果																																			
	<p>3 防災倉庫の設置 災害時迅速に備蓄品を活用するため、防災支部と市避難所に防災倉庫を平成24年度までに設置した。(一部施設を除く)</p> <table border="1" data-bbox="448 338 1412 692"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>新規更新</th> <th>4年度購入数</th> <th>備蓄総計 (令和5年3月時点)</th> <th>目標数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者等用食糧※1</td> <td>更新</td> <td>8,410食</td> <td>39,630食</td> <td>36,000食</td> </tr> <tr> <td>液体ミルク</td> <td>更新</td> <td>432本</td> <td>432本</td> <td>432本</td> </tr> <tr> <td>非常用携帯トイレ</td> <td>更新</td> <td>5,400袋</td> <td>37,600袋</td> <td>37,600袋</td> </tr> <tr> <td>生理用品※2</td> <td>新規</td> <td>1,290枚</td> <td>1,290枚</td> <td>6,450枚</td> </tr> <tr> <td>発電機一式※3</td> <td></td> <td>-式</td> <td>94式</td> <td>94式</td> </tr> <tr> <td>防災倉庫</td> <td></td> <td>-棟</td> <td>92棟</td> <td>92棟</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 備蓄食料については、近年の食生活の向上と保存食の多様化や、品目等が画一的なものだけにならないようするということのほか、様々な意見などを踏まえ、品目を下記のとおりとしている。 アルファ化米(更新3,250食)、レトルト粥(更新2,160食)、バランス栄養食(更新2,400食)、備蓄用パン(更新600食)</p> <p>※2 生理用品の内訳は、昼用:840枚、夜用:450枚</p> <p>※3 発電機一式の内容は、発電機、照明器具、ガソリン携行缶、電気ドラム</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・健康の保持・増進 1-(2)-②</p>	品目	新規更新	4年度購入数	備蓄総計 (令和5年3月時点)	目標数	高齢者等用食糧※1	更新	8,410食	39,630食	36,000食	液体ミルク	更新	432本	432本	432本	非常用携帯トイレ	更新	5,400袋	37,600袋	37,600袋	生理用品※2	新規	1,290枚	1,290枚	6,450枚	発電機一式※3		-式	94式	94式	防災倉庫		-棟	92棟	92棟
品目	新規更新	4年度購入数	備蓄総計 (令和5年3月時点)	目標数																																
高齢者等用食糧※1	更新	8,410食	39,630食	36,000食																																
液体ミルク	更新	432本	432本	432本																																
非常用携帯トイレ	更新	5,400袋	37,600袋	37,600袋																																
生理用品※2	新規	1,290枚	1,290枚	6,450枚																																
発電機一式※3		-式	94式	94式																																
防災倉庫		-棟	92棟	92棟																																
<p>【主要】 自主防災組織育成事業 (防災対策課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1211 1412 1682"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>6,123千円</td> <td>6,975千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">防災訓練実施件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>283件</td> <td>293件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>125件</td> <td>148件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">防災訓練を実施した自主防災組織の割合</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>58%</td> <td>62%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>24.9%</td> <td>25.8%</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">自主防災組織の組織率</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>90.1%</td> <td>93.4%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>84.5%</td> <td>84.5%</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	執行額	6,123千円	6,975千円	指標名	防災訓練実施件数		目標値	283件	293件	実績値	125件	148件	指標名	防災訓練を実施した自主防災組織の割合		目標値	58%	62%	実績値	24.9%	25.8%	指標名	自主防災組織の組織率		目標値	90.1%	93.4%	実績値	84.5%	84.5%		
	3年度	4年度																																		
執行額	6,123千円	6,975千円																																		
指標名	防災訓練実施件数																																			
目標値	283件	293件																																		
実績値	125件	148件																																		
指標名	防災訓練を実施した自主防災組織の割合																																			
目標値	58%	62%																																		
実績値	24.9%	25.8%																																		
指標名	自主防災組織の組織率																																			
目標値	90.1%	93.4%																																		
実績値	84.5%	84.5%																																		

事業名	事業内容とその成果																																								
	<p><b>【事業内容】</b></p> <p>1 自主防災組織共助備蓄物資整備事業費補助金（執行額 1,326千円）  災害時において自主防災組織の主要な活動となる地区避難所の運営や地区住民の避難誘導に必要な物資の整備について支援するため自主防災組織の防災資器材購入に対して補助金を交付した。  ・令和4年度補助金交付実績 交付団体数 5団体</p> <p>補助金制度の概要</p> <table border="1" data-bbox="448 510 1414 1095"> <tr> <td data-bbox="448 510 608 613">各自主防災組織が購入した主な購入資器材</td> <td data-bbox="608 510 847 613">①避難誘導または避難場所に必要となる物資</td> <td data-bbox="847 510 1414 613">役員用ベスト、拡声器、誘導灯、担架、リヤカー、トランシーバー</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 613 608 714"></td> <td data-bbox="608 613 847 714">②地区避難所運営に必要となる物資</td> <td data-bbox="847 613 1414 714">発電機、投光器、石油ストーブ、カセットコンロ、防災倉庫</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 714 608 925">補助金の額</td> <td data-bbox="608 714 847 925">災害時の避難所を「市避難所」とする場合</td> <td data-bbox="847 714 1414 925">・避難誘導または避難場所に必要となる物資 補助金の額【限度額：200,000円】① 10万円以下の場合：購入に要した額 10万円を超える場合：10万円と10万円を超える額に2分の1を乗じて得た額とを合算した額</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 925 608 1095"></td> <td data-bbox="608 925 847 1095">災害時の避難所を「自主防災組織で運営する地区避難所」とする場合</td> <td data-bbox="847 925 1414 1095">・避難誘導または避難場所に必要となる物資① ・地区避難所運営に必要となる物資② 補助金の額【限度額：300,000円】 当該購入に要した経費</td> </tr> </table> <p>2 自主防災組織活動支援報償金（執行額 5,220千円）  自主防災組織が災害への備えとして取り組む防災訓練の実施を促し、自主防災組織の育成と活動を支援するため、報償金を支給した。  ・令和4年度報償金交付実績 交付団体数 113団体</p> <p>報償金制度の概要</p> <table border="1" data-bbox="448 1357 1414 1736"> <tr> <td data-bbox="448 1357 608 1496">防災訓練の種類</td> <td colspan="2" data-bbox="608 1357 1414 1496">避難誘導訓練、避難所開設運営訓練、炊き出し訓練、給水訓練、救急救護訓練、救出訓練、図上訓練、情報収集・伝達訓練、要配慮者支援訓練、初期消火訓練、煙及び地震等体験訓練、共助備蓄資器材取扱訓練 等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1496 608 1736">報償対象の経費</td> <td data-bbox="608 1496 847 1568">防災訓練の実施に係る経費</td> <td data-bbox="847 1496 1414 1568">1 防災訓練に係る経費 2 防災訓練の資料等作成に係る経費</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1568 608 1736"></td> <td data-bbox="608 1568 847 1736">防災訓練の実施に係る間接的経費</td> <td data-bbox="847 1568 1414 1736">1 共助備蓄物資等の保守点検及び補修、補充、更新等に要する経費 2 防災訓練参加を呼びかけるため、当該年度に自主防災組織が案内作成、配布等に要する経費</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="448 1765 1414 1973"> <tr> <td data-bbox="448 1765 608 1973">報償金の額</td> <td data-bbox="608 1765 847 1798">50世帯未満</td> <td data-bbox="847 1765 1414 1798">30,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1798 608 1832"></td> <td data-bbox="608 1798 847 1832">50世帯以上200世帯未満</td> <td data-bbox="847 1798 1414 1832">40,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1832 608 1865"></td> <td data-bbox="608 1832 847 1865">200世帯以上500世帯未満</td> <td data-bbox="847 1832 1414 1865">50,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1865 608 1899"></td> <td data-bbox="608 1865 847 1899">500世帯以上750世帯未満</td> <td data-bbox="847 1865 1414 1899">60,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1899 608 1933"></td> <td data-bbox="608 1899 847 1933">750世帯以上1,000世帯未満</td> <td data-bbox="847 1899 1414 1933">70,000円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1933 608 1973"></td> <td data-bbox="608 1933 847 1973">1,000世帯以上</td> <td data-bbox="847 1933 1414 1973">80,000円</td> </tr> </table>		各自主防災組織が購入した主な購入資器材	①避難誘導または避難場所に必要となる物資	役員用ベスト、拡声器、誘導灯、担架、リヤカー、トランシーバー		②地区避難所運営に必要となる物資	発電機、投光器、石油ストーブ、カセットコンロ、防災倉庫	補助金の額	災害時の避難所を「市避難所」とする場合	・避難誘導または避難場所に必要となる物資 補助金の額【限度額：200,000円】① 10万円以下の場合：購入に要した額 10万円を超える場合：10万円と10万円を超える額に2分の1を乗じて得た額とを合算した額		災害時の避難所を「自主防災組織で運営する地区避難所」とする場合	・避難誘導または避難場所に必要となる物資① ・地区避難所運営に必要となる物資② 補助金の額【限度額：300,000円】 当該購入に要した経費	防災訓練の種類	避難誘導訓練、避難所開設運営訓練、炊き出し訓練、給水訓練、救急救護訓練、救出訓練、図上訓練、情報収集・伝達訓練、要配慮者支援訓練、初期消火訓練、煙及び地震等体験訓練、共助備蓄資器材取扱訓練 等		報償対象の経費	防災訓練の実施に係る経費	1 防災訓練に係る経費 2 防災訓練の資料等作成に係る経費		防災訓練の実施に係る間接的経費	1 共助備蓄物資等の保守点検及び補修、補充、更新等に要する経費 2 防災訓練参加を呼びかけるため、当該年度に自主防災組織が案内作成、配布等に要する経費	報償金の額	50世帯未満	30,000円		50世帯以上200世帯未満	40,000円		200世帯以上500世帯未満	50,000円		500世帯以上750世帯未満	60,000円		750世帯以上1,000世帯未満	70,000円		1,000世帯以上	80,000円
各自主防災組織が購入した主な購入資器材	①避難誘導または避難場所に必要となる物資	役員用ベスト、拡声器、誘導灯、担架、リヤカー、トランシーバー																																							
	②地区避難所運営に必要となる物資	発電機、投光器、石油ストーブ、カセットコンロ、防災倉庫																																							
補助金の額	災害時の避難所を「市避難所」とする場合	・避難誘導または避難場所に必要となる物資 補助金の額【限度額：200,000円】① 10万円以下の場合：購入に要した額 10万円を超える場合：10万円と10万円を超える額に2分の1を乗じて得た額とを合算した額																																							
	災害時の避難所を「自主防災組織で運営する地区避難所」とする場合	・避難誘導または避難場所に必要となる物資① ・地区避難所運営に必要となる物資② 補助金の額【限度額：300,000円】 当該購入に要した経費																																							
防災訓練の種類	避難誘導訓練、避難所開設運営訓練、炊き出し訓練、給水訓練、救急救護訓練、救出訓練、図上訓練、情報収集・伝達訓練、要配慮者支援訓練、初期消火訓練、煙及び地震等体験訓練、共助備蓄資器材取扱訓練 等																																								
報償対象の経費	防災訓練の実施に係る経費	1 防災訓練に係る経費 2 防災訓練の資料等作成に係る経費																																							
	防災訓練の実施に係る間接的経費	1 共助備蓄物資等の保守点検及び補修、補充、更新等に要する経費 2 防災訓練参加を呼びかけるため、当該年度に自主防災組織が案内作成、配布等に要する経費																																							
報償金の額	50世帯未満	30,000円																																							
	50世帯以上200世帯未満	40,000円																																							
	200世帯以上500世帯未満	50,000円																																							
	500世帯以上750世帯未満	60,000円																																							
	750世帯以上1,000世帯未満	70,000円																																							
	1,000世帯以上	80,000円																																							

事業名	事業内容とその成果						
	<p>3 自主防災組織人材育成事業費補助金（執行額 214千円）</p> <p>防災士不在地区の解消及び多くの地区に防災士を養成し地域防災力を向上させることを目的に、山形県防災士養成研修講座を受講する自主防リーダー又は同等の活動を行っている方の負担軽減を図るため、山形県防災士養成研修講座の受講料に対して補助金を交付した。</p> <p>・令和4年度補助金交付実績 交付人数 14名</p> <p>補助金制度の概要</p> <table border="1" data-bbox="448 510 1410 958"> <tr> <td data-bbox="448 510 608 853">補助対象者</td> <td data-bbox="608 510 1410 853"> <p>市内に住所を有し、次のいずれにも該当する者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長の推薦を受けて山形県防災士養成研修講座を受講し、防災士の資格を取得しようとする者</li> <li>・居住する地域の自主防災組織（結成予定のものを含む。）のリーダー又はそれと同等の活動（実施予定のものを含む。）をしている者</li> <li>・防災士の資格取得後において、自主防災組織で活動する意思のある者</li> <li>・防災士の資格取得後において、市と連携し、地域防災活動及び啓発活動を行う意思のある者</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 853 608 958">補助対象経費</td> <td data-bbox="608 853 1410 958"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形県防災士養成研修講座の教本代</li> <li>・防災士資格取得試験の受験料</li> <li>・防災士の認証登録料</li> </ul> </td> </tr> </table> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <p>・協働の推進 C-(2)-①</p>	補助対象者	<p>市内に住所を有し、次のいずれにも該当する者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長の推薦を受けて山形県防災士養成研修講座を受講し、防災士の資格を取得しようとする者</li> <li>・居住する地域の自主防災組織（結成予定のものを含む。）のリーダー又はそれと同等の活動（実施予定のものを含む。）をしている者</li> <li>・防災士の資格取得後において、自主防災組織で活動する意思のある者</li> <li>・防災士の資格取得後において、市と連携し、地域防災活動及び啓発活動を行う意思のある者</li> </ul>	補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山形県防災士養成研修講座の教本代</li> <li>・防災士資格取得試験の受験料</li> <li>・防災士の認証登録料</li> </ul>		
補助対象者	<p>市内に住所を有し、次のいずれにも該当する者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長の推薦を受けて山形県防災士養成研修講座を受講し、防災士の資格を取得しようとする者</li> <li>・居住する地域の自主防災組織（結成予定のものを含む。）のリーダー又はそれと同等の活動（実施予定のものを含む。）をしている者</li> <li>・防災士の資格取得後において、自主防災組織で活動する意思のある者</li> <li>・防災士の資格取得後において、市と連携し、地域防災活動及び啓発活動を行う意思のある者</li> </ul>						
補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山形県防災士養成研修講座の教本代</li> <li>・防災士資格取得試験の受験料</li> <li>・防災士の認証登録料</li> </ul>						
<p>【主要】</p> <p>災害支援車導入事業 (防災対策課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1178 1410 1263"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>6,523千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>災害支援車の導入（執行額 6,523千円）</p> <p>近年、全国的に大雨や台風などによる災害が頻発かつ激甚化しており、各種のライフラインが停止する状況も想定される。こうした事態に備え、国や関係機関などからの災害支援が届くまでの初動応急対策の充実が急務ととらえている。</p> <p>山形市では、令和4年度に災害支援車を導入した。この災害支援車は、山形市内の企業が開発・製造した車両で、走破性、機動性の高い4WDの軽トラックをベースに、開閉式のパネルで囲った荷台にインフラ資機材（LPガスボンベ、LPガス式発電機、浄水器、ガスコンロ）を搭載し、電気・水・ガスのライフラインを移動提供できる車両で、災害が発生した場合には、被災地域にこの車両を派遣することで、被災者に対する初動応急対策を迅速に実施できると考えている。</p> <p>また、平時の対応として、地域で行われる防災訓練等にも参加する予定である。</p>		3年度	4年度	執行額	-千円	6,523千円
	3年度	4年度					
執行額	-千円	6,523千円					

事業名	事業内容とその成果						
	<p><b>【災害支援車の主な機能】</b></p> <p>1 ベース車両 軽トラック（4WD）</p> <p>2 搭載資機材</p> <p>(1) LPガスボンベ：LPガスボンベ（10kgサイズ）2本搭載</p> <p>(2) ガス式発電機：LPガスボンベ（10kgサイズ）1本で連続20時間運転可能 100Vコンセント×2基（スマホ充電、光源確保等）</p> <p>(3) 浄水器：造水能力：125L／毎時以上 LPガスボンベ（10kgサイズ）1本で約2,500Lを浄水</p> <p>(4) ガスコンロ：LPガスボンベ（10kgサイズ）1本で二重巻コンロを20時間稼働可能</p>						
<p><b>【主要】</b> 洪水ハザードマップ 普及促進事業 (河川整備課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 707 1409 792"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>70千円</td> <td>3,506千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 山形市洪水ハザードマップの配布・普及促進 災害時における住民の迅速かつ円滑な避難行動や防災意識の高揚を目的に、山形市洪水ハザードマップを転入した世帯等に配付した。 また、山形市洪水ハザードマップの普及促進を図るため、パネル展を開催した。 須川沿川に設置されている CCTV カメラ画像をリアルタイムで受信しているが、国の映像配信方式の変更に伴い、より高速で鮮明な映像が受信可能となる装置に更新した。</p>		3年度	4年度	執行額	70千円	3,506千円
	3年度	4年度					
執行額	70千円	3,506千円					
<p><b>【主要】</b> 宅地耐震化推進事業 (まちづくり政策課)</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 1261 1409 1346"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>14,769千円</td> <td>29,170千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> 地震により大きな被害が生ずるおそれのある大規模盛土造成地6箇所（すげさわの丘5箇所、みはらしの丘1箇所）について、ボーリングによる詳細な地盤調査等を行い、地震時に盛土に滑りが発生する可能性の有無等の安全性を把握した。 国が示したガイドラインに基づき、地盤調査等により得られた結果を用いて、その滑り面に対する最大摩擦抵抗力その他の抵抗力がその盛土の自重による当該盛土の滑り出す力を上回るかを確認する「安定計算」を実施した。 地層の状況確認や安定計算の結果、盛土6箇所全てで、滑動崩落のおそれはないと判定された。</p>		3年度	4年度	執行額	14,769千円	29,170千円
	3年度	4年度					
執行額	14,769千円	29,170千円					

② 住宅及び大規模建築物の耐震化の促進

事業名	事業内容とその成果																				
<p>【主要】 木造住宅耐震診断事業 (建築指導課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 293 1406 551"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>980千円</td> <td>1,934千円</td> </tr> <tr> <td>累計額</td> <td>53,582千円</td> <td>55,516千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">木造住宅耐震診断利用件数(平成19年度からの累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">747件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>584件</td> <td>598件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 地震に強い安全なまちづくりを推進するため、戸建て木造住宅の一般耐震診断を行う市民に対し、費用の一部について補助を行った。</p>				3年度	4年度	執行額	980千円	1,934千円	累計額	53,582千円	55,516千円	指標名	木造住宅耐震診断利用件数(平成19年度からの累計)		目標値	747件		実績値	584件	598件
	3年度	4年度																			
執行額	980千円	1,934千円																			
累計額	53,582千円	55,516千円																			
指標名	木造住宅耐震診断利用件数(平成19年度からの累計)																				
目標値	747件																				
実績値	584件	598件																			
<p>【主要】 木造住宅耐震改修事業 (建築指導課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 804 1406 1061"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>2,681千円</td> <td>1,150千円</td> </tr> <tr> <td>累計額</td> <td>86,315千円</td> <td>87,465千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">木造住宅耐震改修事業の補助件数(平成20年度からの累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">109戸</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>87戸</td> <td>88戸</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 木造住宅耐震診断事業に基づく耐震改修を行った市民に対し、費用の一部について補助を行った。</p>				3年度	4年度	執行額	2,681千円	1,150千円	累計額	86,315千円	87,465千円	指標名	木造住宅耐震改修事業の補助件数(平成20年度からの累計)		目標値	109戸		実績値	87戸	88戸
	3年度	4年度																			
執行額	2,681千円	1,150千円																			
累計額	86,315千円	87,465千円																			
指標名	木造住宅耐震改修事業の補助件数(平成20年度からの累計)																				
目標値	109戸																				
実績値	87戸	88戸																			
<p>【主要】 小白川・天満住宅老朽化対策事業 (管理住宅課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1314 1406 1406"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>63,477千円</td> <td>7,446千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 市営小白川住宅及び天満住宅C・D棟は、旧耐震基準で建設された住宅で、耐震補強では耐震性の確保が困難であるとの診断が出ている。入居者の安全確保を最優先するため、他市営住宅の空部屋等への移転を推進しており、令和4年度は、入居世帯6戸中4戸の移転が完了した。</p> <p>移転対象世帯数 74戸 移転完了世帯数 72戸(令和3年度 68戸 令和4年度 4戸)</p>				3年度	4年度	執行額	63,477千円	7,446千円												
	3年度	4年度																			
執行額	63,477千円	7,446千円																			



③ 浸水被害軽減対策の推進

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 河川緊急浚渫事業 (河川整備課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	14,982千円	15,000千円
	指標名	河川浚渫実施率(緊急5ヵ年計画に基づく目標延長)	
	目標値	41.6%	66.4%
	実績値	41.3%	66.3%
<b>【主要】</b> 排水ポンプ車導入事業 (河川整備課)	<b>【執行額】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	64,324千円	1,812千円
	<b>【事業内容】</b>		
	市内の準用河川及び普通河川の流水機能を阻害する堆積した土砂や支障木を計画的に除去し、安全で良好な河川環境を維持するとともに、住民の洪水に対する不安や水害の軽減を図る。 令和4年度は、準用河川5河川及び普通河川8河川で土砂等を撤去し、現況河道の流下能力を確保した。		
	河川等において職員及び委託者が参加し、災害を想定した訓練を実施した。また、車両及びポンプ等の点検・整備を行い災害に備えた。		

④ 雪に強いまちづくり

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 雪につよい消雪道路整備事業 (道路維持課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	25,630千円	1,166千円
	指標名	消雪道路整備路線(箇所)数	
	目標値		-箇所
	実績値	-箇所	-箇所
<b>【事業内容】</b> 雪につよい消雪道路整備事業測量業務(執行額 1,166千円) 市道蔵王温泉地内線の13ほか1路線の消雪道路整備に伴う機械ポンプ場用地を取得するため、用地測量を行った。 市道蔵王温泉地内線の13ほか1路線用地測量委託	<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>		
	・健康の保持・増進 1-(3)-②		

⑤ 消防機能の充実

事業名	事業内容とその成果																				
<p>【主要】 消防本部車両等整備事業 (消防本部警防課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 293 1412 495"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>57,878千円</td> <td>39,177千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">消防本部車両更新台数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>3台</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3台</td> <td>2台</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 国（総務省消防庁）の消防力の整備指針を踏まえた消防力を維持するため、「消防本部車両等整備計画」に基づき、高規格救急自動車1台、消防指揮車1台の更新整備を行った。 1 高規格救急自動車（西消防署本署へ更新配備） 2 消防指揮車（西消防署本署へ更新配備）</p>				3年度	4年度	執行額	57,878千円	39,177千円	指標名	消防本部車両更新台数		目標値	3台	2台	実績値	3台	2台			
	3年度	4年度																			
執行額	57,878千円	39,177千円																			
指標名	消防本部車両更新台数																				
目標値	3台	2台																			
実績値	3台	2台																			
<p>【主要】 消防団車両等整備事業 (消防本部警防課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 853 1412 1055"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>14,836千円</td> <td>15,649千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">消防団車両更新台数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2台</td> <td>2台</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 消防団の機動力確保と活性化を図るため「消防団車両等整備計画」に基づき、小型動力ポンプ付積載車1台、小型動力ポンプ付軽積載車1台の更新整備を行った。 1 小型動力ポンプ付積載車（蔵王温泉へ更新配備） 2 小型動力ポンプ付軽積載車（山寺宮崎へ更新配備）</p>				3年度	4年度	執行額	14,836千円	15,649千円	指標名	消防団車両更新台数		目標値		2台	実績値	2台	2台			
	3年度	4年度																			
執行額	14,836千円	15,649千円																			
指標名	消防団車両更新台数																				
目標値		2台																			
実績値	2台	2台																			
<p>【主要】 東消防署蔵王温泉出張所移転建替事業 (消防本部警防課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1368 1412 1451"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>865千円</td> <td>158千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 東消防署蔵王温泉出張所庁舎は、昭和47年に建築されたものであるが、建物の耐震化と地盤が軟弱と判定されたため、庁舎を移転した上で建替えることとし、令和7年11月の運用開始に向けて事業を行う。 令和4年度は事業認定を受け、山形市土地開発公社が用地を取得した。 1 事業認定用県証紙（執行額 158千円） 2 移転建替スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="448 1760 1412 2074"> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>・移転候補地決定</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>・用地測量・用地取得・建築地質調査・建築設計 ・造成設計（地質調査、市道付替、上水道）</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>・造成工事・建築設計・建築地質調査・上水道工事・外構設計 ・市道付替工事・用地買戻し・県有地取得・建築工事</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>・建築工事・下水道工事</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>・外構工事・竣工、運用開始</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>・既存庁舎解体</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	865千円	158千円	令和3年度	・移転候補地決定	令和4年度	・用地測量・用地取得・建築地質調査・建築設計 ・造成設計（地質調査、市道付替、上水道）	令和5年度	・造成工事・建築設計・建築地質調査・上水道工事・外構設計 ・市道付替工事・用地買戻し・県有地取得・建築工事	令和6年度	・建築工事・下水道工事	令和7年度	・外構工事・竣工、運用開始	令和8年度	・既存庁舎解体
	3年度	4年度																			
執行額	865千円	158千円																			
令和3年度	・移転候補地決定																				
令和4年度	・用地測量・用地取得・建築地質調査・建築設計 ・造成設計（地質調査、市道付替、上水道）																				
令和5年度	・造成工事・建築設計・建築地質調査・上水道工事・外構設計 ・市道付替工事・用地買戻し・県有地取得・建築工事																				
令和6年度	・建築工事・下水道工事																				
令和7年度	・外構工事・竣工、運用開始																				
令和8年度	・既存庁舎解体																				

事業名	事業内容とその成果																										
<p>【主要】 救急救命士養成事業 (消防本部救急救命課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 468"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>10,312千円</td> <td>10,036千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">救急救命研修所派遣職員数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">3名</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4名</td> <td>4名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>年々高まる救急需要と共に、救急救命士の行う処置もより高度化している現状から、救急隊8隊体制（専任救急隊5隊、兼任救急隊3隊）の充実と強化を図り、常時複数の救急救命士が救急車に搭乗できるよう、計画に基づき、実働救急救命士を確保するため養成する。</p> <p>令和4年度は、令和3年度に引き続き、令和2年度に新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、研修所への入校が中止となった2名分を2年間で補充するため、4名の養成を行った。</p>				3年度	4年度	執行額	10,312千円	10,036千円	指標名	救急救命研修所派遣職員数		目標値	3名		実績値	4名	4名									
	3年度	4年度																									
執行額	10,312千円	10,036千円																									
指標名	救急救命研修所派遣職員数																										
目標値	3名																										
実績値	4名	4名																									
<p>【主要】 応急手当普及啓発推進事業 (消防本部救急救命課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 936 1409 1279"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,185千円</td> <td>901千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">応急手当普及員受講者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">30名</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>23名</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">救命入門コース受講者数（旧 応急手当入門講習受講者数）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">2,500名</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>951名</td> <td>1,407名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 応急手当普及員講習（平成29年から実施）</p> <p>(1) 概要 講習時間24時間（3日間） 応急手当の普及員としての指導要領を講習</p> <p>(2) 対象者 山形市、山辺町、中山町に在住又は勤務する一般市民</p> <p>(3) 講師 消防職員（救急救命士）</p> <p>2 救命入門コース（平成30年度から実施）</p> <p>(1) 概要 講習時間45分から90分 胸骨圧迫やAEDの操作を体験</p> <p>(2) 対象者 各種団体事業所の従業員 山形市、山辺町、中山町に在住又は勤務する一般市民</p> <p>(3) 講師 消防職員（応急手当指導員）</p> <p>(4) 補助講師 応急手当指導員・普及員、消防団員</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、講習会実施期間中は感染対策を講じ、受講人数を制限しての講習会開催に取り組んだ。</p>				3年度	4年度	執行額	1,185千円	901千円	指標名	応急手当普及員受講者数		目標値	30名		実績値	23名	25名	指標名	救命入門コース受講者数（旧 応急手当入門講習受講者数）		目標値	2,500名		実績値	951名	1,407名
	3年度	4年度																									
執行額	1,185千円	901千円																									
指標名	応急手当普及員受講者数																										
目標値	30名																										
実績値	23名	25名																									
指標名	救命入門コース受講者数（旧 応急手当入門講習受講者数）																										
目標値	2,500名																										
実績値	951名	1,407名																									

## 8 環境保全

### (1) 脱炭素・循環型社会の推進

国際的にも環境問題への取組が進められており、国連サミットにおいて「SDGs（持続可能な開発目標）」が採択されたほか、地球温暖化対策の新たな国際的枠組みである「パリ協定」が採択されました。

山形市では平成30年（2018年）に「地球温暖化対策実行計画」を策定し、人口一人あたりの温室効果ガス排出量を令和12年度（2030年度）までに平成25年度（2013年度）と比較し26%削減する目標を掲げています。目標の達成には市民一人ひとりが地球環境に対する問題意識をもって、更なる温室効果ガスの排出量削減やごみの排出抑制に取り組む必要があります。

こうした中、令和2年（2020年）10月、山形市は2050年に温室効果ガス又は二酸化炭素の排出量を実質ゼロ<sup>\*</sup>にすることを旨とする「ゼロカーボンシティ」を表明しました。その後、国も「2050年までに脱炭素社会の実現を目指す」ことを表明し、今後、脱炭素に向けた取組が更に加速化するものと考えられます。

資源回収などを通じた取組の浸透により、家庭系ごみの排出量は年々減少してきていますが、依然として家庭系可燃ごみの中には、レジ袋や古紙類などの削減可能ごみや生ごみが多く占められていることから、減量やリサイクルに向けた啓発活動を一層促進していく必要があります。

また、事業系ごみについては、古紙類などのリサイクル可能な資源物の混入が見られることから、全体の排出量の削減のため、適切な分別を更に促進していく必要があります。

これらの取組やエネルギー回収施設の稼働により、最終処分場の埋立量は今後削減されていくことが予想されますが、処分の効率化や処分場の長期運用を図っていく必要があります。

また、近年は山間部に生息する野生動物が、頻繁に人家近くまで出没しており、農作物被害の増加や人的被害が懸念されるため、その未然防止と軽減のため、地域と連携・協働した対策が必要となっています。

※実質ゼロ…二酸化炭素などの温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と森林等の吸収源による除去量との間の均衡を達成すること。

① 脱炭素社会の形成に向けた活動の推進

事業名	事業内容とその成果				
<p><b>【主要】</b> 「脱炭素社会（ゼロカーボン）」実現普及・啓発事業 (環境課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p>				
	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td></td> <td>3年度</td> <td>4年度</td> </tr> </table>			3年度	4年度
		3年度	4年度		
	執行額	7,659千円	15,105千円		
	<p>指標名 COOL CHOICE 個人賛同伴数</p>				
	目標値	2,100件			
	実績値	226件	215件		
	<p>指標名 山形市におけるCO<sub>2</sub>排出量</p>				
	目標値	1,448千t-CO <sub>2</sub> (令和6年度)			
	実績値	1,463千t-CO <sub>2</sub> (令和元年度確定値)	1,351千t-CO <sub>2</sub> (令和2年度暫定値)		
<p><b>【事業内容】</b>「脱炭素社会（ゼロカーボン）」実現普及・啓発、および推進事業 (執行額 15,105千円) (普及・啓発事業 3,111千円、推進事業 11,994千円)</p> <p>「脱炭素社会（ゼロカーボン）」実現に向けた取組の推進と定着を図るため、国民運動「COOL CHOICE」の普及・啓発等により、市民や事業者の地球温暖化防止への意識を高め、家庭生活や事業活動における温室効果ガス削減につながる自発的な行動変容やライフスタイルの選択を促した。</p> <p>また、原油価格・物価高騰対策事業として省エネ家電買い換えキャンペーンを実施し、より多くの市民に省エネ性能の高い家電の普及を促し家庭における電気代やCO<sub>2</sub>の削減につなげカーボンニュートラルの加速化を図ることで、「脱炭素社会（ゼロカーボン）」実現を推進した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 イベントでの省エネ活動及びCOOL CHOICE 賛同呼びかけ 令和4年やまがた環境展等イベントでの普及啓発 期間 令和4年10月15日から16日まで</li> <li>2 山形大学カーボンニュートラル研究センターと連携した講演会             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市民・学生向け講演会：令和4年9月11日開催 参加人数 43人（うちオンライン22人）</li> <li>(2) 事業者向けワークショップ：令和4年12月21日開催 参加人数 15人</li> </ol> </li> <li>3 エコ住宅の普及活動             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) エコ住宅基礎講座（市民向け）：令和4年8月28日開催 参加人数 13人</li> <li>(2) エコ住宅講座（事業者向け）：令和5年3月1日開催 参加人数 52人（うちオンライン26人）</li> </ol> </li> <li>4 電動車の普及啓発             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) V2H講座：令和4年10月28日開催 参加人数 24人</li> </ol> </li> <li>5 再生可能エネルギーの普及啓発イベントの開催             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 太陽光発電パネル設置相談会：令和5年2月25日開催 相談件数 7件</li> </ol> </li> <li>6 公共交通利用促進「校外学習チェリカでGO！」の実施</li> </ol>					

事業名	事業内容とその成果																																											
	7 各種広報媒体を活用した普及啓発（広報紙、テレビ等） 8 普及啓発グッズの作成・配布 9 省エネ家電買い換えキャンペーン  <b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・原油価格・物価高騰対策事業 省エネ家電買い換えキャンペーン（執行額 11,994千円）																																											
<b>【主要】</b> 再生可能エネルギー 導入・活用促進事業 （環境課）	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" data-bbox="448 611 1410 1232"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">市有施設（防災拠点施設）への再生可能エネルギー導入件数（～R4：太陽光発電設備累計）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>36件</td> <td>38件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>36件</td> <td>38件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">市有施設（防災拠点施設を除く）への再生可能エネルギー導入件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1件</td> <td>-件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1件</td> <td>-件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">民間事業者による再生可能エネルギー発電事業化への支援</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1件</td> <td>-件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形市における再生可能エネルギー導入量</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">117,446千 kWh（令和6年度）</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>102,330kWh</td> <td>104,508kWh</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>南沼原小学校（防災拠点施設）に太陽光発電設備を導入した。（太陽光50kW、蓄電池16.8kWh）</li> <li>西山形小学校（防災拠点施設）に太陽光発電設備を導入した。（太陽光50kW、蓄電池16.8kWh）</li> <li>改築、整備が予定される市有施設の把握を行い、施設への再生可能エネルギー導入について推進を図った。</li> <li>民間事業者による再生可能エネルギー発電事業の把握及び情報提供を行った。</li> </ol>			3年度	4年度	執行額	-千円	-千円	指標名	市有施設（防災拠点施設）への再生可能エネルギー導入件数（～R4：太陽光発電設備累計）		目標値	36件	38件	実績値	36件	38件	指標名	市有施設（防災拠点施設を除く）への再生可能エネルギー導入件数		目標値	1件	-件	実績値	1件	-件	指標名	民間事業者による再生可能エネルギー発電事業化への支援		目標値		1件	実績値	1件	-件	指標名	山形市における再生可能エネルギー導入量		目標値	117,446千 kWh（令和6年度）		実績値	102,330kWh	104,508kWh
	3年度	4年度																																										
執行額	-千円	-千円																																										
指標名	市有施設（防災拠点施設）への再生可能エネルギー導入件数（～R4：太陽光発電設備累計）																																											
目標値	36件	38件																																										
実績値	36件	38件																																										
指標名	市有施設（防災拠点施設を除く）への再生可能エネルギー導入件数																																											
目標値	1件	-件																																										
実績値	1件	-件																																										
指標名	民間事業者による再生可能エネルギー発電事業化への支援																																											
目標値		1件																																										
実績値	1件	-件																																										
指標名	山形市における再生可能エネルギー導入量																																											
目標値	117,446千 kWh（令和6年度）																																											
実績値	102,330kWh	104,508kWh																																										

事業名	事業内容とその成果				
<b>【主要】</b> 太陽光発電・地中熱利用空調設備導入補助事業 (環境課)	<b>【執行額と成果指標】</b>				
	3年度		4年度		
	執行額	30,036千円		37,992千円	
	指標名	太陽光発電装置の年間補助件数			
	目標値	100件		150件	
	実績値	105件		133件	
	指標名	2011年の世帯数97,613件に対する太陽発電装置の年間設置累計件数の割合(%)			
	目標値	5.1%		5.4%	
	実績値	5.1%		5.3%	
	指標名	山形市における再生可能エネルギー導入量			
	目標値	117,446千 kWh (令和6年度)			
	実績値	102,330kWh		104,508kWh	
	<b>【事業内容】</b>				
	1 太陽光発電・地中熱利用空調設備導入補助事業(執行額 37,992千円) 再生可能エネルギーの利用拡大を図るため、住宅や事業所に太陽光発電設備、地中熱利用空調設備を設置する際の費用の一部を助成した。				
	(1) 補助単価				
	ア 太陽光発電設備及び蓄電池併設				
	蓄電池の初期実効容量1 kWhあたり60,000円(上限5 kWh)				
	イ 地中熱利用空調設備(平成30年度より新設)				
	設置に必要な経費の1/10(上限200,000円)				
	(2) 補助実績				
ア 太陽光発電設備					
		3年度		4年度	
区分	住宅用	事業所用	住宅用	事業所用	
補助件数	104件	1件	133件	-件	
補助金額	29,736千円	300千円	37,992千円	-千円	
イ 地中熱利用空調設備					
		3年度		4年度	
区分	住宅用		住宅用		
補助件数	-件		-件		
補助金額	-千円		-千円		
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>					
・原油価格・物価高騰対策事業					

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 省エネ健康促進住宅補助事業 (環境課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	7,920千円	11,640千円
	指標名	やまがた健康住宅の建築棟数	
	目標値	39棟	50棟
	実績値	26棟	38棟
	<b>【事業内容】</b>		
	1 省エネ健康促進住宅補助事業（執行額 11,640千円）		
	温室効果ガス排出量の削減と市民の健康増進のため、県が認証するやまがた健康住宅を建築または購入する際の費用の一部を助成した。		
	(1) 補助金額		
1戸あたり300,000円			
(移住者加算1戸あたり60,000円)			
(2) 補助実績			
	3年度	4年度	
一般分	26件 (7,800千円)	38件 (11,400千円)	
移住者加算	2件 (120千円)	4件 (240千円)	
<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b>			
・都市の活動を支える基盤整備 7-(5)-①			
・原油価格・物価高騰対策事業			

- ・山形市地域公共交通計画推進事業 7-(2)-①に掲載
- ・食育・地産地消推進事業 5-(4)-①に掲載
- ・木質バイオマス需要拡大支援事業 5-(4)-④に掲載
- ・森林経営管理推進事業 5-(4)-④に掲載
- ・市産材利用拡大促進事業 5-(4)-④に掲載
- ・市産材安定供給に向けた森林整備促進事業 5-(4)-④に掲載



② 循環型社会の推進

事業名	事業内容とその成果																										
<p>【主要】 事業系一般廃棄物削減対策事業 (ごみ減量推進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 297 1412 510"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>33千円</td> <td>8千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">事業系ごみの排出量</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>22,700 t</td> <td>22,500 t</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>21,136 t</td> <td>21,200 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 分別の徹底や資源ごみのリサイクル化を推進しながら、事業系一般廃棄物の減量を図るため、搬入物検査の実施、排出事業者への啓発を行った。</p> <p>エネルギー回収施設での搬入物検査の実施 6回</p>				3年度	4年度	執行額	33千円	8千円	指標名	事業系ごみの排出量		目標値	22,700 t	22,500 t	実績値	21,136 t	21,200 t									
	3年度	4年度																									
執行額	33千円	8千円																									
指標名	事業系ごみの排出量																										
目標値	22,700 t	22,500 t																									
実績値	21,136 t	21,200 t																									
<p>【主要】 集団資源回収推進事業 (ごみ減量推進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 851 1412 1064"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>49,226千円</td> <td>42,608千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">山形市リサイクル指標</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>26.5%</td> <td>27.0%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>25.2%</td> <td>24.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※ 1月から12月までの回収実績に対する執行額</p> <p>【事業内容】 市民のごみ減量運動として、資源回収を推進するための支援を行った。</p> <p>1 資源回収奨励費（執行額 29,411千円） 資源回収実施団体登録を行った町内会や子ども会、小中学校PTA等の実施団体に対して、資源回収奨励費を交付した。</p> <p>(1) 交付基準</p> <p>ア 実績別（回収量に応じた交付）</p> <p>    (ア) 拠点回収…… 5円/kg</p> <p>    (イ) 軒先回収…… 3円/kg</p> <p>    イ 回数割（回数に応じた交付）</p> <table border="1" data-bbox="448 1574 1412 1704"> <thead> <tr> <th>実施回数</th> <th>加算額/回（3回目以降）</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3～9回目</td> <td>2,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10～12回目</td> <td>3,000円</td> <td>12回以上は上限額の23,000円</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	49,226千円	42,608千円	指標名	山形市リサイクル指標		目標値	26.5%	27.0%	実績値	25.2%	24.9%	実施回数	加算額/回（3回目以降）	備考	3～9回目	2,000円		10～12回目	3,000円	12回以上は上限額の23,000円
	3年度	4年度																									
執行額	49,226千円	42,608千円																									
指標名	山形市リサイクル指標																										
目標値	26.5%	27.0%																									
実績値	25.2%	24.9%																									
実施回数	加算額/回（3回目以降）	備考																									
3～9回目	2,000円																										
10～12回目	3,000円	12回以上は上限額の23,000円																									

事業名	事業内容とその成果																													
	<p>(2) 実績（1月～12月）</p> <table border="1" data-bbox="448 255 1409 427"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数</td> <td>538団体</td> <td>541団体</td> </tr> <tr> <td>実施延べ回数</td> <td>4,856回</td> <td>5,166回</td> </tr> <tr> <td>回収量</td> <td>5,696 t</td> <td>5,376 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 ごみ減量運動奨励費（執行額 13,168千円） 回収業者（山形市再生資源協同組合）に対して、要綱に定められた基準額と相場との差額及び軒先回収に係る費用の一部をごみ減量運動奨励費として交付した。</p>				3年度	4年度	団体数	538団体	541団体	実施延べ回数	4,856回	5,166回	回収量	5,696 t	5,376 t															
	3年度	4年度																												
団体数	538団体	541団体																												
実施延べ回数	4,856回	5,166回																												
回収量	5,696 t	5,376 t																												
<p>【主要】 生ごみ処理機等購入 支援事業 (ごみ減量推進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 725 1409 943"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>2,008千円</td> <td>2,106千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">市民一人一日あたりの家庭系ごみの排出量</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>552 g / 人・日</td> <td>550 g / 人・日</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>575 g / 人・日</td> <td>570 g / 人・日</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 家庭から排出される生ごみの減量化及び肥料化を促進するため、家庭用生ごみ処理機等の購入費補助及び乾燥生ごみと野菜の交換事業(生ごみやさいクル事業)を行った。</p> <p>〔補助額〕 電気式生ごみ処理機（乾燥式・バイオ式）：販売価格の1/2 上限3万円 コンポスト容器、EMボカシ容器：販売価格の1/2 上限3千円</p> <p>〔実績〕</p> <table border="1" data-bbox="448 1361 1409 1451"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助実績</td> <td>72基</td> <td>60基</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和4年度実績内訳 ・電気式生ごみ処理機：32基（乾燥式：32基、バイオ式：0基） ・コンポスト容器：26基、EMボカシ容器：2基 合計60基</p> <table border="1" data-bbox="448 1621 1409 1711"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乾燥生ごみの回収実績</td> <td>1,702.6kg</td> <td>1,837.9kg</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	2,008千円	2,106千円	指標名	市民一人一日あたりの家庭系ごみの排出量		目標値	552 g / 人・日	550 g / 人・日	実績値	575 g / 人・日	570 g / 人・日		3年度	4年度	補助実績	72基	60基		3年度	4年度	乾燥生ごみの回収実績	1,702.6kg	1,837.9kg
	3年度	4年度																												
執行額	2,008千円	2,106千円																												
指標名	市民一人一日あたりの家庭系ごみの排出量																													
目標値	552 g / 人・日	550 g / 人・日																												
実績値	575 g / 人・日	570 g / 人・日																												
	3年度	4年度																												
補助実績	72基	60基																												
	3年度	4年度																												
乾燥生ごみの回収実績	1,702.6kg	1,837.9kg																												
<p>【主要】 古紙回収支援事業 (ごみ減量推進課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1807 1409 2024"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>74,331千円</td> <td>84,845千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">市民一人一日あたりの家庭系ごみの排出量</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>552 g / 人・日</td> <td>550 g / 人・日</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>575 g / 人・日</td> <td>570 g / 人・日</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	74,331千円	84,845千円	指標名	市民一人一日あたりの家庭系ごみの排出量		目標値	552 g / 人・日	550 g / 人・日	実績値	575 g / 人・日	570 g / 人・日												
	3年度	4年度																												
執行額	74,331千円	84,845千円																												
指標名	市民一人一日あたりの家庭系ごみの排出量																													
目標値	552 g / 人・日	550 g / 人・日																												
実績値	575 g / 人・日	570 g / 人・日																												

事業名	事業内容とその成果																
	<p><b>【事業内容】</b> 古紙類（新聞・雑誌・雑がみ・段ボール）の資源化を進め、ごみ減量を図るため、集積所において古紙回収を実施した。 また、古紙類回収の更なる拡大を図るため、雑がみ回収広報袋を作成配布した。 〔内訳〕 古紙回収啓発品作成 104千円 集積所回収（古紙回収分） 83,507千円 雑がみ回収広告袋作成 1,234千円</p> <table border="1" data-bbox="448 555 1409 640"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収量</td> <td>2,917 t</td> <td>2,879 t</td> </tr> </tbody> </table>			3年度	4年度	回収量	2,917 t	2,879 t									
	3年度	4年度															
回収量	2,917 t	2,879 t															
<p><b>【主要】</b> ごみ減量・もったいないねット山形活動 活性化事業 (ごみ減量推進課)</p>	<p><b>【執行額と成果指標】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 741 1409 981"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,600千円</td> <td>1,600千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">会員数（個人、団体、事業者数）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>720会員</td> <td>725会員</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>483名、37団体、172事業者 計692会員</td> <td>515名、37団体、164事業者 計716会員</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b> ごみ減量と資源の再利用を促進するために、市民、事業者、行政が共に考え、実施し、相互に協力連携を図る場として設立された「ごみ減量・もったいないねット山形」に対し、運営費の補助を行った。 設立 平成18年12月 会員数 個人515名、37団体、164事業者 716会員（令和5年3月31日現在）</p> <p>主な活動</p> <p>1 全体活動 食品ロス削減をテーマに宴会や家庭での食べ残し削減に向けた活動に取り組んだほか、食品ロス削減啓発用紙芝居動画DVDを作成し、放課後児童クラブへ配布した。</p> <p>2 部会事業 5Rを推進するため、5つの部会に分かれ、会員が中心となり、食品用容器リサイクルキッズ対応啓発用チラシ作成、リサイクル体験教室開催、（新）5つのR紹介ポスター作成、店内掲示用食品ロス削減啓発ステッカー作成、ごみ減量アドバイザー派遣等、様々な事業を実施した。</p> <p>※5R…リフューズ（Refuse：不要なものは買わない、もらわない） リデュース（Reduce：ごみを減らす） リユース（Reuse：繰り返し使う、再利用する） リペア（Repair：修理しながら長く使い続ける） リサイクル（Recycle：やむなく出ってしまったごみから新しい製品を作る）</p>			3年度	4年度	執行額	1,600千円	1,600千円	指標名	会員数（個人、団体、事業者数）		目標値	720会員	725会員	実績値	483名、37団体、172事業者 計692会員	515名、37団体、164事業者 計716会員
	3年度	4年度															
執行額	1,600千円	1,600千円															
指標名	会員数（個人、団体、事業者数）																
目標値	720会員	725会員															
実績値	483名、37団体、172事業者 計692会員	515名、37団体、164事業者 計716会員															

事業名	事業内容とその成果																	
	<p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャレンジできる環境の創出 A-(2)-①</li> <li>・協働の推進 C-(2)-①</li> </ul>																	
<p>【主要】 上野最終処分場第二期整備事業 (廃棄物指導課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 427 1412 629"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>31,265千円</td> <td>72,180千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">埋立容量</td> </tr> <tr> <td>目標値※</td> <td colspan="2">506,471立方メートル</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>506,471立方メートル</td> <td>506,471立方メートル</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和9年度より、埋立容量は750,000立方メートルとなる。</p> <p>【事業内容】 上野最終処分場第二期整備事業（執行額 72,180千円） 埋立容量の増加による長期運用を図るため、第二期整備事業に向けて基本設計事業等を行う。 令和4年度は、第二期整備に伴う環境アセスメント（現地調査、2年目）を実施した。</p>				3年度	4年度	執行額	31,265千円	72,180千円	指標名	埋立容量		目標値※	506,471立方メートル		実績値	506,471立方メートル	506,471立方メートル
	3年度	4年度																
執行額	31,265千円	72,180千円																
指標名	埋立容量																	
目標値※	506,471立方メートル																	
実績値	506,471立方メートル	506,471立方メートル																
<p>【関連】 市の不要品リユース促進事業 (ごみ減量推進課)</p>	<p>【執行額】</p> <table border="1" data-bbox="448 1050 1412 1133"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>107千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 (株)メルカリ・(株)ソウゾウとの「地域創生の推進に係る包括連携協定書」に基づき、令和5年2月にフリマアプリ「メルカリ」内に、山形市「メルカリShops」を開設した。 市の中古備品を廃棄せずに購入希望者につなぐリユース事業の取組を通して、市民の循環型社会の形成を推進している。</p> <p>〔販売実績〕（令和5年2月16日事業開始～3月末）</p> <table border="1" data-bbox="448 1514 1412 1632"> <thead> <tr> <th>出品数</th> <th>売却数</th> <th>売却額 (送料・販売手数料等を含む)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>51点</td> <td>26点</td> <td>77,500円</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	執行額	-千円	107千円	出品数	売却数	売却額 (送料・販売手数料等を含む)	51点	26点	77,500円			
	3年度	4年度																
執行額	-千円	107千円																
出品数	売却数	売却額 (送料・販売手数料等を含む)																
51点	26点	77,500円																

③ 自然との共生

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】 鳥獣生活環境被害対策事業 (環境課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	5,715千円	5,042千円
	指標名	野生動物による人的被害及び物的被害件数（農作物を除く）（年間）	
	目標値	0件	
	実績値	0件	0件
	<p>【事業内容】</p> <p>1 地域ぐるみ鳥獣被害対策支援事業（執行額 1,643千円）</p> <p>(1) 地域鳥獣被害対策指導業務</p> <p>イノシシ等の出没により日常的な生活被害の不安を抱える地区について、野生動物の生態を熟知した専門家に委託し、地域が主体となる対策の確立と、定着する体制づくりについて、地域住民への研修会・実地指導を行った。</p> <p>ア 対象地区 楯山地区</p> <p>イ 実施期間 5月1日～12月25日</p> <p>(2) 地域ぐるみ鳥獣対策支援事業費補助金</p> <p>上記指導を終了後、地域が主体となって取り組む鳥獣被害の防除活動に対し補助を行った。</p> <p>ア 対象地区 山寺・高瀬地区</p> <p>イ 補助対象 不要放任果樹の伐採、追払い花火購入、研修会等</p> <p>2 人的・物的被害への緊急的対応（執行額 1,663千円）</p> <p>クマ注意喚起業務</p> <p>クマの目撃情報を得た際の、のぼり旗設置や町内会へのチラシ配布を、専属的な体制を取ることができる事業者へ委託し、迅速で確実な注意喚起を行った。</p> <p>実施期間 5月1日～11月30日</p> <p>3 カラス・ムクドリ対策の充実（執行額 1,736千円）</p> <p>(1) 山形市有害鳥獣被害防止対策協議会</p> <p>カラスによる生活環境被害と農作物被害の軽減を図るため、ねぐらとなっている霞城公園において、箱わなによる捕獲を実施した。</p> <p>実施期間 11月16日～1月19日</p> <p>(2) カラス・ムクドリ追払い機器導入</p> <p>特殊な音声を発する追払い機器を導入し、相談・苦情に速やかに対応でき、より広範囲で効率的な追払いを行うための体制を構築した。</p>		

### Ⅲ 発展計画を推進するための共通基盤づくり

#### A チャレンジできる環境の創出

##### (1) 若者のチャレンジ支援

地方創生を推進するためには、それを担う人材の育成が重要であることから、就職、起業、キャリアアップに向けた活動等、若者の様々なチャレンジに対する支援が必要です。

###### ① 若者のチャレンジ支援

- ・若者定着促進事業 5-(2)-①に掲載
- ・Q1プロジェクト推進事業 4-(1)-①に掲載
- ・労働力確保・UIJターン就職応援事業 5-(2)-①に掲載
- ・起業家教育事業 5-(2)-②に掲載
- ・創業支援事業 5-(2)-②に掲載
- ・地域大学との連携による学生の街なか居住推進事業 7-(5)-②に掲載

##### (2) 市民や事業者のチャレンジ支援

地方創生を様々な方面から推進していくためには、地域に関わる一人ひとりが地域の担い手として自ら積極的に参画することや、地域の住民のみならず、域内外の個人、NPO、企業などの多様な主体が地域に関わることが重要です。そのため、市民や事業者の様々なチャレンジに対する支援が必要となります。

###### ① 市民や事業者のチャレンジ支援

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> いきいき地域づくり 支援事業 (広報課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	5,472千円	7,255千円
	指標名	いきいき地域づくり支援事業実施地区数	
	目標値	30地区	
	実績値	18地区	21地区
	<b>【事業内容】</b> 自ら考え自主的に行う特色あるコミュニティ活動を支援するため、各地区の代表団体の行う地域づくり事業に補助金を交付した。 ・事業費の2/3以内 上限50万円 令和4年度の事業内容、実施団体と補助金額(一例) 1 滝山まちづくり推進事業(滝山まちづくり8部門による、自然環境の維持・保全など)…滝山地区町内会連合会 50万円 2 みんなでつくろう誇りと夢のある東沢2022推進事業…東沢地区振興会 50万円		

事業名	事業内容とその成果																										
	3 出羽地区花火打上事業…出羽地区町内会連合会 50万円 4 高瀬地区地域資源(名跡・文化)有効活用事業…高瀬地区振興会 24万3千円  <b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・協働の推進 C-(1)-①																										
<b>【主要】</b> 市民活動活性化事業 (企画調整課)	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" data-bbox="448 506 1414 846"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>12,353千円</td> <td>11,959千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">市民活動支援基金(コミュニティファンド)補助件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">20件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>16件</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">コミュニティファンド団体希望寄附の件数(累計)</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>55件</td> <td>58件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>52件</td> <td>54件</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> 市民・事業者・行政が共創の精神に基づき、地域課題の解決に繋げる地域貢献型の基金として、平成20年4月に設置した。寄せられた寄附を財源として、市民活動団体等による公益活動への補助を実施した。 1 寄附状況 分野希望寄附 400,000円(2件) 団体希望寄附 10,000,000円(2件) 2 補助状況 分野補助(やまがたde愛ファンド含む) 1,549,164円(3件) 団体補助 8,405,000円(2件) 公開プレゼンテーション補助 2,004,000円(11件) * 地域活動を解決する新たな取組について、市民に対し事業提案を行い、市民投票により事業認定を行った。(発表団体11団体) <b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・協働の推進 C-(2)-①				3年度	4年度	執行額	12,353千円	11,959千円	指標名	市民活動支援基金(コミュニティファンド)補助件数		目標値	20件		実績値	16件	11件	指標名	コミュニティファンド団体希望寄附の件数(累計)		目標値	55件	58件	実績値	52件	54件
	3年度	4年度																									
執行額	12,353千円	11,959千円																									
指標名	市民活動支援基金(コミュニティファンド)補助件数																										
目標値	20件																										
実績値	16件	11件																									
指標名	コミュニティファンド団体希望寄附の件数(累計)																										
目標値	55件	58件																									
実績値	52件	54件																									

- ・ごみ減量・もったいないねット山形活動活性化事業 8-(1)-②に掲載
- ・地域経済牽引事業者施設整備補助金交付事業 5-(3)-①に掲載
- ・チャレンジ企業応援事業 5-(3)-①に掲載
- ・中小企業金融対策事業 5-(3)-②に掲載
- ・安定雇用促進事業 5-(2)-①に掲載
- ・生涯現役促進地域連携事業 3-(2)-①に掲載
- ・山形市売上増進支援センター(Y-biz)運営事業 5-(3)-①に掲載
- ・伝統的工芸産業後継者育成支援事業 5-(3)-②に掲載
- ・中心市街地新規出店者サポート事業 5-(1)-①に掲載
- ・山形市中心市街地活性化戦略推進事業 5-(1)-①に掲載
- ・担い手育成支援事業 5-(4)-②に掲載
- ・新規就農支援事業 5-(4)-②に掲載
- ・景観重点地区景観形成推進事業 7-(1)-②に掲載

### (3) 市職員の意識改革

地方創生を推進するためには、中核市移行や連携中枢都市圏の形成に伴い、高度化・多様化する市民ニーズや新たな行政課題等に対応していくことが重要です。

そのため、職員としての基本的なスキルを有しながら、前例踏襲を打破し新たな発想を持って、関係者と協調しながら効率的に業務を遂行できる人材の育成が必要です。

#### ① 市職員の意識改革

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 政策提案チャレンジ事業 (行政経営課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	212千円	252千円
	指標名	政策の提案数(令和2年度～令和6年度)	
	目標値	累計10件	
	実績値	5件	2件
	<b>【事業内容】</b> 若手職員が組織の枠を越えたディスカッションを通してまとめた政策について、市長を始めとする幹部職員へプレゼンテーションを行い、市の施策へ反映できる機会を設けた。 1 事業の目的 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前例踏襲によることなく、新たな発想をもって自らチャレンジする機会を創出することで、若手職員の政策形成能力を育成する。</li> <li>・若手職員の斬新かつ柔軟な発想を組織の枠を越えて政策形成に活用することで、効果的な政策を実施する。</li> <li>・この取組を通じ、若手職員以外にも自ら政策について考え、実行に向けて検討していく機運を醸成することで組織の活性化を図る。</li> </ul> 2 事業の内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加対象職員 概ね20代から30代までの職員(全部局対象)</li> <li>・募集人数 10名程度(所属を越えた組織横断的な編成とする。)</li> <li>・スキーム 政策検討 (ワークショップやフィールドワーク等を行い、与えられたテーマに基づき政策検討を行う。) ↓ 中間報告会 (政策案の途中経過を市長等に報告。市長等から助言を受けて政策案の軌道修正を行う。) ↓ 最終プレゼンテーション (市長等に、グループで企画・立案した政策についてプレゼンテーションを行い、市長等は事業化の可否を決定する。) ↓ 事業化 (担当課を決定し、予算化・事業化。必要に応じて当該事業への参加職員を含めたプロジェクトチームを結成する。)</li> </ul>		



事業名	事業内容とその成果
	3 令和4年度の取組状況 (1) テーマ 体験型街なか観光を楽しめるようにするためには (2) 参加職員 8名(2グループ) (3) 政策提案数 2件(実証実験イベント実施)

## B 広域連携の推進

### (1) 連携中枢都市圏の推進

少子高齢化の進展や行政ニーズの多様化、複雑化に対応するため、山形連携中枢都市圏の中心都市として近隣の市町と連携を図りながら、それぞれの市町が持つ強みをうまく融合し、圏域の魅力向上、地域経済の活性化、住民の利便性向上などに向け取り組む必要があります。

#### ① 連携中枢都市圏の推進

事業名	事業内容とその成果																								
<b>【主要】</b> 連携中枢都市圏推進事業 (企画調整課)	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>191千円</td> <td>37千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">連携中枢都市圏域外からの転入者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">12,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>10,358人</td> <td>10,457人</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">連携中枢都市圏域外への転出者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2">11,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>11,059人</td> <td>11,679人</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	執行額	191千円	37千円	指標名	連携中枢都市圏域外からの転入者数		目標値	12,000人		実績値	10,358人	10,457人	指標名	連携中枢都市圏域外への転出者数		目標値	11,000人		実績値	11,059人	11,679人
		3年度	4年度																						
	執行額	191千円	37千円																						
	指標名	連携中枢都市圏域外からの転入者数																							
	目標値	12,000人																							
	実績値	10,358人	10,457人																						
	指標名	連携中枢都市圏域外への転出者数																							
	目標値	11,000人																							
	実績値	11,059人	11,679人																						
	<b>【事業内容】</b> 連携中枢都市圏を形成した7市7町(山形市、寒河江市、上山市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町)で構成する18のワーキンググループを設置し、連携事業について具体的な検討を行ったうえで実施した。 また、圏域の将来像を示す連携中枢都市圏ビジョンにおいて、圏域を構成する市町の概況等について一部修正を行った。																								

- ・山形市地域公共交通計画推進事業 7-(2)-①に掲載
- ・公共交通運行事業 7-(2)-②に掲載

## (2) 仙山連携の推進

東北地方や山形県から首都圏への人口流出を食い止め、一定程度の人口を今後も確保していくため、仙山圏が一体となって東北地方をけん引していくことが必要です。両市民が日常的に都市間を行き来し、互いの都市の機能を有効に活用し合いながら生活する「仙山生活圏」という考えのもと、同一圏域として更に発展していくことを目指します。

### ① 仙山連携の推進

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 仙山連携推進事業 (企画調整課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	3,257千円	2,302千円
	指標名	仙山連携の事業実施数	
	目標値	24事業	26事業
	実績値	23事業	24事業
	指標名	仙山線利用者数（〔羽前千歳～愛子間〕平均通過人員）	
	目標値	3,526人／日	
	実績値	2,284人／日	2,796人／日
	<b>【事業内容】</b> 1 連携協定に基づき、「防災」「観光・交流」「ビジネス支援」「交通ネットワーク」の各分野を中心に仙台市との連携事業を行った。 2 パーソントリップ調査等のデータを活用した「仙山生活圏の交流促進に関する調査分析」や「類似都市圏との比較調査」等、過年度に実施した調査・分析結果を参考にしながら、更なる連携強化に向けて仙台市と意見交換会を行った。観光分野や交通分野などの取組を一層強化するとともに、新規の連携事業として「若者の地元定着促進策」と「帰宅困難者対策」について両市の間で事業案を協議し、着実な実行へと繋げていくため整理を行った。 3 山形・仙台広域交流推進協議会に参加し、経済界と共に仙山間の広域交流の促進に関する機運の醸成を図った。 4 平成30年度に策定した「仙山線の利用促進及び利便性向上に関するプロジェクト方針」に掲げる短期的取組については、令和3年度が最終年度となるため、これまでの進捗状況や成果・課題の整理に加え、令和2年度に実施した「仙山生活圏と類似した都市圏との比較分析調査」において得られた検証結果なども踏まえながら、当該プロジェクト方針の見直しを行った。 新たなプロジェクトにおいては、「仙山線の機能強化及び利用促進・利便性向上による仙山生活圏の交流促進と安全性向上」を将来像とし、機能強化と利用促進・利便性向上を両輪に、双方の実現を目指す。 令和4年度については、新たなプロジェクトに基づき、北山形駅バリアフリー整備事業を推進・完了したほか、引き続き山寺駅における地域内交通の確保に向けた検討、交通系ICカードの利用拡大など、関係機関と連携しながら更なる利便性向上に向けた取組を行った。		

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】 北山形駅バリアフリー化整備補助事業 (企画調整課)</p>	【執行額】		
		3年度	4年度
	執行額	4,183千円	159,004千円
	<p>【事業内容】</p> <p>バリアフリー法基本方針に基づき、1日あたりの乗降者数3,000人以上の北山形駅（令和元年度乗降者数3,076人／日）について、JR東日本が主体となりバリアフリー化整備事業を実施した。バリアフリー化整備に係る事業のうち、実施設計及び工事に要する費用については、国、地方公共団体、鉄道事業者がそれぞれ3分の1の額を負担する。</p> <p>令和4年度は、JR東日本に対しエレベーターの設置及び連絡通路の新設等に要する経費の一部（1／3）を補助金として交付した。なお、令和5年3月16日から供用が開始されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー化整備事業の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>エレベーター設置 4基</li> <li>多機能トイレ設置 1箇所</li> <li>連絡通路等新設 1箇所</li> <li>視覚障がい者誘導用ブロック敷設</li> <li>案内表示及びピクトグラム設置等 1式</li> </ul> </li> <li>・整備スケジュール <ul style="list-style-type: none"> <li>〈令和元年度〉北山形地区バリアフリー基本構想策定</li> <li>〈令和2年度〉実施設計</li> <li>〈令和3～4年度〉工事（令和5年3月16日供用開始）</li> </ul> </li> </ul> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域共生社会の実現 3-(2)-①、3-(3)-②</li> </ul>		

- ・仙山連携による台南プロモーション事業 6-(4)-①に掲載
- ・北山形駅西口公衆トイレ（バリアフリースイートイレ）整備事業 3-(3)-②に掲載

## C 協働の推進

### (1) 地域自治の推進

各地区においては、多様なコミュニティ活動を実施してきましたが、地域づくりの担い手などが不足している地域があるため、地域活動に対しての支援や人材育成を継続するとともに、コミュニティ活動の場を確保していくことが求められています。

#### ① 地域自治の推進

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> コミュニティ支援事業 (集会所整備等支援) (広報課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	9,665千円	6,737千円
	指標名	年度ごとの建築等に対する補助件数	
	目標値	33件	43件
	実績値	31件	31件
<b>【主要】</b> 町内会等除排雪対策 事業 (広報課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	22,124千円	3,531千円
	指標名	シーズン前における制度の説明実施地区数	
	目標値	30地区	
	実績値	30地区	30地区
<b>【事業内容】</b>			
地域集会所建築等助成事業 市民の福祉文化の向上を図るため、町内会等が設置する地域集会所の建築等に対し補助金を交付した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設（新築・増改築・補修・購入）… 1 / 3 補助 上限750万円</li> <li>・敷地購入… 1 / 3 補助 上限800万円</li> <li>・賃借… 1 / 2 補助 上限月額8万円 ただし、120か月以内</li> </ul> 令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・補修…28件 6,296千円</li> <li>・賃貸…3件 441千円</li> </ul>			
自治組織が自治活動の一環として、市と協力して生活道路の一斉除・排雪作業を実施することを奨励するため報償金の支払いを行う。 また、冬期間の交通を確保するため、町内会等が除排雪機械を購入する場合において補助金を交付する。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 除・排雪作業報償金               <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本報償金（1回当たり） 60,000円</li> <li>・重機使用加算額（1回当たり限度額） 125,000円</li> <li>・一斉除・排雪作業委託報償金 165,000円（令和4年度新設）</li> </ul> </li> </ol>			

事業名	事業内容とその成果																										
	<p>-回数-</p> <p>300世帯未満 1シーズン1回</p> <p>300世帯以上500世帯未満 1シーズン2回</p> <p>500世帯以上 1シーズン3回</p> <p>※豪雪対策本部が設置された場合は、世帯数区分に応じた回数にさらに2回追加した回数まで支給。</p> <table border="1" data-bbox="448 468 1410 595"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>除・排雪回数</td> <td>254回</td> <td>24回</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>22,124千円</td> <td>2,518千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 除・排雪機械の購入に対する補助</p> <p>・2/3補助 上限40万円</p> <table border="1" data-bbox="448 723 1410 851"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>購入件数</td> <td>-件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>-千円</td> <td>1,013千円</td> </tr> </tbody> </table>				3年度	4年度	除・排雪回数	254回	24回	補助金額	22,124千円	2,518千円		3年度	4年度	購入件数	-件	3件	補助金額	-千円	1,013千円						
	3年度	4年度																									
除・排雪回数	254回	24回																									
補助金額	22,124千円	2,518千円																									
	3年度	4年度																									
購入件数	-件	3件																									
補助金額	-千円	1,013千円																									
<p>【主要】</p> <p>公衆街路灯助成事業 (広報課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 954 1410 1167"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>67,494千円</td> <td>79,515千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">公衆街路灯のLED機器への交換に対する助成件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>126灯</td> <td>113灯</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>372灯</td> <td>333灯</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>夜間における犯罪の防止と、歩行者の安全を図るために、町内会等が維持管理している公衆街路灯の電気料について補助金を交付するとともに、温室効果ガスの排出量を減らし地球温暖化防止を図るために、公衆街路灯のLED化に対して支援を行った。</p> <p>1 電気料補助</p> <table border="1" data-bbox="448 1507 1410 1635"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象灯数</td> <td>23,345灯</td> <td>23,426灯</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>50,938千円</td> <td>65,304千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 設置等補助</p> <p>10W未満かつ1,000lm以上又は10W以上のLED照明街路灯への器具の交換1灯につき38,500円(上限)</p> <p>10W未満かつ1,000lm未満のLED照明街路灯への器具の交換1灯につき15,400円(上限)</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <p>・原油価格・物価高騰対策事業</p>				3年度	4年度	執行額	67,494千円	79,515千円	指標名	公衆街路灯のLED機器への交換に対する助成件数		目標値	126灯	113灯	実績値	372灯	333灯		3年度	4年度	対象灯数	23,345灯	23,426灯	補助金額	50,938千円	65,304千円
	3年度	4年度																									
執行額	67,494千円	79,515千円																									
指標名	公衆街路灯のLED機器への交換に対する助成件数																										
目標値	126灯	113灯																									
実績値	372灯	333灯																									
	3年度	4年度																									
対象灯数	23,345灯	23,426灯																									
補助金額	50,938千円	65,304千円																									

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 千歳コミュニティセンター駐車場拡幅整備事業 (広報課)	<b>【執行額】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	15,744千円	10,219千円
	<b>【事業内容】</b>		
	山形市千歳コミュニティセンターの駐車場拡幅整備を実施する。 令和2年度は土地鑑定、用地の取得及び造成工事設計を実施した。		
	内容	執行額	
	土地鑑定	438千円	
	用地取得	20,164千円	
	工事設計	4,180千円	
	令和3年度は駐車場の造成工事（舗装等を除く）を実施した。		
内容	執行額		
造成工事	15,744千円		
令和4年度は駐車場の舗装工事を実施し、事業を完了した。			
内容	執行額		
舗装工事	10,219千円		

・いきいき地域づくり支援事業 A-(2)-①に掲載

## (2) 市民活動の推進

市民・事業者・行政による協働のまちづくりを推進するため、市民活動団体への支援を通して更なる市民活動の活性化を図ることが必要です。

### ① 市民活動の推進

- ・ 自主防災組織育成事業 7-(6)-①に掲載
- ・ 市民活動活性化事業 A-(2)-①に掲載
- ・ ごみ減量・もったいないねット山形活動活性化事業 8-(1)-②に掲載

## (3) 男女共同参画の推進

男女平等は、法律や制度の上では整備されてきましたが、職場や地域など社会的に深く根付くまでには至っていない状況です。女性活躍推進や働き方改革など社会の転換期にあつて、これまでの固定的な性別役割分担意識にとらわれた社会制度や慣習を改め、性別にかかわらずあらゆる分野に参画することができる男女共同参画社会の実現に向けた働きかけが必要です。

### ① 男女共同参画社会の実現

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 男女共同参画推進事業 (男女共同参画センター)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	6,769千円	7,155千円
	指標名	社会全体で男女平等と思う人の割合	
	目標値	25%	
	実績値	16.6% (令和元年度調査)	16.6% (令和元年度調査)
	<b>【事業内容】</b>		
1 男女共同参画施策に関する事業 (執行額 1,570千円) 男女共同参画を推進するため周知啓発を行った。 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 男女共同参画審議会の開催 (2回)</li> <li>(2) 審議会等における女性委員の参画推進 参画率 27.0% (令和5年3月31日現在)</li> <li>(3) 情報紙「ファーラ」の発行 (2回)</li> <li>(4) 女性団体の育成</li> </ol>			
2 男女共同参画センター運営管理業務 (執行額 4,470千円) <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 男女共同参画センター運営委員会の開催 (2回)</li> <li>(2) 男女共同参画社会づくりの拠点施設として、学習・広報・相談・情報収集提供・交流・市民活動支援事業を実施した。 (利用者数：9,095名) 内訳) 貸館利用者：6,132名、講座受講者：978名 相談利用者：406名、交流コーナー等利用者：1,579名</li> </ol>			
ア 学習事業 自主企画講座 (13講座29回)、市民企画講座 (3講座3回)			

C-(2)  
C-(3)

事業名	事業内容とその成果															
	<p>※オンライン講座の実施            介護や育児等で来所が難しい方、来所しての参加をためらう内容の講座をライブ配信により参加を可能とし、学習機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DV防止講座 実施回数1回 オンライン参加者 4名</li> <li>・LGBT理解促進講座 実施回数1回 オンライン参加者 5名</li> <li>・オンライン会議システム活用講座1回 オンライン参加者 7名</li> </ul> <p>イ 相談事業            一般相談件数：391件、法律相談件数：111件            女性の健康相談件数：64件</p> <p>3 男女共同参画プラン推進事業（執行額 615千円）            第4次「いきいき山形男女共同参画プラン」を総合的に推進するため、進捗状況調査、DV防止対策等の各事業を行った。</p> <p>(1) いきいき山形男女共同参画プラン進捗状況調査の実施</p> <p>(2) DV防止及び支援対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア DV相談窓口担当者研修会の開催（受講者：28名）</li> <li>イ DV防止に関する啓発パネル展の実施</li> <li>ウ 学生・一般市民を対象にDV防止啓発カード等の配布</li> </ul> <p>(3) 小学生向け男女共同参画学習資料の配付</p> <p>(4) 生理の貧困に係る生理用品の配付</p> <p>4 男女共同参画宣言都市事業（執行額 500千円）            男女共同参画宣言都市としての機運を醸成するため、男女共同参画に関する一行詩を募集し表彰した。</p> <p>応募総数 907作品            内訳）中学・高校の部：756作品、大学・一般の部：151作品</p>															
<p>【主要】            社会全体で子育てする機運醸成事業            (男女共同参画センター)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1290 1410 1532"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,742千円</td> <td>28千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">男性の家事・育児・介護等への参加を促す講座及び事業所対象のワーク・ライフ・バランス等出前講座の実施回数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>3回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>6回</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>1 イクメン・カジメン・イクジイ講座（執行額 20千円）            男性の家事・育児・介護等への参加の推進を図るため、イクメン・カジメン・イクジイ講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数 2回</li> <li>・参加者人数 24人</li> </ul> <p>2 企業向け出前講座（執行額 8千円）            企業や事務所を対象に、ワーク・ライフ・バランス等の啓発を図るため出前講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数 1回</li> <li>・参加者人数 17人</li> </ul> <p>3 イクボス推進事業            男女がともに働きやすい・働きがいのある職場環境の整備を促進するため、イクボス制度に関する周知啓発を行った。</p>		3年度	4年度	執行額	1,742千円	28千円	指標名	男性の家事・育児・介護等への参加を促す講座及び事業所対象のワーク・ライフ・バランス等出前講座の実施回数		目標値	3回	4回	実績値	6回	4回
	3年度	4年度														
執行額	1,742千円	28千円														
指標名	男性の家事・育児・介護等への参加を促す講座及び事業所対象のワーク・ライフ・バランス等出前講座の実施回数															
目標値	3回	4回														
実績値	6回	4回														



事業名	事業内容とその成果															
	<p>(1) 山形市役所管理職によるイクボス宣言の実施  (2) 情報紙「ファーラ」によるイクボス制度、ワーク・ライフ・バランス等に関する周知啓発  (3) 広報やまがた等によるイクボス制度の周知啓発</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】  ・健やかな子どもの育成 2-(2)-③  ・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(2)-④</p>															
<p>【主要】  公民連携による女性  人材育成事業  (男女共同参画センター)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 624 1410 840"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>12,535千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">県外から市への女性転入者数-市から県外への女性転出者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>-人</td> <td>-257人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-人</td> <td>-572人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】  女性人材育成プログラムの実施（執行額 12,535千円）  資生堂ジャパン(株)から寄附をいただいた企業版ふるさと納税と、資生堂がもつ女性活躍推進のノウハウ及び山形市と包括連携協定を締結している(株)R i d i l o v e r（リディラバ）が持つ人材育成のノウハウを活かし、地域で活躍する女性リーダーを養成し、「女性が輝くまち山形」の実現および若年女性の地元定着を図ることを目的に、女性人材育成事業を実施した。</p> <p>1 事業に関するセミナーの実施</p> <p>(1) 女性活躍推進トップセミナー  株式会社資生堂 芦田恵美子人財本部副チーフピープルオフィサーを招き講演会を実施した（参加者56名）。</p> <p>(2) トークイベント  株式会社資生堂 鈴木ゆかり代表取締役常務とCommunity Nurse Company株式会社 矢田明子代表取締役を招いたパネルディスカッションと事業に関する説明会を実施した（参加者56名）。</p> <p>2 ワークショップの実施  20名の女性参加者が8回のワークショップを実施する中で、女性が抱える課題についてテーマを設定し、自ら解決につながるような活動案を企画・実施し、成果を発表した。</p> <p>また、東京の先進団体を訪問するスタディトリップや、資生堂の協賛によるビューティーセッションを実施することで、参加者が楽しみながら学びを深めることができた。</p> <p>・テーマ及び活動内容</p> <p>(1) 食育  お米のおいしさについて知るための親子体験学習会の開催</p> <p>(2) こどもの居場所づくり  小学生が高校生ボランティアといっしょに楽しむ地域版ボードゲームイベントを開催</p>		3年度	4年度	執行額	-千円	12,535千円	指標名	県外から市への女性転入者数-市から県外への女性転出者数		目標値	-人	-257人	実績値	-人	-572人
	3年度	4年度														
執行額	-千円	12,535千円														
指標名	県外から市への女性転入者数-市から県外への女性転出者数															
目標値	-人	-257人														
実績値	-人	-572人														

事業名	事業内容とその成果
	(3) 女性人材育成 女性の離職防止及び企業におけるDX人材育成のために、広報に関する講習会を開催 (4) 働く女性の支援 女性のキャリアアップのため、ロールモデルとなる女性の講演会・座談会を開催 (5) 出産・育児 ファミリーヨガと夫婦の対話ワーク体験会を開催

・女性の健康づくり支援事業 1-(3)-①に掲載

② 性の多様性に関する理解促進

事業名	事業内容とその成果															
<b>【主要】</b> 性の多様性に関する理解促進事業 (男女共同参画センター)	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td style="text-align: center;">100千円</td> <td style="text-align: center;">265千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">性の多様性に関する研修会の参加者アンケートにおける「理解できた」の割合</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">70%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">75%</td> <td style="text-align: center;">90%</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	執行額	100千円	265千円	指標名	性の多様性に関する研修会の参加者アンケートにおける「理解できた」の割合		目標値	70%		実績値	75%	90%
		3年度	4年度													
	執行額	100千円	265千円													
	指標名	性の多様性に関する研修会の参加者アンケートにおける「理解できた」の割合														
	目標値	70%														
	実績値	75%	90%													
<b>【事業内容】</b>																
1 市民向け講座の実施（執行額 16千円） 性の多様性への理解促進を図るため、講座を実施した。 ・実施回数 1回 参加者数 15名 （会場聴講10名、オンライン5名）																
2 教職員向け研修会の実施（執行額 30千円） 性の多様性への理解促進を図るため、オンライン講座を実施した。 ・実施回数 1回 市内小学校12校 中学校2校																
3 市民向けリーフレット印刷・周知（執行額 187千円） 性の多様性に関するリーフレットを作成し、市有施設への配置、ホームページへの掲載を通して、性の多様性に関する市民の理解促進を図った。 作成部数 4,000部 配置場所 市役所、公民館・コミュニティセンター等市有施設、市内小学校・中学校・高校・大学																
4 性の多様性に関する実態調査の実施（執行額 32千円） 性的マイノリティの当事者や家族の方から、悩みなどの聴き取り調査を実施した。																
5 図書コーナーの設置 男女共同参画センター内に性の多様性に関する書籍やマンガを集めた特設コーナーを設置し、市民の理解促進を図った。																

## D 行財政改革の推進

### (1) 行財政改革の推進

当計画の効果的・効率的な推進と、限られた経営資源を有効に活用することが必要です。

山形市を取り巻く社会環境や厳しい財政状況等に的確に対応し、市民の目線で不断の見直しを行い、持続的発展が可能な行政経営を行うための改革を推進することが必要です。

#### ① 行財政改革の推進

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 山形市第6次行財政改革プラン推進事業 (行政経営課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	42千円	42千円
	指標名	第6次行財政改革プランにおける重点取組項目の達成率	
	目標値	100%	
	実績値	100%	100%
	<b>【事業内容】</b>		
<p>持続的発展が可能な行政経営と、「山形市発展計画2025」の効果的・効率的な推進に向けて、組織・人材、財源などの限られた行政資源を有効活用するための計画として、「山形市第6次行財政改革プラン」を令和2年12月に策定し、9つの重点取組項目・29の取組事項に取り組んだ。</p>			
<p>1 推進期間 令和2年度～令和6年度（5か年）</p>			
<p>2 推進主体 山形市行財政改革推進本部【本部長 市長】</p>			
<p>3 取組の方向性</p>			
<p>方針Ⅰ 市民満足度の高い効率的な行政サービスの推進</p>			
<p>市民の価値観の多様化・地方分権・地方創生の推進等により増大・複雑化していく行政需要を的確に捉えつつ、アフターコロナに対応した行政サービス提供の体制を構築するため、行政手続における書面規制、押印、対面規制の見直しを推進するほか、民間のノウハウやデジタル技術の活用により効果的・効率的な行政サービスの提供を図っていく。</p>			
<p>I-1 行政のデジタル化によるサービス向上・業務効率化</p>			
<p>I-2 市民ニーズに対応した行政サービス</p>			
<p>I-3 民間活力の活用による事業の推進</p>			
<p>方針Ⅱ 機能的な組織体制の整備と将来を見据えた人材の確保・育成</p>			
<p>現在の事務事業の見直しを行うとともに、感染症に強いまちづくりを始めとする新たな行政需要や課題に対応する機能的な組織体制の整備を行う。併せて、適正な人員の確保と、人材の育成を行っていく。</p>			
<p>Ⅱ-1 組織体制の強化</p>			
<p>Ⅱ-2 人材の確保・育成</p>			
<p>Ⅱ-3 危機管理の強化</p>			

事業名	事業内容とその成果
	<p>方針Ⅲ 持続的発展が可能な財政運営</p> <p>社会保障費の増、公共施設等の老朽化による維持管理経費の増、市税等を始めとする歳入確保、政策的経費の確保等に対応するため、適宜財政見通しを把握しつつ、持続的発展が可能な財政運営を目指す。</p> <p>Ⅲ－１ 財政、資産の適正な管理</p> <p>Ⅲ－２ 歳入の確保</p> <p>Ⅲ－３ 公営企業、第三セクター等の健全経営</p>

## E アフターコロナにおける地方創生の推進

### (1) スマートシティの推進

近年、5G\*やAI、IoT\*といったデジタル技術の飛躍的な進歩を背景に、多様なデータを収集・解析し、社会生活や産業などの様々な分野において活用する取組が進められています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけに、こうしたデジタル技術を感染症対策や新たな日常への対応にも活用することが期待されています。

山形市では、企業や大学等と連携しながら、デジタル技術をまちづくりに活用するスマートシティを推進し、社会経済活動をさらに発展させるとともに、複雑で多様化する地域課題の解決を図り、市民生活の質の向上と、持続的発展が可能なまちの実現を図ります。

併せて、スマートシティの推進を担う、新たなイノベーションを生み出すデジタル人材の育成や人材育成のための環境整備を推進します。

※5G(5th Generation)…第5世代移動通信システムの略称で、「高速大容量」、「低遅延」、「多数同時接続」といった特徴を持つ2020年からサービス提供されている通信。

※IoT(Internet of Things)…モノのインターネット。インターネットに接続されていなかったモノが、ネットワークを通じてサーバやクラウドと接続して相互に情報交換する仕組み。

#### ① スマートシティの推進に向けた基盤整備

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 スマートシティ推進 事業 (情報企画課)	【執行額】		
		3年度	4年度
	執行額	24,100千円	2,000千円
	【事業内容】		
	やまがたAI部への支援(執行額 2,000千円) スマートシティの実現を担う人材育成のため、高校生を対象としたAIに関する先進技術、データサイエンス等を学ぶ機会を提供し、AI人材育成を図ることを目的とした「やまがたAI部」の活動を支援した。		
	【他の重点政策等における位置づけ】		
	・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(2)-③、E-(3)-①、E-(4)-①		

#### ② 社会・産業分野における推進

事業名	事業内容とその成果		
【主要】 マイナンバーカード 普及促進事業 (企画調整課) (情報企画課) (市民課)	【執行額】		
		3年度	4年度
	執行額	※152,512千円	107,269千円
	※マイナンバーカード交付事業費補助金分79,099千円を含む (令和4年度より国から地方公共団体情報システム機構(J-LIS)への直接払いに変更)		

事業名	事業内容とその成果								
	<p><b>【事業内容】</b>            マイナンバーカードの交付（執行額 107,269千円）            マイナンバーカードの作成・発行、交付、運用管理等の業務を実施した。（法令の定めによる一部事務を地方公共団体情報システム機構（J-LIS）に一括委任している。）</p> <p>マイナンバーカードの申請状況等（令和4年度末現在）</p> <table border="1" data-bbox="448 510 1410 595"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 510 932 555">申請数</th> <th data-bbox="932 510 1410 555">交付数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 555 932 595">203,916枚</td> <td data-bbox="932 555 1410 595">150,479枚</td> </tr> </tbody> </table>			申請数	交付数	203,916枚	150,479枚		
申請数	交付数								
203,916枚	150,479枚								
<p><b>【主要】</b>            介護現場革新事業            （長寿支援課）</p>	<p><b>【執行額】</b></p> <table border="1" data-bbox="448 696 1410 781"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 696 587 741"></th> <th data-bbox="587 696 999 741">3年度</th> <th data-bbox="999 696 1410 741">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 741 587 781">執行額</td> <td data-bbox="587 741 999 781">200千円</td> <td data-bbox="999 741 1410 781">6,307千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【事業内容】</b>            介護現場において、業務の効率化等による介護サービスの質の向上や介護人材の確保と定着を促進するため、介護現場の革新に向けた総合的な取組を実施した。令和4年度は、専門のアドバイザーが業務改善や職場環境の改善の伴走支援を行った。併せて、介護ロボットやICT等のデジタル技術の活用について、山形県と連携し、地域医療介護総合確保基金の活用等によるロボット・ICTの導入の周知や支援を行った。</p> <p>介護現場の革新に向けた総合的な取組</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 山形市介護人材確保推進協議会の開催              （令和4年10月20日・令和5年2月22日開催）</li> <li>2 生産性向上モデル事業、フォローアップセミナー、実践報告会の実施             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 生産性向上モデル事業の実施（1事業所）</li> <li>(2) 働きがいのある職場づくりのための実践ワークショップ開催                （令和4年8月8日・17名参加）</li> <li>(3) 介護現場の「生産性&amp;働きがい」向上フォローアップセミナー                （令和5年2月3日、27日・8名参加）</li> <li>(4) 介護現場の業務改善成果報告会                （令和5年3月24日・31名参加）</li> </ol> </li> <li>3 山形市住宅確保要配慮者居住支援協議会の設立              （令和5年2月15日設立）</li> <li>4 介護の職業体験イベント「K A i G Oのおしごとひろば」の開催              （令和4年10月1日・来場者250名）</li> <li>5 ハラスメント対策講座（実践型グループワーク研修）の開催              （令和5年3月6日・34名参加）</li> <li>6 山形県地域医療介護総合確保基金の周知              （介護ロボット導入支援）</li> </ol>				3年度	4年度	執行額	200千円	6,307千円
	3年度	4年度							
執行額	200千円	6,307千円							

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 保育所等におけるICT化推進事業 (保育育成課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1410 468"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>7,895千円</td> <td>5,896千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">保育所等における導入施設数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>35施設</td> <td>11施設</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>16施設</td> <td>9施設</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに、職員の業務負担の軽減を図るため、ICT化に取り組む保育所等に対し支援を行った。</p> <p>1 補助実績 9施設 5,896千円</p> <p>(1) 民間立保育所 5施設 3,115千円 (2) 認定こども園 1施設 750千円 (3) 小規模・家庭的保育事業所 3施設 2,031千円</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	7,895千円	5,896千円	指標名	保育所等における導入施設数		目標値	35施設	11施設	実績値	16施設	9施設
	3年度	4年度																
執行額	7,895千円	5,896千円																
指標名	保育所等における導入施設数																	
目標値	35施設	11施設																
実績値	16施設	9施設																
<p>【主要】 放課後児童クラブICT化推進事業 (保育育成課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1064 1410 1279"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>24,960千円</td> <td>15,144千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">放課後児童クラブ支援の単位数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>87支援の単位</td> <td>69支援の単位</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>81支援の単位</td> <td>57支援の単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに、職員の業務負担の軽減を図るため、ICT化に取り組む放課後児童クラブに対し支援を行った。</p> <p>1 補助基準額 1支援の単位当たり500千円限度</p> <p>2 補助実績 57支援の単位 15,144,026円</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】 ・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>				3年度	4年度	執行額	24,960千円	15,144千円	指標名	放課後児童クラブ支援の単位数		目標値	87支援の単位	69支援の単位	実績値	81支援の単位	57支援の単位
	3年度	4年度																
執行額	24,960千円	15,144千円																
指標名	放課後児童クラブ支援の単位数																	
目標値	87支援の単位	69支援の単位																
実績値	81支援の単位	57支援の単位																

事業名	事業内容とその成果																																			
<b>【主要】</b> スマート農業推進事業 (農政課)	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 468"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>2,157千円</td> <td>2,034千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">水稻を10ha以上作付けしている経営体数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>30経営体</td> <td>36経営体</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>32経営体</td> <td>38経営体</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> <p>1 センシング技術導入等事業（執行額 132千円）            農業経営の効率化と安定を図ることを目的として、生産コストの低減と水稻の収量増を図るため、スマート農業への取組を行う農業者に対し支援を行った。</p> <p>2 スマート農業機器導入支援事業（執行額 1,402千円）            スマート農業の技術導入を図る農業者が購入した農業機械や用具に対し助成を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 808 1409 1064"> <thead> <tr> <th></th> <th>機械等種別</th> <th>補助金額（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ロボット草刈り機</td> <td>139,000</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ハウス環境装置</td> <td>901,000</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>マッスルスーツ</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ハウス環境装置</td> <td>322,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>1,402,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 山形市農業塾開催事業費負担金（執行額 500千円）            山形市農業振興協議会が、将来的にセンシング技術を導入することにより生産コストの低減と農業経営の効率化を図るため、山形市内の水稻栽培をメインとする農業者を対象に、水稻のセンシング技術及び農業の基礎となる土づくりを学ぶために開催する「農業塾」に対し負担金を支出した。</p>				3年度	4年度	執行額	2,157千円	2,034千円	指標名	水稻を10ha以上作付けしている経営体数		目標値	30経営体	36経営体	実績値	32経営体	38経営体		機械等種別	補助金額（円）	1	ロボット草刈り機	139,000	2	ハウス環境装置	901,000	3	マッスルスーツ	40,000	4	ハウス環境装置	322,000		計	1,402,000
	3年度	4年度																																		
執行額	2,157千円	2,034千円																																		
指標名	水稻を10ha以上作付けしている経営体数																																			
目標値	30経営体	36経営体																																		
実績値	32経営体	38経営体																																		
	機械等種別	補助金額（円）																																		
1	ロボット草刈り機	139,000																																		
2	ハウス環境装置	901,000																																		
3	マッスルスーツ	40,000																																		
4	ハウス環境装置	322,000																																		
	計	1,402,000																																		
<b>【関連】</b> スマート農業実装事業 (農政課)	<b>【執行額と成果指標】</b> <table border="1" data-bbox="448 1404 1409 1749"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>39,422千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">新規就農者数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>- (人/年)</td> <td>38 (人/年)</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>- (人/年)</td> <td>23 (人/年)</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">スマート農機（動画作成）導入件数</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>- (人/年)</td> <td>1 (人/年)</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>- (人/年)</td> <td>4 (人/年)</td> </tr> </tbody> </table> <b>【事業内容】</b> <p>1 モデル地区へのスマート農業の導入（執行額 20,836千円）</p> <p>(1) 概要            モデル地区を選定し、農業機械の自動化や農業用ドローン等のスマート農機の導入や営農管理システムによる農作業の記録及び解析を行った。</p>				3年度	4年度	執行額	-千円	39,422千円	指標名	新規就農者数		目標値	- (人/年)	38 (人/年)	実績値	- (人/年)	23 (人/年)	指標名	スマート農機（動画作成）導入件数		目標値	- (人/年)	1 (人/年)	実績値	- (人/年)	4 (人/年)									
	3年度	4年度																																		
執行額	-千円	39,422千円																																		
指標名	新規就農者数																																			
目標値	- (人/年)	38 (人/年)																																		
実績値	- (人/年)	23 (人/年)																																		
指標名	スマート農機（動画作成）導入件数																																			
目標値	- (人/年)	1 (人/年)																																		
実績値	- (人/年)	4 (人/年)																																		



事業名	事業内容とその成果
	<p>(2) 執行内容</p> <p>ア スマート農機等リース料 11,524千円</p> <p>イ 営農管理システムの導入及び機械等保守経費 532千円</p> <p>ウ オペレーター講習会料等 1,580千円</p> <p>エ プロジェクト管理費 7,200千円</p> <p>2 栽培技術のデジタル化（執行額 1,731千円）</p> <p>(1) 概要</p> <p>一般的な栽培技術を動画で学ぶことができるサイトを利用できるようにするとともに、栽培技術を学ぶことができる動画を制作し、就農しやすい環境を整備した。また、ほ場を一覧化するほ場管理、収量比較を行う生産管理及び作業内容のデータ化し、作業管理などのためのプラットフォームを構築した。</p> <p>(2) 執行内容</p> <p>ア 栽培技術動画サイト利用料 291千円</p> <p>イ 栽培技術動画作成業務委託料 340千円</p> <p>ウ 栽培履歴管理システム導入業務委託料 1,100千円</p> <p>3 農用地管理地図デジタル化導入（執行額 16,855千円）</p> <p>(1) 概要</p> <p>地図管理から筆管理による農用地管理への移行に伴う農地台帳などの農地情報のデータベース化を進めた。</p> <p>(2) 執行内容</p> <p>農用地筆管理GISデータ整備経費 16,855千円</p> <p>【他の重点政策等における位置づけ】</p> <p>・新型コロナウイルス感染症対応事業</p>

- ・山形市地域公共交通計画推進事業 7-(2)-①に掲載
- ・山形市中心市街地活性化戦略推進事業 5-(1)-①に掲載

### ③ 教育分野における推進

- ・市立小・中学校タブレット導入事業 2-(1)-①に掲載
- ・情報ネットワーク運用支援事業 2-(1)-①に掲載
- ・新聞記事データベース活用モデル事業 2-(1)-①に掲載
- ・家庭学習のための通信機器整備支援事業 2-(1)-①に掲載
- ・スマートスクール推進事業 2-(1)-①に掲載

## (2) 行政のデジタル化

国では、新型コロナウイルスの感染拡大で明らかになったデジタル化の遅れを取り戻すため、新たにデジタル庁を創設するなど、国や地方自治体のデジタル化を加速させることとしています。

山形市においても、基幹システムの標準化を進めるとともに、AIやICTなどのデジタル技術を行政事務や手続きに効果的に活用することにより、感染拡大時のような非常時であっても、行政機能を最大限に発揮できるよう、行政運営体制の見直しや業務効率化を図りながら、便利で快適な市民サービスの提供や利便性の向上を推進していきます。

### ① 基幹システムの標準化

事業名	事業内容とその成果							
<b>【主要】</b> 新基幹システム構築 運用事業 (情報企画課)	<b>【執行額】</b>							
	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td style="width:33%;"></td> <td style="width:33%;">3年度</td> <td style="width:33%;">4年度</td> </tr> <tr> <td>執行額</td> <td>10,767千円</td> <td>101,844千円</td> </tr> </table>			3年度	4年度	執行額	10,767千円	101,844千円
		3年度	4年度					
執行額	10,767千円	101,844千円						
<b>【事業内容】</b> 令和4年度当初より本格的な構築を開始した。 1 新基幹システム構築運用業務委託（執行額は、稼働開始する令和5年度から発生。） 各業務システムの機能要件整理、データ移行準備、帳票の要件整理等を実施した。 また、新基幹システム構築に合わせ、市民サービス向上及び窓口のデジタル化を図るため、「行かない窓口」、「書かない窓口」、「迷わない窓口」の実現に向けて、次のサービスを導入した。 (1) 市県民税の申告書がオンラインで作成できる税額試算サービス (2) インターネットで引っ越しや結婚などのライフイベント時に必要な手続きや必要な書類を検索できる「山形市手続きガイド」 (3) 住民票などの証明書郵送交付をインターネットで申請、クレジット決済できるサービス 2 基幹システムデータ移行等業務委託（執行額 101,844千円） 現行システムから業務データを抽出する作業の業務委託契約を締結し、データ移行計画や定義資料作成、分析データ抽出、データ移行プログラム作成・テスト、データ抽出リハーサル等を実施した。 3 基幹系基盤システム賃貸借（執行額は、稼働開始する令和5年度から発生。） 基盤システム賃貸借の契約を締結し、利用者管理、認証管理、ウィルス対策、情報資産管理、ポータルサイト管理の要件整理及び各種設計等を実施した。 4 業務端末等賃貸借（執行額は、稼働開始する令和5年度から発生。） 業務に必要な機器の調達と配置等を進めるため、業務端末等賃貸借契約を締結した。 5 帳票印刷アウトソーシング等業務委託（執行額は、稼働開始する令和5年度から発生。） 帳票印刷や事後処理等についての要件整理や設計を進めるため、帳票印刷アウトソーシング等業務委託契約を締結した。								

事業名	事業内容とその成果
	<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・アフターコロナにおける地方創生の推進 E-(2)-④

② テレワーク（分散勤務）の推進

事業名	事業内容とその成果						
<b>【主要】</b> 職員の集団感染リスク低減のためのテレワーク（分散勤務）推進事業 （行政経営課）	<b>【執行額】</b> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	執行額	-千円	-千円
		3年度	4年度				
	執行額	-千円	-千円				
<b>【事業内容】</b> 1 テレワーク（分散勤務） 新型コロナウイルス感染症等による職員の集団感染に係るリスクの低減を図るため分散勤務体制を維持した。 必要なネットワーク、機器等も確保しながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に応じて分散勤務が可能となっている。							
2 テレワーク（在宅勤務） 在宅勤務の全庁的な実証実験（令和4年2月から3月まで）で得た実施体制・手法等を活用し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により自宅待機が必要となった職員に対し、引き続き在宅勤務を可能とし、迅速な業務継続を図るとともに、本格実施に向けて検討を進めた。							

③ AI等の活用による行政事務の効率化

事業名	事業内容とその成果		
<p>【主要】 RPAツール導入による作業効率化等支援事業 (情報企画課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	3,087千円	3,725千円
	指標名	RPAツール運用作業数	
	目標値	15業務	20業務
	実績値	15業務	20業務
	<p>【事業内容】 RPAツールの導入（執行額 3,725千円） パソコンでの作業を自動化するRPAツールを導入し、情報システム等を利用して実施している単純定型的、反復・繰り返し、又は複数のアプリケーションをまたぐ作業の効率化及び適正化を図った。昨年度までに加え、新たに5業務を追加し計20業務でRPAツールを活用した。</p>		
<p>【主要】 保育所等利用調整AIマッチングシステム導入事業 (保育育成課)</p>	【執行額と成果指標】		
		3年度	4年度
	執行額	1,154千円	1,154千円
	指標名	保育所等利用調整に要する時間	
	目標値	38時間	
	実績値	65時間	66時間
	<p>【事業内容】 AIマッチングシステムを活用し、保育所等の利用調整事務の作業の効率化と選考時間の短縮を図り、削減した勤務時間を待機児童対策に活用した。</p>		

・スマートシティ推進事業 E-(1)-①に掲載

④ ICT等を活用した市民サービスの向上

事業名	事業内容とその成果																	
<p>【主要】 山形市LINE公式 アカウント構築・運 用事業 (広報課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 297 1412 510"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>1,045千円</td> <td>1,254千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">LINEの登録者</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>32,500人</td> <td>39,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>32,349人</td> <td>52,934人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>山形市LINE公式アカウントは令和3年6月1日にリニューアルを行い、セグメント配信や通報機能を導入し、的確かつ効果的な情報発信と市民サービスの向上を図った。</p> <p>また、リッチメニューをタブ化し、必要な情報を取得しやすくするとともに、以下の機能強化を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コパルの施設予約機能を追加。</li> <li>・子育てに関する情報を検索するためのチャットボット機能を追加。</li> <li>・ごみ収集日を通知する機能を追加。</li> </ul>				3年度	4年度	執行額	1,045千円	1,254千円	指標名	LINEの登録者		目標値	32,500人	39,000人	実績値	32,349人	52,934人
	3年度	4年度																
執行額	1,045千円	1,254千円																
指標名	LINEの登録者																	
目標値	32,500人	39,000人																
実績値	32,349人	52,934人																
<p>【主要】 市税のスマートフォン 収納導入事業 (納税課)</p>	<p>【執行額と成果指標】</p> <table border="1" data-bbox="448 1023 1412 1236"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>執行額</td> <td>496千円</td> <td>518千円</td> </tr> <tr> <td>指標名</td> <td colspan="2">スマートフォン収納の利用実績（件数）</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2,000件</td> <td>6,000件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>8,043件</td> <td>11,743件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】</p> <p>市税のスマートフォン収納導入（執行額 518千円）</p> <p>納税者ニーズの充足及び利便性の向上を図るとともに、納付機会の拡大による収納率向上に資するため、スマートフォンを利用する収納方法を導入した。</p>				3年度	4年度	執行額	496千円	518千円	指標名	スマートフォン収納の利用実績（件数）		目標値	2,000件	6,000件	実績値	8,043件	11,743件
	3年度	4年度																
執行額	496千円	518千円																
指標名	スマートフォン収納の利用実績（件数）																	
目標値	2,000件	6,000件																
実績値	8,043件	11,743件																

事業名	事業内容とその成果		
		利用件数	特記事項
	4年4月	1,644件	固定資産税当初納通発送
	4年5月	1,964件	軽自動車税当初納通発送
	4年6月	1,021件	市県民税普通徴収納通発送
	4年7月	1,054件	国民健康保険税当初納通発送
	4年8月	1,068件	
	4年9月	527件	
	4年10月	603件	
	4年11月	543件	
	4年12月	833件	
	5年1月	1,055件	
	5年2月	872件	
	5年3月	559件	
	4年度計	11,743件	
	収納金額 271,849千円		

- ・ 在住外国人支援事業 6-(4)-②に掲載
- ・ 映像によるシティブランディング推進事業 6-(3)-①に掲載
- ・ 社会全体で子育てする機運醸成事業 C-(3)-①に掲載
- ・ 新基幹システム構築運用事業 E-(2)-①に掲載
- ・ AIによるケアプラン作成支援モデル事業 3-(2)-②に掲載
- ・ 意思疎通支援事業【タブレット使用による遠隔手話通訳】 3-(3)-②に掲載
- ・ 病児・病後児保育予約システム導入事業 2-(2)-②に掲載
- ・ 観光地環境整備事業 6-(2)-①に掲載
- ・ 日本一の観光案内推進事業 6-(2)-③に掲載

### (3) 移住・定着の促進

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、人との接触を避けるため、テレワークを導入する企業が増えています。また、観光地や帰省先などの休暇先で働くワーケーションなど、働き方に変化が生まれています。

こうした働き方や働く場所の変化に伴い、感染リスクの高い都市部を避けるため、地方移住への関心が高まっています。

新たな日常への転換に伴うこの状況の変化を生かし、分散型社会の実現に向け、東京一極集中の是正を図る受け皿として、移住・定着の取組の充実を図っていきます。

#### ① 多様な働き方による移住・定着の促進

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> 地方創生テレワーク 推進事業 (企画調整課)	<b>【執行額と成果指標】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	-千円	9,104千円
	指標名	県外からの転入者数-県外への転出者数(計画期間の累計)	
	目標値	-人	±0人
	実績値	-人	-1,947人
	<b>【事業内容】</b>		
	1 移住プロモーション動画の制作、発信及び検索傾向分析業務 (執行額 7,056千円)		
	(1) 移住プロモーション動画の制作		
	新型コロナウイルス感染症の拡大により働き方を見直す機運が高まり、会社を辞めずに地方へ移り住む「転職なき移住」が注目された。本市においても移住促進を図るため、首都圏在住者に向けて山形市の魅力を端的に伝える15秒・30秒動画を制作した。		
	(2) 移住プロモーション動画の発信及び検索傾向分析		
	(1)にて制作した動画を、京葉線と京浜東北線のトレインチャンネル及び東京駅京葉線通路の縦型ビジョンにて放映した。また、YouTube、Instagram、google 広告(GDN)を活用し広告展開を実施した。		
	2 山形市主催「移住相談会」の開催(執行額 1,620千円)		
	(1) イベント趣旨		
	暮らしや仕事を中心とした、山形市での生活全般についての相談会		
	(2) 開催日、会場		
	ア 令和4年11月19日、移住・交流情報ガーデン(東京都中央区)		
	イ 令和5年1月21日、ふるさと回帰支援センター(東京都千代田区)		
	3 オーダーメイド型移住体験ツアー(テレワーカー対象)の実施 (執行額 428千円)		
	山形市でのテレワークを検討している山形県外在住者を対象に、山形市が往復交通費及び宿泊代を全額負担し、参加者の希望に応じた行程に沿って山形市内を職員随行のもと案内するツアーを実施した。		
	<b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・新型コロナウイルス感染症対応事業		

事業名	事業内容とその成果		
<b>【主要】</b> やまがたクリエイティブシティセンターQ1テレワーク環境整備及び進出支援事業 (文化振興課)	<b>【執行額】</b>		
		3年度	4年度
	執行額	- 千円	21,947千円
	<b>【事業内容】</b> やまがたクリエイティブシティセンターQ1のシェアオフィスへの入居を促進するためテレワーク環境を整備した。 1 テレワーク環境の整備 (執行額 21,947千円) (1) ウェブ会議用ブース設置工事 (2) ウェブ会議用ブース設置に係る設計業務委託 (3) ウェブ会議用モニター、備品等の設置 2 シェアオフィス進出支援 シェアオフィス入居者への支援 テレワーク環境整備工事が3月末に完了し、入居者の募集を行った。  <b>【他の重点政策等における位置づけ】</b> ・新型コロナウイルス感染症対応事業		

- ・移住・定着促進事業 6-(3)-①に掲載
- ・移住者対象給付事業 6-(3)-①に掲載
- ・映像によるシティブランディング推進事業 6-(3)-①に掲載
- ・移住支援窓口機能強化事業 6-(3)-①に掲載
- ・スマートシティ推進事業 E-(1)-①に掲載
- ・労働力確保・UIJ ターン就職応援事業 5-(2)-①に掲載
- ・定住者向け奨学金返還支援事業 6-(3)-①に掲載
- ・山形ブランドメンバーズ事業 6-(3)-②に掲載
- ・ふるさと納税推進事業 6-(1)-①に掲載

#### (4) 企業誘致

新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワークが急速に普及し、オフィスの分散化や一部移転を進める企業が増えています。

また、スマートシティの推進にあたっては、様々なデータを連携させることで複雑な地域課題を解決していく仕組みの構築が重要となるだけでなく、解決に導くための新たなサービスを提供する企業の存在が必要不可欠となります。

テレワーク環境など、多様な働き方に対応した環境整備を進めながら、企業誘致活動の一層の推進を図るとともに、スマートシティを推進するうえで必要となる新たなサービスを検討し、企業誘致につなげていきます。

##### ① 多様な働き方や新産業の創出による企業誘致の推進

- ・スマートシティ推進事業 E-(1)-①に掲載
- ・企業誘致・立地促進事業 5-(2)-③に掲載
- ・山形市中心市街地活性化戦略推進事業 5-(1)-①に掲載



## (5) 起業・創業支援

新型コロナウイルス感染症の拡大は、企業活動にも大きな影響を与え、従来のビジネスモデルのあり方そのものの見直しが迫られています。また、企業において、副業や兼業を認める動きもあります。

アフターコロナ時代に必要となる新たな価値の創造を支援するため、新たなビジネスや事業に果敢に挑戦する起業家を支援するとともに、副業や兼業といった新しい働き方によって生み出される人材の活用を推進します。

### ① 起業・創業支援

- ・移住・定着促進事業 6-(3)-①に掲載
- ・創業支援事業 5-(2)-②に掲載
- ・起業家教育事業 5-(2)-②に掲載

## (6) 大学等との連携による若者の地元定着

新型コロナウイルス感染症の拡大は、大学生等の就職活動や企業の採用にも大きな影響を与えています。一方で、大都市の感染リスクへの警戒感や、テレワークなどの新たな働き方の浸透により働く場の選択肢が広がり、大学生等の若者の地元志向が強まっています。

このような中、これまで以上に市内大学等との連携を強化しながら、若者を惹きつける産業や活躍できる場、魅力的な居住環境の創出を図ります。

### ① 大学等との連携による若者の地元定着

- ・若者定着促進事業 5-(2)-①に掲載
- ・Q1プロジェクト推進事業 4-(1)-①に掲載
- ・地域大学との連携による学生の街なか居住推進事業 7-(5)-②に掲載

# 新型コロナウイルス感染症対応事業

## 1 市独自の事業

事業名	事業内容とその成果
PCR検査センター 運営事業 (健康増進課)	(執行額 3年度 17,148千円、4年度 4,989千円) 山形市と株式会社木下グループとの共同設置により、「新型コロナPCR検査センター山形市十日町三の丸前店」を開設・運営し、陽性者の早期発見、感染拡大防止と経済活動の両立を推進した。 <参考> 開設場所 令和3年7月16日から令和4年3月29日まで 最上義光歴史館旧喫茶室 令和4年3月30日から 十日町三の丸土塁跡西側
コミュニティバス等 運行事業 (企画調整課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 50,145千円) コミュニティバス東部及び西部循環線について、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が減少したことに伴い、交通事業者に支出する負担金が当初想定した額より多くなる見込みとなったため、コミュニティバスの運行継続による中心市街地活性化等地域経済の下支えを目的として、運行に係る事業費を増額した。
山形市地域公共交通 計画推進事業(モデル 地区検討事業) (企画調整課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 3,947千円) 新型コロナウイルス感染症を契機に人々の暮らしをめぐる環境や価値観も大きく変わる中、アフターコロナの社会において各地域にあった最適な公共交通の手段を検討するため、モデル事業を実施した。 令和4年度は、先行する金井地区及び村木沢地区において実証実験とその検証を行い、実験内容に係る課題の洗い出しを行った。また、滝山地区及び楯山地区においては事業の実施に向けた具体的な検討、関係機関との協議・調整等を行った。
舞台芸術活動支援補 助事業 (文化振興課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 213千円) 本番公演近くに全体練習を実施する際、関係者内部で感染が発生するリスクを軽減するため、普段の練習会場である興行場以外の場所から換気基準のある興行場である市有施設に場所を変更して全体練習を行う場合の会場使用料の差額の補助を行った。
沼の辺体育館消毒事 業 (スポーツ振興課)	(執行額 3年度 1,985千円、4年度 2,066千円) 沼の辺体育館は管理者不在の施設のため、新型コロナウイルス感染症対策として用具等の消毒業務を委託した。

事業名	事業内容とその成果							
市民課窓口マルチコピー機導入事業 (市民課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 3,595千円) 利便性向上及び市民課窓口前における混雑の軽減を図るため、マイナンバーカードを利用した証明書交付サービスが受けられるマルチコピー機を令和5年3月13日より導入した。 マルチコピー機交付実績(令和4年度末現在) <table border="1" data-bbox="448 427 1409 510"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 427 1115 465">交付通数</th> <th data-bbox="1115 427 1409 465">金額(発行手数料)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 465 1115 510">(令和5年3月13日～令和5年3月31日) 223通</td> <td data-bbox="1115 465 1409 510">52千円</td> </tr> </tbody> </table>		交付通数	金額(発行手数料)	(令和5年3月13日～令和5年3月31日) 223通	52千円		
交付通数	金額(発行手数料)							
(令和5年3月13日～令和5年3月31日) 223通	52千円							
山形市歯科医師会休日救急歯科診療所運営費補助事業(診療体制維持対策) (保健総務課)	(執行額 3年度 1,703千円、4年度 1,699千円) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、令和2年2月頃から患者の受診控えなどで山形市歯科医師会休日救急歯科診療所の受診者が大幅に減少し、診療収入が減少している状況に鑑み、休日における初期救急歯科診療の体制維持を図るため、補助金を追加交付した。							
新型コロナウイルス感染症に係る消毒費支援補助金交付事業 (健康増進課)	(執行額 3年度 6,140千円、4年度 947千円) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止に係る事業者及び市民の負担軽減を図るため、山形市保健所の指導に基づいて実施した消毒作業に対し補助金を交付した。(申請件数 6件) <table border="1" data-bbox="448 1039 1409 1290"> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 1039 635 1077">補助対象者</td> <td data-bbox="635 1039 1409 1077">山形市保健所の指導に基づいて消毒を実施した事業者又は個人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1077 635 1218">補助対象経費</td> <td data-bbox="635 1077 1409 1218">           ・消毒の実施に要した業者への委託費            ・自ら消毒を実施した場合の衛生用品購入費            (他の助成制度や保険を利用した場合には、その額を除いた金額が対象)         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1218 635 1290">補助金額</td> <td data-bbox="635 1218 1409 1290">補助対象経費全額(補助率10/10) (1事業者、1家庭につき300千円を上限)</td> </tr> </tbody> </table>		補助対象者	山形市保健所の指導に基づいて消毒を実施した事業者又は個人	補助対象経費	・消毒の実施に要した業者への委託費 ・自ら消毒を実施した場合の衛生用品購入費 (他の助成制度や保険を利用した場合には、その額を除いた金額が対象)	補助金額	補助対象経費全額(補助率10/10) (1事業者、1家庭につき300千円を上限)
補助対象者	山形市保健所の指導に基づいて消毒を実施した事業者又は個人							
補助対象経費	・消毒の実施に要した業者への委託費 ・自ら消毒を実施した場合の衛生用品購入費 (他の助成制度や保険を利用した場合には、その額を除いた金額が対象)							
補助金額	補助対象経費全額(補助率10/10) (1事業者、1家庭につき300千円を上限)							
高齢者施設等に係る抗原検査キット購入費 (指導監査課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 730千円) 新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した高齢者施設等の初期対応用として抗原検査キットを購入し、必要に応じて配付した。 ・配付先 延べ31箇所							

事業名	事業内容とその成果
山形県信用保証協会 保証料補給事業 (雇用創出課)	<p>(執行額 3年度 190,563千円、4年度 187,058千円            ※うちコロナ対応分 3年度 136,093千円、4年度 136,093千円)</p> <p>市内中小企業の経営の安定を促進し、地域経済を活性化するため、中小企業者が、市や県の融資資金を利用して、金融機関から受けた融資に対し、信用保証協会からの債務の保証がある場合、当該保証に係る保証料の一部を補給している。</p> <p>上記のうち、新型コロナウイルス感染症による売上減少により、山形県商工業振興資金融資制度「地域経済変動対策資金」(令和2年2月25日から令和2年8月31日までの期間)の融資を受け、セーフティネット4号、5号及び危機関連保証等の認定を受け信用保証協会からの債務の保証があるものに対し、コロナ対応分として保証料の一部の補給を行った。</p>
中小企業緊急災害等 対策利子補給事業 (雇用創出課)	<p>(執行額 3年度 405,707千円、4年度 380,351千円)</p> <p>令和2年2月25日から令和2年8月31日まで新型コロナウイルス感染症に係る山形県商工業振興資金融資制度「地域経済変動対策資金」を利用した中小企業・小規模事業者のうち、特に売上の減少の著しい事業者について1.6%の固定の利子を、市(0.5%)、県(0.5%)、金融機関(0.6%)が補給を行った。</p> <p>地域経済変動対策資金(無利子)の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 対象           <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、最近1か月の売上高が前年同期に比して30%以上減少し、かつ以後2か月間を含む3か月間の売上高が前年同期に比して30%以上減少することが想定される中小企業・小規模事業者。</p> </li> <li>2 利率           <p>1.6%→無利子              市が0.5%、県が0.5%、金融機関が0.6%負担</p> </li> <li>3 限度額           <p>50,000千円              ただし売上高が前年同期に比して50%以上減少した事業者は200,000千円</p> </li> <li>4 貸付期間           <p>10年以内(うち据置2年以内)</p> </li> <li>5 取扱期間           <p>令和2年2月25日から令和2年8月31日まで</p> </li> <li>6 融資件数           <p>1,798件</p> </li> <li>7 融資総額           <p>41,734,055千円</p> </li> </ol> <p>※市の利子補給金に対する県補助金 190,175千円</p>

事業名	事業内容とその成果
中小企業緊急経済対策金融支援基金事業 (雇用創出課)	<p>(執行額 3年度 300,000千円、4年度 400,000千円)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者の資金繰り支援となる中小企業緊急災害等対策利子補給事業及び山形県信用保証協会保証料補給事業における後年度の財政負担を軽減するため、基金を設置してその資金を積み立てるもの。</p> <p>1 基金設置の趣旨</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により経営に支障をきたしている中小企業・小規模事業者の資金繰りを支援するため、山形県は、令和2年2月25日から令和2年8月31日までに「商工業振興資金(地域経済変動対策資金)」において、特に売上げの減少が著しい事業者(前年比30%以上減少)に対して、通常は年1.6%の利率を、県・市・金融機関が利息を負担し、10年間にわたり無利子とする制度を令和2年3月に創設した。</p> <p>これに伴い、山形市では融資を受けた市内事業者(市内事業所を有する市外事業者を含む)の年利1.0%に相当する利子分及び融資金額に応じた山形県信用保証協会へ支払う保証料の一部について支出している。</p> <p>この利子補給事業及び保証料補給事業には、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が令和2年度分だけでなく、令和3年度から令和7年度までの5年間分に充当できることから、後年度の負担軽減を図るため、当該交付金を活用した基金を設置した。</p> <p>2 基金の期間等</p> <p>(1) 基金の種類 取崩し型の積立基金</p> <p>(2) 基金の期間 5年間</p> <p>※地方創生臨時交付金が活用できる期間。なお、基金額が無くなった時点で廃止する。</p> <p>3 基金の用途について</p> <p>(1) 中小企業緊急災害等対策利子補給事業</p> <p>(2) 山形県信用保証協会保証料補給事業のうち新型コロナウイルス感染症対応分</p> <p>4 基金の原資 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金</p> <p>5 基金積立額 1,500,000千円</p> <p>《積立内訳》</p> <p>令和2年度 800,000千円、令和3年度 300,000千円、 令和4年度 400,000千円</p>
ビジネスマッチング サポート事業 (雇用創出課)	<p>(執行額 3年度 3,166千円、4年度 6,765千円)</p> <p>見本市等出展支援事業</p> <p>販路開拓・拡大を目指し自社製品及び技術等を広く国内外に紹介するために、見本市や展示会等に出展した企業に対し補助金を交付した。</p> <p>令和4年度実績</p> <p>補助金交付企業数 17社(国内16社、国外1社)</p> <p>補助金額 6,765千円</p> <p>商談成約件数 30件</p>

事業名	事業内容とその成果
飲食店応援プレミアム付商品事業 (山形ブランド推進課)	<p>(執行額 3年度 17,537千円、4年度 151,229千円)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により特に影響を受けた飲食店を対象とした商品券事業を行い、店舗利用を促すことで支援するとともに、店舗利用者増加による関連事業者への波及による地域経済の回復を図る。</p> <p>1 販売価格 1枚2,000円</p> <p>2 額面額 1枚3,000円 ※プレミアム率50%</p> <p>3 販売方法 各取扱店舗での販売 ※1人あたり1店舗につき5枚まで</p> <p>4 販売可能数 1店舗最大200枚</p> <p>5 利用期間 令和4年3月22日(火)から7月31日(日)</p> <p><b>【事業実績】</b></p> <p>1 取扱店舗数 816店舗(うち販売終了 518店舗)</p> <p>2 換金状況</p> <p>(1) 換金額 138,596千円</p> <p>(2) 換金率 84.92%</p>
ラーメンプロジェクト推進事業 (山形ブランド推進課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 23,033千円)</p> <p>「ラーメン消費量日本一」というブランドを活かし、民間のラーメン関係者と連携し、山形市のラーメンの認知度向上によるアフターコロナに向けた誘客促進と地域経済回復を図る。</p> <p>1 ポータルサイトの構築 令和3年度政策提案チャレンジ事業(ラーメンプロジェクト)により提案された、おすすめラーメン店が記載された名刺作成機能を有するポータルサイト「#推しメンやまがた」を構築及び開設した。</p> <p>2 市内のラーメン店へのポスターの掲出及びのぼりの設置 市内ラーメン店主らを発起人とした「ラーメンの聖地、山形市を創る協議会」からの要望を契機とした、山形市長による「ラーメンの聖地、山形市」宣言を受け、協議会加盟ラーメン店において、周知ポスターの掲出及びのぼりの設置を行った。</p> <p>3 芋煮鍋でのラーメン調理検証 令和3年度政策提案チャレンジ事業(ラーメンプロジェクト)により提案された、大鍋で調理したラーメンの提供についての実現可能性を検証するため、ラーメン店等の協力のもと、試行的に普通サイズの芋煮鍋による調理を行い、意見交換を行った。</p>

事業名	事業内容とその成果
観光誘客促進プレミアム付宿泊券事業 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 ー千円、4年度 91,882千円)</p> <p>山形市内の宿泊施設において使用可能なプレミアム付の宿泊券事業を行い、アフターコロナに向けた観光需要喚起とそれに伴う観光消費額の増を図り、地域経済の回復を図ることを目的とする。</p> <p>1 宿泊券概要 紙券及び電子券を発行。なお、電子券についてはベニ Pay を利用。 購入金額：会計あたり最大20,000円 (1会計あたり2口まで 1口：1万円) 額面額：1会計あたり最大30,000円(プレミアム率50%) 販売口数：12,000口</p> <p>2 利用総額 165,230,575円</p>
インバウンド誘客推進強化事業 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 ー千円、4年度 12,072千円)</p> <p>1 原宿TICプロモーション(執行額 1,000千円) 旅中に訪れたインバウンドに対し山形市へのPRを実施し、誘客を促進した。</p> <p>2 トリップアドバイザーを利用した広告配信と日本航空のダイナミックパッケージ販売(執行額 6,957千円) 世界最大規模の旅行者向けサイトであるトリップアドバイザーの旅行者データを活用し、サイト広告やSNS広告を活用することにより、豪人における訪日に興味を持つ層に対し山形市への訴求を図る。また、JALダイナミックパッケージ(日本航空のホームページ販売している蔵王温泉の旅行商品で、航空券やホテル等が一体となっている)への誘導を行うことで、山形市への旅行商品の販売促進を行った。</p> <p>3 現地プロモーション(旅行博出展準備)(執行額 1,000千円) オーストラリアにおける旅行博出展を行うため、出展手配実施した。</p> <p>4 SNS分析(執行額 500千円) 事業効果についてSNS分析を通じて検証した。</p> <p>5 山形駅手荷物一時預かり所(兼観光案内ブース)設置(執行額 2,615千円) 大型のキャリーバッグ等を預けられる所がなかったJR山形駅に観光案内所を兼ねた「手荷物一時預かり所」を設置し、2時間まで無料で荷物を預かることで、観光客が近隣店舗で飲食やお土産購入などをする際の利便性向上と観光案内サービス向上につなげた。</p>

事業名	事業内容とその成果
旧千歳館を活用した街なか観光活性化事業 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 ー千円、4年度 12,099千円)</p> <p>旧千歳館の供用開始までの暫定利用として、やまがた舞子らを活用したイベントの開催やライトアップを行うことにより、中心地の賑わい創出や山形芸妓・料亭文化の継承を図った。</p> <p>1 やまがた舞子と花小路秋まつり (執行額 2,677千円)</p> <p>(1) 概要            かつて唄や踊りといった芸事で栄えた花街「花小路」を象徴する料亭「旧千歳館」を舞台に、やまがた舞子による演舞披露をはじめ、お座敷遊び体験などさまざまなイベントを実施。主に山形市民をターゲットに、山形芸妓や料亭文化を身近に感じてもらう機会を創出した。</p> <p>(2) 期間            令和4年11月12日(土)・13日(日) 10時～16時</p> <p>(3) 入場料            無料(一部有料イベントあり)</p> <p>(4) 入場者数            12日(土)1,300人、13日(日)1,000人</p> <p>2 ライトアップ事業 (執行額 4,195千円)</p> <p>(1) 概要            暫定利用イベントの開催にあわせ、旧千歳館の建物及び庭園のライトアップを実施した。建物内には間接照明や花笠の装飾を施すとともに、建物正面及び庭園には山形和傘を設置するなど、山形らしさの演出も施した。</p> <p>(2) 期間            令和4年11月11日(金)～23日(水) 17時～21時</p> <p>(3) 入場料            無料</p> <p>(4) 入場者数            1,900人(13日間)</p>
蔵王温泉スキー場DX促進及び市民利用促進事業 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 ー千円、4年度 12,665千円)</p> <p>1 目的</p> <p>(1) 「リフト券」、「レンタル」及び「スキースクール」の予約システムの統一化による蔵王温泉スキー場のDX推進</p> <p>(2) 山形市民への「蔵王スキー」の再認識、魅力PR、スキー再開への誘導</p> <p>(3) (1)及び(2)によりスキー客のデータを収集し今後のスキー客誘導促進等に活かす。</p> <p>2 実績</p> <p>(1) 予約システムの統一化によるDX化が図られた。</p> <p>(2) 中高年齢層及び親子連れに対する効果は得られたが、若者へのPRが不足したため若者の利用者数が少なかった。</p> <p>(3) データ収集により令和5年度以降のスキー客誘導事業について検討した。</p>



事業名	事業内容とその成果																								
救急高度化事業 (消防本部救急救命課)	<p>(執行額 3年度 9,785千円、4年度 3,073千円)</p> <p>新型コロナウイルス感染者(疑似者含む)の救急搬送(移送)時に、市民はもとより、救急隊員の感染リスクを防ぐため、通常以上の感染防止対策が必要となり、感染防止消耗品を購入した。</p> <p>感染防止消耗品</p> <table border="1" data-bbox="448 468 1414 831"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>数量</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染防止衣(上)</td> <td>300着</td> <td>617,100</td> </tr> <tr> <td>感染防止衣(下)</td> <td>300着</td> <td>337,590</td> </tr> <tr> <td>サージカルマスク</td> <td>100箱</td> <td>96,800</td> </tr> <tr> <td>ディスポグローブ</td> <td>160箱</td> <td>1,008,480</td> </tr> <tr> <td>N95マスク</td> <td>110箱</td> <td>239,580</td> </tr> <tr> <td>その他の消耗品</td> <td></td> <td>773,048</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>3,072,598</td> </tr> </tbody> </table>	品名	数量	金額(円)	感染防止衣(上)	300着	617,100	感染防止衣(下)	300着	337,590	サージカルマスク	100箱	96,800	ディスポグローブ	160箱	1,008,480	N95マスク	110箱	239,580	その他の消耗品		773,048	計		3,072,598
品名	数量	金額(円)																							
感染防止衣(上)	300着	617,100																							
感染防止衣(下)	300着	337,590																							
サージカルマスク	100箱	96,800																							
ディスポグローブ	160箱	1,008,480																							
N95マスク	110箱	239,580																							
その他の消耗品		773,048																							
計		3,072,598																							
小中学校校舎・屋内 運動場大規模改造等 事業(小学校特別教 室空調設備整備事 業) (教育委員会管理課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 62,621千円)</p> <p>小学校の空調設備の整備について、未整備の特別教室のうち音楽室については、感染症対策の観点から、こまめな換気やマスクの着用をしながら合唱等を行っているため大変暑く、特に熱中症予防対策との両立が必要なことから、南沼原小・西山形小からの移設及び新設をし空調設備を小学校31校に整備した。</p> <p>工事費 62,621千円</p>																								
二十歳の祝賀式開催 事業 (社会教育青少年課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 7,002千円)</p> <p>1 令和4年「二十歳の祝賀式」開催事業(執行額 6,326千円※繰越明許費)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抑えるため、「二十歳の祝賀式」の開催を令和4年1月9日(日)から令和4年4月30日(土)に延期し、密回避のため中学校区により午前午後2回の分割開催とするとともに、手指消毒、体温測定、ワクチン接種証明等を提示してもらい、実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催場所 山形ビッグウイング</li> <li>・参加者数 1,650名</li> </ul> <p>2 令和5年「二十歳の祝賀式」開催事業(執行額 676千円)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抑えるため、「二十歳の祝賀式」の開催を令和5年1月8日(日)から令和5年5月4日(木)に延期した。</p> <p>令和4年度は、式典の開催に向け、二十歳の実行委員による実行委員会議を重ね、式典内容の検討を行った。</p>																								

## 2 国の事業へ対応した事業

事業名	事業内容とその成果
<p>山形市地域公共交通計画推進事業(コミュニティサイクル導入事業・MaaS導入事業) (企画調整課)</p>	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 67,860千円)</p> <p>1 コミュニティサイクル導入事業(執行額 48,375千円) コミュニティサイクルはコロナ禍における3密の回避や感染予防対策として、より効果的な取組であることから、アフターコロナにおける市民や来訪者の新たな交通手段として導入を行った。 導入状況 電動アシスト自転車(180台)、 コミュニティサイクルのポート設置(40箇所)</p> <p>2 MaaS導入事業(執行額 19,485千円) 接触による新型コロナウイルス感染対策として、鉄道や路線バス、コミュニティバス、タクシー等の複数の移動サービスを組み合わせ、アプリ等を用いて経路検索・予約・決済を一括で行うことができるサービスであるMaaSの実現に向けて、やまがたMaaS「らくのる」ポータルサイトの開設、路線バス及びベニちゃんバス(コミュニティバス東部及び西部循環線)の共通1日乗車券(デジタルチケット)等の販売を行った。</p>
<p>地方創生テレワーク推進事業 (企画調整課)</p>	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 9,104千円)</p> <p>1 移住プロモーション動画の制作、発信及び検索傾向分析業務 (執行額 7,056千円)</p> <p>(1) 移住プロモーション動画の制作 新型コロナウイルス感染症の拡大により働き方を見直す機運が高まり、会社を辞めずに地方へ移り住む「転職なき移住」が注目された。本市においても移住促進を図るため、首都圏在住者に向けて山形市の魅力を端的に伝える15秒・30秒動画を制作した。</p> <p>(2) 移住プロモーション動画の発信及び検索傾向分析 (1)にて制作した動画を、京葉線と京浜東北線のトレインチャンネル及び東京駅京葉線通路の縦型ビジョンにて放映した。また、YouTube、Instagram、google 広告(GDN)を活用し広告展開を実施した。</p> <p>2 山形市主催「移住相談会」の開催(執行額 1,620千円)</p> <p>(1) イベント趣旨 暮らしや仕事を中心とした、山形市での生活全般についての相談会</p> <p>(2) 開催日、会場 ア 令和4年11月19日、移住・交流情報ガーデン(東京都中央区) イ 令和5年1月21日、ふるさと回帰支援センター(東京都千代田区)</p> <p>3 オーダーメイド型移住体験ツアー(テレワーカー対象)の実施 (執行額 428千円) 山形市でのテレワークを検討している山形県外在住者を対象に、山形市が往復交通費及び宿泊代を全額負担し、参加者の希望に応じた行程に沿って山形市内を職員随行のもと案内するツアーを実施した。</p>

事業名	事業内容とその成果												
結婚新生活支援事業 (企画調整課)	<p>(執行額 3年度 28,271千円、4年度 46,034千円)</p> <p>経済的理由により結婚に踏みきれない若年層に対し、結婚に伴う新生活に必要な費用を支援することで、経済的不安を解消し、少子化対策の推進を図るもの。</p> <p>対象世帯に新生活の開始に伴い必要となる費用(住宅の購入、新居の家賃、引越費用等)について補助を行った。</p> <p>(国補助) 地域少子化対策重点推進交付金(補助率2/3)</p> <p>1 対象世帯(新規)</p> <p>次のすべての要件を満たす世帯</p> <p>(1) 新規に婚姻した世帯(令和4年1月1日～令和5年3月31日)</p> <p>(2) 夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下</p> <p>(3) 夫婦の所得額合計が400万円未満(世帯年収540万円未満相当)</p> <p>(4) 対象となる住宅が山形市内</p> <p>2 対象世帯(継続)</p> <p>前年度事業の補助対象であり交付額が補助上限未満であった世帯</p> <p>3 補助上限</p> <p>婚姻時の年齢が夫婦ともに29歳以下の場合は60万円、39歳以下の場合は30万円</p> <p>4 補助実績</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 婚姻時の年齢が29歳以下の世帯</td> <td>新規61件</td> <td>28,234,165円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>継続28件</td> <td>6,642,894円</td> </tr> <tr> <td>(2) 〃 39歳以下の世帯</td> <td>新規35件</td> <td>9,760,915円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>継続12件</td> <td>1,395,360円</td> </tr> </table>	(1) 婚姻時の年齢が29歳以下の世帯	新規61件	28,234,165円		継続28件	6,642,894円	(2) 〃 39歳以下の世帯	新規35件	9,760,915円		継続12件	1,395,360円
(1) 婚姻時の年齢が29歳以下の世帯	新規61件	28,234,165円											
	継続28件	6,642,894円											
(2) 〃 39歳以下の世帯	新規35件	9,760,915円											
	継続12件	1,395,360円											
やまがたクリエイティブシティセンターQ1テレワーク環境整備及び進出支援事業 (文化振興課)	<p>(執行額 3年度 ー千円、4年度 21,947千円)</p> <p>やまがたクリエイティブシティセンターQ1のシェアオフィスへの入居を促進するためテレワーク環境を整備した。</p> <p>1 テレワーク環境の整備(執行額 21,947千円)</p> <p>(1) ウェブ会議用ブース設置工事</p> <p>(2) ウェブ会議用ブース設置に係る設計業務委託</p> <p>(3) ウェブ会議用モニター、備品等の設置</p> <p>2 シェアオフィス進出支援</p> <p>シェアオフィス入居者への支援</p> <p>テレワーク環境整備工事が3月末に完了し、入居者の募集を行った。</p>												
新型コロナウイルス感染症対応傷病手当金支給事業 <国民健康保険事業会計> (国民健康保険課)	<p>(執行額 3年度 105千円、4年度 1,253千円)</p> <p>今般の新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応として、感染等の被用者が休みやすい環境を整備し、国内における感染拡大を防止する観点から、同感染症に感染等の場合に、国の特例的な財政支援を受け傷病手当金を支給するもの。</p>												

事業名	事業内容とその成果																																																																																																																																																																				
	<p>【支給額（算定方法）】 直近の継続した3月間の給与収入の合計額を就労日数で除した金額×2/3×支給対象日数</p> <p>【支給対象者】 給与等の支払いを受けている被保険者のうち、新型コロナウイルス感染症に感染する等した者</p> <p>【支給実績】 申請件数：49件 支給決定件数：48件</p>																																																																																																																																																																				
新型コロナウイルスワクチン接種事業 （保健総務課）	<p>（執行額 3年度 1,359,231千円、4年度 810,521千円）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の蔓延防止を図るため、山形大学医学部、山形市医師会、山形県看護協会、山形市薬剤師会、市内医療機関等の協力のもと新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。</p> <p>ワクチン接種記録システム（VRS）の接種実績（令和5年3月31日時点）</p> <table border="1" data-bbox="448 936 1414 1440"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年齢区分</th> <th rowspan="2">人口※</th> <th colspan="2">1回目接種</th> <th colspan="2">2回目接種</th> <th colspan="2">3回目接種</th> </tr> <tr> <th>接種者数</th> <th>接種率</th> <th>接種者数</th> <th>接種率</th> <th>接種者数</th> <th>接種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0～4歳</td><td>8,406人</td><td>621人</td><td>7.4%</td><td>604人</td><td>7.2%</td><td>400人</td><td>4.8%</td></tr> <tr><td>5～11歳</td><td>14,141人</td><td>6,290人</td><td>44.5%</td><td>6,236人</td><td>44.1%</td><td>3,408人</td><td>24.1%</td></tr> <tr><td>12～19歳</td><td>17,989人</td><td>15,165人</td><td>84.3%</td><td>15,132人</td><td>84.1%</td><td>11,780人</td><td>65.5%</td></tr> <tr><td>20～29歳</td><td>22,336人</td><td>20,210人</td><td>90.5%</td><td>20,143人</td><td>90.2%</td><td>15,293人</td><td>68.5%</td></tr> <tr><td>30～39歳</td><td>26,271人</td><td>22,316人</td><td>84.9%</td><td>22,265人</td><td>84.8%</td><td>17,731人</td><td>67.5%</td></tr> <tr><td>40～49歳</td><td>33,880人</td><td>30,007人</td><td>88.6%</td><td>29,949人</td><td>88.4%</td><td>25,773人</td><td>76.1%</td></tr> <tr><td>50～59歳</td><td>31,112人</td><td>29,077人</td><td>93.5%</td><td>29,028人</td><td>93.3%</td><td>26,775人</td><td>86.1%</td></tr> <tr><td>60～64歳</td><td>15,314人</td><td>14,256人</td><td>93.1%</td><td>14,232人</td><td>92.9%</td><td>13,667人</td><td>89.2%</td></tr> <tr><td>65歳以上</td><td>72,835人</td><td>70,472人</td><td>96.8%</td><td>70,367人</td><td>96.6%</td><td>70,579人</td><td>96.9%</td></tr> <tr><td>計</td><td>242,284人</td><td>208,414人</td><td>86.0%</td><td>207,956人</td><td>85.8%</td><td>185,406人</td><td>76.5%</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="448 1462 1177 1966"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年齢区分</th> <th rowspan="2">人口※</th> <th colspan="2">4回目接種</th> <th colspan="2">オミクロン株対応ワクチン</th> </tr> <tr> <th>接種者数</th> <th>接種率</th> <th>接種者数</th> <th>接種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0～4歳</td><td>8,406人</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>5～11歳</td><td>14,141人</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>12～19歳</td><td>17,989人</td><td>5,747人</td><td>31.9%</td><td>6,960人</td><td>38.7%</td></tr> <tr><td>20～29歳</td><td>22,336人</td><td>6,901人</td><td>30.9%</td><td>7,098人</td><td>31.8%</td></tr> <tr><td>30～39歳</td><td>26,271人</td><td>9,213人</td><td>35.1%</td><td>9,173人</td><td>34.9%</td></tr> <tr><td>40～49歳</td><td>33,880人</td><td>15,765人</td><td>46.5%</td><td>15,593人</td><td>46.0%</td></tr> <tr><td>50～59歳</td><td>31,112人</td><td>19,540人</td><td>62.8%</td><td>19,328人</td><td>62.1%</td></tr> <tr><td>60～64歳</td><td>15,314人</td><td>11,778人</td><td>76.9%</td><td>10,865人</td><td>70.9%</td></tr> <tr><td>65歳以上</td><td>72,835人</td><td>64,947人</td><td>89.2%</td><td>59,406人</td><td>81.6%</td></tr> <tr><td>計</td><td>242,284人</td><td>133,891人</td><td>55.3%</td><td>128,423人</td><td>53.0%</td></tr> </tbody> </table> <p>※人口は令和4年1月1日現在の住民基本台帳による年齢別人口</p>	年齢区分	人口※	1回目接種		2回目接種		3回目接種		接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率	0～4歳	8,406人	621人	7.4%	604人	7.2%	400人	4.8%	5～11歳	14,141人	6,290人	44.5%	6,236人	44.1%	3,408人	24.1%	12～19歳	17,989人	15,165人	84.3%	15,132人	84.1%	11,780人	65.5%	20～29歳	22,336人	20,210人	90.5%	20,143人	90.2%	15,293人	68.5%	30～39歳	26,271人	22,316人	84.9%	22,265人	84.8%	17,731人	67.5%	40～49歳	33,880人	30,007人	88.6%	29,949人	88.4%	25,773人	76.1%	50～59歳	31,112人	29,077人	93.5%	29,028人	93.3%	26,775人	86.1%	60～64歳	15,314人	14,256人	93.1%	14,232人	92.9%	13,667人	89.2%	65歳以上	72,835人	70,472人	96.8%	70,367人	96.6%	70,579人	96.9%	計	242,284人	208,414人	86.0%	207,956人	85.8%	185,406人	76.5%	年齢区分	人口※	4回目接種		オミクロン株対応ワクチン		接種者数	接種率	接種者数	接種率	0～4歳	8,406人	—	—	—	—	5～11歳	14,141人	—	—	—	—	12～19歳	17,989人	5,747人	31.9%	6,960人	38.7%	20～29歳	22,336人	6,901人	30.9%	7,098人	31.8%	30～39歳	26,271人	9,213人	35.1%	9,173人	34.9%	40～49歳	33,880人	15,765人	46.5%	15,593人	46.0%	50～59歳	31,112人	19,540人	62.8%	19,328人	62.1%	60～64歳	15,314人	11,778人	76.9%	10,865人	70.9%	65歳以上	72,835人	64,947人	89.2%	59,406人	81.6%	計	242,284人	133,891人	55.3%	128,423人	53.0%
年齢区分	人口※			1回目接種		2回目接種		3回目接種																																																																																																																																																													
		接種者数	接種率	接種者数	接種率	接種者数	接種率																																																																																																																																																														
0～4歳	8,406人	621人	7.4%	604人	7.2%	400人	4.8%																																																																																																																																																														
5～11歳	14,141人	6,290人	44.5%	6,236人	44.1%	3,408人	24.1%																																																																																																																																																														
12～19歳	17,989人	15,165人	84.3%	15,132人	84.1%	11,780人	65.5%																																																																																																																																																														
20～29歳	22,336人	20,210人	90.5%	20,143人	90.2%	15,293人	68.5%																																																																																																																																																														
30～39歳	26,271人	22,316人	84.9%	22,265人	84.8%	17,731人	67.5%																																																																																																																																																														
40～49歳	33,880人	30,007人	88.6%	29,949人	88.4%	25,773人	76.1%																																																																																																																																																														
50～59歳	31,112人	29,077人	93.5%	29,028人	93.3%	26,775人	86.1%																																																																																																																																																														
60～64歳	15,314人	14,256人	93.1%	14,232人	92.9%	13,667人	89.2%																																																																																																																																																														
65歳以上	72,835人	70,472人	96.8%	70,367人	96.6%	70,579人	96.9%																																																																																																																																																														
計	242,284人	208,414人	86.0%	207,956人	85.8%	185,406人	76.5%																																																																																																																																																														
年齢区分	人口※	4回目接種		オミクロン株対応ワクチン																																																																																																																																																																	
		接種者数	接種率	接種者数	接種率																																																																																																																																																																
0～4歳	8,406人	—	—	—	—																																																																																																																																																																
5～11歳	14,141人	—	—	—	—																																																																																																																																																																
12～19歳	17,989人	5,747人	31.9%	6,960人	38.7%																																																																																																																																																																
20～29歳	22,336人	6,901人	30.9%	7,098人	31.8%																																																																																																																																																																
30～39歳	26,271人	9,213人	35.1%	9,173人	34.9%																																																																																																																																																																
40～49歳	33,880人	15,765人	46.5%	15,593人	46.0%																																																																																																																																																																
50～59歳	31,112人	19,540人	62.8%	19,328人	62.1%																																																																																																																																																																
60～64歳	15,314人	11,778人	76.9%	10,865人	70.9%																																																																																																																																																																
65歳以上	72,835人	64,947人	89.2%	59,406人	81.6%																																																																																																																																																																
計	242,284人	133,891人	55.3%	128,423人	53.0%																																																																																																																																																																

事業名	事業内容とその成果
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 (保健総務課)	<p>(執行額 3年度 1,528,719千円、4年度 1,543,246千円)</p> <p>国から供給される新型コロナウイルスワクチンを速やかに接種するため、「山形市新型コロナウイルスワクチン接種実施計画」に基づき、市民が安全・安心に接種できる体制を構築した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 総務・広報 (執行額 123,754千円) 各接種に関する情報を市民に広く周知するため、ハガキの送付や広報やまがたへのチラシ折込等を行った(会計年度任用職員人件費、時間外手当等を含む)。</li> <li>2 健康情報システムの改修 (執行額 3,737千円) 接種券の発行や接種実績の管理を可能にするとともに、ワクチン接種記録システム(VRS)と接種実績の情報連携を可能とするため、健康情報システムを改修した。</li> <li>3 コールセンター等の運営 (執行額 769,252千円) 市民に対するワクチン接種を円滑に行うため、接種に係る相談や問い合わせ、接種予約の支援・受付等を行う「山形市新型コロナワクチン・コールセンター」を運営した。また、個別医療機関から予診票を回収し、ワクチン接種記録システム(VRS)へ接種実績の入力を行った。併せて、ワクチン接種の予約情報や接種情報を管理するLINE連携型のWebシステム(予防接種管理システム)を改修・運用した。</li> <li>4 接種券の送付 (執行額 73,686千円) 接種対象者へ接種券を順次送付した(印刷・封緘作業含む)。</li> <li>5 ワクチン・コントロールセンターの運営 (執行額 17,342千円) 保健所内に設置したディープフリーザーを使用して、ワクチンの一元管理を行うとともに、市内の各医療機関等に対し、冷凍状態のままワクチンの配送を行った。</li> <li>6 集団接種の実施 (執行額 555,402千円) 集団接種会場を設置し、接種を実施した。また、大規模集団接種実施の際には、会場への無料送迎バスを運行するなど、被接種者に対する移動支援を行った。 (山形市保健所、霞城公民館、江南公民館、東部公民館、山形ビッグウイングの5会場)</li> <li>7 予防接種健康被害調査委員会の開催 (執行額 73千円) 新型コロナウイルスワクチン接種による健康被害発生に際し、医学的な見地から調査を行った。(令和4年度実績 3回開催、10件)</li> </ol>
感染症対策事業 (健康増進課)	<p>(執行額 3年度 409,650千円、4年度 583,977千円)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 PCR検査等の実施 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる方に対し、感染症法に基づく行政検査を実施した。             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 県衛生研究所における検査実績 1,621件 12,194千円</li> <li>(2) 医療機関における検査実績(保険適用分) 176,167件 352,610千円</li> <li>(3) 外部の検査機関における検査実績 6,343件 48,841千円</li> </ol> </li> </ol>

事業名	事業内容とその成果
	<p>2 入院医療費の公費負担 新型コロナウイルス感染症の患者に係る入院費用について、感染症法に基づき、公費負担を実施した。 2,121件 170,332千円</p>
<p>妊婦への新型コロナウイルス感染症検査事業 (母子保健課)</p>	<p>(執行額 3年度 9,500千円、4年度 11,400千円) 新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、妊産婦は日常生活等が制約され、妊産婦自身だけではなく胎児・新生児の健康等について、強い不安を抱えて生活をしている状況にある。 このような状況下で不安を抱える妊婦が、かかりつけ産婦人科医と相談し、妊婦本人が希望する場合、分娩前（分娩予定日の概ね2週間前）に新型コロナウイルス感染症検査を実施した。 また、県外から山形市に里帰りする妊婦の不安解消と里帰り先の家族が安心して妊婦を迎えられるよう、山形市独自で里帰り時の検査を実施した。 ・検査実施件数 570件 (内訳) 分娩前の検査 453件 里帰り時の検査 117件</p>
<p>育児支援サービス事業(新型コロナウイルス感染症対策) (母子保健課)</p>	<p>(執行額 3年度 1,201千円、4年度 247千円) 新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、里帰り出産ができなくなった妊産婦が、里帰りをしなくても、産前・産後期に安心して子育てができる環境を整えるため、育児等支援サポーターを派遣し、家事及び育児等の援助を行った。 ・サービス利用実人数 4人 ・サービス利用延回数 54回</p>
<p>新型コロナウイルス感染症に係るこころの健康相談事業 (健康増進課)</p>	<p>(執行額 3年度 181千円、4年度 215千円) 1 こころの健康相談（精神保健福祉相談等）の実施 電話や来所によるこころの健康相談を実施 (電話相談1,290件 来所相談122件) ※新型コロナウイルス感染症に関わる不安やストレスの相談を含む 2 こころの健康相談窓口の積極的周知 (1) 行政の窓口、市内クリニックや薬局、相談支援機関等の関係機関約400箇所へのチラシやポスターによる周知 (2) 市報、ホームページ等での周知 3 関係機関との情報共有、連携強化 (1) 事例検討会の実施 保健所や関係機関が抱える対応困難事例について精神科医師より助言を得た。(実施回数2回 参加者数32人) (2) 山形市自殺対策庁内推進連絡会議、いのち支える自殺対策協議会の開催 それぞれ年1回実施した。なお、協議会は書面開催とした。 (3) 特定非営利活動法人自殺対策支援センターライフリンクとの連携 自殺対策SNS相談・電話相談事業等に実績のあるライフリンクと連携協定を締結し、若者等の利用頻度が高いSNSを活用した相談環境を整備した。</p>

事業名	事業内容とその成果
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業 (生活福祉課)	(執行額 3年度 32,284千円、4年度 58,477千円) 新型コロナウイルス感染症の影響を受け生活に困窮する世帯のうち、社会福祉協議会が実施している総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できない世帯に対し、一定の要件のもと、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給した。  ・支給世帯数 707世帯
障がい福祉サービス継続支援事業 (指導監査課)	(執行額 3年度 2,584千円、4年度 7,583千円) 新型コロナウイルス感染症の感染者等が発生した場合において、感染拡大防止対策の徹底や創意工夫を通じて、必要な障がい福祉サービス等を継続して提供できるようにかかり増し経費に対し補助金を交付した。 1 補助実績 (1) 申請件数 41件 (2) 交付額 7,583千円
感染症対策のための物品等整備事業(保育所等) (こども未来課)	(執行額 3年度 5,576千円、4年度 5,954千円) 保育所等における感染拡大を防止するため、施設職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な物品や消毒液等の衛生用品等を市立保育所、児童館及び児童遊戯施設に整備した。 1 支出実績 5,954千円 (1) 市立保育所 10園 4,558千円 (2) 児童館 3館 848千円 (3) 児童遊戯施設 2施設 548千円
感染症対策のための物品等整備事業(保育所等) (保育育成課)	(執行額 3年度 40,079千円、4年度 39,531千円) 保育所等における感染拡大を防止するため、職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な物品や消毒液等の購入に必要な経費を補助し、安全な保育環境の維持を図った。 1 支出実績 99施設 39,531千円 (1) 民間立保育所 54施設 22,577千円 (2) 認定こども園 21施設 10,025千円 (3) 小規模・家庭的保育事業所 24施設 6,929千円
感染症対策のための物品等整備事業(子育て支援事業) (こども未来課)	(執行額 3年度 2,561千円、4年度 2,654千円) 保育施設における感染拡大を防止するため、施設職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な物品や消毒液等の衛生用品等を子育て支援事業を実施する市立保育所等に整備した。 1 支出実績 2,654千円 (1) 地域子育て支援拠点事業5事業 1,373千円 (つばさ子育て支援センター、さくら子育て支援センター、べにっこひろば子育て支援センター、コパル子育て支援センター、子育てランドあ〜べ)

事業名	事業内容とその成果																					
	<p>(2) 一時預かり事業 4事業 1,028千円 (つばさ保育園、さくら保育園、あたご保育園、子育てランドあ〜べ)</p> <p>(3) 病児保育事業 1事業 253千円 (さくら保育園)</p>																					
<p>感染症対策のための物品等整備事業（子育て支援事業） (保育育成課)</p>	<p>(執行額 3年度 18,919千円、4年度 32,575千円)</p> <p>子育て支援事業（病児保育事業、一時保育事業、子育て支援センター等）における感染拡大を防止するため、職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な物品や消毒液等の購入経費を補助し、安全な保育環境の維持を図った。また、新たに感染症対策のための簡易な改修に必要な経費に対する補助を行った。</p> <p>1 支出実績</p> <p>(1) 物品等整備事業 78事業 21,588千円</p> <table border="0"> <tr> <td>ア 病児保育</td> <td>4事業</td> <td>1,787千円</td> </tr> <tr> <td>イ 一時保育</td> <td>51事業</td> <td>13,726千円</td> </tr> <tr> <td>ウ 地域子育て支援拠点事業</td> <td>22事業</td> <td>6,060千円</td> </tr> <tr> <td>エ 保育育成</td> <td>1事業</td> <td>15千円</td> </tr> </table> <p>(2) 簡易な改修 14事業 10,987千円</p> <table border="0"> <tr> <td>ア 一時保育</td> <td>5事業</td> <td>3,913千円</td> </tr> <tr> <td>イ 延長保育</td> <td>8事業</td> <td>6,638千円</td> </tr> <tr> <td>ウ 地域子育て支援拠点事業</td> <td>1事業</td> <td>436千円</td> </tr> </table>	ア 病児保育	4事業	1,787千円	イ 一時保育	51事業	13,726千円	ウ 地域子育て支援拠点事業	22事業	6,060千円	エ 保育育成	1事業	15千円	ア 一時保育	5事業	3,913千円	イ 延長保育	8事業	6,638千円	ウ 地域子育て支援拠点事業	1事業	436千円
ア 病児保育	4事業	1,787千円																				
イ 一時保育	51事業	13,726千円																				
ウ 地域子育て支援拠点事業	22事業	6,060千円																				
エ 保育育成	1事業	15千円																				
ア 一時保育	5事業	3,913千円																				
イ 延長保育	8事業	6,638千円																				
ウ 地域子育て支援拠点事業	1事業	436千円																				
<p>感染症対策のための物品等整備事業（放課後児童クラブ） (保育育成課)</p>	<p>(執行額 3年度 27,934千円、4年度 55,307千円)</p> <p>放課後児童クラブにおいて、職員が新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費の支援を行うとともに、感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入及び、施設の改修等に対する経費を支援した。</p> <p>1 支出実績</p> <p>(1) 感染症対策のための物品等購入事業 87支援の単位 29,643千円</p> <p>(2) 感染症対策のための改修事業 33支援の単位 25,664千円</p>																					
<p>市立保育所におけるICT化事業 (こども未来課)</p>	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 15,765千円)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、コロナ禍における保護者への連絡の迅速化を図るため、市立保育所に対し、保育業務支援システムを導入し、事務の効率化と保育の質及び保護者の利便性の向上を図った。</p>																					



事業名	事業内容とその成果
保育所等におけるICT化推進事業 (保育育成課)	(執行額 3年度 7,895千円、4年度 5,896千円) 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに、職員の業務負担の軽減を図るため、ICT化に取り組む保育所等に対し支援を行った。 1 補助実績 9施設 5,896千円 (1) 民間立保育所                      5施設 3,115千円 (2) 認定こども園                      1施設 750千円 (3) 小規模・家庭的保育事業所 3施設 2,031千円
放課後児童クラブICT化推進事業 (保育育成課)	(執行額 3年度 24,960千円、4年度 15,144千円) 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するとともに、職員の業務負担の軽減を図るため、ICT化に取り組む放課後児童クラブに対し支援を行った。 1 補助基準額 1支援の単位当たり500千円限度 2 補助実績 57支援の単位 15,144,026円
放課後児童クラブ保育料支援事業 (保育育成課)	(執行額 3年度 4,889千円、4年度 9,852千円) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、放課後児童クラブを閉所した場合又は市長の要請等により児童が放課後児童クラブを欠席した場合の平日において、家庭での保育に協力いただいた家庭に対し、クラブが減額する保育料をクラブに対して支援した。 1 補助基準額 1人1日当たり 500円限度 2 補助実績 延べ20,605人 9,852,300円

事業名	事業内容とその成果
子育て世帯臨時特別給付金給付事業 (こども家庭支援課)	<p>(執行額 3年度 3,431,194千円、4年度 33,054千円)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、子どもの未来を拓く観点から、18歳以下の子どもがいる世帯に対し、臨時特別給付金を支給した。</p> <p>1 支給対象者</p> <p>(1) 令和3年9月分の児童手当(特例給付を除く)の受給者</p> <p>(2) 平成15年4月2日～平成18年4月1日生まれの児童を養育している者であって児童手当の支給対象に相当する所得の者</p> <p>(3) 令和3年9月1日～令和4年3月31日までに出生した新生児の児童手当の受給者</p> <p>(4) 令和3年9月分の児童手当の受給者でなかったが令和4年3月分の児童手当の受給者になった者</p> <p>(5) 令和3年9月30日において平成15年4月2日～平成18年4月1日生まれの児童を養育していなかったが、令和4年2月28日時点において高校生等を養育している者で児童手当の支給対象に相当する所得の者</p> <p>2 対象児童</p> <p>(1) 令和3年9月分の児童手当の支給対象となる児童(平成18年4月2日～令和3年8月31日生まれの児童)</p> <p>(2) 平成15年4月2日～平成18年4月1日生まれの児童</p> <p>(3) 令和3年9月1日～令和4年3月31日までに出生した児童</p> <p>3 給付額</p> <p>支給対象者1(1)～(3) 対象児童1人につき100,000円</p> <p>支給対象者1(4)・(5) 対象児童1人につき100,000円限度</p> <p>4 申請受付期間</p> <p>令和3年12月27日～令和4年4月28日</p> <p>※国において事業繰越することが決定されたため、申請期間を令和4年4月28日まで延長して実施した。</p> <p>5 支給状況</p> <p>(1) 令和3年度</p> <p>ア 支給者数 20,518人 (令和4年3月17日申請分まで)</p> <p>イ 支給対象児童 34,189人</p> <p>ウ 支給金額 3,418,880千円※</p> <p>※支給金額が10万円未満の端数があるのは、支給者数のうち、元配偶者から給付金の一部を受領し、その差額を支給したため。</p> <p>(2) 令和4年度</p> <p>ア 支給者数 269人 (令和4年3月18日～令和4年4月28日申請分)</p> <p>イ 支給対象児童 331人</p> <p>ウ 支給金額 33,000千円</p>

事業名	事業内容とその成果
スマート農業実装事業 (農政課)	<p>(執行額 3年度 1千円、4年度 39,422千円)</p> <p>1 モデル地区へのスマート農業の導入 (執行額 20,836千円)</p> <p>(1) 概要</p> <p>「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開を加速させ、事業分野の人材不足の解消を図るため、モデル地区を選定し、農業機械の自動化や農業用ドローン等のスマート農機の導入や営農管理システムによる農作業の記録及び解析を行った。</p> <p>(2) 執行内容</p> <p>ア スマート農機等リース料 11,524千円</p> <p>イ 営農管理システムの導入及び機械等保守経費 532千円</p> <p>ウ オペレーター講習会料等 1,580千円</p> <p>エ プロジェクト管理費 7,200千円</p> <p>2 栽培技術のデジタル化 (執行額 1,731千円)</p> <p>(1) 概要</p> <p>「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開を加速させ、農業分野の人材を確保するため、一般的な栽培技術を動画で学ぶことができるサイトを利用できるようにするとともに、栽培技術を学ぶことができる動画を制作し、就農しやすい環境を整備した。また、ほ場を一覧化するほ場管理、収量比較を行う生産管理及び作業内容のデータ化し、作業管理などのためのプラットフォームを構築した。</p> <p>(2) 執行内容</p> <p>ア 栽培技術動画サイト利用料 291千円</p> <p>イ 栽培技術動画作成業務委託料 340千円</p> <p>ウ 栽培履歴管理システム導入業務委託料 1,100千円</p> <p>3 農用地管理地図デジタル化導入 (執行額 16,855千円)</p> <p>(1) 概要</p> <p>地図管理から筆管理による農用地管理への移行に伴う農地台帳などの農地情報のデータベース化を進めた。</p> <p>(2) 執行内容</p> <p>農用地筆管理GISデータ整備経費 16,855千円</p>
感染症対策のための物品等整備事業(小・中学校分) (教育委員会管理課)	<p>(執行額 3年度 7,954千円、4年度 65,604千円)</p> <p>国の補助金等を活用して、感染症対策のための保健衛生用品等の整備を行うため、令和3年度3月補正を行ったが、令和3年度中に全ての物品の購入・納品は難しいため、予算額全額を令和4年度に繰越し、事業を実施した。</p> <p>整備備品等：消毒液、空気清浄機、非接触型体温計、ホワイトボード等</p>

事業名	事業内容とその成果
GIGAスクール運営支援事業 (学校教育課)	<p>(執行額 3年度 ー千円、4年度 11,525千円)</p> <p>GIGA スクール運営支援センター整備事業(公立学校情報機器整備費補助金) 携帯型を活用し、GIGA スクール構想によって導入された1人1台タブレット端末による教育活動を円滑に進められるように以下の事業を行った。</p> <p>1 ネットワークアセスメント(執行額 8,973千円)</p> <p>令和5年度の全国学力・学習状況調査の中学校英語「話すこと」調査は文部科学省のCBT(Computer Based Testingの略称。コンピュータを使ったテストのこと)システムにより実施され、今後、本格実施に移行する。また、令和6年度に全教科デジタル教科書が実装されると、日常的に大容量の通信が発生することが想定される。</p> <p>そのため、国からの要請を受けて通信ネットワーク環境の評価(アセスメント)を行い、回線にかかる負荷の状況を把握した。</p> <p>その結果、回線速度自体に大きな問題は見られなかったが、端末の仕様上の限界による通信速度低下がみられたため、次回の端末更新時期に向けて受信ユニットの性能について検討する。</p> <p>2 ネットワーク障害等のトラブル対応(執行額 2,552千円)</p> <p>ネットワーク障害等のトラブルが各学校で発生していたが、無線LAN設備の保守もないことから、その都度教育委員会で対応しており、児童生徒の教育活動に支障が生じていた。そこで、上記アセスメントの結果を受けて、ネットワーク設定の見直しや不足する機器の補填等の応急対応を行い、安定した通信環境を整備した。</p>
感染症対策のための物品等整備事業(商業高校分) (商業高等学校事務局)	<p>(執行額 3年度 ー千円、4年度 2,700千円)</p> <p>国の補助金等を活用して、感染症対策のための保健衛生用品等の整備を行うため、令和3年度3月補正を行ったが、令和3年度中に全ての物品の購入・納品は難しいため、予算額全額を令和4年度に繰越し、事業を実施した。</p> <p>整備備品等：アルコール手指消毒液、除菌ウェットシート、自動検温カメラ等</p>

### 3 県の事業へ対応した事業

事業名	事業内容とその成果
農業経営収入保険加入促進事業 (農政課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 1,632千円)</p> <p>頻発・激甚化する自然災害や、新型コロナウイルス感染症の影響による農作物の価格低下など、農業経営における様々なリスクが増大する中、あらゆる収入減少に対応する農業経営収入保険への加入を促進し、足腰の強い農業経営の実現を後押しするため、新規に収入保険へ加入した農業者に対し支援した。</p> <p>なお、当事業は、県事業の「山形県収入保険新規加入緊急奨励事業」に市独自で上乗せを行っている。</p> <p>1 事業対象者 35経営体            2 補助対象事業費 1,632千円            内訳 県補助金 663千円            市補助金 969千円</p>

# 原油価格・物価高騰対策事業

## 1 市独自の事業

事業名	事業内容とその成果												
公衆街路灯助成事業 (広報課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 7,724千円) コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響により電気料金の燃料費調整単価が大幅に増加したことを受け、夜間の犯罪防止及び歩行者の安全確保のために設置されている公衆街路灯を維持管理する町内会等の負担を軽減するもの。 1 事業対象 公衆街路灯電気料の増額分に対する補助金(当初予算からの増額分) 2 対象団体 公衆街路灯電気料補助申請団体 528団体 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>当初予算額① (令和3.11単価)</td> <td>補助金額② (令和4.4単価)</td> <td>原油価格・物価高騰分 ②-①</td> </tr> <tr> <td>57,580千円</td> <td>65,304千円</td> <td>7,724千円</td> </tr> </table>	当初予算額① (令和3.11単価)	補助金額② (令和4.4単価)	原油価格・物価高騰分 ②-①	57,580千円	65,304千円	7,724千円						
当初予算額① (令和3.11単価)	補助金額② (令和4.4単価)	原油価格・物価高騰分 ②-①											
57,580千円	65,304千円	7,724千円											
タクシー事業者及び 自動車運転代行業者 支援給付金給付事業 (企画調整課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 14,840千円) コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響に直面しているタクシー事業者及び自動車運転代行業者に対し、負担の軽減を図り経営への影響を最小限に抑えるとともに、市民の生活の足として必要不可欠な事業の持続化を後押しすることを目的として給付金を給付した。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>執行額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タクシー事業者</td> <td>70者</td> <td>10,160千円</td> </tr> <tr> <td>運転代行業者</td> <td>39者</td> <td>4,680千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>109者</td> <td>14,840千円</td> </tr> </tbody> </table>		件数	執行額	タクシー事業者	70者	10,160千円	運転代行業者	39者	4,680千円	計	109者	14,840千円
	件数	執行額											
タクシー事業者	70者	10,160千円											
運転代行業者	39者	4,680千円											
計	109者	14,840千円											
路線バス事業者給付 金給付事業 (企画調整課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 3,800千円) コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響に直面している路線バス事業者に対し、負担の軽減を図り経営への影響を最小限に抑えるとともに、市民の生活の足として必要不可欠な事業の持続化を後押しすることを目的として給付金を給付した。 ・給付件数 1件 ・執行額 3,800千円(対象車両38台×100千円/台)												
物価高騰対策上水道 経由生活者等支援事 業 (企画調整課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 370,143千円) コロナ禍におけるエネルギー・物価高騰による市民及び企業等の経済的負担の軽減を図るため、水道料金のうち基本料金2か月分を減額した。 また、水道未給水区域にて、水道組合等より生活用水の供給を受けている市民及び企業等の経済的負担の軽減を図るため、水道組合等を通じ、水道料金の減額等の支援を行った。												

事業名	事業内容とその成果
	<p>1 山形市上下水道部への負担金</p> <p>(1) 減額対象者 山形市上下水道部と給水契約を結んでいるもの、山形市の一部地域で最上川中部水道企業団と給水契約を結んでいるもの。 (官公庁を除く)</p> <p>(2) 減額内容 水道料金のうち基本料金の2か月分</p> <p>(3) 負担金額 368,646千円(減額に係るシステム改修費を含む)</p> <p>2 山形市物価高騰対策水道組合等加入者支援金</p> <p>(1) 支給対象者 山形市域にて生活用水を供給している水道組合等</p> <p>(2) 支給内容 990円(口径毎の月額基本料金の設定がある場合はその単価) ×2か月×契約数(官公庁を除く)</p> <p>(3) 支給金額 1,497千円(支援した組合等23件)</p>
<p>マイナンバーカードの普及促進と連動した生活支援事業 (企画調整課)</p>	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 39,924千円)</p> <p>1 山形市マイナンバーカード申請&amp;生活者応援キャンペーン (執行額 32,165千円)</p> <p>マイナンバーカードの普及促進を通して、原油価格・物価高騰による市民の負担の軽減を図るため、令和5年1月1日から2月15日までのマイナンバーカード申請者の中から、抽選で4,985名に5,000円相当の地場産品等を支給した。</p> <p>2 コールセンターの設置(執行額 5,751千円)</p> <p>(1) 期間 令和5年1月4日から3月15日まで</p> <p>(2) 回線数 3回線</p> <p>3 各種広報の実施(執行額 2,008千円)</p> <p>(1) 市公式ホームページ、SNS</p> <p>(2) 市報への折り込みチラシ</p> <p>(3) 新聞広告</p> <p>(4) テレビCM</p> <p>(5) 地域広報誌</p>
<p>省エネ健康促進住宅補助事業 (環境課)</p>	<p>(執行額 3年度 7,920千円、4年度 11,640千円)</p> <p>原油価格・物価高騰の影響を受けた建築資材等の高騰による、市民の住宅新築等の際の省エネ性能の高い住宅の建築意欲の減退を防ぎ、2050年カーボンニュートラル実現の流れを止めないために、原油価格・物価高騰対策事業の一環として「やまがた省エネ健康住宅」取得者への補助件数を拡大し支援を拡充した。</p> <p>1 省エネ健康促進住宅補助事業(執行額 11,640千円)</p> <p>温室効果ガス排出量の削減と市民の健康増進のため、県が認証するやまがた健康住宅を建築または購入する際の費用の一部を助成した。</p> <p>(1) 補助金額 1戸あたり300,000円 (移住者加算1戸あたり60,000円)</p>

事業名	事業内容とその成果																																			
	(2) 補助実績 <table border="1" data-bbox="448 253 1410 383"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般分</td> <td>26件 (7,800千円)</td> <td>38件 (11,400千円)</td> </tr> <tr> <td>移住者加算</td> <td>2件 (120千円)</td> <td>4件 (240千円)</td> </tr> </tbody> </table>					3年度	4年度	一般分	26件 (7,800千円)	38件 (11,400千円)	移住者加算	2件 (120千円)	4件 (240千円)																							
	3年度	4年度																																		
一般分	26件 (7,800千円)	38件 (11,400千円)																																		
移住者加算	2件 (120千円)	4件 (240千円)																																		
太陽光発電・地中熱利用空調設備導入補助事業 (環境課)	<p>(執行額 3年度 30,036千円、4年度 37,992千円)</p> <p>原油価格・物価高騰の影響を受けた太陽光パネル等の高騰による、市民や事業者の再生可能エネルギー導入への意欲の減退を防ぎ、2050年カーボンニュートラル実現の流れを止めないために、原油価格・物価高騰対策事業の一環として、太陽光発電設備及び蓄電池設置者への補助件数を拡大し支援を拡充した。</p> <p>1 太陽光発電・地中熱利用空調設備導入補助事業 (執行額 37,992千円)</p> <p>再生可能エネルギーの利用拡大を図るため、住宅や事業所に太陽光発電設備、地中熱利用空調設備を設置する際の費用の一部を助成した。</p> <p>(1) 補助単価</p> <p>ア 太陽光発電設備及び蓄電池併設 蓄電池の初期実効容量1kWhあたり60,000円 (上限5kWh)</p> <p>イ 地中熱利用空調設備 (平成30年度より新設) 設置に必要な経費の1/10 (上限200,000円)</p> <p>(2) 補助実績</p> <p>ア 太陽光発電設備</p> <table border="1" data-bbox="448 1077 1410 1245"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">3年度</th> <th colspan="2">4年度</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>住宅用</th> <th>事業所用</th> <th>住宅用</th> <th>事業所用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助件数</td> <td>104件</td> <td>1件</td> <td>133件</td> <td>-件</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>29,736千円</td> <td>300千円</td> <td>37,992千円</td> <td>-千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 地中熱利用空調設備</p> <table border="1" data-bbox="448 1317 1410 1485"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>住宅用</th> <th>住宅用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助件数</td> <td>-件</td> <td>-件</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>-千円</td> <td>-千円</td> </tr> </tbody> </table>					3年度		4年度		区分	住宅用	事業所用	住宅用	事業所用	補助件数	104件	1件	133件	-件	補助金額	29,736千円	300千円	37,992千円	-千円		3年度	4年度	区分	住宅用	住宅用	補助件数	-件	-件	補助金額	-千円	-千円
	3年度		4年度																																	
区分	住宅用	事業所用	住宅用	事業所用																																
補助件数	104件	1件	133件	-件																																
補助金額	29,736千円	300千円	37,992千円	-千円																																
	3年度	4年度																																		
区分	住宅用	住宅用																																		
補助件数	-件	-件																																		
補助金額	-千円	-千円																																		
脱炭素社会(ゼロカーボン)実現推進事業(省エネ家電買い換えキャンペーン) (環境課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 11,994千円)</p> <p>物価・エネルギー価格の高騰に伴い、家庭でのエネルギー費用負担が大きくなっていることを踏まえ、より多くの市民に省エネ性能の高い家電の普及を促し、家庭におけるエネルギー費用負担の軽減が図られるよう、原油価格・物価高騰対策事業の一環として省エネ家電買い換えキャンペーンを実施し、電器店での販売を促進することで、生活者と事業者両方を支援した。</p>																																			



事業名	事業内容とその成果												
	<p>1 省エネ家電買い換えキャンペーンの実施（執行額 11,994千円）</p> <p>(1) 実施期間 令和4年12月15日（木）～令和5年2月14日（火）まで ※受付期間は令和5年2月20日（月）まで（消印有効） ※予算枠（1千万円）に達した時点で受付終了予定を変更し、応募者全員を対象とした。</p> <p>(2) 対象家電（新品） 資源エネルギー庁が実施する「統一省エネラベル」の多段階評価が3つ星以上の下記家電で、製品の価格が1万円以上であり、キャンペーン期間内にキャンペーン協力店（山形県電気商業組合加盟の山形市内店舗39店舗、大手家電流通協会の山形市内店舗4店舗）で購入し、申込日において支払い・設置が完了しているもの。 ①冷蔵庫 ②エアコン ③テレビ ④LED天井照明 ⑤電気便座 ⑥電気温水器機（エコキュート）</p> <p>(3) キャンペーン特典（賞品） 対象家電を購入した方に、その製品価格に応じて賞品をプレゼントする。</p> <table border="1" data-bbox="448 891 1412 1167"> <thead> <tr> <th>製品価格（税抜き）</th> <th>賞品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20万円以上</td> <td>蔵王温泉満喫券 5万円</td> </tr> <tr> <td>12万円以上20万円未満</td> <td>蔵王温泉満喫券 3万円</td> </tr> <tr> <td>8万円以上12万円未満</td> <td>蔵王温泉満喫券 2万円</td> </tr> <tr> <td>2万円以上8万円未満</td> <td>山形交響楽団定期演奏会B席ペアチケット 7,400円 又は、山交バス株式会社 yamako cherica 5,000円</td> </tr> <tr> <td>1万円以上2万円未満</td> <td>つや姫 5kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 対象者 山形市民でキャンペーン期間内に対象の家電に買い換えた方 ・個人の方のみ対象 ・山形市内のキャンペーン協力店で購入の場合に限る。 ・インターネットでの購入は対象外</p> <p>(5) 事業結果 応募総数313件、賞品総額10,873,550円となった。対象製品の割合は冷蔵庫が一番高く約52%と半数を占めた。また、製品価格が高額な冷蔵庫とエアコンが製品内訳の約70%を占めたため、賞品の約80%が蔵王温泉満喫券となった。</p>	製品価格（税抜き）	賞品	20万円以上	蔵王温泉満喫券 5万円	12万円以上20万円未満	蔵王温泉満喫券 3万円	8万円以上12万円未満	蔵王温泉満喫券 2万円	2万円以上8万円未満	山形交響楽団定期演奏会B席ペアチケット 7,400円 又は、山交バス株式会社 yamako cherica 5,000円	1万円以上2万円未満	つや姫 5kg
製品価格（税抜き）	賞品												
20万円以上	蔵王温泉満喫券 5万円												
12万円以上20万円未満	蔵王温泉満喫券 3万円												
8万円以上12万円未満	蔵王温泉満喫券 2万円												
2万円以上8万円未満	山形交響楽団定期演奏会B席ペアチケット 7,400円 又は、山交バス株式会社 yamako cherica 5,000円												
1万円以上2万円未満	つや姫 5kg												
住民税非課税世帯等 臨時特別給付金給付 事業 (生活福祉課)	<p>(執行額 3年度 230,173千円、4年度 90,986千円)</p> <p>1 令和3年度該当事業（執行額 41,570千円）（令和3年度繰越分） 令和3年度住民税均等割が非課税の世帯のうち、住民税課税者から扶養されている者のみからなる世帯に10万円支給した。 (実施期間 令和3年12月から令和4年5月) 総支給世帯数 2,710世帯 3年度 2,296世帯 4年度 414世帯</p>												

事業名	事業内容とその成果																				
	<p>2 令和4年度該当事業（執行額 49,416千円）            令和4年度住民税均等割が非課税の世帯のうち、住民税課税者から扶養されている者のみからなる世帯に10万円支給した。            （実施期間 令和4年6月から10月）            支給世帯 479世帯</p>																				
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業 （生活福祉課）	<p>（執行額 3年度 -千円、4年度 145,521千円）            令和4年度住民税非課税の世帯のうち、国事業の対象とならない「住民税均等割が課税されている者の扶養親族のみからなる世帯」に対して、1世帯当たり5万円の給付金を給付した。            （実施期間 令和4年10月から令和5年2月）            支給世帯 2,748世帯</p>																				
介護保険サービス事業所等光熱費等支援給付金給付事業 （指導監査課）	<p>（執行額 3年度 -千円、4年度 165,247千円）            利用者が安心して介護保険サービス等を利用できる環境を維持するとともに、原油価格・物価高騰により経営に影響を受けている介護保険サービス事業所等の負担軽減を図るため、上半期分（4月から9月まで）、下半期分（10月から3月まで）として年2回に分けて給付金を支給した。</p> <table border="1" data-bbox="448 981 1412 1176"> <thead> <tr> <th></th> <th>上半期及び下半期延べ支給事業所数</th> <th>光熱費</th> <th>車両燃料費</th> <th>食材費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入所系事業所</td> <td>317</td> <td>102,144千円</td> <td>-千円</td> <td>27,983千円</td> </tr> <tr> <td>通所系事業所</td> <td>300</td> <td>24,289千円</td> <td>1,977千円</td> <td>5,014千円</td> </tr> <tr> <td>訪問系事業所</td> <td>304</td> <td>1,782千円</td> <td>2,058千円</td> <td>-千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※食材費は、下半期分のみ支給した。</p>		上半期及び下半期延べ支給事業所数	光熱費	車両燃料費	食材費	入所系事業所	317	102,144千円	-千円	27,983千円	通所系事業所	300	24,289千円	1,977千円	5,014千円	訪問系事業所	304	1,782千円	2,058千円	-千円
	上半期及び下半期延べ支給事業所数	光熱費	車両燃料費	食材費																	
入所系事業所	317	102,144千円	-千円	27,983千円																	
通所系事業所	300	24,289千円	1,977千円	5,014千円																	
訪問系事業所	304	1,782千円	2,058千円	-千円																	
障がい福祉サービス事業所等光熱費等支援給付金給付事業 （指導監査課）	<p>（執行額 3年度 -千円、4年度 33,756千円）            利用者が安心して障がい福祉サービス等を利用できる環境を維持するとともに、原油価格・物価高騰により経営に影響を受けている障がい福祉サービス事業所等の負担軽減を図るため、上半期分（4月から9月まで）、下半期分（10月から3月まで）として年2回に分けて給付金を支給した。</p> <table border="1" data-bbox="448 1480 1412 1675"> <thead> <tr> <th></th> <th>上半期及び下半期延べ支給事業所数</th> <th>光熱費</th> <th>車両燃料費</th> <th>食材費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入所系事業所</td> <td>78</td> <td>14,072千円</td> <td>-千円</td> <td>3,979千円</td> </tr> <tr> <td>通所系事業所</td> <td>183</td> <td>11,620千円</td> <td>860千円</td> <td>1,605千円</td> </tr> <tr> <td>訪問系事業所</td> <td>185</td> <td>1,091千円</td> <td>529千円</td> <td>-千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※食材費は、下半期分のみ支給した。</p>		上半期及び下半期延べ支給事業所数	光熱費	車両燃料費	食材費	入所系事業所	78	14,072千円	-千円	3,979千円	通所系事業所	183	11,620千円	860千円	1,605千円	訪問系事業所	185	1,091千円	529千円	-千円
	上半期及び下半期延べ支給事業所数	光熱費	車両燃料費	食材費																	
入所系事業所	78	14,072千円	-千円	3,979千円																	
通所系事業所	183	11,620千円	860千円	1,605千円																	
訪問系事業所	185	1,091千円	529千円	-千円																	

事業名	事業内容とその成果																											
市立保育所給食費負担軽減事業 (こども未来課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 3,969千円)</p> <p>コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響により、市立保育所における給食費賄材料費が増大している状況であるが、そうした状況下においても、保護者に負担を転嫁せずにこれまで通りの栄養バランスや量を保った給食の提供を行った。</p>																											
保育所等給食費負担軽減事業 (保育育成課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 65,160千円)</p> <p>原油価格・物価高騰対策による子育て世帯への支援として、保育所等が提供する給食の質及び量の確保を図るとともに、食材料費等の高騰により給食費が引き上げられることのないよう保育所等の協力を得た場合、その保育所等に協力金を支払うことで入所児童保護者の負担軽減を図った。</p> <p>1 協力金の額</p> <table border="0" data-bbox="501 680 1133 927"> <tr> <td>定員20人以下の施設</td> <td>月額</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>定員21人以上50人以下の施設</td> <td>月額</td> <td>25,000円</td> </tr> <tr> <td>定員51人以上100人以下の施設</td> <td>月額</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>定員101人以上150人以下の施設</td> <td>月額</td> <td>75,000円</td> </tr> <tr> <td>定員151人以上200人以下の施設</td> <td>月額</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>定員201人以上の施設</td> <td>月額</td> <td>125,000円</td> </tr> </table> <p>2 支給実績</p> <table border="0" data-bbox="472 981 1037 1093"> <tr> <td>(1) 民間立保育所等</td> <td>51施設</td> <td>27,780千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 認定こども園等</td> <td>37施設</td> <td>34,500千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 小規模保育事業所等</td> <td>24施設</td> <td>2,880千円</td> </tr> </table>	定員20人以下の施設	月額	10,000円	定員21人以上50人以下の施設	月額	25,000円	定員51人以上100人以下の施設	月額	50,000円	定員101人以上150人以下の施設	月額	75,000円	定員151人以上200人以下の施設	月額	100,000円	定員201人以上の施設	月額	125,000円	(1) 民間立保育所等	51施設	27,780千円	(2) 認定こども園等	37施設	34,500千円	(3) 小規模保育事業所等	24施設	2,880千円
定員20人以下の施設	月額	10,000円																										
定員21人以上50人以下の施設	月額	25,000円																										
定員51人以上100人以下の施設	月額	50,000円																										
定員101人以上150人以下の施設	月額	75,000円																										
定員151人以上200人以下の施設	月額	100,000円																										
定員201人以上の施設	月額	125,000円																										
(1) 民間立保育所等	51施設	27,780千円																										
(2) 認定こども園等	37施設	34,500千円																										
(3) 小規模保育事業所等	24施設	2,880千円																										
保育所等光熱費支援給付金給付事業 (保育育成課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 47,596千円)</p> <p>原油価格・物価高騰の影響を受けている保育所等への支援として、子ども達の安心・安全な保育環境を確保するとともに、保育所等が継続的な保育環境を維持することができるよう光熱費の一部を支援した。</p> <p>1 給付金の額</p> <p>1 保育所等あたり月額900円×利用定員×12か月×1/2</p> <p>2 給付実績</p> <table border="0" data-bbox="472 1451 1037 1563"> <tr> <td>(1) 民間立保育所等</td> <td>47施設</td> <td>19,035千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 認定こども園等</td> <td>38施設</td> <td>27,297千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 小規模保育事業所等</td> <td>25施設</td> <td>1,264千円</td> </tr> </table>	(1) 民間立保育所等	47施設	19,035千円	(2) 認定こども園等	38施設	27,297千円	(3) 小規模保育事業所等	25施設	1,264千円																		
(1) 民間立保育所等	47施設	19,035千円																										
(2) 認定こども園等	38施設	27,297千円																										
(3) 小規模保育事業所等	25施設	1,264千円																										

事業名	事業内容とその成果															
放課後児童クラブ光熱費等支援給付金給付事業 (保育育成課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 4,232千円)</p> <p>原油価格・物価高騰の影響で、放課後児童クラブの運営における光熱費やおやつ代が高騰している状況を踏まえ、子どもたちが安心・安全に支援の提供を受ける環境を維持するため、放課後児童クラブに対し必要な光熱費等の一部を支援した。</p> <p>1 給付基準</p> <p>(1) 光熱費 1 支援の単位当たり月額200円×利用定員×6か月×1/2</p> <p>(2) おやつ代 1 支援の単位当たり月額160円×利用定員×6か月×1/2</p> <p>2 給付実績</p> <p>93支援の単位 4,232,340円</p>															
子ども食堂等価格高騰重点支援給付金給付事業 (こども家庭支援課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 750千円)</p> <p>コロナ禍において電力・ガス・食料品等価格高騰等に直面する子どもの居場所づくりの実施団体に対し、給付金を支給し、子どもの居場所づくりの継続的な運営を支援した。</p> <p>1 対象者</p> <p>令和4年10月1日時点において、市内で定期的実施している子ども食堂・地域食堂の実施団体</p> <p>2 給付額</p> <table border="1" data-bbox="448 1021 1412 1227"> <thead> <tr> <th>延べ利用人数</th> <th>給付額</th> <th>受給団体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>70人以上</td> <td>100,000円</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>50人以上70人未満</td> <td>70,000円</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>35人以上50人未満</td> <td>50,000円</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>25人以上35人未満</td> <td>30,000円</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>この表において「延べ利用人数」とは、令和4年9月(同月に子ども食堂等を実施していない給付対象者にあつては、同月前の直近で子ども食堂等を実施した月)に当該子ども食堂等を利用した者の延べ人数をいう。</p>	延べ利用人数	給付額	受給団体数	70人以上	100,000円	3	50人以上70人未満	70,000円	3	35人以上50人未満	50,000円	3	25人以上35人未満	30,000円	3
延べ利用人数	給付額	受給団体数														
70人以上	100,000円	3														
50人以上70人未満	70,000円	3														
35人以上50人未満	50,000円	3														
25人以上35人未満	30,000円	3														

事業名	事業内容とその成果												
運送事業者支援給付金給付事業 (雇用創出課)	<p>(執行額 3年度 ー千円、4年度 67,100千円)</p> <p>令和3年秋以降の原油価格高騰等に伴い、市内の運送事業者はさらなる経済環境の悪化に直面していることから、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市内の運送事業者に早急に支援を行った。</p> <p>1 事業内容            昨今の燃料費高騰により事業に要する経費が増大し、更なる経営困難に直面していることを鑑み、運送事業者に対し給付金を給付する。</p> <p>2 補助対象事業者            市内に本社、支社、営業所等がある法人または個人事業主で、貨物自動車運送事業法の許可を得て、一般貨物自動車運送事業、貨物軽自動車運送事業を営む事業者(※山形運輸支局に登録の車両)</p> <p>3 補助額            車両1台あたり            ・一般貨物自動車運送事業(緑ナンバー) 3万円            ・貨物軽自動車運送事業(黒ナンバー) 1万円</p> <p>4 事業スケジュール            受付開始予定日: 令和4年7月7日(木)            最終申請期限: 令和4年8月26日(金)</p> <p>5 給付実績</p> <table border="1" data-bbox="448 1021 1398 1193"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>台数(企業数)</th> <th>給付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般貨物</td> <td>2,176台(99社)</td> <td>65,280千円</td> </tr> <tr> <td>軽貨物</td> <td>182台(86社)</td> <td>1,820千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,358台(181社)</td> <td>67,100千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	台数(企業数)	給付金額	一般貨物	2,176台(99社)	65,280千円	軽貨物	182台(86社)	1,820千円	合計	2,358台(181社)	67,100千円
区分	台数(企業数)	給付金額											
一般貨物	2,176台(99社)	65,280千円											
軽貨物	182台(86社)	1,820千円											
合計	2,358台(181社)	67,100千円											
新型コロナウイルス感染症対策雇用調整助成金申請支援事業 (雇用創出課)	<p>(執行額 3年度 76,921千円、4年度 42,752千円)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の雇用対策として、国の雇用調整助成金の特例措置が令和2年4月から適用され、助成内容が拡充された。</p> <p>国の雇用調整助成金の特例期間に合わせ、市内の事業者が雇用調整助成金を申請する際の代行手数料の支援を行った。</p> <p>1 事業内容 国の雇用調整助成金の申請手続きに係る社会保険労務士等への事務手数料の補助</p> <p>2 補助金額 社会保険労務士等への謝礼10/10(雇用調整助成金支給申請額の20%を上限とし、40万円に達するまで申請可)</p> <p>3 対象者 山形市内に住所を有する事業所の事業主</p> <p>4 補助対象期間 令和4年1月から令和4年11月末</p> <p>5 受付期間 令和4年4月1日～令和5年1月31日</p> <p>6 実績 申請件数: 557件 事業所数: 253件 申請額: 42,752千円</p>												

事業名	事業内容とその成果
地域活性化プレミアム付電子商品券事業 (山形ブランド推進課)	<p>(執行額 3年度 18,960千円、4年度 862,672千円)</p> <p>1 地域活性化プレミアム付電子商品券事業 (執行額 243,225千円)</p> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている事業者を支援するため、山形市独自のスマートフォンアプリ「ベニ pay」を活用した電子商品券事業により消費喚起を促し、地域経済の回復を図った。</p> <p>(1) 販売価格 1口10,000円            (2) 額面額 1口15,000円 ※プレミアム率50%            (3) 販売総額 最大450,000千円            (4) 使用総額 最大675,000千円            (5) 実施時期 令和4年3月25日から7月31日            (6) 対象業種 道路旅客運送業、宿泊業、飲食店、洗濯・理容・美容・浴場業、その他の生活関連サービス (旅行業、冠婚葬祭業、運転代行業等)、娯楽業</p> <p><b>【事業実績】</b></p> <p>(1) 発行総額 665,715千円            (2) 決済額 664,043千円            (3) 利用率 99.74%            (4) 取扱店舗 934店舗</p> <p>2 地域活性化プレミアム付電子商品券事業 (第2弾・第3弾)            (執行額 619,447千円)</p> <p><b>【事業内容】</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている事業者への支援及び原油価格・物価高騰の影響を受ける生活者の負担を軽減するため、山形市独自のスマートフォンアプリ「ベニ pay」を活用した電子商品券事業により消費喚起を促し、地域経済の回復を図る。さらに第2弾に続き、冬期の燃料需要の高まりに合わせて、10月利用開始の第3弾を実施することで、切れ目のない消費喚起を図った。</p> <p>(1) 販売価格 1口10,000円            (2) 額面額 1口12,500円 ※プレミアム率25%            (3) 販売総額 最大2,000,000千円            (4) 使用総額 最大2,500,000千円            (5) 実施時期 令和4年9月16日から令和5年1月31日            (6) 対象店舗 道路旅客運送業、宿泊業、飲食店、洗濯・理容・美容・浴場業、その他の生活関連サービス (旅行業、冠婚葬祭業、運転代行業等)、娯楽業、小売業</p> <p>※物価上昇による景気低迷への対策の側面をもたせるため、第2弾より小売業を追加</p> <p><b>【事業実績】</b></p> <p>(1) 発行総額 2,482,925千円            (2) 決済額 2,480,406千円            (3) 利用率 99.89%            (4) 取扱店舗 1,436店舗</p>

事業名	事業内容とその成果
一般貸切旅客自動車 運送事業者支援給付 金給付事業 (観光戦略課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 7,700千円) 原油価格高騰により直接的な影響を受ける貸切バス事業者の経営支援のため、 負担の軽減を図ることを目的として支援金を給付した。 1 支給金額 営業所に登録された車両1台につき10万円 2 支給状況 給付対象 11事業所 77台
索道事業者支援給付 金給付事業 (観光戦略課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 600千円) 原油価格高騰により直接的な影響を受ける索道事業者の経営支援のため、負担 の軽減を図ることを目的として支援金を給付した。 1 支給金額 1路線につき10万円 2 支給状況 6路線
畜産生産資材等価格 高騰対策支援事業 (農政課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 21,147千円) 1 畜産生産資材等価格高騰対策支援交付金(執行額 21,143千円) 原油価格等の高騰に伴う輸入生産資材の価格高騰により、経営に打撃を受け ている畜産農家を支援し、営農を継続できる生産体制の維持及び経営の安定を 図るため、家畜の飼育に必要な生産資材費に対して交付金を支出した。 第1回交付件数 19件 第2回交付件数 18件 2 事務費(執行額 4千円) 通信運搬費
農作物生産資材等価 格高騰対策支援事業 (農政課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 67,724千円) 1 農作物生産資材等価格高騰対策支援交付金(執行額 66,822千円) 原油価格等の高騰に伴う肥料等の輸入生産資材の価格高騰により、経営が非 常に厳しい状況となっている農業者の経営の安定を図るため、生産資材費に対 して交付金を支出した。 第1回交付件数 937件 第2回交付件数 900件 2 事務費(執行額 902千円) 消耗品費、通信運搬費
農業調製施設管理運 営支援事業 (農政課)	(執行額 3年度 -千円、4年度 1,340千円) 農業調製施設管理運営支援交付金(執行額 1,340千円) 農業調製施設の負担軽減を図るため、高騰している電気料金及び灯油代に対し て交付金を支出した。 交付件数 電気料金 8団体12施設、灯油代 8団体10施設

事業名	事業内容とその成果
農業水利施設電力価格高騰対策支援事業 (農村整備課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 2,809千円)</p> <p>電気料金の高騰に伴う土地改良区組合員の負担軽減を図るため、土地改良区が管理する農業水利施設のうち揚水機場施設(県補助対象施設を除く)にかかる電気料金高騰分に対し支援を行った。</p> <p>【支援土地改良区】 最上川中流土地改良区、山形市東部土地改良区</p>
学校給食費負担軽減事業 (学校給食センター)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 31,147千円)</p> <p>コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響により食材費等の高騰分を支援したことで、保護者が負担する1食当たりの学校給食費(小学校265円、中学校305円)を維持し、栄養バランスや量を保った安全・安心な学校給食を提供した。</p>



## 2 国の事業へ対応した事業

事業名	事業内容とその成果
<p>出産・子育て応援事業 (母子保健課)</p>	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 179,034千円)</p> <p>1 妊娠期から出産・子育て期まで一貫して相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を行うとともに、妊娠届出時及び出生後に面談を実施し、「出産・子育て応援給付金」の交付を行う経済的支援を一体的に行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始日 令和5年1月18日</li> <li>・給付者数 3,538人</li> <li>・給付額 176,900,000円</li> </ul> <p>2 より身近で気軽に相談支援を受けられるDXを活用した伴走型相談支援事業のツールとして、「やまがた出産・子育てアプリ」を構築し、市民の利便性の向上とともに多様な相談支援体制の整備を図った。なお、年度内の事業完了が困難であることから事業費全額を令和5年度に繰り越した。</p> <p>(令和4年度→令和5年度繰越 2,145千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約日 令和5年3月15日</li> </ul>
<p>住民税非課税世帯等 臨時特別給付金給付 事業 (生活福祉課)</p>	<p>(執行額 3年度 1,779,388千円、4年度 506,736千円)</p> <p>1 令和3年度該当事業(令和3年度繰越分)(執行額 230,871千円) 令和3年度住民税均等割が非課税の世帯と家計急変世帯に対し、1世帯当たり10万円の給付金を給付した。</p> <p>(実施期間 令和3年12月から令和4年5月)</p> <p>総支給世帯数 19,673世帯 内訳 3年度 17,694世帯 4年度 1,979世帯</p> <p>2 令和4年度事業(執行額 275,865千円) 令和4年度住民税非課税の世帯と家計急変世帯(ただし上記1で給付金の支給を受けた世帯は除く)に対し、1世帯当たり10万円の給付金を給付した。</p> <p>(実施期間 令和4年6月から11月)</p> <p>支給世帯 2,673世帯</p>
<p>電力・ガス・食料品 等価格高騰緊急支援 給付金給付事業 (生活福祉課)</p>	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 1,061,858千円)</p> <p>令和4年度住民税非課税の世帯と家計急変世帯に対して、1世帯当たり5万円の給付金を給付した。</p> <p>(実施期間 令和4年10月から令和5年2月)</p> <p>支給世帯 19,982世帯</p>

事業名	事業内容とその成果
低所得の子育て世帯 に対する子育て世帯 生活支援特別給付金 給付事業 (こども家庭支援課)	<p>(執行額 3年度 200,262千円、4年度 198,047千円)</p> <p>1 目的            新型コロナウイルス感染症の影響による失業や収入減少の中で、食費等の物価高騰等により、家計に影響を受けた子育て世帯を支援するため、特別給付金を支給した。</p> <p>2 支給対象者</p> <p>(1) 低所得のひとり親世帯            次のア～ウのいずれかに該当する方            ア 令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けている方            イ 公的年金給付等を受けていることにより、児童扶養手当の支給を受けていない方で、かつ、同給付金の額が児童扶養手当の支給制限限度額を下回る方            ウ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が児童扶養手当の対象となる水準に下がった方</p> <p>(2) ひとり親世帯以外のその他の子育て世帯 ((1)ひとり親世帯の給付金を受け取った方を除く。)            次のア・イの要件を満たす方            ア 養育要件            次のいずれかに該当する方            ・令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の支給を受けている方(公務員の児童手当受給者を除く)            ・令和4年3月31日時点で、18歳未満の児童(障がい児の場合、20歳未満)を養育する方(令和5年2月末までに生まれた新生児も含む)</p> <p>イ 所得要件            次のいずれかに該当する方            ・令和4年度分の住民税(均等割)が非課税の方            ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて令和4年1月以降の家計が急変し、住民税(均等割)非課税者と同様の事情にあると認められる方</p> <p>3 給付額            対象児童1人あたり50,000円</p> <p>4 支給実績</p> <p>(1) ひとり親世帯</p> <p>ア 事業費            1,480世帯 対象児童数 2,139人 106,950千円</p> <p><b>【内訳】</b></p> <p>(ア) 令和4年4月分の児童扶養手当の支給者            1,454世帯 対象児童数 2,098人 104,900千円</p> <p>(イ) 公的年金等の受給者で令和元年度の収入が児童扶養手当に係る所得制限限度額未満の方            17世帯 対象児童数 27人 1,350千円</p> <p>(ウ) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、急変後1年間の収入見込が児童扶養手当に係る所得制限限度額未満となる方            9世帯 対象児童数 14人 700千円</p>

事業名	事業内容とその成果
	<p>イ 事務費 440千円</p> <p>(2) ひとり親世帯以外のその他の子育て世帯</p> <p>ア 事業費</p> <p>951世帯 対象児童数 1,672人 83,600千円</p> <p><b>【内訳】</b></p> <p>(ア) 令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の受給者で、令和4年度住民税（均等割）非課税の方 （公務員の児童手当受給者を除く。） 912世帯 児童数 1,605人 80,250千円</p> <p>(イ) 公務員の児童手当受給者または、平成15年4月2日から平成18年4月1日まで生まれた児童（高校生）のみを養育している方で、令和4年度住民税（均等割）非課税の方 31世帯 児童数 41人 2,050千円</p> <p>(ウ) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて令和4年1月以降の家計が急変し、住民税（均等割）非課税者と同様の事情にあると認められる方 8世帯 児童数 26人 1,300千円</p> <p>イ 事務費 7,057千円</p>

### 3 県の事業へ対応した事業

事業名	事業内容とその成果
福祉灯油購入費等給付金給付事業 (生活福祉課)	<p>(執行額 3年度 69,404千円、4年度 139,433千円)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響及び物価高騰の影響によりさらに生活環境が厳しさを増している低所得者世帯の冬期間における経済的負担の軽減を図るため、県が実施する施策と連携し、一世帯につき10,000円の灯油購入費等の給付を行った。</p> <p>なお、令和3年度までは5,000円であったが、4年度は原油高の高騰対策のため、新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を活用し、10,000円に増額した。</p> <p>支給世帯数 13,511世帯</p>

# 施策分野別の主な事業

## 1 福祉（子ども）

事業名	事業内容とその成果					
公立保育所運営費 (子ども未来課)	(執行額 3年度 1,283,981千円、4年度 1,229,027千円) 公立保育所10園において、保育サービスを提供した。 公立保育所の利用状況					
	施設区分	施設数	利用定員	利用人数		
				3歳未満児	3歳以上児	計
	公立保育所	10園	980人	290人	456人	746人
	管外委託	-	-	1人	1人	2人
民間立保育所運営委託費 (保育育成課)	(執行額 3年度 3,337,545千円、4年度 3,213,538千円) 子ども・子育て支援制度に基づき、民間立保育所に対する運営委託費を支払った。 施設の利用状況 (3/1在籍)					
	施設区分	施設数	利用定員	利用人数		
				3歳未満児	3歳以上児	計
	民間立保育所	31園	2,751人	1,275人	1,367人	2,642人
	管外委託	4園	-	2人	2人	4人
施設型給付費 (保育育成課)	(執行額 3年度 3,672,439千円、4年度 3,826,542千円) 子ども・子育て支援制度に基づき、認定こども園・新制度幼稚園に対する共通の給付である施設型給付費を給付した。 施設の利用状況 (3/1在籍)					
	施設区分	施設数	利用定員	利用人数		
				3歳未満児	3歳以上児	計
	幼保連携型認定こども園	20園	2,730人	966人	1,613人	2,579人
	幼稚園型認定こども園	7園	829人	125人	587人	712人
	保育所型認定こども園	3園	301人	118人	166人	284人
	幼稚園(新制度)	2園	195人	19人	158人	177人
	計	32園	4,055人	1,228人	2,524人	3,752人
	管外委託	12園	-	11人	43人	54人

事業名	事業内容とその成果																													
民間立保育所等への 運営支援事業 (保育育成課)	(執行額 3年度 158,243千円、4年度 159,998千円) 民間立保育所等の運営支援 <table border="1" data-bbox="448 297 1409 719"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>団体等</th> <th>施設・ 団体数</th> <th>金額</th> <th>目的</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民間立認可保育所 運営費補助金</td> <td>民間立認可保育所</td> <td>31</td> <td>69,529千円</td> <td>運営費補助</td> </tr> <tr> <td>認定こども園 ・私立幼稚園 運営費補助金</td> <td>民間立認定こども園 私立幼稚園</td> <td>32</td> <td>89,319千円</td> <td>運営費補助</td> </tr> <tr> <td>民間立保育園・認定こども園 職員研修費補助金</td> <td>山形市民間立保育園・ 認定こども園協議会</td> <td>1</td> <td>1,150千円</td> <td>資質向上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>64</td> <td>159,998千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区分	団体等	施設・ 団体数	金額	目的	民間立認可保育所 運営費補助金	民間立認可保育所	31	69,529千円	運営費補助	認定こども園 ・私立幼稚園 運営費補助金	民間立認定こども園 私立幼稚園	32	89,319千円	運営費補助	民間立保育園・認定こども園 職員研修費補助金	山形市民間立保育園・ 認定こども園協議会	1	1,150千円	資質向上	計		64	159,998千円	
区分	団体等	施設・ 団体数	金額	目的																										
民間立認可保育所 運営費補助金	民間立認可保育所	31	69,529千円	運営費補助																										
認定こども園 ・私立幼稚園 運営費補助金	民間立認定こども園 私立幼稚園	32	89,319千円	運営費補助																										
民間立保育園・認定こども園 職員研修費補助金	山形市民間立保育園・ 認定こども園協議会	1	1,150千円	資質向上																										
計		64	159,998千円																											
認可外保育施設子育て 支援事業 (保育育成課)	(執行額 3年度 6,834千円、4年度 4,751千円) 1 子育て支援事業費補助金 認可外保育施設への運営支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象施設 6施設</li> <li>・補助金額 4,751,230円</li> </ul> 2 認可外保育施設の認証制度 市独自の基準を満たす認可外保育施設を認証し、子育て支援事業費補助金に 加算する。 <table border="1" data-bbox="448 1120 1144 1288"> <thead> <tr> <th>補助項目</th> <th>補助単価 (月額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設割</td> <td>28,500円</td> </tr> <tr> <td>人数割 (保育を必要とする児童)</td> <td>1,000円/人</td> </tr> <tr> <td>0歳加算 (保育を必要とする児童)</td> <td>20,000円/人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認証施設数 1園 (鈴川恵保育園)</li> <li>・補助金額 671,000円 (子育て支援事業費補助金の内数)</li> </ul>					補助項目	補助単価 (月額)	施設割	28,500円	人数割 (保育を必要とする児童)	1,000円/人	0歳加算 (保育を必要とする児童)	20,000円/人																	
補助項目	補助単価 (月額)																													
施設割	28,500円																													
人数割 (保育を必要とする児童)	1,000円/人																													
0歳加算 (保育を必要とする児童)	20,000円/人																													
延長保育運営支援事 業 (保育育成課)	(執行額 3年度 8,025千円、4年度 7,086千円) 延長保育に係る事業者負担を軽減するとともに保育士確保を図るため、延長保 育にあたる保育士の人件費を補助した。 補助単価 30分延長園 93千円 1時間延長園 187千円 2時間延長園 374千円 令和4年度実績 <table border="1" data-bbox="448 1729 1038 1944"> <thead> <tr> <th></th> <th>施設数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30分延長園</td> <td>40施設</td> <td>3,720千円</td> </tr> <tr> <td>1時間延長園</td> <td>18施設</td> <td>3,366千円</td> </tr> <tr> <td>2時間延長園</td> <td>-施設</td> <td>-千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>58施設</td> <td>7,086千円</td> </tr> </tbody> </table>						施設数	交付額	30分延長園	40施設	3,720千円	1時間延長園	18施設	3,366千円	2時間延長園	-施設	-千円	計	58施設	7,086千円										
	施設数	交付額																												
30分延長園	40施設	3,720千円																												
1時間延長園	18施設	3,366千円																												
2時間延長園	-施設	-千円																												
計	58施設	7,086千円																												

事業名	事業内容とその成果										
利用者支援事業 (保育育成課)	<p>(執行額 3年度 3,825千円、4年度 3,829千円)</p> <p>一人一人の子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現に寄与するため、子ども及びその保護者等が多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、必要な支援を行うことを目的とする。</p> <p>子育て支援コーディネーター1名を保育育成課窓口配置し、事業を実施した。</p> <p>事業実績(令和4年度)</p> <table border="0"> <tr> <td>・情報提供</td> <td>2,506件</td> </tr> <tr> <td>・入所受付に関する事</td> <td>944件</td> </tr> <tr> <td>・相談等に関する事</td> <td>144件</td> </tr> <tr> <td>・重層的支援体制整備事業に関する事</td> <td>16件</td> </tr> </table>	・情報提供	2,506件	・入所受付に関する事	944件	・相談等に関する事	144件	・重層的支援体制整備事業に関する事	16件		
・情報提供	2,506件										
・入所受付に関する事	944件										
・相談等に関する事	144件										
・重層的支援体制整備事業に関する事	16件										
児童遊戯施設整備事業 (こども未来課)	<p>(執行額 3年度 202,300千円、4年度 202,153千円)</p> <p>児童遊戯施設ベニコひろばの用地購入及び建設費等に要した費用を、立替施行を行った山形県住宅供給公社に元金及び利子の償還を行った。(平成25年度～令和4年度)</p>										
児童遊戯施設運営事業 (こども未来課)	<p>(執行額 3年度 90,613千円、4年度 84,525千円)</p> <p>平成27年7月21日にグランドオープンした児童遊戯施設ベニコひろばは、子育て支援拠点として市内外から多くの来場者を迎えている。施設の運営については、特定非営利活動法人やまがた育児サークルランドが指定管理者となり行った。</p> <p>令和4年度来場者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>子ども</th> <th>大人</th> <th>未登録者等</th> <th>計</th> <th>再来場率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>62,944人</td> <td>55,660人</td> <td>843人</td> <td>119,447人</td> <td>91.96%</td> </tr> </tbody> </table> <p>執行額の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料(指定管理) 84,494千円</li> <li>・委託料(警備業務等)、使用料等 31千円</li> </ul>	子ども	大人	未登録者等	計	再来場率	62,944人	55,660人	843人	119,447人	91.96%
子ども	大人	未登録者等	計	再来場率							
62,944人	55,660人	843人	119,447人	91.96%							
私立幼稚園就園奨励等補助事業 (保育育成課)	<p>(執行額 3年度 26,610千円、4年度 23,569千円)</p> <p>1 私立幼稚園2歳児受入れの保育料に対する支援</p> <p>幼児教育・保育の無償化の対象とならない私立幼稚園2歳児受入れを利用している家庭の経済的負担軽減のため、保育料を軽減した幼稚園、認定こども園に対して補助を行った。</p> <p>(1) 幼稚園2歳児就園保育料軽減補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象園児数 115人</li> <li>・補助金額 8,922,550円</li> </ul> <p>(2) 私立幼稚園にこにこ子育て支援事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象園児数 29人</li> <li>・補助金額 435,500円</li> </ul>										

事業名	事業内容とその成果																
	<p>2 私立幼稚園教職員研修費等補助金 幼稚園の教職員の資質の向上を図るため、研修事業等に対する補助を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 297 1236 510"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 297 676 338">交付先</th> <th colspan="2" data-bbox="676 297 1026 338">補助単価等</th> <th data-bbox="1026 297 1236 338">支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 338 676 465" rowspan="3">私立幼稚園6園</td> <td data-bbox="676 338 810 380">均等割</td> <td data-bbox="810 338 1026 380">500,000円/園</td> <td data-bbox="1026 338 1236 465" rowspan="3">11,576,500円</td> </tr> <tr> <td data-bbox="676 380 810 423">園児割</td> <td data-bbox="810 380 1026 423">3,500円/人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="676 423 810 465">教職員割</td> <td data-bbox="810 423 1026 465">42,000円/人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 465 676 510">協会1団体</td> <td colspan="2" data-bbox="676 465 1026 510">定額 2,000,000円</td> <td data-bbox="1026 465 1236 510"></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 2歳児受入れ事業費補助金 幼稚園設置者が保育する当該年度中に満3歳に達する児童のうち、私立学校振興助成法に基づく補助の対象とならない児童（1月の始業日現在で幼稚園に通園している早生まれの2歳児）を保育した場合について、補助金を交付した。 ・対象園児数 11人 ・補助金額 2,134,000円</p> <p>4 私立幼稚園就職ガイダンス開催支援補助金 山形市私立幼稚園・認定こども園協会が実施する就職ガイダンスに対して開催経費の補助を行った。 ・補助金額 500,000円</p>	交付先	補助単価等		支給額	私立幼稚園6園	均等割	500,000円/園	11,576,500円	園児割	3,500円/人	教職員割	42,000円/人	協会1団体	定額 2,000,000円		
交付先	補助単価等		支給額														
私立幼稚園6園	均等割	500,000円/園	11,576,500円														
	園児割	3,500円/人															
	教職員割	42,000円/人															
協会1団体	定額 2,000,000円																
<p>母子生活支援施設措置委託事務 (こども家庭支援課)</p>	<p>(執行額 3年度 14,287千円、4年度 16,936千円) 児童福祉法第23条1項の規定に基づき、配偶者のない女子またはこれに準ずる事情にあたる女子及びその者の監護すべき児童を入所させ保護した。 入所状況 (令和5年4月1日現在)</p> <table border="1" data-bbox="448 1162 1412 1335"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 1162 716 1205">名称</th> <th data-bbox="716 1162 850 1205">定員</th> <th colspan="2" data-bbox="850 1162 1412 1205">利用状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 1205 716 1290">むつみハイム</td> <td data-bbox="716 1205 850 1290">20世帯</td> <td data-bbox="850 1205 1026 1290">15世帯43人</td> <td data-bbox="1026 1205 1412 1290">(山形市4世帯10人 他市町村11世帯33人)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="448 1290 850 1335">山形市から県外施設への措置</td> <td colspan="2" data-bbox="850 1290 1412 1335">-</td> </tr> </tbody> </table>	名称	定員	利用状況		むつみハイム	20世帯	15世帯43人	(山形市4世帯10人 他市町村11世帯33人)	山形市から県外施設への措置		-					
名称	定員	利用状況															
むつみハイム	20世帯	15世帯43人	(山形市4世帯10人 他市町村11世帯33人)														
山形市から県外施設への措置		-															
<p>児童家庭相談援助事務事業 (こども家庭支援課)</p>	<p>(執行額 3年度 6,090千円、4年度 3,562千円) 児童虐待の通告相談のほか、児童家庭に関する相談に対応した。また、山形市要保護児童対策地域協議会を設置し、関係機関の連携と対策の強化にあたった。 相談件数</p> <table border="1" data-bbox="448 1563 1412 1688"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 1563 932 1606">区分</th> <th data-bbox="932 1563 1412 1606">件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 1606 932 1648">相談実件数</td> <td data-bbox="932 1606 1412 1648">866件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1648 932 1688">うち児童虐待に関する相談件数</td> <td data-bbox="932 1648 1412 1688">82件</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数	相談実件数	866件	うち児童虐待に関する相談件数	82件										
区分	件数																
相談実件数	866件																
うち児童虐待に関する相談件数	82件																



事業名	事業内容とその成果															
山形学園の運営管理業務 (こども家庭支援課)	<p>(執行額 3年度 164,261千円、4年度 170,816千円)</p> <p>山形市では、乳児を除く保護者のいない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を養護し、その自立を支援するための児童養護施設「山形学園」を設置しており、その運営管理を社会福祉法人山形市社会福祉事業団に委託し行った。</p> <p>入所の状況</p> <table border="1" data-bbox="448 465 1410 595"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定員</th> <th rowspan="2">令和3年度 末在籍者</th> <th colspan="3">4年度中の増減</th> <th rowspan="2">令和4年度末在籍者</th> </tr> <tr> <th>入所</th> <th>退所</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40人</td> <td>33人</td> <td>2人</td> <td>5人</td> <td>-3人</td> <td>30人(男17・女13)</td> </tr> </tbody> </table> <p>執行額の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料(指定管理) 170,678千円</li> <li>・借地料・使用料等 138千円</li> </ul>	定員	令和3年度 末在籍者	4年度中の増減			令和4年度末在籍者	入所	退所	増減	40人	33人	2人	5人	-3人	30人(男17・女13)
定員	令和3年度 末在籍者			4年度中の増減				令和4年度末在籍者								
		入所	退所	増減												
40人	33人	2人	5人	-3人	30人(男17・女13)											
こどもショートステイ事業 (こども家庭支援課)	<p>(執行額 3年度 428千円、4年度 134千円)</p> <p>保護者が疾病等の事由により、家庭において一時的に児童の養育ができない場合、児童を一定期間養育・保護するためのショートステイ・トワイライト事業を山形学園・むつみハイム及び乳児院はやぶさ(ショートステイのみ)にて実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の委託先 社会福祉法人山形市社会福祉事業団 社会福祉法人出羽むつみ会 社会福祉法人恩賜財団済生会支部山形県済生会</li> <li>・延べ利用日数 ショートステイ28日、トワイライト3日 計31日</li> </ul>															
子育て情報発信事業 (こども未来課)	<p>(執行額 3年度 848千円、4年度 848千円)</p> <p>「子育てガイド」や子育て関係施設の情報に掲載した「子育て支援マップ」を作成した。また、子育てに関する情報提供の充実を図るため、平成20年度に開設した専用ホームページ「山形市子育て情報サイトパパママ応援元気すすくネット」の内容の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てガイド 5,000部作成</li> <li>・子育てマップ 5,000部作成</li> <li>・ホームページ 1日あたり平均アクセス件数989件</li> </ul>															
子育て支援の推進事業 (こども未来課)	<p>(執行額 3年度 7,632千円、4年度 5,136千円)</p> <p>ファミリーサポートセンター運営事業</p> <p>仕事と子育ての両立等を支援するために、会員相互の保育サポートシステムとして平成9年から開設し、令和3年度より特定非営利活動法人やまがた育児サークルランドへ業務委託した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度末会員数 利用会員471人、協力会員82人、両方会員9人、計562人</li> <li>・活動件数 延べ1,226回(令和4年4月1日～令和5年3月31日)</li> </ul>															

事業名	事業内容とその成果																								
児童館の運営管理業務 (こども未来課)	<p>(執行額 3年度 28,840千円、4年度 32,693千円)            利用状況 乳幼児・児童の自由来館、クラブ活動</p> <table border="1" data-bbox="448 297 1414 595"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名称</th> <th rowspan="3">地区</th> <th colspan="2">延利用児童数</th> </tr> <tr> <th colspan="2">自由来館</th> </tr> <tr> <th>乳幼児</th> <th>児童</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部児童館</td> <td>東 沢</td> <td>214人</td> <td>1,328人</td> </tr> <tr> <td>南部児童館</td> <td>蔵 王</td> <td>1,152人</td> <td>1,546人</td> </tr> <tr> <td>北部児童館</td> <td>明 治</td> <td>167人</td> <td>458人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>1,533人</td> <td>3,332人</td> </tr> </tbody> </table>	名称	地区	延利用児童数		自由来館		乳幼児	児童	東部児童館	東 沢	214人	1,328人	南部児童館	蔵 王	1,152人	1,546人	北部児童館	明 治	167人	458人	計		1,533人	3,332人
名称	地区			延利用児童数																					
				自由来館																					
		乳幼児	児童																						
東部児童館	東 沢	214人	1,328人																						
南部児童館	蔵 王	1,152人	1,546人																						
北部児童館	明 治	167人	458人																						
計		1,533人	3,332人																						
健やか教育手当支給事務 (こども家庭支援課)	<p>(執行額 3年度 32,481千円、4年度 31,671千円)            両親または父母の一方がいない状態にある児童の教育及び福祉の増進を図るため、手当の支給を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手当額 両親がいない状態の児童 1人 月額4,000円              父母の一方がいない状態の児童 1人 月額2,500円</li> <li>・支払時期 9月及び3月の2回</li> <li>・支給状況 (受給者数は令和5年3月期支払時、児童数は年間延べ人数)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="448 952 1414 1122"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受給者数</th> <th>児童数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>両親がいない状態の者</td> <td>3人</td> <td>60人</td> <td>240,000円</td> </tr> <tr> <td>父母の一方がいない状態の児童</td> <td>761人</td> <td>12,457人</td> <td>31,142,500円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>31,382,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>所得制限等 市民税の所得割が非課税の場合に該当</p>	区分	受給者数	児童数	金額	両親がいない状態の者	3人	60人	240,000円	父母の一方がいない状態の児童	761人	12,457人	31,142,500円	計			31,382,500円								
区分	受給者数	児童数	金額																						
両親がいない状態の者	3人	60人	240,000円																						
父母の一方がいない状態の児童	761人	12,457人	31,142,500円																						
計			31,382,500円																						
児童扶養手当支給事務 (こども家庭支援課)	<p>(執行額 3年度 755,764千円、4年度 711,234千円)            父または母と生計を同じくしていない児童が養育されている家庭の生活安定と自立を促進するため、児童扶養手当の支給を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度手当額 (児童1人の場合)              全部支給 月額43,070円              一部支給 月額43,060円～10,160円</li> <li>・支払時期 1月・3月・5月・7月・9月・11月</li> <li>・支払状況 (有資格者数は年度末現在)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="448 1592 1414 1675"> <thead> <tr> <th>有資格者</th> <th>全部支給</th> <th>一部支給</th> <th>支給停止</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,637人</td> <td>676人</td> <td>733人</td> <td>228人</td> <td>711,048,090円</td> </tr> </tbody> </table> <p>所得制限等 前年の所得に応じて、手当の支給を制限</p>	有資格者	全部支給	一部支給	支給停止	支給額	1,637人	676人	733人	228人	711,048,090円														
有資格者	全部支給	一部支給	支給停止	支給額																					
1,637人	676人	733人	228人	711,048,090円																					
児童手当支給事務 (こども家庭支援課)	<p>(執行額 3年度 3,336,898千円、4年度 3,179,298千円)            次代の社会を担う児童の健やかな育ちを支援するため、手当の支給を行った。            ※令和4年10月支給分から、所得上限限度額が設けられ、前年中の所得が所得上限限度額以上の者に対しては、児童手当を支給しないこととなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受給資格者 中学3年生までの児童を養育している者</li> </ul>																								

事業名	事業内容とその成果														
	<p>・手当額 児童1人あたり月額</p> <p>0歳～3歳未満 15,000円</p> <p>3歳～小学生で第1子～2子 10,000円</p> <p>3歳～小学生で第3子以降 15,000円</p> <p>中学生 10,000円</p> <p>・支給状況（人数は年度末現在）</p> <table border="1" data-bbox="448 465 1412 551"> <thead> <tr> <th>受給者数</th> <th>対象児童数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,034人</td> <td>24,161人</td> <td>3,158,345,000円</td> </tr> </tbody> </table>			受給者数	対象児童数	支給額	15,034人	24,161人	3,158,345,000円						
受給者数	対象児童数	支給額													
15,034人	24,161人	3,158,345,000円													
<p>児童遊園の運営管理業務 (こども未来課)</p>	<p>(執行額 3年度 16,949千円、4年度 18,897千円)</p> <p>1 児童遊園及び遊具数（年度末現在）</p> <p>(1) 児童遊園 270箇所</p> <p>(2) 遊具数 886基</p> <p>2 整備事業</p> <table border="1" data-bbox="448 822 1412 992"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>箇所数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遊具の新設・更新</td> <td>20件</td> <td>14,383千円</td> </tr> <tr> <td>その他児童遊園整備</td> <td>20件</td> <td>4,514千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>40件</td> <td>18,897千円</td> </tr> </tbody> </table>			内 容	箇所数	金 額	遊具の新設・更新	20件	14,383千円	その他児童遊園整備	20件	4,514千円	計	40件	18,897千円
内 容	箇所数	金 額													
遊具の新設・更新	20件	14,383千円													
その他児童遊園整備	20件	4,514千円													
計	40件	18,897千円													
<p>青少年健全育成事業 (社会教育青少年課)</p>	<p>(執行額 3年度 5,696千円、4年度 5,749千円)</p> <p>1 青少年問題協議会の開催</p> <p>青少年に関わる事業、登下校時の児童・生徒の安全・安心対策等についての協議を行った。</p> <p>2 青少年健全育成活動の推進</p> <p>(1) 地域における青少年健全育成運動を組織的・継続的に推進する青少年育成推進員59名の活動の推進を図った。</p> <p>・活動費として1人あたり15千円を支給した。</p> <p>・青少年育成推進員連絡協議会負担金350千円を交付した。</p> <p>(2) 地区内の青少年関係機関・団体等で組織する青少年健全育成連絡協議会の活動の支援を図った。</p> <p>・活動奨励金 1地区65千円（34地区）</p> <p>3 青少年育成市民運動の促進</p> <p>青少年健全育成運動を展開する「山形市青少年育成市民会議」の市民団体としての自主性を尊重しながら、積極的な育成と指導を行った。</p> <p>・補助金 150千円</p> <p>4 青少年健全育成講演会の開催</p> <p>広く青少年に関わる人々に青少年問題への理解・連携強化・意識高揚を図るために、青少年を取り巻く問題についての講演会を開催した。</p> <p>・参加者 123名</p>														

事業名	事業内容とその成果																																																			
	<p>5 子ども安全情報配信システムの運用          児童・生徒の安全・安心対策の一環として、不審者等の情報を携帯電話のメール機能を使用して保護者等に配信した。また、令和3年11月以降はLINEでの配信も実施している。          令和4年度末での登録者 4,821件 令和4年度情報配信回数 57回</p> <p>6 児童・生徒のホームページ等を閲覧する「ネット安全パトロール」を実施した。</p>																																																			
青少年非行防止対策事業 (社会教育青少年課)	<p>(執行額 3年度 2,868千円、4年度 3,176千円)</p> <p>1 街頭指導          青少年の非行防止のため、青少年指導センター中央指導委員による繁華街の街頭指導を平日に1日2回実施した。          なお、学校の長期休業期間は、学校教員等の協力を得ながら街頭指導を行った。          また、各地区における街頭指導を、地区の行事や学校の長期休業期間に合わせて、地区計画に基づき実施した。          ぐ犯・不良行為少年の早期発見のため、「愛の一声」をモットーに声掛けを行っており、19,496人に対して声掛け・指導を行った。          令和3年10月からは、青色回転灯装着車でのパトロールを導入し、下校時の交通安全や犯罪防止の取組を行った。</p> <table border="1" data-bbox="451 1021 1417 1220"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">内容</th> <th rowspan="2">指導日数</th> <th rowspan="2">従事した指導委員</th> <th rowspan="2">指導注意された少年数</th> <th colspan="4">指導注意された少年の行為(主なもの)</th> <th rowspan="2">声かけ人数</th> </tr> <tr> <th>不健全性行為</th> <th>校則違反</th> <th>飲酒・喫煙</th> <th>怠学</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3</td> <td>(延)457<sup>日</sup></td> <td>1,801<sup>人</sup></td> <td>4<sup>人</sup></td> <td>0<sup>人</sup></td> <td>2<sup>人</sup></td> <td>0<sup>人</sup></td> <td>0<sup>人</sup></td> <td>17,079<sup>人</sup></td> </tr> <tr> <td>令和4</td> <td>(延)451</td> <td>1,946</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>19,496</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 少年相談          青少年の悩み解消の一助として、青少年指導センター少年相談員(8名)による電話相談又は面談による相談を、開庁日の午後に実施した。          また、より相談しやすい環境づくりのため、電子メールによる相談の24時間受付も継続した。</p> <table border="1" data-bbox="451 1447 986 1646"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="4">内容</th> </tr> <tr> <th>電話</th> <th>面談</th> <th>メール</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3</td> <td>16<sup>件</sup></td> <td>2<sup>件</sup></td> <td>29<sup>件</sup></td> <td>47<sup>件</sup></td> </tr> <tr> <td>令和4</td> <td>86</td> <td></td> <td>34</td> <td>120</td> </tr> </tbody> </table> <p>相談内容…学校生活・進路32件、身体・性70件、家庭7件、その他11件</p> <p>3 青少年指導センター指導委員連絡会への負担金の交付 350千円</p>	年度	内容	指導日数	従事した指導委員	指導注意された少年数	指導注意された少年の行為(主なもの)				声かけ人数	不健全性行為	校則違反	飲酒・喫煙	怠学	令和3	(延)457 <sup>日</sup>	1,801 <sup>人</sup>	4 <sup>人</sup>	0 <sup>人</sup>	2 <sup>人</sup>	0 <sup>人</sup>	0 <sup>人</sup>	17,079 <sup>人</sup>	令和4	(延)451	1,946	0	0	0	0	0	19,496	年度	内容				電話	面談	メール	合計	令和3	16 <sup>件</sup>	2 <sup>件</sup>	29 <sup>件</sup>	47 <sup>件</sup>	令和4	86		34	120
年度	内容						指導日数	従事した指導委員	指導注意された少年数	指導注意された少年の行為(主なもの)				声かけ人数																																						
		不健全性行為	校則違反	飲酒・喫煙	怠学																																															
令和3	(延)457 <sup>日</sup>	1,801 <sup>人</sup>	4 <sup>人</sup>	0 <sup>人</sup>	2 <sup>人</sup>	0 <sup>人</sup>	0 <sup>人</sup>	17,079 <sup>人</sup>																																												
令和4	(延)451	1,946	0	0	0	0	0	19,496																																												
年度	内容																																																			
	電話	面談	メール	合計																																																
令和3	16 <sup>件</sup>	2 <sup>件</sup>	29 <sup>件</sup>	47 <sup>件</sup>																																																
令和4	86		34	120																																																

事業名	事業内容とその成果															
母子父子寡婦福祉資金貸付事業 〈母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計〉 (こども家庭支援課)	<p>(執行額 3年度 5,279千円、4年度 3,446千円)</p> <p>母子家庭、父子家庭及び寡婦の生活の安定と経済的自立を助け、あわせて児童の健やかな成長を図るため、母子家庭、父子家庭及び寡婦等に対して、低金利又は無利子で各種資金の貸し付けを行った。</p> <p>1 事業の概要</p> <p>(1) 主な資金</p> <p>修学：高校、短大、大学、専門学校、大学院の就学に必要な資金            技能修得：父母が事業や就職に必要な知識技術を習得するための資金            修業：子が事業や就職に必要な知識技術を習得するための資金            就学支度：就学や修業に必要な被服等の購入や入学金等の資金            就職支度：就職に必要な被服等を購入するための資金</p> <p>(2) 貸付金額</p> <p>資金種別により限度額の範囲内で無理のない償還計画をもとに決定する。            償還期間：原則3～10年（最長20年） ※資金種別による            据置期間：貸付終了後、半年～1年（無利子 ※資金種別による）            利率：無利子（原則連帯保証人が必要）または低金利（年1.0%）            ※新規貸付者への連帯保証人を必置としている。</p> <p>2 貸付状況</p> <table border="1" data-bbox="448 976 1406 1294"> <thead> <tr> <th>母寡区分</th> <th>貸付金額</th> <th>内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母 子</td> <td>2,846,000円</td> <td>新規（5件） 1,560,000円 継続（4件） 1,286,000円</td> </tr> <tr> <td>父 子</td> <td>600,000円</td> <td>新規 継続（1件） 600,000円</td> </tr> <tr> <td>寡 婦</td> <td>-</td> <td>新規 継続 -</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>3,446,000円</td> <td>新規（5件） 1,560,000円 継続（5件） 1,886,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 令和4年度貸付人員動態</p> <p>貸付人員690人…A 債権消滅人員196人…B 貸付中の者494人…C(A-B)            貸付中の者(Cの内訳)            継続貸付中 1人 据置期間中 15人 償還期間中 478人(内滞納者 155人)</p>	母寡区分	貸付金額	内 訳	母 子	2,846,000円	新規（5件） 1,560,000円 継続（4件） 1,286,000円	父 子	600,000円	新規 継続（1件） 600,000円	寡 婦	-	新規 継続 -	合 計	3,446,000円	新規（5件） 1,560,000円 継続（5件） 1,886,000円
母寡区分	貸付金額	内 訳														
母 子	2,846,000円	新規（5件） 1,560,000円 継続（4件） 1,286,000円														
父 子	600,000円	新規 継続（1件） 600,000円														
寡 婦	-	新規 継続 -														
合 計	3,446,000円	新規（5件） 1,560,000円 継続（5件） 1,886,000円														

事業名	事業内容とその成果									
<p>ひとり親家庭子どもの生活・学習支援事業 (こども家庭支援課)</p>	<p>(執行額 3年度 1,552千円、4年度 1,552千円) ひとり親家庭の子どもが抱える特有の課題に対応し、貧困の連鎖を防止する観点から、ひとり親家庭の子どもに対し基本的な生活習慣の習得の支援、学習支援等を行った。</p> <p><b>【実施方法】</b> NPO法人山形県ひとり親福祉会へ委託</p> <p><b>【委託内容】</b> ひとり親家庭の子どもに対し、無料の学習支援を実施する。</p> <p>1 開催場所 山形県総合社会福祉センター内会議室 2 開催日時 毎週日曜日9時～12時 毎週土曜日17時～19時</p> <table border="1" data-bbox="448 757 1414 965"> <tr> <td>生徒登録状況</td> <td>42名 内訳</td> <td>小2 (3人) 小3 (8人) 小4 (3人) 小5 (3人) 小6 (7人) 中1 (3人) 中2 (5人) 中3 (2人) 高1 (4人) 高2 (1人) 高3 (3人)</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="448 965 1414 1003"> <tr> <td>開催回数</td> <td>89回開催</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="448 1003 1414 1041"> <tr> <td>延支援人数</td> <td>延べ657人</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="448 1041 1414 1115"> <tr> <td>進学状況</td> <td>中3生2名の内 1名……県立高校 1名……市内私立高校</td> </tr> </table>	生徒登録状況	42名 内訳	小2 (3人) 小3 (8人) 小4 (3人) 小5 (3人) 小6 (7人) 中1 (3人) 中2 (5人) 中3 (2人) 高1 (4人) 高2 (1人) 高3 (3人)	開催回数	89回開催	延支援人数	延べ657人	進学状況	中3生2名の内 1名……県立高校 1名……市内私立高校
生徒登録状況	42名 内訳	小2 (3人) 小3 (8人) 小4 (3人) 小5 (3人) 小6 (7人) 中1 (3人) 中2 (5人) 中3 (2人) 高1 (4人) 高2 (1人) 高3 (3人)								
開催回数	89回開催									
延支援人数	延べ657人									
進学状況	中3生2名の内 1名……県立高校 1名……市内私立高校									
<p>ひとり親家庭就業・自立支援事業 (こども家庭支援課)</p>	<p>(執行額 3年度 636千円、4年度 636千円) 就職を希望する母子家庭、父子家庭及び寡婦の雇用促進を図るため、就職相談、就業能力の向上のために必要な措置、雇用情報及び就職の支援に関する情報を提供した。</p> <p><b>【実施方法】</b> 山形県母子父子寡婦福祉連合会へ委託</p> <p><b>【委託内容】</b> 1 就業支援事業 2 就業支援講習会事業 3 就業情報提供事業</p> <p><b>【対象者】</b> 母子家庭の母又は父子家庭の父であって以下の要件を全て満たす者。〈この事業における「児童」とは、20歳に満たないもの〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童扶養手当受給者又は、同様の所得水準であること</li> <li>・支給を受けようとする者の就業経験、技能、資格の取得状況や労働市場の状況などから判断して、当該教育訓練を受ける事が適職につくために必要であると認められるものであること</li> </ul>									

事業名	事業内容とその成果																																																								
	<p>就業相談実績</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1123 443"> <tr> <td>就業相談実人数</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td>延人数</td> <td>216人</td> </tr> <tr> <td>巡回相談延人数</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>求職申込者</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>就業実績</td> <td>20人（常勤7人・パート13人）</td> </tr> </table>						就業相談実人数	90人	延人数	216人	巡回相談延人数	12人	求職申込者	26人	就業実績	20人（常勤7人・パート13人）																																									
就業相談実人数	90人																																																								
延人数	216人																																																								
巡回相談延人数	12人																																																								
求職申込者	26人																																																								
就業実績	20人（常勤7人・パート13人）																																																								
<p>少年自然の家受入事業 (少年自然の家)</p>	<p>(執行額 3年度 16,282千円、4年度 19,767千円) 小中学校、幼稚園、子供会等の宿泊体験活動、自然探索、スキー・ソリ教室などの利用に供した。また、冬期間ゲレンデを一般市民にも開放した。</p> <table border="1" data-bbox="448 629 1412 757"> <thead> <tr> <th>利用状況</th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>子供会</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実団体数</td> <td>173団体</td> <td>6団体</td> <td>6団体</td> <td>65団体</td> <td>250団体</td> </tr> <tr> <td>延べ人数</td> <td>15,929人</td> <td>806人</td> <td>252人</td> <td>12,200人</td> <td>29,187人</td> </tr> </tbody> </table>						利用状況	小学校	中学校	子供会	その他	計	実団体数	173団体	6団体	6団体	65団体	250団体	延べ人数	15,929人	806人	252人	12,200人	29,187人																																	
利用状況	小学校	中学校	子供会	その他	計																																																				
実団体数	173団体	6団体	6団体	65団体	250団体																																																				
延べ人数	15,929人	806人	252人	12,200人	29,187人																																																				
<p>少年自然の家自主事業 (少年自然の家)</p>	<p>(執行額 3年度 271千円、4年度 422千円) 少年団研修など少年を対象とした事業を中心に、親子や一般市民を対象とした事業及び指導者育成の事業を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 943 1171 1666"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>回数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>わんぱくサマーキャンプ</td> <td>2回</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>わんぱくウインターキャンプ</td> <td>1回</td> <td>38人</td> </tr> <tr> <td>少年団</td> <td>7回</td> <td>568人</td> </tr> <tr> <td>わくわくキッズキャンプ</td> <td>2回</td> <td>78人</td> </tr> <tr> <td>森の昆虫見つけ隊</td> <td>3回</td> <td>71人</td> </tr> <tr> <td>親子そば打ち道場</td> <td>1回</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>少年自然の家秋祭り</td> <td>1回</td> <td>414人</td> </tr> <tr> <td>プラネタリウム一般公開</td> <td>2回</td> <td>102人</td> </tr> <tr> <td>親子ふれあいハイキング</td> <td>2回</td> <td>44人</td> </tr> <tr> <td>秋の周辺の自然を味わう</td> <td>1回</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>和かんじきで冬の森散歩</td> <td>1回</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>家族でキャンプ</td> <td>3回</td> <td>78人</td> </tr> <tr> <td>所長杯モルック大会</td> <td>2回</td> <td>53人</td> </tr> <tr> <td>フライングディスク体験会</td> <td>1回</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>ラングラウフスキー体験会</td> <td>1回</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>30回</td> <td>1,616人</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	回数	延人数	わんぱくサマーキャンプ	2回	50人	わんぱくウインターキャンプ	1回	38人	少年団	7回	568人	わくわくキッズキャンプ	2回	78人	森の昆虫見つけ隊	3回	71人	親子そば打ち道場	1回	37人	少年自然の家秋祭り	1回	414人	プラネタリウム一般公開	2回	102人	親子ふれあいハイキング	2回	44人	秋の周辺の自然を味わう	1回	18人	和かんじきで冬の森散歩	1回	30人	家族でキャンプ	3回	78人	所長杯モルック大会	2回	53人	フライングディスク体験会	1回	16人	ラングラウフスキー体験会	1回	19人	計	30回	1,616人
事業名	回数	延人数																																																							
わんぱくサマーキャンプ	2回	50人																																																							
わんぱくウインターキャンプ	1回	38人																																																							
少年団	7回	568人																																																							
わくわくキッズキャンプ	2回	78人																																																							
森の昆虫見つけ隊	3回	71人																																																							
親子そば打ち道場	1回	37人																																																							
少年自然の家秋祭り	1回	414人																																																							
プラネタリウム一般公開	2回	102人																																																							
親子ふれあいハイキング	2回	44人																																																							
秋の周辺の自然を味わう	1回	18人																																																							
和かんじきで冬の森散歩	1回	30人																																																							
家族でキャンプ	3回	78人																																																							
所長杯モルック大会	2回	53人																																																							
フライングディスク体験会	1回	16人																																																							
ラングラウフスキー体験会	1回	19人																																																							
計	30回	1,616人																																																							
<p>災害復旧事業 (少年自然の家)</p>	<p>(執行額 3年度 110千円、4年度 1,810千円) 大雪により、損傷したキャンプ場施設等の修繕及び撤去を行った。</p>																																																								

## 2 福祉（高齢者）

事業名	事業内容とその成果												
敬老祝金品等贈呈事業 （長寿支援課）	（執行額 3年度 16,355千円、4年度 20,394千円） 多年にわたり社会の進展に尽くしてきた高齢者に敬愛の意を表するとともに、長寿を祝福するため、敬老祝金及び敬老祝品並びに金婚祝品を贈呈した。 <table border="1" data-bbox="448 423 1415 595"> <thead> <tr> <th>祝金品名</th> <th>贈呈対象者</th> <th>対象者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賀詞、額縁</td> <td>米寿（数え88歳）</td> <td>1,719人</td> </tr> <tr> <td>祝金 10万円</td> <td>数え100歳</td> <td>169人</td> </tr> <tr> <td>賀詞、額縁</td> <td>婚姻後50年目の夫婦</td> <td>426組</td> </tr> </tbody> </table>	祝金品名	贈呈対象者	対象者数	賀詞、額縁	米寿（数え88歳）	1,719人	祝金 10万円	数え100歳	169人	賀詞、額縁	婚姻後50年目の夫婦	426組
祝金品名	贈呈対象者	対象者数											
賀詞、額縁	米寿（数え88歳）	1,719人											
祝金 10万円	数え100歳	169人											
賀詞、額縁	婚姻後50年目の夫婦	426組											
老人ホーム入所措置事務 （長寿支援課）	（執行額 3年度 110,455千円、4年度 105,183千円） 環境上の理由及び経済的理由で、居宅にて生活することが困難な高齢者に対して適切な入所措置を行い、措置施設への老人保護措置費の支出を行った。 ・7施設 40人（令和5年3月31日現在）												
障害者控除対象者認定書交付業務 〈介護保険事業会計〉 （介護保険課）	（執行額 3年度 647千円、4年度 702千円） 障害者控除の周知と申告する方の利便性向上を図るため、令和4年12月31日時点で障害者控除の対象となる65歳以上の要介護認定者に対して、交付申請手続きを要することなく一斉に障害者控除対象者認定書を送付した。 そのほか、交付申請に基づき認定書を随時交付した。 ・発行件数 7,993件（うち一斉送付件数 7,773件）												
在宅高齢者等生活支援事業 〈介護保険事業会計〉 （長寿支援課）	（執行額 3年度 13,154千円、4年度 12,731千円） 介護が必要になっても、住み慣れた自宅に安心して住み続けられるよう、在宅高齢者等の生活を支援するサービスの充実を図った。 1 緊急通報システム事業（執行額 10,925千円） ひとり暮らしの高齢者等で疾病等のために日常生活に注意を要する方に対し、緊急通報装置を設置することにより、緊急対応と定期的な安否確認を行った。 ・登録者数 232人（令和5年3月31日現在） 2 高齢者移送サービス事業（執行額 1,806千円） 在宅でねたきり状態の高齢者に対し、リフト付車両・ストレッチャー装着車両による移送サービスを実施し、利用者及び介護者の負担を軽減することを通して、居宅からの通院手段等の確保を図った。 ・延べ利用回数 387回												
認知症総合支援事業 〈介護保険事業会計〉 （長寿支援課）	（執行額 3年度 50,076千円、4年度 51,802千円） 認知症の方にやさしい地域づくりを目指し、一体的に取り組む機関として「おれんじサポートチーム」を2箇所を設置し以下の取組を行った。 1 認知症初期集中支援業務（認知症初期集中支援チーム） 医療や福祉の専門職と認知症サポート医で構成するチームが、認知症が疑われる人やその家族を訪問し、医療や介護サービスによる安定的な支援に移行するまでの初期の支援を集中的に実施した。												



事業名	事業内容とその成果														
	<table border="1" data-bbox="501 212 1278 338"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規相談件数(件)</td> <td>76</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>うちチームによる支援人数(人)</td> <td>45</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 認知症地域支援推進業務（認知症地域支援推進員）            認知症の正しい理解の普及や認知症予防に向けた講座等を開催するとともに、地域において認知症の人やその家族を支援するための関係者の連携促進に向けた取組を実施した。</p>		令和3年度	令和4年度	新規相談件数(件)	76	33	うちチームによる支援人数(人)	45	23					
	令和3年度	令和4年度													
新規相談件数(件)	76	33													
うちチームによる支援人数(人)	45	23													
地域ケア会議推進事業 〈介護保険事業会計〉 (長寿支援課)	<p>(執行額 3年度 774千円、4年度 822千円)            主に要支援者を対象に、自立支援に繋がるケアプランとなるように専門職からケアマネジャー・サービス事業所等に対して助言及び支援を行うとともに、会議をとおしてケアマネジャーのスキルアップや地域課題の把握につなげるため、「自立支援型地域ケア会議」を開催した。  <b>【開催回数】</b> 令和3年度 26回開催(56事例)            令和4年度 28回開催(55事例)            ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、当初予定していた会議(1事例)を中止した。</p>														
紙おむつ支援事業 〈介護保険事業会計〉 (長寿支援課)	<p>(執行額 3年度 29,874千円、4年度 33,841千円)            ねたきり状態又は重度の認知症高齢者の家族等に対し、紙おむつを支給することにより、本人及び家族の精神的、経済的負担の軽減を図った。            ・支給内容 月額7,000円以内            ・支給人数 404人(令和5年3月31日現在)</p>														
ねたきり高齢者等介護者激励金支給事業 〈介護保険事業会計〉 (長寿支援課)	<p>(執行額 3年度 23,382千円、4年度 22,589千円)            ねたきり状態又は重度の認知症高齢者を在宅で一定期間介護している家族介護者に対し、その介護に対する激励と支援のために激励金を支給した。            ・支給額 50,000円            ・支給人数 449人</p>														
介護サービス費給付事務 〈介護保険事業会計〉 (介護保険課)	<p>(執行額 3年度 21,263,373千円、4年度 21,224,479千円)            1 要介護(要支援)認定            (1) 認定審査会の体制及び開催回数            委員数84名 21合議体            審査会開催数(令和4年4月～令和5年3月) 295回            (2) 認定審査状況(令和4年4月～令和5年3月)</p> <table border="1" data-bbox="448 1783 1412 1868"> <thead> <tr> <th>新</th> <th>規</th> <th>変</th> <th>更</th> <th>更</th> <th>新</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>3,372件</td> <td></td> <td>1,124件</td> <td></td> <td>3,673件</td> <td>8,169件</td> </tr> </tbody> </table>	新	規	変	更	更	新	計		3,372件		1,124件		3,673件	8,169件
新	規	変	更	更	新	計									
	3,372件		1,124件		3,673件	8,169件									

事業名	事業内容とその成果																																									
	<p>2 介護サービス給付件数及び給付額（予防給付を含む）</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1407 808"> <thead> <tr> <th colspan="2">サービス種類</th> <th>保険給付件数</th> <th>保険給付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">居宅サービス</td> <td>訪問・通所サービス</td> <td>131,845件</td> <td>5,285,826千円</td> </tr> <tr> <td>短期入所サービス</td> <td>11,149件</td> <td>1,130,467千円</td> </tr> <tr> <td>その他の単品サービス</td> <td>108,729件</td> <td>2,414,945千円</td> </tr> <tr> <td>福祉用具購入費</td> <td>773件</td> <td>24,906千円</td> </tr> <tr> <td>住宅改修費</td> <td>572件</td> <td>50,771千円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>253,068件</td> <td>8,906,915千円</td> </tr> <tr> <td>地域密着型サービス</td> <td>30,150件</td> <td>5,868,739千円</td> </tr> <tr> <td>施設サービス(福祉・老健・医療院)</td> <td>19,533件</td> <td>5,206,729千円</td> </tr> <tr> <td>高額介護サービス費</td> <td>40,451件</td> <td>491,894千円</td> </tr> <tr> <td>高額医療合算介護サービス費</td> <td>2,624件</td> <td>79,498千円</td> </tr> <tr> <td>特定入所者介護サービス費</td> <td>17,255件</td> <td>550,498千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>363,081件</td> <td>21,104,273千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【給付対象期間】 現物給付：令和4年4月～令和5年3月審査分 償還給付：令和4年4月～令和5年3月決定分</p>	サービス種類		保険給付件数	保険給付額	居宅サービス	訪問・通所サービス	131,845件	5,285,826千円	短期入所サービス	11,149件	1,130,467千円	その他の単品サービス	108,729件	2,414,945千円	福祉用具購入費	773件	24,906千円	住宅改修費	572件	50,771千円	小計	253,068件	8,906,915千円	地域密着型サービス	30,150件	5,868,739千円	施設サービス(福祉・老健・医療院)	19,533件	5,206,729千円	高額介護サービス費	40,451件	491,894千円	高額医療合算介護サービス費	2,624件	79,498千円	特定入所者介護サービス費	17,255件	550,498千円	計	363,081件	21,104,273千円
サービス種類		保険給付件数	保険給付額																																							
居宅サービス	訪問・通所サービス	131,845件	5,285,826千円																																							
	短期入所サービス	11,149件	1,130,467千円																																							
	その他の単品サービス	108,729件	2,414,945千円																																							
	福祉用具購入費	773件	24,906千円																																							
	住宅改修費	572件	50,771千円																																							
	小計	253,068件	8,906,915千円																																							
地域密着型サービス	30,150件	5,868,739千円																																								
施設サービス(福祉・老健・医療院)	19,533件	5,206,729千円																																								
高額介護サービス費	40,451件	491,894千円																																								
高額医療合算介護サービス費	2,624件	79,498千円																																								
特定入所者介護サービス費	17,255件	550,498千円																																								
計	363,081件	21,104,273千円																																								
<p>介護保険運営管理事務 〈介護保険事業会計〉 (介護保険課)</p>	<p>(執行額 3年度 3,563千円、4年度 3,678千円)</p> <p>介護保険サービスの利用は利用者の選択と判断に基づきサービス提供事業者との契約によって行われることから、本市における介護保険サービスの質的な向上や、利用者が必要なサービスを適切に選択できる利用環境の整備などを目的として以下の事業を行った。</p> <p>1 介護給付適正化事業（執行額 1,078千円）</p> <p>(1) 要介護（要支援）認定の適正化</p> <p>ア 委託している認定調査結果の全件チェック 4,909件</p> <p>イ 認定調査を委託している介護保険施設を対象とした検証調査 8施設</p> <p>ウ 認定調査を委託している居宅介護支援事業所等を対象とした同席調査 35事業所</p> <p>(2) ケアプランの点検 10事業所 50人分</p> <p>(3) 住宅改修等の点検 6箇所</p> <p>(4) 縦覧点検・医療情報との突合 給付実績全件について実施</p> <p>(5) 介護給付費通知 11,224件</p> <p>2 介護保険趣旨普及事業（執行額 2,600千円）</p> <p>(1) 介護保険と高齢者保健福祉のしおり 54,200部作成</p> <p>(2) 介護保険と高齢者保健福祉の手引き 3,600部作成</p> <p>(3) 介護保険指定事業所一覧作成</p> <p>(4) 介護保険ハンドブック 4,500部</p>																																									

事業名	事業内容とその成果																		
老人福祉センター 「小白川やすらぎ荘」 自主事業と高齢化対 策事業 (福祉文化センター)	<p>(執行額 3年度 7,528千円、4年度 7,557千円)</p> <p>1 「小白川やすらぎ荘」自主事業(山形県後期高齢者医療広域連合共催事業含む)            高齢者の福祉の増進を図るための講座及び健康相談を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="448 338 1410 465"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施</th> <th>実施回数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座</td> <td>5講座</td> <td>19回</td> <td>457人</td> </tr> <tr> <td>健康相談</td> <td>通年</td> <td>月4回</td> <td>85人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 山形市高齢者鍼灸マッサージ等施術費助成            高齢者の健康保持と介護予防を図るため、70歳以上の市民からの申請により、「山形市高齢者鍼灸マッサージ等施術費助成券」を交付し、市指定施術所における鍼灸マッサージ等の施術費の一部を助成した。</p> <table border="1" data-bbox="448 678 1171 763"> <thead> <tr> <th>交付者数</th> <th>使用枚数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,430人</td> <td>9,319枚</td> <td>7,455千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	実施	実施回数	延人数	講座	5講座	19回	457人	健康相談	通年	月4回	85人	交付者数	使用枚数	助成金額	1,430人	9,319枚	7,455千円
区分	実施	実施回数	延人数																
講座	5講座	19回	457人																
健康相談	通年	月4回	85人																
交付者数	使用枚数	助成金額																	
1,430人	9,319枚	7,455千円																	
高齢者向け優良賃貸 住宅供給促進事業 (管理住宅課)	<p>(執行額 3年度 5,974千円、4年度 5,009千円)</p> <p>高齢者の身体機能に対応した設計・設備など、高齢者に配慮した良質な賃貸住宅の供給を行う民間事業者に対して、入居者の家賃負担を軽減するため、事業者の家賃減額分の一部を補助する家賃対策補助を実施した。</p> <p>1 シルバーホームさくらんぼ(江俣四丁目)            平成13年4月管理開始、居室9戸            家賃対策補助 2,042千円</p> <p>2 パインコート小白川(小白川町五丁目)            平成14年4月管理開始、居室12戸            家賃対策補助 2,967千円</p>																		

### 3 福祉（障がい者）

事業名	事業内容とその成果																		
自立と社会参加の推進事業 (障がい福祉課)	<p>(執行額 3年度 55,823千円、4年度 55,671千円)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 紙おむつ支給事業                常時失禁状態にある重度の心身障がい児・者におむつを支給した。(月額8,000円相当(配達料含む))                支給人数 100人 延支給月数 1,167月</li> <li>2 人工透析患者通院交通費助成事業                腎臓機能障がい者の経済的負担の軽減及び社会参加の促進を図るため、人工透析のための通院に要する交通費の助成を行った。(年2回に分けて支給)                支給人数 111人 延支給件数 203件</li> <li>3 在宅酸素療法者支援助成金交付事業                呼吸器機能障がい者(身体障がい者手帳1級、2級を除く)が在宅療法に係る酸素濃縮器を使用した場合の電気料金の一部助成を行った。(年2回に分けて支給)                支給人数 47人 延支給月数 518月</li> <li>4 福祉タクシー利用助成事業                重度の障がい者に対し、タクシー料金の一部を助成した。                延利用枚数 38,534枚</li> <li>5 リフト付きタクシー利用助成事業                重度の身体障がい者に対し、リフト付きタクシー料金の一部を助成した。                延利用枚数 1,031枚</li> <li>6 福祉給油利用助成事業                重度障がい者に対し、給油料金の一部を助成した。                延利用枚数 28,961枚</li> </ol>																		
まんさくの丘の運営管理事務 (障がい福祉課)	<p>(執行額 3年度 39,710千円、4年度 41,384千円)</p> <p>まんさくの丘(こまくさ学園、恵光園、蔵王通勤寮)について、社会福祉法人山形市社会福祉事業団と指定管理者の協定を締結し運営管理業務を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 指定管理者指定期間                令和3年度～令和7年度(5年間)</li> <li>2 各施設の定員               <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>(1) こまくさ学園(児童発達支援センター)</td> <td style="text-align: right;">30人</td> </tr> <tr> <td>(2) 恵光園(生活介護事業)</td> <td style="text-align: right;">40人</td> </tr> <tr> <td>(3) 蔵王通勤寮(宿泊型自立訓練事業)</td> <td style="text-align: right;">20人</td> </tr> </table> </li> <li>3 利用状況               <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">施設名</th> <th style="text-align: center;">開園日数</th> <th style="text-align: center;">延べ利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こまくさ学園</td> <td style="text-align: center;">270日</td> <td style="text-align: center;">6,334人</td> </tr> <tr> <td>恵光園</td> <td style="text-align: center;">270日</td> <td style="text-align: center;">8,938人</td> </tr> <tr> <td>蔵王通勤寮</td> <td style="text-align: center;">365日</td> <td style="text-align: center;">4,837人</td> </tr> </tbody> </table> </li> </ol>	(1) こまくさ学園(児童発達支援センター)	30人	(2) 恵光園(生活介護事業)	40人	(3) 蔵王通勤寮(宿泊型自立訓練事業)	20人	施設名	開園日数	延べ利用人数	こまくさ学園	270日	6,334人	恵光園	270日	8,938人	蔵王通勤寮	365日	4,837人
(1) こまくさ学園(児童発達支援センター)	30人																		
(2) 恵光園(生活介護事業)	40人																		
(3) 蔵王通勤寮(宿泊型自立訓練事業)	20人																		
施設名	開園日数	延べ利用人数																	
こまくさ学園	270日	6,334人																	
恵光園	270日	8,938人																	
蔵王通勤寮	365日	4,837人																	

事業名	事業内容とその成果																			
社会福祉事業団日中サービス支援型共同生活援助事業費補助事業 (障がい福祉課)	(執行額 3年度 7,584千円、4年度 7,400千円) 1 事業内容 山形市社会福祉事業団が行う重度障がい者を受け入れる共同生活援助事業(以下「グループホーム」という。)に対し支援を行い、福祉の向上を図った。 2 対象事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類 日中サービス支援型グループホーム</li> <li>・名称 指定共同生活援助事業所こもれび</li> <li>・開所 令和3年1月8日</li> <li>・定員 10人(短期入所2床を付帯)</li> <li>・入居者 重度知的障がい者等</li> <li>・短期入所2床のうち1床を「障がい者地域生活支援拠点等整備事業」の「緊急時受入れ」の対象施設とし、市の受託事業を行う。</li> </ul>																			
身体障害者福祉センター「希望の家」自主事業 (福祉文化センター)	(執行額 3年度 506千円、4年度 645千円) 在宅障がい者の福祉の増進を図るため、日常生活支援として機能回復訓練教室や社会参加支援としてレクリエーション活動等の事業及び健康相談を実施した。 <table border="1" data-bbox="448 891 1406 1061"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施</th> <th>実施回数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日常生活支援</td> <td>5教室</td> <td>30回</td> <td>214人</td> </tr> <tr> <td>社会参加支援</td> <td>7教室</td> <td>4回</td> <td>58人</td> </tr> <tr> <td>健康相談</td> <td>通年</td> <td>月4回</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table>				区分	実施	実施回数	延人数	日常生活支援	5教室	30回	214人	社会参加支援	7教室	4回	58人	健康相談	通年	月4回	7人
区分	実施	実施回数	延人数																	
日常生活支援	5教室	30回	214人																	
社会参加支援	7教室	4回	58人																	
健康相談	通年	月4回	7人																	

#### 4 一般福祉対策

事業名		事業内容とその成果												
生活保護の実施に関する業務 (生活福祉課)		(執行額 3年度 3,410,745千円、4年度 3,505,245千円) 生活困窮者に対する最低限度の生活を保障し、その自立更生の助長を図るため 助言・指導を行うとともに、各種の扶助を支給した。 保護率の推移(令和5年3月31日現在)												
		区分	世帯数	人員数	保護率	年間平均保護率								
		令和3年度	1,771世帯	2,132人	8.66%	8.65%								
		令和4年度	1,811世帯	2,149人	8.73%	8.68%								
保護の種類		生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	就労自立給付金	進学準備給付金		
令和3年度	月平均	世帯数	1,471	1,477	58	435	1,667	1	36	5	45	1.3	0.4	
	人	数	1,791	1,786	86	443	1,983	1	39	5	45			
	扶助額(千円)	80,605	44,040	807	9,819	139,807	1	512	319	8,199	62	58		
	年間扶助額(千円)	967,265	528,479	9,685	117,829	1,677,681	8	6,149	3,822	98,387	740	700		
令和4年度	月平均	世帯数	1,482	1,483	50	435	1,669	0.2	27	4	42	1	0.6	
	人	数	1,789	1,775	77	440	1,974	0.2	31	4	42			
	扶助額(千円)	80,200	44,419	747	9,274	148,027	61	445	297	8,478	47	108		
	年間扶助額(千円)	962,400	533,026	8,963	111,284	1,776,326	731	5,343	3,570	101,739	563	1,300		
被保護者就労準備支援事業 (生活福祉課)		(執行額 3年度 8,822千円、4年度 8,822千円) 委託先 認定特定非営利活動法人 発達支援研究センター 稼働能力がありながら就労につながらない生活保護受給者に対して、職業適性 テストやグループワーク・奉仕作業を通じて、自己の内面からの見直し及び生活 リズムの立て直しを通し、就労意欲を喚起することで就労につなげた。 参加者内訳												
		男			女			計			就労者数			
		21人			7人			28人			3人			
民生委員・児童委員事務 (生活福祉課)		(執行額 3年度 43,929千円、4年度 46,789千円) 民生委員・児童委員(主任児童委員を含む)、30地区毎にある地区民生委員児童 委員協議会、また、協議会の連合体である山形市民生委員児童委員連合会の活 動が円滑に行われ、委員の研鑽を図るための研修会開催などの支援、補助を行っ た。また、3年ごとに実施される民生委員・児童委員の一斉改選が行われた。												
中国帰国者等援護事務 (生活福祉課)		(執行額 3年度 1,236千円、4年度 1,872千円) 中国帰国者等の生活諸問題等に関する相談に対処するため「中国帰国者支援・ 相談員」や「自立支援通訳」「自立指導員」を配置し、援護事務を行った。 また、戦傷病者、戦没者遺族等に関する申請の受付事務等を行った。												

事業名	事業内容とその成果																								
ふれあいバス運行業務 (生活福祉課)	<p>(執行額 3年度 935千円、4年度 926千円)</p> <p>福祉団体等が大会参加、研修及び施設の慰問見学等を行うためのバス(2台)を平成29年度より運転手として会計年度任用職員3名を雇い上げ、直営での運行を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止により、令和4年度末まで人数制限を設けて運行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用件数 108件</li> <li>・延べ利用者数 1,890人</li> </ul> <p>運行状況</p> <table border="1" data-bbox="448 595 1406 909"> <thead> <tr> <th>利用団体</th> <th>民生委員児童委員</th> <th>地区社会福祉協議会</th> <th>福祉協力員</th> <th>いきいきサロン</th> <th>老人クラブ等</th> <th>保育園</th> <th>放課後児童クラブ</th> <th>母子家庭団体等</th> <th>障がい者団体</th> <th>町内会・サークル等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>4回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>46回</td> <td>-回</td> <td>42回</td> <td>3回</td> <td>-回</td> <td>6回</td> <td>5回</td> <td>108回</td> </tr> </tbody> </table>	利用団体	民生委員児童委員	地区社会福祉協議会	福祉協力員	いきいきサロン	老人クラブ等	保育園	放課後児童クラブ	母子家庭団体等	障がい者団体	町内会・サークル等	計	回数	4回	1回	1回	46回	-回	42回	3回	-回	6回	5回	108回
利用団体	民生委員児童委員	地区社会福祉協議会	福祉協力員	いきいきサロン	老人クラブ等	保育園	放課後児童クラブ	母子家庭団体等	障がい者団体	町内会・サークル等	計														
回数	4回	1回	1回	46回	-回	42回	3回	-回	6回	5回	108回														
総合福祉センターの運営管理事務 (生活福祉課)	<p>(執行額 3年度 129,110千円、4年度 123,659千円)</p> <p>児童、青少年、女性、障がい者、高齢者、ボランティア等の研修や交流等を促進し、地域福祉活動や在宅福祉サービスを促進・支援するため、社会福祉法人山形市社会福祉協議会と指定管理者の協定を締結し、総合福祉センターの運営管理業務を行わせた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行状況に応じ、一部施設の使用を中止、制限した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 指定管理者指定期間 令和元年度～令和5年度(5年間)</li> <li>2 各種研修講座の実施 福祉学校、子育てしやすい地域づくり研修会、子育ておしゃべりサロン等</li> <li>3 会議研修室、体育ホール等の利用状況 ・延べ利用者数 64,377人</li> <li>4 浴室(かすみが温泉)の利用状況</li> </ol> <table border="1" data-bbox="448 1563 1406 1693"> <thead> <tr> <th colspan="3">一般浴室</th> <th colspan="3">障がい者浴室</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>一般</th> <th>障がい者</th> <th>小計</th> <th>障がい者</th> <th>介助者</th> <th>小計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>44,356人</td> <td>22,289人</td> <td>66,645人</td> <td>1,040人</td> <td>1,100人</td> <td>2,140人</td> <td>68,785人</td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 ふれあい総合相談所の運営 ・開設日数 234日 ・相談件数 461件</li> </ol>	一般浴室			障がい者浴室			合計	一般	障がい者	小計	障がい者	介助者	小計	44,356人	22,289人	66,645人	1,040人	1,100人	2,140人	68,785人				
一般浴室			障がい者浴室			合計																			
一般	障がい者	小計	障がい者	介助者	小計																				
44,356人	22,289人	66,645人	1,040人	1,100人	2,140人	68,785人																			

事業名	事業内容とその成果																				
家計改善支援事業 (生活福祉課)	<p>(執行額 3年度 9,108千円、4年度 11,701千円)</p> <p>1 事業内容            家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計状況を把握のうえ家計の視点から相談者が必要とする情報の提供や助言・指導を継続的に行った。</p> <p>2 実績            (1) 自立相談支援事業と家計改善支援事業を市社会福祉協議会に委託し、一体的な取組を行った。            家計個別相談件数 148件 プラン作成件数 112件</p> <p>(2) 家計相談支援事業の利用により、利用者のおよそ7割において自らの家計の状況把握や支出項目の優先順位付けができ、自立意欲の向上や改善につながった。</p>																				
福祉文化センター施設整備事業 (福祉文化センター)	<p>(執行額 3年度 20,380千円、4年度 31,265千円)</p> <p>平成29年5月策定の「山形市福祉文化センター整備計画」に基づき、施設の長寿命化に向けた予防保全型の維持管理及び設備更新を行う。            令和4年度は、屋根改修工事(令和3年度～)を行った。</p>																				
「山形市働く女性の家」自主事業 (福祉文化センター)	<p>(執行額 3年度 104千円、4年度 121千円)</p> <p>働く女性及び勤労者家庭の主婦の福祉の増進を図るため、職業生活技術や家庭生活技術に関する各種事業及び健康相談を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="448 1104 1410 1317"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実 施</th> <th>実施回数</th> <th>延 人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一 般 教 養</td> <td>2 講座</td> <td>2 回</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>職 業 生 活 技 術</td> <td>1 講座</td> <td>1 回</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>家 庭 生 活 技 術</td> <td>6 講座</td> <td>8 回</td> <td>85人</td> </tr> <tr> <td>健 康 相 談</td> <td>通 年</td> <td>月 4 回</td> <td>12人</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	実 施	実施回数	延 人 数	一 般 教 養	2 講座	2 回	25人	職 業 生 活 技 術	1 講座	1 回	8人	家 庭 生 活 技 術	6 講座	8 回	85人	健 康 相 談	通 年	月 4 回	12人
区 分	実 施	実施回数	延 人 数																		
一 般 教 養	2 講座	2 回	25人																		
職 業 生 活 技 術	1 講座	1 回	8人																		
家 庭 生 活 技 術	6 講座	8 回	85人																		
健 康 相 談	通 年	月 4 回	12人																		
ひとり親、寡婦、婦人相談事業 (こども家庭支援課)	<p>(執行額 3年度 5,831千円、4年度 4,190千円)</p> <p>母子父子自立支援員・女性相談員を配置し、ひとり親家庭等の生活相談を行うとともに、自立と就職に有利な資格取得のための受講費用等を支給した。</p> <p>・相談件数</p> <table border="1" data-bbox="448 1547 1410 1675"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>件 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひとり親・寡婦相談(相談内容延べ件数)</td> <td>3,156件</td> </tr> <tr> <td>婦人相談(延べ相談人数)</td> <td>134人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・給付件数</p> <table border="1" data-bbox="448 1760 1410 1888"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>件 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自立支援教育訓練給付件数</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練促進給付件数</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	件 数	ひとり親・寡婦相談(相談内容延べ件数)	3,156件	婦人相談(延べ相談人数)	134人	区 分	件 数	自立支援教育訓練給付件数	1件	高等職業訓練促進給付件数	3件								
区 分	件 数																				
ひとり親・寡婦相談(相談内容延べ件数)	3,156件																				
婦人相談(延べ相談人数)	134人																				
区 分	件 数																				
自立支援教育訓練給付件数	1件																				
高等職業訓練促進給付件数	3件																				



事業名	事業内容とその成果
助産施設入所措置 (こども家庭支援課)	<p>(執行額 3年度 3,269千円、4年度 753千円)</p> <p>経済的な理由等で入院・出産の費用を負担できない妊婦に助産施設に入所して出産できる支援を行った。</p> <p>施設 山形市助産所(山形市立病院済生館内) 1名 山形済生病院 1名</p>

## 5 環境対策

事業名	事業内容とその成果
環境マネジメントシステム運用管理事業 (環境課)	<p>(執行額 3年度 2,259千円、4年度 2,433千円)</p> <p>平成21年度から山形市独自の「山形市環境マネジメントシステム」を構築し、環境に配慮した行政運営に継続して取り組んでいる。エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)に基づく市有施設のエネルギー使用量等について国への報告を行ったほか、管理標準(マニュアル)と設備台帳により施設の適切な管理に努めた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 山形市環境マネジメントシステム運用管理 環境監査の実施 令和4年6月7日(火)～6月8日(水)</li> <li>2 省エネ法に係る支援業務(委託) 管理標準と設備台帳に基づく市有施設の運用管理の状況確認と助言を行った。</li> </ol>
山形市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)改定事業 (環境課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 7,861千円)</p> <p>「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた、国の新たな温室効果ガス削減目標(2030年46%削減・2050年100%削減)等を踏まえ、山形市の新たな削減目標の設定と達成に向けた取組を進めるため、「山形市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(中期目標年度:令和12年度、長期目標年度:令和32年度)」を改定(令和5年3月改定)した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 計画改定業務委託(執行額 7,480千円) 国の計画の見直しや地球温暖化対策に関する国内外の動向の変化へ対応するとともに、脱炭素社会の実現に向けた地球温暖化対策の更なる推進を図るための計画改定を行うことを目的に委託。</li> <li>2 計画改定に係る会議の開催(執行額 381千円)               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 山形市地球温暖化対策推進委員会(開催回数2回) 「山形市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」の改正案について、市民や事業者の代表者から広く意見をいただくため開催(10月、12月)。</li> <li>(2) 山形市環境審議会の開催(開催回数1回) 「山形市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」の改正案について、環境審議会委員より意見をいただくため開催(2月)。</li> </ol> </li> </ol>
公害対策事業 (環境課)	<p>(執行額 3年度 38,922千円、4年度 39,016千円)</p> <p>中核市移行に伴い、大気汚染の防止やダイオキシン類対策に関する事務を受けることにより大気汚染や水質汚濁、騒音・振動など典型7公害の法令に基づく環境調査及び事業所等に対する調査、指導を行うとともに、市民からの公害に関する苦情への対応を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 大気汚染や水質汚濁等の環境監視を目的とした調査の実施 調査の結果、水質調査において重金属等の健康項目は全調査地点で環境基準を満たし、概ね良好であり、その他、調査についても概ね良好であった。               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 大気調査                   <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 銅町、下山家、成沢西地内に自動測定局を配置し24時間連続の通年測定・ホームページ上で随時、測定結果を監視、公表するための「大気汚染常時監視システム」を運用</li> </ol> </li> </ol> </li> </ol>

事業名	事業内容とその成果
	<p>イ PM2.5成分分析 1地点、年3回            ウ 有害大気モニタリング調査 2地点、年12回</p> <p>(2) 水質調査            ア 河川 14河川1湖沼の23地点            (14地点を年12回、8地点を年4回、湖沼は年7回)            イ 農業用水堰 6堰7地点を年2回            ウ 地下水 17地点を年1回</p> <p>(3) 騒音、振動調査            道路交通騒音を11地点</p> <p>(4) ダイオキシン類調査            ア 大気を1地点で年2回            イ 河川を1地点で年1回            ウ 地下水を1地点で年1回            エ 土壌を2地点で年1回</p> <p>2 公害関係法令及び公害防止協定に基づく監視調査            (1) 公害関係法令に基づく立入調査            ア 大気汚染防止法（ばい煙発生施設）            3事業所を調査し、排出基準の超過はなかった。            イ 水質汚濁防止法            47事業所を調査し、排水基準の超過はなかった。            ウ ダイオキシン類特別措置法            2事業所を調査し、排出基準の超過はなかった。            (2) 公害防止協定に基づく立入調査            15事業所の立入調査の結果、1事業所で協定基準の超過があり、指導した。</p> <p>3 公害苦情対応状況            悪臭や大気汚染、騒音等の公害に関する苦情68件を受理し、現場対応を行った結果、概ね改善された。            (悪臭19件、騒音20件、水質汚濁7件、大気汚染9件、振動2件、その他11件)</p>
<p>地盤沈下対策事業            (環境課)</p>	<p>(執行額 3年度 7,397千円、4年度 7,470千円)            市内の地盤沈下の現状把握と抑制を目的に、観測井と水準測量による地下水位や地盤沈下調査を実施するとともに、地下水の適正利用促進を図った。</p> <p>1 地盤沈下等の観測            観測の結果、地下水位は概ね安定化傾向にあり、過去に沈下が見られた市北西部の地盤沈下は沈静化傾向で推移している。</p> <p>(1) 地下水位と地盤沈下観測            市全域の8地点10観測井で地下水位と地盤沈下を通年で観測</p> <p>(2) 水準測量            市北西部を中心に水準測量            観測水準点：32点            平均変動量：-4.2mm/2年</p>

事業名	事業内容とその成果												
	<p>2 地下水適正利用の促進 地下水を利用する企業・団体が構成する山形地域地下水利用対策協議会へ負担金を支出し、地下水適正利用の促進を図った。</p> <p>(1) 事業 地下水使用の合理化、地下水位の観測、地下水涵養調査等 (2) 会員数 153事業所・団体（山形市、山形県含む） (3) 負担金 1,440千円</p>												
<p>環境美化推進事業 (環境課)</p>	<p>(執行額 3年度 633千円、4年度 897千円)</p> <p>1 空き缶等散乱防止対策 「山形市空き缶等散乱防止条例」に基づきポイ捨てによる空き缶、吸い殻等の散乱及びペット等のふんの放置を防止し、良好な環境の形成を図るため、各種事業を実施した。</p> <p>(1) 路上禁煙マナーストリート 美化モデル区域である中心商店街全域及び市役所、文翔館前を路上禁煙区域として歩道上に明示し、各商店街と協力しながら禁煙マナー及び環境美化意識の向上を呼び掛けた。</p> <p>(2) 啓発 空き缶等のポイ捨て防止を呼びかける啓発ポスターを作成し、商業施設や学校関係等へ掲示依頼を行った。</p> <p>2 山形市を美しくする運動の推進 市・市民・事業者が一体となって環境美化に取り組むため、山形市を美しくする運動推進員会を組織し、以下の事業を実施した。</p> <p>(1) 功労表彰 2個人 5団体 (2) 地域美化活動の支援</p>												
<p>自然環境保護事業 (環境課)</p>	<p>(執行額 3年度 1,243千円、4年度 882千円)</p> <p>1 自然環境保全活動の促進 市民を対象に自然環境学習会を実施し、自然環境の関心を高め、自然保護意識の啓発を図った。</p> <p>7月24日(日) 西部丘陵自然観察会 18名参加 10月2日(日) 西部丘陵自然観察会 12名参加</p> <p>2 指定保存樹等の維持管理の支援 山形市樹木の保存に関する要綱に基づき、指定保存樹等の維持・管理への助言及び補助等を行った。</p> <p>(1) 保存樹指定状況（令和5年3月31日現在）</p> <table border="1" data-bbox="448 1697 1173 1827"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>保存樹</th> <th>保存樹林</th> <th>保存いけがき</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定箇所</td> <td>93</td> <td>60</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>指定本数等</td> <td>134本</td> <td>373.250㎡</td> <td>1,556.5m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 補助事業 保存樹等の保全を図るため、特殊病害虫によるもの、災害によるもの、さらに、不特定多数の人が立ち入る場所で人的被害の及ぶおそれのあるものを抜枝、伐倒する際に補助を行った。5件</p>	区分	保存樹	保存樹林	保存いけがき	指定箇所	93	60	26	指定本数等	134本	373.250㎡	1,556.5m
区分	保存樹	保存樹林	保存いけがき										
指定箇所	93	60	26										
指定本数等	134本	373.250㎡	1,556.5m										

事業名	事業内容とその成果																																				
	<p>3 野生鳥獣の管理対策 野生鳥獣による人身被害や農作物被害の防止と生息数の適正管理を行うため、ニホンザルに関する有害捕獲実施計画を策定した。</p> <p>4 有害鳥獣対策 人的被害や農作物被防止のため、山形県から権限移譲された有害鳥獣の捕獲を許可した。 有害鳥獣のための捕獲許可（令和4年度）</p> <table border="1" data-bbox="448 488 1410 725"> <thead> <tr> <th>鳥 獣</th> <th>ムクドリ オナガ ヒヨドリ</th> <th>カラス</th> <th>カワウサギ</th> <th>イノシシ</th> <th>タヌキ ハクビシン</th> <th>ク マ</th> <th>ニホンザル</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>許可件数</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>11</td> <td>33</td> <td>38</td> <td>1</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>許可頭数</td> <td>230</td> <td>505</td> <td>0</td> <td>608</td> <td>428</td> <td>38</td> <td>194</td> <td>2,003</td> </tr> <tr> <td>捕獲頭数</td> <td>56</td> <td>115</td> <td>0</td> <td>183</td> <td>45</td> <td>21</td> <td>60</td> <td>480</td> </tr> </tbody> </table>	鳥 獣	ムクドリ オナガ ヒヨドリ	カラス	カワウサギ	イノシシ	タヌキ ハクビシン	ク マ	ニホンザル	計	許可件数	2	1	0	11	33	38	1	86	許可頭数	230	505	0	608	428	38	194	2,003	捕獲頭数	56	115	0	183	45	21	60	480
鳥 獣	ムクドリ オナガ ヒヨドリ	カラス	カワウサギ	イノシシ	タヌキ ハクビシン	ク マ	ニホンザル	計																													
許可件数	2	1	0	11	33	38	1	86																													
許可頭数	230	505	0	608	428	38	194	2,003																													
捕獲頭数	56	115	0	183	45	21	60	480																													
<p>ごみ不適正排出対策事業 (ごみ減量推進課)</p>	<p>(執行額 3年度 4,068千円、4年度 4,426千円)</p> <p>1 ごみ集積所にルール違反で出されたごみ（不適正排出物）について、適正排出指導と排出物の回収処理を行った。 (1) 違反物が出されたごみ集積所への巡回と違反物への警告ステッカーによる排出指導 (2) 地区環境保健推進協議会等の研修会への出前講座</p> <p>2 ごみ集積所において不適正なごみが出された場合、町内会等で再分別するためや、町内清掃活動に使用するボランティアごみ袋及びボランティアシールを配布した。 〔実績〕 ボランティアごみ袋：約113,300枚 (うち落葉清掃用ボランティアごみ袋：3,710枚) ボランティアシール：約3,600シート</p> <p>3 ごみ減量分別大百科等ごみ出しルールの周知徹底のため広報物を作成した。</p>																																				
<p>ごみ集積所助成事業 (ごみ減量推進課)</p>	<p>(執行額 3年度 20,615千円、4年度 22,056千円)</p> <p>1 ごみ集積所管理等協力金の支給 ごみ集積所及びその周辺的环境美化に協力をいただいた町内会に対して協力金を支給した。 〔実績〕 534町内会 3,425箇所（1集積所あたり5千円/年）</p> <p>2 カラス対策用ネットの支給 カラス被害を防ぎ地域の環境美化を図るため、希望する町内会に対してカラス対策用ネットを支給した。 〔実績〕 延べ227町内会 429枚</p> <p>3 ごみ集積所設置費等補助事業 ごみ集積所を新設・修繕した費用が2万円を超える場合、町内会に対して補助を行った。 〔補助額〕 補助対象経費の1/2の額 (千円未満切り捨て 上限5万円※) ※ごみ集積所の利用世帯数が30世帯以上の場合、又はごみ集積所を設置する土地の土木工事等が必要な場合は、上限額は10万円 〔実績〕 60町内会 114</p>																																				

事業名	事業内容とその成果																										
ごみ不法投棄対策事業 (廃棄物指導課)	<p>(執行額 3年度 570千円、4年度 572千円)</p> <p>1 「不法投棄のない山形市を目指す条例」に基づき、不法投棄をしない・させない環境づくりのため、早期発見による原状回復や防止及び抑止を図った。</p> <p>(1) 不法投棄早期発見と拡大防止パトロール            山間部や河川敷など不法投棄の恐れのある場所をパトロールし、不法投棄の早期発見と未然防止及び抑止に努めた。</p> <p>(2) 監視カメラ・防止看板の設置による抑止・防止            ア 監視カメラ22台を山間部や高速道路沿線に配置した。            イ 町内会等へ不法投棄防止看板を支給した。</p> <p>(3) 不法投棄110番等による情報収集            不法投棄の抑止、早期発見及び被害の拡大を防止するため、不法投棄110番による89件の情報提供を受け原状回復を行った。また、「不法投棄等の情報提供に関する協定」を締結している13団体より、1件の情報提供を受け、原状回復を行った。</p> <p>不法投棄通報件数</p> <table border="1" data-bbox="448 848 930 1019"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>110番</td> <td>83件</td> <td>89件</td> </tr> <tr> <td>協定</td> <td>3件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>86件</td> <td>90件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 廃棄物適正処理監視員によるパトロール            令和元年度より、廃棄物適正処理監視員を1名配置して毎日パトロールを実施、不法投棄事案に対応した。</p> <p>監視員対応件数</p> <table border="1" data-bbox="448 1232 930 1359"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監視員 (110番等)</td> <td>78件 (51件)</td> <td>52件 (34件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 不法投棄物の回収処分            地元住民が発見した不法投棄物を回収処分したほか、市民からの通報があった場合やパトロールにより不法投棄を発見した場合は、投棄者の特定に努めるとともに土地所有者等に連絡し、処分を依頼するが、これにより難しい場合は関係機関と協議し原状回復を行った。</p> <p>なお、投棄者を特定した現場については、警察と連携し対応したうえで、投棄者本人による原状回復を行った。</p> <p>4年度実績</p> <table border="1" data-bbox="448 1742 1219 1892"> <thead> <tr> <th>対応箇所数</th> <th>投棄者本人による原状回復箇所数</th> <th>土地所有者や市による原状回復箇所数</th> <th>対応継続中</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>108箇所</td> <td>3箇所</td> <td>105箇所</td> <td>0箇所</td> </tr> </tbody> </table>		3年度	4年度	110番	83件	89件	協定	3件	1件	計	86件	90件		3年度	4年度	監視員 (110番等)	78件 (51件)	52件 (34件)	対応箇所数	投棄者本人による原状回復箇所数	土地所有者や市による原状回復箇所数	対応継続中	108箇所	3箇所	105箇所	0箇所
	3年度	4年度																									
110番	83件	89件																									
協定	3件	1件																									
計	86件	90件																									
	3年度	4年度																									
監視員 (110番等)	78件 (51件)	52件 (34件)																									
対応箇所数	投棄者本人による原状回復箇所数	土地所有者や市による原状回復箇所数	対応継続中																								
108箇所	3箇所	105箇所	0箇所																								

事業名	事業内容とその成果																																																
家庭系ごみの有料化に関する事業 (ごみ減量推進課)	<p>(執行額 3年度 205,750千円、4年度 227,740千円)</p> <p>1 ごみ袋の販売            ごみ袋(証紙)を作成し、市が指定した小売店やスーパー、ホームセンター、ドラッグストア、コンビニエンスストア等でごみ袋を販売した。            販売店数：400店舗(令和5年3月末現在)</p> <p>2 ごみ袋の支給            家庭系ごみの有料化に伴い、負担軽減を図るため、生活保護世帯や世帯全員が住民税非課税かつ所得がない高齢者世帯等に対し、ごみ袋の支給を行った。            対象世帯：8,677世帯(令和5年3月末現在)</p> <p>3 ごみ袋の作成等            ごみ袋の作成業務、管理業務及び配送業務を委託により行った。</p> <p>家庭系ごみ排出量の推移</p> <table border="1" data-bbox="448 723 1145 1319"> <thead> <tr> <th></th> <th>家庭系ごみ排出量</th> <th>前年度対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和4年度</td><td>50,896 t</td><td>△1.4%</td></tr> <tr><td>令和3年度</td><td>51,614 t</td><td>△2.4%</td></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>52,856 t</td><td>1.3%</td></tr> <tr><td>令和元年度</td><td>52,169 t</td><td>2.1%</td></tr> <tr><td>30年度</td><td>51,096 t</td><td>△1.6%</td></tr> <tr><td>29年度</td><td>51,919 t</td><td>△0.6%</td></tr> <tr><td>28年度</td><td>52,242 t</td><td>△1.0%</td></tr> <tr><td>27年度</td><td>52,772 t</td><td>△0.4%</td></tr> <tr><td>26年度</td><td>53,008 t</td><td>△0.1%</td></tr> <tr><td>25年度</td><td>53,049 t</td><td>△0.3%</td></tr> <tr><td>24年度</td><td>53,192 t</td><td>1.1%</td></tr> <tr><td>23年度</td><td>52,590 t</td><td>△5.6%</td></tr> <tr><td>22年度</td><td>55,734 t</td><td>-</td></tr> </tbody> </table> <p>家庭系ごみの有料化に伴う手数料収入実績及び充当先(令和4年度)</p> <p>1 手数料収入(有料ごみ袋)</p> <table border="1" data-bbox="448 1447 1145 1532"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額(円)</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手数料収入</td> <td>400,061,950</td> <td>令和4年度手数料収入</td> </tr> </tbody> </table>		家庭系ごみ排出量	前年度対比	令和4年度	50,896 t	△1.4%	令和3年度	51,614 t	△2.4%	令和2年度	52,856 t	1.3%	令和元年度	52,169 t	2.1%	30年度	51,096 t	△1.6%	29年度	51,919 t	△0.6%	28年度	52,242 t	△1.0%	27年度	52,772 t	△0.4%	26年度	53,008 t	△0.1%	25年度	53,049 t	△0.3%	24年度	53,192 t	1.1%	23年度	52,590 t	△5.6%	22年度	55,734 t	-		金額(円)	説明	手数料収入	400,061,950	令和4年度手数料収入
	家庭系ごみ排出量	前年度対比																																															
令和4年度	50,896 t	△1.4%																																															
令和3年度	51,614 t	△2.4%																																															
令和2年度	52,856 t	1.3%																																															
令和元年度	52,169 t	2.1%																																															
30年度	51,096 t	△1.6%																																															
29年度	51,919 t	△0.6%																																															
28年度	52,242 t	△1.0%																																															
27年度	52,772 t	△0.4%																																															
26年度	53,008 t	△0.1%																																															
25年度	53,049 t	△0.3%																																															
24年度	53,192 t	1.1%																																															
23年度	52,590 t	△5.6%																																															
22年度	55,734 t	-																																															
	金額(円)	説明																																															
手数料収入	400,061,950	令和4年度手数料収入																																															

事業名	事業内容とその成果													
	2 充当先													
充当先	4年度 手数料歳入充当額(円)	説明												
清掃総務に要する経費	227,739,521	ごみ袋の調達・製品管理委託等												
ごみ減量等推進事業費	42,653,135	資源回収奨励、生ごみ処理機購入補助												
ごみ減量化率・資源化率の向上事業に要する経費	2,834,200	雑がみ回収広報袋の作成、ごみ減量・もったいないねット山形運営費補助等												
環境衛生に要する経費	507,909	不法投棄等原状回復業務委託等												
塵芥収集に要する経費	126,327,185	ごみ収集委託、ごみ集積所助成事業、ごみ出し支援事業等												
計	400,061,950													
塵芥収集業務 (ごみ減量推進課)	<p>(執行額 3年度 715,222千円、4年度 717,278千円)</p> <p>山形市の一般家庭ごみは、委託業者が地区ごとに市で定めた曜日に収集しており、1月1日から3日及び日曜日を除き、祝日も収集している。</p> <p>なお、「もやせるごみ」については週2回、「プラスチック類」「雑貨品・小型廃家電類」「ビン・カン」「ペットボトル」については週1回、「埋立ごみ」「水銀含有ごみ」「ふとん類」は月1回収集した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収集運搬委託料(古紙回収分除く) 715,225千円</li> <li>・粗大ごみ用証紙印刷 438千円</li> <li>・粗大ごみ用証紙取扱手数料 1,036千円</li> <li>・その他経費 579千円</li> <li>・家庭系ごみの収集量</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 35%;">3年度</th> <th style="width: 35%;">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>もやせるごみ</td> <td>41,082 t</td> <td>40,477 t</td> </tr> <tr> <td>不燃ごみ全般</td> <td>8,510 t</td> <td>8,353 t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>49,592 t</td> <td>48,830 t</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※集積所からの古紙回収を除く</p>		区 分	3年度	4年度	もやせるごみ	41,082 t	40,477 t	不燃ごみ全般	8,510 t	8,353 t	計	49,592 t	48,830 t
区 分	3年度	4年度												
もやせるごみ	41,082 t	40,477 t												
不燃ごみ全般	8,510 t	8,353 t												
計	49,592 t	48,830 t												
し尿収集業務 (廃棄物指導課)	<p>(執行額 3年度 119,835千円、4年度 120,229千円)</p> <p>汲み取り便所を使用する家庭等のし尿収集を行った。</p> <p>し尿の収集量(山形市分)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%;">3年度</th> <th style="width: 35%;">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収 集 量</td> <td>2,957kl</td> <td>2,879kl</td> </tr> </tbody> </table>			3年度	4年度	収 集 量	2,957kl	2,879kl						
	3年度	4年度												
収 集 量	2,957kl	2,879kl												



事業名	事業内容とその成果																																																								
廃棄物（もやせるごみ、資源化物及びし尿）処理に関する業務 （ごみ減量推進課）	<p>（執行額 3年度 1,671,656千円、4年度 1,800,109千円）                      山形広域環境事務組合への負担金</p> <p>2市2町のもやせるごみを立谷川・川口の両エネルギー回収施設、資源化物を立谷川リサイクルセンター、し尿等を山形広域クリーンセンターで処理した。</p> <p>1 ごみ焼却委託量（エネルギー回収施設（立谷川）・エネルギー回収施設（川口）搬入量・山形市分）</p> <table border="1" data-bbox="448 465 930 636"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家庭系ごみ</td> <td>44,558 t</td> <td>43,991 t</td> </tr> <tr> <td>市有施設等</td> <td>672 t</td> <td>521 t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>45,230 t</td> <td>44,512 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 小動物焼却委託量（エネルギー回収施設（立谷川）・エネルギー回収施設（川口）小動物焼却施設搬入量・山形市分）</p> <table border="1" data-bbox="448 763 930 891"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">搬入量</td> <td>2,238体</td> <td>2,489体</td> </tr> <tr> <td>33.6 t</td> <td>37.3 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 資源化物処理委託量（立谷川リサイクルセンター搬入量・山形市分）</p> <table border="1" data-bbox="448 992 994 1335"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビン・カン（資源物）</td> <td>2,644 t</td> <td>2,615 t</td> </tr> <tr> <td>雑貨品・小型廃家電類</td> <td>1,945 t</td> <td>1,843 t</td> </tr> <tr> <td>プラスチック類</td> <td>0 t</td> <td>0 t</td> </tr> <tr> <td>水銀含有ごみ</td> <td>107 t</td> <td>106 t</td> </tr> <tr> <td>粗大ごみ</td> <td>844 t</td> <td>854 t</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル</td> <td>705 t</td> <td>726 t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,244 t</td> <td>6,144 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>※端数処理のため、合計で合わない箇所があります。</p> <p>4 し尿等処理委託量（山形広域クリーンセンター搬入量・山形市分）</p> <table border="1" data-bbox="448 1462 994 1632"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>し尿</td> <td>2,957kl</td> <td>2,879kl</td> </tr> <tr> <td>浄化槽汚泥</td> <td>9,693kl</td> <td>10,459kl</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,650kl</td> <td>13,338kl</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 立谷川リサイクルセンターごみピット防災設備更新事業                      令和4年度は、設備機器の更新工事に着手した。（令和5年度完了予定）</p>	区分	3年度	4年度	家庭系ごみ	44,558 t	43,991 t	市有施設等	672 t	521 t	計	45,230 t	44,512 t		3年度	4年度	搬入量	2,238体	2,489体	33.6 t	37.3 t	区分	3年度	4年度	ビン・カン（資源物）	2,644 t	2,615 t	雑貨品・小型廃家電類	1,945 t	1,843 t	プラスチック類	0 t	0 t	水銀含有ごみ	107 t	106 t	粗大ごみ	844 t	854 t	ペットボトル	705 t	726 t	計	6,244 t	6,144 t	区分	3年度	4年度	し尿	2,957kl	2,879kl	浄化槽汚泥	9,693kl	10,459kl	計	12,650kl	13,338kl
区分	3年度	4年度																																																							
家庭系ごみ	44,558 t	43,991 t																																																							
市有施設等	672 t	521 t																																																							
計	45,230 t	44,512 t																																																							
	3年度	4年度																																																							
搬入量	2,238体	2,489体																																																							
	33.6 t	37.3 t																																																							
区分	3年度	4年度																																																							
ビン・カン（資源物）	2,644 t	2,615 t																																																							
雑貨品・小型廃家電類	1,945 t	1,843 t																																																							
プラスチック類	0 t	0 t																																																							
水銀含有ごみ	107 t	106 t																																																							
粗大ごみ	844 t	854 t																																																							
ペットボトル	705 t	726 t																																																							
計	6,244 t	6,144 t																																																							
区分	3年度	4年度																																																							
し尿	2,957kl	2,879kl																																																							
浄化槽汚泥	9,693kl	10,459kl																																																							
計	12,650kl	13,338kl																																																							

事業名	事業内容とその成果												
エネルギー回収施設等整備事業 (ごみ減量推進課)	<p>(執行額 3年度 164,197千円、4年度 147,987千円)</p> <p>山形広域環境事務組合への負担金</p> <p>2市2町のごみ、し尿等を処理する施設の整備に係る負担金を支出した。</p> <p>1 エネルギー回収施設整備事業            令和4年度は、地域振興関連事業として山形市公設地方卸売市場フォークリフト等電動化推進事業等を行った。</p> <p>2 山形広域クリーンセンター設備改良事業            令和4年度は、設備機器の改修工事に着手した。</p>												
上野最終処分場運営管理業務 (廃棄物指導課)	<p>(執行額 3年度 94,421千円、4年度 94,400千円)</p> <p>上野最終処分場で山形市の埋立ごみや、山形広域環境事務組合が所管するエネルギー回収施設(立谷川・川口)から発生する溶融飛灰などを埋立処理した。</p> <p>1 埋立ごみの処理に係る維持管理費            (執行額 3年度 93,985千円、4年度 93,964千円)</p> <p>上野最終処分場埋立処理量</p> <table border="1" data-bbox="448 848 994 936"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>埋立処理量</td> <td>4,513 t</td> <td>4,635 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 上野最終処分場の放射能測定(執行額 3年度 436千円、4年度 436千円)            上野最終処分場の放流水及び地下水の放射能測定を行った。なお、測定の結果、すべて不検出であり、国が定めた基準を満たしている。</p>		3年度	4年度	埋立処理量	4,513 t	4,635 t						
	3年度	4年度											
埋立処理量	4,513 t	4,635 t											
やまがた緑環境事業 (森林整備課)	<p>(執行額 3年度 14,086千円、4年度 16,363千円)</p> <p>「山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業交付金」を活用し、森や自然とのふれあい活動、豊かな森づくり活動の推進等の事業を実施した。また、野生動物との共生を図るため、手入れが行われず藪化した里山林を整備し、緩衝帯(バッファゾーン)を設置した。また、幹線道路沿いで、手入れが行われず藪化した里山林を整備し、見通しの改善や森林景観の整備を行った。</p> <p>1 森や自然とのふれあい活動推進事業(執行額 326千円)</p> <table border="1" data-bbox="448 1444 1410 1532"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木工クラフト等森林環境学習会の実施</td> <td>一般市民</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 豊かな森づくり活動推進事業(執行額 2,139千円)</p> <table border="1" data-bbox="448 1615 1410 1818"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山形市植樹祭の開催 少花粉スギコンテナ苗の植栽</td> <td>森林団体関係者</td> </tr> <tr> <td>みはらしの丘環境保全林里山の整備活動</td> <td>森林ボランティア</td> </tr> <tr> <td>バッファゾーンの保管理活動</td> <td>地元町内会</td> </tr> </tbody> </table>	事業内容	参加者	木工クラフト等森林環境学習会の実施	一般市民	事業内容	参加者	山形市植樹祭の開催 少花粉スギコンテナ苗の植栽	森林団体関係者	みはらしの丘環境保全林里山の整備活動	森林ボランティア	バッファゾーンの保管理活動	地元町内会
事業内容	参加者												
木工クラフト等森林環境学習会の実施	一般市民												
事業内容	参加者												
山形市植樹祭の開催 少花粉スギコンテナ苗の植栽	森林団体関係者												
みはらしの丘環境保全林里山の整備活動	森林ボランティア												
バッファゾーンの保管理活動	地元町内会												

事業名	事業内容とその成果																						
	<p>3 木に親しむ環境づくり推進事業（執行額 6,353千円）</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1410 468"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市産材を使用した木工教材の提供</td> <td>中学校14校</td> </tr> <tr> <td>市産材を使用したベンチ等の設置</td> <td>市有施設</td> </tr> <tr> <td>市産材を使用したごみ集積所組立キットの提供</td> <td>市内11箇所</td> </tr> <tr> <td>児童遊園への木質チップ</td> <td>市内4箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 里山共存林整備事業（バッファゾーン）（執行額 2,662千円）</p> <table border="1" data-bbox="448 551 1410 636"> <thead> <tr> <th>実施箇所</th> <th>面積</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大字大森・大字上東山地内</td> <td>3.07ha</td> <td>2,662千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 里山林景観整備事業（執行額 4,713千円）</p> <table border="1" data-bbox="448 719 1410 804"> <thead> <tr> <th>実施箇所</th> <th>面積</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大字門伝地内</td> <td>0.22ha</td> <td>4,713千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※消耗品費 170千円</p>	事業内容	参加者	市産材を使用した木工教材の提供	中学校14校	市産材を使用したベンチ等の設置	市有施設	市産材を使用したごみ集積所組立キットの提供	市内11箇所	児童遊園への木質チップ	市内4箇所	実施箇所	面積	事業費	大字大森・大字上東山地内	3.07ha	2,662千円	実施箇所	面積	事業費	大字門伝地内	0.22ha	4,713千円
事業内容	参加者																						
市産材を使用した木工教材の提供	中学校14校																						
市産材を使用したベンチ等の設置	市有施設																						
市産材を使用したごみ集積所組立キットの提供	市内11箇所																						
児童遊園への木質チップ	市内4箇所																						
実施箇所	面積	事業費																					
大字大森・大字上東山地内	3.07ha	2,662千円																					
実施箇所	面積	事業費																					
大字門伝地内	0.22ha	4,713千円																					
<p>緑化推進事業 （公園緑地課）</p>	<p>（執行額 3年度 3,409千円、4年度 4,039千円）</p> <p>花や緑の潤いある都市を目指し、市民への緑化意識の高揚を図るため各種展示会・講習会等を実施したほか、家屋を新築した市民に対する記念樹の交付や緑化活動に取り組んでいるボランティア団体に対する活動支援を行った。</p> <p>主な事業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 花と緑のつどい（花苗、種子等の配布）</li> <li>2 盆栽、菊花の展示会 1回</li> <li>3 盆栽、緑化講習会 8回</li> <li>4 花と緑の相談員制度（相談員18人 相談件数104件）</li> <li>5 市民ふれあい花壇への植栽イベント 春秋</li> <li>6 花壇コンクール</li> <li>7 家屋新築記念樹交付 交付件数 293本</li> <li>8 緑化ボランティア団体への活動支援</li> </ol>																						

## 6 産業振興（基盤）

事業名	事業内容とその成果																																																
放牧場管理事業 (農政課)	<p>(執行額 3年度 8,239千円 4年度 8,650千円)</p> <p>牛の健全な肥育と農家の労力軽減を図るため、乳用牛・肉牛の放牧を5月12日から10月27日まで169日間行った。</p> <p>《放牧の効果》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>十分な運動により、骨格・心臓・肺臓が丈夫になる。</li> <li>牧草を十分に食べることにより、消化器の発達がよくなるとともに、体重が増加する。</li> <li>農家の生育にかかる労力が軽減される。</li> </ol>																																																
農業金融事業 (農政課)	<p>(執行額 3年度 55,052千円、4年度 55,032千円)</p> <p>1 農業制度資金貸付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資金の種類</th> <th>貸付件数</th> <th>貸付承認</th> <th>貸付利率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業近代化資金</td> <td>1件</td> <td>3,000千円</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>農業経営基盤強化資金(スーパーL)</td> <td>2件</td> <td>44,000千円</td> <td>0.55~1.0%</td> </tr> <tr> <td>青年等就農資金</td> <td>2件</td> <td>8,155千円</td> <td>無利子</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※貸付利率は令和5年3月20日現在</p> <p>2 農業金融利子補給状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資金の種類</th> <th>農業後継者及び認定農業者育成支援資金</th> <th>農業経営基盤強化資金(スーパーL)</th> <th>農林業天災対策資金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利子補給額</td> <td>0円</td> <td>30,288円</td> <td>1,876円</td> </tr> <tr> <td>利子補給率</td> <td>市単独 0.0~1.0%</td> <td>利息額の 117/217~ 150/250</td> <td>0.85%</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 農業資金融資事業</p> <p>(1) 農業後継者及び認定農業者育成支援事業貸付金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>預託金</th> <th>預託先</th> <th>預託金利</th> <th>融資条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20,000千円</td> <td>山形市農業協同組合</td> <td rowspan="2">年利0.0%</td> <td rowspan="2">           対象 認定農業者及び農業後継者            融資限度額 1人あたり5,000千円            償還期間 10年以内            金利 年利1.0%         </td> </tr> <tr> <td>30,000千円</td> <td>山形農業協同組合</td> </tr> </tbody> </table> <p>・貸付状況            年度内貸付額 -千円(-件) 年度末貸付可能額 65,000千円</p> <p>(2) 農業災害復旧事業貸付金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>預託金</th> <th>預託先</th> <th>預託金利</th> <th>融資条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,000千円</td> <td>山形市農業協同組合</td> <td rowspan="2">年利0.0%</td> <td rowspan="2">           対象 天災により被災した農家            融資限度額 1人あたり1,000千円            償還期間 5年以内            金利 年利0.5%         </td> </tr> <tr> <td>3,000千円</td> <td>山形農業協同組合</td> </tr> </tbody> </table> <p>・貸付状況            年度内貸付額 -千円(-件) 年度末貸付可能額 5,000千円</p>	資金の種類	貸付件数	貸付承認	貸付利率	農業近代化資金	1件	3,000千円	1.0%	農業経営基盤強化資金(スーパーL)	2件	44,000千円	0.55~1.0%	青年等就農資金	2件	8,155千円	無利子	資金の種類	農業後継者及び認定農業者育成支援資金	農業経営基盤強化資金(スーパーL)	農林業天災対策資金	利子補給額	0円	30,288円	1,876円	利子補給率	市単独 0.0~1.0%	利息額の 117/217~ 150/250	0.85%	預託金	預託先	預託金利	融資条件	20,000千円	山形市農業協同組合	年利0.0%	対象 認定農業者及び農業後継者 融資限度額 1人あたり5,000千円 償還期間 10年以内 金利 年利1.0%	30,000千円	山形農業協同組合	預託金	預託先	預託金利	融資条件	2,000千円	山形市農業協同組合	年利0.0%	対象 天災により被災した農家 融資限度額 1人あたり1,000千円 償還期間 5年以内 金利 年利0.5%	3,000千円	山形農業協同組合
資金の種類	貸付件数	貸付承認	貸付利率																																														
農業近代化資金	1件	3,000千円	1.0%																																														
農業経営基盤強化資金(スーパーL)	2件	44,000千円	0.55~1.0%																																														
青年等就農資金	2件	8,155千円	無利子																																														
資金の種類	農業後継者及び認定農業者育成支援資金	農業経営基盤強化資金(スーパーL)	農林業天災対策資金																																														
利子補給額	0円	30,288円	1,876円																																														
利子補給率	市単独 0.0~1.0%	利息額の 117/217~ 150/250	0.85%																																														
預託金	預託先	預託金利	融資条件																																														
20,000千円	山形市農業協同組合	年利0.0%	対象 認定農業者及び農業後継者 融資限度額 1人あたり5,000千円 償還期間 10年以内 金利 年利1.0%																																														
30,000千円	山形農業協同組合																																																
預託金	預託先	預託金利	融資条件																																														
2,000千円	山形市農業協同組合	年利0.0%	対象 天災により被災した農家 融資限度額 1人あたり1,000千円 償還期間 5年以内 金利 年利0.5%																																														
3,000千円	山形農業協同組合																																																

事業名	事業内容とその成果																					
森林病虫害等防除事業 (森林整備課)	<p>(執行額 3年度 5,725千円、4年度 4,541千円)            森林病虫害等の駆除及び被害拡大を防止し、森林資源及び森林の持つ公益的機能の維持増進に努めた。</p> <p>1 松くい虫被害対策(執行額 3,047千円)            被害対策の必要性が高い地域において重点的に実施するため、高度公益機能松林等で構成される保全松林のうち、山寺、平清水地区を重点的に、伐倒・くん蒸処理、樹幹注入を行い、被害拡大防止と景観保全に努めた。</p> <table border="1" data-bbox="448 510 1171 636"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>数量</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伐倒・くん蒸処理</td> <td>219本・103㎡</td> <td>2,507千円</td> </tr> <tr> <td>樹幹注入</td> <td>41本</td> <td>540千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 ナラ枯れ被害対策(執行額 649千円)            公共性が高く、特に保全すべきナラ林を特定ナラ林として面白山、山寺、蔵王温泉地区を指定している。令和4年度は、山寺地区において、被害拡大防止のため予防剤注入による防除を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 853 1171 936"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>数量</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予防剤注入</td> <td>247本</td> <td>649千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 森林病虫害等防除対策(執行額 479千円)            森林病虫害の被害を受け、倒木の危険がある枯損木の伐倒作業を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 1066 1171 1149"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>数量</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>枯損木伐倒</td> <td>8本</td> <td>479千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 被害木調査費等 330千円</p> <p>※消耗品費等 36千円</p>	作業の種類	数量	事業費	伐倒・くん蒸処理	219本・103㎡	2,507千円	樹幹注入	41本	540千円	作業の種類	数量	事業費	予防剤注入	247本	649千円	作業の種類	数量	事業費	枯損木伐倒	8本	479千円
作業の種類	数量	事業費																				
伐倒・くん蒸処理	219本・103㎡	2,507千円																				
樹幹注入	41本	540千円																				
作業の種類	数量	事業費																				
予防剤注入	247本	649千円																				
作業の種類	数量	事業費																				
枯損木伐倒	8本	479千円																				
林道維持管理補修事業 (森林整備課)	<p>(執行額 3年度 23,253千円、4年度 25,465千円)</p> <p>1 民有林林道管理補修事業(執行額 23,318千円)            林道、林業専用道等の通行の安全と円滑な走行を図るため、林道パトロールと路面整正、倒木・落石処理及び側溝土砂上げ等の林道維持管理を山形地方森林組合に委託した。また、舗装等の維持補修工事を行った。</p> <p>(1) 林道等維持管理業務委託 面白山線ほか150路線 15,664千円            (2) 林道補修工事 成沢線ほか13路線 7,654千円</p>																					

事業名	事業内容とその成果																																																	
	<p>山形市管内の林道等の現状（令和5年3月31日現在）</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1409 680"> <thead> <tr> <th>管理区分</th> <th>種類</th> <th>路線数</th> <th>延長</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">山形市</td> <td>林道</td> <td>69路線</td> <td>133,692m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>併用林道</td> <td>4路線</td> <td>3,945m</td> <td>全延長13,325m</td> </tr> <tr> <td>林業専用道</td> <td>48路線</td> <td>39,698m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高速道路側道</td> <td>30路線</td> <td>6,464m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>151路線</td> <td>183,799m</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">山形森林管理署</td> <td>林道</td> <td>5路線</td> <td>9,240m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>併用林道</td> <td>6路線</td> <td>20,140m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>山形県</td> <td>林道</td> <td>4路線</td> <td>12,283m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>166路線</td> <td>225,462m</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 里山さわやかロード事業（執行額 1,496千円）  市が管理する林道のうち51路線を対象に、草刈や側溝の通水確保等軽微な維持管理を地域住民と協働で行い、林道被災の早期発見や、林道・森林に対する美化意識の高揚に努めた。  4年度実施団体数 29団体</p> <p>※消耗品費等 651千円</p>					管理区分	種類	路線数	延長	備考	山形市	林道	69路線	133,692m		併用林道	4路線	3,945m	全延長13,325m	林業専用道	48路線	39,698m		高速道路側道	30路線	6,464m		小計	151路線	183,799m		山形森林管理署	林道	5路線	9,240m		併用林道	6路線	20,140m		山形県	林道	4路線	12,283m		合計		166路線	225,462m	
管理区分	種類	路線数	延長	備考																																														
山形市	林道	69路線	133,692m																																															
	併用林道	4路線	3,945m	全延長13,325m																																														
	林業専用道	48路線	39,698m																																															
	高速道路側道	30路線	6,464m																																															
	小計	151路線	183,799m																																															
山形森林管理署	林道	5路線	9,240m																																															
	併用林道	6路線	20,140m																																															
山形県	林道	4路線	12,283m																																															
合計		166路線	225,462m																																															
里山共生の森整備事業 （森林整備課）	<p>（執行額 3年度 2,249千円、4年度 2,251千円）  ニュータウン周辺環境保全林及び西蔵王市民の森林について、保健休養・学習の場としての里山整備を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 1189 1409 1361"> <thead> <tr> <th>実施箇所</th> <th>作業の種類</th> <th>数量</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニュータウン周辺環境保全林</td> <td>下刈り</td> <td>4.96ha</td> <td>1,780千円</td> </tr> <tr> <td>西蔵王市民の森林</td> <td>下刈り</td> <td>1.63ha</td> <td>421千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※消耗品費 50千円</p>					実施箇所	作業の種類	数量	事業費	ニュータウン周辺環境保全林	下刈り	4.96ha	1,780千円	西蔵王市民の森林	下刈り	1.63ha	421千円																																	
実施箇所	作業の種類	数量	事業費																																															
ニュータウン周辺環境保全林	下刈り	4.96ha	1,780千円																																															
西蔵王市民の森林	下刈り	1.63ha	421千円																																															
仙山線活用観光交流事業 （観光戦略課）	<p>（執行額 3年度 398千円、4年度 125千円）  J R東日本びゅうが造成販売する仙山線沿線活用の旅行商品等のPR及び、イベントを実施（仙台市と山形市が連携して実施）することにより、山形・仙台両市の域内観光客は元より、首都圏など、域外からの観光客へ積極的にPRし、誘客を図った。</p> <p>1 仙山線臨時列車に伴う観光PR業務（執行額 125千円）  仙山線秋の臨時列車が、令和4年10月8日、9日に運行されることに伴い、仙台市・J R仙台支社・作並温泉旅館組合と連携し、主に作並駅で乗客のおもてなしを実施した。（臨時列車の運行と合わせ、開催された作並駅感謝祭でも来場者へのおもてなしを行った。）</p>																																																	

事業名	事業内容とその成果
	<p>2 仙台観光物産展 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による旅行自粛ムードの改善、移動の緩和や全国旅行支援にあわせ、急激に回復する旅行需要を効率的に取り込むため、国内線就航都市において観光物産展を実施。 期 間：令和5年3月14日（火）～令和5年3月16日（木） 場 所：大阪市北区梅田1-9 大阪駅前ダイヤモンド地下街 事業費：仙台市負担</p> <p>3 仙山線デジタルマップ 山寺、作並及び秋保エリアの観光地や飲食店90スポットが掲載されたデジタルマップを作成しリリース。 事業費：仙台市負担</p>
<p>仙山ふれあいマーケット事業 (山形ブランド推進課) (観光戦略課)</p>	<p>(執行額 3年度 376千円、4年度 527千円) 仙山連携事業の一環として以下の事業を実施し、産業振興や誘客推進を図った。</p> <p>1 山形ふれあいマーケット事業（執行額 337千円） 山形ふれあいマーケット実行委員会に支援を行い、仙台市勾当台公園にて山形の産直農産物等を販売するマーケットを開催し、山形の魅力をPRするとともに、交流人口の拡大に努めた。</p> <p>(1) 開催期間 令和4年5月～11月（月1回） ※9月、11月は「仙山ふれあいマーケット」として仙台市や宮城県内の物産品も出店 ※9月は台風により中止</p> <p>(2) 入込客数 9,000人</p> <p>2 仙山交流イベント開催事業 山形市・仙台市において開催される催事において、山形花笠踊りと仙台すずめ踊りの共演や両市物産業者の出展、両市の観光PR等を実施。 ※山形市開催催事は新型コロナウイルス感染症の影響により中止 開催日：令和4年11月3日（木・祝） 青葉区民祭り 内 容：山形ブランド推進課と共同で観光物産PR 花笠舞踊団によるステージ演舞 事業費：189千円</p>
<p>仙台空港国際化利用促進事業 (観光戦略課)</p>	<p>(執行額 3年度 50千円、4年度 59千円) 仙台国際空港を経由した外国人観光客誘客のため「仙台空港国際化利用促進協議会」に加入し、仙台国際空港、周辺自治体及び関係機関と連携して下記の事業を実施した。</p> <p>1 仙台空港の利用促進に向けた取組 2 エアポートセールスの実施 3 要望活動の実施 4 仙台空港アクセス鉄道の利用促進 5 仙台空港直通バスの利用促進 6 仙台空港時刻表の作成・配布 7 プラットフォームを活用した個性団体間の連携</p>

## 7 産業振興（活動）

事業名	事業内容とその成果
伝統的工芸産業育成事業 （山形ブランド推進課）	<p>（執行額 3年度 1,049千円、4年度 870千円）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 伝統的工芸産業技術功労者ほう賞              山形市の伝統的工芸産業の技術伝承と後継者育成を図るため、永年伝統的工芸産業に従事し、優れた技術を通して後継者の育成など業界の発展に寄与した方に対するほう賞を行った。              第49回山形市伝統的工芸産業技術功労者ほう賞受賞者（2名）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・大沼 修（鋳物）</li> <li>・吉田 長芳（桐箱）</li> </ul> </li> <li>2 山形仏壇技術技法研修事業費補助金              山形仏壇の技術継承と販路拡大を図るため、山形県仏壇商工業協同組合に対し、助成を行った。</li> <li>3 伝統的工芸産業振興事業費補助金              山形鋳物の振興を図るため、平成17年5月に発足した山形鋳物伝統工芸組合が行う様々な事業に対し助成を行った。</li> </ol>
やまがた伝統こけし活用事業 （山形ブランド推進課）	<p>（執行額 3年度 242千円、4年度 242千円）</p> <p>東北地方が発祥である「伝統こけし」は、現在11系統と言われており、そのうち3系統は山形県内発祥となっている。伝統工芸品・民俗文化・観光資源としても多角的な要素を持つ貴重な地域資源である「伝統こけし」を展示し、市内外に広く周知することで観光の振興と文化の創造を図り地域の活性化を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 伝統こけし情報発信業務             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「伝統こけし」PR用Webコンテンツの保守管理</li> <li>(2) 「伝統こけし」の展示                  伝統こけし専用の展示ブースによる設置・紹介（霞城セントラル内）</li> <li>(3) こけし絵付け体験の実施（山形まるごと館紅の蔵 7月～9月 10回）</li> </ol> </li> </ol>
山形の祭り開催等支援事業 （観光戦略課）	<p>（執行額 3年度 57,203千円、4年度 70,302千円）</p> <p>観光客の誘致を図るため、各まつり等の実行委員会に支援を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 山形花笠まつり開催支援事業              東北六大祭りの一つである山形花笠まつりの開催並びに花笠踊りを通じた国内外へのPRを通じ観光客誘致を図っている。令和4年度はコロナ禍に配慮しながら通常開催。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時：令和4年8月5日（金）～7日（日）</li> <li>・入 込：参加団体数78団体、出演者数延べ4,797人、観客数56万人</li> </ul> </li> <li>2 日本一の芋煮会フェスティバル支援事業              山形の食文化・秋の芋煮会を全国に発信し、山形県産食材の消費拡大と観光誘致のために日本一の芋煮会フェスティバルを開催。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時：令和4年9月18日（日）</li> <li>・場 所：馬見ヶ崎河川敷</li> <li>・入 込：40,000人（令和元年38,000人）</li> </ul> </li> </ol>



事業名	事業内容とその成果
	<p>内容：(1) 6.5m の鍋太郎を囲んで大芋煮会（30,000食を提供）  (2) 芋煮茶屋（席に座って芋煮を食べられる大型テントの予約制特設会場）  (3) さんま祭り（旬のさんまを炭火烧販売）  (4) その他（グルメ屋台ゾーン、キッチンカーゾーン、かわとぴあ、防災、プロレスなど）</p> <p>3 山形大花火大会支援事業  テーマ：煌星（きらぼし）  日時：令和4年8月14日（日）  場所：霞城公園  入込：1,260人（栈敷のみ）（前年無観客）  内容：県民ふれあい広場に無料観客席を設け、有観客で開催。露店30店  YouTube 生配信（視聴者数：約1万5千）</p> <p>4 霞城観桜会支援事業  新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、模擬店等は中止。  日時：4月11日（月）～4月24日（日）  （ライトアップ14日間 18時～22時）  イベント日：4月16日（土）・17日（日）  内容：(1) 風流花見流し 16日（土）・17日（日）  (2) YouTube ライブ配信  (3) 関連イベント開催  ・蔵王太鼓プロジェクト×小林舞香ライブペインティング  ・舞子花見園遊</p> <p>5 馬見ヶ崎さくらラインライトアップ支援事業  日時：4月13日（水）～24日（日）の12日間 18：30～21：00  内容：本部テント、交通誘導警備員を配置。模擬店は中止。</p> <p>6 その他  (1) 山形紅花まつり 日時：令和4年7月9日（土）・10日（日） 縮小開催  (2) 蔵王樹氷まつり 日時：令和4年12月24日（土）～令和5年2月27日（月）</p> <p>7 中止となったもの  ・たたら・ふいご祭り  ・日本一さくらんぼ祭り</p>

事業名	事業内容とその成果																											
コンベンション受入体制の整備 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 61,069千円、4年度 86,211千円)</p> <p>コンベンションの中核施設である山形ビッグウイングの管理運営を、一般財団法人山形コンベンションビューローに指定管理者として行わせ、山形広域圏の経済活性化及び観光の新興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用件数</li> </ul> <table border="1" data-bbox="448 423 1410 510"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>1,299件</td> <td>1,589件</td> <td>1,803件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間来場者数</li> </ul> <table border="1" data-bbox="448 595 1410 683"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>118,266人</td> <td>196,620人</td> <td>238,773人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入額</li> </ul> <table border="1" data-bbox="448 768 1410 855"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入額</td> <td>68,308千円</td> <td>152,509千円</td> <td>166,515千円</td> </tr> </tbody> </table>				年度	2年度	3年度	4年度	利用件数	1,299件	1,589件	1,803件	年度	2年度	3年度	4年度	来場者数	118,266人	196,620人	238,773人	年度	2年度	3年度	4年度	収入額	68,308千円	152,509千円	166,515千円
年度	2年度	3年度	4年度																									
利用件数	1,299件	1,589件	1,803件																									
年度	2年度	3年度	4年度																									
来場者数	118,266人	196,620人	238,773人																									
年度	2年度	3年度	4年度																									
収入額	68,308千円	152,509千円	166,515千円																									
観光施設の管理業務 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 11,908千円、4年度 11,186千円)</p> <p>登山道・散策遊歩道、古竜湖キャンプ場、観光地公衆トイレ等の既存観光施設の維持管理を行った。</p> <p>1 観光地公衆トイレ維持管理            (唐松観音前広場・万松寺・笹谷峠・蔵王ダムほか6箇所、内仮設2箇所)</p> <table border="1" data-bbox="448 1122 1410 1209"> <thead> <tr> <th>項目 \ 年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>唐松観音入込客数</td> <td>8,050人</td> <td>14,700人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 蔵王観光登山道点検整備及び下刈業務</p> <table border="1" data-bbox="448 1294 1410 1382"> <thead> <tr> <th>項目 \ 年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蔵王山登山者数</td> <td>98,320人</td> <td>194,800人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 散策・遊歩道下刈整備業務            (白鷹山～苔沼散策路・笹谷峠・千歳山・富神山)</p> <p>4 古竜湖キャンプ場運営・維持管理</p> <table border="1" data-bbox="448 1592 1410 1724"> <thead> <tr> <th>項目 \ 年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>496人</td> <td>721人</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>962人</td> <td>1,470人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和3年度については、新型コロナウイルス感染症対策のため県内在住者限定受付で運営した。</p>				項目 \ 年度	3年度	4年度	唐松観音入込客数	8,050人	14,700人	項目 \ 年度	3年度	4年度	蔵王山登山者数	98,320人	194,800人	項目 \ 年度	3年度	4年度	利用者数	496人	721人	延べ利用者数	962人	1,470人			
項目 \ 年度	3年度	4年度																										
唐松観音入込客数	8,050人	14,700人																										
項目 \ 年度	3年度	4年度																										
蔵王山登山者数	98,320人	194,800人																										
項目 \ 年度	3年度	4年度																										
利用者数	496人	721人																										
延べ利用者数	962人	1,470人																										

事業名	事業内容とその成果								
都市型観光推進事業 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 5,437千円、4年度 5,113千円)</p> <p>市街地観光の振興を図るため、観光レンタサイクル及び市街地観光大型バス駐車場運営管理を行った。</p> <p>1 観光レンタサイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の概要 駅観光案内所ほか4箇所のステーションにおいて、全34台の自転車を乗り捨て方式により観光客に無料で貸し出した。</li> <li>・利用実績</li> </ul> <table border="1" data-bbox="448 510 1410 595"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>1,015件</td> <td>1,677件</td> <td>2,042件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和5年度からは企画調整課の「コミュニティサイクル事業」へ移管。</p> <p>2 市街地観光大型バス駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の概要 県より旧県立中央病院跡地の一部を観光大型バス専用の駐車場として無償で借り受け、管理を行った。</li> <li>・所在地 山形市桜町(旧県立中央病院跡地)</li> <li>・開催時間 夏季(4月～10月) 5時～22時 冬季(11月～3月) 5時30分～22時</li> <li>・駐車可能台数 約20台</li> </ul>	年度	2年度	3年度	4年度	利用件数	1,015件	1,677件	2,042件
年度	2年度	3年度	4年度						
利用件数	1,015件	1,677件	2,042件						
山形の魅力PR事業 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 36,544千円、4年度 35,008千円)</p> <p>一般社団法人山形市観光協会、やまがた観光キャンペーン推進協議会などの団体とともに、観光キャンペーンや各種イベントに参加し観光の振興を図った。また、ラジオ・新聞・JRポスター掲示等を活用した観光宣伝を行った。</p> <p>1 山形市観光協会補助事業(補助金交付額 27,161千円)</p> <p>山形市における観光事業の振興を図るため、一般社団法人山形市観光協会への補助を行った。</p> <p>2 やまがた観光キャンペーン推進協議会とのキャンペーン事業 (協議会負担金額 3,270千円)</p> <p>県で組織する「やまがた観光キャンペーン推進協議会」に加入し、県内各市町村と一体となり、首都圏・仙台等で観光キャンペーン等を展開し、誘客拡大に努めた。</p> <p>3 山形芸妓育成支援事業 (協議会負担金額 4,000千円)</p> <p>「山形芸妓」の伝統芸能を保存・継承するための支援を行った。</p>								
観光案内センターを拠点とした観光情報の発信 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 29,334千円、4年度 29,408千円)</p> <p>本市の観光情報を提供する「山形市観光案内センター」の管理運営を、一般社団法人山形市観光協会に指定管理者として行わせ、観光客の多様なニーズに対応できる情報の発信と誘客の拡大を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数</li> </ul> <table border="1" data-bbox="448 1877 1410 1962"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>71,252人</td> <td>56,774人</td> <td>75,847人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	2年度	3年度	4年度	利用者数	71,252人	56,774人	75,847人
年度	2年度	3年度	4年度						
利用者数	71,252人	56,774人	75,847人						

事業名	事業内容とその成果						
やまがた広域観光ネットワークの促進 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 3,376千円、4年度 3,373千円)</p> <p>村山地域の多様な観光資源を活用して、広域観光周遊を促進するため、「やまがた広域観光協議会」において各種事業を展開した。</p> <p>(やまがた広域観光協議会負担金 3,373千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光誘客推進事業</li> <li>・広域観光開発事業</li> <li>・受入態勢構築事業</li> </ul>						
通年観光推進事業 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 5,270千円、4年度 5,270千円)</p> <p>蔵王及び山寺の恵まれた観光資源を最大限活用し、通年滞在型観光を推進するため、蔵王温泉、山寺の各観光協会が行う通年観光事業に補助を行った。</p> <p>蔵王(補助額 3,600千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・街並観光整備事業、誘客事業、広告宣伝事業</li> </ul> </li> </ul> <p>山寺(補助額 1,670千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源活用事業、冬期誘客事業、観光客受入整備事業</li> </ul> </li> </ul>						
国際観光推進事業 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 9,955千円、4年度 1,089千円)</p> <p>蔵王温泉外国人観光誘客促進協議会に加入し、蔵王温泉への外国人観光客の誘客を促進するため、外国語対応のパンフレット作成、海外メディアを活用した宣伝広告、海外プロモーションなどを実施した。また、やまがたインバウンド協議会に加入し、県と一体となって国際観光の振興に努め、観光客誘客の拡大を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵王温泉外国人観光誘客促進協議会負担金 800千円</li> <li>・やまがたインバウンド協議会負担金 150千円</li> </ul>						
観光地安全対策事業 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 5,020千円、4年度 5,020千円)</p> <p>蔵王温泉スキー場でのスキー客等の安全確保・けが人救助活動及び山岳遭難事故の防止・救助活動を行った。</p> <p>スキー場のけが人救助数</p> <table border="1" data-bbox="448 1518 1410 1608"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 1518 767 1563">項目 \ 年度</th> <th data-bbox="767 1518 1086 1563">3年度</th> <th data-bbox="1086 1518 1410 1563">4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 1563 767 1608">蔵王温泉スキー場</td> <td data-bbox="767 1563 1086 1608">266人</td> <td data-bbox="1086 1563 1410 1608">377人</td> </tr> </tbody> </table>	項目 \ 年度	3年度	4年度	蔵王温泉スキー場	266人	377人
項目 \ 年度	3年度	4年度					
蔵王温泉スキー場	266人	377人					
蔵王温泉スキー場冬期診療対策事業 (観光戦略課)	<p>(執行額 3年度 605千円、4年度 605千円)</p> <p>蔵王温泉クリニックの廃止に伴う蔵王温泉スキー場の安心・安全の充実のため、山形市が蔵王温泉観光協会へ委託し、スキー場で発生した患者の病院等への搬送のため、民間のタクシーを常駐させた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託期間 令和4年12月1日～令和5年3月31日</li> <li>・搬送実績 20回</li> </ul>						

事業名	事業内容とその成果														
<p>物産振興宣伝事業 (観光戦略課)</p>	<p>(執行額 3年度 1,991千円、4年度 4,600千円) 植木市や初市を支援し、伝統的な山形市の祭・物産を宣伝することで、県内外の観光客や市民への物産振興と誘客を図った。</p> <p>(植木市) 開催日：令和4年5月8日(日)～10日(火) 負担金：3,700千円 開催場所：薬師公園敷地内 内容：開催場所を薬師公園敷地内に限定し、感染症対策を行った上での開催 出店数：50店(植木 10店、露店 40店) 来場者数：4.8万人</p> <p>(初市) 開催日：令和5年1月10日(火) 10時～17時 負担金：900千円 場所：国道112号線(十日町・本町・七日町) 出店内容：縁起物(かぶ、白ひげ、初飴、だんご木、だるま等)、木工品(まな板、臼、杵等) 来場者数：14万人</p>														
<p>農業研修センター運営管理業務 (農政課)</p>	<p>(執行額 3年度 11,303千円、4年度 11,181千円) 利用者へのサービス向上を図り、施設の適正管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者 一般社団法人山形市農業振興公社</li> <li>・指定管理料 11,181千円</li> <li>・4年度利用者数 8,801人</li> </ul>														
<p>農業振興公社経営基盤整備事業 (農政課)</p>	<p>(執行額 3年度 14,174千円、4年度 9,699千円)</p> <p>1 農業振興公社運営支援事業 公社の事業推進強化及び経営基盤強化のため運営費の一部を補助し、農業研修・施設管理等の事業を推進した。</p> <p>2 農作業受委託推進事業 農業者の高齢化、後継者不足により農作業を継続することが困難になってきているため、公社が農作業受託業務を行い、農作業の受委託推進を図った。</p> <table border="1" data-bbox="448 1487 1406 1572"> <thead> <tr> <th>受託作業名等</th> <th>耕うん</th> <th>代かき</th> <th>田植</th> <th>稲刈</th> <th>無人ヘリ</th> <th>そば刈</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作業受託面積</td> <td>3.0ha</td> <td>4.8ha</td> <td>6.8ha</td> <td>14.0ha</td> <td>2,717ha</td> <td>22.0ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 生産者補給金支援事業 生産農家の安定した青果物生産と経営に結びつけるため、公益社団法人山形県青果物生産出荷安定基金協会が実施している対象以外の品目で、地場特産の主要野菜12品目を対象に価格安定を図った。</p>	受託作業名等	耕うん	代かき	田植	稲刈	無人ヘリ	そば刈	作業受託面積	3.0ha	4.8ha	6.8ha	14.0ha	2,717ha	22.0ha
受託作業名等	耕うん	代かき	田植	稲刈	無人ヘリ	そば刈									
作業受託面積	3.0ha	4.8ha	6.8ha	14.0ha	2,717ha	22.0ha									

事業名	事業内容とその成果																		
山形農業振興地域整備計画管理業務 (農政課)	<p>(執行額 3年度 495千円、4年度 495千円)</p> <p>「山形農業振興地域整備計画」のうち、農用地利用計画に関する農用地区域への編入、除外並びに用途区分変更について、関係機関の意見を求め、農業以外の土地利用の調整を行った。</p> <p>1 農用地利用計画の変更</p> <p>(1) 農用地区域からの除外</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要変更 3年度 7件 16,863㎡、4年度 11件 139,055.46㎡</li> <li>・軽微な変更 3年度 1件 49,999.74㎡、4年度 0件 0㎡</li> </ul> <p>(2) 農用地区域への編入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要変更 3年度 0件 0㎡、4年度 0件 0㎡</li> </ul> <p>(3) 用途区分の変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽微な変更 3年度 3件 5,622㎡、4年度 1件 101.25㎡</li> </ul> <p>2 農用地区域の確認証明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取扱件数 3年度 46件 (260筆)、4年度 42件 (208筆)</li> </ul> <p>農用地区域の現況地目別面積</p> <table border="1" data-bbox="448 853 1410 976"> <thead> <tr> <th>現況地目</th> <th>田</th> <th>畑</th> <th>樹園地</th> <th>採草放牧地</th> <th>混牧林地</th> <th>農業用施設用地</th> <th>山林原野</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面積</td> <td>3,847.5ha</td> <td>248.3ha</td> <td>987.4ha</td> <td>- ha</td> <td>- ha</td> <td>17.5ha</td> <td>152.9ha</td> <td>5,253.6ha</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※令和5年3月31日現在</p>	現況地目	田	畑	樹園地	採草放牧地	混牧林地	農業用施設用地	山林原野	計	面積	3,847.5ha	248.3ha	987.4ha	- ha	- ha	17.5ha	152.9ha	5,253.6ha
現況地目	田	畑	樹園地	採草放牧地	混牧林地	農業用施設用地	山林原野	計											
面積	3,847.5ha	248.3ha	987.4ha	- ha	- ha	17.5ha	152.9ha	5,253.6ha											
水稲病虫害防除対策事業 (農政課)	<p>(執行額 3年度 3,129千円、4年度 3,345千円)</p> <p>1 水稲病虫害防除対策事業 (執行額 2,771千円)</p> <p>米の品質低下を防ぐため、斑点米カメムシ類の防除に要する薬剤の掛かり増し経費に対し助成を行い、病虫害被害の防止に努めた。</p> <p>2 航空防除安全対策事業 (執行額 88千円)</p> <p>水稲の航空防除の安全対策のより一層の充実を図るため、安全対策及び点検調査を行う事業に対し助成を行った。</p> <p>3 畦畔カメムシ防除対策事業 (執行額 486千円)</p> <p>(令和元年度までは農地集約化・本作化支援事業で実施)</p> <p>水稲の航空防除で実施しない畦畔、隣接地等を同時に防除することにより防除効果を上げることができるため、実施する航空防除協議会に対し助成を行った。</p>																		
市民農園運営事業 (農政課)	<p>(執行額 3年度 132千円、4年度 796千円)</p> <p>市民の健全な余暇活動を推進し、生産と消費に対する理解の増進を図るため、山形市農業協同組合、山形農業協同組合の協力を得て、農家が開設した農園を「山形市市民農園」として登録した。</p> <p>農園数 3年度 8農園 (159区画)</p> <p>4年度 9農園 (170区画)</p>																		
畜産経営安定対策事業 (農政課)	<p>(執行額 3年度 2,061千円、4年度 1,968千円)</p> <p>年中無休の畜産農家が定期的な休暇の取得により、ゆとりある畜産経営と後継者の確保を図るため、畜産ヘルパー制度の運営に助成した。</p> <p>事業実施主体 1団体 補助金 1,968千円</p>																		

事業名	事業内容とその成果							
基幹水利施設管理事業 (農村整備課)	(執行額 3年度 4,644千円、4年度 3,632千円) 国営事業等により整備された主要な基幹的農業水利施設の管理強化を行い、農業用排水の安定と農村地域の防災等を図るため、基幹水利施設管理強化計画に基づいて、県が実施した管理事業費の一部を負担した。							
	地区名	関係土地改良区等	事業内容	事業費	市負担額	負担割合		
	最上川 中流	最上川中流 土地改良区	馬見ヶ崎川合口 頭首工管理棟の 補修等	10,207千円	988千円	国 30% 県 40% 市 10% (内山形市99.2%) 地元 20%		
		最上川取水口施設 塗装等	28,315千円	2,644千円	国 30% 県 40% 市 10% (内山形市94.46%) 地元 20%			
国営造成施設管理体制整備促進事業 (農村整備課)	(執行額 3年度 2,982千円、4年度 2,982千円) 国営事業等により整備された基幹的農業水利施設の持つ多面的機能(水源涵養・洪水防止等)の発揮や施設管理の複雑化・高度化等に対応するため、これらの施設を管理する各土地改良区が実施した管理体制の整備強化事業に補助を行った。							
区分	最上川中流		最上堰		三郷堰		計	
	全体事業費	市補助額	全体事業費	市補助額	全体事業費	市補助額	全体事業費	市補助額
強化支援事業	3,080千円	2,809千円	1,500千円	65千円	1,800千円	6千円	6,380千円	2,880千円
推進事業	110千円	102千円	120千円	-千円	116千円	-千円	346千円	102千円
計	3,190千円	2,911千円	1,620千円	65千円	1,916千円	6千円	6,726千円	2,982千円
負担割合	国 50% 県 25% 市 25% (内山形市91.18%)		国 50% 県 25% 市 25% (内山形市4.32%)		国 50% 県 25% 市 25% (内山形市0.32%)			
農業集落排水処理施設の運営管理業務 (農業集落排水事業会計) (農村整備課)	(執行額 3年度 216,028千円、4年度 228,459千円) 8地区の農業集落排水処理施設を適切に運営管理するため、使用料賦課徴収業務、施設の運転管理委託、修繕工事等を行った。 また、令和6年4月の地方公営企業法適用に向けて、適用移行業務の委託契約を締結し、固定資産台帳の整備等を行った。 1 事業の全体概要 (1) 処理区及び集落数 8処理区 18集落 (2) 現況戸数及び人口 1,366戸 3,842人 (3) 使用料(月額) 一世帯当たり1,180円 一人当たり380円に消費税加算(平成10年4月より) (4) 利用組合の協力 事業実施地区毎に、地元の施設利用組合を組織し、利用促進のための啓発や処理施設の環境整備をはじめ、管路の点検等についても協力を得ている。							

事業名	事業内容とその成果					
	2 農業集落排水処理施設の利用状況 (令和5年3月31日現在)					
処理区(集落)	事業期間	総事業費 (事務費を含む)	供用開始	換算人員を 含む定住数	使用料集 計表実数	換算人員を 含む利用率
				戸数 人口	使用件数 使用人数	戸数 人口
宝沢(上・下宝沢) 870人 L=5,744.0m	昭和62～ 平成元年度	503,990千円	平成2年 4月1日	225戸 637人	222戸 634人	98.7% 99.5%
中里(中里・二本堂・風間) 940人 L=3,420.9m	平成2～ 5年度	735,345千円	平成5年 11月1日	195戸 697人	192戸 690人	98.5% 99.0%
藤沢(常明寺・若木) 580人 L=3,500.6m	平成3～ 7年度	651,869千円	平成7年 5月1日	134戸 490人	132戸 485人	98.5% 99.0%
上野(蔵王上野・堀田) 1,700人 L=11,930.9m	平成4～ 8年度	1,556,087千円	平成8年 5月1日	237戸 924人	220戸 888人	92.8% 96.1%
双葉(七ッ松・萩の窪・礫石) 410人 L=5,452.6m	平成7～ 9年度	751,260千円	平成10年 4月1日	69戸 129人	63戸 118人	91.3% 91.5%
漆房(漆房) 230人 L=2,117.9m	平成9～ 11年度	366,381千円	平成12年 4月1日	49戸 149人	49戸 149人	100.0% 100.0%
山田(蔵王山田) 240人 L=1,950.0m	平成10～ 12年度	405,273千円	平成13年 4月1日	54戸 113人	49戸 101人	90.7% 89.4%
東山(上・下東山・切畑・高沢) 2,390人 L=16,060m	平成8～ 15年度	2,081,460千円	平成15年 4月1日	515戸 1,469人	461戸 1,339人	89.5% 91.2%
7,360人 L=50,176.9m 計		7,051,665千円		1,478戸 4,608人	1,388戸 4,404人	93.9% 95.6%
※定住数、利用数には流入(換算)数を含む。						
土地改良施設改修事業 (農村整備課)	(執行額 3年度 4,009千円、4年度 3,753千円) 営農飲雑用水施設の修繕工事及び市管理農道の維持管理工事・草刈り業務並びに地すべり防止施設管理業務を行った。					
	事業内容	箇所数	事業費	備考		
	農業用水路維持管理工事	1箇所	583千円	鮭洗		
	営農飲雑用水施設維持管理工事	3箇所	2,855千円	西藏王、滝平		
	市管理農道草刈り業務	1路線	204千円			
	地すべり防止施設管理業務	1箇所	70千円	蔵王堀田		
	※事務費その他 41千円					
土地改良指導事業 (農村整備課)	(執行額 3年度 1,220千円、4年度 1,165千円) 安全・安心な飲雑用水を供給するため、営農飲雑用水の放射性物質検査を行った。また、地元利用組合で実施する法定水質検査費用の一部を負担した。 対象施設(3施設) 高沢、滝平、西藏王					
林業育成指導・緑化 推進事業 (森林整備課)	(執行額 3年度 3,817千円、4年度 3,848千円) 1 山形市森林整備推進協議会 山形市森林整備計画の策定等に対し審議を行うため、林業及び木材産業関係者、林業従事者、有識者等で組織する山形市森林整備推進協議会を設置している。					



事業名	事業内容とその成果
	<p>森林整備関連事業についての意見交換及び森林経営管理制度の取組についての報告を行った。</p> <p>委員報酬 104千円</p> <p>2 林業育成指導 林業関係団体に補助金等を交付し団体の育成を行った。 山形市生産森林組合連絡協議会補助金 550千円 その他の負担金 307千円</p> <p>3 緑の少年団活動 事業費補助金 800千円 昭和50年10月、山形県緑の少年団が結成され、同時に山形市緑の少年団も結成、さらに山形市緑の少年団運営協議会が発足、事業運営にあたっている。 令和4年度の団員は、山形市立東沢小学校、蔵王第三小学校、西山形小学校、蔵王第二小学校の計4団体151名であり、入団式のほか花の寄せ植えや野外活動等を行った。</p> <p>主な活動 東沢小学校（ホタル現地鑑賞） 蔵王第三小学校（樹氷学習） 西山形小学校（森林体験学習） 蔵王第二小学校（校内の緑化推進）</p> <p>4 森林保全管理 森林等における火災の未然防止や、森林管理保全等に努めた。 山火事防止巡視謝礼 357千円 普通共有林野の管理に係る謝礼 465千円 市有林管守人謝礼 880千円 消耗品費等 385千円</p>
<p>林業普及啓発事業 (森林整備課)</p>	<p>(執行額 3年度 597千円、4年度 922千円)</p> <p>1 緑の募金活動 全国的な国土緑化運動の一環として、緑の募金運動を実施、一般市民とともに児童・生徒の国土緑化に対する理解と認識を高め、その成果から学校緑化と環境の整備等を実施した。 緑の募金強化期間 令和4年4月15日～令和4年5月14日 募 金 額 1,682,985円 グリーンプランによる交付額 925,000円（募金額の55%）</p> <p>2 西蔵王市民の森林の維持管理 地元蔵王山田町内会の協力を得ながら、広場の清掃や仮設トイレの設置など施設の維持管理を行った。 西蔵王市民の森林清掃管理業務謝礼 247千円 西蔵王市民の森林広場草刈作業委託 141千円 仮設トイレリース料 162千円 消耗品費等 110千円</p> <p>3 林産物の生産指導業務 山形県より要請があった山形市産野生きのこ全ての出荷自粛の解除を目指す</p> <p>4 品目について、解除に必要な検査のための検体採取と検体搬入を実施した。 野生きのこ放射性物質検査に係る業務委託 262千円</p>

事業名	事業内容とその成果																																																					
林道橋りょう維持補修事業 (森林整備課)	<p>(執行額 3年度 12,577千円、4年度 18,015千円)</p> <p>民有林林道橋りょう点検診断・保全整備事業</p> <p>山形市林道施設長寿命化計画(平成29年度から令和8年度)に基づき、山形市の管理する林道51橋のうち緊急対策が必要な21橋の修繕工事を行う。</p> <p>令和4年度は、3橋の修繕工事、3橋の設計及び1橋の点検等を実施した。</p> <p>1 設計委託 11,451千円</p> <table border="1" data-bbox="448 465 1410 689"> <thead> <tr> <th>橋りょう名</th> <th>事業箇所</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小西沢一号橋</td> <td>大字切畑</td> <td rowspan="3">10,670千円</td> </tr> <tr> <td>小物越一号橋</td> <td>大字妙見寺</td> </tr> <tr> <td>石作一号橋</td> <td>大字長谷堂</td> </tr> <tr> <td>面白山一号橋(点検等)</td> <td>大字山寺</td> <td>781千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 修繕工事 6,509千円</p> <table border="1" data-bbox="448 772 1410 945"> <thead> <tr> <th>橋りょう名</th> <th>事業箇所</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面白山二号橋</td> <td>大字山寺</td> <td>3,498千円</td> </tr> <tr> <td>宇津野一号橋</td> <td>大字新山</td> <td>2,418千円</td> </tr> <tr> <td>石作一号橋</td> <td>大字長谷堂</td> <td>593千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※消耗品費 55千円</p>						橋りょう名	事業箇所	事業費	小西沢一号橋	大字切畑	10,670千円	小物越一号橋	大字妙見寺	石作一号橋	大字長谷堂	面白山一号橋(点検等)	大字山寺	781千円	橋りょう名	事業箇所	事業費	面白山二号橋	大字山寺	3,498千円	宇津野一号橋	大字新山	2,418千円	石作一号橋	大字長谷堂	593千円																							
橋りょう名	事業箇所	事業費																																																				
小西沢一号橋	大字切畑	10,670千円																																																				
小物越一号橋	大字妙見寺																																																					
石作一号橋	大字長谷堂																																																					
面白山一号橋(点検等)	大字山寺	781千円																																																				
橋りょう名	事業箇所	事業費																																																				
面白山二号橋	大字山寺	3,498千円																																																				
宇津野一号橋	大字新山	2,418千円																																																				
石作一号橋	大字長谷堂	593千円																																																				
地方卸売市場運営管理事業 <公設地方卸売市場事業会計> (地方卸売市場管理事務所)	<p>(執行額 3年度 245,175千円(人件費含む)、4年度 254,287千円)</p> <p>県内市場の「地域拠点市場」として青果物と水産物を扱う県内唯一の総合市場であり生鮮食料品等の取引の適正化と流通の円滑化に努め、安定供給を図った。</p> <p>1 取引高等</p> <table border="1" data-bbox="180 1240 1410 1532"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分 年度</th> <th colspan="2">青果物</th> <th colspan="2">水産物</th> <th colspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>取扱量</th> <th>売上高</th> <th>取扱量</th> <th>売上高</th> <th>取扱量</th> <th>売上高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>31,151 t</td> <td>8,015,996千円</td> <td>4,682 t</td> <td>5,302,237千円</td> <td>35,833 t</td> <td>13,318,233千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>28,685 t</td> <td>7,235,195千円</td> <td>4,379 t</td> <td>4,940,370千円</td> <td>33,064 t</td> <td>12,175,565千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>28,137 t</td> <td>7,640,492千円</td> <td>3,925 t</td> <td>4,305,123千円</td> <td>32,062 t</td> <td>11,945,615千円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>26,825 t</td> <td>7,192,504千円</td> <td>3,773 t</td> <td>4,409,366千円</td> <td>30,598 t</td> <td>11,601,807千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>27,356 t</td> <td>7,406,460千円</td> <td>3,602 t</td> <td>4,632,385千円</td> <td>30,958 t</td> <td>12,038,845千円</td> </tr> </tbody> </table>						区分 年度	青果物		水産物		計		取扱量	売上高	取扱量	売上高	取扱量	売上高	平成30年度	31,151 t	8,015,996千円	4,682 t	5,302,237千円	35,833 t	13,318,233千円	令和元年度	28,685 t	7,235,195千円	4,379 t	4,940,370千円	33,064 t	12,175,565千円	令和2年度	28,137 t	7,640,492千円	3,925 t	4,305,123千円	32,062 t	11,945,615千円	令和3年度	26,825 t	7,192,504千円	3,773 t	4,409,366千円	30,598 t	11,601,807千円	令和4年度	27,356 t	7,406,460千円	3,602 t	4,632,385千円	30,958 t	12,038,845千円
区分 年度	青果物		水産物		計																																																	
	取扱量	売上高	取扱量	売上高	取扱量	売上高																																																
平成30年度	31,151 t	8,015,996千円	4,682 t	5,302,237千円	35,833 t	13,318,233千円																																																
令和元年度	28,685 t	7,235,195千円	4,379 t	4,940,370千円	33,064 t	12,175,565千円																																																
令和2年度	28,137 t	7,640,492千円	3,925 t	4,305,123千円	32,062 t	11,945,615千円																																																
令和3年度	26,825 t	7,192,504千円	3,773 t	4,409,366千円	30,598 t	11,601,807千円																																																
令和4年度	27,356 t	7,406,460千円	3,602 t	4,632,385千円	30,958 t	12,038,845千円																																																
	<p>2 市場まつり</p> <p>消費者に市場への関心と認識を深めてもらい市場食品の安全性をPRする「市場まつり」の開催に対して、山形市公設地方卸売市場運営協力会へ負担金を支出する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、やむなく中止された。</p> <p>3 市場見学</p> <p>消費者に市場への関心と認識を深めてもらうため、小学校からの施設見学を受入れ、市場機能の説明等を行った。</p> <p>4団体 67名</p>																																																					

事業名	事業内容とその成果								
	<p>4 食品衛生管理 食中毒を未然に防止し、安全で清潔な食品を提供するため、関係機関と連携し生鮮食料品を取扱う事業者に対し、食品衛生に関する情報提供を行った。 食品衛生管理に関する情報提供 計4回（5月、8月、12月、3月）</p> <p>5 施設維持管理等（54,662千円） 市場施設の適切な維持管理を図るため、業務委託や修繕工事等を実施し、施設の維持管理を図った。</p> <table border="0" data-bbox="499 510 1013 672"> <tr> <td>警備業務</td> <td>26,070千円</td> </tr> <tr> <td>除排雪作業業務</td> <td>3,116千円</td> </tr> <tr> <td>冷蔵庫棟冷凍機整備点検業務</td> <td>4,840千円</td> </tr> <tr> <td>汚水処理施設維持管理業務</td> <td>2,463千円</td> </tr> </table>	警備業務	26,070千円	除排雪作業業務	3,116千円	冷蔵庫棟冷凍機整備点検業務	4,840千円	汚水処理施設維持管理業務	2,463千円
警備業務	26,070千円								
除排雪作業業務	3,116千円								
冷蔵庫棟冷凍機整備点検業務	4,840千円								
汚水処理施設維持管理業務	2,463千円								

## 8 都市基盤維持・管理

事業名	事業内容とその成果																								
<p>地籍調査事業 (農村整備課)</p>	<p>(執行額 3年度 51,661千円、4年度 61,771千円) 地籍の明確化を図るため、国土調査法に基づき、一筆ごとの土地所有者、境界等の調査測量、地籍図及び地籍簿の作成、県の認証、国の承認後に登記所への送付を行った。</p> <p>1 令和4年度境界等の調査測量(5調査区:委託料 46,024千円)</p> <table border="1" data-bbox="448 510 1409 618"> <thead> <tr> <th>調査地区</th> <th>調査面積</th> <th>筆数</th> <th>所有者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>楯山地区(大字青野等)・榎沢地区(大字上榎沢等)</td> <td>0.57km<sup>2</sup></td> <td>1,967筆</td> <td>533人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 令和3年度調査分の地籍図・地籍簿作成・閲覧 (2調査区:委託料 1,265千円)</p> <table border="1" data-bbox="448 745 1409 853"> <thead> <tr> <th>調査地区</th> <th>調査面積</th> <th>筆数</th> <th>所有者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>楯山地区(大字十文字)・榎沢地区(大字下榎沢等)</td> <td>0.13km<sup>2</sup></td> <td>499筆</td> <td>177人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 令和元、2年度調査分の認証請求(6調査区)</p> <table border="1" data-bbox="448 943 1409 1050"> <thead> <tr> <th>調査地区</th> <th>調査面積</th> <th>筆数</th> <th>所有者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飯塚地区(飯塚町等)・楯山地区(大字青柳等)</td> <td>1.47km<sup>2</sup></td> <td>5,367筆</td> <td>1,933人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※人件費、地籍調査システム賃貸借料、消耗品費等 14,482千円</p>	調査地区	調査面積	筆数	所有者数	楯山地区(大字青野等)・榎沢地区(大字上榎沢等)	0.57km <sup>2</sup>	1,967筆	533人	調査地区	調査面積	筆数	所有者数	楯山地区(大字十文字)・榎沢地区(大字下榎沢等)	0.13km <sup>2</sup>	499筆	177人	調査地区	調査面積	筆数	所有者数	飯塚地区(飯塚町等)・楯山地区(大字青柳等)	1.47km <sup>2</sup>	5,367筆	1,933人
調査地区	調査面積	筆数	所有者数																						
楯山地区(大字青野等)・榎沢地区(大字上榎沢等)	0.57km <sup>2</sup>	1,967筆	533人																						
調査地区	調査面積	筆数	所有者数																						
楯山地区(大字十文字)・榎沢地区(大字下榎沢等)	0.13km <sup>2</sup>	499筆	177人																						
調査地区	調査面積	筆数	所有者数																						
飯塚地区(飯塚町等)・楯山地区(大字青柳等)	1.47km <sup>2</sup>	5,367筆	1,933人																						
<p>農地農業用施設災害復旧事業 (農村整備課)</p>	<p>(執行額 3年度 66,187千円、4年度 3,978千円) 団体営災害復旧事業補助金 令和4年3月17日発生の地震災害により被災した最上川中流土地改良区管理の施設並びに令和3年12月から令和4年3月にかけての豪雪災害により被災した龍湖土地改良区管理の施設について、土地改良区が実施する災害復旧事業に対し、補助金を交付した。</p> <table border="1" data-bbox="448 1435 1409 1655"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>事業費</th> <th>市補助額</th> <th>適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業用施設</td> <td>2件</td> <td>3,993千円</td> <td>1,995千円</td> <td>水路復旧工 2件 (最上川中流土地改良区)</td> </tr> <tr> <td>農地</td> <td>1件</td> <td>2,827千円</td> <td>1,978千円</td> <td>畑地法面復旧 1件 (龍湖土地改良区)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3件</td> <td>6,820千円</td> <td>3,973千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※事務費 5千円</p>	区分	件数	事業費	市補助額	適用	農業用施設	2件	3,993千円	1,995千円	水路復旧工 2件 (最上川中流土地改良区)	農地	1件	2,827千円	1,978千円	畑地法面復旧 1件 (龍湖土地改良区)	計	3件	6,820千円	3,973千円					
区分	件数	事業費	市補助額	適用																					
農業用施設	2件	3,993千円	1,995千円	水路復旧工 2件 (最上川中流土地改良区)																					
農地	1件	2,827千円	1,978千円	畑地法面復旧 1件 (龍湖土地改良区)																					
計	3件	6,820千円	3,973千円																						
<p>公園整備事業 (公園緑地課)</p>	<p>(執行額 3年度 180,028千円、4年度 183,604千円) 蔵王みはらしの丘公園ほか2公園の整備等を行った。</p> <p>1 山形ニュータウン事業関連公園整備事業(執行額 1,001千円) 蔵王みはらしの丘5号公園(街区公園)の修景施設設計を行った。</p> <p>2 西公園整備事業(執行額 176,187千円) 西公園は、独立行政法人環境再生機構が整備し、山形市に譲渡されたものであり、公園整備に係る償還金を支払っている。(令和6年度までの20年割賦)</p>																								

事業名	事業内容とその成果
	3 天神公園整備事業（執行額 6,416千円） 天神公園にバスケットボールコートを整備を行った。
都市公園緑地の維持 管理事業 （公園緑地課）	<p>（執行額 3年度 684,379千円、4年度 681,714千円） 山形市が管理する231公園緑地において、市民が安全で快適に利用できるよう、適宜安全点検を実施するとともに、施設・樹木等の管理業務委託、遊具はじめ公園施設の修繕、更新工事等を行った。</p> <p>また、地域住民の理解と協力のもと、公園管理協力会（187団体）を組織してもらい、216公園緑地について、通常の施設点検、清掃、除草などの協力を得ながら、維持管理に努めた。</p> <p>なお、主な管理内容は次のとおりである。</p> <p>1 業務委託 樹木管理（剪定等）、草刈、設備点検、清掃（便所等）、巡視、門扉開閉、不陸整正等</p> <p>2 修繕工事 遊具、水道、照明灯、便所、外柵等の修繕</p> <p>3 更新・整備工事 遊具、照明灯、外柵等の更新</p> <p>4 馬見ヶ崎プール指定管理運営 （指定管理者：一般財団法人山形市都市振興公社） 入場者数：令和3年度 14,534人（コロナ対策で入場制限等を実施） 令和4年度 30,599人（コロナ対策で入場制限等を実施）</p> <p>5 野草園指定管理運営 （指定管理者：一般財団法人山形市都市振興公社） 入園者数：令和3年度 23,631人 令和4年度 23,665人</p>

都市公園の状況（令和5年3月31日現在）

（都市計画区域内人口 245,753人）

種別	都 市 公 園						備 考		
	都市計画公園		その他公園		計				
	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積			
街区公園	139	34.97ha	42	6.28ha	181	41.25ha			
近隣公園	19	22.00ha	2	1.83ha	21	23.83ha			
地区公園	3	15.10ha			3	15.10ha			
総合公園	2	51.44ha	2	29.59ha	4	81.03ha	2箇所県管理		
特殊公園	1	49.76ha	3	55.49ha	4	105.25ha	1箇所県管理		
レクリエーション都市公園	1	72.50ha			1	72.50ha	県管理		
計	165	245.77ha	49	93.19ha	214	338.96ha			
都市緑地	8	31.96ha	(2)	6	25.79ha	(2)	14	57.75ha	2箇所県管理
緑道				1	0.81ha		1	0.81ha	
広場公園				8	0.60ha		8	0.60ha	
合計	173	277.73ha	(2)	64	120.39ha	(2)	237	398.12ha	16.20㎡/人
平成22年度末	166	270.64ha	(2)	57	76.41ha	(2)	233	347.05ha	14.09㎡/人
平成17年度末	156	265.09ha	(2)	50	71.58ha		206	337.27ha	13.60㎡/人

※（ ）の数字は都市計画公園とその他の公園が重複しているもの

事業名	事業内容とその成果																																								
都市公園安全安心対策事業 (公園緑地課)	<p>(執行額 3年度 277,653千円、4年度 315,922千円)</p> <p>高齢者、障がい者等を含む全ての人々にとって、安全かつ安心して利用できる都市公園とするため、公園施設のバリアフリー化及び、「山形市公園施設長寿命化計画」に基づく公園施設の更新工事を実施した。</p> <p>1 都市公園安全安心対策緊急総合支援事業 (執行額 33,000千円)</p> <p>(1) トイレ新設工事 (西田中央公園)</p> <p>(2) スロープ整備工事 5公園 (西田中央公園ほか)</p> <p>2 公園市施設長寿命化対策支援事業 (執行額 187,312千円)</p> <p>(1) 遊具等公園施設更新工事 16基 (南沼原中央公園ほか7公園)</p> <p>(2) 西公園テニスコート人工芝張替工事</p> <p>3 鈴川公園 (ジャバ) 設備等長寿命化対策事業 (執行額 95,610千円)</p> <p>(1) 馬見ヶ崎プールジャバ (鈴川公園内) 設備工事</p> <p>ア プール棟外壁・屋根等改修工事</p> <p>イ ボイラー更新工事</p>																																								
道路維持補修事業 (道路維持課)	<p>(執行額 3年度 391,758千円、4年度 421,475千円)</p> <p>1 舗装道補修 (執行額 159,932千円)</p> <p>舗装の老朽化に伴う舗装面の補修工事について、年次計画に基づきその推進を図った。</p> <p>令和5年3月末における市道の舗装率は、97.3% (対実延長) となった。</p> <table border="1" data-bbox="448 1061 1410 1267"> <thead> <tr> <th colspan="2">工 事 名</th> <th colspan="2">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">市道工業試験場東線舗装補修工事</td> <td>L = 39m</td> <td>A = 102㎡</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市道光明寺内通線路盤改良工事</td> <td>L = 17m</td> <td>A = 76㎡</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>146件</td> <td>L = 4,425m</td> <td>A = 15,416㎡</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>148件</td> <td>L = 4,481m</td> <td>A = 15,594㎡</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 側溝水路補修 (執行額 261,593千円)</p> <p>側溝補修並びに水路改修工事を年次計画に基づき実施し、溢水の解消に努めた。</p> <table border="1" data-bbox="448 1438 1410 1644"> <thead> <tr> <th colspan="2">工 事 名</th> <th colspan="2">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">市道千歳停車場5号線側溝補修工事</td> <td>L = 20m</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">切畑地内水路改修工事</td> <td>L = 18m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>274件</td> <td>L = 2,335m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>276件</td> <td>L = 2,373m</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工 事 名		内 容		市道工業試験場東線舗装補修工事		L = 39m	A = 102㎡	市道光明寺内通線路盤改良工事		L = 17m	A = 76㎡	その他	146件	L = 4,425m	A = 15,416㎡	計	148件	L = 4,481m	A = 15,594㎡	工 事 名		内 容		市道千歳停車場5号線側溝補修工事		L = 20m		切畑地内水路改修工事		L = 18m		その他	274件	L = 2,335m		計	276件	L = 2,373m	
工 事 名		内 容																																							
市道工業試験場東線舗装補修工事		L = 39m	A = 102㎡																																						
市道光明寺内通線路盤改良工事		L = 17m	A = 76㎡																																						
その他	146件	L = 4,425m	A = 15,416㎡																																						
計	148件	L = 4,481m	A = 15,594㎡																																						
工 事 名		内 容																																							
市道千歳停車場5号線側溝補修工事		L = 20m																																							
切畑地内水路改修工事		L = 18m																																							
その他	274件	L = 2,335m																																							
計	276件	L = 2,373m																																							

事業名	事業内容とその成果												
道路ストック修繕事業 (道路維持課)	(執行額 3年度 257,143千円、4年度 219,913千円) 1 「防災・安全交付金」事業(執行額 119,915千円) 平成27年に策定した「山形市道路舗装長寿命化修繕計画」に基づき、舗装修繕工事を実施した。 市道東部広域環状線舗装改修工事(R4)ほか4件 2 「緊急自然災害防止対策事業債」事業(執行額 99,998千円) 災害に備えた舗装の予防保全対策のため、山形市が管理する緊急輸送道路及び緊急輸送道路に準じる道路の舗装損傷箇所において、舗装修繕工事を実施した。 市道両所宮線舗装改修工事(R4)ほか4件												
道路側溝重点整備事業 (道路維持課)	(執行額 3年度 92,000千円、4年度 135,180千円) 令和3年度に策定した「山形市側溝冠水対策計画」に基づき、側溝改修工事を実施した。 「緊急自然災害防止対策事業債」事業 市道樫沢6号線側溝改修工事(R4)ほか22件												
自転車対策業務 (道路維持課)	(執行額 3年度 83,879千円、4年度 87,301千円) 1 自転車の整理 山形駅周辺や七日町周辺の環境美化及び歩行者の安全確保を図るため、公益社団法人山形市シルバー人材センターに業務委託し、駐輪している自転車の整理整頓を実施した。 2 放置自転車の撤去・返還 山形駅前の自転車等放置禁止区域及びその他の区域において、環境美化及び歩行者の安全確保を図るため、公益社団法人山形市シルバー人材センターに業務委託し、放置自転車の撤去・返還を実施した。 (1) 放置自転車の撤去 ア 撤去回数 73回 イ 撤去台数 370台 (2) 放置自転車の返還 ア 返還台数 50台 イ 放置自転車撤去保管手数料 43千円 3 駐輪場の管理運営 駐輪場の管理運営について、指定管理者として一般財団法人山形市都市振興公社を指定し、施設運営の効率化と利用の増進に努めた。												
駐輪場	使用開始	駐輪台数	令和4年度						指定管理料	利用台数	前年度比	料金収入	前年度比
済生館前地	平成6年4月13日	自転車 338台 バイク 72台	4,432千円	24,961台	99.9%	(無料)	-						
山形駅東口交通センター	平成6年7月20日	自転車 1,305台 バイク 70台	27,132千円	494,213台	99.4%	15,611千円	100.9%						
霞城セントラル	平成12年12月14日	自転車 1,484台 バイク 262台	38,167千円	295,277台	99.7%	9,779千円	104.0%						

事業名	事業内容とその成果																						
道路橋りょう災害復旧事業 (道路維持課)	<p>(執行額 3年度 674千円、4年度 196,706千円)</p> <p>道路橋りょう災害復旧事業            令和2年7月豪雨により被災した「橋りょう」(市道前明石須刈田線本沢橋)の災害復旧事業を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="448 383 1409 548"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">工事費</th> <th colspan="2">委託料</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>国庫負担金事業</th> <th>市単独</th> <th>補助事業</th> <th>市単独</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R 3</td> <td>674千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>674千円</td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>34,000千円</td> <td>118,602千円</td> <td>0千円</td> <td>41,136千円</td> <td>193,738千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※補償費 2,968千円</p>		工事費		委託料		合計	国庫負担金事業	市単独	補助事業	市単独	R 3	674千円	0千円	0千円	0千円	674千円	R 4	34,000千円	118,602千円	0千円	41,136千円	193,738千円
	工事費		委託料		合計																		
	国庫負担金事業	市単独	補助事業	市単独																			
R 3	674千円	0千円	0千円	0千円	674千円																		
R 4	34,000千円	118,602千円	0千円	41,136千円	193,738千円																		
道路除排雪事業 (道路維持課)	<p>(執行額 3年度 1,457,641千円、4年度 752,666千円)</p> <p>1 令和4年度道路除排雪計画概要</p> <p>(1) 除雪総延長 1,603.4km            (内訳) 市道1,225.7km、生活道路155.5km、歩道222.2km</p> <p>(2) 除雪委託業者 104社</p> <p>(3) 除雪車数 334台            (内訳) 直営11台、委託業者323台</p> <p>2 令和4年度除排雪実績</p> <p>(1) 除雪回数</p> <p>ア 市内一斉除雪5回            イ 特定幹線除雪0回            ウ 路面整正1回            エ 排雪0箇所            オ 山間除雪35回            カ 凍結防止剤散布88回</p> <p>(2) 除雪作業総時間 13,377時間            (内訳) 直営 256時間、委託 13,121時間</p> <p>(3) 排雪場の開設            常時3箇所(須川反田橋付近、須川黒沢温泉付近、馬見ヶ崎市球技場前)</p>																						
交通安全施設等整備事業 (道路維持課)	<p>(執行額 3年度 60,037千円、4年度 53,590千円)</p> <p>交通安全を図るため交通安全施設の整備を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="448 1585 1409 1751"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市道嶋北14号線ほか区画線設置工事</td> <td>L = 6,276m</td> </tr> <tr> <td>その他 24件</td> <td>L = 62,222m</td> </tr> <tr> <td>計 25件(76路線)</td> <td>L = 68,498m</td> </tr> </tbody> </table> <p>交通安全施設等施設整備内訳</p> <table border="1" data-bbox="448 1816 1409 2063"> <thead> <tr> <th>実施名</th> <th>令和4年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歩道等</td> <td>35m</td> </tr> <tr> <td>防護柵</td> <td>342m</td> </tr> <tr> <td>道路照明</td> <td>2基</td> </tr> <tr> <td>反射鏡</td> <td>30基</td> </tr> <tr> <td>道路標識</td> <td>7基</td> </tr> </tbody> </table>	工事名	内容	市道嶋北14号線ほか区画線設置工事	L = 6,276m	その他 24件	L = 62,222m	計 25件(76路線)	L = 68,498m	実施名	令和4年度実績	歩道等	35m	防護柵	342m	道路照明	2基	反射鏡	30基	道路標識	7基		
工事名	内容																						
市道嶋北14号線ほか区画線設置工事	L = 6,276m																						
その他 24件	L = 62,222m																						
計 25件(76路線)	L = 68,498m																						
実施名	令和4年度実績																						
歩道等	35m																						
防護柵	342m																						
道路照明	2基																						
反射鏡	30基																						
道路標識	7基																						



事業名	事業内容とその成果						
市営駐車場管理業務 〈駐車場事業会計〉 (道路維持課)	(執行額 3年度 429,374千円、4年度 420,537千円) 駐車場の管理運営について、指定管理者として一般財団法人山形市都市振興公社を指定し、施設運営の効率化と利用の増進に努めた。						
				令和4年度			
駐 車 場	使用開始	駐車台数	指定管理料	利用台数	前年度比	料金収入	前年度比
香 澄	昭和48年7月15日	141台	30,804千円	45,386台	105.7%	23,340千円	102.6%
中 央	昭和59年11月1日	421台	43,906千円	366,358台	108.2%	121,708千円	111.8%
大 手 町	昭和61年5月1日	182台	32,253千円	43,738台	87.4%	22,841千円	96.0%
済 生 館 前	平成6年10月7日	432台	50,246千円	257,518台	95.4%	128,751千円	96.2%
山形駅東口交通センター	平成6年7月20日	500台	69,677千円	244,720台	106.7%	115,096千円	102.1%
山形駅西口駅前広場	平成12年12月20日	12台	4,002千円	88,758台	128.5%	4,247千円	138.4%
河川管理事務 (河川整備課)	(執行額 3年度 24,123千円、4年度 25,369千円)						
	1 河川占用事務等 河川占用・河川協議の手続き等を実施した。 2 きれいな川で住みよいふるさと運動 河川の美化及び愛護のための啓発・広報を行った。 3 河川維持管理業務 管理河川の河床整正・草刈業務等を行った。 4 調整池維持管理業務 5 須川桜つつみ維持管理業務						

## 9 都市基盤整備

事業名	事業内容とその成果	
河川改修業務 (河川整備課)	(執行額 3年度 32,855千円、4年度 81,599千円) 市内の準用河川および普通河川を整備し、水害の解消を図った。	
	河川名	事業概要
	普通河川 大門川	水路工 L = 147m
	普通河川 青野南沢川	水路工 L = 51m
	普通河川 熊野川	水路工 L = 11m
その他6河川		



事業名	事業内容とその成果
	<p>(3) 令和4年度までの事業費 39,997千円 (100%) 7,796千円 (うち山形市負担分)</p> <p>7 若木地区 県単独事業として、令和2から4年度に測量設計を実施。令和4年度から地権者と協議。</p> <p>(1) 計画事業年度 令和2～6年度 (2) 計画事業費 200,000千円 (3) 令和4年度までの事業費 43,275千円 (22%) 8,431千円 (うち山形市負担分)</p>
<p>本庁舎長寿命化対策事業 (管財課)</p>	<p>(執行額 3年度 144,980千円、4年度 115,500千円) 本庁舎の長寿命化に向けた予防保全型維持管理を行うため、設備機器等を計画的に改修する。 令和4年度は、次の設備改修を行った。 ・本庁舎中央監視装置(電力系統)改修(3期)工事 執行額 52,360千円 ・本庁舎地階・3階・4階照明設備LED化工事 執行額 63,140千円</p>
<p>防犯・暴力追放推進事業 (市民課)</p>	<p>(執行額 3年度 3,646千円、4年度 3,712千円) 下記の防犯等関係団体へ市補助金等を交付し、運営の支援を行った。</p> <p>1 山形市防犯協会 (1) 防犯思想の普及と啓発に努め、相互扶助の精神をもって治安の維持による明るい地域社会の実現を目指し、28の支部がそれぞれの地域において各種防犯活動を行った。 補助金 760千円 (2) 地域の犯罪を抑止するため、青色防犯パトロール活動を実施している15の支部へ補助金を交付した。 補助金 622千円(まちの安全ふるさと応援基金)</p> <p>2 山形市暴力のない明るい社会をつくる協議会 暴力追放三ない運動+1(①暴力団を恐れない ②暴力団に金を出さない ③暴力団を利用しない ④暴力団と交際しない)を推進し、あらゆる暴力を追放し、市民の安全と秩序の維持及び地域社会の健全な発展に努めた。 構成団体：山形市自治推進委員長連絡協議会・山形市防犯協会各支部・山形市青少年育成推進員連絡協議会など110団体 市補助金 650千円</p> <p>3 その他の団体への支援 (1) 山形県防犯協会連合会負担金 407千円 (2) 山形地区防犯協会連合会負担金 750千円 (3) やまがた被害者支援センター負担金 373千円 (4) 山形県警察官友の会会費 10千円</p>

事業名	事業内容とその成果																																																													
交通安全推進事業 (市民課)	<p>(執行額 3年度 21,292千円、4年度 23,121千円)</p> <p>1 交通安全教育の実施</p> <p>市民の交通安全の確保と意識の高揚を図るため、山形市交通安全専門指導員設置要綱(昭和50年7月)に基づく指導員を配置し、交通安全教育を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全専門指導員 6人</li> </ul> <p>(1) 幼児の交通安全教室(かもしかクラブ等)</p> <p>3歳児から5歳児とその保護者を対象に、交通安全教室を開催し、幼児に交通安全を習慣づける指導を実施した。</p> <p>幼児交通安全教室(かもしかクラブ)</p> <table border="1" data-bbox="448 595 1409 719"> <thead> <tr> <th rowspan="2">かもしか クラブ数</th> <th colspan="3">会 員 数</th> <th rowspan="2">交通安全 教室開催数</th> <th rowspan="2">受講者数</th> </tr> <tr> <th>幼 児</th> <th>保護者</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>48団体</td> <td>2,462人</td> <td>101人</td> <td>2,563人</td> <td>142回</td> <td>5,264人</td> </tr> </tbody> </table> <p>幼稚園・保育園等での交通安全教室</p> <table border="1" data-bbox="448 804 1409 927"> <thead> <tr> <th colspan="2">幼 稚 園</th> <th colspan="2">保 育 園</th> <th colspan="2">こ ど も 園</th> <th colspan="2">育児サークル、子育て支援センター、他</th> </tr> <tr> <th>開催数</th> <th>人 員</th> <th>開催数</th> <th>人 員</th> <th>開催数</th> <th>人 員</th> <th>開催数</th> <th>人 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2回</td> <td>137人</td> <td>10回</td> <td>360人</td> <td>3回</td> <td>700人</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 児童・生徒の交通安全教育</p> <p>小学校・中学校等の交通安全教室において、道路の歩行と横断、自転車の安全な乗り方について指導を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="448 1099 1409 1223"> <thead> <tr> <th colspan="2">小 学 校</th> <th colspan="2">中 学 校</th> <th colspan="2">養護学校等</th> </tr> <tr> <th>開催数</th> <th>人 員</th> <th>開催数</th> <th>人 員</th> <th>開催数</th> <th>人 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>88回</td> <td>4,296人</td> <td>9回</td> <td>1,404人</td> <td>2回</td> <td>24人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 高齢者の交通安全教育</p> <p>老人クラブ等で交通安全教室を開催し、交通安全意識の啓発を図った。</p> <table border="1" data-bbox="448 1352 1040 1435"> <thead> <tr> <th>交通安全教室開催数</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4回</td> <td>122人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 交通安全運動の推進</p> <p>(1) 安全・安心なまちづくり山形市民大会(交通安全と防犯・暴力追放)を中央公民館で開催し、交通安全等の意識高揚を図った。</p> <p>(2) 各季交通安全運動の推進</p> <p>交通安全思想の普及徹底を図るため、交通安全等県民運動の期間中に、関係機関・団体の協力を得て市民運動を推進した。</p> <p>3 交通安全推進団体の育成</p> <p>交通安全に関する民間団体が、それぞれの立場を生かして自主的な交通安全活動ができる資料の提供及び活動に対する助成を行った。</p> <p>(1) 山形市交通安全推進協議会</p> <p>市内の交通安全関係団体(21団体)による組織で、交通安全意識の高揚、交通安全運動を推進した。</p>	かもしか クラブ数	会 員 数			交通安全 教室開催数	受講者数	幼 児	保護者	計	48団体	2,462人	101人	2,563人	142回	5,264人	幼 稚 園		保 育 園		こ ど も 園		育児サークル、子育て支援センター、他		開催数	人 員	開催数	人 員	開催数	人 員	開催数	人 員	2回	137人	10回	360人	3回	700人	0回	0人	小 学 校		中 学 校		養護学校等		開催数	人 員	開催数	人 員	開催数	人 員	88回	4,296人	9回	1,404人	2回	24人	交通安全教室開催数	受講者数	4回	122人
かもしか クラブ数	会 員 数			交通安全 教室開催数	受講者数																																																									
	幼 児	保護者	計																																																											
48団体	2,462人	101人	2,563人	142回	5,264人																																																									
幼 稚 園		保 育 園		こ ど も 園		育児サークル、子育て支援センター、他																																																								
開催数	人 員	開催数	人 員	開催数	人 員	開催数	人 員																																																							
2回	137人	10回	360人	3回	700人	0回	0人																																																							
小 学 校		中 学 校		養護学校等																																																										
開催数	人 員	開催数	人 員	開催数	人 員																																																									
88回	4,296人	9回	1,404人	2回	24人																																																									
交通安全教室開催数	受講者数																																																													
4回	122人																																																													

事業名	事業内容とその成果
	<p>(2) 山形市かもしかクラブ連合会 就学前の幼児とその保護者を対象に、交通安全のルールを身につけさせるための訓練と組織の拡大を推進した。</p> <p>(3) 地区交通安全推進団体 地区交通安全の啓発を行った。運転者会・交通安全推進協議会等</p> <p>4 交通指導員による交通安全指導の実施 児童・生徒の通学時等の安全を確保するため、交通指導員を配置し、登校日の通学時間帯（7時30分～8時30分）に児童・生徒の交通安全の指導を行った。 ・交通指導員数 60人 ・交通安全指導活動団体箇所数 3箇所</p>
<p>消費者保護・啓発推進事業 (消費生活センター)</p>	<p>(執行額 3年度 987千円、4年度 1,836千円)</p> <p>1 消費者施策の推進 山形市消費生活審議会において、消費者行政に関する審議を行った。</p> <p>2 消費者教育及び啓発事業</p> <p>(1) 暮らしの講座及び生活講座の開催 消費生活に関する正しい知識と判断力を備えた消費者の育成のため家庭生活の身近な問題や金融に関するテーマで講座を開催した。 ア 暮らしの講座 実施回数 3講座 参加者数 47人 イ 知るぼると生活講座 実施回数 2講座 参加者数 40人</p> <p>(2) 出前講座の開催 消費者被害を未然に防ぐため、企業、学校、公民館等に出向いて悪質商法等に関する事例や対処法等の講座を開催した。 ・実施回数 25回 ・参加者数 1,329人</p> <p>(3) 消費者月間事業 消費者月間（5月）に合わせてパネル展を行った。 ・期間 令和4年5月13日(金)～5月20日(金)</p> <p>(4) 「消費生活センター情報」による啓発 相談・苦情の多い事例やその対処法等について、毎月啓発チラシを発行して広く市民への周知を図った。併せて消費生活メールマガジン・市ホームページ・市公式LINE・フェイスブック・広報やまがたにより情報の提供を行った。 ・年間発行部数 約78,000枚</p> <p>(5) マスメディアによる啓発 テレビ広報により『「成年年齢の18歳への引き下げ」に伴う「気をつけてほしい契約トラブル」』について注意喚起をするとともに、消費生活相談窓口（消費生活センター）の紹介を行った。</p> <p>(6) 消費者教育講演会の開催 幅広い年齢層への消費者教育を行い、消費者被害を防止するために、消費者教育講演会を開催した。 実施回数 3講座 参加者数 56人</p>

事業名	事業内容とその成果																																
	<p>3 消費者被害未然防止事業</p> <p>(1) 消費者啓発協力員による取組 消費者アドバイザー及び消費者啓発ボランティアの協力により地域における消費者被害の未然防止と啓発活動を強化した。</p> <p>ア 山形市消費者アドバイザー（令和5年度5月現在40人） イ 山形市消費者啓発ボランティア（令和5年度5月現在65人）</p> <p>(2) 山形市高齢者等消費者被害防止ネットワークによる連携 高齢者等の消費者被害を未然に防ぐため、関係機関等によるネットワーク会議を開催し、見守り体制の強化を図った。</p> <p>4 消費生活相談事業</p> <p>(1) 消費生活専門相談員による相談対応</p> <table border="1" data-bbox="448 678 1409 763"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>1,861</td> <td>1,830</td> <td>1,879</td> <td>1,748</td> <td>1,924</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 消費生活法律相談 … 毎月1回（原則第4木曜日）・相談件数 32件</p> <p>5 消費者団体の育成・支援 消費者団体の自主的な事業活動を支援し、市民活動の促進を図った。</p> <p>6 適正な表示の推進 消費者の利益の保護と安全の確保を図るため、市内の量販店等に立入検査を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 1059 1409 1227"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>検査店舗数</th> <th>検査品目数</th> <th>検査点数</th> <th>不適正表示</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家庭用品</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>131</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>消費生活用製品</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>56</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>電気用品</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>19</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	相談件数	1,861	1,830	1,879	1,748	1,924	区分	検査店舗数	検査品目数	検査点数	不適正表示	家庭用品	5	5	131	-	消費生活用製品	5	3	56	-	電気用品	5	3	19	-
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																												
相談件数	1,861	1,830	1,879	1,748	1,924																												
区分	検査店舗数	検査品目数	検査点数	不適正表示																													
家庭用品	5	5	131	-																													
消費生活用製品	5	3	56	-																													
電気用品	5	3	19	-																													
消費生活センター運営管理業務 (消費生活センター)	<p>(執行額 3年度 14,362千円、4年度 14,626千円)</p> <p>消費者の保護及び支援を総合的に推進する施設として、また消費者団体の活動拠点として、山形市消費生活センター運営管理を行った。</p>																																
計量の適正化推進事業 (消費生活センター)	<p>(執行額 3年度 1,254千円、4年度 1,640千円)</p> <p>1 計量検査業務 特定計量器定期検査、商品量目立入検査等を行い、適正な計量の推進を図り、消費者の保護に努めた。</p> <p>(1) 特定計量器定期検査 商店・医院等で取引及び証明行為に使用する特定計量器の定期検査を一般社団法人山形県計量協会へ委託して実施した。(令和4年度は東部地区の検査を実施)</p> <table border="1" data-bbox="448 1794 1409 1962"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受検者数</th> <th>検査個数</th> <th>不合格数</th> <th>不適正表示</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集合検査</td> <td>243</td> <td>347</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>所在場所検査</td> <td>319</td> <td>1,313</td> <td>9</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>562</td> <td>1,660</td> <td>9</td> <td>0.5%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	受検者数	検査個数	不合格数	不適正表示	集合検査	243	347	0	0%	所在場所検査	319	1,313	9	0.7%	計	562	1,660	9	0.5%												
区分	受検者数	検査個数	不合格数	不適正表示																													
集合検査	243	347	0	0%																													
所在場所検査	319	1,313	9	0.7%																													
計	562	1,660	9	0.5%																													

事業名	事業内容とその成果																																								
	<p>(2) 特定計量器立入検査 燃料油メーターの封印及び検定有効期間と管理状況を検査した。</p> <table border="1" data-bbox="448 297 1409 510"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>検査事業所</th> <th>検査台数</th> <th>不適正台数</th> <th>不適正台数率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料油メーター</td> <td>15</td> <td>171</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>証明用電気計器 (子メーター)</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>水道メーター</td> <td>1</td> <td>100,515</td> <td>0</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 商品量目立入検査 量目表記商品について立入検査を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="448 633 1409 804"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>検査事業所</th> <th>正量個数</th> <th>不足個数</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中元期</td> <td>6</td> <td>326 (100%)</td> <td>0 (0%)</td> <td>326</td> </tr> <tr> <td>年末年始期</td> <td>5</td> <td>225 (98%)</td> <td>5 (2%)</td> <td>230</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11</td> <td>551</td> <td>5</td> <td>556</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 計量に関する消費者啓発 計量制度の普及や計量意識の向上を目的として、市民を対象とした啓発事業を実施した。</p> <p>(1) 親子はかり作り教室 夏休み期間に合わせ、親子参加型の講座として棒はかりの作製を行った。参加者は親子8組17名であった。</p> <p>(2) くらしと計量展の開催 11月1日の計量記念日にちなみ、イオンモール山形南店において、啓発パネルの展示を実施した。</p>	区分	検査事業所	検査台数	不適正台数	不適正台数率	燃料油メーター	15	171	0	0%	証明用電気計器 (子メーター)	2	3	0	0%	水道メーター	1	100,515	0	0%	区分	検査事業所	正量個数	不足個数	計	中元期	6	326 (100%)	0 (0%)	326	年末年始期	5	225 (98%)	5 (2%)	230	計	11	551	5	556
区分	検査事業所	検査台数	不適正台数	不適正台数率																																					
燃料油メーター	15	171	0	0%																																					
証明用電気計器 (子メーター)	2	3	0	0%																																					
水道メーター	1	100,515	0	0%																																					
区分	検査事業所	正量個数	不足個数	計																																					
中元期	6	326 (100%)	0 (0%)	326																																					
年末年始期	5	225 (98%)	5 (2%)	230																																					
計	11	551	5	556																																					
<p>民有林治山事業 (森林整備課)</p>	<p>(執行額 3年度 2,537千円、4年度 2,540千円)</p> <p>1 治山工事 (執行額 1,599千円) 補助事業に該当しない小規模な土砂流出、山腹崩壊について、市単独で法面保護工の治山工事を実施した。 実施地区：大字上東山地区</p> <p>2 荒廃溪流整備事業 (執行額 935千円) 溪流の荒廃が山地災害の要因のひとつになっていることから町内会等と協働で不安定木や倒木の除去を行い、山地災害の未然防止に努めた。 実施地区：大字芳沢地区ほか</p> <p>※消耗品等 6千円</p>																																								
<p>市営住宅風呂釜点検事業 (管理住宅課)</p>	<p>(執行額 3年度 266千円、4年度 442千円)</p> <p>風呂釜に係る事故を未然に防止するため、設置から11年以上経過した風呂釜の安全点検を実施し、交換が必要とされた風呂釜の交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・点検戸数 25戸</li> <li>・風呂釜交換戸数 1戸</li> </ul>																																								



事業名	事業内容とその成果																																																												
水防業務 (河川整備課)	(執行額 3年度 300千円、4年度 398千円) 水防活動に必要な資材の備蓄等を行った。 また、令和4年度山形市水防訓練については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としたが、各消防団へ水防工法のDVD、水防意識の向上を図った。																																																												
予防消防体制の強化 (消防本部)	火災予防のため事業所等に対する立入検査を実施するとともに、一般住宅への啓発活動を行った。 1 火災予防立入検査 (1) 事業所 979件 (2) 危険物施設 637件 2 危険物の規制に関する許可等 (1) 設置、変更許可 45件 (2) 完成検査 43件 3 火災予防の啓発活動 (1) 消防団による一般住宅への防火訪問 36,166件 (2) 単身高齢者世帯への防火訪問 1,544件 4 火災発生状況(1月1日~12月31日) <table border="1" data-bbox="448 976 1409 1402"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>30年</th> <th>元年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出火件数</td> <td>44</td> <td>47</td> <td>38</td> <td>48</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>  建物</td> <td>28</td> <td>30</td> <td>26</td> <td>24</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>  林野</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>  車両</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>12</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>焼損棟数</td> <td>41</td> <td>63</td> <td>39</td> <td>30</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>死者</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>負傷者</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>損害額(千円)</td> <td>110,175</td> <td>156,093</td> <td>95,177</td> <td>71,275</td> <td>137,800</td> </tr> </tbody> </table>	区分	30年	元年	2年	3年	4年	出火件数	44	47	38	48	52	建物	28	30	26	24	33	林野	1	1	0	2	1	車両	4	5	3	12	6	その他	11	11	9	10	12	焼損棟数	41	63	39	30	45	死者	2	2	2	2	4	負傷者	10	10	7	7	9	損害額(千円)	110,175	156,093	95,177	71,275	137,800
区分	30年	元年	2年	3年	4年																																																								
出火件数	44	47	38	48	52																																																								
建物	28	30	26	24	33																																																								
林野	1	1	0	2	1																																																								
車両	4	5	3	12	6																																																								
その他	11	11	9	10	12																																																								
焼損棟数	41	63	39	30	45																																																								
死者	2	2	2	2	4																																																								
負傷者	10	10	7	7	9																																																								
損害額(千円)	110,175	156,093	95,177	71,275	137,800																																																								
消防活動 (消防本部)	令和4年1月1日~12月31日 1 火災出動 <table border="1" data-bbox="448 1565 1409 1653"> <thead> <tr> <th>山形市</th> <th>山辺町</th> <th>中山町</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>46件(25件)</td> <td>4件(3件)</td> <td>2件(2件)</td> <td>52件(30件)</td> </tr> </tbody> </table> ※ ( ) 内は放水火災 2 救急出動 <table border="1" data-bbox="448 1767 1409 1854"> <thead> <tr> <th>山形市</th> <th>山辺町</th> <th>中山町</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,098件</td> <td>577件</td> <td>367件</td> <td>12,042件</td> </tr> </tbody> </table> 3 救助出動 <table border="1" data-bbox="448 1928 1409 2016"> <thead> <tr> <th>山形市</th> <th>山辺町</th> <th>中山町</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>108件</td> <td>11件</td> <td>6件</td> <td>125件</td> </tr> </tbody> </table>	山形市	山辺町	中山町	計	46件(25件)	4件(3件)	2件(2件)	52件(30件)	山形市	山辺町	中山町	計	11,098件	577件	367件	12,042件	山形市	山辺町	中山町	計	108件	11件	6件	125件																																				
山形市	山辺町	中山町	計																																																										
46件(25件)	4件(3件)	2件(2件)	52件(30件)																																																										
山形市	山辺町	中山町	計																																																										
11,098件	577件	367件	12,042件																																																										
山形市	山辺町	中山町	計																																																										
108件	11件	6件	125件																																																										

事業名	事業内容とその成果			
	4 その他の出動			
	(1) 警戒出動			
	山形市	山辺町	中山町	計
	293件	11件	7件	311件
	(2) P A連携出動			
	山形市	山辺町	中山町	計
	339件	20件	13件	372件
	(3) 航空機対応出動			
	山形市	山辺町	中山町	計
	36件	5件	8件	49件
	※用語解説			
	(1) 警戒出動とは、危険排除、緊急確認、風水害等の出動をいう。			
(2) P A連携出動とは、救急事案において消防隊が救急隊と連携し救命支援、交通支援、活動支援にあたる出動をいう。				
(3) 航空機対応出動とは、消防防災ヘリ、ドクターヘリ等の離発着時に伴う誘導や、傷病者及びその現場で活動する救急隊員の安全管理にあたる出動をいう。				

## 11 安全・安心の確保（東日本大震災関連対策）

事業名	事業内容とその成果
<p>広報事業 (広報課)</p>	<p>(執行額 3年度 150千円、4年度 121千円)            避難者へ身近な生活情報を提供し、地域での安定した生活を支援するため、広報やまがたを配布した。            ・広報やまがた配布部数            令和4年4月15日号～令和5年4月1日号 3,514部</p>
<p>避難者支援事業 (防災対策課)</p>	<p>(執行額 3年度 934千円、4年度 829千円)            平成23年3月11日の東日本大震災とそれに伴い発生した東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故により、隣県から山形市へ避難してきた方の避難生活を支援するため、23年6月まで山形市総合スポーツセンターに避難所を設置し、受け入れを行った。避難所の閉鎖後、「避難者交流支援センター」を開設し、避難者の相談対応、情報提供及び交流支援などを行っている。</p> <p>1 山形市避難者交流支援センターについて</p> <p>(1) 設置場所 山形市総合スポーツセンター            (2) 設置日 平成23年7月1日            (3) 主な運営内容            ・避難者からの相談対応            ・交流イベント開催            ・情報提供（被災地状況、支援情報、イベント情報等）            ・新聞やインターネット閲覧、電話無料利用            (4) 避難者交流支援センター延べ利用者数            約47,840人（平成23年7月～令和5年3月）            1日平均15人（平成23年7月～令和5年3月）</p> <p>2 避難者数の推移</p> <p>平成23年12月2日 5,854人（ピーク時）            平成24年3月末 5,581人            平成25年3月末 3,633人            平成26年3月末 2,061人            平成27年3月末 1,429人            平成28年3月末 1,186人            平成29年3月末 978人            平成30年3月末 766人            平成31年3月末 700人            令和2年3月末 581人            令和3年3月末 516人            令和4年3月末 444人            令和5年3月末 428人</p> <p>3 避難者への行政サービスの提供</p> <p>(1) 情報提供            ア 郵送による避難者各世帯への支援情報の提供            イ 町内会・自治会による「広報やまがた」の配布</p>

事業名	事業内容とその成果															
	<p>ウ 民生委員・児童委員及び避難者生活相談支援員（社会福祉法人山形市社会福祉協議会）による個別訪問（声掛け）などを行った。</p> <p>エ 市ホームページの避難者向けページにおいて関連情報を掲出</p> <p>(2) 山形市による独自の行政サービスの提供 本来であれば住民票を異動しなければ受けられない母子健康手帳交付、3歳児健康診査、妊婦健康診査など20のサービスを独自に提供した。</p> <p>(3) 原発避難者特例法に基づく行政サービスの提供 同法に基づき13市町村から避難してきた方（山形市は南相馬市など7市町村から避難）へ、健康診査、予防接種など14のサービスを提供した。</p>															
母子保健事業 (母子保健課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 -千円)</p> <p>原発避難者特例法に基づき、山形市に避難している乳幼児に健康診査を実施した。</p> <p>乳幼児健康診査</p> <table border="1" data-bbox="448 763 1409 965"> <tr> <td>1</td> <td>4か月児健康診査（委託医療機関による個別健診方式）</td> <td>-人</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9か月児健康診査（委託医療機関による個別健診方式）</td> <td>-人</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1歳6か月児健康診査（市民の事業利用時に同時実施）</td> <td>-人</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>3歳児健康診査（市民の事業利用時に同時実施）</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>3歳児精密健康診査受診票発行（委託医療機関個別受診方式）</td> <td>延-件</td> </tr> </table>	1	4か月児健康診査（委託医療機関による個別健診方式）	-人	2	9か月児健康診査（委託医療機関による個別健診方式）	-人	3	1歳6か月児健康診査（市民の事業利用時に同時実施）	-人	4	3歳児健康診査（市民の事業利用時に同時実施）	1人	5	3歳児精密健康診査受診票発行（委託医療機関個別受診方式）	延-件
1	4か月児健康診査（委託医療機関による個別健診方式）	-人														
2	9か月児健康診査（委託医療機関による個別健診方式）	-人														
3	1歳6か月児健康診査（市民の事業利用時に同時実施）	-人														
4	3歳児健康診査（市民の事業利用時に同時実施）	1人														
5	3歳児精密健康診査受診票発行（委託医療機関個別受診方式）	延-件														
乳幼児等の予防接種事業 (母子保健課)	<p>(執行額 3年度 58千円、4年度 13千円)</p> <p>原発避難者特例法に基づき、山形市に避難している児童・生徒に対し、定期予防接種を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="448 1144 1409 1267"> <thead> <tr> <th>予防接種の種類</th> <th>接種延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本脳炎 1期</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>二種混合（ジフテリア、破傷風）</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>	予防接種の種類	接種延人数	日本脳炎 1期	1人	二種混合（ジフテリア、破傷風）	1人									
予防接種の種類	接種延人数															
日本脳炎 1期	1人															
二種混合（ジフテリア、破傷風）	1人															
公害対策事業 (環境課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 -千円)</p> <p>市内における空間放射線量の測定を行った。</p> <p>仮置き保管場所の線量測定</p> <p>放射線量の高かった土砂を仮置き保管している、中学校3校の保管場所について空間放射線量を測定し、年間放射線量に換算すると、年間1ミリシーベルト※を下回っており、安全であることを確認した。</p> <p>実施時期：2か月毎の年6回</p> <p>測定結果：毎時0.05～0.11マイクロシーベルト</p> <p>※年間1ミリシーベルトとは、国際放射線防護委員会が勧告した、自然放射線や医療による放射線を除いた一般人の通常被ばく限度を示したもの。</p>															

事業名	事業内容とその成果
避難家族の親子の心のケア事業 (防災対策課)	(執行額 3年度 3,262千円、4年度 2,608千円) 避難者親子交流事業 (執行額 2,608千円) 「山形市避難者交流支援センター」において、避難者の児童及びその保護者などを対象に、交流イベント、講演会、相談等を実施し、避難者相互の交流の促進を行った。 1 開設期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 2 開館時間 午前9時30分～午後5時 3 事業内容 ・避難者交流イベントの実施 (52回) 事業参加者 避難者381人 ・避難者への情報提供 ・支援物資の受付・提供 ・各種相談の受付
市立・民間立保育所の運営管理業務 (保育育成課)	(執行額 3年度 3,267千円、4年度 2,509千円) 東日本大震災により山形市に避難している児童に対して支援を行った。 1 保育施設利用に係る運営費 (執行額 2,509千円) 3名分 2 保育料の免除 令和4年度対象児童なし
放課後児童健全育成事業 (保育育成課)	(執行額 3年度 84千円、4年度 -千円) 放課後児童健全育成事業補助金 (保育料軽減補助事業) 被災して、山形市に避難している児童の保護者で、就学援助を受給している方の負担軽減を図るため、補助金を交付しているが、令和4年度に対象となる児童がいなかった。
就学援助事業 (学校教育課)	(執行額 3年度 1,600千円、4年度 758千円) 被災児童生徒等就学援助事業 東日本大震災により避難しており、経済的な理由によって就学困難な小学校就学予定者・児童・生徒7人に対して学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童生徒学用品等費、入学準備金、体育実技用具費、修学旅行費、学校給食費、オンライン学習通信費の援助を行った。

## 12 健康維持

事業名	事業内容とその成果																																																																																	
国民健康保険保健事業 〈国民健康保険事業会計〉 (国民健康保険課)	<p>(執行額 3年度 194,619千円、4年度 195,997千円)</p> <p>1 特定健康診査・特定保健指導事業 (執行額 155,821千円) 40歳から74歳の加入者を対象に、糖尿病等の生活習慣病の予防を目的に特定健康診査・特定保健指導を実施した。 特定健康診査受診者数 14,414名 特定保健指導実施者数 313名</p> <p>2 国保ミニドック検診助成事業 (執行額 18,438千円) 特定健康診査の受診の際に、健診機関での1日人間ドック(ミニドック)を併せて受診した方に、7,000円を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>一人当たり助成額</th> <th>助成件数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,000円</td> <td>2,634件</td> <td>18,438千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 特定健診・特定保健指導受診率向上対策事業 (執行額 6,106千円) 過去の健診受診歴、レセプトの有無等を分析し、対象者の振り分けを行ったうえでそれぞれに対応した受診勧奨通知を送付した。</p> <p>4 保健指導事業 (執行額 3,293千円) 生活習慣病の重症化予防を図るため、リスクが高いにもかかわらず未治療の方に対して、保健師・看護師による保健指導を実施し、早期治療開始と生活習慣の改善を促した。</p> <p>5 その他 (執行額 12,339千円) 医療費通知事業、ジェネリック医薬品利用促進事業等を実施した。</p>	一人当たり助成額	助成件数	助成金額	7,000円	2,634件	18,438千円																																																																											
一人当たり助成額	助成件数	助成金額																																																																																
7,000円	2,634件	18,438千円																																																																																
国民健康保険給付事業 〈国民健康保険事業会計〉 (国民健康保険課)	<p>(執行額 3年度 15,945,603千円、4年度 15,480,088千円)</p> <p>加入者の疾病、負傷、出産、死亡等に対する給付を行うとともに、健全な制度運営に努めた。</p> <p>国民健康保険加入状況</p> <p style="text-align: right;">年度末(3月31日)現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>対前年比</th> <th>対前年増減</th> <th>令和3年度</th> <th>対前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加入者数</td> <td>40,904人</td> <td>95.84%</td> <td>1,775人減</td> <td>42,679人</td> <td>97.32%</td> </tr> <tr> <td>世帯数</td> <td>27,279世帯</td> <td>97.37%</td> <td>736世帯減</td> <td>28,015世帯</td> <td>98.15%</td> </tr> <tr> <td>1世帯当り加入者数</td> <td>1.50人</td> <td>98.68%</td> <td>0.02人減</td> <td>1.52人</td> <td>98.70%</td> </tr> <tr> <td>加入率(人口)</td> <td>17.09%</td> <td>96.50%</td> <td>0.62ポイント減</td> <td>17.71%</td> <td>98.01%</td> </tr> <tr> <td>加入率(世帯数)</td> <td>25.86%</td> <td>96.75%</td> <td>0.87ポイント減</td> <td>26.73%</td> <td>97.66%</td> </tr> </tbody> </table> <p>保険給付費(15,480,088千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>対前年比</th> <th>令和3年度</th> <th>対前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>療養の給付費</td> <td>13,401,600千円</td> <td>97.38%</td> <td>13,762,688千円</td> <td>106.46%</td> </tr> <tr> <td>療養費</td> <td>81,481千円</td> <td>89.73%</td> <td>90,806千円</td> <td>95.13%</td> </tr> <tr> <td>審査支払手数料</td> <td>46,930千円</td> <td>100.54%</td> <td>46,677千円</td> <td>103.85%</td> </tr> <tr> <td>高額療養費</td> <td>1,894,707千円</td> <td>94.99%</td> <td>1,994,704千円</td> <td>106.45%</td> </tr> <tr> <td>出産育児一時金</td> <td>40,267千円</td> <td>111.63%</td> <td>36,073千円</td> <td>84.99%</td> </tr> <tr> <td>葬祭費</td> <td>13,850千円</td> <td>95.19%</td> <td>14,550千円</td> <td>101.75%</td> </tr> <tr> <td>傷病手当金</td> <td>1,253千円</td> <td>1193.33%</td> <td>105千円</td> <td>190.91%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,480,088千円</td> <td>97.08%</td> <td>15,945,603千円</td> <td>106.31%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	令和4年度	対前年比	対前年増減	令和3年度	対前年比	加入者数	40,904人	95.84%	1,775人減	42,679人	97.32%	世帯数	27,279世帯	97.37%	736世帯減	28,015世帯	98.15%	1世帯当り加入者数	1.50人	98.68%	0.02人減	1.52人	98.70%	加入率(人口)	17.09%	96.50%	0.62ポイント減	17.71%	98.01%	加入率(世帯数)	25.86%	96.75%	0.87ポイント減	26.73%	97.66%	区分	令和4年度	対前年比	令和3年度	対前年比	療養の給付費	13,401,600千円	97.38%	13,762,688千円	106.46%	療養費	81,481千円	89.73%	90,806千円	95.13%	審査支払手数料	46,930千円	100.54%	46,677千円	103.85%	高額療養費	1,894,707千円	94.99%	1,994,704千円	106.45%	出産育児一時金	40,267千円	111.63%	36,073千円	84.99%	葬祭費	13,850千円	95.19%	14,550千円	101.75%	傷病手当金	1,253千円	1193.33%	105千円	190.91%	計	15,480,088千円	97.08%	15,945,603千円	106.31%
区分	令和4年度	対前年比	対前年増減	令和3年度	対前年比																																																																													
加入者数	40,904人	95.84%	1,775人減	42,679人	97.32%																																																																													
世帯数	27,279世帯	97.37%	736世帯減	28,015世帯	98.15%																																																																													
1世帯当り加入者数	1.50人	98.68%	0.02人減	1.52人	98.70%																																																																													
加入率(人口)	17.09%	96.50%	0.62ポイント減	17.71%	98.01%																																																																													
加入率(世帯数)	25.86%	96.75%	0.87ポイント減	26.73%	97.66%																																																																													
区分	令和4年度	対前年比	令和3年度	対前年比																																																																														
療養の給付費	13,401,600千円	97.38%	13,762,688千円	106.46%																																																																														
療養費	81,481千円	89.73%	90,806千円	95.13%																																																																														
審査支払手数料	46,930千円	100.54%	46,677千円	103.85%																																																																														
高額療養費	1,894,707千円	94.99%	1,994,704千円	106.45%																																																																														
出産育児一時金	40,267千円	111.63%	36,073千円	84.99%																																																																														
葬祭費	13,850千円	95.19%	14,550千円	101.75%																																																																														
傷病手当金	1,253千円	1193.33%	105千円	190.91%																																																																														
計	15,480,088千円	97.08%	15,945,603千円	106.31%																																																																														

事業名	事業内容とその成果																																																	
後期高齢者医療事業 〈後期高齢者医療事業会計〉 (国民健康保険課)	<p>(執行額 3年度 3,475,917千円、4年度 3,646,307千円)</p> <p>山形県後期高齢者医療広域連合が、75歳以上及び65歳以上の障がい認定を受けた後期高齢者医療制度加入者に対して医療保険給付を行い、保険料については市町村で徴収し、広域連合に納付した。また、各種申請及び届出の受付などの窓口業務等を市が分担して行い、健全な制度運営に努めた。</p> <p>後期高齢者広域連合納付金 (3,535,339千円)</p> <table border="1" data-bbox="451 465 1281 636"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>対前年比</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保険料等負担金</td> <td>3,411,806千円</td> <td>104.93%</td> <td>3,251,480千円</td> </tr> <tr> <td>事務費負担金</td> <td>123,533千円</td> <td>104.08%</td> <td>118,693千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,535,339千円</td> <td>104.90%</td> <td>3,370,173千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>後期高齢者医療制度加入状況 <span style="float: right;">年度末(3月31日)現在</span></p> <table border="1" data-bbox="451 719 1417 1064"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">被保険者数</th> <th rowspan="2">対前年比</th> <th rowspan="2">対前年増減</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">令和4年度</td> <td>県全体</td> <td>193,506人</td> <td>101.61%</td> <td>3,062人増</td> </tr> <tr> <td>山形市</td> <td>39,778人</td> <td>102.95%</td> <td>1,141人増</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>20.56%</td> <td></td> <td>0.27ポイント増</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">令和3年度</td> <td>県全体</td> <td>190,444人</td> <td>100.18%</td> <td>343人増</td> </tr> <tr> <td>山形市</td> <td>38,637人</td> <td>101.12%</td> <td>429人増</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>20.29%</td> <td></td> <td>0.19ポイント増</td> </tr> </tbody> </table>	区分	令和4年度	対前年比	令和3年度	保険料等負担金	3,411,806千円	104.93%	3,251,480千円	事務費負担金	123,533千円	104.08%	118,693千円	計	3,535,339千円	104.90%	3,370,173千円	年度	被保険者数		対前年比	対前年増減	区分	計	令和4年度	県全体	193,506人	101.61%	3,062人増	山形市	39,778人	102.95%	1,141人増	割合	20.56%		0.27ポイント増	令和3年度	県全体	190,444人	100.18%	343人増	山形市	38,637人	101.12%	429人増	割合	20.29%		0.19ポイント増
区分	令和4年度	対前年比	令和3年度																																															
保険料等負担金	3,411,806千円	104.93%	3,251,480千円																																															
事務費負担金	123,533千円	104.08%	118,693千円																																															
計	3,535,339千円	104.90%	3,370,173千円																																															
年度	被保険者数		対前年比	対前年増減																																														
	区分	計																																																
令和4年度	県全体	193,506人	101.61%	3,062人増																																														
	山形市	39,778人	102.95%	1,141人増																																														
	割合	20.56%		0.27ポイント増																																														
令和3年度	県全体	190,444人	100.18%	343人増																																														
	山形市	38,637人	101.12%	429人増																																														
	割合	20.29%		0.19ポイント増																																														
健康づくり市民ボランティア活動活性化事業 (健康増進課)	<p>(執行額 3年度 1,841千円、4年度 1,622千円)</p> <p>1 運動普及推進事業</p> <p>(1) 運動普及推進員の養成            地域における健康づくりの担い手として、健康づくりのための運動を地域住民に普及していくことを目的に養成講座を開講し、新たに運動普及推進員9人を養成した。</p> <p>(2) 山形市健康づくり運動普及推進協議会への支援            地域住民への健康づくり運動の普及による、生活習慣病の予防を目指し、生活の中での運動習慣の定着化の推進を目的に活動する上記協議会の更なる活性化を図るため、知識技術等の研修を行った。(参加延人数 846人)</p> <p>2 栄養食生活改善事業</p> <p>(1) 食生活改善推進員の養成            地域における健康づくりの担い手として、健康づくりの基本となる食生活について、正しい健康知識と食生活の実践方法を普及啓発するための養成講座を開講し、新たに食生活改善推進員11人を養成した。</p> <p>(2) 山形市食生活改善推進協議会の支援            地域の健康づくり事業及び食生活改善の普及啓発を効果的に推進するため、ライフステージに合った食事計画と知識技術等の研修を行った。            高齢者の低栄養予防事業や食育事業への取組を全地区で実施し、地域住民の健康づくりに努めた。(参加延人数 1,374人)</p>																																																	

事業名	事業内容とその成果
母子保健事業 (母子保健課)	<p>(執行額 3年度 36,225千円、4年度 35,887千円)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 窓口健康相談 母子健康手帳の交付：1,464人、再交付：7人 母子健康相談総数：1,245人 ※内訳：妊婦105人、乳幼児222人、予防接種等918人</li> <li>2 ママパパ教室 16回実施 受講者延数：532人（うち夫の参加256人）</li> <li>3 乳幼児健康教育及び健康相談 健康教育 11回実施 参加者：246人 健康相談 159回実施 参加者：3,562人</li> <li>4 乳幼児健康診査 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 4か月児健康診査（委託医療機関による個別健診方式） 該当児：1,593人 受診児：1,584人 受診率：99.4%</li> <li>(2) 9か月児健康診査（委託医療機関による個別健診方式） 該当児：1,591人 受診児：1,554人 受診率：97.7%</li> <li>(3) 1歳6か月児健康診査（集団方式：60回実施） 該当児：1,709人 受診児：1,684人 受診率：98.5%</li> <li>(4) 1歳6か月児精密健康診査受診票発行（委託医療機関による個別健診方式） 延51件</li> <li>(5) 3歳児健康診査（集団方式：64回実施） 該当児：1,704人 受診児：1,690人 受診率：99.2%</li> <li>(6) 3歳児精密健康診査受診票発行（委託医療機関による個別健診方式） 延635件</li> </ol> </li> <li>5 幼児発達相談 25回実施 相談者：148人（延153人）</li> <li>6 発達障がい児等早期発見・支援事業 3歳児健康診査に公認心理師を1名配置することで、子どもの発達に関して、より専門性の高いスクリーニングと相談助言を実施し、その後の支援体制に円滑につながることができた。 年間64回実施、相談児数：201件 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、1歳6か月児健康診査及び3歳児健康診査については、受診児を少人数制として、健康診査の回数を増やすなどの対応により感染対策を行い実施した。また、ママパパ教室は予約制で1回の人数を減らすなど感染対策を行い実施した。</li> </ol>
乳幼児等の予防接種事業 (母子保健課)	<p>(執行額 3年度 452,673千円、4年度 512,841千円)</p> <p>感染症に対する免疫をつけ、罹患及び重症化を予防するとともに、まん延を抑え、社会全体の疾病の発生を防止するため、乳幼児等に対し、県内医療機関で予防接種を実施した。また、保護者が里帰りをしている等の理由で、県外医療機関で受けた予防接種に対し、その費用の助成を行った。</p>



事業名	事業内容とその成果																																								
	<p>1 定期接種</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1415 842"> <thead> <tr> <th colspan="2">予防接種の種類</th> <th>接種延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">B型肝炎</td> <td>4,693人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ロタウイルス感染症</td> <td>3,581人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ヒブ</td> <td>6,254人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">小児用肺炎球菌</td> <td>6,242人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">四種混合（ジフテリア、百日ぜき、破傷風、不活化ポリオ）</td> <td>6,267人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">BCG</td> <td>1,586人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">麻しん・風しん混合</td> <td>1期</td> <td>1,529人</td> </tr> <tr> <td>2期</td> <td>1,765人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">水痘</td> <td>2,972人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">日本脳炎</td> <td>1期</td> <td>5,944人</td> </tr> <tr> <td>2期</td> <td>2,920人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">二種混合（ジフテリア、破傷風）</td> <td>1,568人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">子宮頸がん予防</td> <td>4,270人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 任意接種</p> <p>(1) 風しん抗体検査・予防接種  妊婦への風しんウイルスの感染によって発症する先天性風しん症候群を予防するため、風しん抗体検査の全額助成及び予防接種（麻しん・風しん混合、風しん単抗原）費用の一部助成を実施した。  ・風しん抗体検査 延人数 120人  ・風しん予防接種 延人数 166人</p> <p>(2) 子宮頸がん予防ワクチン接種  子宮頸がん予防ワクチンの積極的な接種勧奨の差控えにより、接種を受ける機会を逃し、従来からの定期接種の接種期限（高校1年相当）を過ぎた後から令和3年度の末日までに子宮頸がん予防ワクチンを自費で受けた方に対して、任意接種費用の助成を実施した。  ・延人数 53人</p>	予防接種の種類		接種延人数	B型肝炎		4,693人	ロタウイルス感染症		3,581人	ヒブ		6,254人	小児用肺炎球菌		6,242人	四種混合（ジフテリア、百日ぜき、破傷風、不活化ポリオ）		6,267人	BCG		1,586人	麻しん・風しん混合	1期	1,529人	2期	1,765人	水痘		2,972人	日本脳炎	1期	5,944人	2期	2,920人	二種混合（ジフテリア、破傷風）		1,568人	子宮頸がん予防		4,270人
予防接種の種類		接種延人数																																							
B型肝炎		4,693人																																							
ロタウイルス感染症		3,581人																																							
ヒブ		6,254人																																							
小児用肺炎球菌		6,242人																																							
四種混合（ジフテリア、百日ぜき、破傷風、不活化ポリオ）		6,267人																																							
BCG		1,586人																																							
麻しん・風しん混合	1期	1,529人																																							
	2期	1,765人																																							
水痘		2,972人																																							
日本脳炎	1期	5,944人																																							
	2期	2,920人																																							
二種混合（ジフテリア、破傷風）		1,568人																																							
子宮頸がん予防		4,270人																																							
<p>地域保健対策事業 (健康増進課)</p>	<p>(執行額 3年度 384千円、4年度 258千円)</p> <p>1 山形市健康医療先進都市推進協議会の開催  山形市が健康づくりの指針として策定した健康づくり計画「山形市健康づくり21」を推進するための必要な事項を協議した。幹事会1回、協議会1回をそれぞれ書面開催とした。</p> <p>2 健康増進事業</p> <p>(1) 健康づくりのための運動講座等  運動機会の少ない人を対象に、講座を通して運動の楽しさを広め、健康づくりのための運動を普及啓発し、健康の保持・増進を図った。また、ストレッチ体操体験教室など運動普及推進員と連携した事業も実施した。(参加延人数2,240人)</p> <p>(2) 筋肉量等測定会  市民自らが主体的に取り組んでいる健康づくりを客観的に評価することを目的に、イベントや講座を利用し、筋肉量や体脂肪量の測定会を行った。(参加延人数165人)</p>																																								

事業名	事業内容とその成果										
	<p>(3) 歯科講話 むし歯や歯周病を予防し、口腔の健康を保持増進することを目的に、歯科衛生士による講話を実施した。(参加延人数94人)</p> <p>3 栄養食生活改善事業</p> <p>(1) 食育事業 心身ともに健康な体づくりをするため、幼児期からの食生活の大切さの意識づけと望ましい食生活についての講話を行った。また、ワクワクこどもクッキングなど食生活改善推進員と連携した事業も実施した。(参加延人数229人)</p> <p>(2) 各種健診後の食生活改善指導 各種健診後の食生活改善を目的として、望ましい食生活の実践方法を指導し、メタボリックシンドロームなどの意識づけと減塩や糖尿病予防など生活習慣の改善につなげた。(参加延人数98人)</p> <p>(3) 離乳食教室 これから離乳食を始める方を対象として、「授乳・離乳の支援ガイド」に沿って、講話を行った。(参加延人数240人)</p> <p>(4) 年代別栄養改善指導 「食事バランスガイド」の普及啓発と食生活改善を目的に、各種健康づくり事業で栄養指導・相談を行った。また各地域からの要請事業で、ライフステージに沿った栄養指導・相談を行った。(参加延人数162人)</p>										
<p>食品衛生事業 (生活衛生課)</p>	<p>(執行額 3年度 9,407千円、4年度 10,223千円)</p> <p>1 食品衛生法に基づく飲食店等の立入検査及び許可 食品営業許可申請に基づき、施設に立入検査を行い、基準に適合している場合許可証を交付した。</p> <table border="1" data-bbox="448 1234 691 1319"> <tr> <td>新規件数</td> </tr> <tr> <td>992件</td> </tr> </table> <p>※食品衛生法が改正されたため、既存の施設の更新についても新規の取扱いとなった。</p> <p>2 食の安全の確保に必要な指導 食品営業施設の監視指導等</p> <table border="1" data-bbox="448 1532 930 1617"> <tr> <td>事業所数</td> <td>監視指導件数</td> </tr> <tr> <td>5,257事業所</td> <td>1,059件</td> </tr> </table> <p>食品衛生講習会の実施</p> <table border="1" data-bbox="448 1700 930 1785"> <tr> <td>回数</td> <td>受講者数</td> </tr> <tr> <td>35回</td> <td>938人</td> </tr> </table> <p>3 市内に流通する食品の安全性の確認 市内に流通する食品について、法令に定める規格の基準等に合致しているか、農産物の残留農薬、畜水産食品の残留有害物質及び食品の放射性物質の検査を42検体実施した。</p>	新規件数	992件	事業所数	監視指導件数	5,257事業所	1,059件	回数	受講者数	35回	938人
新規件数											
992件											
事業所数	監視指導件数										
5,257事業所	1,059件										
回数	受講者数										
35回	938人										

事業名	事業内容とその成果																								
	<p>4 食中毒事件発生時等の対応</p> <p>食中毒事件の通報を受け、迅速かつ的確な調査を実施し、施設の営業者に対し指導や処分を行った。事件数は計5件で、うち1件については、ノロウイルスによる食中毒事件の原因施設を特定し、当該営業者に対し、営業停止3日間の行政処分を行った。</p>																								
<p>営業衛生事業 (生活衛生課)</p>	<p>(執行額 3年度 1,076千円、4年度 992千円)</p> <p>旅館業等の営業施設について、法令に定められた基準に基づき、許可や確認を行うとともに、監視指導を行った。なお、公衆浴場等においてレジオネラ症患者は発生しなかった。</p> <table border="1" data-bbox="448 636 1238 976"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>新規許可・確認件数</th> <th>監視指導件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅館業</td> <td>2件</td> <td>25件</td> </tr> <tr> <td>公衆浴場</td> <td>3件</td> <td>21件</td> </tr> <tr> <td>温泉利用</td> <td>-件</td> <td>37件</td> </tr> <tr> <td>興行場</td> <td>-件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>理容所</td> <td>5件</td> <td>39件</td> </tr> <tr> <td>美容所</td> <td>21件</td> <td>73件</td> </tr> <tr> <td>クリーニング所</td> <td>-件</td> <td>15件</td> </tr> </tbody> </table>	種別	新規許可・確認件数	監視指導件数	旅館業	2件	25件	公衆浴場	3件	21件	温泉利用	-件	37件	興行場	-件	3件	理容所	5件	39件	美容所	21件	73件	クリーニング所	-件	15件
種別	新規許可・確認件数	監視指導件数																							
旅館業	2件	25件																							
公衆浴場	3件	21件																							
温泉利用	-件	37件																							
興行場	-件	3件																							
理容所	5件	39件																							
美容所	21件	73件																							
クリーニング所	-件	15件																							
<p>水道未給水区域給水施設支援事業・専用水道等の衛生対策事業 (生活衛生課)</p>	<p>(執行額 3年度 3,792千円、4年度 11,059千円)</p> <p>1 水道未給水区域給水施設支援 山形市水道未給水区域における水道組合4組合への施設整備支援と10組合に対して水質検査費用の支援を行った。</p> <p>2 専用水道等の衛生対策 水道法に規定する専用水道(寄宿舍・社宅・療養所等における自家用水道)21箇所及び小規模水道条例の飲料水供給施設5箇所において安全・安心な飲料水を供給するための衛生管理指導を実施した。</p>																								
<p>動物愛護センター運営事業 (生活衛生課)</p>	<p>(執行額 3年度 18,610千円、4年度 20,694千円)</p> <p>1 動物愛護センターの運営管理 狂犬病予防法で設置が義務付けられている犬の収容及び動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物の引き取りや負傷動物の保護機能をあわせ持つ施設として運営管理を行った。</p> <p>2 動物愛護事業 (1) 動物の愛護及び適正な飼養に関する普及啓発 犬や猫に関する苦情・相談を受けた際に、町内会に適正飼養に係るチラシの回覧をお願いしたほか、団体視察(2回)・講習会(19回)・個別相談時などにおいても啓発を行った。</p>																								

事業名	事業内容とその成果		
	(2) 収容した犬、猫等の管理、返還及び譲渡		
		犬	猫
	収容頭数	14頭	186頭
	返還頭数	13頭	1頭
	譲渡頭数	1頭	142頭
	譲渡不適による致死処分頭数※	-頭	3頭
	収容中死亡頭数	1頭	22頭
	致死処分頭数	-頭	-頭
	収容中(令和5年3月31日時点)	1頭	30頭
	※治癒の見込みがない病気やケガ等のため、譲渡不適判定を行ったもの。		
	(3) 第一種動物取扱業の登録・更新		
	新規登録数	更新数	
	16件	26件	
	3 狂犬病予防		
	狂犬病予防法に基づき犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。		
なお、令和4年度の集合注射は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。			
(1) 犬の登録状況			
新規登録数	登録総数		
674頭	9,319頭		
(2) 狂犬病予防注射実施状況			
登録総数	注射頭数	注射率	
9,319頭	8,146頭	87.4%	

### 13 市民活動の促進

施策  
分野別

事業名	事業内容とその成果																																																
広報事業 (広報課)	<p>(執行額 3年度 133,852千円、4年度 128,098千円)</p> <p>1 広報やまがた発行事業            毎年1日と15日に各世帯へ配布(発行部数103,720部(一回平均))。市の施策・各種計画・事業をはじめ、乳幼児健診日程や催しなどをお知らせするとともに、市民や団体などの活動の紹介も行った。</p> <p>2 インターネット・ホームページ関連事業            最新の市政情報をはじめ、市のイベントや各種計画・審議会情報・各課のお知らせなど、多くの情報を迅速に提供した。</p> <p>3 テレビ広報事業            広報の充実を図るため、映像による市政情報の提供や市の風景・イベント等の紹介を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 779 1417 1290"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>委託先</th> <th>回数</th> <th>放送時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>やまがた市政の目</td> <td>YBC</td> <td>月1回</td> <td>毎月第2土曜日 午前9時40分から15分間</td> </tr> <tr> <td>やまがた東西南北</td> <td>YBC</td> <td>週2回</td> <td>毎週水・金曜日 午前11時25分から90秒間</td> </tr> <tr> <td>やまがたCity情報</td> <td>YTS</td> <td>月1回</td> <td>毎月第3金曜日 午後7時54分から3分間</td> </tr> <tr> <td>マイタウンやまがた</td> <td>TUY</td> <td>月2回</td> <td>毎月第1・3日曜日 午前11時40分から1分間</td> </tr> <tr> <td>山形市情報ウェブ</td> <td>SAY</td> <td>月2回</td> <td>毎月第2・4木曜日 午後8時54分から1分間</td> </tr> <tr> <td>やまがたタウン情報</td> <td>ダイバーシティメディア</td> <td>毎日</td> <td>午前8時25分から5分間</td> </tr> <tr> <td>新春特別番組 (市長年頭あいさつ)</td> <td>ダイバーシティメディア</td> <td>10回</td> <td>1月1日～5日、各日2回、3分間</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 ラジオ広報事業            市で実施する施策や催しなど、市政に関するさまざまな情報を提供するなどPRに努めた。</p> <table border="1" data-bbox="448 1464 1417 1729"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>委託先</th> <th>回数</th> <th>放送時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山形シティナビゲーション</td> <td>エフエム山形</td> <td>週5回</td> <td>毎週月～金曜日 午前8時30分から3分間</td> </tr> <tr> <td>ハロー山形の広報</td> <td>山形コミュニティ放送</td> <td>週20回</td> <td>毎週月～金曜日 一日4回計30分、緊急放送は随時</td> </tr> <tr> <td>村山地域耳寄り情報</td> <td>山形コミュニティ放送</td> <td>週11回</td> <td>毎週月～金曜日 1日2回計20分間 毎週日曜日 1日1回計10分間</td> </tr> </tbody> </table>	区分	委託先	回数	放送時間	やまがた市政の目	YBC	月1回	毎月第2土曜日 午前9時40分から15分間	やまがた東西南北	YBC	週2回	毎週水・金曜日 午前11時25分から90秒間	やまがたCity情報	YTS	月1回	毎月第3金曜日 午後7時54分から3分間	マイタウンやまがた	TUY	月2回	毎月第1・3日曜日 午前11時40分から1分間	山形市情報ウェブ	SAY	月2回	毎月第2・4木曜日 午後8時54分から1分間	やまがたタウン情報	ダイバーシティメディア	毎日	午前8時25分から5分間	新春特別番組 (市長年頭あいさつ)	ダイバーシティメディア	10回	1月1日～5日、各日2回、3分間	区分	委託先	回数	放送時間	山形シティナビゲーション	エフエム山形	週5回	毎週月～金曜日 午前8時30分から3分間	ハロー山形の広報	山形コミュニティ放送	週20回	毎週月～金曜日 一日4回計30分、緊急放送は随時	村山地域耳寄り情報	山形コミュニティ放送	週11回	毎週月～金曜日 1日2回計20分間 毎週日曜日 1日1回計10分間
区分	委託先	回数	放送時間																																														
やまがた市政の目	YBC	月1回	毎月第2土曜日 午前9時40分から15分間																																														
やまがた東西南北	YBC	週2回	毎週水・金曜日 午前11時25分から90秒間																																														
やまがたCity情報	YTS	月1回	毎月第3金曜日 午後7時54分から3分間																																														
マイタウンやまがた	TUY	月2回	毎月第1・3日曜日 午前11時40分から1分間																																														
山形市情報ウェブ	SAY	月2回	毎月第2・4木曜日 午後8時54分から1分間																																														
やまがたタウン情報	ダイバーシティメディア	毎日	午前8時25分から5分間																																														
新春特別番組 (市長年頭あいさつ)	ダイバーシティメディア	10回	1月1日～5日、各日2回、3分間																																														
区分	委託先	回数	放送時間																																														
山形シティナビゲーション	エフエム山形	週5回	毎週月～金曜日 午前8時30分から3分間																																														
ハロー山形の広報	山形コミュニティ放送	週20回	毎週月～金曜日 一日4回計30分、緊急放送は随時																																														
村山地域耳寄り情報	山形コミュニティ放送	週11回	毎週月～金曜日 1日2回計20分間 毎週日曜日 1日1回計10分間																																														
広聴事業 (広報課)	<p>(執行額 3年度 -千円、4年度 8千円)</p> <p>1 要望などの処理、市政懇談会            自治組織などから提出される市政への要望等については、随時受け付けており、文書で受け付けたものは、原則として文書により回答した。            また、市民参加の市政を推進するため、市長が直接地域に伺い地域課題等について懇談する市政懇談会を地域団体等と協力して開催し、市政に対する建設的な意見の把握に努めた。</p>																																																

事業名	事業内容とその成果																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>要望件数</th> <th>項 目</th> <th>市政懇談会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>338件</td> <td>1,476項目</td> <td>18回</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>293件</td> <td>1,337項目</td> <td>19回</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>267件</td> <td>1,301項目</td> <td>22回</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	要望件数	項 目	市政懇談会	令和2年度	338件	1,476項目	18回	令和3年度	293件	1,337項目	19回	令和4年度	267件	1,301項目	22回
年 度	要望件数	項 目	市政懇談会																	
令和2年度	338件	1,476項目	18回																	
令和3年度	293件	1,337項目	19回																	
令和4年度	267件	1,301項目	22回																	
	<p>2 意見・提言制度（平成19年6月開設） 市ホームページに「みんなの意見・提言コーナー」を開設し、市政全般に係る意見や提言をいただき、その回答を同コーナーで公開した。</p>																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>意見・提言件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>609件</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>560件</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>259件</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	意見・提言件数	令和2年度	609件	令和3年度	560件	令和4年度	259件								
年 度	意見・提言件数																			
令和2年度	609件																			
令和3年度	560件																			
令和4年度	259件																			
	<p>3 施設見学会 市民の市政に対する理解と関心を深めてもらうため、市の施設などを見学する施設見学会を実施した。</p>																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>18回</td> <td>198人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>17回</td> <td>181人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>33回</td> <td>468人</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	実施回数	参加人数	令和2年度	18回	198人	令和3年度	17回	181人	令和4年度	33回	468人				
年 度	実施回数	参加人数																		
令和2年度	18回	198人																		
令和3年度	17回	181人																		
令和4年度	33回	468人																		
	（個人向け見学会含む）																			
自治推進委員長連絡協議会運営事業 （広 報 課）	<p>（執行額 3年度 39,170千円、4年度 39,540千円）</p> <p>1 自治推進委員制度 市政運営に関する必要事項を市民に知らせ、市民の声を聞き市政に対する理解と協力を促すため、547人の自治推進委員を委嘱した。 平成19年度に「広報委員」から「自治推進委員」に名称を変更した。</p> <p>2 自治推進委員長連絡協議会 連絡協議会は、地区ごとに組織する委員会の連絡調整や全市的な問題を協議するため、「山形市自治推進委員に関する規則」に基づき設置している。</p> <p>(1) 主な会議の開催状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長会議 …5月25日、2月9日開催</li> <li>・正副委員長会議 …11月8日開催</li> </ul> <p>市側からの、連絡依頼事項等について協議した。</p> <p>(2) 全体研修会 8月31日、全自治推進委員を対象に外部講師による講演「日本を元気に、山形を元気にする処方箋」の研修会を開催した。</p> <p>町内会等への加入率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>加入率（加入世帯／世帯数）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>87.17%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>86.59%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>85.89%</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	加入率（加入世帯／世帯数）	令和2年度	87.17%	令和3年度	86.59%	令和4年度	85.89%								
年 度	加入率（加入世帯／世帯数）																			
令和2年度	87.17%																			
令和3年度	86.59%																			
令和4年度	85.89%																			

事業名	事業内容とその成果																																				
	<p>3 各地区自治推進委員会 地区自治推進委員会の運営を円滑にするための研修や会議等の運営経費を報償金として支給した。</p> <p>【運営費（報償金）】</p> <table border="1" data-bbox="448 383 1169 551"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>対象地区数</th> <th>運営費用の総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>30地区</td> <td>36,070千円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>30地区</td> <td>36,170千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>30地区</td> <td>36,102千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>・均等割40万円+地区世帯数（前年度自治組織調査による）×250円</p>	年 度	対象地区数	運営費用の総額	令和2年度	30地区	36,070千円	令和3年度	30地区	36,170千円	令和4年度	30地区	36,102千円																								
年 度	対象地区数	運営費用の総額																																			
令和2年度	30地区	36,070千円																																			
令和3年度	30地区	36,170千円																																			
令和4年度	30地区	36,102千円																																			
<p>コミュニティセンター 運営事業 (広 報 課)</p>	<p>(執行額 3年度 317,783千円、4年度 327,447千円)</p> <p>1 コミュニティセンター自主運営推進事業 地域住民の自主的な地域づくり活動の拠点施設として、各コミュニティセンターの「日常運営業務」「地域団体等の自主的な活動の支援」「地域の活力を生み出すための事業の実施」「行政事務の連絡・取次ぎ業務」「災害対応等業務」等について、地域の実情等に精通した地域団体へ委託している。</p> <p>地域を活力を生み出すための事業（全20館分）</p> <table border="1" data-bbox="448 976 1169 1144"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>地域づくり事業</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>50事業</td> <td>3,210人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>82事業</td> <td>5,822人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>105事業</td> <td>16,358人</td> </tr> </tbody> </table> <p>コミュニティセンター利用状況（全20館分）</p> <table border="1" data-bbox="448 1234 1169 1402"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>利用件数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>18,896件</td> <td>200,242人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>22,586件</td> <td>231,492人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>26,725件</td> <td>289,838人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 コミュニティセンター管理事業 各コミュニティセンターの管理に必要な警備業務、施設設備機器の保守点検業務を専門の業者に委託したほか、施設の修繕等を行い、適切な維持管理を行った。</p> <p>・令和4年度 主な修繕</p> <table data-bbox="523 1653 1169 1771"> <tr> <td>空調設備修繕（鈴川・金井・本沢）</td> <td>295,900円</td> </tr> <tr> <td>自動ドア修繕（鈴川）</td> <td>435,600円</td> </tr> <tr> <td>消防設備修繕（滝山、大曾根、村木沢）</td> <td>780,010円</td> </tr> </table> <p>3 コミュニティセンター施設整備事業 地域住民の自主的な地域づくり活動の拠点施設として、利用者が安全によりよい活動を行うことができるよう、施設の修繕等や備品の購入を行った。</p> <p>・令和4年度 主な備品購入</p> <table data-bbox="523 1951 1066 2069"> <tr> <td>プロジェクター（金井・高瀬）</td> <td>130,900円</td> </tr> <tr> <td>スクリーン（飯塚・高瀬）</td> <td>141,900円</td> </tr> <tr> <td>液晶テレビ（大曾根）</td> <td>74,800円</td> </tr> </table>	年 度	地域づくり事業	参加者数	令和2年度	50事業	3,210人	令和3年度	82事業	5,822人	令和4年度	105事業	16,358人	年 度	利用件数	利用者数	令和2年度	18,896件	200,242人	令和3年度	22,586件	231,492人	令和4年度	26,725件	289,838人	空調設備修繕（鈴川・金井・本沢）	295,900円	自動ドア修繕（鈴川）	435,600円	消防設備修繕（滝山、大曾根、村木沢）	780,010円	プロジェクター（金井・高瀬）	130,900円	スクリーン（飯塚・高瀬）	141,900円	液晶テレビ（大曾根）	74,800円
年 度	地域づくり事業	参加者数																																			
令和2年度	50事業	3,210人																																			
令和3年度	82事業	5,822人																																			
令和4年度	105事業	16,358人																																			
年 度	利用件数	利用者数																																			
令和2年度	18,896件	200,242人																																			
令和3年度	22,586件	231,492人																																			
令和4年度	26,725件	289,838人																																			
空調設備修繕（鈴川・金井・本沢）	295,900円																																				
自動ドア修繕（鈴川）	435,600円																																				
消防設備修繕（滝山、大曾根、村木沢）	780,010円																																				
プロジェクター（金井・高瀬）	130,900円																																				
スクリーン（飯塚・高瀬）	141,900円																																				
液晶テレビ（大曾根）	74,800円																																				

事業名	事業内容とその成果																								
コミュニティ育成事業 (広報課)	<p>(執行額 3年度 4,300千円、4年度 5,000千円)</p> <p>コミュニティに健全な発展・育成を図るため、一般財団法人自治総合センター宝くじ社会貢献広報事業費収入を財源に、対象となるコミュニティ活動に対し助成を行った。(コミュニティ活動に直接必要な備品の整備に関する事業)</p> <table border="1" data-bbox="448 383 1409 638"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>採択地区</th> <th>金額</th> <th>主な購入備品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>出羽地区町内会連合会</td> <td>250万円</td> <td>フラップテーブル他備品</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">令和3年度</td> <td>西山形振興会</td> <td>250万円</td> <td>物置、映像用機器等</td> </tr> <tr> <td>蔵王温泉町内会</td> <td>180万円</td> <td>大天狗衣装等</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">令和4年度</td> <td>村木沢地区振興会</td> <td>250万円</td> <td>テント、音響機器、照明機器等</td> </tr> <tr> <td>鈴川地区連合町内会</td> <td>250万円</td> <td>テーブル、椅子等</td> </tr> </tbody> </table> <p>・補助率 10/10 上限 250万円</p>	年度	採択地区	金額	主な購入備品	令和2年度	出羽地区町内会連合会	250万円	フラップテーブル他備品	令和3年度	西山形振興会	250万円	物置、映像用機器等	蔵王温泉町内会	180万円	大天狗衣装等	令和4年度	村木沢地区振興会	250万円	テント、音響機器、照明機器等	鈴川地区連合町内会	250万円	テーブル、椅子等		
年度	採択地区	金額	主な購入備品																						
令和2年度	出羽地区町内会連合会	250万円	フラップテーブル他備品																						
令和3年度	西山形振興会	250万円	物置、映像用機器等																						
	蔵王温泉町内会	180万円	大天狗衣装等																						
令和4年度	村木沢地区振興会	250万円	テント、音響機器、照明機器等																						
	鈴川地区連合町内会	250万円	テーブル、椅子等																						
市民相談事務 (市民相談課)	<p>(執行額 3年度 8,684千円、4年度 6,816千円)</p> <p>行政はもとより、個人の悩みごと、庁内案内にいたるまで各種の相談に対応するとともに、市民からの行政に対する要望、提案を聴取した。</p> <p>1 通常相談業務            一般相談……毎日 (行政全般・悩みごと等)</p> <table border="1" data-bbox="448 978 1409 1149"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>一般相談</th> <th>市の行政に関する相談</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>3,383件</td> <td>417件</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>2,790件</td> <td>347件</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1,904件</td> <td>408件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 その他相談業務            行政に関する相談……毎月1回 (第3火曜日)・13件            人権・困り事相談……毎月1回 (第2火曜日)・5件            行政書士相談……毎月1回 (第2月曜日)・67件            登記手続相談……毎月1回 (第3水曜日)・54件            土地境界に関する相談…毎月1回 (第2木曜日)・30件            司法書士相続登記相談…毎月2回 (第2金曜日・第4月曜日)・132件            (令和4年7月25日開始)</p>	年度	一般相談	市の行政に関する相談	令和2年度	3,383件	417件	令和3年度	2,790件	347件	令和4年度	1,904件	408件												
年度	一般相談	市の行政に関する相談																							
令和2年度	3,383件	417件																							
令和3年度	2,790件	347件																							
令和4年度	1,904件	408件																							
情報公開・個人情報保護事務 (市民相談課)	<p>(執行額 3年度 393千円、4年度 545千円)</p> <p>1 情報公開制度            (1) 行政文書の公開            市の実施機関が保有している行政文書の公開請求に対して、公開・非公開の決定を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 1787 1409 1957"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>請求</th> <th>公開</th> <th>部分公開</th> <th>非公開</th> <th>取り下げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>1,111件</td> <td>1,082件</td> <td>15件</td> <td>12件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>1,267件</td> <td>1,177件</td> <td>68件</td> <td>12件</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1,284件</td> <td>1,251件</td> <td>25件</td> <td>7件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table>	年度	請求	公開	部分公開	非公開	取り下げ	令和2年度	1,111件	1,082件	15件	12件	2件	令和3年度	1,267件	1,177件	68件	12件	10件	令和4年度	1,284件	1,251件	25件	7件	1件
年度	請求	公開	部分公開	非公開	取り下げ																				
令和2年度	1,111件	1,082件	15件	12件	2件																				
令和3年度	1,267件	1,177件	68件	12件	10件																				
令和4年度	1,284件	1,251件	25件	7件	1件																				



事業名	事業内容とその成果																																													
	<p>(2) 審議会等の会議の公開</p> <table border="1" data-bbox="448 253 1410 461"> <thead> <tr> <th>決定区分</th> <th>開催した会議</th> <th>傍聴があった会議</th> <th>傍聴者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公開とした会議</td> <td>65件</td> <td>11件</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>部分公開とした会議</td> <td>2件</td> <td>-件</td> <td>-人</td> </tr> <tr> <td>非公開とした会議</td> <td>130件</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 個人情報保護制度 個人情報の開示 市の実施機関が保有している個人情報の開示請求に対して、開示・非開示の決定を行った。</p> <table border="1" data-bbox="448 674 1410 844"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>請 求</th> <th>開 示</th> <th>部分開示</th> <th>非 開 示</th> <th>取り下げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>6件</td> <td>3件</td> <td>2件</td> <td>1件</td> <td>-件</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>13件</td> <td>2件</td> <td>8件</td> <td>3件</td> <td>-件</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>19件</td> <td>8件</td> <td>9件</td> <td>2件</td> <td>-件</td> </tr> </tbody> </table>						決定区分	開催した会議	傍聴があった会議	傍聴者数	公開とした会議	65件	11件	23人	部分公開とした会議	2件	-件	-人	非公開とした会議	130件			年 度	請 求	開 示	部分開示	非 開 示	取り下げ	令和2年度	6件	3件	2件	1件	-件	令和3年度	13件	2件	8件	3件	-件	令和4年度	19件	8件	9件	2件	-件
決定区分	開催した会議	傍聴があった会議	傍聴者数																																											
公開とした会議	65件	11件	23人																																											
部分公開とした会議	2件	-件	-人																																											
非公開とした会議	130件																																													
年 度	請 求	開 示	部分開示	非 開 示	取り下げ																																									
令和2年度	6件	3件	2件	1件	-件																																									
令和3年度	13件	2件	8件	3件	-件																																									
令和4年度	19件	8件	9件	2件	-件																																									
<p>コミュニティセンター 改修事業 (広 報 課)</p>	<p>(執行額 3年度 46,384千円、4年度 88,536千円)</p> <p>1 千歳・明治コミセン空調設備更新工事 空調設備が老朽化した上記2館について空調設備更新工事を実施した。</p> <p>2 山寺・大曾根コミセン空調設備更新工事設計業務委託 空調設備更新工事を実施するにあたり、工事設計業務を委託した。</p> <table border="1" data-bbox="448 1115 1410 1373"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>コミセン</th> <th>執行額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">空調設備更新工事</td> <td>山 寺</td> <td>35,846千円</td> </tr> <tr> <td>大曾根</td> <td>21,450千円</td> </tr> <tr> <td>電気工作物改修工事</td> <td>千 歳</td> <td>6,820千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋根塗装工事</td> <td>滝 山</td> <td>13,475千円</td> </tr> <tr> <td>蔵 王</td> <td>10,945千円</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	コミセン	執行額	空調設備更新工事	山 寺	35,846千円	大曾根	21,450千円	電気工作物改修工事	千 歳	6,820千円	屋根塗装工事	滝 山	13,475千円	蔵 王	10,945千円																								
事業名	コミセン	執行額																																												
空調設備更新工事	山 寺	35,846千円																																												
	大曾根	21,450千円																																												
電気工作物改修工事	千 歳	6,820千円																																												
屋根塗装工事	滝 山	13,475千円																																												
	蔵 王	10,945千円																																												

## 14 教育

事業名	事業内容とその成果
学校法人等補助金交付事業 (学校教育課)	(執行額 3年度 5,187千円、4年度 5,215千円) 市内12学校法人(幼稚園を除く。)に対して、教員の資質向上のための研修参加費及び図書・教材・設備・備品の購入費の補助を行った。
学校教育の指導事業 (学校教育課)	(執行額 3年度 8,725千円、4年度 11,364千円) 1 文化活動全国大会等出場奨励 市内小中高等学校の文化活動に対する支援。市内小中高等学校が全国大会等の上位大会に出場する際に奨励金を交付した。 全日本小学生バンドフェスティバル(大阪市)に滝山小、千歳小が出場。他10大会に出場。全日本吹奏楽コンクール中学校の部に第六中が出場。 2 小中学校楽器運搬費補助金 市内小中学校の児童生徒が文化的活動の大会等に出場する際に要する楽器運搬費について、補助金を交付した。 3 学校研究委託事業 市の教育課題を解明するために小学校7校(第十、東、千歳、滝山、桜田、蔵王第二、みはらしの丘小学校)、中学校4校(第八、第十、高楯、金井中学校)に研究を委嘱し、テーマに沿って研究してもらうために小中学校教育研究会と委託契約を行った。委嘱校のうち、第十、滝山、千歳小学校、第八、高楯中学校は、研究の成果をリーフレットと紀要にまとめ市内の教員へ発信した。
教職員の研修事業 (学校教育課)	(執行額 3年度 6,145千円、4年度 6,123千円) 教職員対象の研修会の実施により、教職員の資質、指導力向上を図った。 1 中核市移行に伴う研修 中核市移行に伴い、令和元年度より教職員の研修を見直し、市の教育課題の克服、教員としての資質・能力の育成、市の特色を生かした授業づくり等を目指した研修を計画し、実施した。 2 教職員派遣研修 新型コロナウイルス感染症の影響により実施しなかった。 3 学習指導校内研修会(外部講師招聘)実施校14校
総合学習センター運営事業 (学校教育課)	(執行額 3年度 2,054千円、4年度 3,359千円) 1 総合学習センター運営事業 市民の学習活動及び教育関係者の研修に資するために、教育に関する情報収集、提供を行った。 2 教育相談運営事業 (1) 児童生徒、保護者及び教育関係者を対象とした「教育相談室」を設置し、不登校問題等の相談を電話及び面談で対応した。 ア 相談件数 198件(電話73件、面談124件、メール1件) イ 相談内容 不登校179件、行動16件、学習0件、その他3件

事業名	事業内容とその成果																					
	<p>(2) 不登校児童生徒を対象に適応教室「風」を開催し、学校復帰を促す個別指導や、教科指導、集団的適応指導、体験活動指導を5名の教育相談員が常駐し行った。</p> <p>ア 開級日数 185日 イ 通級児童生徒 48人(延べ2,587人) ウ 学級復帰、進学等 復帰26人、進学等14人</p> <p>3 教育研究所運営事業</p> <p>(1) 研究所員による研究 ア 教育課程及び指導法一般 イ 諸教育課題に関すること等</p> <p>(2) 研究員による研究 市内小中学校教職員15名を研究員に委嘱し、情報教育及び「少子化に対応した活力ある学校づくり」に関することについての調査研究を実施した。 ア 情報教育推進に関わる研究 イ 「少子化に対応した活力ある学校づくり」に関する調査研究</p> <p>(3) 教育支援相談員31名を委嘱し、就学に関わる教育相談を実施</p> <p>(4) 幼児ことばの相談室運営事業 言語指導を必要とする幼児の実態に応じて、計画的・継続的な指導を行い、適正な言語能力の伸長と育成を図った。 令和4年度 指導日数(210日)・人数(延べ1,166人)</p> <p>4 理科教育センター運営事業 理科に関する教職員対象の研修講座、機器・教材の貸出、児童生徒対象の科学教室や作品展を行って、理科教育の充実を図った。</p> <table border="0" data-bbox="475 1189 1214 1473"> <tr> <td>(1) 教員対象研修講座</td> <td>7回</td> <td>81人</td> </tr> <tr> <td>(2) 児童・生徒対象 科学教室</td> <td>17回</td> <td>386人</td> </tr> <tr> <td>自由研究相談会</td> <td>1回</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>(3) 理科作品展</td> <td>268題</td> <td>1,422人来場</td> </tr> <tr> <td>(4) 理科研究発表会 小 117題 中 59題</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 天文教室</td> <td>1回</td> <td>60人</td> </tr> <tr> <td>(6) 出前講座</td> <td>6回</td> <td>67人</td> </tr> </table>	(1) 教員対象研修講座	7回	81人	(2) 児童・生徒対象 科学教室	17回	386人	自由研究相談会	1回	6人	(3) 理科作品展	268題	1,422人来場	(4) 理科研究発表会 小 117題 中 59題			(5) 天文教室	1回	60人	(6) 出前講座	6回	67人
(1) 教員対象研修講座	7回	81人																				
(2) 児童・生徒対象 科学教室	17回	386人																				
自由研究相談会	1回	6人																				
(3) 理科作品展	268題	1,422人来場																				
(4) 理科研究発表会 小 117題 中 59題																						
(5) 天文教室	1回	60人																				
(6) 出前講座	6回	67人																				
<p>中2・はたらく体験 推進事業 (学校教育課)</p>	<p>(執行額 3年度 112千円、4年度 201千円)</p> <p>職場体験学習の支援</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、中学2年生の職場体験学習をすべての学校が実施することはできなかったが、予定していた6校中2校が実施した。</p> <p>中学校4校で、外部講師を招き、社会に役立つマナーを理解し身に付けるための講習会を実施した。</p>																					

事業名	事業内容とその成果
魅力ある学校づくり 推進事業 (学校教育課)	<p>(執行額 3年度 5,671千円、4年度 5,937千円)</p> <p>家庭や地域と一体となった潤いと活力に満ちた魅力ある学校づくりを推進するため、全ての市立小中学校で、以下の事業を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により計画通りに実施できない活動もあった。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域の教育力(学校ボランティア等)の活用に関する事業 読み聞かせボランティア、地域文化・自然環境を生かした活動等</li> <li>2 「生きる力」をはぐくむ価値ある豊かな体験活動に関する事業 農業体験、昔の遊び体験、書道体験、花笠踊り等</li> <li>3 潤いと活力に満ちた魅力ある学校環境づくりに関する事業 学校花いっぱい運動、読書環境整備等</li> </ol>
就学援助事業 (学校教育課)	<p>(執行額 3年度 98,983千円、4年度 119,038千円)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 児童生徒等就学援助(962人 88,680千円)             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 準要保護(943人 87,461千円) 経済的な理由によって就学困難な小学校就学予定者・児童・生徒に対して学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童生徒学用品等費、入学準備金、体育実技用具費、修学旅行費、学校給食費、オンライン学習通信費の援助を行った。</li> <li>(2) 要保護(12人 461千円) 生活保護を受けている世帯の児童・生徒に対して修学旅行費の援助を行った。</li> <li>(3) 被災(7人 758千円) 東日本大震災により避難しており、経済的な理由によって就学困難な小学校就学予定者・児童・生徒に対して学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童生徒学用品等費、入学準備金、体育実技用具費、修学旅行費、学校給食費、オンライン学習通信費の援助を行った。</li> </ol> </li> <li>2 特別支援教育就学奨励費(427人 17,778千円) 特別支援を受けている児童・生徒に対して学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童生徒学用品費、体育実技用具費、学校給食費、交通費、職場実習交通費、交流学习交通費、オンライン学習通信費、修学旅行費の援助を行った。</li> <li>3 遠距離通学費補助金(30人 392千円) 通学距離が片道4km以上の児童及び片道6km以上の生徒へ通学費の補助を行った。</li> <li>4 冬季通学費補助金(192人 953千円) 通学距離が片道4km以上6km未満で、12月から3月までの期間に徒歩及び自転車以外の交通手段を利用して通学する生徒へ通学費の補助を行った。</li> <li>5 私立高等学校生徒学費補助(321人 11,235千円) 私立高等学校に在籍している生徒の就学に係る保護者等の負担軽減を図るため、市県民税所得割額の合計額が50,000円以内(住宅借入金等特別税額控除等の控除前の額)又は生活保護世帯員である保護者等に対して補助を行った。</li> </ol>

事業名	事業内容とその成果
<p>山形っ子学び・体験 推進事業 (社会教育青少年課)</p>	<p>(執行額 3年度 12,360千円、4年度 12,270千円) 学習スペースを提供し青少年の学習する場と機会を提供するため、学習空間 mana-vi に対し支援を行った。 (利用実績 3年度 58,885人、4年度 59,000人)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 子どもの自主学習支援事業           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 静かに学習できる学習空間の提供 (計164席)</li> <li>(2) 学習相談会の開催 (15時30分～19時00分毎週火～日曜日)</li> <li>(3) 集中学習相談会の実施 (計13回実施)</li> <li>(4) 各種辞書、学習参考書の館内貸出</li> </ol> </li> <li>2 「駅西都楽校」開校事業 レッツゴ (子ども囲碁教室) 毎週土曜日 計33回開催</li> <li>3 「mana-vi 塾」開講事業 親子天体教室の開催 (令和4年度は新型コロナウイルス感染症により中止)</li> <li>4 見学者受入れ事業 (令和4年度は新型コロナウイルス感染症により中止) 例年は小学生が山形市について学ぶため見学に訪れる際、自作資料をもとに説明している。</li> </ol>
<p>社会教育総括事務 (社会教育青少年課)</p>	<p>(執行額 3年度 1,837千円、4年度 4,584千円)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会教育委員会会議 (2回開催) 社会教育に関する調査研究、意見聴取を行い、翌年度の「山形市社会教育の方針」を検討した。</li> <li>2 公民館長会議 (4回開催) 公民館運営に係る課題についての検討を行うとともに情報交換を行った。</li> <li>3 公民館事務長会議 (10回開催) 各公民館の運営状況について意見交換を行い、情報の共有化を図った。</li> <li>4 公民館主事研修会 (7回開催) 山形市社会教育の方針について、公民館主事の共通理解を図り、効果的な学習プログラムの構築や参加者満足度の向上を目指し研修等を行った。また、社会教育事業の研修機会として、県主催の研修会や公民館大会に公民館職員を派遣した。</li> <li>5 共催・後援 各種団体や個人が実施する社会教育事業について、主催者の依頼に基づき、共催・後援を行った。 ・事業共催 3件      ・事業後援 102件</li> <li>6 山形市PTA連合会の支援 学校での教育環境を整えるため学校と親との懸け橋として活動している山形市PTA連合会に対して補助金を交付した。 補助金額 800千円</li> <li>7 日本PTA全国研究大会 山形大会への支援 令和4年8月に、山形市をメイン会場として開催した「第70回日本PTA全国研究大会」の支援を行うため、補助金を交付した。 補助金額 3,000千円</li> </ol>

事業名	事業内容とその成果																																																
公民館運営管理業務 (社会教育青少年課)	(執行額 3年度 213,845千円、4年度 201,788千円) 社会教育拠点施設(公民館8館)としての機能を確保するために必要な清掃業務、警備業務、機器保守点検業務等を専門の業者に委託するとともに、公民館の修繕について、緊急性の高いものを優先に実施した。																																																
公民館改修事業 (社会教育青少年課)	(執行額 3年度 101,547千円、4年度 21,472千円) 山形市公民館施設整備計画(平成29年度～令和5年度)に基づき、改修工事等を行った。 中央公民館・図書館中央分館内装一部改修事業に際し、設計事業者を公募型プロポーザル審査にて選定した。																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>公民館</th> <th>執行額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内装一部改修設計業務公募型プロポーザル審査委員謝礼</td> <td rowspan="4">中央</td> <td>33千円</td> </tr> <tr> <td>内装一部改修設計業務委託</td> <td>2,824千円</td> </tr> <tr> <td>内装一部改修設計支援業務</td> <td>496千円</td> </tr> <tr> <td>ホールワイヤレスマイク設備更新工事</td> <td>17,028千円</td> </tr> <tr> <td>仮設電源設置管理業務委託</td> <td>南部</td> <td>1,091千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>21,472千円</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	公民館	執行額	内装一部改修設計業務公募型プロポーザル審査委員謝礼	中央	33千円	内装一部改修設計業務委託	2,824千円	内装一部改修設計支援業務	496千円	ホールワイヤレスマイク設備更新工事	17,028千円	仮設電源設置管理業務委託	南部	1,091千円	計		21,472千円																												
事業名	公民館	執行額																																															
内装一部改修設計業務公募型プロポーザル審査委員謝礼	中央	33千円																																															
内装一部改修設計業務委託		2,824千円																																															
内装一部改修設計支援業務		496千円																																															
ホールワイヤレスマイク設備更新工事		17,028千円																																															
仮設電源設置管理業務委託	南部	1,091千円																																															
計		21,472千円																																															
公民館事業の推進 (社会教育青少年課)	(執行額 3年度 5,997千円、4年度 6,869千円) 1 社会の変化に応じた社会全体の学習ニーズに対応するために、全市を対象とした「社会的要請学習」と、地域との日常的なかかわりを重視した「地域づくり学習」を提供した。 (1) 社会的要請学習の実施状況																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学習テーマ</th> <th>担当公民館</th> <th>事業数(事業)</th> <th>実施事業に係る講座数(講座)</th> <th>参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I C T 活 用 の 推 進</td> <td>全公民館</td> <td>12</td> <td>73</td> <td>878</td> </tr> <tr> <td>ライフデザインに関する学習支援</td> <td>中央公民館 西部公民館</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>142</td> </tr> <tr> <td>環境・エネルギーに関する学習支援</td> <td>東部公民館 元木公民館</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>健康づくりに関する学習支援</td> <td>南部公民館 江南公民館</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>防災・防犯に関する学習支援</td> <td>北部公民館 霞城公民館</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>若者支援事業(リア塾)</td> <td>社会教育青少年課 全公民館</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>子ども支援事業</td> <td>社会教育青少年課 全公民館</td> <td>11</td> <td>32</td> <td>698</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>44</td> <td>139</td> <td>2,056</td> </tr> </tbody> </table>				学習テーマ	担当公民館	事業数(事業)	実施事業に係る講座数(講座)	参加者数(人)	I C T 活 用 の 推 進	全公民館	12	73	878	ライフデザインに関する学習支援	中央公民館 西部公民館	4	7	142	環境・エネルギーに関する学習支援	東部公民館 元木公民館	6	6	58	健康づくりに関する学習支援	南部公民館 江南公民館	5	6	115	防災・防犯に関する学習支援	北部公民館 霞城公民館	5	7	96	若者支援事業(リア塾)	社会教育青少年課 全公民館	1	8	69	子ども支援事業	社会教育青少年課 全公民館	11	32	698	計		44	139	2,056
学習テーマ	担当公民館	事業数(事業)	実施事業に係る講座数(講座)	参加者数(人)																																													
I C T 活 用 の 推 進	全公民館	12	73	878																																													
ライフデザインに関する学習支援	中央公民館 西部公民館	4	7	142																																													
環境・エネルギーに関する学習支援	東部公民館 元木公民館	6	6	58																																													
健康づくりに関する学習支援	南部公民館 江南公民館	5	6	115																																													
防災・防犯に関する学習支援	北部公民館 霞城公民館	5	7	96																																													
若者支援事業(リア塾)	社会教育青少年課 全公民館	1	8	69																																													
子ども支援事業	社会教育青少年課 全公民館	11	32	698																																													
計		44	139	2,056																																													

事業名	事業内容とその成果														
	(2) 地域づくり学習の実施状況														
	事業区分						事業数 (事業)	実施事業に係る 講座数(講座)	参加者数 (人)						
	地域住民相互ふれあい交流の促進						116	278	9,118						
	内 訳	子育て支援事業						10	12	212					
		子ども育成事業						25	58	1,105					
		まるごとやまがた推進事業						22	34	631					
		若者支援事業						7	10	147					
		その他の事業						52	164	7,023					
	地域と共に考えるまちづくり						18	162	2,981						
	その他(中央公民館ホール事業)						6	13	2,277						
計						140	453	14,376							
(3) 対象別の事業実施状況															
区分	地域づくり学習						社会的要請学習			計					
	主催事業			共催事業			事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)	事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)			
事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)	事業数 (事業)	講座数 (回)	参加者数 (人)										
少年	14	40	639	4	7	196	9	27	612	27	74	1,447			
青年	6	9	92	0	0	0	1	8	69	7	17	161			
成人	39	70	883	20	46	1,254	25	65	905	84	181	3,042			
高齢者	5	43	587	12	179	2,796	3	30	337	20	252	3,720			
親子	15	16	627	3	8	193	5	8	118	23	32	938			
その他	8	11	1,985	14	24	5,124	1	1	15	23	36	7,124			
計	87	189	4,813	53	264	9,563	44	139	2,056	184	592	16,432			
<p>2 公民館事業の一環として、公民館の施設を社会教育団体等の申請に基づき貸出を行った。</p> <p>貸館利用状況</p> <table border="1"> <tr> <td>貸館利用件数</td> <td>19,593件</td> </tr> <tr> <td>貸館利用者数</td> <td>181,408人</td> </tr> </table>												貸館利用件数	19,593件	貸館利用者数	181,408人
貸館利用件数	19,593件														
貸館利用者数	181,408人														
図書館の運営管理業務 (図書館)	<p>(執行額 3年度 121,171千円、4年度 147,549千円)</p> <p>1 市民一人ひとりが利用しやすい図書館</p> <p>(1) 市民の立場に立った図書館のサービスの充実 様々な立場の市民が、図書館サービスを効果的に受けられるように努めた。</p> <p>(2) ICTを活用した情報提供の推進 ICT(情報通信技術)を活用した情報提供サービスを行った。</p> <p>2 市民や地域に役立つ図書館 市民の求める多様な情報や資料を広く収集・整備・保存し、その充実を図った。</p>														

事業名	事業内容とその成果																																																																																																																																																						
	<p>3 子どもの読書活動を推進する図書館</p> <p>(1) 子どもの年齢に応じた図書館サービス 0歳から読書に親しみ、子どもの成長段階に応じて、読書を通じて楽しみながら創造力や思考力を伸ばせるよう、家庭や関係機関等と連携して取り組んだ。</p> <p>(2) 学校図書館との連携強化と学校教育活動への支援 学校図書館と図書館とが連携し、学校において読書活動や学習に必要な図書資料の提供や学校図書館職員の研修など、児童生徒の読書活動及び学習を支援した。</p> <p>4 市民と共に歩む図書館</p> <p>(1) 広報・広聴及び情報発信の充実 図書館への理解と利用の拡大を図るため、広報・広聴及び情報発信を行った。</p> <p>(2) 市民参加による図書館運営 ボランティア等と協働し、市民参加による図書館運営を行った。</p> <p>(3) 質の高いサービスを支える体制の整備 職員資質の向上を図るとともに、安全・安心で利用しやすい図書館を目指した。</p>																																																																																																																																																						
	令和4年度実績																																																																																																																																																						
	<table border="1" data-bbox="448 1025 1410 1489"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">本館</th> <th colspan="4">分館</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>中央</th> <th>東部</th> <th>北部</th> <th>霞城</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開館日数</td> <td>265</td> <td>295</td> <td>279</td> <td>267</td> <td>267</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規登録者数</td> <td>1,309</td> <td colspan="4">340</td> <td>1,649</td> </tr> <tr> <td>総登録者数</td> <td></td> <td colspan="4">35,225</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸出者数</td> <td>107,288</td> <td colspan="4">48,944</td> <td>156,232</td> </tr> <tr> <td>蔵書冊数</td> <td>313,838</td> <td colspan="4">89,860</td> <td>403,698</td> </tr> <tr> <td>購入冊数</td> <td>10,545</td> <td colspan="4">3,604</td> <td>14,149</td> </tr> <tr> <td>寄贈冊数</td> <td></td> <td colspan="4">1,406</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>539,981</td> <td colspan="4">193,345</td> <td>733,326</td> </tr> <tr> <td>リクエスト件数</td> <td>61,225</td> <td colspan="4">7,279</td> <td>68,504</td> </tr> <tr> <td>レファレンス件数</td> <td>43</td> <td colspan="4"></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">相互貸借冊数</td> <td colspan="2">借受け</td> <td colspan="3">貸出し</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">816</td> <td colspan="3">958</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コピーサービス</td> <td colspan="2">件数</td> <td colspan="3">枚数</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">457</td> <td colspan="3">2,333</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">リサイクル</td> <td colspan="2">施設向け</td> <td colspan="2">一般向け</td> <td>分館</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設数</td> <td>冊数</td> <td colspan="2">冊数</td> <td>冊数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>77</td> <td>約2,700</td> <td colspan="2">約9,000</td> <td>約2,400</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">国立国会図書館 図書館向けデジタル化 資料送信サービス</td> <td>区分</td> <td>件数</td> <td colspan="3">枚数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>閲覧</td> <td>3</td> <td colspan="3"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち複写</td> <td>3</td> <td colspan="3">103</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							本館	分館				合計	中央	東部	北部	霞城	開館日数	265	295	279	267	267		新規登録者数	1,309	340				1,649	総登録者数		35,225					貸出者数	107,288	48,944				156,232	蔵書冊数	313,838	89,860				403,698	購入冊数	10,545	3,604				14,149	寄贈冊数		1,406					貸出冊数	539,981	193,345				733,326	リクエスト件数	61,225	7,279				68,504	レファレンス件数	43						相互貸借冊数	借受け		貸出し				816		958				コピーサービス	件数		枚数				457		2,333				リサイクル	施設向け		一般向け		分館		施設数	冊数	冊数		冊数		77	約2,700	約9,000		約2,400		国立国会図書館 図書館向けデジタル化 資料送信サービス	区分	件数	枚数				閲覧	3					うち複写	3	103			
	本館	分館				合計																																																																																																																																																	
		中央	東部	北部	霞城																																																																																																																																																		
開館日数	265	295	279	267	267																																																																																																																																																		
新規登録者数	1,309	340				1,649																																																																																																																																																	
総登録者数		35,225																																																																																																																																																					
貸出者数	107,288	48,944				156,232																																																																																																																																																	
蔵書冊数	313,838	89,860				403,698																																																																																																																																																	
購入冊数	10,545	3,604				14,149																																																																																																																																																	
寄贈冊数		1,406																																																																																																																																																					
貸出冊数	539,981	193,345				733,326																																																																																																																																																	
リクエスト件数	61,225	7,279				68,504																																																																																																																																																	
レファレンス件数	43																																																																																																																																																						
相互貸借冊数	借受け		貸出し																																																																																																																																																				
	816		958																																																																																																																																																				
コピーサービス	件数		枚数																																																																																																																																																				
	457		2,333																																																																																																																																																				
リサイクル	施設向け		一般向け		分館																																																																																																																																																		
	施設数	冊数	冊数		冊数																																																																																																																																																		
	77	約2,700	約9,000		約2,400																																																																																																																																																		
国立国会図書館 図書館向けデジタル化 資料送信サービス	区分	件数	枚数																																																																																																																																																				
	閲覧	3																																																																																																																																																					
	うち複写	3	103																																																																																																																																																				



事業名	事業内容とその成果																																																															
<p>多様な学習の機会・活動・発表の場の提供による市民文化の向上事業 (図書館)</p>	<p>(執行額 3年度 251千円、4年度 9,416千円) 市民の自主的な学習活動を支援するとともに、相互学習の機会や場を提供する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 各種講座・講演会の開催 一般成人向けの各種講座や講演会を開催した。</li> <li>2 乳幼児・児童向けのお話会や読み聞かせ等の開催 乳幼児・児童向けのお話会や読み聞かせ等をボランティアの協力のもと開催した。</li> <li>3 展示会等の開催 展示ホールや玄関展示コーナーでの展示会等を開催した。</li> <li>4 ボランティアとの協働</li> <li>5 社会教育施設や各種団体等との協力と連携 資料や情報の相互利用、講座の開催を通じて、公民館等社会教育施設や各種団体等の協力・連携を図った。</li> <li>6 青少年サービスの提供 中高生、大学生等の青少年を対象とした事業を行った。</li> <li>7 本のひろば事業の新規実施 気軽に本に親しんでもらうため、山形駅東西自由通路に「本のひろば」を開設した。東京オリパラ・レガシー材を活用した書棚に常時100冊以上の本(除籍本)を用意し、座って読めるイスを設置するとともに手続き無しで気軽に借りられるようにした。 また、上山高等養護学校が作成したブックワゴンを使用し、出前図書館を実施した。</li> </ol>																																																															
<p>令和4年度実績</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 1189 1054 1234">件名</th> <th data-bbox="1054 1189 1161 1234">回数</th> <th data-bbox="1161 1189 1406 1234">参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 1234 1054 1272">絵本とあそぼう(0～2歳)</td> <td data-bbox="1054 1234 1161 1272">中止</td> <td data-bbox="1161 1234 1406 1272">-</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1272 1054 1310">絵本とあそぼう(2～4歳)</td> <td data-bbox="1054 1272 1161 1310">中止</td> <td data-bbox="1161 1272 1406 1310">-</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1310 1054 1348">おはなしのひろば(幼児～小学生)</td> <td data-bbox="1054 1310 1161 1348">14</td> <td data-bbox="1161 1310 1406 1348">260</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1348 1054 1386">おはなし会～耳からきく読書～(8・9・10・11月中止)</td> <td data-bbox="1054 1348 1161 1386">8</td> <td data-bbox="1161 1348 1406 1386">125</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1386 1054 1424">べにっこおはなしのひろば</td> <td data-bbox="1054 1386 1161 1424">中止</td> <td data-bbox="1161 1386 1406 1424">-</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1424 1054 1462">絵本とわらべうたのひろば(2～4歳)(10月中止)</td> <td data-bbox="1054 1424 1161 1462">3</td> <td data-bbox="1161 1424 1406 1462">41</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1462 1054 1500">外国語で楽しむおはなし会</td> <td data-bbox="1054 1462 1161 1500">1</td> <td data-bbox="1161 1462 1406 1500">12</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1500 1054 1538">夏休み読書感想文講座</td> <td data-bbox="1054 1500 1161 1538">1</td> <td data-bbox="1161 1500 1406 1538">13</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1538 1054 1576">夏休み自由研究相談会</td> <td data-bbox="1054 1538 1161 1576">5</td> <td data-bbox="1161 1538 1406 1576">14</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1576 1054 1615">楯山コミュニティセンターおはなし会</td> <td data-bbox="1054 1576 1161 1615">1</td> <td data-bbox="1161 1576 1406 1615">21</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1615 1054 1653">紙芝居のはじまりはじまり</td> <td data-bbox="1054 1615 1161 1653">1</td> <td data-bbox="1161 1615 1406 1653">15</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1653 1054 1691">じゅっきーくんの一日図書館長</td> <td data-bbox="1054 1653 1161 1691">1</td> <td data-bbox="1161 1653 1406 1691">34</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1691 1054 1729">とんとんの楽しい人形劇</td> <td data-bbox="1054 1691 1161 1729">1</td> <td data-bbox="1161 1691 1406 1729">38</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1729 1054 1767">学校訪問おはなし会</td> <td data-bbox="1054 1729 1161 1767">3</td> <td data-bbox="1161 1729 1406 1767">243</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1767 1054 1805">Y T S アナのおはなしの広場</td> <td data-bbox="1054 1767 1161 1805">3</td> <td data-bbox="1161 1767 1406 1805">72</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1805 1054 1843">落語家さんと楽しむおはなし会</td> <td data-bbox="1054 1805 1161 1843">1</td> <td data-bbox="1161 1805 1406 1843">13</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1843 1054 1881">読書会</td> <td data-bbox="1054 1843 1161 1881">1</td> <td data-bbox="1161 1843 1406 1881">8</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1881 1054 1919">たのしい折り紙教室</td> <td data-bbox="1054 1881 1161 1919">2</td> <td data-bbox="1161 1881 1406 1919">33</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1919 1054 1957">芸工大生といっしょに楽しい工作をしよう!</td> <td data-bbox="1054 1919 1161 1957">20</td> <td data-bbox="1161 1919 1406 1957">126</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1957 1054 1995">山形市平和都市宣言事業</td> <td data-bbox="1054 1957 1161 1995">2</td> <td data-bbox="1161 1957 1406 1995">69</td> </tr> </tbody> </table>	件名	回数	参加者数(人)	絵本とあそぼう(0～2歳)	中止	-	絵本とあそぼう(2～4歳)	中止	-	おはなしのひろば(幼児～小学生)	14	260	おはなし会～耳からきく読書～(8・9・10・11月中止)	8	125	べにっこおはなしのひろば	中止	-	絵本とわらべうたのひろば(2～4歳)(10月中止)	3	41	外国語で楽しむおはなし会	1	12	夏休み読書感想文講座	1	13	夏休み自由研究相談会	5	14	楯山コミュニティセンターおはなし会	1	21	紙芝居のはじまりはじまり	1	15	じゅっきーくんの一日図書館長	1	34	とんとんの楽しい人形劇	1	38	学校訪問おはなし会	3	243	Y T S アナのおはなしの広場	3	72	落語家さんと楽しむおはなし会	1	13	読書会	1	8	たのしい折り紙教室	2	33	芸工大生といっしょに楽しい工作をしよう!	20	126	山形市平和都市宣言事業	2	69
件名	回数	参加者数(人)																																																														
絵本とあそぼう(0～2歳)	中止	-																																																														
絵本とあそぼう(2～4歳)	中止	-																																																														
おはなしのひろば(幼児～小学生)	14	260																																																														
おはなし会～耳からきく読書～(8・9・10・11月中止)	8	125																																																														
べにっこおはなしのひろば	中止	-																																																														
絵本とわらべうたのひろば(2～4歳)(10月中止)	3	41																																																														
外国語で楽しむおはなし会	1	12																																																														
夏休み読書感想文講座	1	13																																																														
夏休み自由研究相談会	5	14																																																														
楯山コミュニティセンターおはなし会	1	21																																																														
紙芝居のはじまりはじまり	1	15																																																														
じゅっきーくんの一日図書館長	1	34																																																														
とんとんの楽しい人形劇	1	38																																																														
学校訪問おはなし会	3	243																																																														
Y T S アナのおはなしの広場	3	72																																																														
落語家さんと楽しむおはなし会	1	13																																																														
読書会	1	8																																																														
たのしい折り紙教室	2	33																																																														
芸工大生といっしょに楽しい工作をしよう!	20	126																																																														
山形市平和都市宣言事業	2	69																																																														

事業名	事業内容とその成果		
	令和4年度やまがたの魅力理解促進事業（県立図書館と共催）	1	61
	キラキラクリスマスコンサート	1	44
	本の福袋事業	1	100
	展示会（展示ホール）	1	-
	玄関展示	10	-
	市民講座	12	261
	図書館だより「べにばな」発行	4	各号700部
	児童向け図書館だより「としょかん Kids」発行	4	各号600部
	※「中止」は、新型コロナウイルス感染症の影響によるもの		
図書館情報システム運用事業 (図書館)	<p>(執行額 3年度 8,734千円、4年度 8,734千円)</p> <p>図書館情報システムは、図書館の蔵書すべてのデータを管理するシステムであり、貸出・返却、本の検索（インターネット含む）、セルフによる貸出、インターネットによる本の予約受付等に利用した。</p>		
学校給食センター運営管理業務 (学校給食センター)	<p>(執行額 3年度 1,002,588千円、4年度 980,569千円)</p> <p>現学校給食センターは、PFI事業を導入し、平成21年4月から稼動した。</p> <p>1 山形市学校給食センターの運営</p> <p>学校給食センターは、市立小・中学校全51校を対象とし、一日最大22,000食を調理する能力を有する学校給食の共同調理場として、調理業務と施設の維持管理は株式会社山形学校給食サービスに委託、献立作成や学校との連絡調整、食数管理及び栄養指導業務については市が行っている。平成29年度から食材調達業務についても市が行っている。</p> <p>2 衛生管理と献立の作成</p> <p>衛生管理及び食品安全確認に万全を期すとともに、バランスの取れた適切な栄養が摂取できる給食を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設・設備の衛生管理の徹底</li> <li>・職員の健康・衛生管理体制の強化</li> <li>・安全かつ良質な食品の確保</li> <li>・適切な栄養摂取ができる献立の作成</li> </ul> <p>3 給食回数及び米飯回数</p> <p>給食回数は、小学校165回以上、中学校170回以上実施し、平均実施回数は、小学校177.79回、中学校174.33回となった。提供食数は3,324,746食であった。米飯については、小学校・中学校ともに週3.8回実施した。</p> <p>4 地産地消の推進</p> <p>市内産の旬の野菜、果物をできるだけ多く取り入れて、地産地消の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内農業団体との協定による委託栽培の導入状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>じゃがいも 3.9 t にんじん 8.9 t</li> <li>だいこん 6.6 t きゃべつ 11.8 t</li> </ul> </li> <li>・金額ベース 市内産野菜・果物・米の使用状況 178,327千円(全体使用量の66%)</li> <li>・重量ベース 市内産野菜・果物の使用状況 82.9 t(全体使用量の23.9%)</li> </ul>		

事業名	事業内容とその成果																		
	<p>5 食物アレルギー対応食の提供とアレルゲンに関する情報提供 卵・乳・卵と乳を除去した3種類のアレルギー対応食を提供した。 ・小学校 27校 56人 ・中学校 8校 13人 給食の食材に含まれるアレルゲンについて、学校や保護者に情報の提供を行った。 毎年、年2回、小児科医師を講師に学校職員を対象にした食物アレルギー対応研修会を実施し、正しい情報の共有化に努めている。令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、9月と3月にオンライン形式で実施した。</p> <p>6 バイキング給食及びリクエストメニューの実施 食についての自己管理を実践するため、さらに社会性・協調性を養うため、バイキング給食を実施している。令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため6年生対象にバイキング給食に代えて「思い出給食」を行った。また、学校の希望を取り入れたお楽しみ献立としてリクエストメニューや行事食を実施した。 ・思い出給食 小学校 35回 2,577人 ・リクエストメニュー 小学校 10回 中学校 5回 ・行事食 小学校 10回 中学校 12回</p> <p>7 山形の伝統の味、食文化について、児童生徒に伝えていくために、郷土料理を取り入れた。 ・郷土料理の導入回数 小学校 34回 中学校 34回</p> <p>8 食育の推進 学校給食を生きた教材ととらえ、正しい食事のあり方と望ましい食習慣の形成を目的として、食育の重要性についての啓発普及を図ったほか、毎月「給食だより」を発行し食育の充実に努めた。 また、農業や食文化への理解を深めてもらうため、市産野菜生産農家を取材した動画を作成し給食時、児童生徒に視聴してもらう「食育交流給食」を実施した。 ・食育講座（新型コロナウイルス感染症対策のため実施なし） ・学校給食センター試食会（新型コロナウイルスの感染症対策のため実施なし） ・栄養指導 27回 8,750人 ・バイキング給食事前指導（バイキング給食中止のため実施なし）</p> <p>9 給食費の額 小学校は265円、中学校は305円で実施</p> <table border="1" data-bbox="448 1601 1410 1720"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>給食費</th> <th>主食</th> <th>おかず</th> <th>牛乳</th> <th>消費税</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>265</td> <td>60.00</td> <td>133.46</td> <td>51.91</td> <td>19.63</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>305</td> <td>68.57</td> <td>161.93</td> <td>51.91</td> <td>22.59</td> </tr> </tbody> </table> <p>10 学校給食から出る廃棄物の減量とリサイクルの推進 ・令和4年度ごみの排出量 308t リサイクル率 91.9%</p> <p>11 学校給食委員会の開催 学校給食の円滑な運営と充実にを図ることを目的とし、学校給食委員会を8月と2月の年2回開催した。</p>	区分	給食費	主食	おかず	牛乳	消費税	小学校	265	60.00	133.46	51.91	19.63	中学校	305	68.57	161.93	51.91	22.59
区分	給食費	主食	おかず	牛乳	消費税														
小学校	265	60.00	133.46	51.91	19.63														
中学校	305	68.57	161.93	51.91	22.59														

事業名	事業内容とその成果
	<p>12 献立作成委員会 小・中学校長の代表及び給食主任の代表、学校給食センター職員で構成し、隔月1回、計6回開催した。(書面開催)</p> <p>13 給食主任会議等 4月に給食主任・学校給食補助員の研修会、8月に学校給食補助員の衛生研修会を開催した。(書面開催)</p> <p>14 株式会社山形学校給食サービスとの運営維持管理協議会を毎月開催</p> <p>15 学校給食センター整備運営事業のモニタリング結果の公表</p> <p>16 学校給食費未納対策の推進 学校給食費未納者へ8月と10月に催告書を送付、12月と1月に電話、2月に訪宅による催告を実施した。</p> <p>17 学校給食放射性物質検査の実施、公表</p>
<p>新聞を活用した教育活動事業 (学校教育課)</p>	<p>(執行額 3年度 8,190千円、4年度 8,078千円)</p> <p>新聞を教材として活用し、郷土愛の醸成と読解力、情報活用能力を養成するため、全小中学校(小学校は36校5・6年147学級、中学校全学年の通常学級198学級分各1紙、特別支援学級がある中学校は学校分各1紙)に新聞を配置した。</p>
<p>学校体育の指導育成事業 (学校教育課)</p>	<p>(執行額 3年度 20,318千円、4年度 26,321千円)</p> <p>各種研修会や訪問指導を関係機関・団体と連携して実施することにより、児童・生徒の課題に応じた指導法の改善を図るとともに、体育・スポーツ活動の活性化に努めた。</p> <p>1 学校体育に関する研修会、講演会の開催</p> <p>(1) 小・中学校体育主任研修会(4月21日、オンライン開催)</p> <p>(2) 技能をのばす体育の授業づくり研修会(10月20日)</p> <p>2 小学校教育(体育・健康教育)研究事業(180千円)(委託校:千歳小学校)</p> <p>3 小・中学校各種スポーツ大会の開催(負担金1,610千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形市小学校体育連盟 510千円交付(スポーツ教室ほか)</li> <li>・山形市中学校体育連盟 580千円交付(総合大会、新人大会)</li> <li>・山形県中学校体育連盟 520千円交付(県総合大会)</li> </ul> <p>4 全国大会出場等奨励費(14,739千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生各種大会 1,260千円交付(陸上記録会、水泳記録会)</li> <li>・中学生県、東北、全国大会 (13大会 選手延べ679人 外部指導者延べ74人)</li> <li>・高等学校(山商)県、東北、全国(選抜)大会(選手延べ308人)</li> </ul> <p>5 小学校スキー教室奨励費(7,473千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校スキー教室38校42回 7,473人</li> </ul> <p>6 負担金、補助金の交付(2,272千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校体育連盟負担金 ㊦135千円 ㊧2,137千円</li> </ul> <p>7 スポーツ優秀選手褒賞式の開催(47千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容 スポーツ優秀児童生徒に対し、褒賞状を贈呈し、その功績を讃えた。</li> </ul>

事業名	事業内容とその成果																																															
学校保健・管理指導事務 (学校教育課)	<p>(執行額 3年度 23,602千円、4年度 23,268千円)</p> <p>心身ともに健康で、たくましく生きる児童・生徒の育成を図るため、健康教育の充実、教職員の資質向上等をめざした事業を実施するとともに、学校保健団体との連携・助成を行った。</p> <p>1 学校保健事業 (執行額 53千円)</p> <p>学校保健活動の推進を図るため教職員等を対象とした研修会や大会等を開催した。</p> <p>(1) 養護教諭執務説明会 (書面開催)</p> <p>(2) 山形市学校保健大会 (表彰のみ)</p> <p>(3) 歯科保健研修会 (中止)</p> <p>2 学校管理下における災害保険 (執行額 19,869千円)</p> <p>(1) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済への加入 (17,930千円)</p> <table border="1" data-bbox="448 719 1406 952"> <thead> <tr> <th></th> <th>加入者数</th> <th>共済掛金</th> <th>発生件数</th> <th>給付件数</th> <th>発生率</th> <th>給付額</th> <th>平均給付額</th> </tr> <tr> <td></td> <td>人</td> <td>千円</td> <td>件</td> <td>件</td> <td>%</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>11,489</td> <td rowspan="2">16,227</td> <td>918</td> <td>1,315</td> <td>8.0</td> <td>7,334,831</td> <td>7,990</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>5,932</td> <td>792</td> <td>1,398</td> <td>13.3</td> <td>11,218,930</td> <td>14,165</td> </tr> <tr> <td>高校</td> <td>836</td> <td>1,810</td> <td>53</td> <td>206</td> <td>6.3</td> <td>2,220,704</td> <td>41,900</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18,257</td> <td>18,037</td> <td>1,763</td> <td>2,919</td> <td>9.7</td> <td>20,774,465</td> <td>11,784</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 全国市長会学校災害賠償補償保険への加入 (1,940千円)</p> <p>保険料 1,940千円 入院・障害見舞金 26件 310千円給付</p> <p>3 山形市学校保健会負担金 (執行額 390千円)</p> <p>4 いのちの教育推進事業 (執行額 -千円)</p> <p>(1) いのちの教育研修会 (9月22日 オンライン開催)</p> <p>(2) いのちの教育推進懇談会 (中止)</p> <p>5 AED配備事業 (執行額 2,956千円)</p>		加入者数	共済掛金	発生件数	給付件数	発生率	給付額	平均給付額		人	千円	件	件	%	円	円	小学校	11,489	16,227	918	1,315	8.0	7,334,831	7,990	中学校	5,932	792	1,398	13.3	11,218,930	14,165	高校	836	1,810	53	206	6.3	2,220,704	41,900	計	18,257	18,037	1,763	2,919	9.7	20,774,465	11,784
	加入者数	共済掛金	発生件数	給付件数	発生率	給付額	平均給付額																																									
	人	千円	件	件	%	円	円																																									
小学校	11,489	16,227	918	1,315	8.0	7,334,831	7,990																																									
中学校	5,932		792	1,398	13.3	11,218,930	14,165																																									
高校	836	1,810	53	206	6.3	2,220,704	41,900																																									
計	18,257	18,037	1,763	2,919	9.7	20,774,465	11,784																																									
健康診断及び学校環境衛生管理事務 (学校教育課)	<p>(執行額 3年度 33,256千円、4年度 33,976千円)</p> <p>児童・生徒及び教職員の健康診断の一環として、学校保健法に基づき各種検査を実施するとともに、同法に基づく就学時健康診断を実施し、疾病時の早期発見に努めた。また、学習環境に関わる検査等を実施し、衛生管理に努めた。</p> <p>さらに市立小中学校と山形商業高等学校の全教職員を対象としたストレスチェックを実施した。</p> <p>1 各種健康診断の実施 (執行額 30,926千円)</p> <p>(1) 児童・生徒 15,335千円</p> <p>ア 心電図検査</p> <p>受診者 一次検査</p> <p>小1年 中1年 高1年 4,337人</p> <p>イ 尿検査</p> <p>受診者 一次検査</p> <p>小・中・高等学校 18,181人</p>																																															

事業名	事業内容とその成果
	<p>ウ 結核健康診断</p> <p>(ア) 小・中学校</p> <p>    a 問診票・内科検診によるスクリーニング         受診者 小・中学校 17,264人</p> <p>    b 精密検査         受診者 小・中学校 7人</p> <p>(イ) 高等学校</p> <p>    a 胸部X線間接撮影 受診者 高1年 282人</p> <p>    b 精密検査 受診者 0人</p> <p>エ 山形市立児童・生徒耳鼻科及び歯科検診器具衛生管理</p> <p>(2) 教職員 15,591千円</p> <p>    ア 定期健康診断（一次検査）         受診者 小・中・高等学校 1,197人</p> <p>    イ B型肝炎予防接種         市立小・中・高等学校の養護教諭を対象に、希望により実施した。         抗原・抗体検査 55人 予防接種 1人</p> <p>    ウ 教職員メンタルヘルス調査         受診者 小・中・高等学校 1,065人</p> <p>2 就学时健康診断の実施（執行額 1,066千円）     翌年4月から、市立小学校に入学する子どもを対象に実施した。     対象児童 1,860人</p> <p>3 学校環境衛生検査等の実施（執行額 1,984千円）</p> <p>    (1) 学校プール水質検査</p> <p>    (2) 飲料水水質検査</p> <p>    (3) 空气中化学物質の室内濃度測定</p> <p>    (4) ダニアレルゲン検査</p>
<p>通学路安全確保対策事業 (教育委員会管理課)</p>	<p>(執行額 3年度 2,827千円、4年度 3,572千円)</p> <p>中学校の通学路において、防犯灯の改修工事等を行い、生徒の通学時の安全確保を図った。</p> <p>防犯灯の新設・改修</p> <p>新設工事 第七中（天神町、中野目地内） 第九中（津金沢地内）</p> <p>改修工事 第四中（落合地内） 第二中（砂塚地内）</p>

## 15 スポーツ振興

事業名	事業内容とその成果
社会体育の指導育成事業 (スポーツ振興課)	<p>(執行額 3年度 2,347千円、4年度 2,767千円)</p> <p>関係機関、関係団体と連携し、体育・スポーツを通じた市民の健康・体力の維持増進を図るとともに、生涯スポーツに対する市民の意識の高揚を図り、明るく活気ある地域づくりに努めた。</p> <p>各種団体への負担金、補助金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形市スポーツ推進委員協議会負担金 (1,447千円)</li> <li>・山形市レクリエーション協会負担金 (320千円)</li> <li>・山形市スポーツ少年団運営費補助金 (1,000千円)</li> </ul>
地域スポーツの振興事業 (スポーツ振興課)	<p>(執行額 3年度 57,014千円、4年度 61,000千円)</p> <p>様々な、スポーツの機会を提供し、スポーツ参画人口の拡大に努めた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 各種スポーツ教室の開催 2教室 12回 延参加者数 431人</li> <li>2 動画配信事業 3プログラム視聴回数 286回</li> <li>3 山形市体育協会スポーツクラブの実施 25種目 会員数 390人 延参加者数 11,090人</li> <li>4 トップアスリート育成事業の実施 1教室 17回 延参加者数 51人</li> </ol>
競技スポーツの振興・強化事業 (スポーツ振興課)	<p>(執行額 3年度 10,727千円、4年度 17,364千円)</p> <p>関係機関、競技団体と連携し、競技スポーツの振興、競技力の向上に努めた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 全国大会出場選手、監督に対する奨励費の交付 491人(執行額 5,999千円)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生各種全国大会等、高等学校各種(選抜)全国大会等</li> <li>・第77回国民体育大会</li> <li>・各種全国大会等</li> <li>・国際大会、オリンピック大会</li> </ul> </li> <li>2 負担金、補助金の交付(執行額 11,291千円)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体、大会への負担金及び補助金の交付</li> <li>・主な交付先 山形市スポーツ協会、駅伝競走大会山形市実行委員会、各種スポーツ大会等</li> </ul> </li> <li>3 スポーツ優秀選手褒賞式の開催(執行額 74千円)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容 スポーツ優秀選手に対し、褒賞状を贈呈し、その功績を讃えた。</li> </ul> </li> </ol>

事業名	事業内容とその成果					
体育施設の維持管理及び整備事業 (スポーツ振興課)	(執行額 3年度 532,649千円、4年度 609,955千円)					
	市民生活に密着したスポーツ活動の場として、市民の要望に対応できるよう施設の維持管理を行った。					
	1 体育施設の利用状況					
	区分	施設名	利用者数(人)			備考
			令和4年度	令和3年度	増減	
	競技場等	あかねヶ丘陸上競技場	78,114	34,500	43,614	
		弓道場	5,592	5,355	237	
		流通センター野球場	10,662	8,081	2,581	
		流通センター庭球場	996	1,063	△ 67	
		鑄物町運動広場	7,363	3,632	3,731	
		鑄物町庭球場	574	406	168	
		西部運動広場	7,364	6,366	998	
		西部庭球場	565	486	79	
		立谷川運動広場	6,412	3,993	2,419	
		球技場	53,821	47,864	5,957	
		山形市グラウンド・ゴルフ場	11,704	12,431	△ 727	
		南石関グラウンド・ゴルフ場	1,114	1,184	△ 70	
	体育館	南部体育館	28,516	24,599	3,917	
		福祉体育館	21,428	19,285	2,143	
		江南体育館	24,964	20,194	4,770	
		蔵王体育館	3,186	2,229	957	
		沼の辺体育館	6,097	5,621	476	
	市民プール	みなみ市民プール	1,074	1,065	9	
北市民プール		384	326	58		
総合スポーツセンター		394,117	309,385	84,732	観客・見学者含む	
蔵王ジャンプ台		728	571	157		
計		664,775	508,636	156,139		
2 体育施設使用料(指定管理施設を除く)						
区分		金額				
		令和4年度	令和3年度	増減		
目的外使用		2,213千円	3,205千円	△ 992千円		
沼の辺体育館		981千円	888千円	93千円		
山形市グラウンド・ゴルフ場		1,660千円	1,709千円	△ 49千円		
南石関グラウンド・ゴルフ場		134千円	129千円	5千円		
あかねヶ丘陸上競技場		4,788千円	3,702千円	1,086千円		
計		9,776千円	9,633千円	143千円		



事業名	事業内容とその成果		
	3 体育施設維持管理費		
	業務名	金額	備考
	総合スポーツセンター等指定管理料	471,930千円	18年度より指定管理者
	蔵王体育館等指定管理料	30,620千円	18年度より指定管理者
	球技場指定管理料	11,796千円	29年度より指定管理者
	N T T山形体育館賃借料(沼の辺体育館)	28,950千円	
	計	543,296千円	
	4 体育施設整備基金積立事業		
	区 分	金 額	
	令和3年度末残高	661,550千円	
	令和4年度積立額	20千円	
	令和4年度取崩額	-千円	
	令和4年度末残高	661,570千円	

## 16 文化振興・文化財保護

事業名	事業内容とその成果
山形美術館運営費補助事業 (文化振興課)	(執行額 3年度 30,000千円、4年度 30,000千円) 多くの市民が優れた芸術に接する場としての美術館の運営を支援し、山形市の芸術文化の振興に寄与するため、公益財団法人山形美術館に対する補助を行った。
山形交響楽協会運営費補助事業 (文化振興課)	(執行額 3年度 40,000千円、4年度 40,000千円) 公益社団法人山形交響楽協会の運営の健全化と演奏活動を支援し、山形市の音楽文化の振興を図るために補助を行った。
山形市芸術文化協会運営費補助事業 (文化振興課)	(執行額 3年度 936千円、4年度 1,451千円) 本市の芸術文化の発展に寄与するため、市内の芸術文化関係団体相互の連携・協調を図る活動をしている山形市芸術文化協会に対する補助を行った。
清風荘の管理及び運営業務 (文化振興課)	(執行額 3年度 47,178千円、4年度 9,131千円) 茶道をはじめとする伝統文化の活動拠点となっている清風荘・宝紅庵(和室・茶室)の管理・運営を行った。 利用者数 9,260人 使用料 1,088,740円 市民の茶会来席者数 628人 見学者数 443人
山寺芭蕉記念館の管理及び運営業務 (文化振興課)	(執行額 3年度 63,612千円、4年度 66,392千円) 公益財団法人山形市文化振興事業団を指定管理者として管理運営を行った。 常設展示に加え、日本遺産「山寺が支えた紅花文化」に関連付けた取組として、構成文化財の一つである収蔵品の「雛人形」などを含む企画展「お雛さまの美－山形に伝わる《桃の節句の彩り》」と題した展示を行った。 その他、「江戸絵画の美－絵師から文人・俳句まで、その趣向と魅力－」や「妖怪、もののけ展－異界探訪 鬼退治伝説から呪術師まで」の展示を開催した。 普及啓発事業として全国俳句山寺大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため紙上大会として実施し、俳句文化の普及に努めた。 入館者数(展示室) 10,980人 入館料 2,772,277円 使用料 375,050円
最上義光歴史館の管理及び運営業務 (文化振興課)	(執行額 3年度 36,519千円、4年度 40,682千円) 公益財団法人山形市文化振興事業団を指定管理者として管理運営を行った。 企画展示「鐵[kurogane]の美2022」、「最上家ゆかりの古文書～山形市指定有形文化財指定記念～」などを展示事業として行った。 また、小学校への出前講座「ヨシアキ☆すく～る!？」を14校で実施した。 入館者数 19,529人 入館料 無料

事業名	事業内容とその成果
芸術文化活動の一般 振興事業 (文化振興課)	(執行額 3年度 676千円、4年度 439千円) 1 第43回山形市民文化賞 本市の文化振興を図るため、長年その道に精励し、又は伝統を継承し、その功績が顕著である方に対し、市民文化賞を贈呈した。 表彰式 令和5年2月4日(土) 受賞者 舞 踏 分 野 鈴 木 栄 美 音 楽 分 野 大 村 侑 子 (大村 怜溪) 華 道 分 野 齋 藤 久美子 (齋藤 柳星) 茶 道 分 野 秋 山 幸 子 (秋山 晋好) 2 名義後援・共催等の承認 各芸術文化団体からの名義後援・共催等の申請を受け、承認を行った。 承認件数 77件 (後援 72件、共催 5件)
鈍翁茶会開催費補助 事業 (文化振興課)	(執行額 3年度 500千円、4年度 3,942千円) 本市の茶道文化の向上・振興を図るため、鈍翁茶会実行委員会に対する補助を行った。
山形県華道文化協会 事業費補助事業 (文化振興課)	(執行額 3年度 500千円、4年度 500千円) 本市の華道文化の向上・振興を図るため、山形県華道文化協会に対する補助を行った。
市民会館の管理及び 運営業務 (文化振興課)	(執行額 3年度 138,592千円、4年度 148,988千円) 山形市民会館管理運営共同事業体を指定管理者として管理運営を行った。 1 主催事業 市民新春寄席 山形市児童劇団事業 ファンタジックコンサート 2 共催事業 地元文化団体振興事業ほか7件 3 自主事業 山形交響楽団ドリームコンサート「山響 & 木村多江アニメーションで贈る世界の名作 葉っぱのフレディ」ほか2件 4 利用者が安全・安心に利用できるよう、施設の日常・定期点検を的確に行い、必要な修繕も行う等、施設の維持管理に努めた。 5 会館利用者数 67,839人
文化財保護事務 (文化振興課)	(執行額 3年度 12,849千円、4年度 10,980千円) 1 文化財保護委員会の開催 山形市の文化財の保存及び活用等に関して審議するため、山形市文化財保護委員会を開催した。(6月・3月) 2 指定文化財の保護事業 (1) 重要文化財鳥居保存修理(再掲) 重要文化財鳥居保存修理工事の着手に向けて、保存修理工事実施設計業務委託を実施した。

事業名	事業内容とその成果
	<p>(2) 無形民俗文化財支援事業 無形民俗文化財後継者育成支援事業 指定無形民俗文化財の保存団体に対し、保存・継承を支援するため、補助を行った。 ・保存団体 8団体</p> <p>(3) 市所有史跡の環境整備 山形市が保有している国、県、市指定の史跡（山形城跡三ノ丸土塁、菅沢古墳二号墳、高原古墳、大ノ越古墳）の活用を図るため、除草等の環境整備を行った。</p> <p>(4) 特別天然記念物カモシカの保護処理 けがをしたカモシカの保護、死体処理などを実施した。 ・年間出動件数 8件</p> <p>3 埋蔵文化財の保護事業</p> <p>(1) 各種開発事業に関係し、埋蔵文化財保護を目的として遺跡の有無確認のため試掘・立会調査を実施した。 ・試掘 13箇所 ・立会調査 16箇所</p> <p>(2) 霞城公園整備事業に関係し、史跡整備のための遺構確認や埋蔵文化財の記録保存を目的として発掘調査及び整理作業を実施した。 ア 発掘調査 ・山形城跡（本丸） 1,400㎡ ・山形城跡（二ノ丸） 350㎡ イ 整理作業 ・山形城跡（本丸及び二ノ丸）</p>
郷土館運営管理業務 (文化振興課)	<p>(執行額 3年度 7,650千円、4年度 9,298千円)</p> <p>重要文化財「旧済生館本館」を適切に保存活用するための維持管理を行うとともに、関係資料の収集や企画展などを開催し、本市の歴史の理解や文化財保護に係る啓発に努めた。</p> <p>令和4年度の入館者数は32,202人で、新型コロナウイルス感染症前の平成30年度並まで回復した。(平成21年度から入館料は無料)</p> <p>入館者数 32,202人(参考 令和3年度 20,554人)</p>
郷土資料収蔵所運営管理業務 (文化振興課)	<p>(執行額 3年度 2,008千円、4年度 2,037千円)</p> <p>本市の歴史、民俗資料の収集整理を行うとともに、適切な管理運営に努めた。</p> <p>郷土資料の活用回数 9回(参考 令和3年度 6回)</p>
山形テルサの施設運営事業 (雇用創出課)	<p>(執行額 3年度 315,303千円、4年度 297,033千円)</p> <p>山形テルサは、平成26年度から指定管理者制度を導入し、令和元年度からの10年間についても継続して一般財団法人山形市都市振興公社に管理運営を委託している。各種事業等を通じて、勤労者をはじめとする市民の教養の向上及び文化交流の振興に努めている。</p>

事業名	事業内容とその成果
	<p>1 テルサ事業            自主事業として、企業や団体等をスポンサーに6事業を実施するなど、幅広い音楽事業を市民に提供した。また、青少年の音楽文化向上を目指し、出演アーティスト協力のもと、実技指導などの交流事業を4事業実施し、好評を博している。</p> <p>2 貸館事業・利用状況            ホール、会議室等の貸出を行い、コンサートや講演会、研修、会議等の場として団体・企業から利用された。            利用者数 10,052人            (参考：3年度 101,695人)</p> <p>3 テルサ入居団体駐車料金支援            山形県総合文化芸術館の着工に伴い、施設隣接地にある「花笠パーキング」の無料措置が終了したため、代替駐車場として提示した「山形駅東口交通センター」利用料金についてレストラン利用者の駐車料金の支援を実施するもの。            無料とする時間は、利用時間と駐車場までの時間を勘案し、最長で2時間までとした。</p> <p>令和4年度実績            レストラン利用分 1台 300円</p>



## 18 その他行政事務

事業名	事業内容とその成果												
<p>人事給与システム構築運用事業 (職員課)</p>	<p>(執行額 3年度 42,204千円、4年度 42,204千円)            ※平成29年度予算で200,000千円(税別)を限度額とする債務負担行為(期間：平成29～令和5年度)を設定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容               <p>平成29年度から構築を開始した新システムは、旧システムからのデータ移行及びサーバー等のインフラ整備や運用テスト等を行い、平成31年から本格稼働し、人事管理や給与支給、各種控除等事務処理における運用を開始した。</p> </li> <li>・業務委託 平成29年9月29日(契約日)～令和5年12月31日</li> <li>・運用期間 平成31年1月1日～令和5年12月31日(5年間)</li> </ul>												
<p>住民票の写し等証明書コンビニ交付事業 (市民課)</p>	<p>(執行額 3年度 7,026千円、4年度 8,925千円)            個人番号カードを利用し全国のコンビニエンスストアで住民票の写し等の証明書を取得できる「コンビニ交付」を平成28年10月3日から開始し、市民の利便性向上を図った。</p> <p>1 事業内容</p> <p>(1) しくみ</p> <p>全国のコンビニエンスストアに設置してあるマルチコピー機を利用者(証明書交付申請者)が操作し、住民票の写し等の各種証明書を取得できるサービス。令和5年3月より、市民課窓口マルチコピー機を設置した。</p> <p>(2) 対象証明書</p> <p>ア 住民票の写し            イ 印鑑登録証明書            ウ 戸籍全部・個人事項証明書            エ 戸籍の附票の写し</p> <p>(3) 利用店舗</p> <p>ア セブンイレブン            イ ローソン            ウ ファミリーマート            エ イオン東北</p> <p>(4) 利用時間</p> <p>6時30分から23時まで            ※年末年始(12月29日から1月3日まで)及びシステムメンテナンス日は            休止            ※戸籍関係は平日8時30分から17時まで</p> <p>2 利用状況</p> <p>令和4年度の利用状況は以下のとおり。</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 住民票の写し</td> <td>17,549通</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 印鑑登録証明書</td> <td>11,679通</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 戸籍全部・個人事項証明書</td> <td>2,739通</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 戸籍の附票の写し</td> <td>302通</td> <td>合計 32,269通</td> </tr> </table>	(1) 住民票の写し	17,549通		(2) 印鑑登録証明書	11,679通		(3) 戸籍全部・個人事項証明書	2,739通		(4) 戸籍の附票の写し	302通	合計 32,269通
(1) 住民票の写し	17,549通												
(2) 印鑑登録証明書	11,679通												
(3) 戸籍全部・個人事項証明書	2,739通												
(4) 戸籍の附票の写し	302通	合計 32,269通											

事業名	事業内容とその成果
第三期新情報システム（基幹システム）構築運用事業 （情報企画課）	<p>（執行額 3年度 353,000千円、4年度 344,288千円）</p> <p>1 事業内容</p> <p>平成26年1月から稼働していた第二期新情報システム（基幹システム）が平成30年12月末で契約期間満了のため、平成29年9月から平成30年12月まで第三期基幹システムの構築を行い、平成31年1月から5年間の運用を開始した。</p> <p>(1) 第三期システム整備の概要</p> <p>ア 第二期基幹システムは設定したSLA（サービス目標基準）を達成するなど、非常に安定性が高いことなどから、効率的な事務処理が可能であるとの判断により、同システムを第三期も継続して使用した。</p> <p>イ 第二期基幹システムの継続使用にあたっては、ソフトウェア等に関する著作権が前契約事業者のSI事業者に帰属するため、システムの構築・運用・保守も引き続き前契約事業者と令和5年（2023年）12月末までの業務委託契約を締結した。</p> <p>2 経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年7月 山形市電子情報処理推進委員会において第三期基幹システム構築の基本方針決定</li> <li>・平成29年9月 業務委託契約締結</li> <li>・平成29年9月～平成30年12月 システム構築</li> <li>・平成31年1月4日 第三期新情報システム稼働開始</li> </ul>
基幹システムデータバックアップ事業 （情報企画課）	<p>（執行額 3年度 185千円、4年度 185千円）</p> <p>激甚災害等により消失が懸念される山形市の重要な電子情報を、遠隔地のデータセンター等にオンライン及びオフラインで保管することにより、被災時の速やかな業務復旧を可能とするバックアップシステムを構築し、管理運用した。</p>
個人番号制度に伴うシステム改修事業 （情報企画課）	<p>（執行額 3年度 8,030千円、4年度 8,800千円）</p> <p>個人番号制度の導入に伴い、平成29年7月から情報提供ネットワークシステムを介して国や自治体間の特定個人情報の情報連携が行われることとなった。</p> <p>情報提供ネットワークを使用して、「番号法」に規定する情報提供の求め（照会）に応じた情報提供を行う際のデータ形式や通信形式等を規定した総務省の「データ標準レイアウト」に基づき、システムの年次改版を行った。</p>
情報セキュリティ対策強化事業 （情報企画課）	<p>（執行額 3年度 44,031千円、4年度 22,610千円）</p> <p>インターネット等を悪用した外部からの攻撃が複雑・巧妙化していることから、マイナンバー等重要な情報の漏えい防止や情報システムの安全性を確保するため、総務大臣通知に基づき、より強固な情報セキュリティ対策を講じ、運用を行った。</p> <p>1 基幹系及びマイナンバー利用システムで導入した二要素認証システムの運用を行った。</p> <p>2 内部事務用ネットワークとインターネットを分割管理するインターネット接続用ネットワーク管理システムの運用を行った。</p> <p>3 山形県・市町村情報セキュリティクラウドを活用し、その負担金を支出した。</p>



事業名	事業内容とその成果										
市営住宅浴室改修事業 (管理住宅課)	(執行額 3年度 426千円、4年度 1,478千円) 風呂釜未設置住宅に浴槽及び風呂釜を計画的に設置していき、入居者の初期費用負担軽減と居住性向上を図った。 ・設置戸数 5戸										
市議会インターネット中継配信事業 (議会事務局)	(執行額 3年度 2,342千円、4年度 2,342千円) パソコンへの配信に加えて、スマートフォンやタブレットへの配信を行うことで、視聴機会を拡充した。 ・年間アクセス数 令和3年度 7,344件 令和4年度 6,506件										
山形広域炊飯施設共同運営事業 (学校給食センター)	(執行額 3年度 -千円、4年度 8,253千円) 米の消費拡大、地産地消、地場産業の持続・育成を図るため、学校給食のみならず、福祉施設等へ米飯を提供する山形広域炊飯施設の建設及び運営を、山形連携中枢都市圏連携事業として8市町(山形市・寒河江市・上山市・村山市・山辺町・中山町・河北町・大石田町)が共同で事業を進め、令和4年4月より供用を開始した。  令和4年度米飯提供食数 <table border="1" data-bbox="448 1016 930 1232"> <thead> <tr> <th>提供先</th> <th>提供食数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山形市</td> <td>2,586,851食</td> </tr> <tr> <td>7市町</td> <td>1,423,063食</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>904,066食</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,913,980食</td> </tr> </tbody> </table>	提供先	提供食数	山形市	2,586,851食	7市町	1,423,063食	その他	904,066食	計	4,913,980食
提供先	提供食数										
山形市	2,586,851食										
7市町	1,423,063食										
その他	904,066食										
計	4,913,980食										



## 第二 税財政の施策とその状況



## 第二 歳入歳出の状況と主な財政指数の動向

本市の普通会計における歳入歳出については、歳入が前年度と比べ約34億3千万円減の1,200億4,099万円となり、歳出は約20億8千万円減の1,163億9,730万円となりました。

歳入面では市税は、全体で8億9,021万4千円（2.5%）の増となりました。市税のうち、法人市民税は原材料費の高騰等による企業業績への影響等により、4億2,489万9千円（13.3%）の減となりましたが、固定資産税は、中小事業者等に対する事業用家屋及び償却資産の特例措置の終了及び家屋の新・増築により、9億3,034万7千円（6.5%）の増となりました。

各種交付金のうち地方消費税交付金は、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ消費の回復や物価上昇の影響により、2億6,578万3千円（4.2%）の増となりました。地方特例交付金については、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金が6億5,724万4千円の皆減となったこと等により、全体で6億2,388万7千円（68.1%）の減となりました。また、地方交付税については、普通交付税が令和3年度に創設された臨時財政対策債償還基金費の皆減等により9億6,079万2千円（8.6%）の減となった一方、特別交付税が原油価格高騰対策に要する経費の増等により931万円（0.7%）の増となったことから、全体で9億5,148万2千円（7.6%）の減となりました。

国庫支出金については、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金の減等により、22億694万4千円（8.1%）の減、県支出金については新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業費補助金の皆減等により8億7,606万円（9.8%）の減となりました。

地方債については、南沼原小学校新校舎の整備等により小学校校舎改築事業債が増となりましたが、臨時財政対策債や創造都市拠点施設整備事業債の減、山形広域炊飯施設整備事業債の皆減等により、全体で21億8,780万円（18.1%）の減となりました。

これら普通会計の歳入は国庫支出金をはじめとした依存財源の減が大きかったため、歳入に占める自主財源の割合は前年度と比べ3.9ポイント上昇し47.5%となりました。

歳出面では、新型コロナウイルス感染症対策やアフターコロナ時代における地方創生の推進に向けた事業の充実に努めながら、第6次行財政改革プランに基づき人材や財源などの限られた資源を有効活用し、山形市発展計画2025の推進に向け重点政策に係る事業に取り組んだ結果、普通会計の歳出合計は前年度と比べ、20億8,032万9千円（1.8%）の減となりました。

内訳は、総務費が山形広域炊飯施設建設事業費の皆減等により6億6,770万6千円（4.8%）の減、民生費が子育て世帯臨時特別給付金給付事業費の減等により19億9,650万8千円（4.7%）の減、商工費が感染症拡大防止協力金の皆減等により23億6,935万4千円（24.6%）の減、土木費が街路事業費や道路除排雪事業費の減等により11億4,884万円1千円（8.3%）の減、教育費が南沼原小学校校舎等改築事業費の増等により32億4,548万7千円（24.8%）の増となっています。

歳出の性質別でみると、扶助費は子育て世帯臨時特別給付金給付事業費（33億8,588万円）の減等により31億9,200万2千円（11.3%）の減、普通建設事業費のうち補助事業費は、南沼原小学校改築事業費（25億8,106万8千円）の増等により13億8,903万5千円（18.3%）の増、単独事業費は、商業高等学校校舎等改築事業費（6億77万2千円）の増等により6億312万7千円（10.3%）の増、補助費等は感染症拡大防止協力金（18億3,870万円）の皆減等により17億5,066万2千円（11.7%）の減となっています。

この結果、令和4年度の実質収支は25億3,818万9千円となり、翌年度に繰り越します。また、財政の健全化に関する法律に基づく4指標については、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、前年度に引き続き、実質収支が黒字で資金不足も生じていないため、該当ありません（実質赤字比率-%、連結実質赤字比率-%）。実質公債費比率は7.6%（前年度7.4%）、将来負担比率は97.0%（前年度99.5%）であり、それぞれ健全化基準を下回り、健全性が確保されています。

# 1 普通会計歳入歳出決算状況及び指数等調

(単位：千円、%)

年 度 区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
歳入総額 A	98,047,993	99,509,148	101,031,577	131,820,263	123,467,444	120,040,990
歳出総額 B	95,811,437	97,391,917	98,187,145	128,038,200	118,477,629	116,397,300
歳入歳出差引額 A - B = C	2,236,556	2,117,231	2,844,432	3,782,063	4,989,815	3,643,690
翌年度へ繰り越す べき財源 D	522,542	609,144	844,115	1,107,953	1,236,761	1,105,501
実質収支 C - D = E	1,714,014	1,508,087	2,000,317	2,674,110	3,753,054	2,538,189
単年度収支 F	51,568	△ 205,927	492,230	673,793	1,078,944	△ 1,214,865
積立金 G※1	2,092,799	3,299,016	1,566,546	1,008,019	1,326,858	1,856,270
繰上償還金 H	0	0	0	0	0	0
積立金取崩し額 I※1	1,488,615	1,276,225	1,566,750	969,565	582,630	1,726,874
実質単年度収支 F + G + H - I = J	655,752	1,816,864	492,026	712,247	1,823,172	△ 1,085,469
基準財政需要額	38,890,049	38,468,658	39,510,882	40,853,374	41,829,736	42,785,159
基準財政収入額	30,157,666	30,495,698	30,354,728	31,789,077	30,663,248	32,545,077
標準財政規模	51,591,927	51,633,605	51,968,178	53,124,845	55,238,467	53,644,763
財政力指数 (3ヶ年平均)	0.77	0.78	0.78	0.78	0.76	0.76
実質収支比率	3.3	2.9	3.8	5.0	6.8	4.7
起債制限比率 (3ヶ年平均)	10.0	9.7	9.4	8.6	8.2	8.3
経常収支比率※2	92.4 (100.0)	91.5 (99.2)	91.6 (98.6)	89.3 (95.7)	83.7 (91.7)	90.8 (94.3)
積立金現在高	3,658,737	6,148,436	5,772,009	6,790,369	9,322,074	9,717,077
地方債現在高	100,487,766	101,940,918	102,671,129	103,802,151	107,955,199	109,903,007

※1 積立金及び積立金取崩し額は、財政調整基金における額

※2 経常収支比率の( )書きは、経常一般財源に減収補てん債及び臨時財政対策債を含めないで算出した値

## 健全化判断比率

(単位：%)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	早期健全化基準
					財政再生基準
実質赤字比率	-	-	-	-	11.25
	(△ 3.84)	(△ 5.03)	(△ 6.79)	(△ 4.73)	20.00
連結実質赤字比率	-	-	-	-	16.25
	(△ 25.76)	(△ 28.91)	(△ 32.69)	(△ 33.35)	30.00
実質公債費比率	7.9	7.6	7.4	7.6	25.0
					35.0
将来負担比率	88.0	86.4	99.5	97.0	350.0

実質赤字比率及び連結実質赤字比率の「-」は、実質収支及び連結実質収支が黒字のため該当なしを表している。  
 なお、( ) 内の負表示の値は黒字における比率で参考値。

## 2 普通会計科目別歳入内訳

区分	科目	平成30年度			令和元年度		
		決算額	構成比	対前年度比	決算額	構成比	対前年度比
自主財源	市税	36,005,935	36.2	100.4	36,414,112	36.0	101.1
	(1) 市民税	16,867,445	17.0	100.4	17,041,935	16.9	101.0
	(2) 固定資産税	14,562,185	14.6	100.5	14,738,270	14.6	101.2
	(3) その他	4,576,305	4.6	100.0	4,633,907	4.5	101.3
	分担金及び負担金	1,276,972	1.3	92.9	1,065,367	1.1	83.4
	使用料及び手数料	1,566,422	1.6	99.1	1,574,737	1.6	100.5
	財産収入	2,427,354	2.4	573.9	379,957	0.4	15.7
	寄附金	1,975,390	2.0	105.3	3,281,786	3.2	166.1
	繰入金	1,955,730	2.0	49.0	2,443,528	2.4	124.9
	繰越金	2,236,556	2.2	111.6	2,117,231	2.1	94.7
	諸収入	6,966,455	7.0	101.2	7,281,971	7.2	104.5
	計	54,410,814	54.7	100.7	54,558,689	54.0	100.3
依存財源	地方譲与税	621,827	0.6	101.0	632,781	0.6	101.8
	利子割交付金	64,046	0.1	85.0	32,682	0.0	51.0
	配当割交付金	77,139	0.1	78.1	91,976	0.1	119.2
	株式等譲渡所得割交付金	68,730	0.1	68.2	51,089	0.1	74.3
	地方消費税交付金	5,106,558	5.1	107.9	4,795,062	4.7	93.9
	ゴルフ場利用税交付金	2,629	0.0	97.8	2,626	0.0	99.9
	自動車取得税交付金	174,019	0.2	99.7	87,643	0.1	50.4
	環境性能割交付金	0	0	-	22,042	0.0	皆増
	法人事業税交付金	0	0	-	0	0	-
	地方特例交付金	190,575	0.2	115.3	519,204	0.5	272.4
	地方交付税	9,268,878	9.3	94.4	9,998,056	9.9	107.9
	交通安全対策特別交付金	53,355	0.1	93.1	50,155	0.1	94.0
	国庫支出金	13,057,599	13.1	101.5	14,324,980	14.2	109.7
	県支出金	6,513,079	6.5	102.0	6,758,792	6.7	103.8
	市債	9,899,900	9.9	110.8	9,105,800	9.0	92.0
計	45,098,334	45.3	102.4	46,472,888	46.0	103.0	
合計	99,509,148	100.0	101.5	101,031,577	100.0	101.5	



(単位：千円、%)

令和2年度			令和3年度			令和4年度		
決算額	構成比	対前年度比	決算額	構成比	対前年度比	決算額	構成比	対前年度比
35,882,170	27.2	98.5	35,614,552	28.8	99.3	36,504,766	30.4	102.5
16,432,868	12.4	96.4	16,721,198	13.5	101.8	16,385,243	13.7	98.0
14,845,317	11.3	100.7	14,246,093	11.5	96.0	15,176,440	12.6	106.5
4,603,985	3.5	99.4	4,647,261	3.8	100.9	4,943,083	4.1	106.4
890,512	0.7	83.6	893,395	0.7	100.3	918,641	0.8	102.8
1,498,103	1.1	95.1	1,477,354	1.2	98.6	1,462,569	1.2	99.0
158,604	0.1	41.7	214,198	0.2	135.1	188,531	0.2	88.0
3,728,675	2.8	113.6	3,893,253	3.1	104.4	4,387,042	3.6	112.7
1,397,758	1.1	57.2	1,432,971	1.2	102.5	2,893,964	2.4	202.0
2,844,432	2.2	134.3	3,782,063	3.1	133.0	4,989,815	4.1	131.9
7,196,575	5.5	98.8	6,540,505	5.3	90.9	5,730,495	4.8	87.6
53,596,829	40.7	98.2	53,848,291	43.6	100.5	57,075,823	47.5	106.0
643,262	0.5	101.7	653,597	0.5	101.6	655,398	0.6	100.3
32,828	0.0	100.4	24,276	0.0	73.9	12,348	0.0	50.9
76,206	0.1	82.9	118,321	0.1	155.3	107,363	0.1	90.7
112,834	0.1	220.9	154,127	0.1	136.6	75,454	0.1	49.0
5,800,729	4.4	121.0	6,306,106	5.1	108.7	6,571,889	5.5	104.2
2,199	0.0	83.7	2,723	0.0	123.8	2,358	0.0	86.6
-	0	皆減	-	0	-	933	0.0	皆増
45,236	0.0	205.2	46,185	0.0	102.1	55,123	0.1	119.4
280,540	0.2	皆増	496,944	0.4	177.1	519,954	0.4	104.6
264,874	0.2	51.0	915,609	0.8	345.7	291,722	0.2	31.9
10,124,974	7.7	101.3	12,438,435	10.1	122.8	11,486,953	9.6	92.4
53,261	0.0	106.2	49,976	0.0	93.8	43,622	0.0	87.3
43,841,311	33.3	306.0	27,386,300	22.2	62.5	25,179,356	21.0	91.9
7,824,080	5.9	115.8	8,958,954	7.3	114.5	8,082,894	6.7	90.2
9,121,100	6.9	100.2	12,067,600	9.8	132.3	9,879,800	8.2	81.9
78,223,434	59.3	168.3	69,619,153	56.4	89.0	62,965,167	52.5	90.4
131,820,263	100.0	130.5	123,467,444	100.0	93.7	120,040,990	100.0	97.2

### 3 普通会計性質別歳出内訳

区 分		平成 30 年 度			令和 元 年 度		
		決 算 額	構 成 比	対 前 年 度 比	決 算 額	構 成 比	対 前 年 度 比
消費的経費	人 件 費	13,660,993	14.0	100.8	14,459,124	14.7	105.8
	物 件 費	13,839,251	14.2	100.6	15,069,130	15.3	108.9
	維持補修費	1,097,784	1.1	68.9	932,364	1.0	84.9
	扶 助 費	20,771,769	21.3	99.2	21,859,340	22.3	105.2
	補 助 費 等	10,215,676	10.5	99.6	10,391,635	10.6	101.7
	計	59,585,473	61.1	99.1	62,711,593	63.9	105.2
投資的経費	普通建設事業費	11,088,736	11.4	104.7	10,762,077	11.0	97.1
	(1) 補助事業費	4,622,798	4.7	128.5	4,991,451	5.1	108.0
	(2) 単独事業費	6,308,359	6.5	92.5	5,644,008	5.8	89.5
	(3) 県営事業負担金	157,579	0.2	191.7	126,618	0.1	80.4
	(4) 同級他団体施行事業負担金	0	0	皆減	0	0	-
	(5) 受託事業費	0	0	-	0	0	-
	災害復旧事業費	787	0.0	7.7	14,698	0.0	1,867.6
	(1) 補助事業費	0	0	-	0	0	-
	(2) 単独事業費	787	0.0	7.7	14,698	0.0	1,867.6
	失業対策事業費	0	0	-	0	0	-
	(1) 補助事業費	0	0	-	0	0	-
	(2) 単独事業費	0	0	-	0	0	-
	計	11,089,523	11.4	104.6	10,776,775	11.0	97.2
	その他の経費	公 債 費	9,205,641	9.5	94.8	9,049,491	9.2
積 立 金		4,106,289	4.2	175.6	1,748,969	1.8	42.6
投資及び出資金		18,956	0.0	100.1	18,937	0.0	99.9
貸 付 金		5,314,120	5.5	104.8	5,665,888	5.8	106.6
繰 出 金		8,071,915	8.3	101.3	8,215,492	8.3	101.8
計		26,716,921	27.5	106.4	24,698,777	25.1	92.4
合 計		97,391,917	100.0	101.6	98,187,145	100.0	100.8

(単位：千円、%)

令和2年度			令和3年度			令和4年度		
決算額	構成比	対前年度比	決算額	構成比	対前年度比	決算額	構成比	対前年度比
15,245,577	11.9	105.4	15,692,959	13.2	102.9	15,952,193	13.7	101.7
15,571,496	12.2	103.3	18,496,809	15.6	118.8	21,392,034	18.4	115.7
1,635,493	1.3	175.4	2,056,914	1.7	125.8	1,330,809	1.1	64.7
22,815,163	17.8	104.4	28,273,188	23.9	123.9	25,081,186	21.6	88.7
37,156,506	29.0	357.6	14,938,782	12.6	40.2	13,188,120	11.3	88.3
92,424,235	72.2	147.4	79,458,652	67.0	86.0	76,944,342	66.1	96.8
10,521,313	8.2	97.8	13,644,041	11.5	129.7	15,599,868	13.4	114.3
5,249,451	4.1	105.2	7,574,370	6.4	144.3	8,963,405	7.7	118.3
5,100,264	4.0	90.4	5,846,367	4.9	114.6	6,449,494	5.5	110.3
171,598	0.1	135.5	223,304	0.2	130.1	106,290	0.1	47.6
0	0	-	0	0	-	0	0	-
0	0	-	0	0	-	80,679	0.1	皆増
349,265	0.3	2,376.3	188,209	0.2	53.9	38,047	0.0	20.2
126,101	0.1	皆増	136,965	0.1	108.6	28,524	0.0	20.8
223,164	0.2	1,518.3	51,244	0.1	23.0	9,523	0.0	18.6
0	0	-	0	0	-	0	0	-
0	0	-	0	0	-	0	0	-
0	0	-	0	0	-	0	0	-
10,870,578	8.5	100.9	13,832,250	11.7	127.2	15,637,915	13.4	113.1
8,578,795	6.7	94.8	8,415,766	7.1	98.1	8,403,376	7.2	99.9
2,252,998	1.8	128.8	3,707,519	3.1	164.6	2,996,931	2.6	80.8
0	0	皆減	0	0	-	0	0	-
5,385,748	4.2	95.1	4,680,389	4.0	86.9	3,818,919	3.3	81.6
8,525,846	6.6	103.8	8,383,053	7.1	98.3	8,595,817	7.4	102.5
24,743,387	19.3	100.2	25,186,727	21.3	101.8	23,815,043	20.5	94.6
128,038,200	100.0	130.4	118,477,629	100.0	92.5	116,397,300	100.0	98.2

#### 4 会計別歳入歳出決算状況

会 計 名		平成 30 年度
一 般 会 計	歳 入 歳 出 予 算 額	104,020,491
	歳 入 決 算 額	99,558,593
	歳 出 決 算 額	97,441,467
	翌年度へ繰り越すべき財源	609,144
	実 質 収 支 額	1,507,982
国民健康保険事業会計	歳 入 歳 出 予 算 額	23,497,466
	歳 入 決 算 額	23,393,553
	歳 出 決 算 額	23,107,268
	翌年度へ繰り越すべき財源	0
	実 質 収 支 額	286,285
後期高齢者医療事業会計	歳 入 歳 出 予 算 額	3,225,068
	歳 入 決 算 額	3,230,470
	歳 出 決 算 額	3,209,889
	翌年度へ繰り越すべき財源	0
	実 質 収 支 額	20,581
介護保険事業会計	歳 入 歳 出 予 算 額	22,225,955
	歳 入 決 算 額	22,276,188
	歳 出 決 算 額	21,919,155
	翌年度へ繰り越すべき財源	0
	実 質 収 支 額	357,033
母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計	歳 入 歳 出 予 算 額	0
	歳 入 決 算 額	0
	歳 出 決 算 額	0
	翌年度へ繰り越すべき財源	0
	実 質 収 支 額	0
区画整理事業会計	歳 入 歳 出 予 算 額	961,972
	歳 入 決 算 額	961,973
	歳 出 決 算 額	961,868
	翌年度へ繰り越すべき財源	0
	実 質 収 支 額	105
財産区会計	歳 入 歳 出 予 算 額	7,029
	歳 入 決 算 額	7,221
	歳 出 決 算 額	6,991
	翌年度へ繰り越すべき財源	0
	実 質 収 支 額	230

(単位：千円)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
105,244,653	140,091,028	130,944,509	124,452,854
101,050,311	131,822,766	123,458,487	120,022,295
98,223,541	128,078,179	118,524,927	116,452,161
844,115	1,107,953	1,236,761	1,105,501
1,982,655	2,636,634	3,696,799	2,464,633
23,192,571	22,988,453	23,217,624	22,894,715
23,062,029	22,343,008	23,490,935	22,415,413
22,803,883	21,721,259	22,833,077	22,178,714
0	0	0	0
258,146	621,749	657,858	236,699
3,274,694	3,556,074	3,539,598	3,698,030
3,277,423	3,533,732	3,550,577	3,724,259
3,255,645	3,514,476	3,475,916	3,646,307
0	0	0	0
21,778	19,256	74,661	77,952
22,938,621	23,326,627	23,913,410	23,456,302
22,911,030	23,326,121	23,658,556	23,414,774
22,510,394	22,935,676	23,042,820	22,874,175
0	0	0	0
400,636	390,445	615,736	540,599
25,931	46,688	67,438	83,213
36,595	52,955	67,711	83,142
19,038	15,552	11,633	9,793
0	0	0	0
17,557	37,403	56,078	73,349
763,120	567,447	281,064	156,711
763,121	567,448	281,136	156,814
763,016	567,375	280,960	156,607
0	0	0	0
105	73	176	207
7,925	4,804	10,317	6,524
7,583	4,021	8,864	8,366
6,864	3,856	8,512	5,450
0	0	0	0
719	165	352	2,916

#### 4 会計別歳入歳出決算状況（つづき）

会 計 名		平成 30 年 度
駐 車 場 事 業 会 計	歳 入 歳 出 予 算 額	602,293
	歳 入 決 算 額	594,311
	歳 出 決 算 額	594,311
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0
	実 質 収 支 額	0
公 設 地 方 卸 売 市 場 事 業 会 計	歳 入 歳 出 予 算 額	268,139
	歳 入 決 算 額	266,027
	歳 出 決 算 額	261,027
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0
	実 質 収 支 額	5,000
農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	歳 入 歳 出 予 算 額	221,574
	歳 入 決 算 額	221,183
	歳 出 決 算 額	219,460
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0
	実 質 収 支 額	1,723

(単位：千円)

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
582,447	460,668	433,306	427,225
569,202	456,320	429,547	436,489
569,202	451,036	429,375	420,537
0	0	0	0
0	5,284	172	15,952
303,863	271,747	275,944	277,568
298,481	248,322	252,362	257,583
289,312	242,966	245,175	254,287
0	0	0	0
9,169	5,356	7,187	3,296
235,715	243,877	217,868	230,174
223,046	241,611	216,920	229,113
220,167	237,599	216,028	228,458
0	0	0	0
2,879	4,012	892	655

## 5 会計別地方債現在高調

会 計 名	平成 30 年度末	令和元年度末
一 般 会 計	100,019,053	101,484,930
介 護 保 険 事 業 会 計	-	-
区 画 整 理 事 業 会 計	1,921,865	1,186,198
駐 車 場 事 業 会 計	43,600	53,500
公 設 地 方 卸 売 市 場 事 業 会 計	395,463	392,615
農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	1,043,196	923,154
合 計	103,423,177	104,040,397

## 6 令和4年度中会計別地方債増減高調

会 計 名	前年度末残高 A	当該年度発行額 B
一 般 会 計	107,592,407	9,879,800
介 護 保 険 事 業 会 計	-	-
区 画 整 理 事 業 会 計	362,793	-
駐 車 場 事 業 会 計	93,830	4,600
公 設 地 方 卸 売 市 場 事 業 会 計	318,182	-
農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	675,763	11,500
合 計	109,042,975	9,895,900



(単位：千円)

令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末
103,167,085	107,592,407	109,691,845
-	-	-
635,066	362,793	211,162
95,100	93,830	95,865
354,973	318,182	281,041
794,214	675,763	565,675
105,046,438	109,042,975	110,845,588

(千円未満を四捨五入しているため、合計で合わない箇所があります。)

(単位：千円、%)

当該年度元利償還額			当該年度末残高	対前年比
元金 C	利子 D	計 C + D	A + B - C = E	E / A
7,780,362	480,330	8,260,692	109,691,845	102.0
-	-	-	-	-
151,631	4,939	156,570	211,162	58.2
2,565	111	2,676	95,865	102.2
37,141	1,115	38,256	281,041	88.3
121,588	13,843	135,431	565,675	83.7
8,093,287	500,338	8,593,625	110,845,588	101.7

(千円未満を四捨五入しているため、合計で合わない箇所があります。)

## 7 市税収入状況

科 目	年 度	現 年 課 税 分					滞 納	
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率	調 定 額	収 入 済 額
市 民 税	2	16,495,720,292	16,329,108,148	387,221	168,504,471	98.99	452,666,576	103,759,465
	3	16,711,376,255	16,600,542,373	672,364	111,834,413	99.34	469,187,239	120,655,807
	4	16,422,168,252	16,311,019,122	343,764	114,779,614	99.32	422,606,104	74,223,891
固 定 資 産 税	2	14,937,935,800	14,705,482,515	6,436,434	227,084,599	98.44	595,313,497	139,833,856
	3	14,206,095,200	14,055,900,388	5,734,229	145,301,703	98.94	647,214,627	190,191,990
	4	15,215,633,300	15,057,716,517	7,203,698	151,688,661	98.96	581,340,966	118,723,645
軽 自 動 車 税	2	671,087,800	664,627,680	0	6,526,620	99.04	0	0
	3	702,205,400	695,307,590	12,900	6,924,510	99.02	6,475,020	1,960,844
	4	753,195,900	746,816,910	7,200	6,483,890	99.15	11,216,586	3,177,540
市 た ば こ 税	2	1,321,160,473	1,321,160,473	0	0	100.00	0	0
	3	1,415,554,217	1,415,554,217	0	0	100.00	0	0
	4	1,502,333,821	1,502,333,821	0	0	100.00	0	0
入 湯 税	2	27,008,250	26,817,750	0	190,500	99.29	2,103,850	0
	3	29,805,375	29,205,675	405,075	194,625	97.99	2,245,150	0
	4	42,368,400	42,232,425	0	135,975	99.68	2,132,425	83,550
都 市 計 画 税	2	2,601,567,300	2,558,426,870	1,221,266	42,095,216	98.34	117,909,963	27,599,446
	3	2,497,425,000	2,467,061,564	1,091,871	29,433,845	98.78	126,672,170	35,876,569
	4	2,654,991,600	2,623,442,072	1,391,802	30,335,100	98.81	115,513,950	23,834,599
旧 法 に よ る 軽 自 動 車 税	2	53,400	53,400	0	0	100.00	23,852,057	5,300,309
	3	0	0	0	0	—	16,262,502	2,295,285
	4	0	0	0	0	—	11,198,577	1,161,694
合 計	2	36,054,533,315	35,605,676,836	8,044,921	444,401,406	98.76	1,191,845,943	276,493,076
	3	35,562,461,447	35,263,571,807	7,916,439	293,689,096	99.16	1,268,056,708	350,980,495
	4	36,590,691,273	36,283,560,867	8,946,464	303,423,240	99.16	1,144,008,608	221,204,919
国 民 健 康 保 険 税	2	4,788,168,200	4,444,921,213	110,100	349,296,157	92.83	1,446,742,079	263,059,731
	3	4,714,204,700	4,385,314,208	23,300	334,952,892	93.02	1,364,957,315	218,021,950
	4	4,531,824,300	4,250,043,813	3,100	293,144,467	93.78	1,324,988,052	189,633,948

(単位：円、%)

繰越額			合計					備考 (還付未済金)
不納欠損額	収入未済額	収入率	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	
32,201,677	316,804,013	22.92	16,948,386,868	16,432,867,613	32,588,898	485,308,484	96.96	2,378,127
35,648,209	313,006,150	25.72	17,180,563,494	16,721,198,180	36,320,573	424,840,563	97.33	1,795,822
45,214,929	303,263,699	17.56	16,844,774,356	16,385,243,013	45,558,693	418,043,313	97.27	4,070,663
33,625,329	421,926,581	23.49	15,533,249,297	14,845,316,371	40,061,763	649,011,180	95.57	1,140,017
21,208,827	435,893,988	29.39	14,853,309,827	14,246,092,378	26,943,056	581,195,691	95.91	921,298
46,351,695	416,304,946	20.42	15,796,974,266	15,176,440,162	53,555,393	567,993,607	96.07	1,014,896
0	0	—	671,087,800	664,627,680	0	6,526,620	99.04	66,500
37,300	4,476,876	30.28	708,680,420	697,268,434	50,200	11,401,386	98.39	39,600
25,800	8,024,046	28.33	764,412,486	749,994,450	33,000	14,507,936	98.11	122,900
0	0	—	1,321,160,473	1,321,160,473	0	0	100.00	0
0	0	—	1,415,554,217	1,415,554,217	0	0	100.00	0
0	0	—	1,502,333,821	1,502,333,821	0	0	100.00	0
49,200	2,054,650	0.00	29,112,100	26,817,750	49,200	2,245,150	92.12	0
307,350	1,937,800	0.00	32,050,525	29,205,675	712,425	2,132,425	91.12	0
431,700	1,617,175	3.92	44,500,825	42,315,975	431,700	1,753,150	95.09	0
6,785,577	83,534,601	23.41	2,719,477,263	2,586,026,316	8,006,843	125,629,817	95.09	185,713
4,333,593	86,477,310	28.32	2,624,097,170	2,502,938,133	5,425,464	115,911,155	95.38	177,582
9,367,896	82,319,535	20.63	2,770,505,550	2,647,276,671	10,759,698	112,654,635	95.55	185,454
2,222,646	16,339,902	22.22	23,905,457	5,353,709	2,222,646	16,339,902	22.40	10,800
2,633,340	11,333,877	14.11	16,262,502	2,295,285	2,633,340	11,333,877	14.11	0
2,647,120	7,389,763	10.37	11,198,577	1,161,694	2,647,120	7,389,763	10.37	0
74,884,429	840,659,747	23.20	37,246,379,258	35,882,169,912	82,929,350	1,285,061,153	96.34	3,781,157
64,168,619	853,126,001	27.68	36,830,518,155	35,614,552,302	72,085,058	1,146,815,097	96.70	2,934,302
104,039,140	818,919,164	19.34	37,734,699,881	36,504,765,786	112,985,604	1,122,342,404	96.74	5,393,913
141,774,793	1,042,025,685	18.18	6,234,910,279	4,707,980,944	141,884,893	1,391,321,842	75.51	6,277,400
135,719,320	1,011,301,345	15.97	6,079,162,015	4,603,336,158	135,742,620	1,346,254,237	75.72	6,171,000
152,302,972	983,200,162	14.31	5,856,812,352	4,439,677,761	152,306,072	1,276,344,629	75.80	11,516,110

## 8 令和4年度地方交付税の状況

### (1) 総括表

(単位：千円、%)

区分	摘要	令和4年度 A	令和3年度 B	A - B C	伸率 C/B
普通 交付 税	基準財政需要額総括 (イ)	42,785,159	41,829,736	955,423	2.3
	基準財政 需要額				
	錯誤による増減額 (ロ)	△ 24,517	5,600	△ 30,117	△ 537.8
	(イ) + (ロ) (ハ)	42,760,642	41,835,336	925,306	2.2
	基準財政収入額総括 (ニ)	32,545,077	30,663,248	1,881,829	6.1
	基準財政 収入額				
	錯誤による増減額 (ホ)	6,712	2,443	4,269	174.7
	(ニ) + (ホ) (ヘ)	32,551,789	30,665,691	1,886,098	6.2
	交付基準額 (ハ) - (ヘ) (ト)	10,208,853	11,169,645	△ 960,792	△ 8.6
	調整額 (チ)	0	0	-	-
交付決定額 (ト) - (チ) (リ)	10,208,853	11,169,645	△ 960,792	△ 8.6	
特交付 別税	交付決定額 (ヌ)	1,278,100	1,268,790	9,310	0.7
合計	(リ) + (ヌ)	11,486,953	12,438,435	△ 951,482	△ 7.6

## (2) 基準財政需要額経費別内訳

(単位：千円、%)

経費の種類別		令和4年度 A	令和3年度 B	A - B C	伸率 C/B
一 個別 算定 経費 (公債費除き)	消 防 費	2,568,249	2,620,367	△ 52,118	△ 2.0
	道 路 橋 り よ う 費	1,847,694	1,984,330	△ 136,636	△ 6.9
	都 市 計 画 費	261,410	275,007	△ 13,597	△ 4.9
	公 園 費	243,831	245,759	△ 1,928	△ 0.8
	下 水 道 費	2,848,226	2,863,939	△ 15,713	△ 0.5
	そ の 他 の 土 木 費	366,959	371,284	△ 4,325	△ 1.2
	小 学 校 費	1,564,755	1,556,375	8,380	0.5
	中 学 校 費	687,258	683,862	3,396	0.5
	高 等 学 校 費	563,036	515,799	47,237	9.2
	そ の 他 の 教 育 費	1,355,912	1,402,161	△ 46,249	△ 3.3
	生 活 保 護 費	1,366,404	1,418,102	△ 51,698	△ 3.6
	社 会 福 祉 費	5,959,821	6,030,959	△ 71,138	△ 1.2
	保 健 衛 生 費	3,131,474	3,252,367	△ 120,893	△ 3.7
	高 齢 者 保 健 福 祉 費	7,739,936	7,777,741	△ 37,805	△ 0.5
	清 掃 費	1,496,452	1,544,708	△ 48,256	△ 3.1
	農 業 行 政 費	297,926	317,607	△ 19,681	△ 6.2
	林 野 水 産 行 政 費	110,214	103,458	6,756	6.5
	商 工 行 政 費	340,932	354,011	△ 13,079	△ 3.7
	徴 税 費	298,933	304,342	△ 5,409	△ 1.8
	戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	271,710	290,116	△ 18,406	△ 6.3
	地 域 振 興 費	1,438,837	1,480,197	△ 41,360	△ 2.8
	地 域 の 元 気 創 造 事 業 費	403,403	419,330	△ 15,927	△ 3.8
	人 口 減 少 等 特 別 対 策 事 業 費	471,410	488,556	△ 17,146	△ 3.5
	地 域 社 会 再 生 事 業 費	281,473	269,090	12,383	4.6
	地 域 デ ジ タ ル 社 会 推 進 費	134,917	134,626	291	0.2
	臨 時 経 済 対 策 費	410,009	320,931	89,078	27.8
臨 時 財 政 対 策 債 償 還 基 金 費	-	1,399,560	△ 1,399,560	皆減	
計	36,461,181	38,424,584	△ 1,963,403	△ 5.1	
公 債 費	災 害 復 旧 費	12,774	12,587	187	1.5
	補 正 予 算 債 償 還 費	445,994	434,877	11,117	2.6
	地 方 税 減 収 補 て ん 債 償 還 費	788	788	-	-
	財 源 対 策 債 償 還 費	135,926	141,286	△ 5,360	△ 3.8
	減 税 補 て ん 債 償 還 費	136,931	168,522	△ 31,591	△ 18.7
	臨 時 財 政 対 策 債 償 還 費	3,513,481	3,374,178	139,303	4.1
	東 日 本 大 震 災 全 国 緊 急 防 災 施 策 等 債 償 還 費	100,290	103,926	△ 3,636	△ 3.5
	国 土 強 韌 化 施 策 債 償 還 費	2,465	1,285	1,180	91.8
計	4,348,649	4,237,449	111,200	2.6	
二 包 括 算 定 経 費	人 口	3,650,483	3,921,087	△ 270,604	△ 6.9
	面 積	343,832	354,498	△ 10,666	△ 3.0
	計	3,994,315	4,275,585	△ 281,270	△ 6.6
臨 時 財 政 対 策 債 振 替 相 当 額		△ 2,018,986	△ 5,107,882	3,088,896	△ 60.5
合 計		42,785,159	41,829,736	955,423	2.3

## (3) 基準財政収入額科目別内訳

(単位：千円、%)

科 目	令和4年度 A	令和3年度 B	A - B C	伸 率 C/B
市 町 村 民 税	12,683,047	11,586,493	1,096,554	9.5
固 定 資 産 税	11,246,800	10,872,567	374,233	3.4
軽 自 動 車 税	549,090	508,687	40,403	7.9
市 町 村 た ば こ 税	1,074,820	1,049,232	25,588	2.4
利 子 割 交 付 金	6,999	16,171	△ 9,172	△ 56.7
配 当 割 交 付 金	64,426	58,640	5,786	9.9
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	104,267	80,564	23,703	29.4
法 人 事 業 税 交 付 金	394,483	282,041	112,442	39.9
地 方 消 費 税 交 付 金	5,400,070	5,232,697	167,373	3.2
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	1,920	1,632	288	17.6
環 境 性 能 割 交 付 金	46,970	34,229	12,741	37.2
地 方 揮 発 油 譲 与 税	158,304	158,301	3	0.0
自 動 車 重 量 譲 与 税	449,397	445,141	4,256	1.0
森 林 環 境 譲 与 税	42,967	33,384	9,583	28.7
市 町 村 交 付 金	54,644	56,911	△ 2,267	△ 4.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	52,425	52,569	△ 144	△ 0.3
東日本大震災に係る特例加算額	149	214	△ 65	△ 30.4
地 方 特 例 交 付 金	214,299	193,775	20,524	10.6
合 計	32,545,077	30,663,248	1,881,829	6.1

9 市民の財源別経費別負担状況（令和4年度普通会計）

歳		入		
区	分	決算額(千円)	1人当り(円)	1世帯当り(円)
自 主 財 源	市 税	36,504,766	152,532	346,053
	(1) 市 民 税	16,385,243	68,464	155,327
	(2) 固 定 資 産 税	15,176,440	63,414	143,867
	(3) そ の 他	4,943,083	20,654	46,859
	分 担 金 及 び 負 担 金	918,641	3,838	8,708
	使 用 料 及 び 手 数 料	1,462,569	6,111	13,865
	財 産 収 入	188,531	788	1,787
	寄 附 金	4,387,042	18,331	41,588
	繰 入 金	2,893,964	12,092	27,434
	繰 越 金	4,989,815	20,849	47,302
	諸 収 入	5,730,495	23,944	54,323
	計	57,075,823	238,485	541,060
	依 存 財 源	地 方 譲 与 税	655,398	2,738
利 子 割 交 付 金		12,348	52	117
配 当 割 交 付 金		107,363	449	1,018
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		75,454	315	715
地 方 消 費 税 交 付 金		6,571,889	27,460	62,299
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金		2,358	10	22
自 動 車 取 得 税 交 付 金		933	4	9
環 境 性 能 割 交 付 金		55,123	230	523
法 人 事 業 税 交 付 金		519,954	2,173	4,929
地 方 特 例 交 付 金		291,722	1,219	2,765
地 方 交 付 税		11,486,953	47,997	108,892
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		43,622	182	414
国 庫 支 出 金		25,179,356	105,209	238,692
県 支 出 金		8,082,894	33,774	76,623
市 債		9,879,800	41,282	93,657
計	62,965,167	263,094	596,888	
合 計	120,040,990	501,579	1,137,948	

歳			出		
区	分	決 算 額(千円)	1 人当り(円)	1 世帯当り(円)	
消 費 的 経 費	人 件 費	15,952,193	66,655	151,221	
	物 件 費	21,392,034	89,384	202,789	
	維 持 補 修 費	1,330,809	5,561	12,616	
	扶 助 費	25,081,186	104,799	237,761	
	補 助 費 等	13,188,120	55,105	125,019	
	計	76,944,342	321,504	729,406	
投 資 的 経 費	普 通 建 設 事 業 費	15,599,868	65,183	147,881	
	(1) 補 助 事 業 費	8,963,405	37,453	84,970	
	(2) 単 独 事 業 費	6,449,494	26,949	61,139	
	(3) 県 営 事 業 負 担 金	106,290	444	1,007	
	(4) 同 級 他 団 体 施 行 事 業 負 担 金	0	0	0	
	(5) 受 託 事 業 費	80,679	337	765	
	災 害 復 旧 事 業 費	38,047	159	361	
	(1) 補 助 事 業 費	28,524	119	271	
	(2) 単 独 事 業 費	9,523	40	90	
	失 業 対 策 事 業 費	0	0	0	
	(1) 補 助 事 業 費	0	0	0	
	(2) 単 独 事 業 費	0	0	0	
	計	15,637,915	65,342	148,242	
	そ の 他 の 経 費	公 債 費	8,403,376	35,113	79,661
積 立 金		2,996,931	12,522	28,410	
投 資 及 び 出 資 金		0	0	0	
貸 付 金		3,818,919	15,957	36,202	
繰 出 金		8,595,817	35,917	81,486	
計		23,815,043	99,509	225,759	
合 計		116,397,300	486,355	1,103,407	

令和5年3月31日現在、住民基本台帳人口

239,326人

105,489世帯



# 基金の運用状況報告書



# 第一 奨学基金

## ○奨学基金運用状況

山形市奨学金貸付条例の廃止（平成27年4月1日施行）により、現在は経過措置により、償還事務のみを継続して行っている。令和4年度の基金の状況は次の通りである。

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高			決算年度末現在高
		増	減	差引増減	
貸付金	円 19,923,500	円 0	円 6,187,000	円 △ 6,187,000	円 13,736,500
現金	8,283,500	3,447,000	4,626,500	△ 1,179,500	7,104,000
合 計	28,207,000	3,447,000	10,813,500	△ 7,366,500	20,840,500

- ・ 令和4年度償還対象者 51人
- ・ 令和4年度償還対象金額 12,083,500円
- ・ 令和4年度償還金 3,447,000円
- ・ 令和4年度不納欠損処分 2,740,000円
- 収納率（現年＋滞納繰越） 36.89（80.65+14.74）%
- ・ 令和4年度末滞納人数 24人
- 滞納金額 5,896,500円
- ・ 令和4年度末未償還金 13,736,500円
- ・ 令和2年度末までの現金を一般会計へ繰出し 4,626,500円

## 第二 用品調達基金

### ○令和4年度用品調達基金運用状況

山形市用品調達基金規則により、各課等に共通する用品の購入資金及びP P C複写機利用資金として運用したものである。

### ○用品調達基金運用状況

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高			決算年度末現在高
		増	減	差引増減	
用 品	円 718,318	円 70,090,466	円 70,052,891	円 37,575	円 755,893
現 金	7,462,229	77,586,098	77,804,220	△ 218,122	7,244,107
合 計	8,180,547	147,676,564	147,857,111	△ 180,547	8,000,000

### ○基金運用実績

1 総収入額(売上高)	77,586,098円
2 総支出額(売上原価)	70,052,891円
イ 期首在庫品棚卸高	718,318円
ロ 仕入代金	70,090,466円
ハ 期末在庫品棚卸高	755,893円
3 運用益金	7,533,207円
	(対前年比 218.13%)

内 訳

(単位：円)

項 目	数 量	令和4年度
共 同 印 刷 物	16品目	△ 246,297
指 定 用 品	227品目	29,058
浄 書 印 刷	17用紙類	1,534,885
デ ジ タ ル 複 写 機	150台	6,215,561
計		7,533,207

- ※ 運用益金は一般会計へ繰出し 7,713,754円  
(内訳：令和3年度分調整金額180,547円、令和4年度分運用益金額7,533,207円)
- ※ 回転率(総収入額÷基金額) 9.70回
- ※ 令和4年度予算額対比 157.23%

## 第三 土地開発基金

### ○令和4年度中における運用実績の概要

この基金は、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地等をあらかじめ取得し、事業を円滑かつ効率的に実施することを目的として、昭和44年10月に設けられたものである。

なお、令和4年度は、449,031千円の基金総額をもって運用した。

当年度における土地等の取得又は処分並びに基金貸付の概要は、次のとおりである。

#### 1 取 得

令和4年度の取得はなし。

#### 2 処 分

令和4年度の処分はなし。

#### 3 長期貸付

(1) 貸付先 山形市土地開発公社

①	令和3年度末貸付金額	198,290,000円
②	令和4年度中貸付金額	150,000,000円
③	令和4年度中返済金額	0円
④	令和4年度末貸付金額	348,290,000円

以上、令和4年度末の貸付金額は、348,290,000円である。

### ○令和4年度中における異動増減並びに年度末現在高

(単位：円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高			決算年度末現在高
		増	減	差引増減	
土 地	897.38㎡	0㎡	0㎡	0㎡	897.38㎡
	75,346,522	0	0	0	75,346,522
貸 付 金	198,290,000	150,000,000	0	150,000,000	348,290,000
現 金	25,394,819	150,000,000	150,000,000	0	25,394,819
未 払 金	0	0	0	0	0
合 計	299,031,341	300,000,000	150,000,000	150,000,000	449,031,341

